

令和２年度戦略的芸術文化創造推進事業「文化芸術収益力強化事業」
«博物館等における「新しい関係性の構築」による収益確保・強化事業»



**「博物館資料を活用した回想法支援デジタルコンテンツの
開発と効果検証ー多様な博物館コレクションを軸とした
高齢者ケア・学習支援による新たな関係性の構築ー」**

報告書

2021 年 3 月

目次

I	はじめに	2
	北名古屋市歴史民俗資料館「昭和日常博物館」館長 市橋芳則	
II	回想法とその効果について	4
	NPO 法人シルバー総合研究所理事長・聖路加国際大学臨床教授 遠藤英俊	
III	博物館におけるデジタルコンテンツの開発	7
	北名古屋市歴史民俗資料館「昭和日常博物館」館長 市橋芳則	
IV	博物館資料を活用したデジタルコンテンツを用いた回想法モデル事例の検証	8
	日本福祉大学健康科学部リハビリテーション学科 作業療法学専攻 助教 来島修志	
V	博物館資料を活用したデジタルコンテンツの利活用に向けた提言	121
	NPO 法人シルバー総合研究所 理事 桑野康一	
VI	博物館におけるデジタルコンテンツの有効性	123
	北名古屋市歴史民俗資料館「昭和日常博物館」 学芸員 伊藤明良	
VII	おわりに	125
	日本福祉大学健康科学部リハビリテーション学科 作業療法学専攻 助教 来島修志	
資料編		
1.	アンケート用紙 (128)	
2.	回想法実施逐語録 (142)	
3.	フォーカスグループインタビュー逐語録 (458)	
4.	写真資料 (486)	
	事業実施体制	496

I はじめに

北名古屋市歴史民俗資料館館長 市橋芳則

新型コロナウイルスという外因によってこれまでの日常が過去のものとなり、新型コロナウイルス感染症に対応した最新の「新しい生活様式」「新しい日常」「ニューノーマル」といった言葉が台頭する時代となった。コロナ禍における業種別ガイドラインにおいて「緊急事態宣言延長に伴う今後の対処方針において、感染予防策を講ずることを前提としつつも、博物館や美術館が開放（開館）する対象施設に含まれたことは、博物館の社会基盤としての重要性が認められた証」とされ、美術館、博物館は他の施設に先んじてサービスを提供することが期待された。

また、日本博物館協会は、「社会がどのような状況にあらうと、博物館には、人々が健全な日々を送るために果たせる大切な役割があります。今、博物館は、新型コロナウイルス感染拡大という世界的課題の中で、その役割を果たすためにさまざまな取組をしています。」とし、新型コロナウイルスに関する博物館の新たな取組を「おうちで・学校で博物館」と題し、ホームページで集約している。

例えば、東京国立博物館「おうちで楽しむ博物館」、国立歴史民俗博物館「どこでもれきはく」、国立民族学博物館「おうちでみおんぱく」等である。

緊急事態宣言下や新型コロナウイルス感染拡大防止策として、オンライン、リモートといったインターネットを介した遠隔サービスが博物館においても急増している。いずれにしても、新型コロナウイルス感染症が広がるなか、インターネット、デジタル化、動画配信等の技術が現在のレベルまで達していたことが救いであった。

博物館における回想法は、2002年、北名古屋市歴史民俗資料館を始めとし、今日では、博副連携のスタンダードなサービスとして、特に地域の生活資料を豊富に収蔵する歴史系博物館に定着している。

しかし、コロナ禍においては、高齢者施設の博物館利用は著しく減少しており、定着していた来館・対面によるコミュニケーションを軸とした回想法に基づくサービスの変容が求められている。

本市においても、当館が作成した「回想法キット」という実物資料を貸出しする仕組みは、接触感染等を防止するため休止状態を余儀なくされている。

このようにコロナ禍により変容を余儀なくされている博物館における回想法に関連するサービスを、来館・対面という提供スタイルを転換し、博物館外で行われる回想法への支援にも対応し、且つ感染拡大の状況に関わらず持続的に提供可能にするため、収蔵資料や展覧会をデジタルデータ化したオンラインやリモートでの活用が可能なデジタルコンテンツの開発、提供を行い、地域の介護予防や高齢者ケアの現場での

回想法支援ツールとしての有用性、有効性の検証を実施する。

また、現状では学校関係団体による博物館の利用も同様に制限され、従来型の来館を前提とした展示主体の学習支援活動についても変容が求められ、コロナ禍により加速するであろう教育現場での ICT 化の進展に対応するためにも新たな博学連携のスタイルの構築が急務となっている。

そのため、本事業では回想法を支援するデジタルコンテンツを志向しつつ、学校教育現場への学習支援ツールの提供と ICT 教育におけるデジタル教材としての活用、さらには一般利用者向けの WEB 上での公開と活用も視野に入れた汎用性の高いコンテンツ作製を目指す。

博物館が有する多彩で、個性豊かなコレクションに基づき、特徴的なデジタルコンテンツを作製し、地域の高齢者ケア・学校教育の現場に提供することで、独自のコレクションを軸とした支援と連携による新たな関係性の構築を試みるモデルケースとして本事業を位置付ける。

II 回想法とその効果について

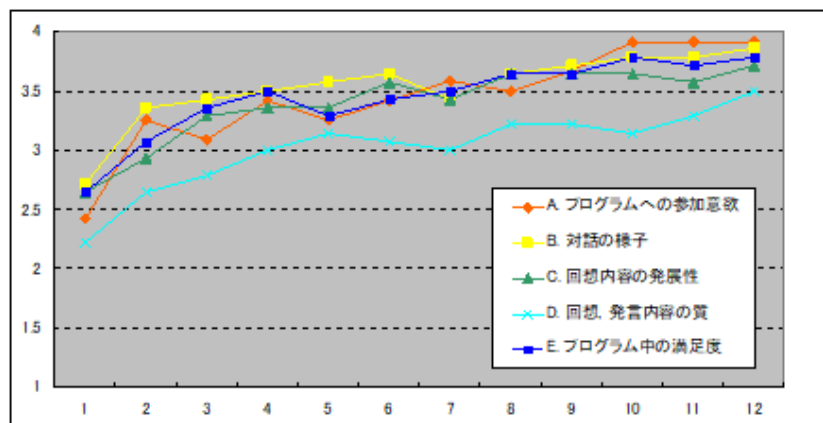
NPO 法人シルバー総合研究所理事長・聖路加国際大学臨床教授 遠藤英俊

回想法とは昔の写真や物を利用して、昔を振り返り、その内容を語りあうことで、心理的な効果や社会的な意義を高める療法である。回想法には個人回想法と集団的回想法がある。具体的な方法は様々あるが、その効果や満足度はファシリテータの技量によるところも大きい。

回想法の一般的な効果としては、認知機能への維持改善効果、心理的効果、BPSD への軽減効果の他、社会的交流、世代間交流、介護予防等への効果が期待できる。具体的には回想法に参加することで、参加することが生きがいになったり、楽しい時間を共有することから、回想法への満足度が高く、QOL のスコアが改善することが示されている。回想法のセッションを継続すると。図1はいぜんの研究開始時のデータではあるが、この図1にあるように4回目から5回目くらいで、効果が示され、実感がわくようである。すなわち対話や、言葉数の増加、回想内容の発展性、回想内容の質の向上、満足度の向上が観察されている。

図1. 回想法訓練継続記録の変化

結果① 訓練継続記録の変化



A. プログラムへの参加意欲: 1回目-6回目*, 6回目-12回目*, 1回目-12回目**

B. 対話の様子: 1回目-6回目**, 1回目-12回目**

C. 回想内容の発展性: 1回目-6回目**, 1回目-12回目**

D. 回想, 発言内容の質: 1回目-6回目*, 1回目-12回目**

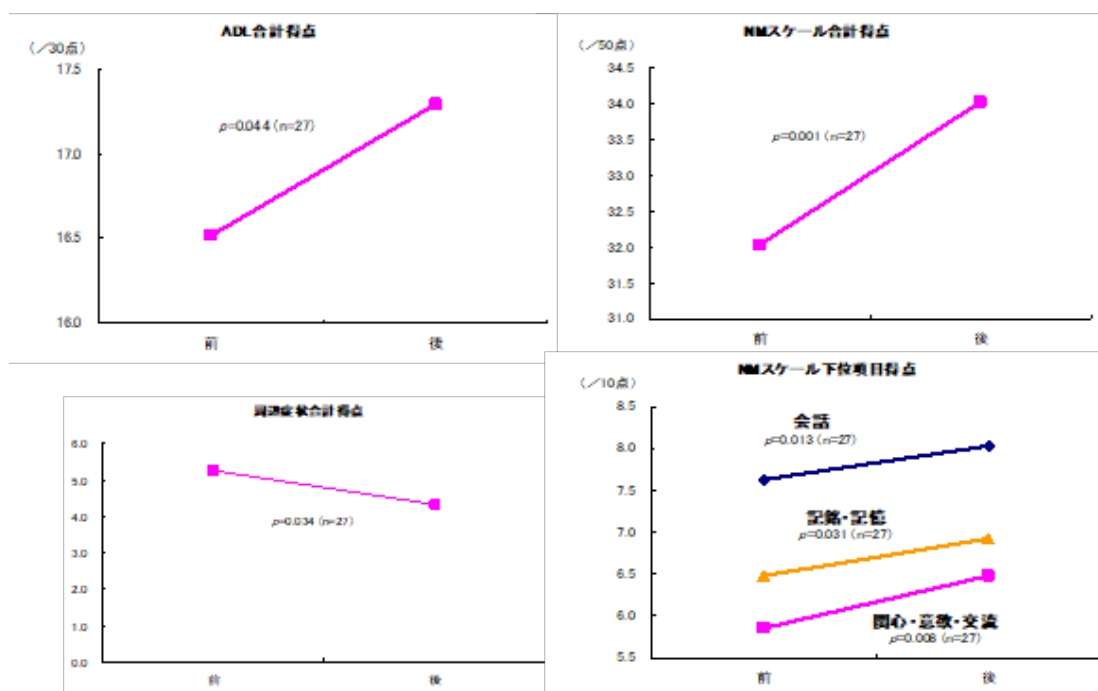
E. プログラム中の満足度: 1回目-6回目**, 1回目-12回目**

*: $p < 0.05$, **: $p < 0.01$, $n = 14$

またパソコン回想法では3か月の検証においては、図2に示すように、ADL、会話、記録、記憶、関心、意欲、交流の項目で改善がみられた。

図2 パソコン回想法の効果評価

結果② パソコン回想法の効果評価



特に認知症における効果については、認知症の人は近似記憶はなくすることが多いが、意外に昔の記憶は残っていることが多い、その記憶を会話、写真、動画、道具を利用して、掘り起こすことができる、回想法を通じて、精神的にも、心理的にも安定し、興奮や不安が軽減したりする報告も多い、つまり回想法は心理療法として、また高齢者の介護予防や、認知症予防にも効果は期待できる。研究ベースでは、積極的には前頭葉を中心とした脳血流の増加が示され、脳機能への一定の効果が期待される。また近年加齢性筋肉減少症（サルコペニア）においても一日4.8人以上の人との効果が筋肉維持に有効であるとの報告があり、コロナで閉じこもる高齢者も多い中、自宅においてもこのオンライン回想法が人と会話をする点において有効である可能性は高い。

さて本事業の効果から見てくることは、オンラインで回想法が実施できるのかということと、回想法の実施効果が得られるかという二つの課題があり、ま

た同時にオンライン回想法コンテンツの開発である。その結果オンライン回想法の実施は可能であり、さらに回想法の一定の効果は得られたということである。具体的にはファシリテータへの研修、教育は必要であり、画像の提示方法など課題はあり、カメラ、テレビ画面の配置など技術的な課題はあるが、概ね良好な結果が示されている。オンライン回想法により、眠っていた記憶を呼び起こせたとか、記憶のよみがえり、人生の振り返りが可能であったなどの応答がみられた。一方一体感がなかったとか、細かいところで、画像が十分でなかったとのことであった。

まとめとして、回想法の様々な効果があることを前提にコロナ渦においても、オンラインという新しい技術を利用し、新しい生活様式として回想法の実施、発展するであろう。本事業の意義が大きい。

参考文献

- 遠藤英俊著、いつでもどこでも回想法、ごま書房、2005、
- 遠藤英俊他、地域回想法ハンドブック、河出書房新社、2007
- 遠藤英俊著、医師がやっている認知症予防、日経 BP、2020

Ⅲ 博物館におけるデジタルコンテンツの開発

今回の事業では、オンラインで回想法を実施するに際して必要なツールとしてデジタルコンテンツの開発を行う。

デジタルコンテンツについては、対面式で行う回想法において用いられる実物資料をデジタルに置き換えるということを基本とする。

また、この事業の効果検証では、オンライン回想法を1グループに対し4回実施する計画となっており、コンテンツに関しても4回分として構成する。

北名古屋市歴史民俗資料館「昭和日常博物館」の収蔵資料、展覧会などの資料のデジタル化（写真撮影）を行い、デジタルデータ200点をテーマごとに検索、閲覧できるコンテンツを作成する。

- ・コンテンツはトップページ（1頁）、第2層（4頁）、写真200ページを予定する。
- ・デジタル化する資料は昭和日常博物館所蔵の資料とし、回想法支援ツールとしての有効性を高めるため、シルバー総合研究所と昭和日常博物館が協働して選定し、昭和日常博物館がデータ化する。
- ・コンテンツは、オンラインやリモートによる回想法での利用、学校教育現場での学習教材としての使用を主体として想定し、汎用のブラウザでの閲覧が可能な仕様とする。また、コンテンツはメディア（CD・DVD-ROMなど）に格納して提供することで、オンライン・オフラインを問わず使用・提供が可能な形式とする。

IV博物館資料を活用したデジタルコンテンツを用いた回想法モデル事例の検証

1. モデル事例の概要

5つのモデル事例（グループ）において、オンライン回想法を、5名のリーダーが5名～8名の参加者に対して4回実施した。なお、回想法の実施方法は、リーダーを対象とした事前研修によってあらかじめ統一した。下記にモデル事例の詳細と、実施スケジュールを記した。

(1) モデル事例の詳細

5つのモデル事例（グループA～E）の特徴を表1に示した。

表1 モデル事例のグループ、回想法リーダー、参加者、実施方法の特徴

	グループの特徴	回想法リーダー	参加者	実施方法
A	居宅介護支援事業所と地域の世話役高齢者	主任ケアマネジャー（回想法リーダー経験約50回）	地域の世話役高齢者（5名）	オンラインミーティング形式
B	介護予防を目的に「地域回想法」を地域で展開するNPO法人の関係者	NPO法人職員（回想法リーダー経験5回）	回想法の地域リーダー（7名）	オンラインミーティング形式
C	介護予防を目的に地域回想法を展開する「回想法センター」の関係者	NPO法人理事、大学教職員（回想法リーダー経験100回以上）	「回想法センター」の回想法スクールを終了した高齢者（7名）	オンラインミーティング形式
D	小規模多機能型居宅介護事業所のデイサービス	ケアマネジャー（回想法リーダー経験30回以上）	デイサービス利用者（認知症高齢者）（7名）	デジタルコンテンツの視聴
E	特別養護老人ホーム	業務課長（回想法リーダー経験約40回）	特別養護老人ホームの利用者（認知症高齢者）（8名）	デジタルコンテンツの視聴

グループAは、居宅介護支援事業所の主任ケアマネジャーが回想法のリーダー

ーを務め、主任ケアマネジャーが日頃からかかわっている地域の世話役高齢者（老人会会長、民生委員など）が回想法の参加者となった。参加者は回想法の体験はほぼ初めてだった。回想法の実施方法は、Zoom を使ったオンラインミーティング形式で、それぞれの参加者が、開催時間に Zoom 招待アドレスにアクセスするという方法で行った。参加者は、オンラインミーティングも初めて体験する方がほとんどだった。

グループ B は、介護予防を目的に「地域回想法」を普及推進している NPO 法人の職員がリーダーを務め、日頃は自らが回想法リーダーとして活動している方々が参加者となった。実施方法は、オンラインミーティング形式だった。これまでに回想法の経験はあったが、オンラインミーティングは初めて、という方がほとんどだった。

グループ C は、介護予防を目的に地域回想法を展開する「回想法センター」（2ヶ所）において、回想法スクールや研修を修了した方が参加者となった。リーダーは、地域回想法を普及推進する NPO 法人の理事で、大学教職員（作業療法士）が務めた。実施方法は、オンラインミーティング形式だった。半年ほど前から、当該リーダーが主催して、月 1 回ほど「オンライン回想会」が開かれており、参加者はその会に参加していた方がほとんどだった。参加者はこれまでに回想法、オンラインミーティングともに経験していた。

グループ D は、小規模多機能型居宅介護事業所のデイサービスの利用者（認知症をもつ高齢者）が回想法の参加者となった。リーダーは事業所のケアマネジャーで、日頃からデイサービスの参加者に対してグループ回想法を行っていた。実施方法は、グループ回想法を対面でおこない（マスク着用、ソーシャルディスタンスを確保するなど、新型コロナウイルスの感染拡大予防には十分に配慮した）、デジタルコンテンツを PC を使ってテレビに写し出してグループ回想法に活用するという方法で行った。

グループ E は、特別養護老人ホームの利用者（認知症を持つ高齢者）が回想法の参加者となった。リーダーは特別養護老人ホームの業務課長で、日頃から特別養護老人ホームの利用者に対してグループ回想法を行っていた。実施方法は、グループ回想法を対面でおこない、デジタルコンテンツを PC を使って液晶プロジェクターで壁に写し出して活用するという方法で行った。（新型コロナウイルスの感染拡大予防には十分に配慮した）

(2) 実施スケジュール

表2 デジタルコンテンツを利用した回想法実施スケジュール

期間	内容
2020年11月～	回想法リーダーの人選と参加者のコーディネート、インフォームドコンセント
2021年1月9日	回想法リーダーを対象とした事前オンライン研修の実施
2021年1月20日～ 2月13日	デジタルコンテンツを利用した回想法の実施（各グループ4回）
2021年2月20日	回想法リーダーを対象としたフォーカスグループ・インタビュー

2020年11月から12月にかけて、回想法リーダーの人選と、リーダーを通して参加者のコーディネートを行った。また、本事業の説明と参加への同意等のインフォームド・コンセントについて、書面等を用いて行った。

2021年1月9日に、回想法回想法リーダーを対象とした事前オンライン研修を実施した。目的は、オンライン回想法の実施方法や、回想セッションの進め方を統一することだった。内容は、「オンライン回想法の実施方法」、「使用するデジタルコンテンツの内容と使用方法」、「参加者およびリーダーに対するアンケート調査について」、「経費など事務手続きについて」等の説明で、所要時間は3時間程度だった。

2021年1月20日～2月13日の間に、回想法の実施は1時間程度、その後30分程度リーダーを中心に、今回の回想法の感想を述べ合うなどの回想法の振り返りを行った。回想法終了後、リーダーと参加者に対してアンケート調査を行った。なお、前半2回の回想法では、テーマを決めて話しをして、一通り話し終わった後にデジタルコンテンツを見てもらった。後半2回の回想法では、はじめからデジタルコンテンツを見てもらいながら回想を促すという方法で行った。

2021年2月20日には、回想法リーダーを対象としたフォーカスグループ・インタビューを行った。リーダー5名が参加した。司会は事務局が行った。質問内容は、①オンライン回想法とリアル回想法との違いについて、②博物館資料を活用したデジタルコンテンツの内容と使い勝手について、③博物館資料を活用したデジタルコンテンツの回想法支援ツールとしての有効活用について等だった。所要時間は2時間程度だった。

A) 参加対象者

今回のデジタルコンテンツを用いた回想法の試行には、地域在住の健康高齢者 20 名と、在宅サービス利用及び施設入所サービス利用の要介護高齢者 14 名に協力、参加をいただいた。全体の属性を図 1，図 3，その内、健康高齢者の属性を図 2，図 4 に示す。全体の性別と年齢は、男性 10 名 (29.4%)，女性 24 名 (70.6%)，年齢 67～95 歳までの平均 79.7 ± 8.7 歳であった。その内、健康高齢者の性別と年齢については男性 9 名 (45.0%)，女性 11 名 (55.0%)，年齢 67～82 歳までの平均 73.7 ± 4.4 歳であった。

現在している活動について尋ねたところ図 5 に示す通り、半数近くの方がボランティア活動を行っていた。ただし、*要介護高齢者については過去の経験について尋ねた。その内、健康高齢者の活動状況については、図 6 に示す通り、ボランティア活動が 84.2%，趣味活動と健康づくりのための運動が 47.4%，サロンの世話役が 42.1%，の順で活動状況の割合が高かった。

また、これまでの回想法に関する知識と経験については、図 7 に示す通り、知っておりリーダーやコリーダーを経験したことがある割合は 41.4%であり、知っており参加者として経験したことがある割合は 10.3%，知っていたがリーダーやコリーダーを経験したことはない割合が 0%，回想法ということばは聞いたことがあるが内容はよくわからない割合が 13.8%，知らなかった割合が 34.5%であった。その内、健康高齢者の回想法に関する知識と経験については、図 8 に示す通り、知っておりリーダーやコリーダーを経験したことがある割合は 66.7%であり、知っており参加者として経験したことがある割合は 5.6%，知っていたがリーダーやコリーダーを経験したことはない割合が 0%，回想法ということばは聞いたことがあるが内容はよくわからない割合が 5.6%，知らなかった割合が 22.2%であった。なお、リーダー経験回数は、図 10 に示す通り、経験のない割合が 44.4% (8 名)，5 回以上経験のある割合は 33.3% (6 名)であり、コリーダー経験回数は経験のない割合が 44.4% (8 名)，5 回以上経験のある割合は 22.2% (4 名)であった。

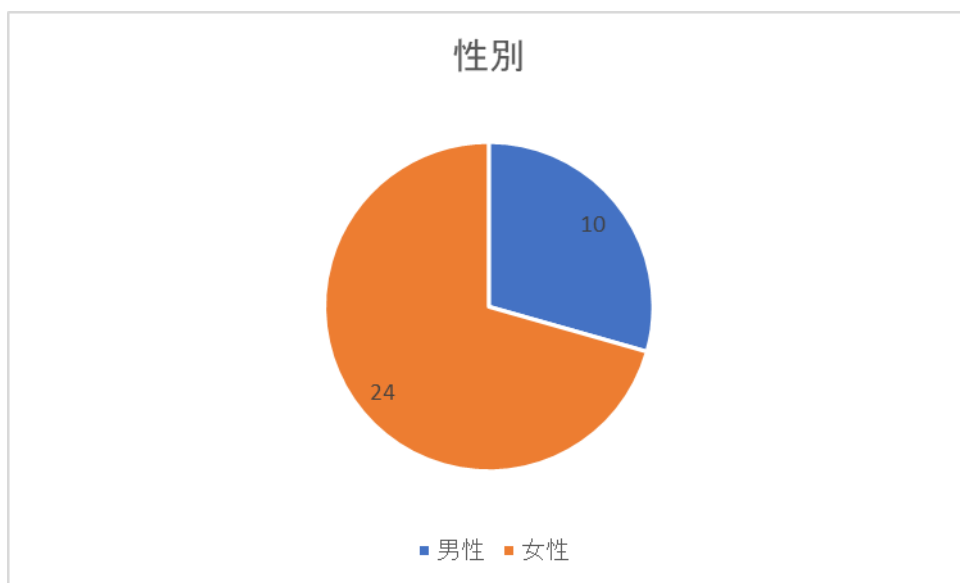


図1 参加者の属性：性別 (n=34)

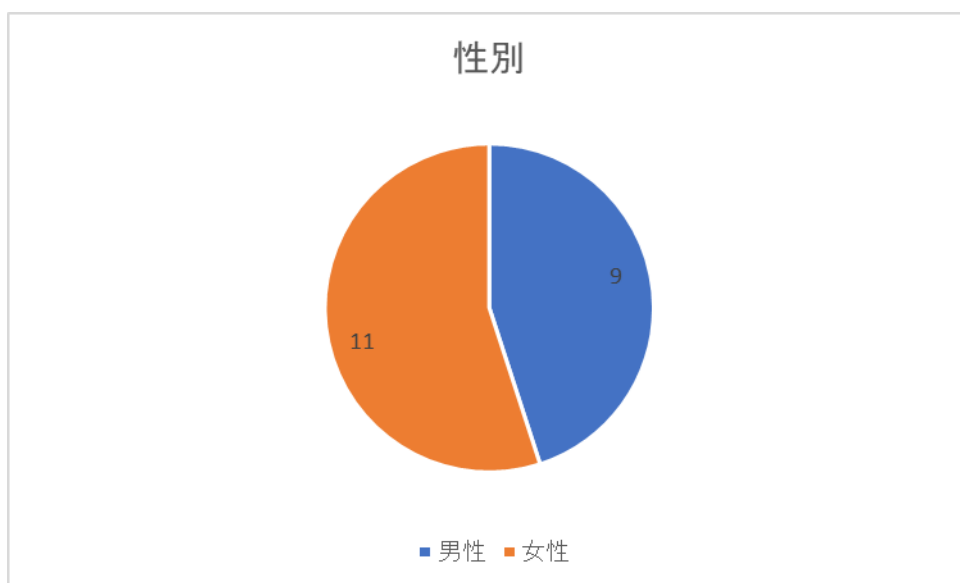


図2 参加者の内、健康高齢者の属性：性別 (n=20)

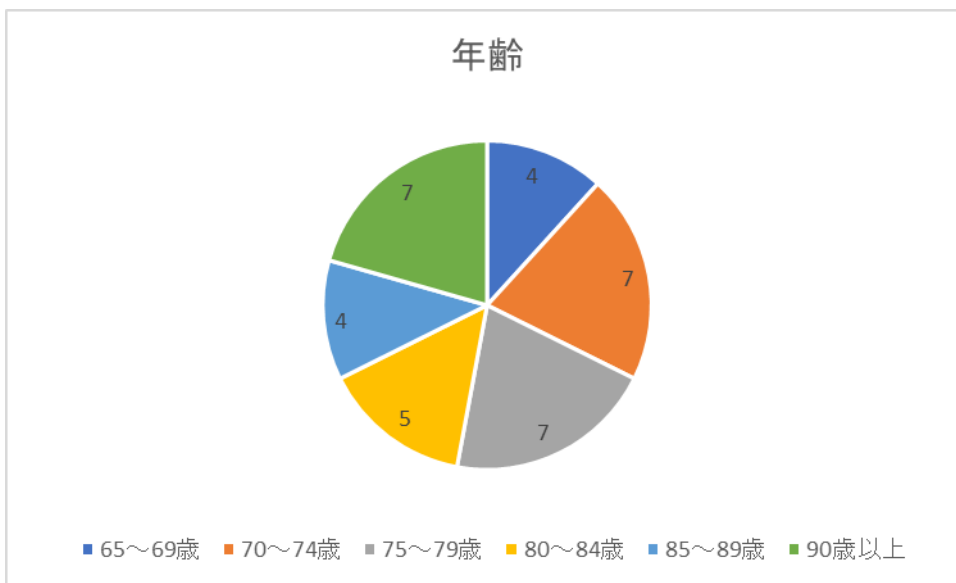


図3 参加者の属性：年齢構成（n=34）

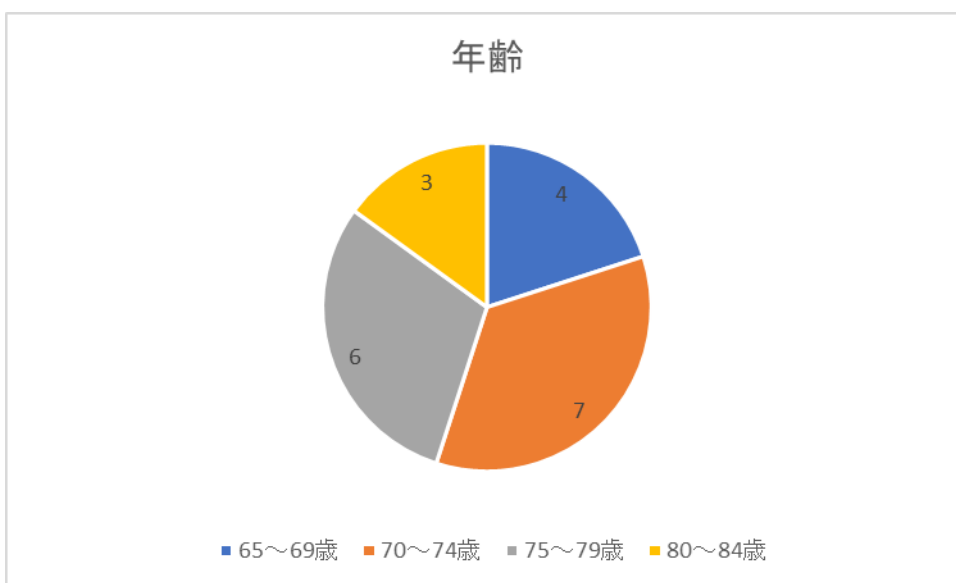


図4 参加者の内，健康高齢者の属性：年齢構成（n=20）

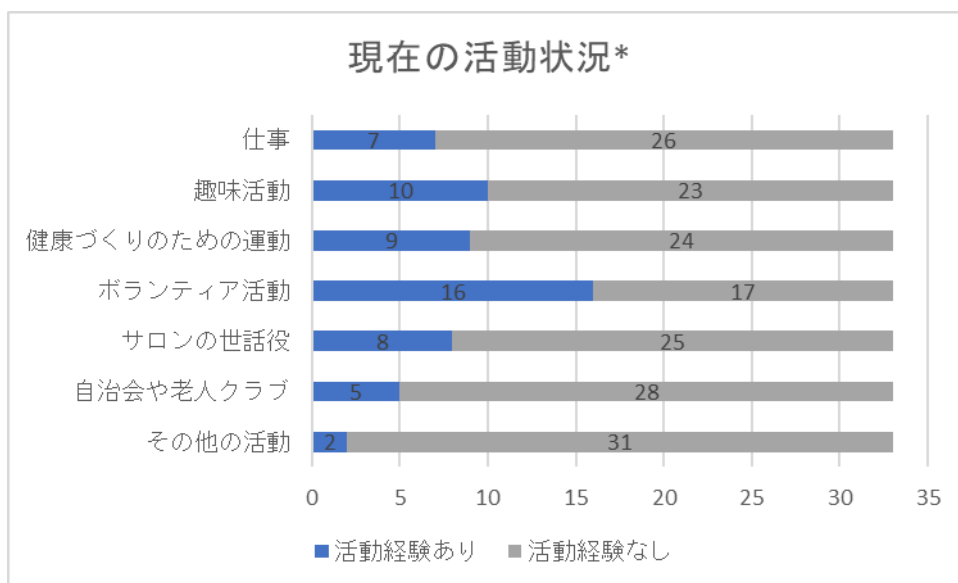


図5 参加者の現在（*過去）の活動状況（複数回答）（n=33）

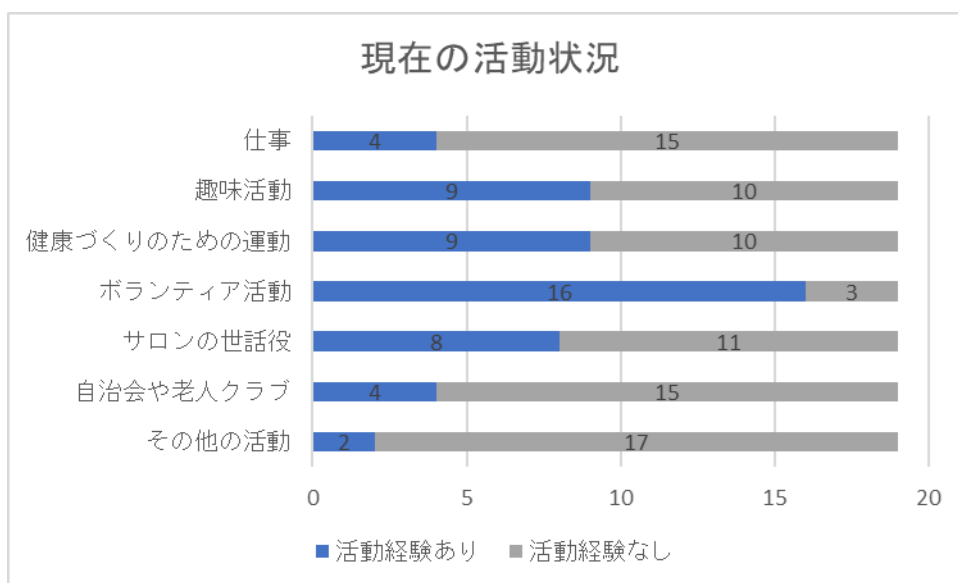


図6 参加者の内、健康高齢者の現在の活動状況（複数回答）（n=19）

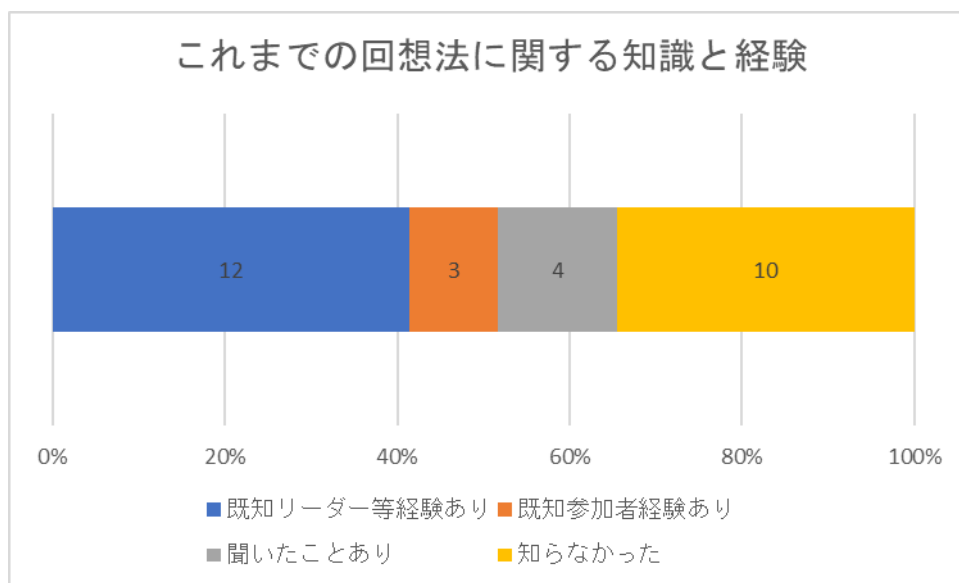


図7 参加者の回想法に関する知識と経験 (n=29)

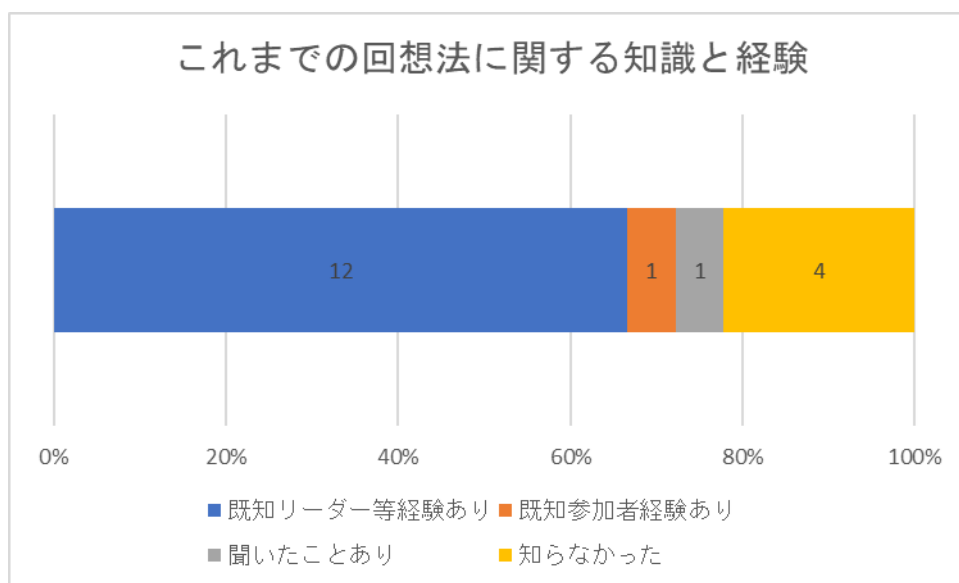


図8 参加者の内、健康高齢者の回想法に関する知識と経験 (n=18)

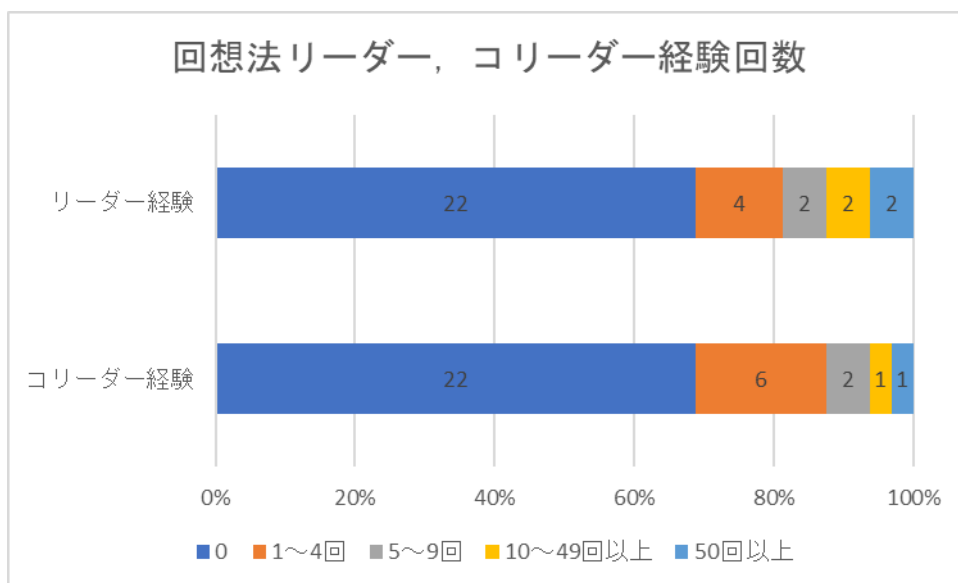


図9 参加者の回想法リーダー，コリーダーの経験回数 (n=32)

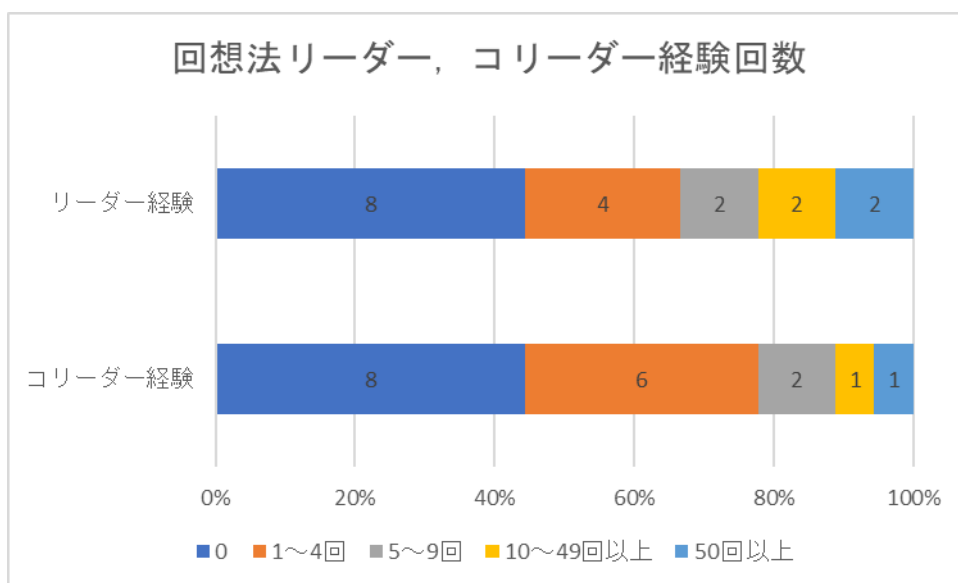


図10 参加者の内，健康高齢者の回想法リーダー，コリーダーの経験回数 (n=18)

B) リーダー対象者

今回のデジタルコンテンツを用いた回想法の試行には，これまで回想法リーダーの経験のある5名に協力をいただいた．その属性は以下の図11～図14に示すとおりである．性別と年齢については，男性1名(20%)，女性4名(80%)，年齢39～62歳までの平均 54.2 ± 9.0 歳であった．また，これまでの回想法リーダーとコリーダーの経験については，リーダー経験が5回でコリーダー経験が3回という1名を除き，4名はコリーダー経験10回以上でリーダー経験30回以

上であった。なお、今回試行したオンラインによる回想法のリーダー経験は、1名が7回、1名が1回であり、3名は未経験、コリーダーは5名とも未経験であった。

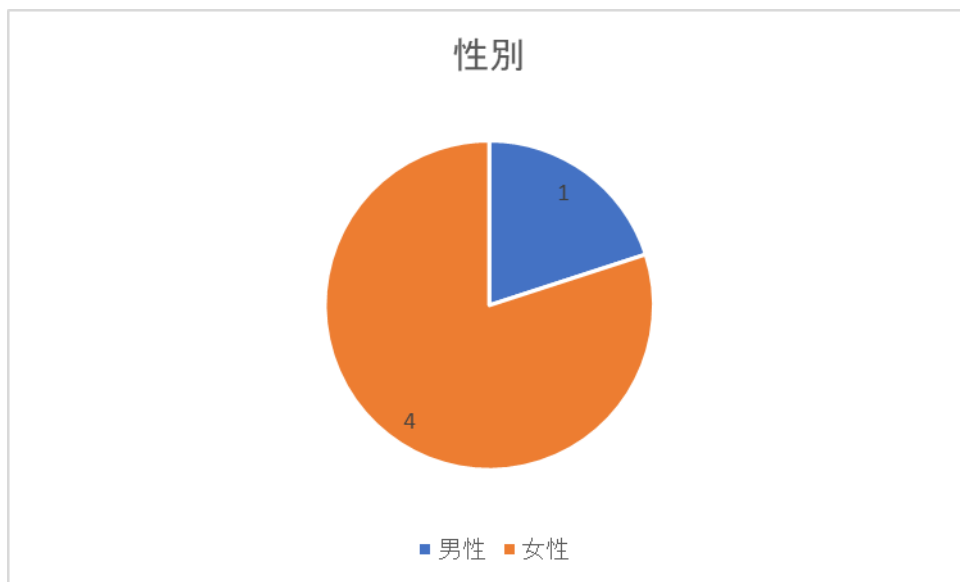


図 11 リーダーの属性：性別 (n=5)

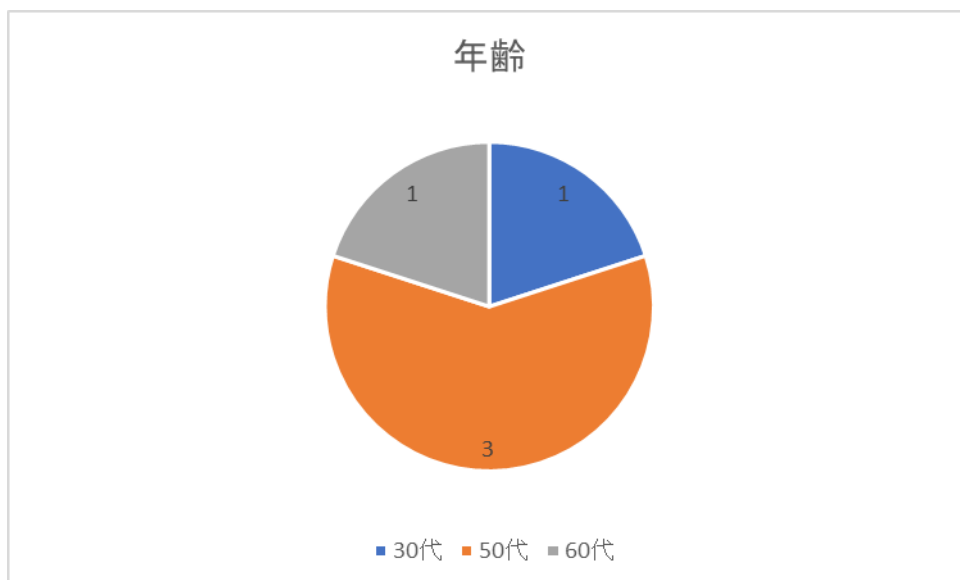


図 12 リーダーの属性：年齢構成 (n=5)

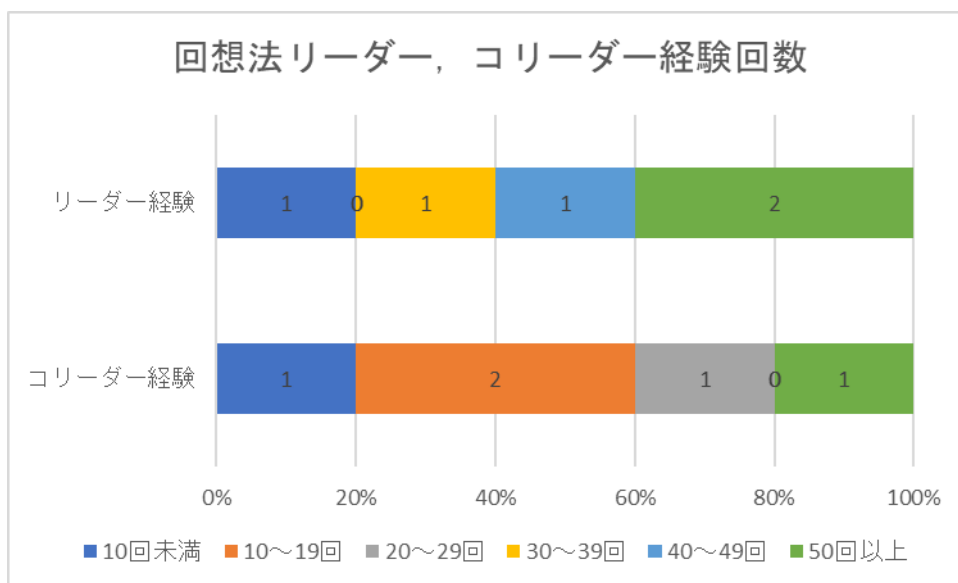


図 13 リーダーの回想法リーダー，コリーダーの経験回数（n=5）

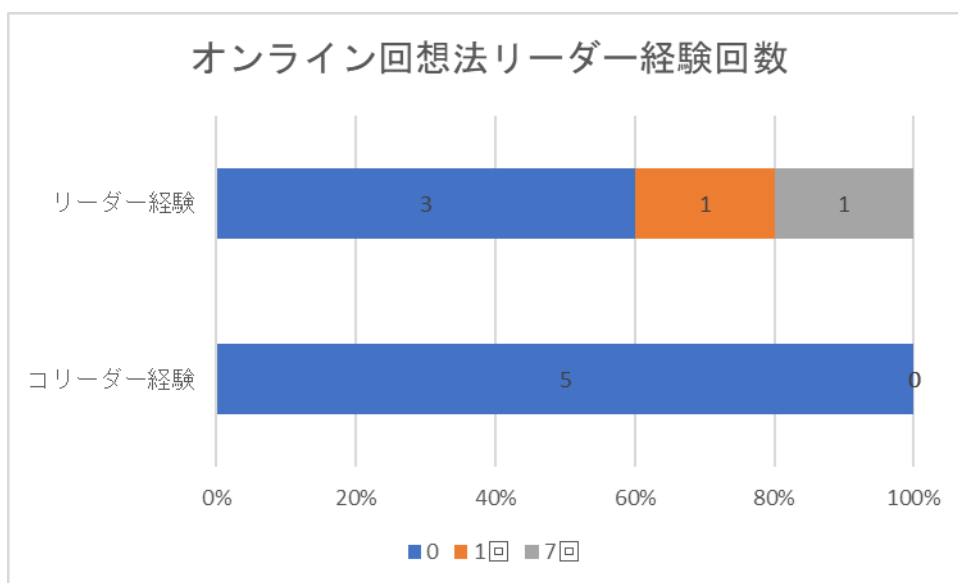


図 14 リーダーのオンライン回想法リーダー，コリーダーの経験回数（n=5）

2. 検証の目的

博物館における回想法に関連するサービスとして博物館外で行われる回想法への支援にも対応し持続的に提供を可能にするため，収蔵資料や展覧会をデジタルデータ化したオンラインやリモートでの活用が可能なデジタルコンテンツの開発と提供を行い，地域の介護予防（生きがいづくり・健康増進）や高齢者ケアの現場での回想法支援ツールとしての有用性，有効性の検証を行うことが目的である。

3. 検証の方法

「博物館資料を活用した回想法支援デジタルコンテンツ」の有用性、有効性の検証を行うことを目的として、地域在住の健康高齢者 20 名と在宅サービス利用及び施設入所サービス利用の要介護高齢者 14 名に協力，参加をいただき，5 グループそれぞれ 5 名の経験豊富な回想法リーダー（以下，リーダー）の協力，進行により，Zoom を用いたオンラインでの回想法セッション（以下，オンライン回想法）を各 1 時間，全 4 回試行した。

なお，試行にあたっては，リーダーに向け今回のオンライン回想法の実施方法の統一を図るうえで，特に使用するデジタルコンテンツの活用方法について，加えて検証方法として参加者およびリーダーに対するアンケート調査の実施方法ならびにリーダーに対するフォーカスグループインタビューについて，事前に 3 時間の研修を実施した。

検証のためのデータとして，毎回セッション終了後に 30 分程度，参加者に振り返りを行ってもらい，セッションの様子とともに録画し，語られた回想内容とセッションの感想について逐語録を作成した。また，毎回終了後に自記式の質問紙調査を行うこととした。なお要介護高齢者に対してはリーダーが質問して代筆するよう対応した。質問紙調査は，参加者にとっての今回の回想法に対する参加の手ごたえと今後の参加意欲，オンライン回想法に対する感想，デジタルコンテンツの内容や使い勝手に関する感想，デジタルコンテンツの内容や使い方に関する意見を求めるべく，デジタルコンテンツ開発者と回想法リーダーの代表で質問項目を検討し，アンケート調査用紙を作成した。

さらに，リーダーに対しては同じく毎回終了後に自記式の質問紙調査を行うこととした。質問紙調査は，リーダーにとっての今回の回想法に対する実施の手ごたえと今後の実施意欲，オンライン回想法の実施に対する感想，デジタルコンテンツの内容や使い勝手に関する感想，デジタルコンテンツの内容や使い方に関する意見を求めるべく，デジタルコンテンツ開発者と回想法リーダーの代表で質問項目を検討し，アンケート調査用紙を作成した。

加えて，全 4 回終了後にリーダーに対しフォーカスグループインタビューを行い，5 名同士でデジタルコンテンツの内容と使い勝手，その有効活用についてディスカッションを行ってもらい，語られた内容の逐語録を作成した。

なお，倫理的配慮として，本事業の目的と趣旨とともに「成果を報告したり学会等で発表したりする際には個人を特定されないよう配慮すること」を口頭と

文書により説明を行い、同意書により同意を得たうえで、協力をいただいた。

リーダーに向けて実施した研修において、デジタルコンテンツを活用した4回のオンライン回想法の実施方法に加え、振り返り、アンケート調査、フォーカスグループインタビューの実施方法の流れ、回想法の進め方の詳細について表1～表4に示す。またアンケート調査の内容について、参加者への質問項目を表5に、リーダーへの質問項目を表6に、リーダーへのフォーカスグループインタビュー・ガイドを表7に示す。

表1 オンライン回想法の実施方法

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. シルバー総合研究所が提供する Zoom ミーティングを利用して、1時間30分×4回のオンライン回想法を行っていただきますので、開催日時を決めシルバー総合研究所に連絡をしてください2. 65歳以上の参加者7～8名に声をかけて参加協力の呼びかけを行い、了解をいただいてください3. シルバー総合研究所からお送りする Zoom アドレスの通りに入室し、デジタルコンテンツを用いた回想法を1時間、終わって感想をうかがう振り返りを約30分行っていただきます4. 毎回、参加者とリーダーに対するアンケート調査をオンラインで行いますので、回想法ツールのコンテンツ内容と使い勝手に関する項目、参加した感想、意見等を回答、報告していただきます5. オンライン回想法の実施方法は、リーダーを対象とした事前研修によってあらかじめ統一しておくこととします6. オンライン回想法の実施中、Zoom にて録画をさせていただきますので、回想法実施時と終了後の感想等の振り返りを含む発言のテープ起こしをした逐語録を確認していただきます7. オンライン回想法を実施していただいたリーダー5名を対象としたフォーカスグループインタビューを開催しますので、デジタルコンテンツの活用等についてディスカッションしていただき、逐語録を確認していただきます |
|---|

表2 全4回のテーマと進め方

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 遊びの思い出 |
|---|

・ 話題が出されたらその写真を映し出す ・ 回想が出尽くしたら全ての写真を映し出す
2. 学校の思い出
・ 話題が出されたらその写真を映し出す ・ 回想が出尽くしたら全ての写真を映し出す
3. 「昭和少年少女ときめき図鑑」
・ 順番に写真を映し解説を読みながら進めていく
4. 「くらしの移り変わりを知る」
・ 順番に写真を映し解説を読みながら進めていく

表 3 回想法の進め方（全 4 回共通）

1. あらかじめ DVD の www フォルダを PC にダウンロードし、始める前にをクリックしブラウザでその日のテーマを開き、毎回あらかじめ 5 種類のカテゴリーが見えるように準備しておく	 index.html
2. テーマを伝える	
・ 挨拶、参加協力のお礼、録画に対する同意の確認 ・ 本日のテーマを伝える	
3. 質問をしてお一人おひとりの回想を聴く	
・ 原則：オープンクエスチョン⇒クローズドクエスチョン ・ 途中で 4. に進み、参加者に選んでもらい写真を開いてもよい	
4. 一通り回想を聴いた後に（画面共有をして）語られた話題を中心に 5 つのカテゴリーの各 10 枚の写真の中から選んだ画像を見ながら、自由に話してもらう	
5. 終了後 30 分、参加者に感想を尋ね、簡単なアンケートに回答していただく（リーダーもアンケート回答）	

表 4 回想法の進め方（第 3 回，第 4 回）

1. テーマを伝える
・ 挨拶、参加協力のお礼、録画に対する同意の確認 ・ 本日のテーマを伝える
2. 順番に写真を映し、解説があれば読みあげる
・ 原則：オープンクエスチョン⇒クローズドクエスチョン

- ・ 「幼い頃のハジメテ・トキメキの体験」をクリックして解説を読みあげ「いかがですか？」と尋ね、自由に話してもらう
 - ・ 5つのカテゴリーに戻りながら、それぞれ各10枚の写真を順に見ながら、自由に話してもらう
3. 終了後30分、参加者に感想を尋ね、簡単なアンケートに回答していただく（リーダーもアンケート回答）
 4. 全4回を通して、コンテンツの内容と使い勝手に関する意見、参加した感想を尋ね、お礼を述べて終了する

表5 参加者への質問項目

- 問1 あなたの性別をお答えください。【○は1つ】
- 問2 あなたの年齢をお答えください。
- 問3 あなたは、どちらにお住まいですか。
- 問4 あなたが現在していることはどのようなことですか。【○はいくつでも】
 1. 仕事
 2. 趣味活動
 3. 健康づくりのための運動
 4. ボランティア活動
 5. サロンの世話役などの活動
 6. 自治会や老人クラブなどの活動
 7. その他
- 問5 あなたは、これまで回想法について知っていましたか。【○は1つ】
 1. 知っており、リーダーやコリーダーを経験したことがある
 - リーダー経験回数
 - コリーダー経験回数
 2. 知っており、参加者として経験したことがある
 3. 知っていたが、リーダーやコリーダーを経験したことはない
 4. 回想法ということばは聞いたことがあるが内容はよくわからない
 5. 知らなかった
- 問6 本日の回想法についてどう思いますか。【○は1つ】
 1. よかったと思う
 2. まあよかったと思う

3. どちらともいえない
4. あまりよかったと思わない
5. よかったと思わない

その理由

問 7 オンラインによる回想法についてどう思いますか。【1～ 5 の項目ごとに○は 1 つ】

1. 難しかった
2. 興味深かった
3. 一体感がなかった
4. 違和感があった
5. 便利だと思った

問 8 今回使用した回想法用デジタルコンテンツについてどう思いますか。
【1～ 5 の項目ごとに○は 1 つ】

1. 画像が見やすかった
2. 画像の内容はわかりやすかった
3. 回想の話題に合った画像が表示されていた
4. 画像の数は適当であった
5. 画像により回想が深まった

問 9 あなたは、オンラインの回想法において博物館資料画像をどのように使うとなおよいと思いますか。【○はいくつでも】

1. 回想を話してから画像を見る

その理由

2. 画像を順番に見ながら回想する

その理由

3. より多くの画像から参加者が選んで回想する

その理由

4. 画像にそれぞれ解説があるとよい

その理由

5. 平面的な画像ではなく、いろんな角度から展示物を見たい

その理由

6. その他

その理由

問 10	あなたは、博物館資料を活用したデジタルコンテンツを用いた回想法に今後も 参加したいと思いますか。【○は1つ】
	1. 参加したいと思う
	2. まあ参加したいと思う
	3. どちらともいえない
	4. あまり参加したいと思わない
	5. 参加したいと思わない
	その理由
問 11	博物館資料を活用したデジタルコンテンツを用いた回想法について、ご感想、ご意見をお書きください。

表 6 リーダーへの質問項目

問 1	あなたの性別をお答えください。【○は1つ】
問 2	あなたの年齢をお答えください。
問 3	あなたは、どちらにお住まいですか。
問 4	あなたの職種は何ですか。
問 5	これまでの回想法リーダー、コリーダーの経験回数についてお答えください。
	1. 通常の回想法のリーダーやコリーダーの経験回数
	2. オンラインの回想法のリーダーやコリーダーの経験回数
問 6	本日の回想法の実施について、手ごたえはどうでしたか。【○は1つ】
	1. よかったと思う
	2. まあよかったと思う
	3. どちらともいえない
	4. あまりよかったと思わない
	5. よかったと思わない
	その理由
問 7	オンラインによる回想法の実施について、どう思いますか。
	【1～ 5 の項目ごとに○は1つ】
	1. 実施が難しかった
	2. 興味深かった
	3. 一体感がなかった

	4. 違和感があった 5. 便利だと思った
問 8	今回使用した回想法用デジタルコンテンツについてどう思いますか。 【1～ 8 の項目ごとに○は 1 つ】 1. 操作は容易であった 2. 使用する画像を探しやすかった 3. 画像が見やすかった 4. 回想のテーマにあった画像が十分であった 5. 画像の名称と内容が一致していた 6. 画像の数は適当であった 7. 画像により参加者の回想が深まった 8. コンテンツを使用することで進行がスムーズになった
問 9	あなたは、オンラインの回想法を実施する際に博物館資料画像をどのよう に使う となおよいと思いますか。【○はいくつでも】 1. 回想を話してもらってから画像を見せる その理由 2. 画像を順番に見せながら回想してもらう その理由 3. より多くの画像から参加者に選んで回想してもらう その理由 4. 画像にそれぞれ解説があるとよい その理由 5. 平面的な画像ではなく、いろんな角度から展示物が見られるとよい その理由 6. その他 その理由
問 10	あなたは、博物館資料を活用したデジタルコンテンツを用いた回想法 を今後も 実施したいと思いますか。【○は 1 つ】 1. 実施したいと思う 2. まあ実施したいと思う 3. どちらともいえない 4. あまり実施したいと思わない

5. 実施したいと思わない その理由 問 11 博物館資料を活用したデジタルコンテンツを用いた回想法について、 ご感想、 ご意見をお書きください。

表 7 リーダーへのフォーカスグループインタビュー・ガイド

1. 目的 : 博物館の収蔵資料や展覧会をデジタルデータ化した、オンラインでの活用が可能なデジタルコンテンツの開発・提供を受け、高齢者ケア等の現場での回想法支援ツールとしての有用性、有効性について分析を行うことを目的とする。 そこで、回想法支援ツール用いたオンラインによる回想法を 4 回実施したリーダー 5 名同士で、リアル回想法との比較をしながら、博物館資料を活用したデジタルコンテンツの内容と使い勝手、その有効活用についてディスカッションを行い、語られた内容の逐語録を作成することとする。 2. 質問内容 ①オンライン回想法のリアル回想法との違いについて ②博物館資料を活用したデジタルコンテンツの内容と使い勝手について ③博物館資料を活用したデジタルコンテンツの回想法支援ツールとしての有効活用について

4. 結果

A) 参加対象者

回想法参加者 34 名を対象に、実施した第 1 回目～第 4 回目までのアンケート調査結果について、以下の図 15～図 48 に示し、それぞれの結果を述べていく。なお、毎回参加者数と回答者数は変動している。なお、2 つのグループの要介護高齢者（14 名）へのアンケート調査結果については、リーダーが質問して代筆する方法をとったが回答が困難なため無記入の項目もあり、それぞれの項目について、全対象者の結果と地域在住健康高齢者のみ（3 グループ：20 名）の結果を並べて示すこととする。

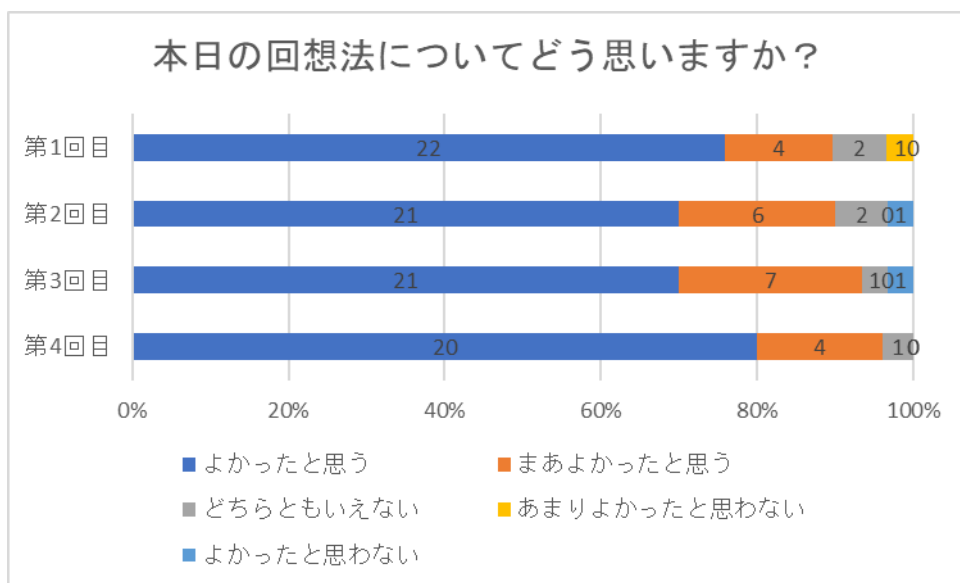


図 15 回別の回想法についての手ごたえ

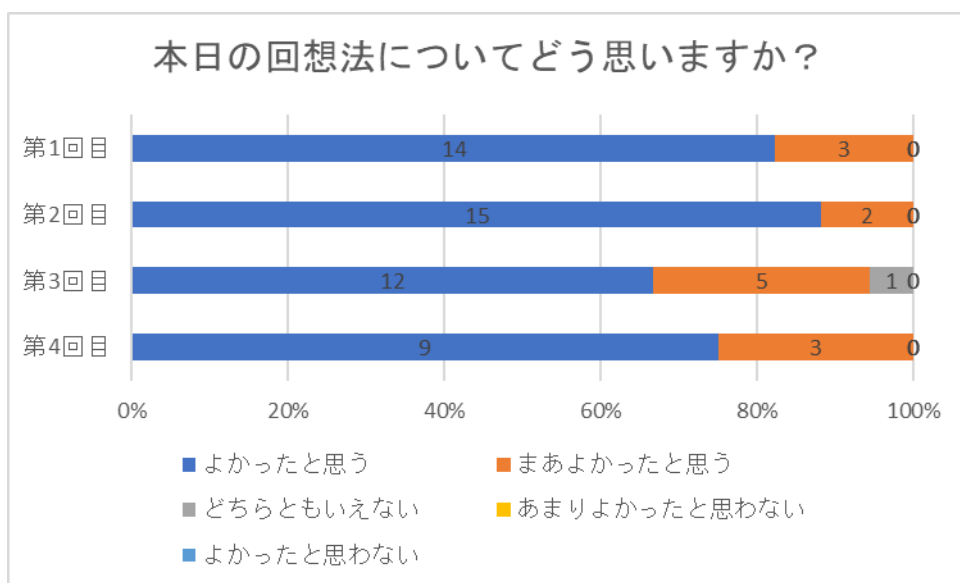


図 16 回別の回想法についての手ごたえ（健康高齢者のみ）

実施された回想法についてどう思うかという問いに対して、「よかったと思う」割合は全体では 70.0%～80.0%、「まあよかったと思う」を含めると 89.7%～96.0%あった。健康高齢者のみでは「よかったと思う」割合は 66.7%～88.2%、「まあよかったと思う」を含めると 94.4%～100%あった。4 回を比較すると、3 回目が「よかったと思う」割合が 66.7%と最も低かった。

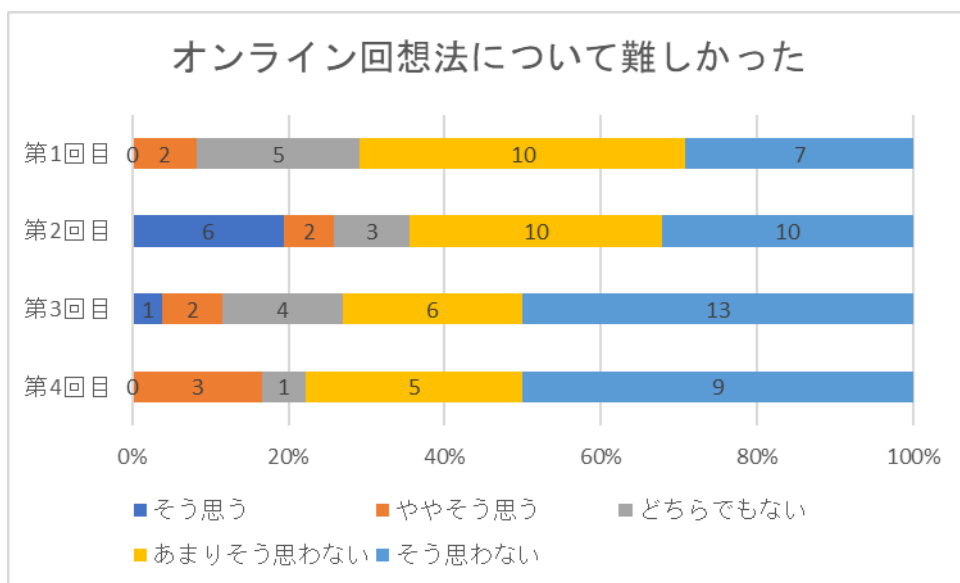


図 17 回別のオンライン回想法についての難しさ

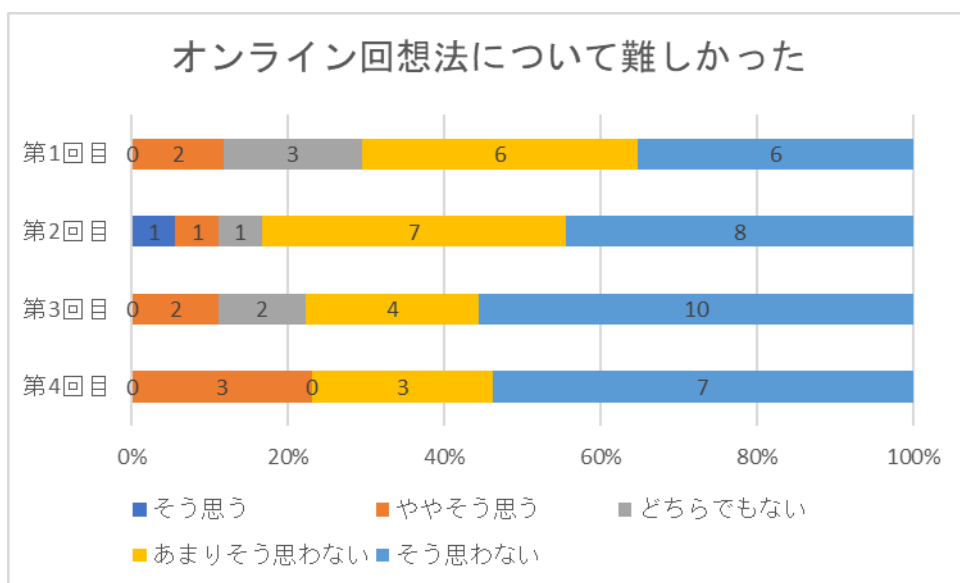


図 18 回別のオンライン回想法についての難しさ（健康高齢者のみ）

オンライン回想法について「難しかったと思う」割合は全体では0%～19.4%，「ややそう思う」を含めると8.3%～25.8%あった。健康高齢者のみでは「難しかったと思う」割合は0%～5.6%，「ややそう思う」を含めると11.1%～23.1%あった。4回を比較すると、「難しかったと思わない」割合は，全体と健康高齢者ともに，概ね1回目から徐々に増える傾向がみられた。

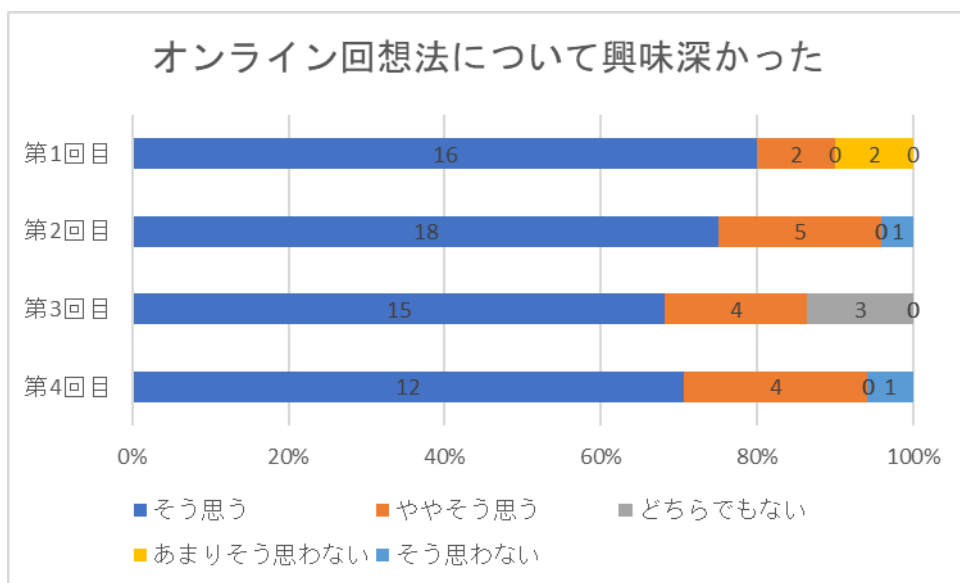


図 19 回別のオンライン回想法についての興味

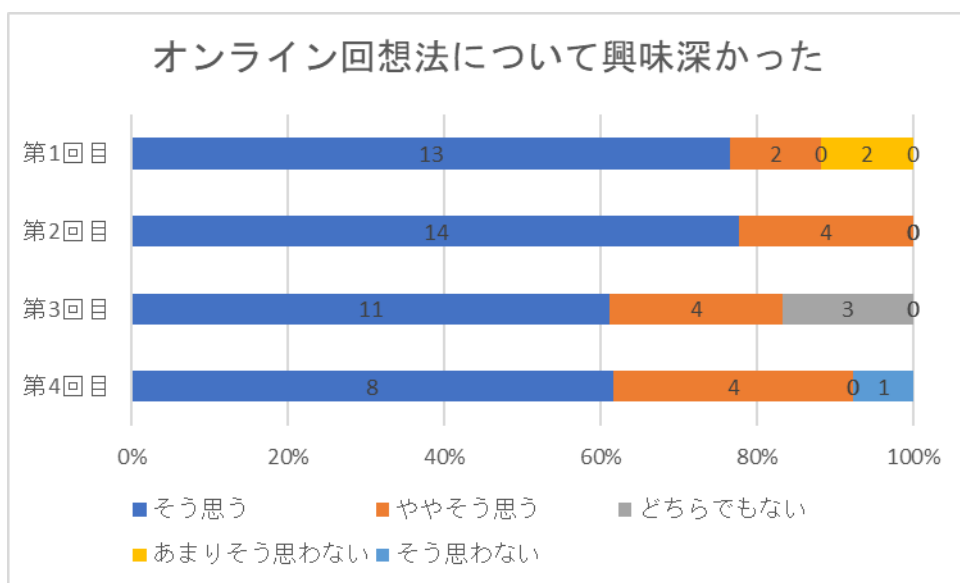


図 20 回別のオンライン回想法についての興味（健康高齢者のみ）

オンライン回想法について「興味深かったと思う」割合は全体では 61.1%～77.8%, 「ややそう思う」を含めると 86.4%～95.8%あった。健康高齢者のみでは「興味深かったと思う」割合は 61.1%～77.8%, 「ややそう思う」を含めると 83.3%～100%あった。

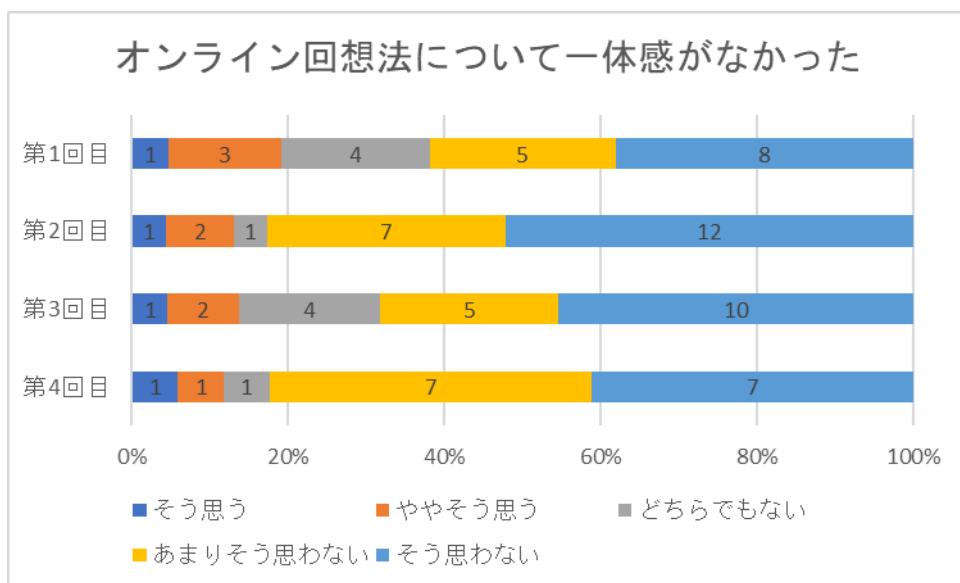


図 21 回別のオンライン回想法についての一体感のなさ

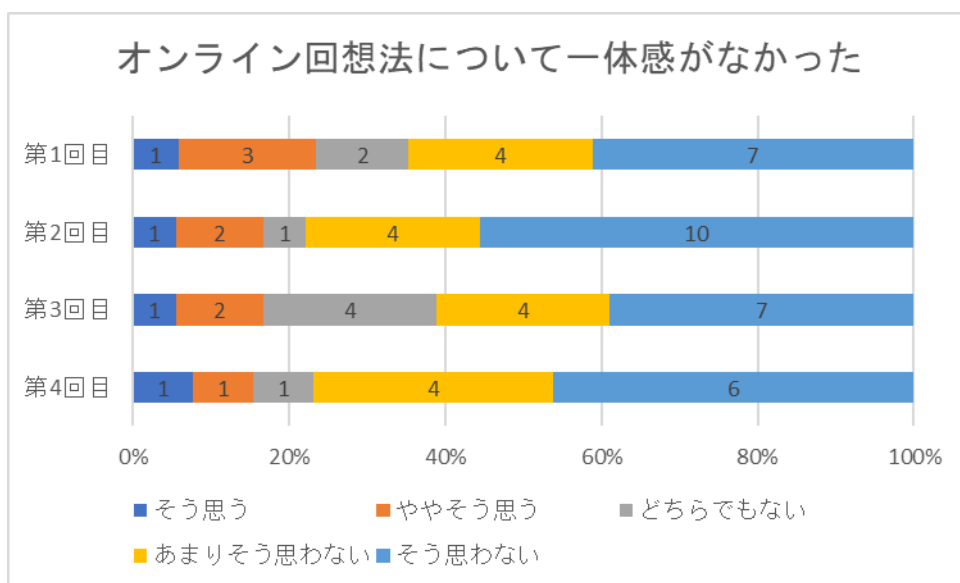


図 22 回別のオンライン回想法についての一体感のなさ（健康高齢者のみ）

オンライン回想法について「一体感がなかったと思う」割合は全体では 4.3%～5.9%、「ややそう思う」を含めると 11.8%～19.0%あった。健康高齢者のみでは「一体感がなかったと思う」割合は 5.6%～7.7%、「ややそう思う」を含めると 15.4%～23.5%あった。全体と健康高齢者ともに「一体感がなかったと思わない」割合は 38.9%以上、「一体感がなかったとあまり思わない」を含めると 61.1%以上であった。

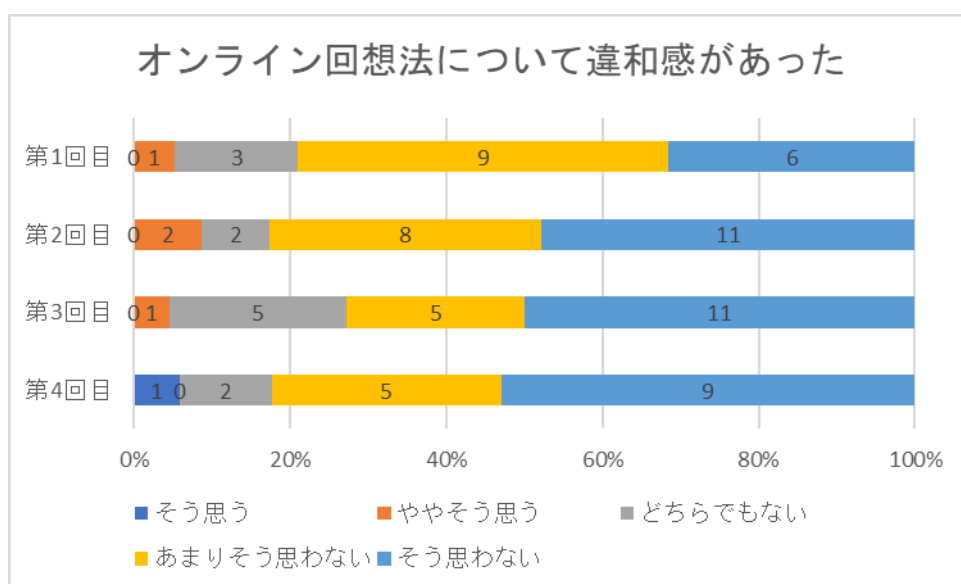


図 23 回別のオンライン回想法についての違和感

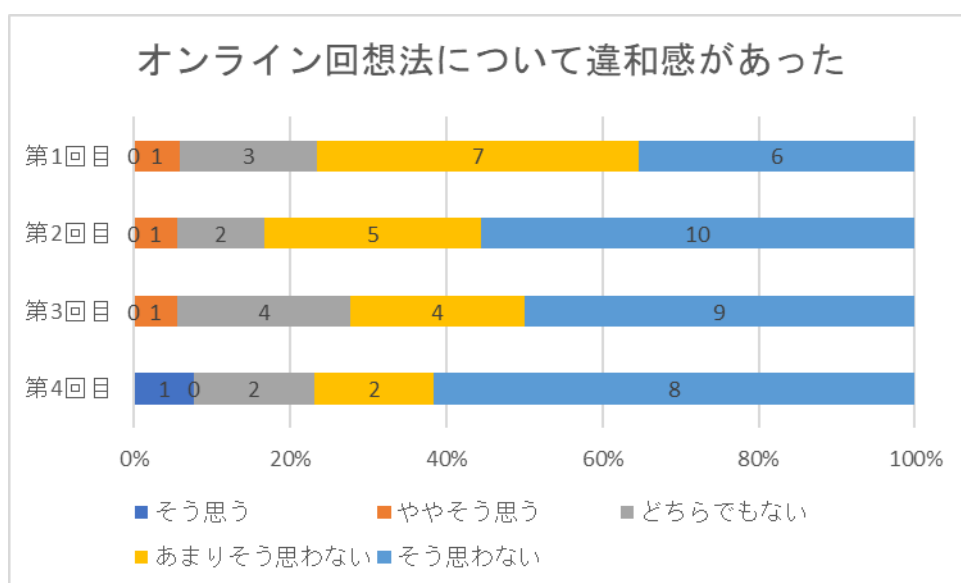


図 24 回別のオンライン回想法についての違和感（健康高齢者のみ）

オンライン回想法について「違和感があったと思う」割合は全体では 0%～5.9%, 「ややそう思う」を含めると 4.5%～8.7%あった。健康高齢者のみでは「違和感があったと思う」割合は 0%～7.7%, 「ややそう思う」を含めると 5.6%～7.7%あった。全体と健康高齢者ともに「違和感があったと思わない」割合は 31.6%以上, 「あまりそう思わない」を含めると 72.2%以上であった。

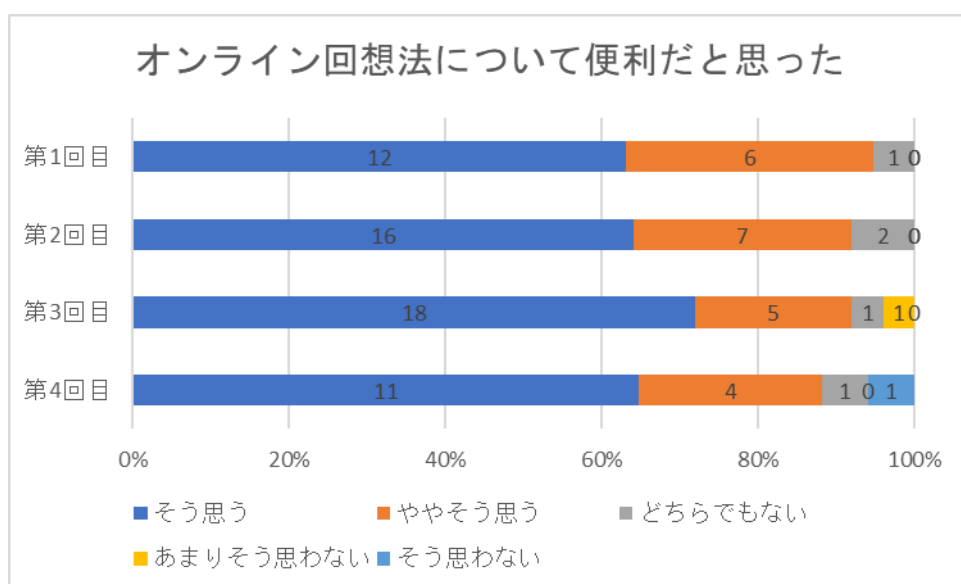


図 25 回別のオンライン回想法についての便利さ

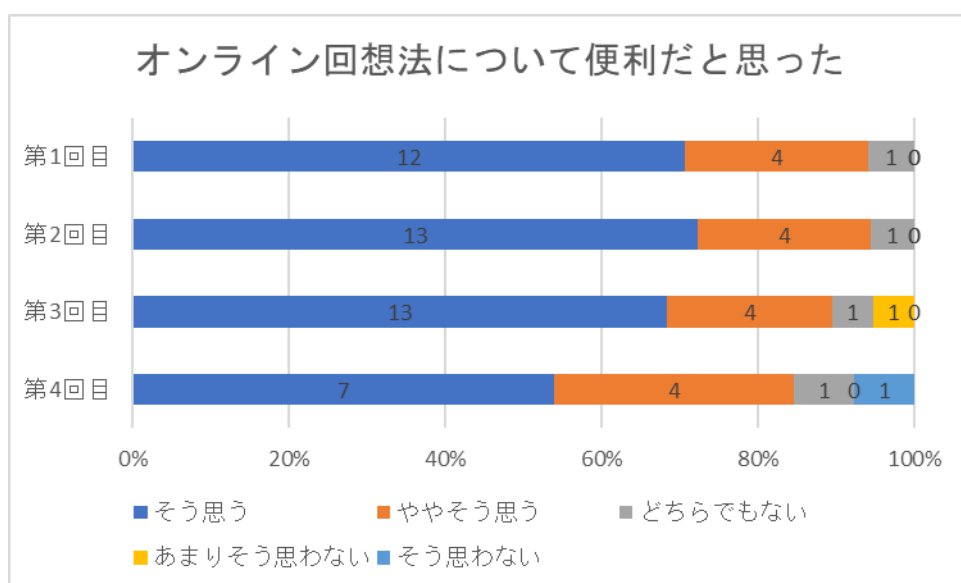


図 26 回別のオンライン回想法についての便利さ（健康高齢者のみ）

オンライン回想法について「便利だと思った」割合は全体では63.2%～72.0%，「ややそう思う」を含めると88.2%～94.7%あった。健康高齢者のみでは「便利だと思った」割合は53.8%～72.2%，「ややそう思う」を含めると84.6%～94.4%あった。

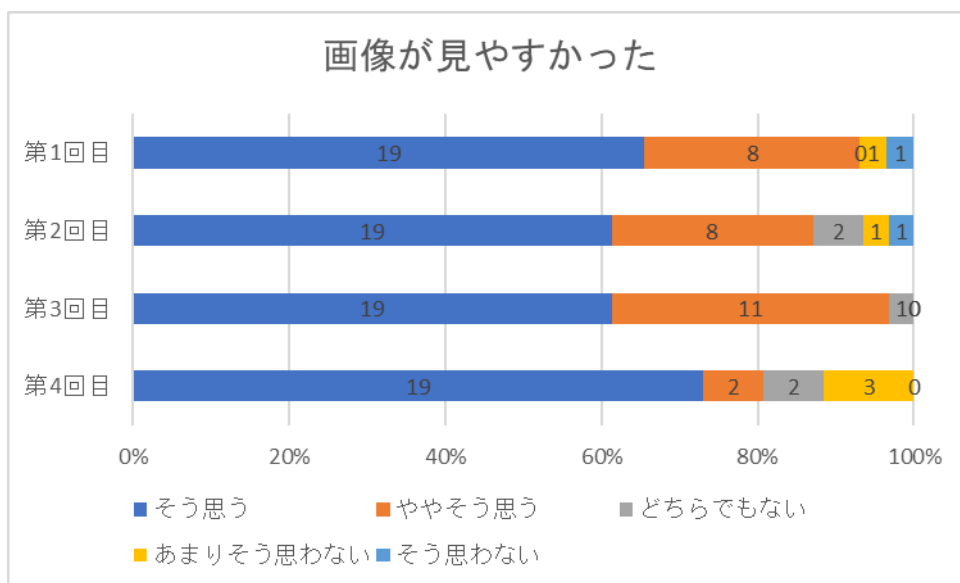


図 27 回別の画像の見やすさ

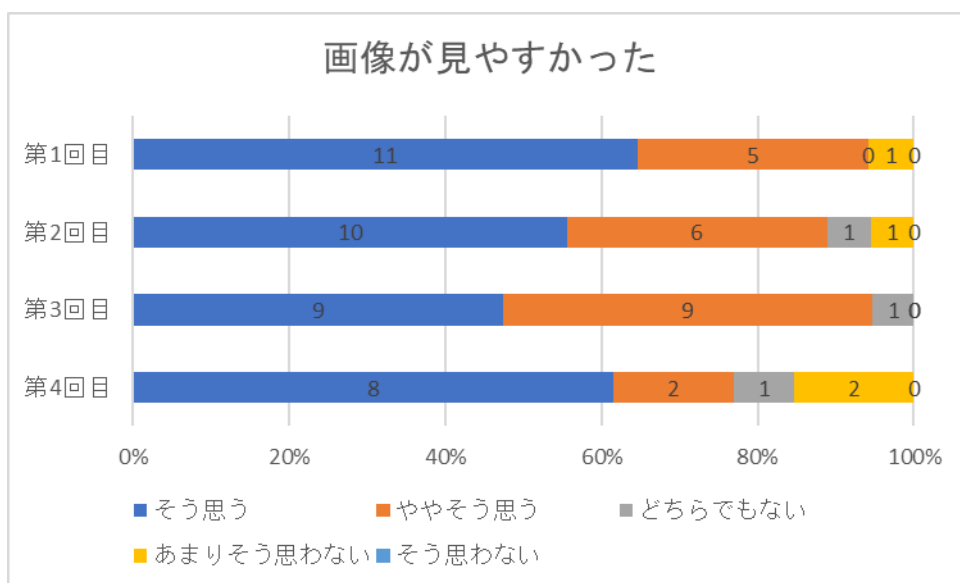


図 28 回別の画像の見やすさ（健康高齢者のみ）

回想法用デジタルコンテンツについて「画像が見やすかったと思う」割合は全体では 61.3%～73.1%、「ややそう思う」を含めると 80.8%～96.8%あった。健康高齢者のみでは「画像が見やすかったと思う」割合は 47.4%～64.7%、「ややそう思う」を含めると 76.9%～94.1%あった。

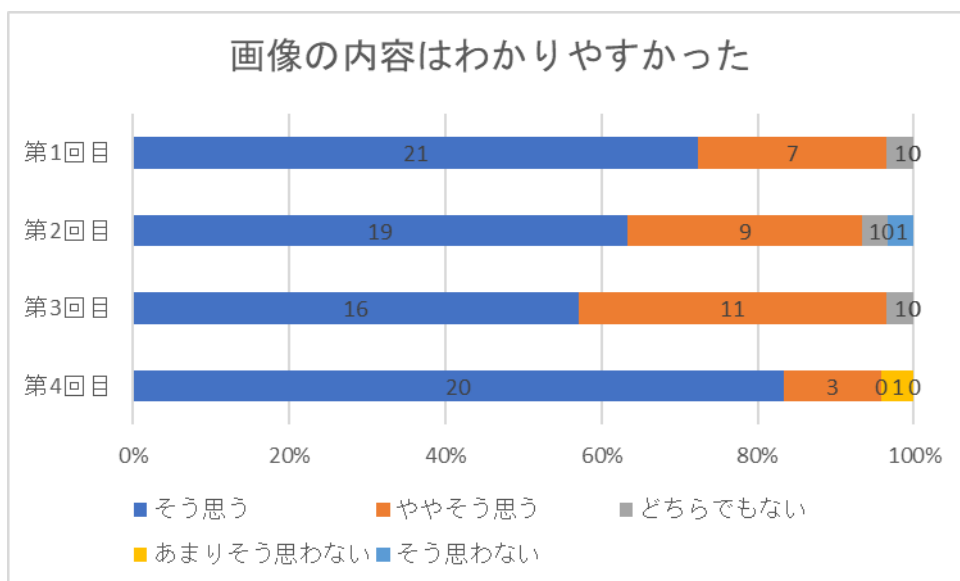


図 29 回別の画像内容のわかりやすさ

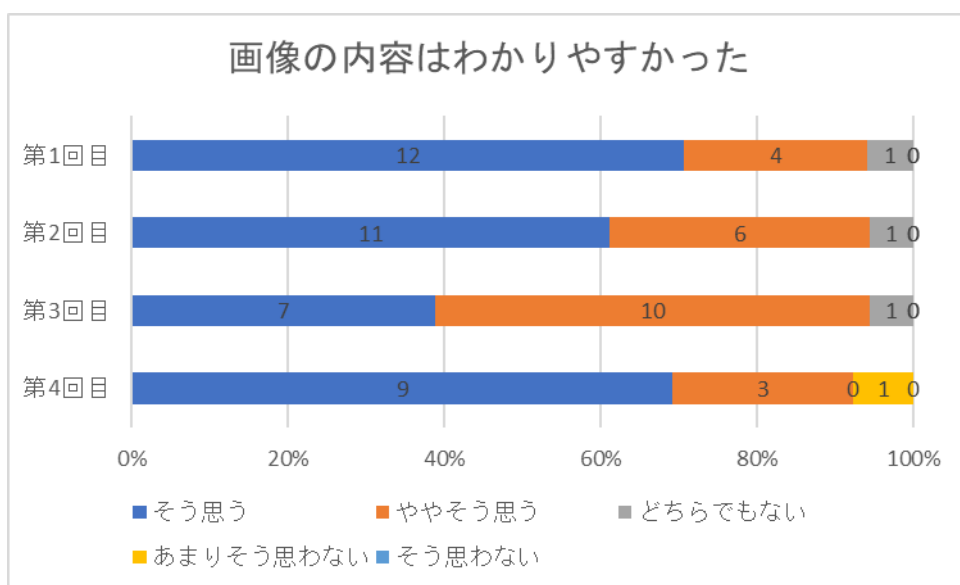


図 30 回別の画像内容のわかりやすさ（健康高齢者のみ）

回想法用デジタルコンテンツについて「画像の内容はわかりやすかったと思う」割合は全体では 57.1%～83.3%, 「ややそう思う」を含めると 93.3%～96.6% あった。健康高齢者のみでは「画像の内容はわかりやすかったと思う」割合は 38.9%～70.6%, 「ややそう思う」を含めると 92.3%～94.4% あった。4 回を比較すると、全体と健康高齢者ともに 3 回目の「画像の内容はわかりやすかったと思う」割合が、それぞれ 57.1%, 38.9% と最も低かった。

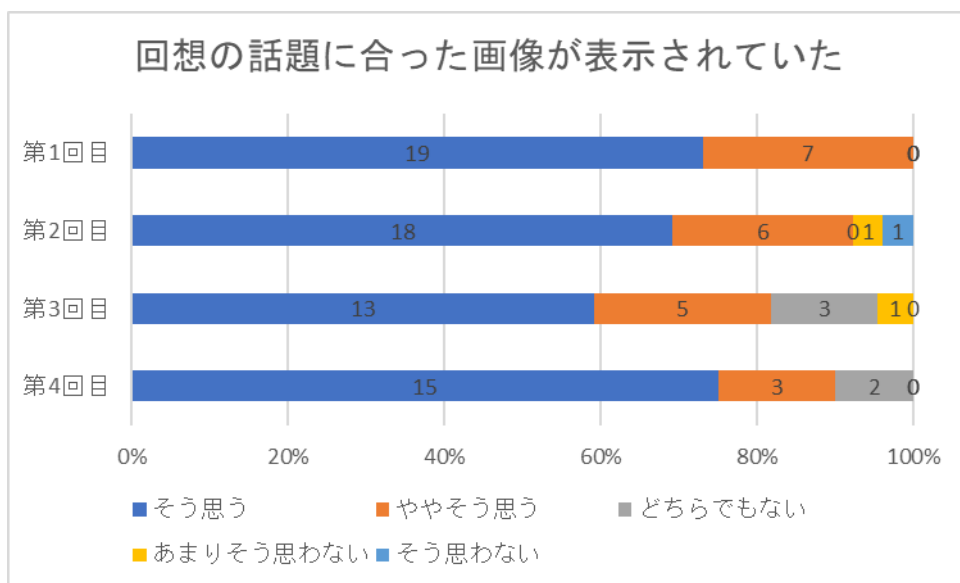


図 31 回別の話題に合った画像の表示

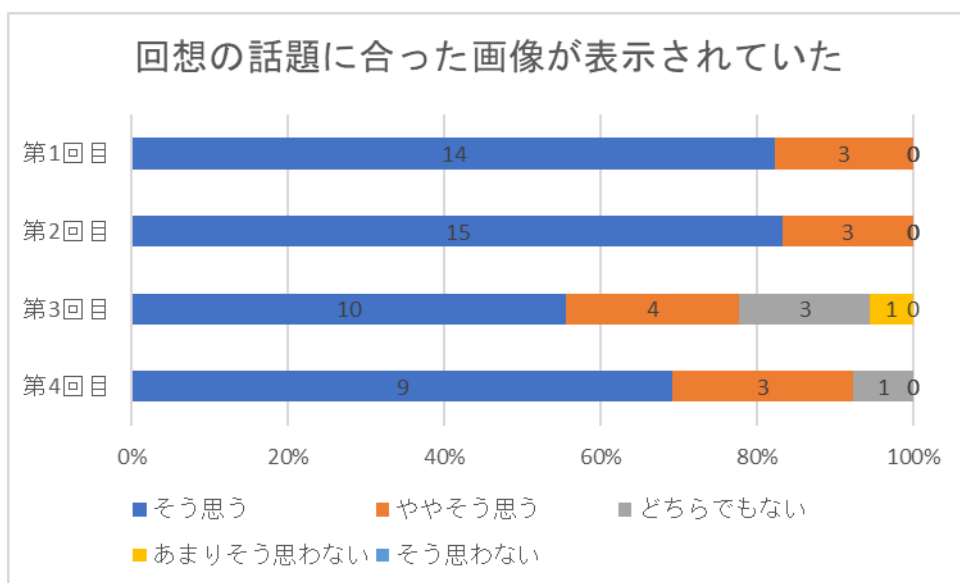


図 32 回別の話題に合った画像の表示（健康高齢者のみ）

回想法用デジタルコンテンツについて「話題に合った画像が表示されていたと思う」割合は全体では 59.1%～75.0%, 「ややそう思う」を含めると 81.8%～100%あった。健康高齢者のみでは「話題に合った画像が表示されていたと思う」割合は 55.6%～83.3%, 「ややそう思う」を含めると 77.8%～100%あった。4回を比較すると、全体と健康高齢者ともに 3 回目の「話題に合った画像が表示されていたと思う」割合が、それぞれ 59.1%, 55.6%と最も低かった。

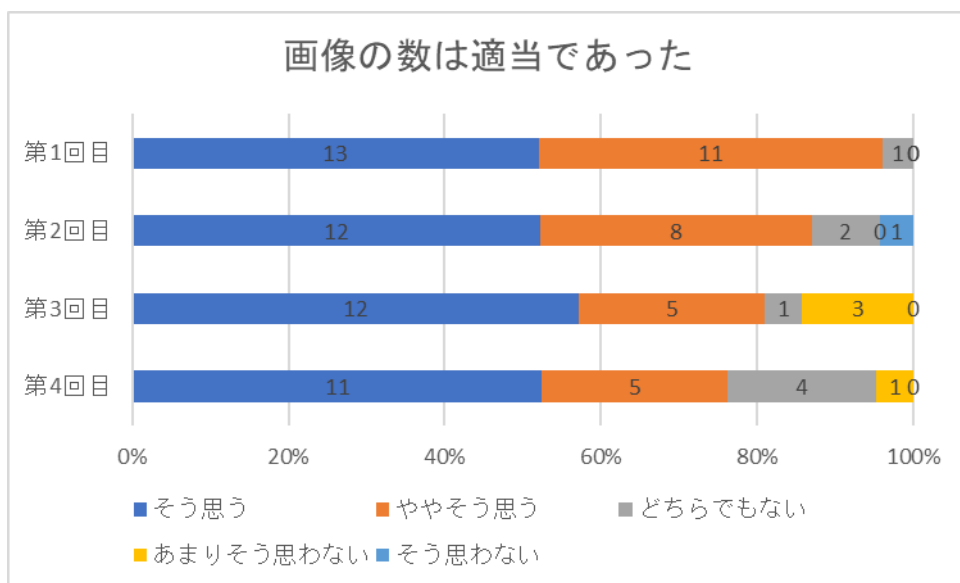


図 33 回別の画像の数の適当さ

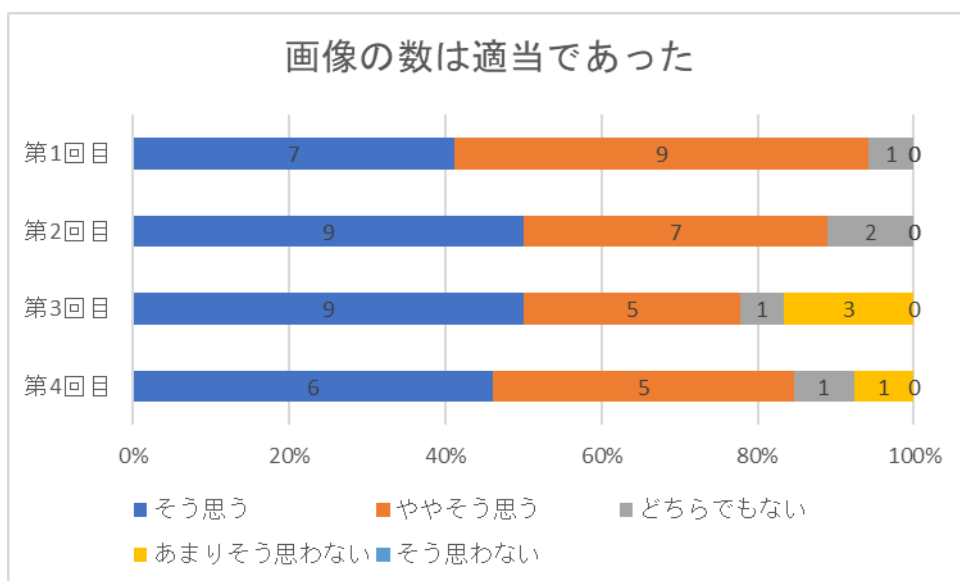


図 34 回別の画像の数の適当さ（健康高齢者のみ）

回想法用デジタルコンテンツについて「画像の数は適当であったと思う」割合は全体では52.0%～57.1%,「ややそう思う」を含めると76.2%～96.0%あった。健康高齢者のみでは「画像の数は適当であったと思う」割合は41.2%～50.0%,「ややそう思う」を含めると77.8%～94.1%あった。

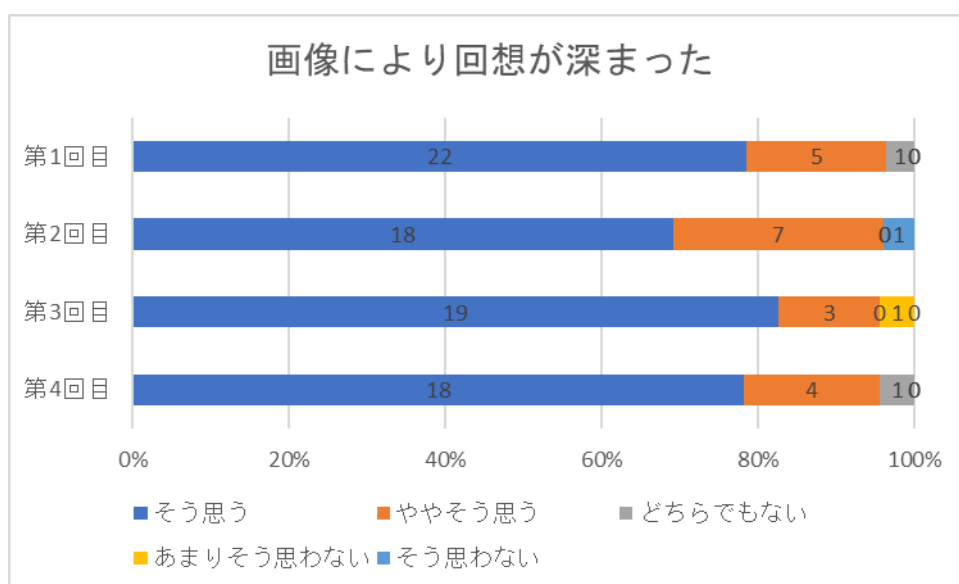


図 35 回別の画像による回想の深まり

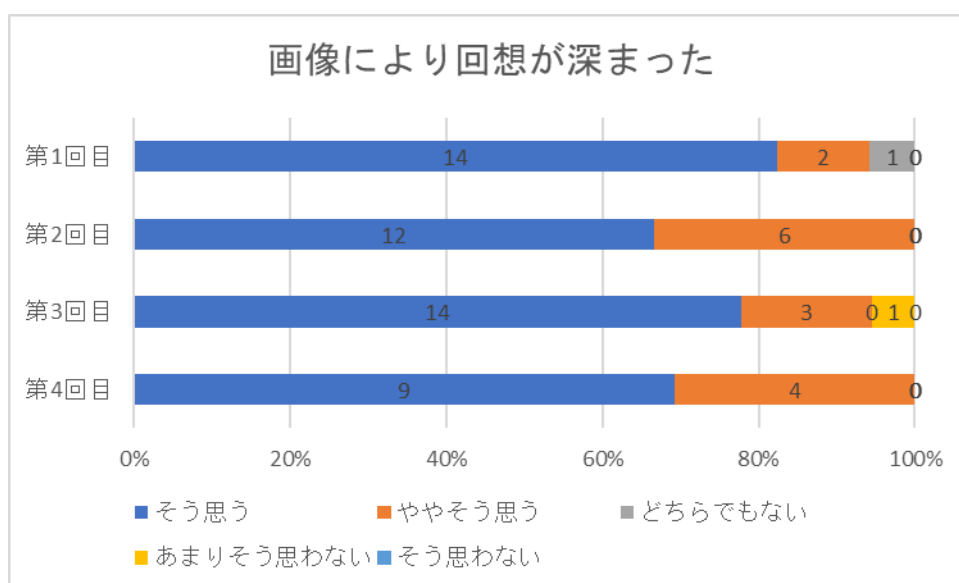


図 36 回別の画像による回想の深まり（健康高齢者のみ）

回想法用デジタルコンテンツについて「画像により回想が深まったと思う」割合は全体では 69.2%～82.6%, 「ややそう思う」を含めると 95.7%～96.4%あった。健康高齢者のみでは「画像により回想が深まったと思う」割合は 66.7%～82.4%, 「ややそう思う」を含めると 94.1%～100%あった。

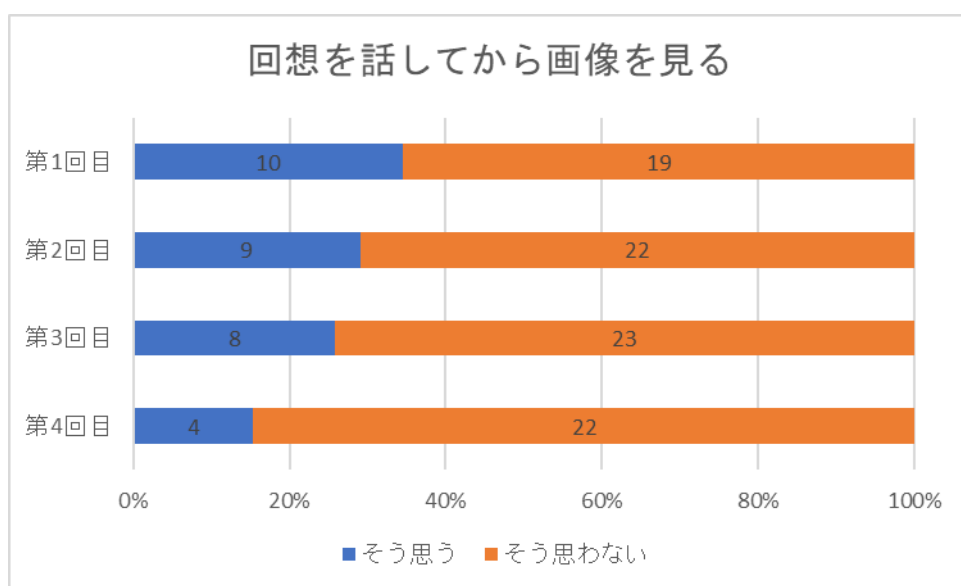


図 37 回別の画像のなおよい使い方「回想を話してから画像を見る」

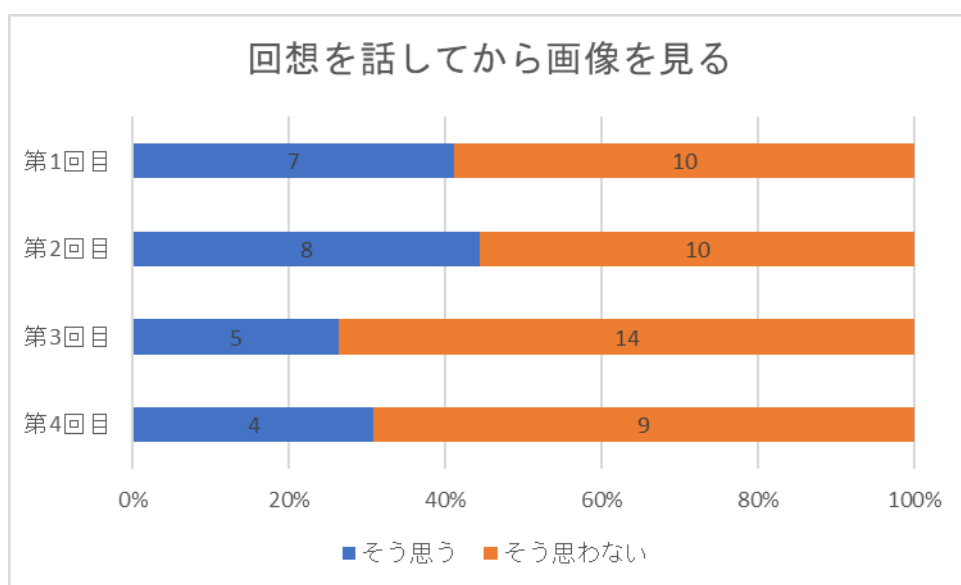


図 38 回別の画像のなおよい使い方「回想を話してから画像を見る」(健康高齢者のみ)

オンライン回想法において博物館資料画像をどのように使うとなおよいと思うかについて、「回想を話してから画像を見る」を選択した割合は全体では15.4%～34.5%あった。健康高齢者のみでは26.3%～44.4%あった。どちらも、またどの回も選択した割合の方が低かった。4回を比較すると、1回目、2回目に比べて3回目、4回目の方が「回想を話してから画像を見る」を選択した割合が低かった。

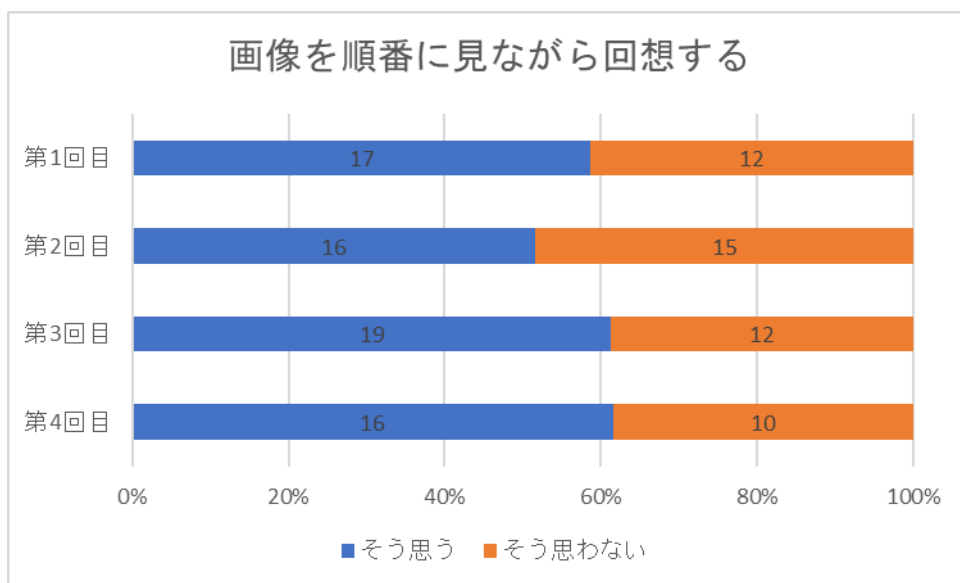


図 39 回別の画像のなおよい使い方「画像を順番に見ながら回想する」

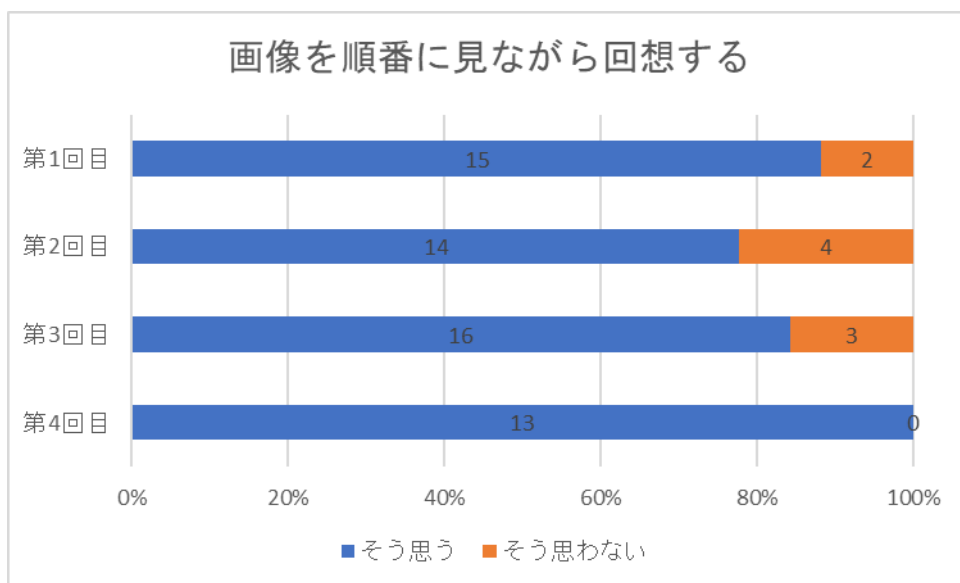


図 40 回別の画像のなおよい使い方「画像を順番に見ながら回想する」(健康高齢者のみ)

オンライン回想法において博物館資料画像をどのように使うとなおよいと思うかについて、「画像を順番に見ながら回想する」を選択した割合は全体では 51.6%～61.5%あった。健康高齢者のみでは 77.8%～100%あった。どちらも、またどの回も選択した割合の方が高かったが、健康高齢者のみの割合の方が顕著に高かった。

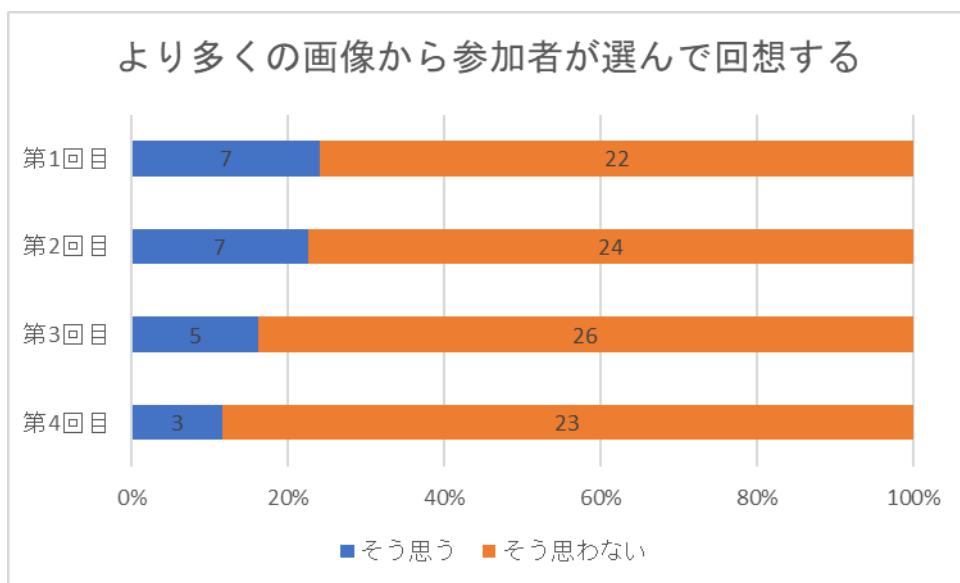


図 41 回別の画像のなおよい使い方「より多くの画像から参加者が選んで回想する」

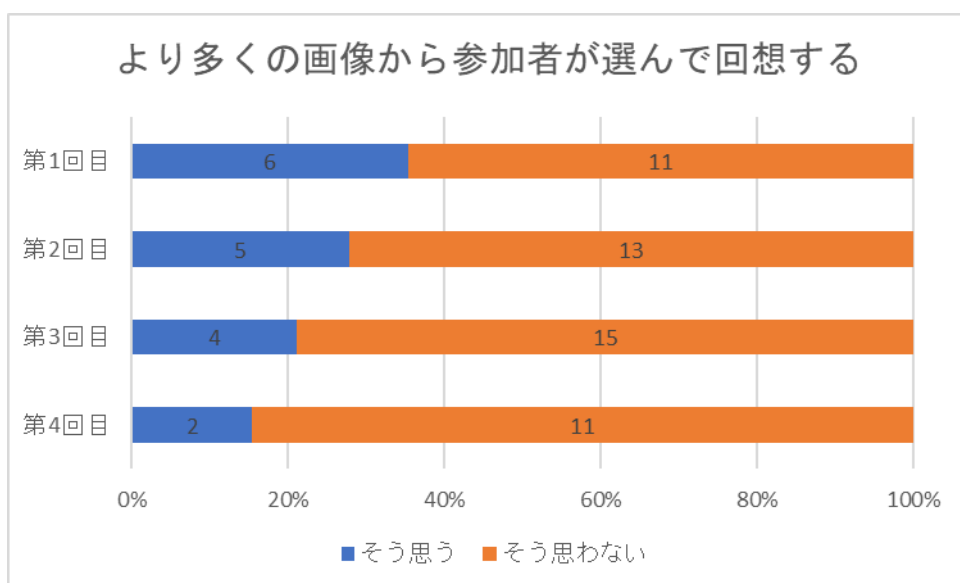


図 42 回別の画像のなおよい使い方「より多くの画像から参加者が選んで回想する」 (健康高齢者のみ)

オンライン回想法において博物館資料画像をどのように使うとなおよいと思うかについて、「より多くの画像から参加者が選んで回想する」を選択した割合は全体では11.5%～24.1%あった。健康高齢者のみでは15.4%～35.3%あった。どちらも、またどの回も選択した割合の方が低かったが、4回を比較すると、概ね1回目から徐々に減る傾向がみられた。

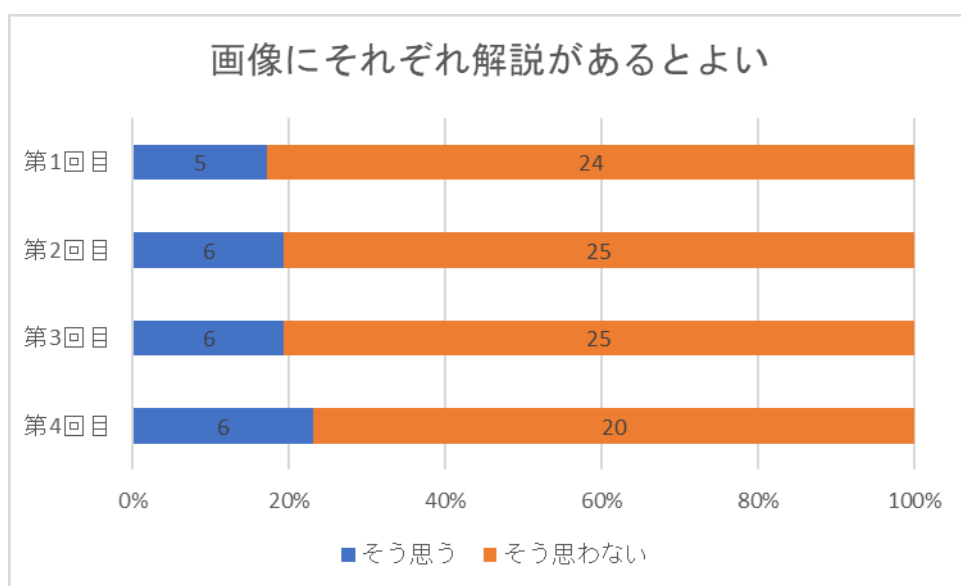


図 43 回別の画像のなおよい使い方「画像にそれぞれ解説があるとよい」

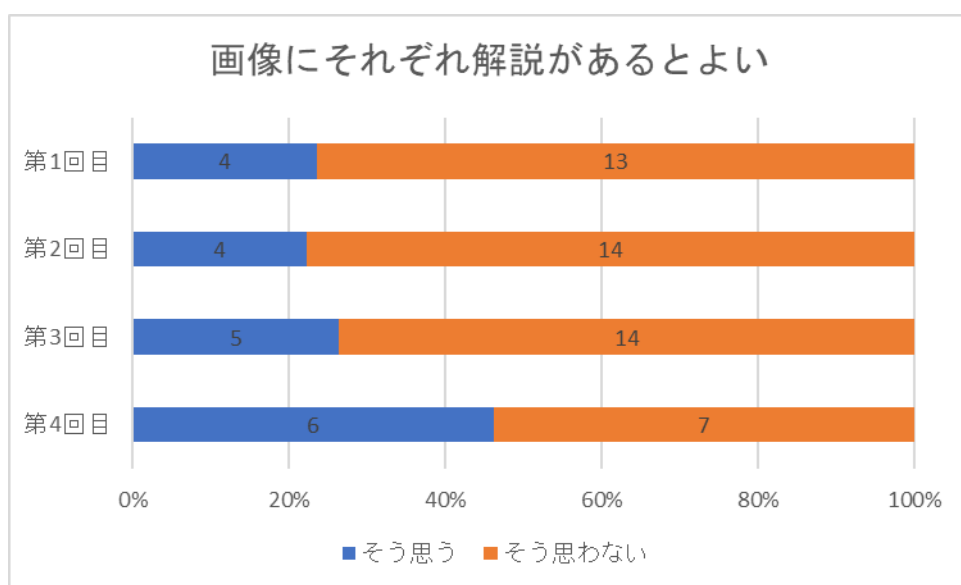


図 44 回別の画像のなおよい使い方「画像にそれぞれ解説があるとよい」(健康高齢者のみ)

オンライン回想法において博物館資料画像をどのように使うとなおよいと思うかについて、「画像にそれぞれ解説があるとよい」を選択した割合は全体では17.2%～23.1%あった。健康高齢者のみでは22.2%～46.2%あった。どちらも、またどの回も選択した割合の方が低かったが、4回を比較すると、健康高齢者のみの4回目の割合が46.2%と高かった。

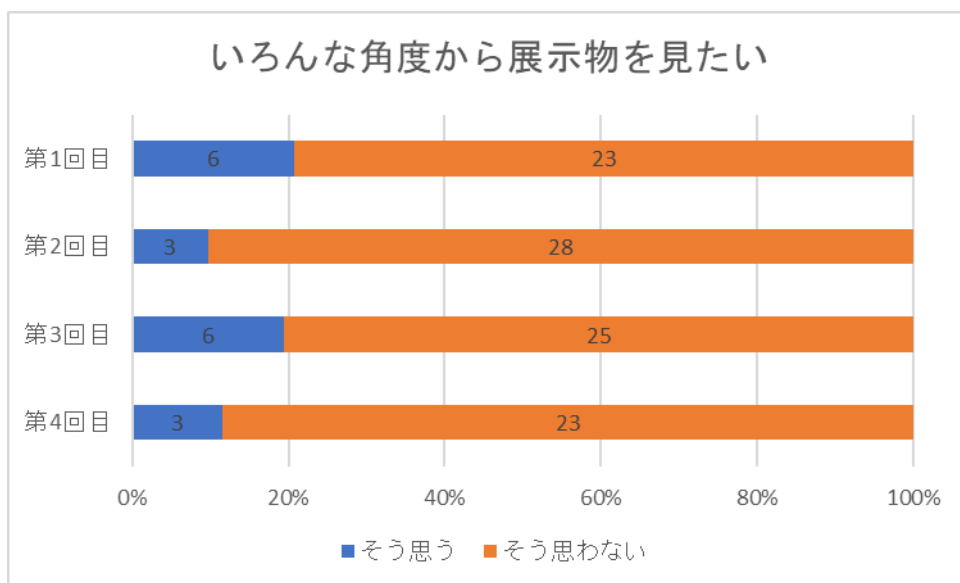


図 45 回別の画像のなおよい使い方「いろんな角度から展示物を見たい」

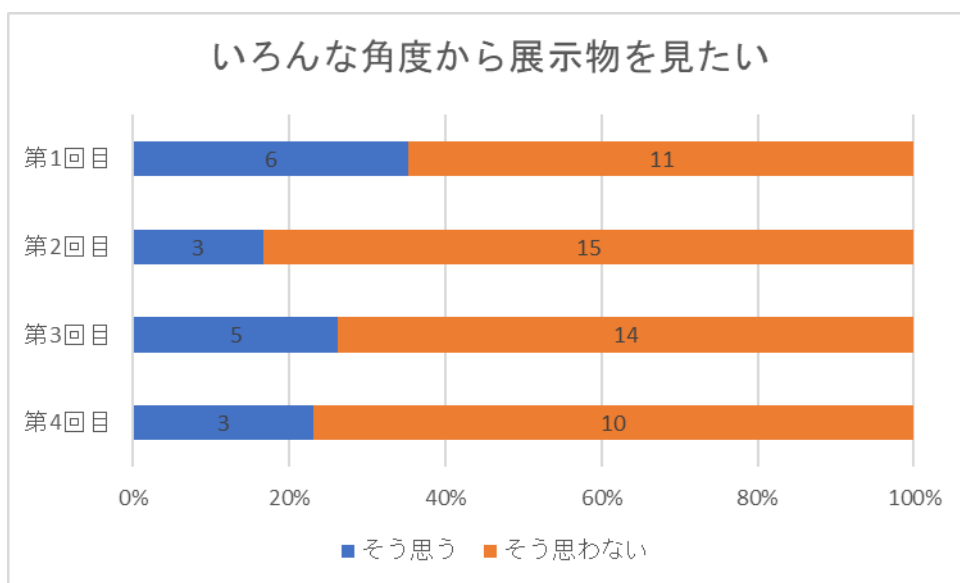


図 46 回別の画像のなおよい使い方「いろんな角度から展示物を見たい」(健康高齢者のみ)

オンライン回想法において博物館資料画像をどのように使うとなおよいと思うかについて、「いろんな角度から展示物を見たい」を選択した割合は全体では9.7%～20.7%あった。健康高齢者のみでは16.7%～35.3%あった。どちらも、またどの回も選択した割合の方が低かったが、健康高齢者のみの割合の方が若干高かった。

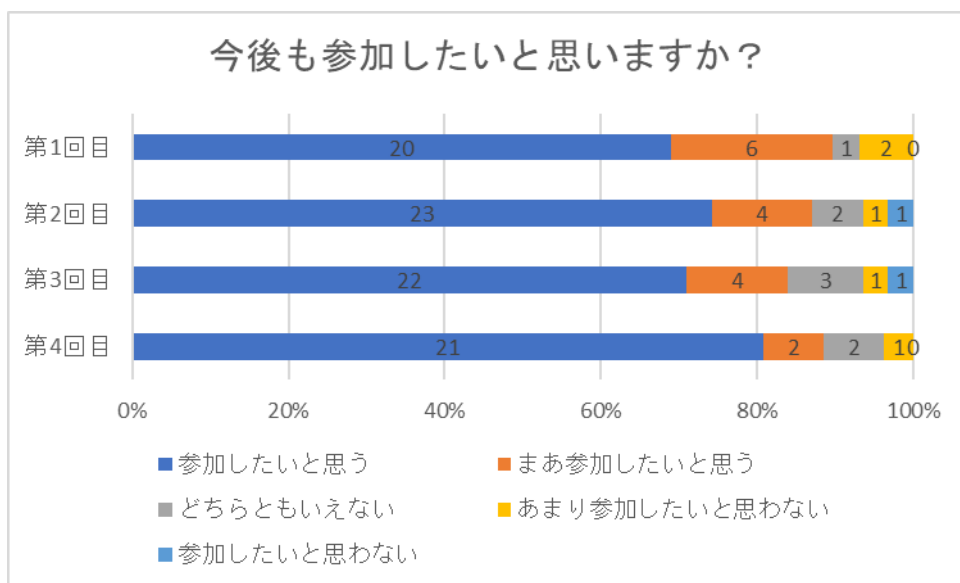


図 47 回別のデジタルコンテンツを用いた回想法への参加意欲

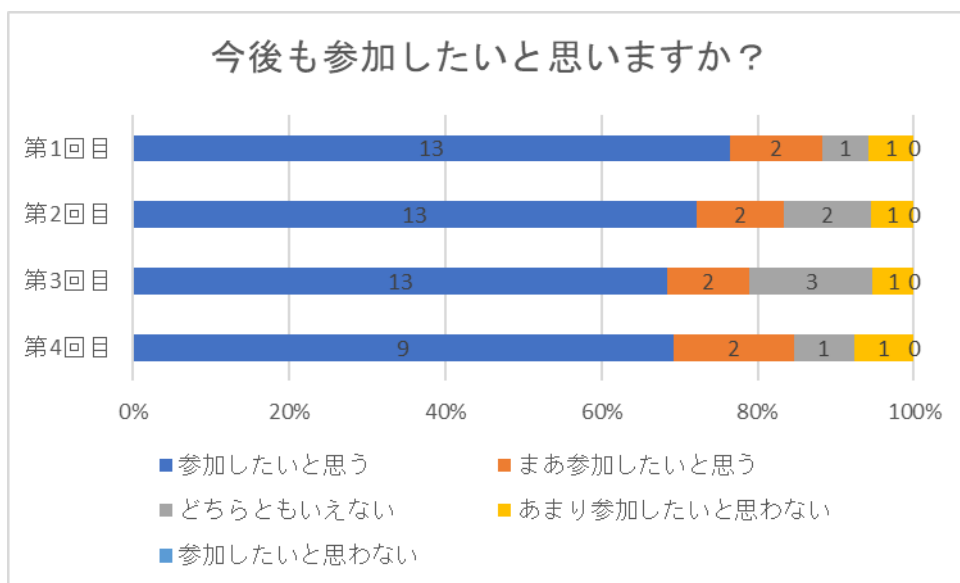


図 48 回別のデジタルコンテンツを用いた回想法への参加意欲（健康高齢者のみ）

デジタルコンテンツを用いた回想法に今後も参加したいと思うかという問いに対して、「参加したいと思う」割合は全体では 69.0%～80.8%、「まあ参加したいと思う」を含めると 83.9%～89.7%あった。健康高齢者のみでは「参加したいと思う」割合は 68.4%～76.5%、「まあ参加したいと思う」を含めると 78.9%～88.2%あった。

B) リーダー対象者

回想法リーダー5名を対象に、実施した第1回目～第4回目までのアンケート調査結果について、以下の図49～図68に示し、それぞれの結果を述べていく。

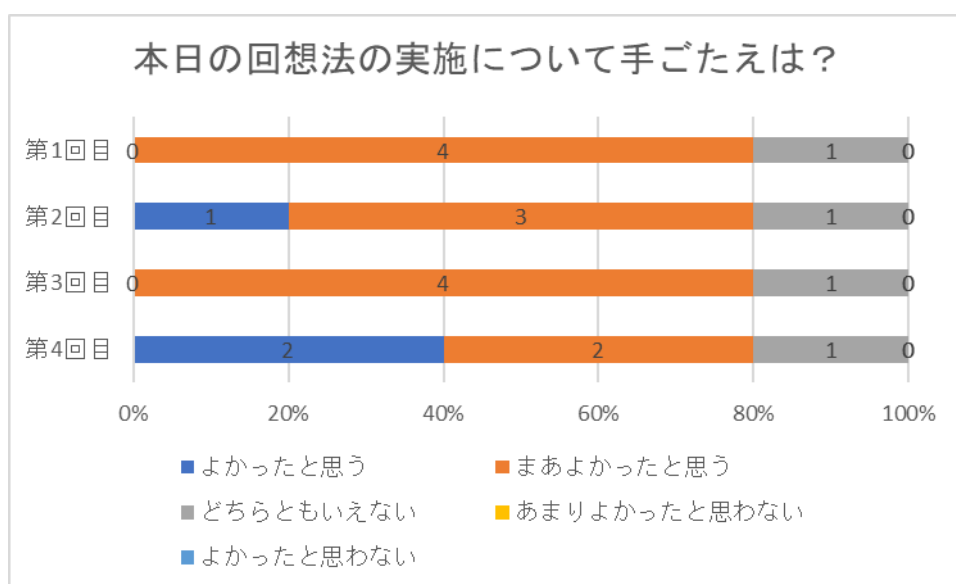


図49 回別の回想法実施についての手ごたえ

実施した回想法について手ごたえはどうでしたかという問いに対して、「よかったと思う」と答えたリーダーの割合は1回目0%，2回目20%，3回目0%，4回目40%あった。「まあよかったと思う」を含めると、毎回80%であった。

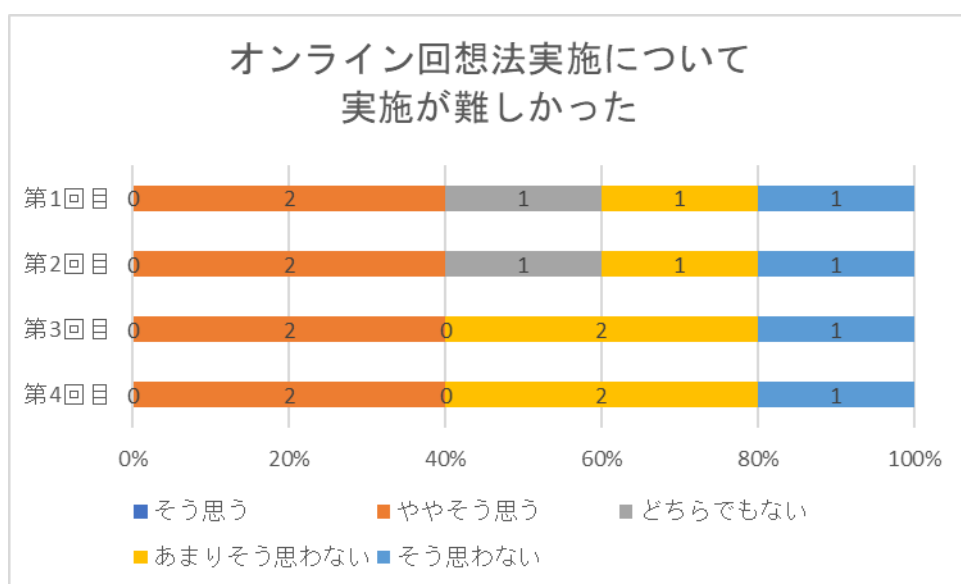


図 50 回別のオンライン回想法実施についての難しさ

オンライン回想法の実施について「難しかったと思う」割合は毎回 0%、「ややそう思う」割合は毎回 40%であった。一方「そう思わない」割合は毎回 20%であり、「あまりそう思わない」割合を含めると 40%～60%あり、リーダーによって回答が分かれた。

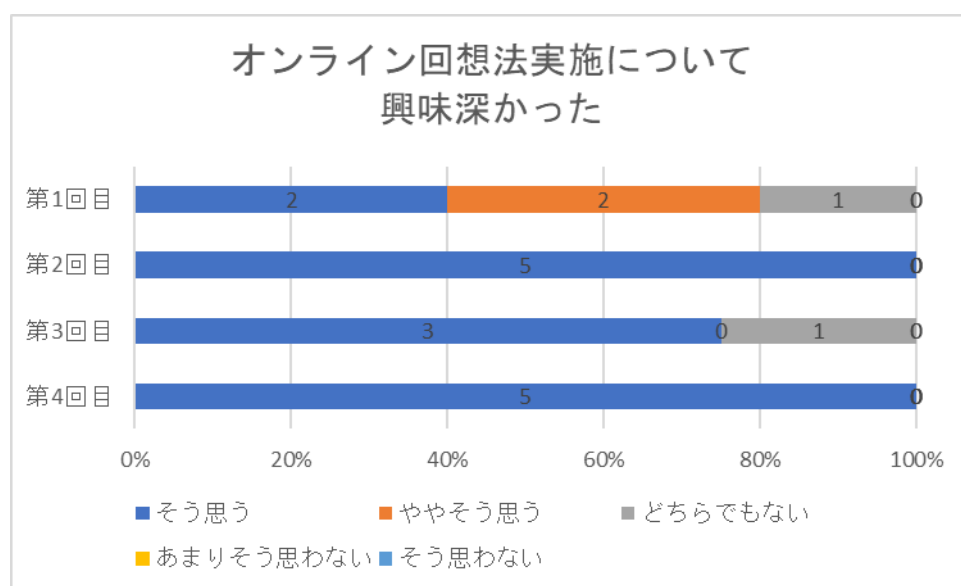


図 51 回別のオンライン回想法実施についての興味

オンライン回想法の実施について「興味深かったと思う」割合は 1 回目 40%，2 回目 100%，3 回目 75%，4 回目 100%あった。「ややそう思う」を含めると 75%～100%あった。

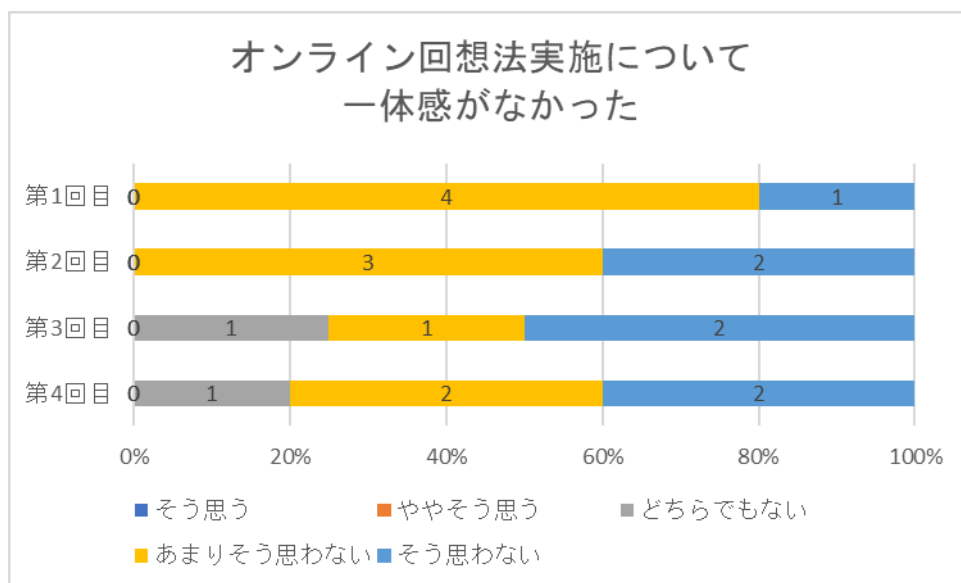


図 52 回別のオンライン回想法実施についての一体感のなさ

オンライン回想法の実施について「一体感がなかったと思う」割合は「ややそう思う」を含めて毎回 0 %であった。一方「そう思わない」割合は 1 回目 20%, 2 回目 40%, 3 回目 50%, 4 回目 40%, 「あまりそう思わない」を含めると 75% ~100%あった。

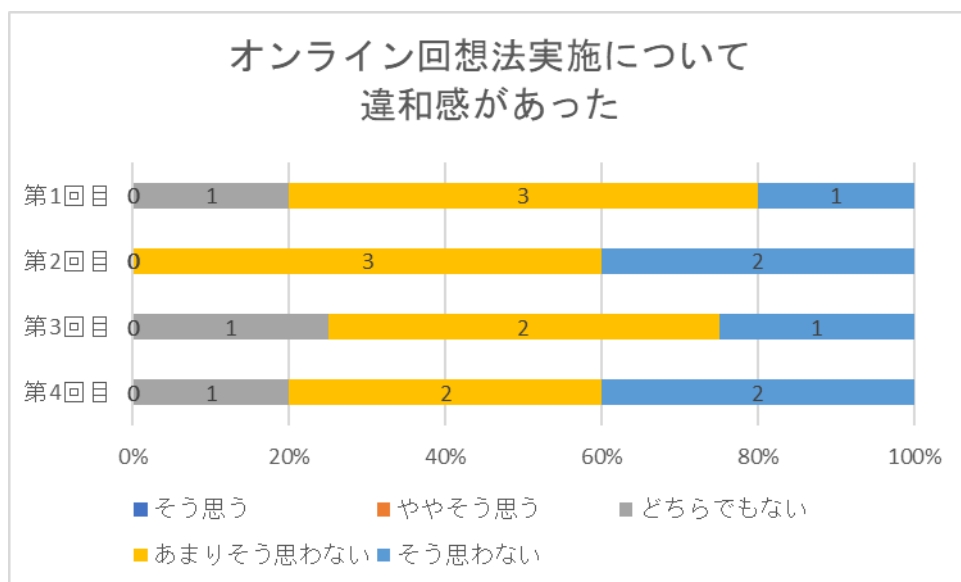


図 53 回別のオンライン回想法実施についての違和感

オンライン回想法の実施について「違和感があったと思う」割合は「ややそう思う」を含めて毎回 0 %であった。一方「そう思わない」割合は 1 回目 20%,

2回目 40%, 3回目 25%, 4回目 40%, 「あまりそう思わない」を含めると 75%～100%あった。

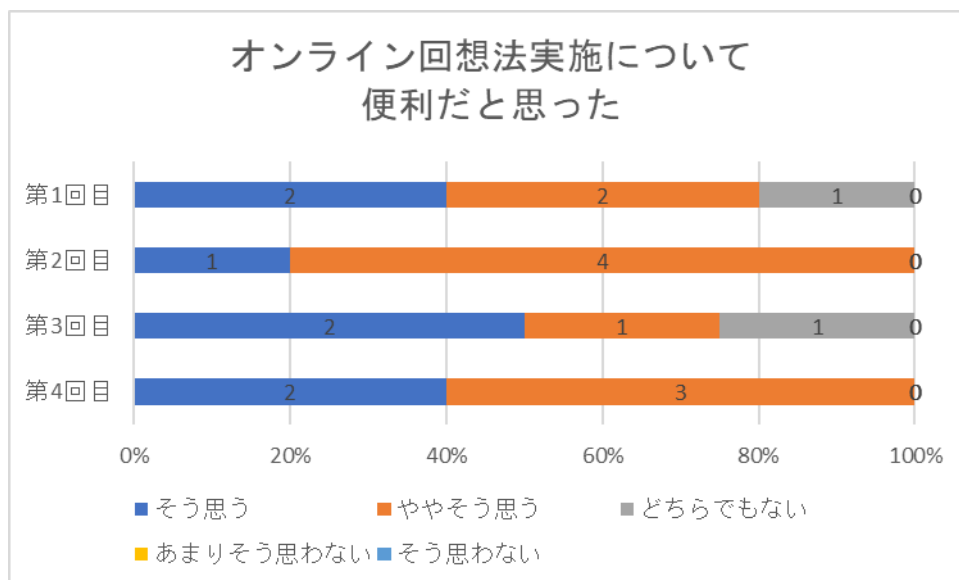


図 54 回別のオンライン回想法実施についての便利さ

オンライン回想法の実施について「便利だと思った」割合は1回目 40%, 2回目 20%, 3回目 50%, 4回目 40%あった。「ややそう思う」を含めると 75%～100%あった。

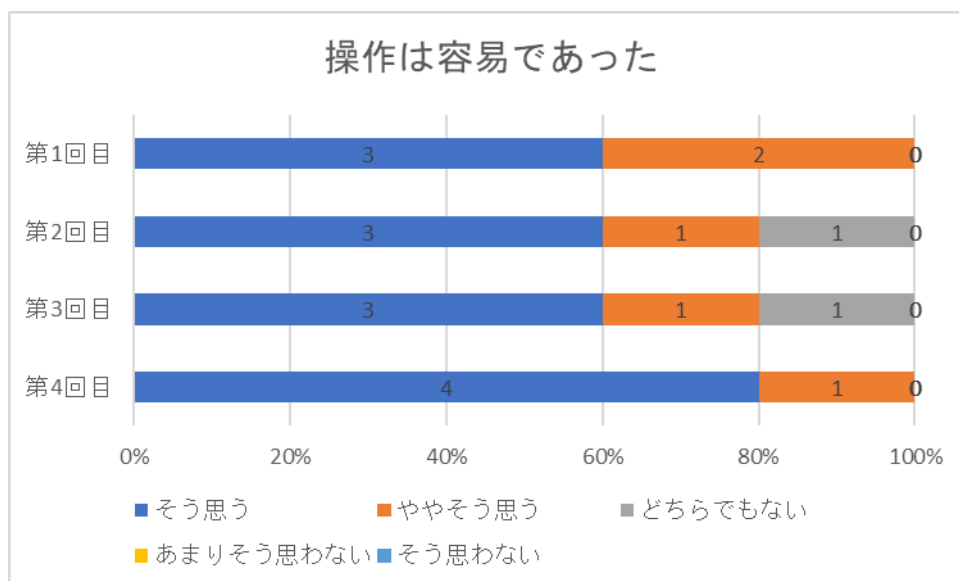


図 55 回別の回想法用デジタルコンテンツの操作の容易さ

回想法用デジタルコンテンツについて「操作は容易であったと思う」割合は1回目～3回目は60%，4回目80%あった。「ややそう思う」を含めると80%～100%あった。

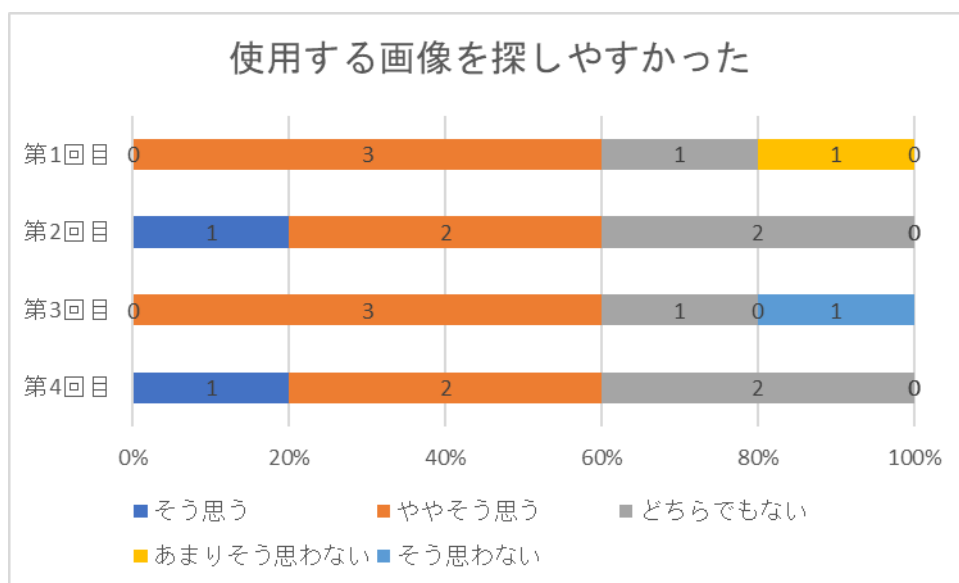


図 56 回別の回想法用デジタルコンテンツの画像の探しやすさ

回想法用デジタルコンテンツについて「使用する画像を探しやすかったと思う」割合は1回目0%，2回目20%，3回目0%，4回目20%あった。「ややそう思う」を含めると毎回60%であった。一方「そう思わない」割合は3回目に20%，「あまりそう思わない」割合は1回目に20%あり，リーダーによって，また回によって回答が分かれた。

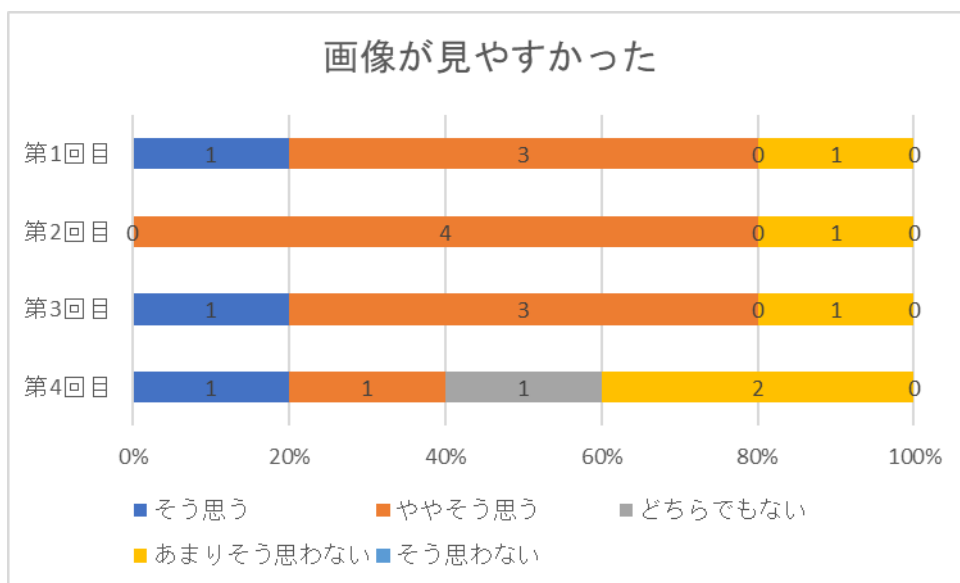


図 57 回別の回想法用デジタルコンテンツの画像の見やすさ

回想法用デジタルコンテンツについて「画像が見やすかったと思う」割合は1回目 20%、2回目 0%、3回目 20%、4回目 20%あった。「ややそう思う」を含めると1回目～3回目は80%、4回目は40%あった。4回を比較すると、4回目の「ややそう思う」を含めた割合が低かった。

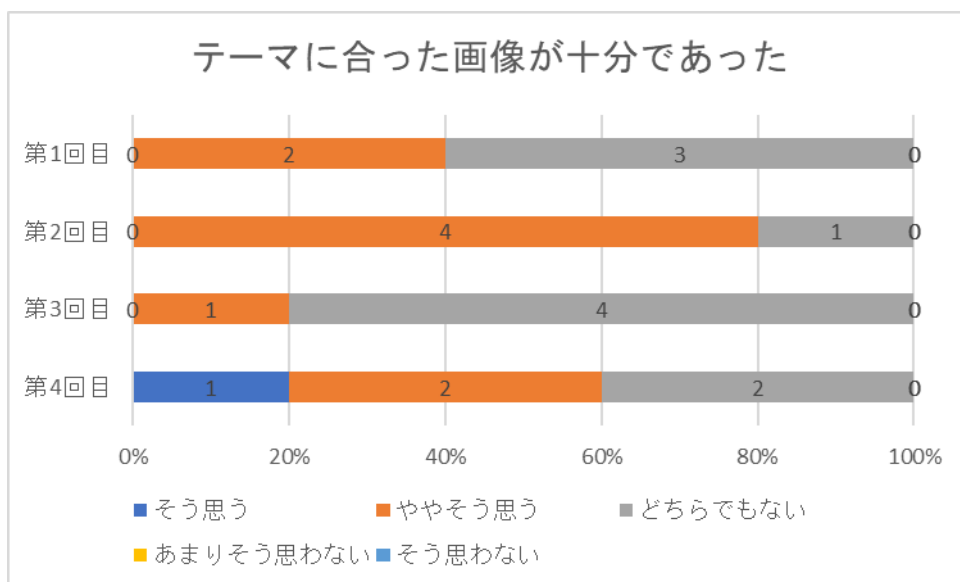


図 58 回別の回想法用デジタルコンテンツのテーマに合った画像の十分さ

回想法用デジタルコンテンツについて「テーマに合った画像が十分であったと思う」割合は4回目のみ 20%あった。「ややそう思う」を含めると、1回目

40%，2 回目 80%，3 回目 20%，4 回目 60%あった。4 回を比較すると，3 回目の「テーマに合った画像が十分であったと思う」割合が低かった。

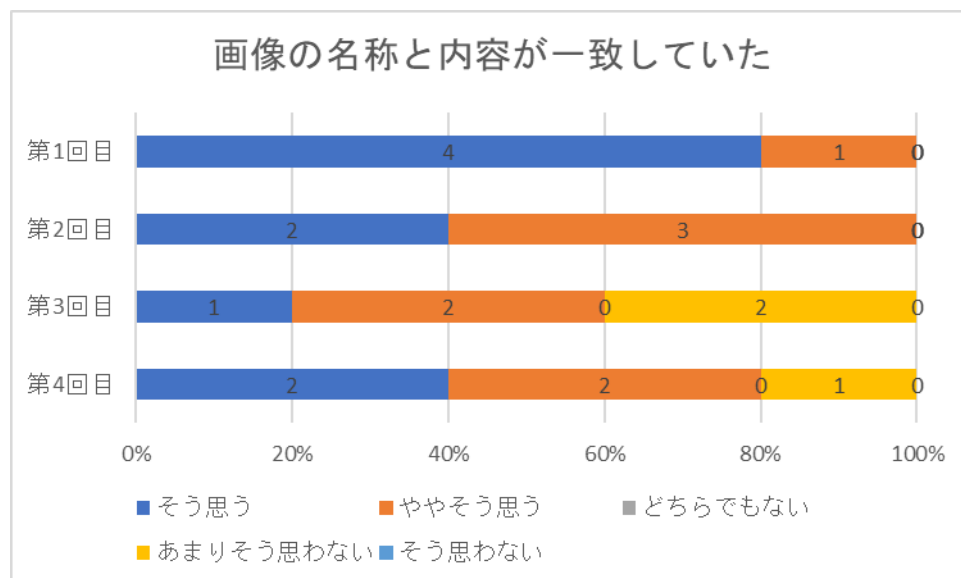


図 59 回別の回想法用デジタルコンテンツの画像の名称と内容の一致

回想法用デジタルコンテンツについて「画像の名称と内容が一致していたと思う」割合は，1 回目 80%，2 回目 40%，3 回目 20%，4 回目 40%あった。「ややそう思う」を含めると，1 回目 100%，2 回目 100%，3 回目 60%，4 回目 80%あった。一方「あまりそう思わない」割合が3 回目に 40%，4 回目に 20%あった。4 回を比較すると，3 回目の「画像の名称と内容が一致していたと思う」割合が低かった。

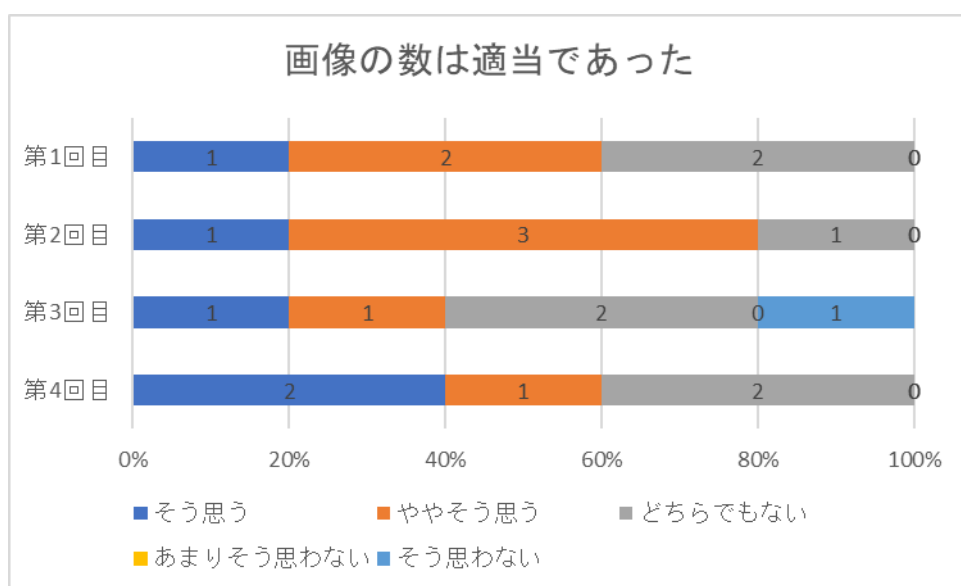


図 60 回別の回想法用デジタルコンテンツの画像の数

回想法用デジタルコンテンツについて「画像の数は適当であったと思う」割合は、1回目～3回目は20%、4回目は40%あった。「ややそう思う」を含めると、1回目60%、2回目80%、3回目40%、4回目60%あった。一方「そう思わない」割合が3回目に20%あった。4回を比較すると、3回目の「画像の数は適当であったと思う」割合が低かった。

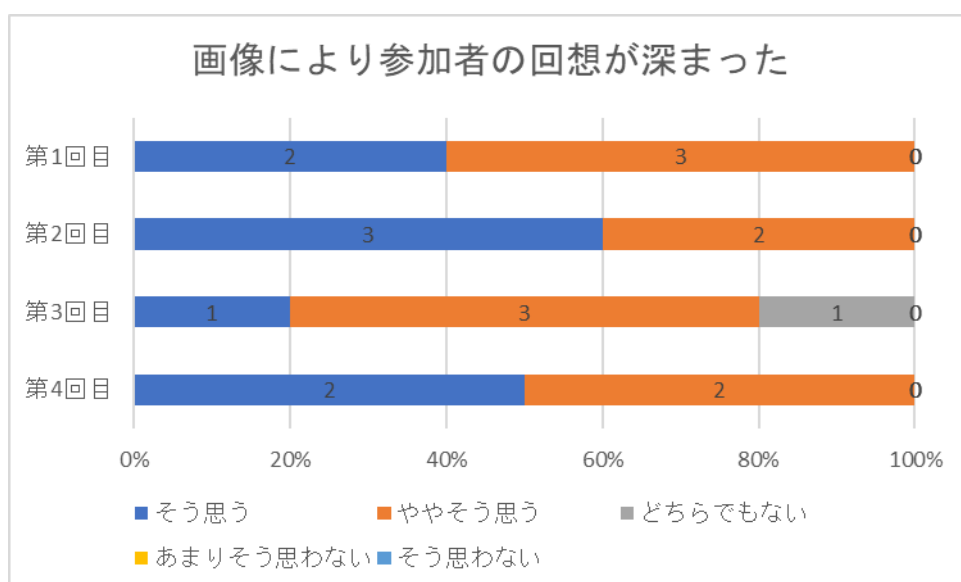


図 61 回別の回想法用デジタルコンテンツの画像による参加者の回想の深まり

回想法用デジタルコンテンツについて「画像により参加者の回想が深まった

と思う」割合は、1回目 40%、2回目 60%、3回目 20%、4回目 50%あった。「ややそう思う」を含めると、1回目、2回目、4回目は 100%、3回目は 80%あった。4回を比較すると、3回目の「画像により参加者の回想が深まったと思う」割合が低かった。

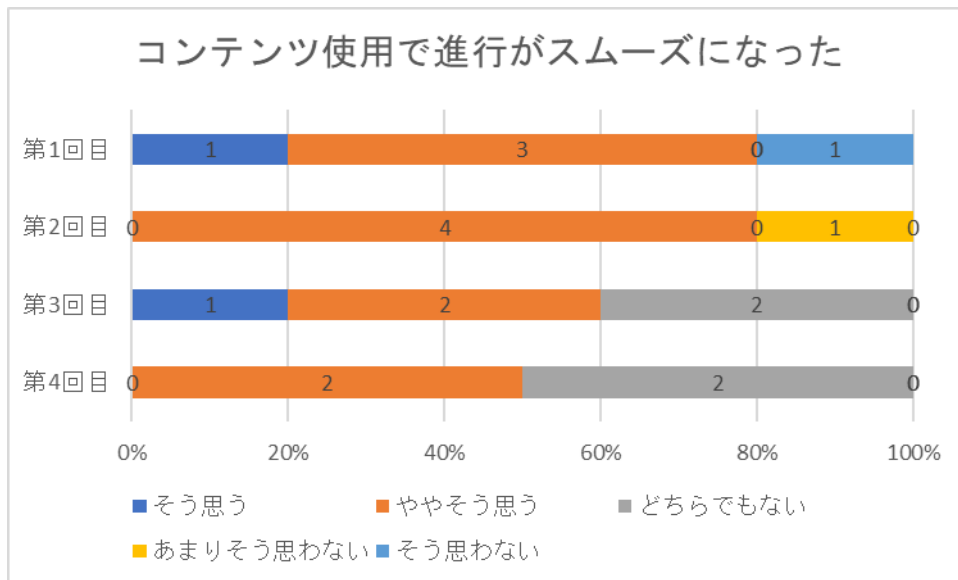


図 62 回別の回想法用デジタルコンテンツの使用により進行がスムーズになったか

回想法用デジタルコンテンツについて「コンテンツの使用により進行がスムーズになったと思う」割合は、1回目 20%、2回目 0%、3回目 20%、4回目 0%であった。「ややそう思う」を含めると、1回目、2回目は 80%、3回目は 60%、4回目 50%あった。一方「そう思わない」割合が1回目に 20%、「あまりそう思わない」割合が2回目に 20%あり、リーダーによって、また回によって回答が分かれた。

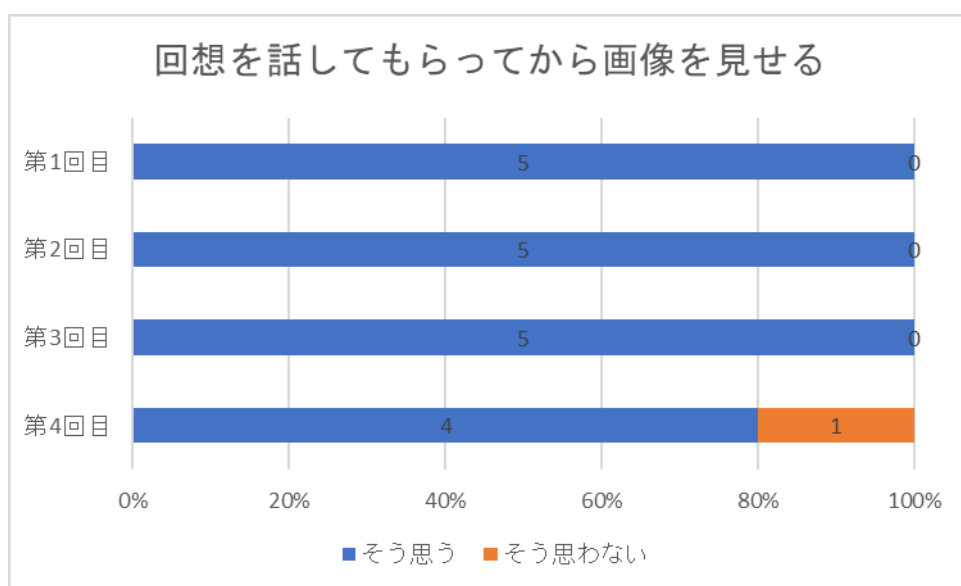


図 63 回別の画像のなおよい使い方「回想を話してもらってから画像を見せる」

オンライン回想法を実施する際に博物館資料画像をどのように使うとなおよいと思うかについて、「回想を話してもらってから画像を見せる」を選択した割合は 80%～100%あり、どの回も選択した割合の方が高かった。

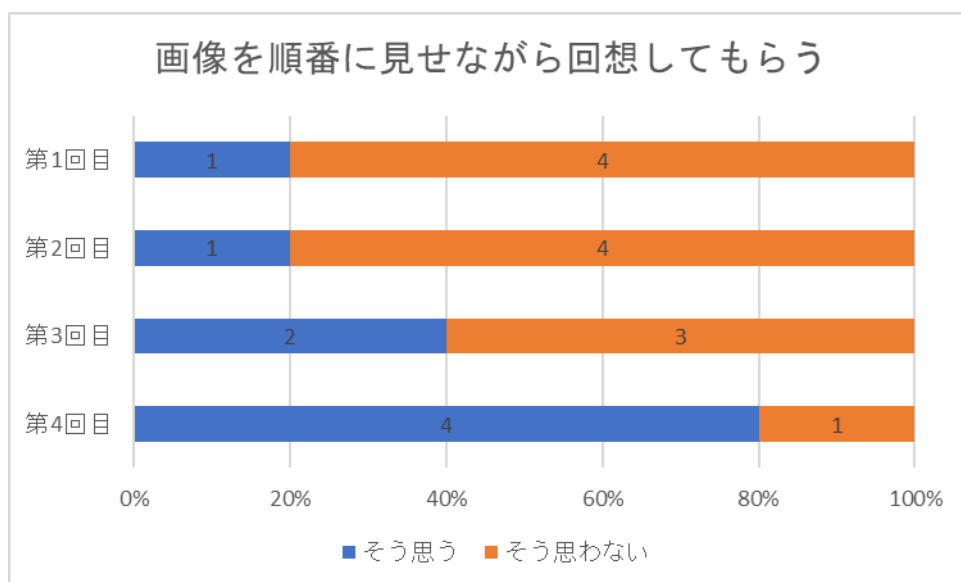


図 64 回別の画像のなおよい使い方「画像を順番に見せながら回想してもらう」

オンライン回想法を実施する際に博物館資料画像をどのように使うとなおよいと思うかについて、「画像を順番に見せながら回想してもらう」を選択した割合は、1 回目、2 回目は 20%，3 回目は 40%，4 回目は 80%であった。4 回を比

較すると、1回目と2回目は選択した割合の方が低く、4回目は選択した割合の方が高かった。

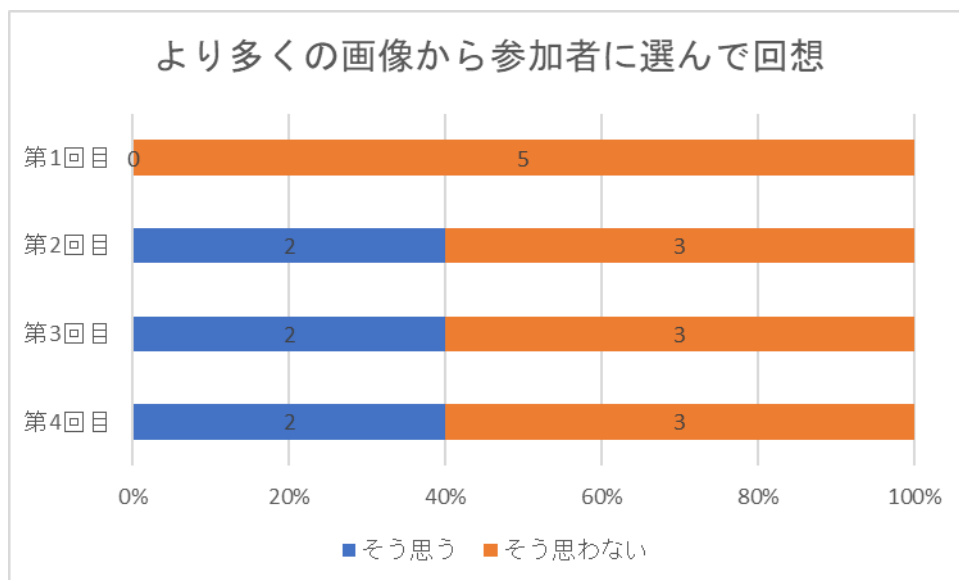


図 65 回別の画像のなおよい使い方「より多くの画像から参加者に選んで回想してもらう」

オンライン回想法を実施する際に博物館資料画像をどのように使うとなおよいと思うかについて、「より多くの画像から参加者に選んで回想してもらう」を選択した割合は、1回目は0%，2回目～4回目は40%であった。どの回も選択した割合の方が低かった。

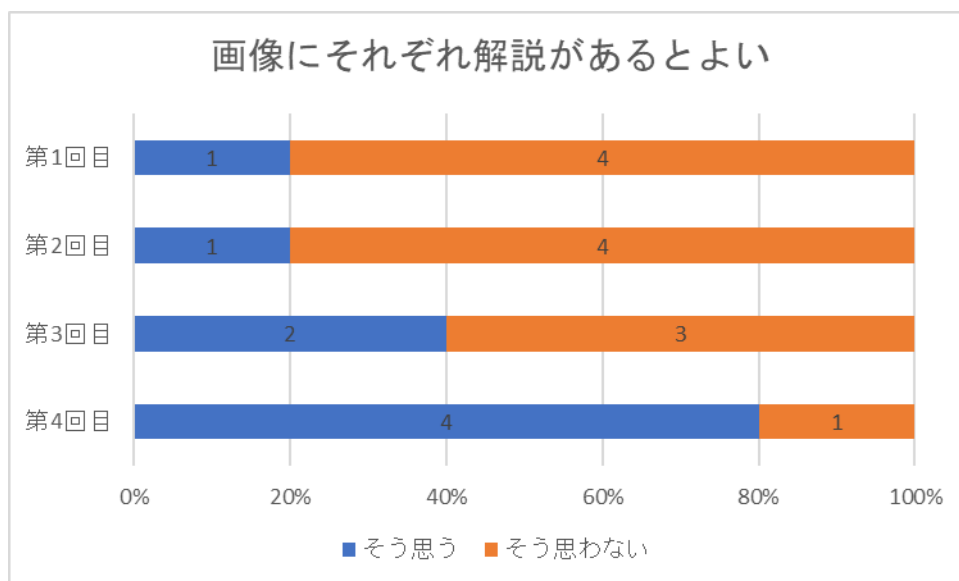


図 66 回別の画像のなおよい使い方「画像にそれぞれ解説があるとよい」

オンライン回想法を実施する際に博物館資料画像をどのように使うとなおよいと思うかについて、「画像にそれぞれ解説があるとよい」を選択した割合は、1回目、2回目は20%、3回目は40%、4回目は80%であった。4回を比較すると、1回目と2回目は選択した割合の方が低く、4回目は選択した割合の方が高かった。

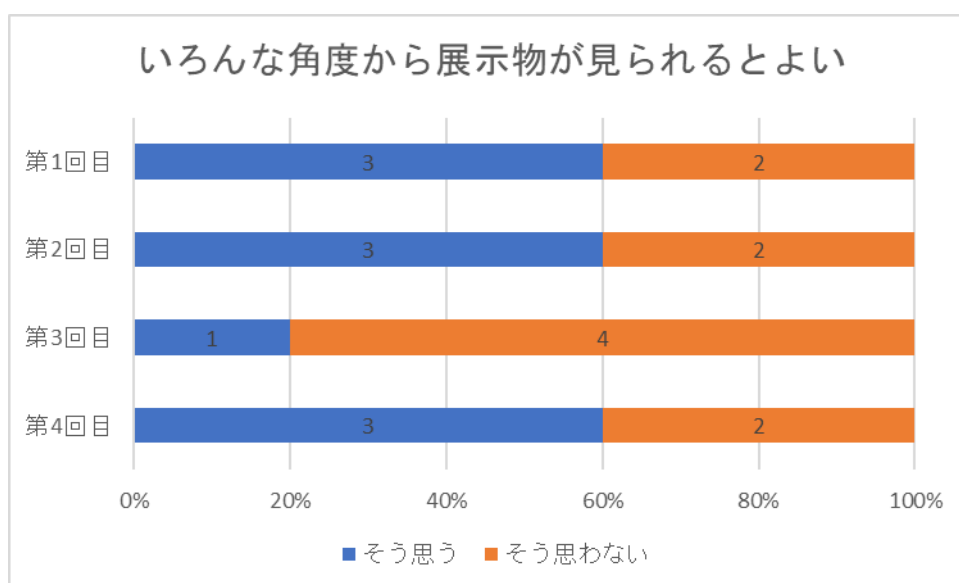


図 67 回別の画像のなおよい使い方「いろいろな角度から展示物が見られるとよい」

オンライン回想法を実施する際に博物館資料画像をどのように使うとなおよいと思うかについて、「いろいろな角度から展示物が見られるとよい」を選択した割合は、1回目、2回目、4回目は60%、3回目は20%であった。4回を比較すると、1回目と2回目と4回目は選択した割合の方が高く、3回目は選択した割合の方が低かった。

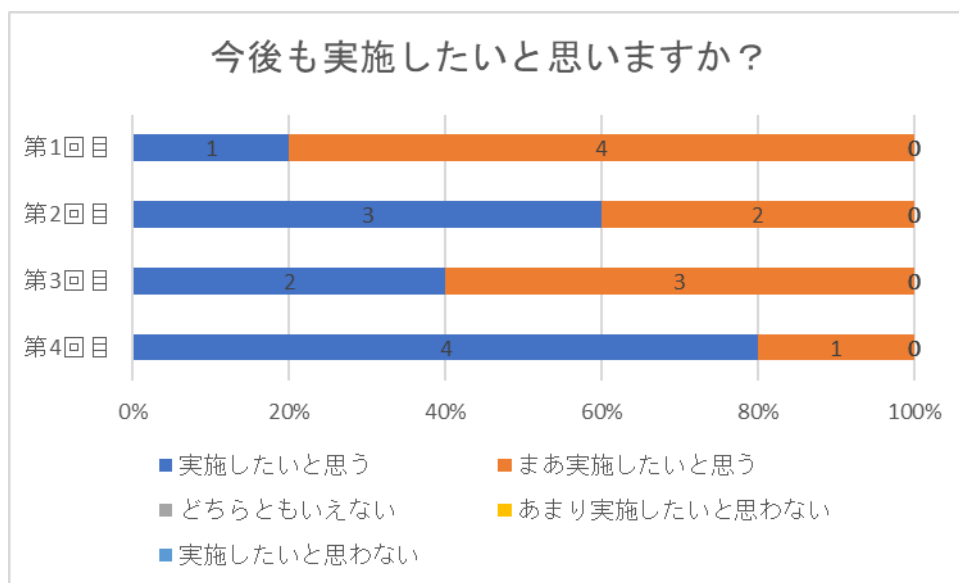


図 68 回別のデジタルコンテンツを用いた回想法の実施意欲

デジタルコンテンツを用いた回想法を今後も実施したいと思うかという問いに対して、「実施したいと思う」割合は1回目 20%、2回目 60%、3回目 40%、4回目 80%であった。「まあ実施したいと思う」を含めると毎回 100%であった。

C) アンケート調査結果（量的データ）のまとめ

【参加者にとって今回の回想法に対する参加の手ごたえと今後の参加意欲】

- ① 参加者にとって今回の回想法に対する参加の手ごたえは、「よかったと思う」割合は全体で 70.0%～80.0%、「まあよかったと思う」を含め 89.7%～96.0%と高く、4回を比較すると3回目が「よかったと思う」割合が最も低かった。
- ② 今回の回想法に対する今後の参加意欲は、「参加したいと思う」割合は全体で 69.0%～80.8%、「まあ参加したいと思う」を含め 83.9%～89.7%と高かった。

【参加者にとってのオンライン回想法に対する感想】

- ① 「難しかったと思う」割合は全体で 0%～19.4%、「ややそう思う」を含めると 8.3%～25.8%と低く、4回を比較すると「難しかったと思わない」割合は概ね1回目から徐々に増える傾向がみられた。
- ② 「興味深かったと思う」割合は全体で 61.1%～77.8%、「ややそう思う」を含めると 86.4%～95.8%と高かった。

- ③ 「一体感がなかったと思う」割合は全体で 4.3%～5.9%,「ややそう思う」を含めると 11.8%～19.0%と低かった.
- ④ 「違和感があったと思う」割合は全体で 0%～5.9%,「ややそう思う」を含めると 4.5%～8.7%と低かった.
- ⑤ 「便利だと思った」割合は全体で 63.2%～72.0%,「ややそう思う」を含めると 88.2%～94.7%と高かった.

【参加者にとってのデジタルコンテンツの内容や使い勝手に関する感想】

- ① 「画像が見やすかったと思う」割合は全体で 61.3%～73.1%,「ややそう思う」を含めると 80.8%～96.8%と高かった.
- ② 「画像の内容はわかりやすかったと思う」割合は全体で 57.1%～83.3%,「ややそう思う」を含めると 93.3%～96.6%と高く, 4回を比較すると3回目が「画像の内容はわかりやすかったと思う」割合が最も低かった.
- ③ 「話題に合った画像が表示されていたと思う」割合は全体で 59.1%～75.0%,「ややそう思う」を含めると 81.8%～100%と高く, 4回を比較すると3回目が「話題に合った画像が表示されていたと思う」割合が最も低かった.
- ④ 「画像の数は適当であったと思う」割合は全体で 52.0%～57.1%,「ややそう思う」を含めると 76.2%～96.0%と高かった.
- ⑤ 「画像により回想が深まったと思う」割合は全体で 69.2%～82.6%,「ややそう思う」を含めると 95.7%～96.4%と高かった.

【参加者にとってのデジタルコンテンツの内容や使い方に関する意見】

- ① 「回想を話してから画像を見る」とよいとした割合は全体で 15.4%～34.5%と低かったが, 4回を比較すると1回目, 2回目に比べて3回目, 4回目の方が低かった.
- ② 「画像を順番に見ながら回想する」とよいとした割合は全体で 51.6%～61.5%, 健康高齢者のみでは 77.8%～100%と高かったが, 健康高齢者のみの割合の方が顕著に高かった.
- ③ 「より多くの画像から参加者が選んで回想する」とよいとした割合は全体で 11.5%～24.1%と低かったが, 4回を比較すると概ね1回目から徐々に減る傾向がみられた.
- ④ 「画像にそれぞれ解説があるとよい」とした割合は全体で 17.2%～23.1%,

健康高齢者のみでは 22.2%～46.2%と低かったが、4 回を比較すると健康高齢者のみの 4 回目の割合が 46.2%と高かった。

- ⑤ 「いろんな角度から展示物を見たい」とした割合は全体で 9.7%～20.7%，健康高齢者のみでは 16.7%～35.3%と低かったが，健康高齢者のみの割合の方が若干高かった。

【リーダーにとって今回の回想法に対する実施の手ごたえと今後の実施意欲】

- ① リーダーにとって今回の回想法に対する実施の手ごたえは、「よかったと思う」割合は 1 回目 0%，2 回目 20%，3 回目 0%，4 回目 40%，「まあよかったと思う」を含めると毎回 80%と高かった。
- ② 今回の回想法に対する今後の実施意欲は、「実施したいと思う」割合は 1 回目 20%，2 回目 60%，3 回目 40%，4 回目 80%，「まあ実施したいと思う」を含めると毎回 100%と高かった。

【リーダーにとってのオンライン回想法の実施に対する感想】

- ① 「難しかったと思う」割合は毎回 0%，「ややそう思う」割合は毎回 40%であり，一方「そう思わない」割合は毎回 20%，「あまりそう思わない」を含めると 40%～60%あり，リーダーによって回答が分かれた。
- ② 「興味深かったと思う」割合は 1 回目 40%，2 回目 100%，3 回目 75%，4 回目 100%，「ややそう思う」を含めると 75%～100%と高かった。
- ③ 「一体感がなかったと思う」割合は「ややそう思う」を含めて毎回 0%であり，一方「そう思わない」割合は 1 回目 20%，2 回目 40%，3 回目 50%，4 回目 40%，「あまりそう思わない」を含めると 75%～100%と「一体感がなかったと思わない」割合が高かった。
- ④ 「違和感があったと思う」割合は「ややそう思う」を含めて毎回 0%であり，一方「そう思わない」割合は 1 回目 20%，2 回目 40%，3 回目 25%，4 回目 40%，「あまりそう思わない」を含めると 75%～100%と「違和感があったと思わない」割合が高かった。
- ⑤ 「便利だと思った」割合は 1 回目 40%，2 回目 20%，3 回目 50%，4 回目 40%，「ややそう思う」を含めると 75%～100%と高かった。

【リーダーにとってのデジタルコンテンツの内容や使い勝手に関する感想】

- ① 「操作は容易であったと思う」割合は1回目～3回目は60%, 4回目80%, 「ややそう思う」を含めると80%～100%と高かった.
- ② 「使用する画像を探しやすかったと思う」割合は1回目0%, 2回目20%, 3回目0%, 4回目20%, 「ややそう思う」を含めると毎回60%であり, 一方「そう思わない」割合は3回目に20%, 「あまりそう思わない」割合は1回目に20%あり, リーダーによって, また回によって回答が分かれた.
- ③ 「画像が見やすかったと思う」割合は1回目20%, 2回目0%, 3回目20%, 4回目20%, 「ややそう思う」を含めると1回目～3回目は80%, 4回目は40%であり, 4回を比較すると4回目の「ややそう思う」を含めた割合が低かった.
- ④ 「テーマに合った画像が十分であったと思う」割合は4回目のみ20%, 「ややそう思う」を含めると1回目40%, 2回目80%, 3回目20%, 4回目60%であり, 4回を比較すると3回目の「テーマに合った画像が十分であったと思う」割合が低かった.
- ⑤ 「画像の名称と内容が一致していたと思う」割合は1回目80%, 2回目40%, 3回目20%, 4回目40%, 「ややそう思う」を含めると1回目100%, 2回目100%, 3回目60%, 4回目80%であり, 一方「あまりそう思わない」割合が3回目に40%, 4回目に20%あり, 4回を比較すると3回目の「画像の名称と内容が一致していたと思う」割合が低かった.
- ⑥ 「画像の数は適当であったと思う」割合は1回目～3回目は20%, 4回目は40%, 「ややそう思う」を含めると1回目60%, 2回目80%, 3回目40%, 4回目60%であり, 一方「そう思わない」割合が3回目に20%あり, 4回を比較すると3回目の「画像の数は適当であったと思う」割合が低かった.
- ⑦ 「画像により参加者の回想が深まったと思う」割合は1回目40%, 2回目60%, 3回目20%, 4回目50%, 「ややそう思う」を含めると1回目, 2回目, 4回目は100%, 3回目は80%であり, 4回を比較すると3回目の「画像により参加者の回想が深まったと思う」割合が低かった.
- ⑧ 「コンテンツの使用により進行がスムーズになったと思う」割合は, 1回目20%, 2回目0%, 3回目20%, 4回目0%, 「ややそう思う」を含めると1回目, 2回目は80%, 3回目は60%, 4回目50%であり, 一方「そう思わない」割合が1回目に20%, 「あまりそう思わない」割合が2回目に20%あり, リーダーによって, また回によって回答が分かれた.

【リーダーにとってのデジタルコンテンツの内容や使い方に関する意見】

- ① 「回想を話してもらってから画像を見せる」とよいとした割合は 80%～100%と高かった。
- ② 「画像を順番に見せながら回想してもらおう」とよいとした割合は 1 回目、2 回目は 20%，3 回目は 40%，4 回目は 80%であり，4 回を比較すると 1 回目と 2 回目の割合が低く，4 回目の割合が高かった。
- ③ 「より多くの画像から参加者に選んで回想してもらおう」とよいとした割合は 1 回目 0%，2 回目～4 回目は 40%であり，どの回も低かった。
- ④ 「画像にそれぞれ解説があるとよい」とした割合は 1 回目、2 回目は 20%，3 回目は 40%，4 回目は 80%であり，4 回を比較すると 1 回目と 2 回目の割合が低く，4 回目の割合が高かった。
- ⑤ 「いろんな角度から展示物が見られるとよい」とした割合は，1 回目、2 回目、4 回目は 60%，3 回目は 20%であり，4 回を比較すると 1 回目と 2 回目と 4 回目の割合が高く，3 回目の割合が低かった。

D) アンケート調査結果（自由記述）

- ① 参加者アンケート自由記述（第 1～4 回分編集）を表 8 に示す。
- ② リーダーアンケート自由記述（第 1～4 回分編集）を表 9 に示す。

表 8 参加者アンケート自由記述（第 1～4 回分編集 * リーダー代筆は斜体で示す）

問 6 本日の回想法についてどう思いますか
【1 回目】
1. よかったと思う（理由）
・ 昔を思い出させてくれた
・ 昔を思い出せて楽しかった
・ 昔の思い出に戻れたことで楽しい時間を過ごすことができました
・ 胸の中がとても暖かい気持ちになれた 1 時間でした。リフレッシュできました
・ 画像がすぐに現れ発想を飛ばすことができた
・ みんなで色々回想したものが、写真を見て深く回想する事が出来たと思い

ます

- ・参加者の皆さんとも顔なじみになり、コミュニケーションがうまくいった。
- ・話していて楽しく昔を思い出しました
- ・大体に共通する話題で地方、時代、世代により遊び方や遊びの呼び名が異なり楽しかった、また意見も多く出てよかった

2. まあよかったと思う（理由）

- ・不慣れのため

3. どちらともいえない（理由）

- ・うまく言葉が出てこなかった。役に立てなかった。（リーダーコリーダーが見た感じだと多く発言していました、出来事を忘れてしまったかもしれません）
- ・時折帰宅願望が出て落ち着かないことがありました。難聴もあり、1対1であれば楽しく回想できるのですが、グループになると他の人の話が聞こえなかったり集中できない時がありました。

【2回目】

1. よかったと思う（理由）

- ・昔のことは忘れていくことが多い、少しずつ思い出す
- ・昭和時代のなつかしい写真を見て子供の頃を思い出した
- ・昔の子供の頃に戻った気になってうれしかったです。
- ・前はパソコンの画面を追いかけるのが大変だったが今回は慣れてきたようで話に集中できました。
- ・とても懐かしさが広がってきた
- ・過ぎし日々が戻り懐かしく楽しかった。又年代により環境の移り変わりを知った。
- ・みんなでいろいろ回想したものが、写真をみて深く回想することが出来たと思います。
- ・自分の経験したことがないお話を聞くことができました。また、その違いの原因が時代（年齢差）なのか、地域差なのかなど、また共通していることの共感など感じる事が出来ました。
- ・校庭の真ん中に木があったとか、校舎が木造2階建てであったりとかこの辺にはなかった話が聞けた

- ・ 皆さんの話を聞いてその当時のことがどんどん思い出され懐かしく楽しかった。転校して同じ思いの人もいて共感できた

2. まあよかったと思う（理由）

- ・ 楽しく懐かしい思い出がよみがえった

3. どちらともいえない（理由）

- ・ 戦争のお話を隣に座る利用者が語っていた時は少し退屈そうな顔をしていましたが、感想を聞いた時は歴史の勉強になったとおっしゃっていました。

【3回目】

1. よかったと思う（理由）

- ・ 全員そろってよかった
- ・ 回数を重ねてきたのでパソコンの画面に慣れてきたのでスーッと話に入れました
- ・ 写真は情報量がかなり多く写真の中を通して自分の過去の記憶が鮮明に浮き上がった（例えば画面とラムネと奥のかき氷器を見ながら遠足の時の思い出、海に行った時の記憶を楽しんだ）。テーマに添わなくても自分なりのエピソードを再体験する感じだった。沈黙の時間も過去の体験と会話していた。
- ・ 写真を見て皆それぞれの回想の連鎖があったと思う。一人一人の回想が、私も知っている等、次の回想に繋がると思います。
- ・ 写真が掲示されるので、思い出しやすい、細かな所まで見えるので回想が広がりやすい
- ・ 映像を見ながら回想法を行ってみて回想の展開が広がり、皆さん話を聞きながら更に思い出すことができた

2. まあよかったと思う（理由）

- ・ 同じ画像を見ることができるから（共通）
- ・ 画像があったから
- ・ 色々と思い出して懐かしかった

5. よかったと思わない（理由）

- ・ だるい

【4回目】

1. よかったと思う（理由）

- ・ やはり回数を重ねることにより聴き方、頭の中の整理の仕方が慣れてきて楽しさが増してきました。
- ・ 家族のために働いたり、料理を毎日していたことを思い出したから。
- ・ 昔のことを思い出したり、みんなの話をしたり、みんなに話を聞いてもらえたからよかった。

2. まあよかったと思う（理由）

- ・ 参加者の話を聞き、コミュニケーションが取れる

問9 あなたは、オンラインの回想法において博物館資料画像をどのように使うとなおよいと思いますか

問9-1 回想を話してから画像を見る（理由）

【1回目】

- ・ 自分で回想する事がとても楽しい事なので、後から画像を見て話を膨らませた方が良かったと思った。
- ・ 記憶が具体的かつ鮮明になる
- ・ 本人の回想を重視
- ・ 先入観が少ない
- ・ 回想でイメージしたものが、より明確になる
- ・ 今日の「遊びの思い出」といったテーマに基づいて参加者が自由な思い出話をされることが良いのではと思います。画像は回想の途中にでも更に回想を深めることに役立つと思いました。
- ・ 一通り回想してから資料画像を見て回想が深められる
- ・ 話してからだとよく分かる

【2回目】

- ・ 思い出が広がる
- ・ 知らなかった物が画像により理解しやすい
- ・ 回想でイメージしたものが、より明確になる
- ・ 自分の回想や、他人のお話からの回想から連想自由に回想を膨らましやすく、画像があると縛られ違う回想を言いにくい
- ・ 見ながら話すと思い出しやすいように思う
- ・ テーマに基づいて参加者が自由に思い出話をされることが良いのではと思います。画像は会話が途切れたときや、回想の途中に見ることで更に回

想を深めることに役立つと思いました。

- ・ テーマで回想した後デジタルコンテンツを見ながら回想がより深まること
ができる
- ・ その方が分かりやすい

【3回目】

- ・ 記憶が深まる、思い違いが修正される、懐かしさが増す。
- ・ 回想でイメージしたものが、より明確になる
- ・ 写真を見ると思い出す
- ・ 写真を見ると思い出す
- ・ 思い出せる

【4回目】

- ・ どちらでも記憶がよみがえる
- ・ 話の導入になるから

問 9-2 画像を順番に見ながら回想する（理由）

【1回目】

- ・ 忘れていた事を思い出すことができる
- ・ 少しずつ思い出してくる
- ・ 1つの題材を見ながら話を進めていく
- ・ 見ることによって思い出されることがある
- ・ 記憶がつながりさらに広がる
- ・ 回想の発言が終了したとき
- ・ 初めてなので理解しやすかった
- ・ 忘れていることを思い出し会話が弾む
- ・ 物や景色や作業等も含んで、みんなで回想する
- ・ 進めるのが楽である。類似連想の資料が近い位置にある
- ・ 回想を話した画像があるとは限らない。画像がなければそれで終わってしまう。話の広がりがない。
- ・ 思い出す導入部に使うとよいように思った、話しているときに話に見合った映像が見れるとよいと思った
- ・ 例えば「遊びの思い出」について、参加者から思い出話が出にくいような場合は画像を見てもらい思い出を引き出すことができるのではと思いま

す。

- ・ 博物館資料の一つをテーマに選べる
- ・ これも分かりやすい

【2回目】

- ・ 少しずつ思い出してくる
- ・ 題があると話しやすいため
- ・ 見ることによって記憶がよみがえるから
- ・ 皆が話に流れができてよいと思う
- ・ ストーリーがつながると思う
- ・ 画像を見ることにより思い出することが多くなる
- ・ 回想テーマが画像にあるし、視覚情報が多いので回想する時間が短く、広がりやすい
- ・ 画像を見ながらの方が回想が深まる
- ・ 参加者から思い出話が出にくいような場合は、画像を見ることで思い出を引き出すことが出来るのではと思います。
- ・ 物を見ながら共通して回想できる
- ・ たくさん写真があったようだったのでせっかくだからもっと見たかった
- ・ 最初に出ているともっと分かりやすい

【3回目】

- ・ より多くを思い出す
- ・ 思い出しながら回想することはよい
- ・ その映像を観て課題を展開できるのではないか
- ・ 昔に戻れると思います
- ・ 目から入る方が思い出すのが早い
- ・ 画像を見ることで想いをめぐらせることができる
- ・ 自分なりのエピソードがつながる
- ・ 日頃は記憶の彼方の思い出がよみがえります
- ・ 同じものを見ることにより、話しに統一性がでる
- ・ 記憶が鮮明になる
- ・ 1枚の写真でひとりひとり、環境などの違いで回想が違うことの面白さ、聞いていてワクワクする
- ・ 画像で表せる物情報量が多いので自分の回想がしやすい。また、画像に関

係する、その時代を思い浮かべたときに、画像とは異なる

- ・ 初めて見るようなもの（今回はなかったが）でも皆さんの話が聞ける
- ・ 参加者から思い出話が出にくいような場合は、画像を見ることで思い出を引き出すことができるのではと思います。
- ・ 画像を見ながら回想するのもテーマに沿って回想が促される。もっと画像数があってもよいと思う
- ・ どんな話かが分かる

【4回目】

- ・ 忘れていたものを思い出せる
- ・ 画像により記憶を掘り起こしてくれる
- ・ 思いをめぐらすことが出来るので
- ・ テーマが絞られてよいと思います。
- ・ 早く回想できる
- ・ 会話に一体感が生まれやすいのではないのでしょうか
- ・ それぞれのエピソードが深まる
- ・ よりはっきり回想できる
- ・ 人それぞれ懐かしさを覚えるもの違うので、順番に見ながら進めた方が参加者全員が入りやすい
- ・ 画像のくくりをもっと大まかにしてもいいのでは
- ・ 今日のテーマのように物の変遷は特に戦後の物の発達、時代の変化が早く、画像を見ながら皆と回想すると刺激になり大変良かった。
- ・ 写真を順番に見て話をしたい。
- ・ 順番に見ると「ああそうかあ」と思い出しやすい。
- ・ 写真が出てるとよく分かる

問 9-3 より多くの画像から参加者が選んで回想する（理由）

【1回目】

- ・ 生まれた場所によって遊び方も違うと思います。他の人に沢山の話を聞きたい
- ・ 自分の関心の強い記憶が深まる
- ・ 個人的な想いがある
- ・ 女性と男性・年齢の差で環境が違うと思う

- ・ どのような話ししましょう！参加者への問いかけとヒントが沸き開始がスムーズになる
- ・ 自分の思い入れのあるものを探して、話せば最高！
- ・ たくさん写真があると、思い出せるから。

【2回目】

- ・ 関心の強いもの、記憶の深いものがつながりストーリーができると思う
- ・ 女性と男性・年齢の差で環境が違うと思う
- ・ 例えば、弁当箱の種類を増やす、弁当のおかずがある状態など、モノの話から生活風景の話に膨らむから楽しい
- ・ 興味があるものを選び、それにまつわるエピソードを話す
- ・ 地域や場所など違いがあるから

【3回目】

- ・ 年代によって興味をひくものが分かるから
- ・ 記憶のエピソード、ストーリーが深まる
- ・ 自分が選ぶことで盛り上がるのでは・・・
- ・ 参加者の興味・関心は何か、掘みながら画像選択に参加してもらうことも大切だ。話すことで、より回想の意欲が高まると期待します。

【4回目】

- ・ エピソード、そしてストーリーがつながる
- ・ くくりを大まかにしてそれぞれの物の写真を大きくし見えるようにする
- ・ いっぱい見せてもらって、話をたくさんしたかった

問 9-4 画像にそれぞれ解説があるとよい（理由）

【1回目】

- ・ 思い出すきっかけになる
- ・ 良いと思います
- ・ 物ではなく、景色や作業等も取り入れたらいいと思う
- ・ 参加者みんなに分かるから

【2回目】

- ・ その時代の解説等があるとよいかもしれない但し決めつけない程度に
- ・ 物ではなく、景色や作業等も取り入れたらいいと思う
- ・ 例えば、弁当箱を例にすると、何時頃時代、材質は何か、箸入れ、おかず

入れ、ゴムパッキン、アルマイトの印刷、絵柄のはなし

- ・ 分かりやすい。大きな文字で書いてあるとよい。

【3回目】

- ・ より多くを思い出そう
- ・ 他の人の話も聞きたいため
- ・ その時代の背景が分かる。場合によっては解説によってだが、広がりが増えるかもしれないが
- ・ 物ではなく、景色や作業等も取り入れたらいいと思う
- ・ 読み上げてゆくことで、耳済ませることで、新たな回想が誘発される。音が出るものは音ボタンを押すと再生される
- ・ ご本人が調べてみよう！とやる気になっていました。

【4回目】

- ・ 思い出す手助けになる
- ・ 記憶が鮮明になる
- ・ 時代（年代）背景を表示してあるとよい
- ・ 年代順が解説されると良かったと思います。
- ・ 忘れていた記憶が鮮明になる
- ・ 年代や使用例など
- ・ その地方独特なもので参加者が初めて見るようなものもあるかも。そんなときには説明があったほうがよい。

問 9-5 平面的な画像ではなく、いろんな角度から展示物を見たい（理由）

【1回目】

- ・ より深い回想となるのではないでしょうか
- ・ 記憶が鮮明になる、その時の時代の背景も含め立体感があるとより現実的になるのでは
- ・ 物によりますが、四方・上下の6面があると面白い詳しく見れる、道具の場合は手で持つところなどそれを使う仕事の場面をよりリアルに思い出す

【2回目】

- ・ 想像が膨らみ話に広がりができる
- ・ 立体のものは5面、6面あるといい。二宮金次郎、子供の時の目線から、

弁当箱、裏には名前が書いてあるとか、長年使ったこすれ、へこみ、傷など歴史、大事にした思い出が出てきます。

- ・ 角度が違うと思い出すことがあるかもしれない

【3回目】

- ・ 記憶を修正できる
- ・ 1つの画像から使われ方などへ補助的なコンテンツへ。例えば様々な花火の画像、打ち上げ花火選択、ドカンの音がして夜空に輝く花火の画像へつながる。質問 誰と見に行きましたか？
- ・ 初めて見るようなもの、平面画像ではわかりにくいものは立体画像の方がよくわかる
- ・ 遊びや道具、その扱いなどより具体的に見られると良い
- ・ 大きさを知りたい。型紙を久しぶりに見たくなった。

【4回目】

- ・ 画を通して情報が鮮明によみがえる。
- ・ 立体的のほうが「裏側にこんな機能がついてたなあ！」など回想が深まると思う。
- ・ 洗濯機なら洗濯機、テレビならテレビ立体的に色んな角度から見たい

問 9-6 その他

【1回目】

- ・ 回想そのものがよく理解されていなかったのとまどいました
- ・ 動きと音、時代と音、音を入れてほしい。例えば手押しポンプは手で押す音、水が組み上げられて流れ出る。(理由) より、臨場感を感じることで、回想のふくらみが期待できる

【2回目】

- ・ 小学校には足踏みオルガンがありました。音が聞こえるといい、懐かしい歌をうたう、ユーチューブへつながる→視覚プラス聴覚をつかうことで、回想が立体化より膨らむように思います。
- ・ もっとたくさん見たいから
- ・ 絵が動くとういと思う

【3回目】

- ・ 自分の子供の頃か子育ての頃か分からなかった場があった

- ・ 写真の関連づけ→今日の回想会の中で、写真の関連付けができれば、より面白く回想を引き出せるように思う
- ・ 実物を見たくなった。博物館に行きたくなった。
- ・ 博物館に行ってみたい。→実物を見たいから

【4回目】

- ・ 記憶は曖昧でから映像が記憶を引き出す。
- ・ 常設展示がどのくらいの規模なのか気になる。→博物館に行ってみたい。

問 10 あなたは、博物館資料を活用したデジタルコンテンツを用いた回想法に今後も参加したいと思いますか

【1回目】

1. 参加したいと思う（理由）
 - ・ 昔を思い出し懐かしい思いとなる
 - ・ 県外の人々の回想も勉強したい
 - ・ 興味がある
 - ・ 懐かしい映像で楽しかった

【2回目】

1. 参加したいと思う（理由）
 - ・ 沢山のひとと昔の話ができ、少し若返った気がします。
 - ・ 楽しい時間を過ごせたので
 - ・ 楽しかったから
2. まあ参加したいと思う（理由）
 - ・ 昔をなつかしく思い出す
 - ・ コロナ禍での回想法の一つと思われるから
5. 参加したいと思わない（理由）
 - ・ 面倒くさい

【3回目】

1. 参加したいと思う（理由）
 - ・ 資料を見ると色々思い出す。
 - ・ 60 年近く前の写真を見たら、いつもしていることが懐かしく思い出されました。久しぶりに友達に逢いたいと思いました。
 - ・ 楽しい

- ・ とても楽しい時間が過ごせました
- ・ 楽しいし、これは大切なことだと思う

5. 参加したいと思わない（理由）

- ・ ねむたい

【4回目】

- ・ 楽しい会話に参加できる貴重な時間です。
- ・ これからの可能性が大きいと思うから
- ・ 4回目が一番よく話（回想）をしてくれた。慣れてきたのもあるが、コーダーが1名増えて、回想を伝えやすくなったのか？とても活発で、（普段はあまり口数が少ない方なので）今回はとてもよかったです。
- ・ 頭が働く。こういう会はいいと思う。
- ・ まだここ（明野のわが家）に来て4日目で（本人は2日目と言っている）慣れないが、みんなで昔話をするのは楽しい。

2. まあ参加したいと思う（理由）

- ・ 仕事上の参考にしたいと思いました
- ・ コロナ禍で直接の対話が難しい

問 11 博物館資料を活用したデジタルコンテンツを用いた回想法について、ご感想、ご意見をお書きください（自由記述）

【1回目】

- ・ 資料についてはいろいろあり良かったと思う。できたら対面で話す方がよい。今の時代デジタルはやむをえないのかとは思う。
- ・ 昔のことを思い出し懐かしく感じることができた
- ・ 問9で書いた通り、よく理解していなかったのとまどいました
- ・ 昔の話に花が咲いて、子供の頃に戻り久々に楽しかったです。ありがとうございました。
- ・ 初めての試みに興味をもちました。コロナ禍でオンライン回想ができれば認知症予防等にも役立つと思いますが、環境整備が問題とも感じています。
- ・ 今までの対面回想法も良かったが、今回もまた楽しい一時間でした。これからの社会にとっても有効ではないでしょうか。より勉強したいと思いました。ありがとうございました。感謝。

- ・初めての参加であったが、子供の頃の記憶を通して父や母、兄そして地域の人達との交流の思い出も浮かんた。自分の家の庭から他の家の庭へと自由に歩き回った時の感情も浮かび少し体が温かくなった。
- ・最初不安感がいなめなかったが、慣れてきたら違和感が減りました。
- ・仲間が増えるといいですね。
- ・最近、絵本で「おばあちゃんの小さいとき」・「おじいちゃんの小さいとき」等を読んで回想をしたり「NHK アーカイブス・回想法ライブラリー」を見て回想をしたり、これがみんなのできたらと思ってきました。博物館資料を活用し回想法がデジタルコンテンツでできるなら、もっと幅広く活躍できると思う。
- ・将来への仕組みへの期待ですが。1 利用者：施設のスタッフが簡単に使える。お年寄り自身がスマホ、タブレットで自宅にしながら利用できる。2 利用料：無料 開発費用は国の予算。多くの方に利用してもらい、認知症の発生を抑えてゆく社会的な使命がある。3：内容①：名称・写真・6面の写真 4：内容②：詳細：利用・使用の動画・音 5：内容③詳細：解説 4、5、は順次追加拡大ができるようにすることで進化させてゆく。
- ・一般的に、健常者に対する回想法は「モノを最初に出さない方が良い」と言われていますが、折角のデジタルコンテンツを十分に利用し、問9の2、3の方法で話を引き出す方が話が具体的で、他の参加者にもわかりやすいと思う。今後は楽しみです！
- ・同じものや遊びでも地域での違いがあると思うのでそれが分かるような映像もあると面白い。言葉の使い方や習慣の違いが分かる映像があれば話が弾むと思いました。
- ・参加者の回想を引き出す方法として、道具そのものをお見せし、手に触れてもらうことが好ましいと思います。しかし、道具を入手したり、会場に搬入するなどの難しさや、昔の遊びや流行、TV番組のように実物を用意できない場合もあります。そのような場合に、写真、ビデオなどデジタルコンテンツは有効だと思います。
- ・映像にどのようなテーマがあるのか楽しみです。今日は遊びでしたが、生活、生活道具、街並みなど回想法テーマの参考になると期待しています。
- ・懐かしかった。
- ・大正の人と昭和の人もいて、住んでいる場所も違うから時代が違うなあと

思ったり、遊びが違うなあと思った。面白かった。

- ・ 写真をきっかけに色々なことを思い出すことができた
- ・ 分かりやすかった。良かった
- ・ 楽しかったです。
- ・ 色々な思い出があった。

【2回目】

- ・ 参加者の年代で思い出の資料が大きく違う場合があるので、参加者の年代は考えた方がいいと思う（60代70代80代のように）
- ・ 昔のことを思い出しなつかしい思いになる
- ・ 昭和時代にタイムスリップしたように懐かしかった
- ・ 1時間は短いと感じました。もう少し話したかったです。ありがとうございました。
- ・ オンライン環境の整備、PC画面を見続けることで目が疲れる等課題があると思われる
- ・ 同じ画像を見る事により参加者が共通したポイントで話を進めることができるので、本当に有意義だと思います。
- ・ 写真を見ることによって改めて記憶が深まる。今回は小学生の頃の思い出、給食や運動会の記憶を通してあの頃の自分に出会っているようだった。亡き母のぬくもりや懐かしさを感じた。今日は花を買って帰ろう・・・
- ・ 声が小さくて聞き取れない場面がいくつかありました
- ・ 経験がなかったことなので興味があります
- ・ 画像や資料を見る事に記憶がよみがえりより鮮明になる
- ・ 博物館資料を活用し回想法がデジタルコンテンツでできるなら、もっと幅広く活用できると思う。弁当一つで、いろいろな思い出、いろいろな出来事、一人一人の話を聞くだけで、楽しくなってしまう。1枚の写真で、みんなで回想会ができれば、ラインでも出来るのではないかと思います。
- ・ 毎週、参加者の皆さんの回想を聞くことで、知らなかった事があり、新たな発見があります。聞くことで自分の回想も膨らみます。回想をより促進するために、初めに皆でテーマから回想、次にデジタル見ながら回想の2段方式もいいのかなと思いました。話すタイミング、画面見ながら、皆さんの表情見ながら、対面に比べ難しい。慣れが必要かもしれません。次回楽しみにしております。今日はありがとうございました。

- ・ 目が悪くなり、小さいコンテンツの画面が見にくいので画面を大きくしてほしい。
- ・ ZOOM の使い方やコンテンツの使い方の研修が必要かと思います。
- ・ 私は、参加者が同じ場所に集まり、道具そのものをお見せし、手に触れてもらうことが回想を引き出すために好ましいと思います。しかし、道具を入手したり、会場に搬入するなどの難しさや、昔の遊びや流行、TV 番組のように実物を用意できない場合もあります。また、現在のようにコロナで人が集まるのが難しいこともあります。そのような場合に、写真、ビデオなどのデジタルコンテンツは有効だと思います。
- ・ 昔使用した、よく見た、物がみんなで共感して話ができる
- ・ 大口さんの意見にもあったように映像が可能な限り大きくなるとより見やすいと思う。NHK アーカイブのように映像転回されズームアップできると詳しく見られると思う。
- ・ 先週みんなで集まったことなんとなく覚えていた。昔の物を眺めたり、話をするのはよいことだと思います。
- ・ 私より年上の人が多かったけど人の話を聞くと勉強になる。
- ・ 喋りすぎっちゃった。何を話したか細かなところまで覚えてないけど楽しかったね。
- ・ 先週集まったことを（部屋に入った瞬間）思い出してくれたことがこちら（リーダー）もびっくりした。記憶に残っていたことがすごいなと思いました。
- ・ とても楽しかった。懐かしかった。
- ・ 写真がもっと大きいと良い

【3回目】

- ・ 資料については興味のあるものはあるが、デジタルの部分で疲れてしまう。今回1時間あるのでよけいにそう感じたのかもしれない
- ・ 昔のことは本当に忘れていても懐かしい。
- ・ 物事を思い出すことは認知症予防にもなり、よいと思う。
- ・ 回想法に参加させていただき楽しい時間が過ごせました。ありがとうございました。
- ・ 参加者の画面がもう少し大きい方が反応が分かりやすい
- ・ 自分の知らない物やそれにまつわる他の人の過去の生活を知ることがで

きる。離れた場所でもまるで隣に居るかのように会話ができる、素晴らしい場をいただき感謝の気持ちでいっぱいです。

- ・ デジタル回想法は距離の制約がなく、その場にいるような感覚で参加でき素晴らしいと思う。画面がもう少し大きかったり、音が良ければさらに良いと感じた。
- ・ 各博物館でデジタルコンテンツが充実してきましたら年齢問わず活用が期待できます。
- ・ 最初は不安感もありましたが慣れるにしたがい便利だと思いました
- ・ なかなか記憶に結びつかないこともありましたが、おおむねあっそんな事もあったなと思いがよみがえりました。
- ・ 広義と狭義の双方があってもいいのではないかと思います
- ・ 博物館資料を活用し回想法がデジタルコンテンツでできるなら、もっと幅広く活用できると思う。今日の回想会の中で、写真の関連付けは面白いと思います。小学校→遠足→弁当→日の丸弁当等、いろいろな思い出に繋がります。古い蓋つきの空き缶→宝箱→おもちゃ、どんなおもちゃか年の違いや、男の子の子女の子、環境の違いが、あーと思うことが多い。一人一人の話を聞くだけで、楽しくなってしまう。1枚の写真で、みんなで回想会かできれば、ラインでもできるのではないかと思います。
- ・ ストーリー作りの事例を用意すると活用が上手くいく。宇宙船>スペースシャトル>月着陸>火星>人工衛星 思い出の連想回想法？参加者から多くの思い出がでて話が盛り上がる。ほかの人から思い出話が新たな発見になるといい。ありがとうございます。
- ・ 正直なところ「デジタルコンテンツ」という立派な名前から、もう少し凝ったつくり（立体的とか動画とか）という期待感が強すぎました。「写真を利用した回想法」で現物の写真ではなく、それがデジタル化されているという認識ですね。持ち運び不要ですし、かさばらないし、必要な写真がすぐに取り出せるし、経年変化、破損等の心配がないのでそれはそれでよいと思います。
- ・ 回想しているときにお話ししましたので今回は省略します
- ・ 今日の参加者の話の中でも出ていましたが、世代の違いによって関心の度合いが大きく違うため、開催に当たっては参加者の年齢、性別などに留意し資料を用意することが大切であると感じました。

- ・ 今回の映像を見ながらの回想法はテーマに沿ってより具体的に、よりの絞って回想が展開できる。また参加者によっては関連して回想する人もいると思うので映像数がもっと幅広く枚数があると良いと思います。
- ・ ご家族様より家に帰ってきてからも活気があり、口数が増えデイに通所するのが楽しみと思うようになったと嬉しい言葉をいただきました。また、ご家族も回想法に興味を持ってくれるようになりました。
- ・ 娘さんより：夜よく眠れている。表情がやわらかくなったとコメントいただきました。
- ・ もっと地元の風景を見れたらいいなと思いました。＊北杜市郷土資料館に地元ならではの道具、写真があるのでコロナが落ち着いたら、またお連れしたいと思いました。
- ・ 娘さんより：集中できない母がみんなと1時間座ってお話できるというところが信じられない。すごいと、コメントいただきました。
- ・ 妹さんより：普段通所拒否があるのですが、「思い出話しをするんだって」と本人に伝えると「じゃあ行ってみるか！」という気持ちになってくれます。とコメントいただきました。
- ・ 上手にかいてあるなーと思った。文字がもっと大きいと良い
- ・ 上手に出来ていた
- ・ 字を大きくしてほしい
- ・ 字を大きくしてほしい

【4回目】

- ・ 資料が年代別になっているとより見やすいと思う。
- ・ 昔をなつかしく思い出させてくれる。年代（初出）も入っているととても思い出すかも。
- ・ 認知症予防とか昔を回想することにとっても効果的だと思います。
- ・ 寒い中手で洗っていた洗濯物がボタン1つできれいに洗え、今は乾燥までできることに感動しています。昔のことが目に浮かんで本当に楽しかったです。ありがとうございました。
- ・ 時間がまたたく間に過ぎてしまった。苦い思い出もあるが楽しい思い出が先行。回想法のよい点だと思う。
- ・ 社会状況により安心安全な回想法は広く普及してほしいと思います。貴重な体験誠にありがとうございました。

- ・ 懐かしかったそれぞれの画像の中に情報はかなり多かったので、話されているテーマを離れて、記憶の中の自分に生き生きとふれることができた。画像をみることで、その時話されているテーマから離れても自分の過去の一コマが浮かび上がるようだった。回数を重ねるごとに、ゆっくりと沈黙の時間をあじわう時間も大切としたい感じ、とても良い時間だった。改めて1つのモノの後には懐かしい人がいて、自分がいたという感じだった。ありがとうございました。
- ・ 画像を見ることにより回想がよりはっきりとしてくる
- ・ *今回は人数も少なく、事前に雑談もでき一体感をかなり強く感じた。*画面も努力していただき、私のような目の悪い年寄でも大きく見やすくなっていた。またストーリー性も感じて、4回のうち今回が一番楽しく感じた。*今回のように参加者の年代に合わせた画像だと、極めてすんなり回想の世界に入れる。(逆言えば、実物を前にしての回想法とは違い、平面的であるため年代に合わない画像だと入りにくいかも？)*毎回一貫性のないわがままな意見を書きましたが、シルバー総研並びに来島先生本当にありがとうございました。これからもよろしくお願いいたします。
- ・ ・このシステムに慣れるのにそれぞれが研修する必要がある。・画像の役割が大きいのでその時に話すテーマを絞って部分写真を用いる。例えば、家の中の写真でテレビ、ステレオ、たんす、が写っているとそのそれぞれのアップの写真も用意する、台所の写真の中に流し台、冷蔵庫、テーブル、椅子などが写っているとそれぞれの写真もみせる。・全体写真と部分写真を用いる。・何人で行うかで手法を変えないといけないのではないか？・本題に入る前に顔つなぎの余談があるといいのではないか。・写真が切り替わるごとに話が切れるのである程度大まかな分類にして、その中で細かい写真を見せる。
- ・ 画像を見ながらの回想法はその時代を反映してテーマでお互い回想するので、回想の話題が纏まりやすいように思った。
- ・ 「最終回」と言われると淋しくなってしまう。名古屋に住んでいたのも、博物館行ってみたいなと思った。もう年で行けないかもしれない。だから(今は)色々見させてもらってよかった。(ご家族にも毎回書き起こしの資料をお渡ししていて、とても喜んでおります。)
- ・ 娘さんより：涙ぐんで昔の話をしてくれる。夜はぐっすり寝てくれて、頭

をよく使っているんだと思う。よい活動だと思う。

- ・ 毎回(忘れてしまっている)決まり文句で自己紹介をしてくれました。普段は静かなほうであまり多くを語らない利用者様なのですが、回想法の中ではよく話をしてくれました。(横森)
- ・ 初回、2回目の時は「私、もう帰りたい」と言っていたのが、3回目、4回目となると会に集中するようになり、他者の話も聞けるようになり、同調したり、拍手、握手する姿がみられるようになった。最後まで(全4回)参加できたことがスタッフ一同嬉しく感じています。(横森)
- ・ 写真がたくさんで今となっては珍しいものばかり。今日来てよかった。

表9 リーダーアンケート自由記述(第1~4回分編集*高齢者ケアリーダーは斜体で示す)

問6 本日の回想法の実施について、手ごたえはどうでしたか

【1回目】

2. まあよかったと思う(理由)

- ・ 博物館の収蔵品の写真を見てより回想が深まったから

3. どちらともいえない(理由)

- ・ リーダーも参加者もオンラインが初めてで、何かと勝手が違った。リーダーのくせにしゃべり過ぎた。

【2回目】

1. よかったと思う(理由)

- ・ 自発的な回想とコンテンツを見ての回想も内容が濃かったから

2. まあよかったと思う(理由)

- ・ リーダーとしてはまだまだまとめられない部分があったが、対象者が活発に回想し語ってくれたから。

3. どちらともいえない(理由)

- ・ リーダーも参加者もオンラインが初めてで、何かと勝手が違った。リーダーのくせにしゃべり過ぎた。

【3回目】

2. まあよかったと思う(理由)

- ・ オンラインでの会話に慣れ、やり取りが多少スムーズになっていると思う
- ・ 博物館資料を見る楽しさがあったが、何枚かは飛ばしながら見た

【4回目】

1. よかったと思う（理由）

- ・ 欠席者がいて人数がたまたま少なく参加者が均等に順番を気にせず話してくださったから

2. どちらともいえない（理由）

- ・ 私自身が勉強不足で知らないことが多く、最終回が一番進行しづらかった。（写真を先に出しているにもかかわらず）

問9 あなたは、オンラインの回想法を実施する際に博物館資料画像をどのように使うとなおよいと思いますか

問9-1 回想を話してもらってから画像を見せる（理由）

【1回目】

- ・ 健常者であれば話が弾むので、さらに深めるために1～2点使用するのが良いような気がする。
- ・ 画像を見せることでより回想が深まるから
- ・ まずは（写真を見て頂くよりも）対象者自身がヒントを見ずに思い出が語れるか、確認したいから。
- ・ 話のイメージだけでなくその後に画像を見せることによってよりイメージが具体的なものになる。

【2回目】

- ・ 健常者であれば話が弾むので、さらに深めるために1～2点使用するのが良いような気がする。
- ・ なるべく写真は見ずにどれだけ回想できるか確かめたいため
- ・ 一人ひとりのイメージが共有しやすく、その後にもたくさんの発言を聞くことができた。

【3回目】

- ・ 健常者であれば話が弾むので、さらに深めるために1～2点使用するのが良いような気がする。
- ・ なるべくご本人が記憶を巡って、自分から思い出して回想してもらいたい。
- ・ 体験したことがない人には回想の発言が聞かれないので

【4回目】

- ・ 回想がより具体化する
- ・ やはり、テーマに沿ってまずご本人が思い浮かべる回想に期待を寄せながら、じっくり聴くのがドキドキ、ワクワクするひとときです。
- ・ 他の参加者の方が話している内容を理解されていない方には、画像を見てもらうことで理解（分かって）もらいやすいと思いました。

問 9-2 画像を順番に見せながら回想してもらう（理由）

【1回目】

- ・ 話（言葉）だけではイメージできない方には画像を見せることによって言葉が出やすくなる。

【2回目】

- ・ イメージを言葉にすることが出来ない方には話をしやすくなる

【3回目】

- ・ 参加者はどちらのやり方でも良いという評価もあった。事前に参加者の情報得ていればそれに適した写真を準備できるので、効果的に活用できると思う
- ・ 画像を見る事で思い出が鮮明になる

【4回目】

- ・ 他の人の話を聞きながら思い出すこともある
- ・ 回想できない・・・沈黙が続いた時には、写真を見て頂くと思い出すことがあるので、この技法も大事だと思います。
- ・ リーダーからの声かけでは思い出せなかった方でも、画像を順番に見ることで、思い出せるきっかけになると思いました。

問 9-3 より多くの画像から参加者を選んで回想してもらう（理由）

【2回目】

- ・ 思い出が鮮明になる
- ・ 写真がたくさんあるので回想が活発にできない対象者には写真を見てもらって回想につながるきっかけを作りたいから

【3回目】

- ・ ヒントがあると思い出しやすいと言っていた。

【4回目】

- ・ 対象者が興味・関心がある写真から、エピソードを語って頂くことも、深い回想につながるため。
- ・ 特養の利用者の方では、ご自分で選べる方が少ないと思います。

問 9-4 画像にそれぞれ解説があるとよい（理由）

【1回目】

- ・ リーダー自身が画像（品物）のことを知らないこともあるので（勉強します）遊び方、使い方など小さくてよいので説明があるとよい。

【2回目】

- ・ 写真によっては解説があると進行しやすい

【3回目】

- ・ 物の使用された年代がわかると参加者が納得されやすいと思うから
- ・ 私ができごとと年号を一致できない。社会科の勉強不足。昔は得意だったのに・・・

【4回目】

- ・ 参加者より、年代が分かれば回想の助けになるという意見があった。
- ・ 蛍光灯が登場した年代について話題になったが、別の解説写真に記されており、それでは見つけにくいので、1つの画像の一つ一つのものにマウスをかざすと説明がポップアップされるとよい、車の画像は社名と販売年代がわかると特に男性参加者のニーズに応えられるから
- ・ 第4回目は解説が長めに書いてあるコマが多く、進行側にとっては、とても興味があり勉強になりましたが、認知症高齢者にとっては長い文章だと（特に最初の言葉が難しい文章だと）忘れてしまったり飽きてしまうので、解説はもう少しだけ端的で短めがよいと思います。*認知症高齢者の場合ですので、健康高齢者であれば、長い解説文でも対応できる（耳を傾けて頂ける）と思います。
- ・ 施設の利用者さんには文の内容が難しいようでした。分かりやすく短い文章の方が（文字は大きめ）理解して頂きやすいと思いました。

問 9-5 平面的な画像ではなく、いろんな角度から展示物が見られるとよい（理由）

【1回目】

- ・ コマの軸が一体になっているか刺してあるのか話題になったから
- ・ その方がよりリアルだから

【2回目】

- ・ その物の質感やディテールが分かりにくいものがある
- ・ 参加者より二宮金次郎の正面が見たかったとの意見。水筒の蓋の方位磁石の話が出たため
- ・ 奥行き、大きさなどが分かればよりリアルに伝わると思う。

【3回目】

- ・ その物の質感やディテールが分かりにくいものがある

【4回目】

- ・ 家庭電化の画像は電化製品がたくさんあり一つ一つが小さいので、一つにマウスをかざすと拡大されたり、ゆで卵機は蓋が開けられて中の卵型が見られたり、家庭雑誌がめくれたりすると面白い。特に女性参加者のニーズに応えられるから。
- ・ いつも書いてしまうのですが、この会が終わった後も「どのくらいの大きさだっけ」「裏側、後ろはどうなっていたっけ？」と聞かれることもあるので、NHK アーカイブスの回想法道具の紹介の時のように、画像が動画（人が実際に道具を使っているショート映像）がセットであるとよいかもしれません。

問 9-6 その他

【1回目】

- ・ 特に竹がえしやリリアン、おはじき、ビー玉などは遊んでいる動画があるとよい。解説の代わりになりリアルに思い出がよみがえると思うから。
- ・ 音などがあるとよいか？ その方がより回想が深まるから

【2回目】

- ・ 画像の倍率を変えられるとよい。スマホだと拡大して見られるが、PCだと出来ない。セッション中に画像を大きくして確認したいと思うことが多々あった。
- ・ 達磨ストーブ、弁当温め棚、チョークの写真があるとよい。学校の思い出でよく出る回想であり、今回も話題にあがったため
- ・ 「テレビ回想法」のDVDのように来島先生や市橋館長が最初に挨拶して

くれたり映るとワクワクすると思う

【3回目】

- ・ 画像の倍率をかえられるとよい。今回もセッション中に画像を大きくして確認したいと思うことが多々あった。
- ・ テーマに添った年代別のモノ・写真があるとよい。参加者の年代に幅がある場合に流行ったモノが違うため

【4回目】

- ・ 「解説」画像は音声で流れるとよい。解説の文字がオンラインの参加者にとって小さく読みづらい。またリーダーが全て読まないといけないと思ってしまうから。
- ・ 暮らしの移り変わりについて、10枚の写真の左上方に記載されていた説明文が説明文の内容に合った、当時の映像（短くしてもよいので）が入っているとその後の画像がさらに分かりやすくなるのではないかと思います。

問 10 あなたは、博物館資料を活用したデジタルコンテンツを用いた回想法を今後も実施したいと思いますか

【1回目】

1. 実施したいと思う（理由）
 - ・ 人によって思いがけない写真から思い出がよみがえると思うから
2. まあ実施したいと思う（理由）
 - ・ こちらで集めている道具もあるが、やはり博物館の収蔵物は珍しく貴重なもの、写真もたくさんあるので活用したい。

【2回目】

1. 実施したいと思う（理由）
 - ・ 参加者にとってコンテンツによる意外な回想の機会がえられるから
 - ・ 普段会話が少ない方々も、笑顔で楽しそうに思い出を語ってくれたので、やはり回想法は大きな効果をもたらすと思う。

【3回目】

1. 実施したいと思う（理由）
 - ・ 写真によって意外な回想がよみがえることがあるから

【4回目】

1. 実施したいと思う（理由）

- ・ 通常の回想法では手に入らないものや画像が豊富に利用でき、参加者にとって思いがけない回想のきっかけになるから
- ・ 全国共通で普及、流行していた道具、遊び、食べ物、ところ変われど、画面越し（写真）でも十分に回想できることが実証できたと感じました。地域の資料館にはない所蔵品も昭和日常博物館にはたくさんあるので、とてもありがたかったです。

問 11 博物館資料を活用したデジタルコンテンツを用いた回想法について、ご感想、ご意見をお書きください（自由記述）

【1回目】

- ・ 今回は 69 歳～76 歳の参加者で、コンテンツの反応が微妙なものがけっこうあった。ラインアップが地域性なのか少しマニアックな感じもした。王冠とか参加者もほとんど遊び方を知らなかった。セッションの終わりにフラフープやだっこちゃんなどの話題が出ており、世代の違いのようなものを感じた。コンテンツにも世代の枠組みを意識したラインアップをしてはどうかと思った。初回ということで、今回の参加者はまず zoom の扱いに慣れておらず、それでも果敢に取り組んでくださり、さらに回想法も楽しんでくださっているのが何よりだと思った。残り 3 回でリーダー自身がオンライン回想法での進行方法を創意工夫していく必要があると感じている。元気な高齢者はテンポが速く掛け合いが目まぐるしい。交通整理を何とかしたい。
- ・ 初めての事で不安であったが行ってみると画像も共有でき話が話がそれることもなくよかった。
- ・ 写真のディテール（例：木のリリアン、広い間口の駄菓子屋、肥後守、コマの材質、ビー玉やおはじきの模様、着せ替え人形の着せ替えのつば、魚の大きさや種類、粉末ジュースの渡辺製菓の CM ソングなど）に対して、様々なコメントや連想される回想がつぶやかれ、「懐かしい～」と言った声が漏れる。その回想をじっくり聞きたい深めたいと思いクリックをためらう一方で、一通り写真を見ていただくのもよいとも思い逡巡し、時間が足りないと感じ、経験のある回想法リーダーとしては、全部の写真を見なくとも十分回想が引き出せるのではないかと思う。

- ・ 収蔵物の写真もよいが、実際に博物館で収蔵品を撮ったショート動画の方がよりリアルな感じがする。コロナ禍で博物館にもなかなか行けないので、例えば、博物館に入るお客さん目線で、入館する映像や（歩く音、画面がちょっとだけ揺れたり・・・）立体的に色々な角度から収蔵品を見られるようになればワクワクすると思います。
- ・ 写真（画像）がもう少し大きいと、利用者の方に分かりやすいと思います。あと外遊びの時や、なわとび、お手玉など遊びの時の歌もあるとより分かりやすいと思いました。（歌詞や音楽があると更に良いと思います）

【2回目】

- ・ 今回の画像の中で「教科書」は、戦前のものばかりで、対象者の世代のものではなかった。その画像をきっかけに「皆さんが一年生だった時の国語の教科書は憶えていますか？」と聞いても「忘れた」でおしまい。あまり展開できなかった。准高齢者世代の画像も徐々に増やしていく必要があるのではないか？今回反応がなかったもの・・・「教科書」「教科書を開く子」というタイトルだったが、それより授業参観で活用できた。回想が深まった画像・・・給食の様子、盆踊り、蚊帳で昼寝、天花粉、運動着（ちょうちんブルマー）運動足袋、運動会の応援、遠足の弁当
- ・ 画像を共有できることで思い出がより鮮明によみがえり話が広がり良いと思う
- ・ ①「遠足の弁当」という写真は遠足の雰囲気はわかったが弁当の中身が見られず残念。
- ・ ②参加者より画像が小さい、二宮金次郎のバリエーションがあると良い、と具体的な注文が出された、確かにそう思う。
- ・ ③コンテンツによって思いがけない回想が出る。
- ・ ④参加者は今後の回想法ボランティアのアイデアを学ぼうとしているようだ。特に、共通の思い出が出やすい画像を求めていることがうかがえた。
- ・ その土地、年代で知らない写真（行事）があることも分かった。たとえば運動会に仮装行列は今回の対象者にはなじみがなかったようです。とびっこ（かけっこ）などの競技の写真ももう少しあるとよかったかなと思いました。
- ・ 10個の画像をクリックし、1つの画像が大きくなって映し出されますが、

もっと大きくなったほうが見やすいようです。

【3回目】

- ・ 画像をできるだけ多く見て頂き、思い出話をお聞きした。今回は画像のタイトルにあるものよりも、その他のものに注目が集まることが度々見られた。ZOOMの使い方に慣れ、ZOOMでの会話に慣れるにつれてリーダー自身がメンバーのお話をしっかり聞けるようになり、質問もまともになってきている感じがしている。対面ならもう少し回想を深められるかもしれない。
- ・ 今回画像を見せながらであったが、その時代の背景が分からずあまり回想を引き出せなかった
- ・ 博物館資料を見る楽しさを味わえ、参加者、リーダーも思いがけないモノに再会し、思いがけない回想がよみがえり楽しかった。しかしリーダーとしては次から次へ写真を見て反応がないと次に進むというところに、申し訳なさ？不全感？物足りなさ？空虚感？を感じた。昭和少年少女ときめき図鑑は懐かしく感じる年代・時代に偏りがあったように思う。またそのような感想が参加者から伝えられた。特に「幼いころのハジメテ・トキメキ体験」の「お食い初め」「歩きハジメル～歩行器・カタカタ」は参加者にとって子育て時の記憶はあるものの、自身の記憶にはないモノであった。
- ・ 回想法の進行に（私よりも）慣れていないスタッフは今回のような「先に写真を見せて利用者様に語っていただく」というようなスタイルのほうが、実施しやすいかもしれない。
- ・ ①文字が小さくて見えないといわれる方が多いので、文字が大きいと良いと思います。
- ・ ②1つの画像に何種類もの細々とのとっていると利用者さんには分かりにくいようです。

【4回目】

- ・ 今回は画像を順番に見ながらお話を聞きました。参加者もオンライン回想法の実施方法に慣れ、ZOOMの環境にも慣れてきて、楽しく参加していた印象があった。画像の解説を棒読みするような空気ではなかったので、解説は読まないことにしたが、参加者からは画像の道具がいつ頃使われたものかが分かるとよかったという意見もあった。また、やっぱり実物があるとよいという意見もあり、北名古屋の博物館が羨ましいとのことだっ

た。大きな画面で多角度に見られる環境があれば、より楽しめるのではないかと思う。

- ・ 3週目の時は画像を出すタイミングに慣れず戸惑ってしまったが、今回は少し操作にも慣れ、比較的スムーズにいったかなと。写真を最初に見せることでより思い出が鮮明になったり、他の人の話を聞き思い出すこともあり、デジタル回想法をやってみてこれもひとつの方法だと思う。
- ・ ①参加者が第3回のコンテンツより第4回のコンテンツの方がストーリー性があって、また年代による変遷がわかり、それぞれの年代にとってドンピシャの流行した物品や車や部屋の内装が見られてワクワクしたようでした。内容のよい画像であったと思われる。
- ・ ②「解説」の画像と「家庭電化1, 2」は検討の余地があると思った。
- ・ 問10の感想の逆で「地元ならではの」日常の写真、道具、生活が北杜市郷土資料館にはあるので、地元で生まれ、地元で生活してきた方々にとっては、地元の資料館のコンテンツを存分に見て語って頂くことで、メリットがたくさん表出できるので、地元ごとにオンライン回想法が普及していくとよいと思います。（北杜市長とお話しする機会がありますので、伝えていきたいと思います。）ただ北杜市は移住者が多いので、ちょっとハイカラな（都市で流行していたもの）物を見ても、認知症高齢者がリンクできる、回想できるのも驚きと発見がありました。貴重な体験を共有でき、学ぶ機会を与えてくださり本当に感謝しています。
- ・ 解説文が長く、参加されている方に説明をしますが、文章を理解されにくい方が多く、解説文を読み上げている間に、注意がそらされやすい状況でした。できれば文章がもっと短いとよいと思います。又、文字が大きい方がご自身で読める方なら読んで頂けるのではないかと思います。（目を細めて見ている方もいました。）テレビのチャンネルのアップ画像は参加された方々には大きく写りしかも1つの画像でしたので、とても分かりやすかったです。たくさん語って頂けました。ただ、家庭電化1, 2ではたくさんのお品が写っていたので一つ一つをしっかりと確認することが出来ず、皆さんがそれぞれのイメージで話されており、共通の認識がしにくかったようです。1枚1枚の画像に写るお品が大きいと、参加者の方は分かりやすいようです。参加者の皆さんがとても懐かしそうに画像をながめられていたので、とても嬉しかったです。私も参加させて頂いて、あ

りがとうございました。

E) フォーカスグループインタビューの結果

- ① オンライン回想法のリアル回想法との違いについて
 - ② 博物館資料を活用したデジタルコンテンツの内容と使い勝手について
 - ③ 博物館資料を活用したデジタルコンテンツの有効活用について（提言）
- のフォーカスグループインタビューの逐語録を表 10 に示す。

表 10 フォーカスグループインタビューの逐語録

2021 年 2 月 20 日 9:00～10:30

形式：Zoom ミーティング

司会：シルバー総合研究所事務局

参加者：回想法リーダー 5 名（A,B：高齢者介護施設で認知症をもつ方への回想法をおこなったリーダー、C,D,E：健康高齢者への回想法をおこなったリーダー）

司会）3 つ質問があるのですが、最初の質問からさせていただきます。オンライン回想法と普通のリアルな回想ですね、その違いについてご意見を伺いたいんですけど。今回 4 回に渡ってオンラインによる回想法実施してみて、これまでの対面による回想法と比較して何かお気づきになりましたか。

A) 私が感じたのは通常 of 回想法ですと、やはり近くに、手元にお品があったりとかするので、触感だったりとか目の前で一つ of のものを見ることができるんですけども。オンライン of 回想法ですと画面をまず見るというところに到達するまでに、ちょっと個人差があったりとか、見にくい方がみえたりとか、画像 of 中であ of 細かいお品がいっぱい集まっているものとかを見ると、今どれを見てるのかっていうのがわからない方が多くてですね、あその黒いもの of 横ですよとかそういう風な話し方をする to、やっぱりあ of どんどんテンポが遅れていってしまった to とかするのをちょっと感じました。ですので、あ of 一この一つ of 画面 of 中に細かいもの of 入るよりは、ちょっと大きめのもの of ドンってあった方が、特に私 of その特養 of 利用者の方です to、分かりにくっていうようなことは感じました。

司会) ありがとうございます。他の方がいかがでしょうか？

B) 私も在宅の認知症高齢者の方たちの回想法をしたんですがやはり同じように細かなのベンチだとか、いっぱいなんですかね、家庭の細かな博物館で並んでるあれは本当に見づらくて、大きなテレビに映して説明はしてるんですけども、見にくいなって言ってた方もいました。後は面白かったのが、なんかこんだけ色んなものがあるなら私も博物館に行ってみたいよ。とか名古屋に行きたいなんてことが何回かそんな話がありましたね。それがリアルな回想法とは違って、ここにはないものなのがそちらの画面の写真を通じて見れたので、それはすごく喜んで見てましたね。やっぱり写真に映るとここにもちゃんとその本物はないの？って言われることもあったりとか、そういったことがありましたけれども。比較的写真を大きく写せば、ハイ注目してくださいって形でなるべく見てもらうように意識的にやるように心がけました。ちょっと進行がもうちょっと上手ければね、まとめられたんでしょうけれど。はい以上です。

司会) はい、ありがとうございました。いかがでしょうか？

C) 私の所のはあの元気な高齢者の方だったっていうこともありまして、写真を見ていただくことで、改めてまたは何か色んな事を思い出すっていう、写真なかなか現物を用意するっていうことが難しい中で、映像でもなんかすごい皆さん思い出をより深くできるっていうので、普段の回想法だと用意できないものが映像ではパッとみんなで共有できるっていうところが、なんか参加した方々からもとても良かったっていうことがあったので、そういう部分でもオンライン回想法っていうのはとても良かったかなって思います。

司会) ありがとうございます。

D) 私の所はだいたいあの対象の方が 69 歳から 70 歳半ばぐらいの方だったんですね、全員で 5 名様ぐらいだったんですが。無謀にも全員オンラインで回想法をやったんですね。ご自宅からあの皆さんスマホとかタブレットかパソ

コンで参加してくださって。私自身も初めての経験だったんですけども。まず一番感じたのは、対面でやる時にはこんなにも相手の呼吸を気にしてたんだなっていうのがあって、相手が話すタイミングがこちらが取れないので、今こっちの人が喋ろうとしてるのに私はこっちの人に質問しちゃったとか、そういったことが多々あって。話してる時のリーダーさんのその呼吸のなんだろう感じ方ってのがずいぶん違うんだなっていうのはまず第一印象でした。それから写真を見ていただくんですが、何しろあのいろんな写真を見ていただくと思って、いろいろとほとんど全部見てもらったんですけど、まず70台とかの方たちが懐かしいと思うものと、それからあのオンライン解消法のあのDVDの中に入っているもののギャップが結構あったなーっていうのが、例えば教科書とかなんかはほとんど知らないんですね、その時代を今回70代以上の方とか80代以上のかとかってそういうカテゴライズされているといいのかなと思ったり。それからの参加者の方からは、この道具がいつ頃使われているのかって、だいたい年代教えてくれるともっと分かりやすいかもっていうご意見も頂きました。それと写真を見てるんだけど、その他に実物が目の前にあればもっといいのになーっていう、そうするとすごくもっと回想が深まるんじゃないかってご意見もありました。私の所からは以上でした。

E) まず僕の感想はですね、あの今日もそうですけどAさんがね、パソコントラブルと言うかいつもはできてるのに今日はできないってことだね。4回中やっぱり2回ほど二人一人ずつですけどね、別々の方ですけど、音声のトラブルですね。顔は映ってるけど音が聞こえない。向こうからの話がこっちに聞こえないっていうトラブルがあって。ただ見てるだけ参加になった方もいらっしゃいました。途中から繋がったという人もいたんですけどね。オンライン回想法のやっぱりウィークポイント、課題はこのまず音声ですね。映像がつかならなかったらそもそも欠席になるわけですよ。音声だけだともうなんかね申し訳ない、申し訳ない。だから必死にねスピーカー大丈夫ですかとか、もう1回入り直してくださいとか。こっちが色々気を使ってしまうわけですよ。今日Aさんに気を使ったように。とにかく申し訳ないって一番大きいですね。お相手の方がやっぱり高齢の方だからプレッシャーをかけ過ぎてもいけないし、今回ご無理なお願いをしてるなっていうそんな申し訳なさもあってですね。安定してアクセスが成立しない、つまりオンライン回想法が成立しない方が

いらっしゃるところが大きな壁です。それから先程おっしゃったようにタイミングですね。どなたが話し始めるのかなって、一応待つんですけどね、待つんですけど皆さん躊躇されてやっぱり最初は指名しないと、なかなか発言が出ない。本来のリアル回想法だったら自発的に私からなんて、私からなんて言わずにめんこやったよ。なんて言葉が出るわけですけども。オンライン回想法の場合は必ず参加者が待ちます。気を使うってことです。結果的にどうなるかって言うとリーダーが指名する。あるいは時間ちょっと待ってから手を上げて、昔の小学校の教室のように手を上げて、だれだれくんなんて。今6人写ってるわけですけども、この6人の時でも最初Aさんかな？手を上げて発言されましたよね。だから誰がどのタイミングで話したらいいかという、慣れるまでに、慣れてもかもしれませんが、お互い気を使うっていうことがありましたね。それは悪いことではないんでしょうけど。本来であれば自由闊達に回想発言あたりができるところ、ちょっとブレーキがかかってしまうってことがあったなと思います。私のグループはですね8人参加者だったんです。マックス最大8人。最後がですね3人だったんです。まああの突然の欠席もあったりしてね。それはオンラインだからとかそういうことじゃなくて、急用ができて皆さんご自宅の方なので急用ができて不参加で、3人だった。そしたら3人だったら気楽に話せましたって言うんですよ。そうか。僕なんで8人選んだかって言うと、ちょうど9画面で私を入れてね。9画面。実は事務局は邪魔で、裏ページに行って欲しかったんで、そこは僕の誤算で。あの中じゃなくて10画面になっちゃったんだけど。ちょうど9がいいな一って思ってたんですね。最初から。それでもねやっぱり参加4がちょうどいいなっていうのは、偶然なんですけど、参加者にとって人数が少ない方が気楽に話せるようですね。このオンライン回想法っていうのは。と思いましたけど。このオンライン回想法これまで6月から毎月やってきた経験を踏まえてみますと。リーダーとしては気楽です。移動しなくていいので自宅からこんなにね全国の方とアクセスできるって言うのは、夢が広がりますね限られた地域の方に対して、しかも僕は北名古屋市、愛知県北名古屋市の回想法スクールのお手伝いを毎年しますが、やっぱり現地に行くのに1時間半はかかるんですよ。それを思うと時間の調整がしやすい。ちょうど今リモートワークの最中だからそれもスムーズにいったんだろうと思いますけど。こういう方式もありだなあということを実感しています。はい、長くなりましたけど以上です。

司会) ありがとうございます。ディスカッションということで今の皆さんの発言を聞かれてちょっと思い出したこととか、そういうことも言っておきたいということがあったらどうぞ自由にご発言ください。

D) 実際にその初めてオンラインで回想法をやって、参加者の方も初めて ZOOM を使って ZOOM の導入からものすごい大変な苦労したんですけど。最初の 1 回目がもう本当に先生がおっしゃる通り、あの本当あの電話かけに行ったりとかのもう 1 回入り直しとか、色々やって汗だくになってやったんですけど。それがやっぱり 2 回目、3 回目と続けていくにつれて利用者さんの方がすごく ZOOM に慣れてきて最後の 4 回目には実はその方たちって地区でいろんなボランティア活動とか社協の役員さんとかやってらっしゃる方なんですけど、社協の役員会を ZOOM で回想法の前にやっちゃったりとか、そういう適応力っていうのがすごかったですね。なので 70 代の方たちが今から ZOOM で回想法とかやっていくとたぶん 10 年後には普通に 80 代では楽しめるかなってちょっと思いました。

司会) ありがとうございます。他の方はですか？パソコンのトラブルっていうところではいかがでしょうか。

C) ありました。途中で映像が切れちゃったパソコンが 1 台あって、すぐに復旧したんですけども、やっぱりそのところがなかなか無線でやってたので次からは有線にするっていうのがあったり。毎回事務局の方にはうちは 12 時から入れるようにして頂いてやったんですけど、本当に毎回毎回なんか違うトラブルが発生して、繋がらなかったり結構時間がぎりぎり。全部で 11 台のパソコンをセッティングしてたので、時間がかかってしまってその辺のところはちょっと E さんが言ったように、オンライン回想法としての課題かなってのはやっぱり感じますね。途中で声が聞こえなくなっちゃったりとかっていうのがやっぱりありましたので。職員フリーで一人つけててその職員がちょっと対応してくれるって事で、ちょっと早めな改善はできたんですけど、トラブルっていうのはちょっとなかなか機械に疎い私とかちょっと大変かなとオンラインでは感じましたね。

司会) ありがとうございます。

E) 全体に僕から質問したいんですけど。D さんがあの対面の時はねリアル回想法は結構無意識だけど呼吸を合わせていてたと、なるほどと思いました。オンラインの場合にそのタイミングがずれてしまうというか、僕もお互い気を使うなって事を言いましたけども。それは 4 回行って多少慣れてきました？先ほど僕は手を挙げるとか人数が少ないとスムーズだという違いを感じたっていうことを指摘したんですけど、D さんや他の方は、発言するタイミング、指名する、あるいは話を聞くっていうそのずれみたいなのが変化していったかどうか教えていただけたら。

D) うちはやっぱりあのだんだん慣れてくると、お互いに気を使い始めたかなって思います。

E) 逆に？

D) 逆に。そのギャップがあるんだとか、ズレがあるんだとかってことをお互いに気付き始めるのかなと思いますね。それでタイムラグを自分で自覚しながら喋り始める方が出てきました。頭しっかりしてらっしゃる方で、そういう気遣いとかものすごくできる方たちなんですけども、自分たちの中で、今スマホどうなってる？かそういうサポートをしあったりとか、今一人だったらマスク外した方が聞こえやすいようにとか、そういうこと言ったりとか。お互いにちょっと間を置いて誰も喋らなかつたら喋り出す。そういうことができるようになりつつあったかなと。あと 4 回ぐらいやったら結構いいところまで行ったかもしれないですね。

E) ごめんなさい D さん。確認ですけど、最初はなんか一斉に話すことが、四六時中でした。同時に話していて。逆にだんだん回重ねると遠慮する、配慮する。私は最初が配慮するってということでスムーズにいかないところがあるなって思ったんですけど。ZOOM 初心者にとっては最初はお構いなし。でも経験積むと逆に消極的ってわけじゃないけど遠慮しちゃう部分もある。

D) そうですね。多分グループがお互いに知ってくると、一人の人としての認め方ってのがまた変わってくるのかも分からないんですけど、尊重するとか、自分の話以外にこの人の話を聞いてみたいとか、そういうこう心理的なものがあるのかなーっていうふうに思いました。だんだん交通整理ができてくるみたいなのが感じられました。

E) それはいいことなんですね。

D) と思います。

E) なるほど。他の方ごめんなさいもしお気づきの点があればお願いします。

C) 私たちのグループはみなさん回想法の指導者の経験がある人なので、それもリーダーっていう役も分かってるっていうのもあると思うんですけど。最初は E さんが言ったみたいに、こちらが指名して発言をしていく、遠慮があるんですね皆さんね。顔しか見えないのでちょっとその雰囲気ってのがわからないので、自分が今しゃべっていいのかどうかっていう遠慮があって、こちらが指名してたんですけれども。やっぱり回を重ねたりすることによって手を上げてくれるみたいなのというところが見えてきたのかなっていうような感じがします。ただ本当に皆さん指導者の経験があってリーダーの経験もあるので、ちょっと自分が喋るの遠慮するっていう場面も見られました。

B) 私はさっきの A さんと一緒なので、一つの大きなテレビの画面に向かって、こう円形に座って利用者様が見る形なんで、あの皆さんのように一つ一つの ZOOM でやるって事ではないので、凝集性も高まりましたし、パソコンのトラブルも特にネット環境もまあなんとか整ってるので、毎回スムーズに入出することができまして、最初の一回は事務局に教わったりだったんですけど、段々階を重ねるにつれて自分に自身がついてきたじゃないですけど、ちゃんとスムーズに接続ができるようになりました。みなさん 認知症があるんですけれども、いつも本当に 30 分前のことがご飯食べたことも忘れちゃうんですけれども、いつもいる部屋から隣のこの部屋に集まって、じゃあ座ってく

ださい。って言う。この前やったねーなんて、ちょっと思い出してもらえたのとかがすごくなんとなく覚えてる、楽しかったっていう感じが思い出させてもらえたのが良かったですね。オンラインの回想法の感想とは違うかもしれないですけど。トラブルはなく楽しくできて良かったです。ありがとうございます。

E) 確認ですけど。あのデジタルコンテンツが認知症の利用者さんにとっても印象に残ったかもしれないってことですかね？回想法そのものよりも、リアル回想法だったんですけどね。まあ画像を使ったっていうことがちょっと特殊なやりかただったかと思うんですけど。

利用者さんにとっては印象に残って楽しいというそういう場所になっていかれたかもしれない。

B) はい、テレビを見て、しかもこの辺の地域にもこの事業所にもない収蔵物が見れたっていうのが、いつもと違うっていう感じがわかったみたいで、毎回楽しみに来てくれました。それも良かったです。

E) はい、ありがとうございました。

司会) 先ほどお話が出た中では、参加者の人数について E さんから 3 人とか 4 人の方がオンライン回想法は合ってるんじゃないかっていうような話があったんですけど、その辺はいかがですか？何か感じられたところがございましたでしょうか？

C) やっぱりうちも 7 名だったのでリーダー入れると 8 名、次に誰に会話を振るのかっていうのと、しゃべるタイミングっていうのがあったので、ちょっと 7 名は多かったかなっていうのが私自身も感じてたので、先ほど E さんが言ったように 3 名から 4 名多くても 5 名ぐらいだったらもうちょっと皆さんが活発的にお話ができたのかなと思います。

D) 私の所は 4 名から 5 名だったんですけども、最初 4 名一人あのどうしてもパソコンが繋がらなくて 4 名になっちゃったんですが。非常にあのやりやす

かったですね。あの誰にどれぐらいの分量で質問したかったの自分の中で把握できるので、それが今度5名になるとちょっと難しくなってくる。あのちょっと偏りが出てきたりとかそういったことが自分で気が付いたので、やっぱり4, 5名マックスで5名ぐらいがちょうどいいのかもしれないですね。

司会) リーダーは気楽だったっていう話もちょうと出てましたね、先ほど移動時間だとか、例えば何ですかねそのものを用意したりとか、部屋を用意したりとかっていうようなことでしょうか。そういったものがオンラインやるとそんなに労力がかかからないっていうようなメリットも話がありましたけど、その辺はいかがでしょう？

C) うちは先ほど話したようにパソコンをつなぐあれが多かったんで、なんかすごいリーダーとしてなんかバタバタバタバタ走り回ってたなーっていうような印象があるので。Eさんが言ったみたいに、リーダー楽だなんて感じたわけじゃなくて、大変だったな。初めてやったのは楽しかったんですけど、その準備までが結構色々繋がるのが。本当4回やって4回何もトラブルなくってのがなかったので、結構そこは会場準備が大変だったなっていうのは感じました。

D) はい、多分Eさんみたいになるには、あと何年もかかるのかなと思いますけど。リアル回想法の時とまた違う苦労がいっぱいあって、オンラインで開催に行くまでの間の準備が大変でした。あの例えばZOOMのインストールの仕方どうするかとか、それから繋がらなかった時にはどうするかとか、そっちの気遣いすごく大変で。だったらまだ会場探した方がいいわみたいな。まだそういうレベルです。多分これが慣れてきたら、多分Eさんみたいに楽だわって言えるようになると思うんですけど。今は大変です。

司会) Aさんと、Bさんのところはいつもの回想法と似たような・・・あと見ていただくものがちょっとインターネットを使って出てきたっていうことだったと思うんですけども。その辺の違い、リーダーとしての違いとかそういうのはございましたでしょうか？

A) 私の方は参加者の方8名で、モニターが映るように半円状でやってたんですけれども。

皆さんがこう、人数が多いとどうしてもこう画面からちょっと離れてしまう部分もあったので、なかなかそこのお品を分かっていたのに、うまく伝わる時もあるんですけど、人それぞれに、見るポイントってありますか画面の中の見るところが違ったりとかすると、そこを共通の方の情報に持って行くまでにちょっと時間かかる時もあったりとかして、それは良かったのかもしれないんですけれども。あちこちで話が違うところで、わーてなっちゃう時もありました。実際当初コリーダーさん一人の予定だったんですけど、皆さんがあちこちでお話をそれぞれ違うことを話しをされたので、コリーダーさん二人つけたりとか、急遽あの最初の予定とはだいぶ変わりながら回想法したなということはありません。また、お一人の方がどうしても長く話をされてしまうこともあってなかなか全員の方に聞くっていうことが、ちょっと毎回難しかったなっていうのは反省なんですけれども。それでも画面を見て誰かが何とかだって言えば、その言葉で他の方たちもその話題に入っていけたりとかしたので、すごく分かりやすかったと思います。ただ先ほど意見で、70代の方だとこれはちょっとあの時代が昔すぎて話がなかなか合わなかったっていうご意見もあったんですけど、逆にこの参加者の方だと、どうしても80代半ばが平均でしたので、これはもっとさんの新しい時代のことよとか、私たちは知らないわ、みたいな逆に違う時代のこと言われてしまったので、拾えないところもありました。でもすごくみんな写真っていうのが、画像で目にポンポン入ってくるので、すごくそれが新鮮って言うかあのすごくもの珍しく、皆さんがどんどんいろんな場面を見られてたなっていうのは印象に残ってます。

司会) ありがとうございます。

B) 私もAさんと一緒に、80代半ばから後半ぐらい一番歳の方大正15年の方で、全4回全部出てもらえたんですけれども、写真は結構自分の子供の頃にリンクすることが多くて、懐かしいねって言ってましたね。ただちょっとアンケートに書いたこと言っちゃうかもしれないんですが、1回目2回目は自分が子供の頃の回想で、割と3回目4回目になると対象者が大人になってくるんで、俺たちの盛りの時代だねなんてニコニコしながらは言ってるんですけども、

私の印象だと 1 回目 2 回目の子供の頃のお話の方がすごく目がキラキラして
たと言うか、盛り上がった感じがあります。あと 3 回目 4 回目は写真を出
してから回想してもらうので、なんか私もこっだけコンテンツていうか写真
がいっぱいあるから、どんどん出さなきゃ 1 時間終わっちゃうじゃないけど
も、見たい人も確かにいましたので、ぽんぽんぽんぽん出してくと、ひとつひ
とつの回想を聞く時間が短くなってしまったりして、ちょっともったいない
というか、やりにくさも正直ありました。特に 4 回目は一番、自分も社会は得
意な方だったんですけども、やっぱりそこでこれは昭和何年の出来事とかそ
ういうのは、それは間違ってもいいんだよって E さんも研修の時おっしゃ
ってくれましたけれども、何かこうなんていうのかな 4 回目の回想はそんな
にこうちょっと展開があまりしなかったかな、利用者さんたち、そんな印象が
ありました。

司会) ありがとうございます。そうしましたら次の質問に行ってもよろしいで
しょうか。ここから二つ目の質問なんですけれども、博物館資料を活用したデ
ジタルコンテンツの内容と使い勝手について、今回使用した博物館資料を活
用したデジタルコンテンツ、昭和日常博物館デジタル回想法の内容と使い勝
手はいかがでしたかということで、先ほどの話の中にもだいぶ出てきたとこ
ろではありますが、ここに焦点を当ててご意見を伺えればと思います。いかが
でしょう。繰り返しのことでも大丈夫です。

D) すいません、先ほども言ったんですけど、70 代の前半の方が多かったとい
うこともあって、写真をこれは私たちはよく分からないわとか、ということが結
構あったですね。で、遊びの思い出でヒットしたのがおはじきと野球盤。おは
じきはまあ鉄板ですけども、野球盤で意外と盛り上がったとか。あと外遊びは
チャンバラセットあれなのかなと思ったら、意外と盛り上がったり。それから
ベーゴマは知らないけどメンコは知ってるとか。そのグループの人たちの生
活の背景とか、それによっても違うんだろと思うんですけども、そういった
私も予想ができないような盛り上がりの道具なんかもありました。ただマニ
アックな例えば名古屋城建設とかいうと、関東の人とか分からないだろうし、

地方にいったちやうともっと分からない、それよりも名古屋城を背景にちゃんちゃんこを着て子供をおんぶした女の人の方に焦点があたったりだとか、そういったことがあったりしました。やっぱり年代がもうちょっとまとまってくると私たちが使いやすいのかなって気がしました。以上です。

E) ディスカッションだからせっかくなので質問させてほしいんですけども、D さんが今言った年代がまとまっていた方がいいっていうのは、参加者が年代が広がってたら逆ですね。

D) そうですね、一確かにそれはあるんですけど、例えばある程度事前に参加者の年代が分かっている時には、検索しやすいかな道具を。

E) 例えば 60 代から 90 代までの参加者がいるときに幅広い写真のほうがいいわけですね。

D) そうですね。そういうときにはそうですね。

E) おそらくね D さんがおっしゃりたかったことは、先ほどの質問の時におっしゃったね、カテゴライズされてた方がいいのにつてことですね。

D) そうですね。

E) カテゴリー別になってたら選べるってことですね。全くその通りと思いました。そういう意味ではその続きで先に言わせてもらおうと、第 3 回目だったかな、いや第 4 回目かな、ごめんなさい記憶が曖昧だけど、時代の移り変わりによって電化製品が変わってくっていく変化を見せる、多分第 4 回目だったかな、ありませんでした、あれは面白かったようです、うちの参加者にとっては。つまり一枚の写真、例えば電気、電球なんか見せられてもこれは古すぎるってなるんだけど、電球から、裸電球ね、それから蛍光灯になっていくっていうその移り変わりが示されてるとヒットする、なるほど私たちはこの時代だったというような回想やお話もでてきて、第 3 回目の画像よりも第 4 回目の画像の方がどうやらよかったようです。あそこは移り変わりがテーマだったって

というのが僕は一つよかったかな。そういう意味で D さんが最初におっしゃったカテゴライズされてると比較しながら見れて、我々リーダーも検索しやすいってことが言えますよね。

D) そうですね。実は私の所のグループもこの暮らしの移り変わりを知るコレクションのところで、年代がわかるともっといいよねっていうお話を頂いています。

E) 実際に説明で何年頃っていうのが画像の中に示されているといいということですね。

D) そうですね。そうすると自分の記憶がより鮮明になって自分の生活の記憶と結びついていくのかなーという感じだったみたいです。

E) 全くその通りと思います。

C) やっぱり先ほど言ったように、結構マッチするものは話が盛り上がるんですけども、やっぱり全然そこのところにマッチングしないと話が全然、ああ私の時代でないですねみたいな感じで、私も前もってその画像でだいたい年代を把握しとけばよかったのかなと思うんですけど、そこも全然ないので、話の画像を見せた時に話が広がらないっていうのが結構 2 回目だったかの画像かな、例えば制服とか、なんかそのへんのとこだとなかったとかそれで終わっちゃったりして、話題が広がらないっていうようなところがあったりして。あと反対に先ほど誰かおっしゃったと思うんですけど、メインの映像ではなくてその裏に写っている映像を、ちっちゃい映像なんですけれどもそちらの方が懐かしくて、そちらの方を話題にしてくる方がいらっしゃったりして、もうちょっと写真も結構多かったんですけども、その年代のところの所々での年代がわかるとこちら振りがやすかったのかなっていうのはやっぱり感じました。なかなか結構話が広がらないところの振りが結構自分の中では難しかったなーっていうのはあったので、写真の使い方がちょっともうちょっと自分の中で上手にできればよかったかなっていうのは感じています。すいません。

E) これもちょっと続けて意見言わせてもらおうと、D さんがおっしゃったのと同じように、写真に何時頃の品物だっというのがやっぱり明記されてた方がリーダーとしては助かるということですね。それから年代が参加者によってやっぱり幅がありますから、なんていうかな調べておいても結局全部見せることになるじゃないですか。

C) なんか全然関係ない年代のが出てきちゃうと誰も知らないっていうのがあったりして。

E) それを削除しておいてもいいわけですね。

C) けっこううち 70 代から 80 代の人だったので。

E) だから全員が関心示さない、知らないっていう写真は、いちいち、まあこっちもね下調べできないからクリックして見せちゃうわけですけども、もしそれが明確にわかってればその写真は映さないし、外しておいても使い勝手としてはうまくいくっていうことになりますね。なるほどなるほど、すごくよくわかります。

B) 私のところなんですけど、うちは逆に E さんにも第 2 回見てもらったんですけど、1 回目 2 回目が結構盛り上がりました。写真が水筒とかリュックサックとか欲しかったなあとか、何人中何人がリュック持ってたんだよ水筒持ってたんだよなんて思い出したりとか、またみんながお話を合わせてきたりとか、そんな感じで、一体感があってよかったですね。4 回目のかな暮らしの移り変わりで、例えば三種の神器とかわーっと解説が書いてあるじゃないですかね、私も毎回回想法臨む前に一枚の写真を全部見て下調べ 1 時間ぐらいを使用するんですけども、やっぱりこれを全部読んできると たぶん認知症の方は飽きちゃう、最初わーって読んでてもきっと最初のところは忘れちゃうから、その文をさらに端折って、印象に残るところだけ言って、みんなの思い出せそうな言葉を言ってもらえるようにちょっと黙ってみたりとかして、文章が多すぎると飽きたり言葉自体忘れてしまったりそんな感じがあったので、少し自分で編

集したりしました。でも例えば大阪万博とかの写真が、ここは山梨なんですけれども、でも 5 人中 2 人は行ってたよとか、・ ・ 組合の旅行で行ったんだとか、そういったことを思い出してくれたりだとか、そういうのは面白かったですね。あとチャンネルですね、5 人全員いたんですが、あのチャンネルだけボンってあっても、なんかみんなわからなかったみたいで、洗濯機のここかなとか言ったりだとか、逆にクリックして写真が大きく出てくれるんだけど、その写真自体がやっぱり小さかったり、ポットとか炊飯器とか花柄でいっぱいあの写真もやっぱりみんながテレビの画面が寄ってたかってああこれかみたいな感じなので、一個の写真がもうちょっと大きいとよかったかなとそんな感じがありました。以上です。

A) 私も先ほどの B さんと一緒に、写真がやはりちょっと小さいっていうところでなかなか目を細めて見られる方もいたりとか、そうするとなかなか情報が同じもので入っていないので、他の方の発した言葉にそれは私も使ったことあるよとか、そういった反応で回想はしてっただんですけれども、やはりちょっとパッと見の第一印象ですぐに情報が入ってくるともうちょっといろんな言葉から思い出が出てきたのかなっていう気はしました。その中で写真が先ほどもちょっと小さくてっていう意見があって、クリックするとその一つ一つが大きくバンって出てくるともうちょっと見やすかったのかなっていうような気もしましたし、私のグループの参加者の方は皆さん女性でしたので、やはり家電だったりとかいろんな思い出があって、洗濯機とかだと実際に手を回すハンドルのついている写真を見て回し始められた方もみえたので、やはりそういった部分ってというのは女性に馴染みがあるものだなーっていうのをやはり感じたので、そういった部分だけで大きくガンと 1 枚で出てくるともっと良かったのかなっていう気がしました。以上です。

司会) アンケートの中では、デジタルコンテンツということで写真だけでなく例えば動く映像があったりとかあるいは CG とか、デジタルを活用したようなコンテンツもあればよかったという意見もありましたけど、そういうのはお感じになりましたでしょうか。

B) ありました。音とか、ちょっと動いたりとか、立体で平面じゃなくてちょ

っと斜めから撮ってもらったりだとか、そのぐらいの大きさだっけって言ってたのがあったので、なにか物と置いて比較して写真撮っていただくとか、よりリアルに博物館の収蔵物がこっちに伝わるとよかったかな、ショート動画でもいいんで2,3秒4秒ぐらいのあるといいなっていました。

A) 私も同じで、ちょっとした音だったりとか、あと学校の思い出のなかだと二宮金次郎の歌があったよねとか、そういったこともあったんですけど、ちょっと歌が私も最後の一言しか覚えていなかったのも歌が出せなかったんですけど、ちょこっとでも歌がありますよってポンってやると少しメロディーが流れるとかあると皆さんが更に思い出しやすいきっかけになったのかなっていうのは感じました。

司会) ありがとうございます。その辺り E さんどうでしょう。

E) 全く同感で、アンケートにもたくさんコメント書いたんですけどね、具体的にはゆで卵器、ゆで卵電気で温めて半熟卵になるんだろうと思うんですけどね、お湯が半分ぐらいしかつかからないから、でも上半分は蒸し上がって普通のゆで卵だったよって話でしたけどね。あれはね蓋が剥がれるとまさにゆで卵って分かるんですよ。だからそういう一つの物だけでも、いろんな角度上から下からそして蓋が空いて、そういうちょっとしたね工夫ができると思うんですよ、博物館実物があるんだから。そういう工夫はぜひあるといいかなと思いました。説明の話ですね。おそらく認知症の方に長い説明文を読んでも集中力途切れるだろうなと思って心配はしてたんです。そこを B さんも上手に端折ってというかポイントだけそれでも律儀にね、説明の所を紹介してくださったな、上手に工夫されてたなと思ったんですけどね、あそこは僕も一考の余地ある、ちょっとあれは長すぎて読んでも時間がもったいないな一っというには思いました、健康高齢者でもね。そこで工夫としては、これは提案になるんだけど、さきほど年代がそれぞれの品物にわかるようにちょっと何年代の物ってついてるといいっていう、その意見もよくわかるんですけども、それを解説してくださる方も中にはいらっしやったりするので、ポップアップ式っていうんですかね、マウスを近づけたらその解説が出る、そうするとリーダーがこそっと見て、話の流れでそれを引用させてもらおうとか、もちろんオ

ンラインだからみなさんにも写るわけなんですけど、そんなに長い文章ではなくて、文章は博物館に展示するときの一番最初の案内文なんですね、だからやたら詳しい、また上手に書かれてあるんですよね、文章的にもね。さすが博物館だと思う、Iさんが作られたんでしょうね、北名古屋市の歴史民俗資料館ね。だからここが一工夫あっていいかなというふうには思いますね。僕もうひとつだけ質問があるんですけど続けていいですか。今のポップアップ式っていうか、近づけたら見えるっていうのは皆さん同意して頂きました？ありがとうございます。はいもう一つなんですけどね、やっぱり興味のない写真も結構あるんですよ。時代がマッチしてない、これ知らないとかね。これを一枚一枚見せてくのがね、リーダーとしては、僕せっかちだから余計なんだけど申し訳ないな一っていうね、早く次の写真にいっちゃえっていうふうになるんですよ。そこの葛藤というかジレンマというかですね、今回はモデル事業だから一通り見て頂いてね、結果的には全部見せることはできなかったんですけど、それでも一通り見せなきゃなっていう気持ちのもと、クリックしながら順番に映して行って、反応がないなって思ったら次いきますっていったんですよ。それは参加者の方の反応がわかんないから。懐かしそうな表情をされてた方も中にはいらっしゃったかもしれない。あらちょっと写真さきにいっちゃったのって不満に思われた方もいたかもしれないんだけど、これがオンライン回想法の限界で、実物が真ん中に画面共有で映っていると参加者の表情が全く映らないんです。声を少しでも、あーとか懐かしいとか一言言ってくだされば止まります。でもそれも先ほど言ったように遠慮しますよね。静かに写真を見るわけですよ。で思い出した方はもちろんそこで話してくださるんですけど、思い出していらっしゃるのか全然知らないわからない写真なのか、その判断もわからないまま、まあどうでしょう 10 秒待てなかったかな、僕は。5 秒、7、8 秒ぐらいになったら次行きまーすって、そういうふうにやりました。そこらへんのリーダーさんたちのジレンマというか、気になったことはいかがですか。皆さんに聞いてみたいんですけど。

D) 学校の思い出の時に教科書が全滅だったですね。これ咲いた咲いたでもうだめだと思ったんですけど。誰々さんこれなにか思い出することとかありますって一人聞いて、反応が薄かったので、ここは殆ど飛ばして、最後の教科書を開くこのところで、後ろに多分これ授業参観かなんかのお写真だと思うん

ですけど、授業参観で後ろに立っている親御さんのちゃんと一張羅着て写っているほうに焦点を当てて、ここは次に行かせて頂いたっていうのがあります。それぞれやっぱりヒットして2、3個ぐらいだったのかなあと思うんですけど、私は必ず一人聞いて反応が薄かったら次に行くっていうことを繰り返してました。

E) 一人だけ？

D) はい、ひとり聞いてそこで反応がないとほぼ次にいきますみたいな感じで。

E) 誰か選んで指定してどうですかって、一人が知らんなって言ったら次？

D) そうですね。でなんかちょっとキーワードになりそうなことをおっしゃったらもう一人いってみるとか。そんな感じで進めました。

E) ありがとうございます。

C) 私の方は D さんと違いまして、反応が薄くても一応全員に声をかけてみてっていうような形で全員の方の意見をなるべく聞くようにしたんですけど、やっぱり7名だと、さっき E さんがおっしゃったように画面に映らないので、自分が誰に問いかけたのか分からなくなっちゃうっていうのがあって、ちょっとそのところで意見を触れなかった人がいると、次の画面に行った時に話をした時に、先ほどの話なんですけどって反対に言われて、また前の画面に戻るってこともあったので、そこら辺のところが相手の表情が見えないので、なかなか反応を拾うのが難しかったなーっていうのがあります。でもとりあえず反応が薄くても皆さんの話を聞くような形で心がけて次に進むの形だったので、なかなか写真全部を使うってことができなかったですね。

B) 私の方は第3回と第4回は全部で50枚あるんですけど、ちょうどまく60分見せることができ、写真によっては長く回想することもあるんですけど、第3回のなんだっけな宇宙ステーションに未来を感じるでしたっけ、あれ

全く反応してくれなくって、私もわからないし、困った、見たことある、なんだろうね、それで終わっちゃったんですよ。だからこのへんが誰も知らなかったので利用者さんに期待してたんですけども。あとは写真を見せても違う回想にいく、それはそれでいいんでしょうけども、カレーの話インスタントカレーのお話をして、お肉を入れた入れないって話をしたら、こっちは田舎ですのでね、肉と言ったらうさぎ、やぎ、とりって言い出して、うさぎは皮を子供だけど自分で剥けたとかね、そういう話になったりとか、ちょっと回想からずれるんですよね。よかったのかな本人が楽しそうに話してたので。車のお話も車の写真を見せても俺んところは耕運機だったとか、牛や馬だったとか、その写真から違うふうに、もっと一昔前にリンクして回想してくれるからよかったんですけども、写真が違っても違うことを思い出してくれたのが利用者さんたちに感謝になってそんな感じですね。

A) 私の方も目の前に参加者さんたちが見えたので、まあ反応はの見やすかったっていうのはとてもありがたかったんですけども、先ほどのその教科書の咲いた咲いた桜が咲いたで盛り上がってしまって、そこからなかなか、すごく時間取っちゃったので最後までいくのがすごく、時間ちょっと正直オーバーしちゃったっていうのがすごく申し訳ないなって思っちゃったんですけど、奉安殿の話とかもすごく盛り上がりまして、授業参観のお母さん達の服っていうのはあまりそんなそれはなかったなぁみたいな感じで、やはりそこが時代によって違ったのでしょうけれども、すごく学校の話は皆さん苦労されたことをたくさんお話をされて、田舎に住まれてた方だと聞いてもいないんですけど山を2つ超えてとか、いろんな懐かしかった大変だったんだってことをわーっと話をされた方が見えたので、すごくここはその人にとっては引っかけたんだなーっていうのが感じれて、私はありがたかったんですが、写真が多かったのがなかなか時間内に見せるかなーって思いながら、所々反応見て、これは都会の子の話だねっていうふうに一言言われたら、はいじゃあ次いきますってな感じで、もう一人の人の反応で次に次になって切り替えてたっていう事実がありまして、沢山の映像で一人一人に丁寧に向き合ってたのかなっていうとなかなか時間制限があって、正直難しかったっていうのは私の感想でした。

E) ありがとうございます。リーダーとしてのいろんな気持ちとか工夫されたことがよく伝わってきて参考になりましたし、全く同感です、全く同感。Bさんが宇宙ステーション誰も知らなかったっていう話で、実はうちのグループも皆さん知らんがこれ、まませっかくだから今ね本当に宇宙ステーションできてきましたよねなんて言って、お茶を濁して次の写真にいったわけですけどね。でもそれでもですよ、後のほうで出てきた回想で、私達の時代はアポロが月面着陸、ただ大人になってからだと思いますね、僕の子供の頃なのにな、月面着陸のニュース、ラジオだったかな、逐一放送があった、それをワクワクしながら聞いたっていう、それはねおそらくですよ、宇宙ステーションを見た後だからそういう回想が出てきてるんじゃないかと思うんです、宇宙繋がりね。だから全然時代にヒットしてない、マッチしてない、知らないっていう写真でも、なんかそこから連想されて違う回想が出ることもあるなーっていうことは思いましたね。先ほどこれも D さんがおっしゃった名古屋城背景に、名古屋城はどうでも良くてその人物の服装でしたっけ、それに関心を向けられるっていうこと、これがね本当に意外な細かいところに参加者さんは気づかれる、焦点が当たるんですね。これはね通常の、デジタルコンテンツ、写真を使った回想法じゃない場合は出ないですよ。僕もね一張羅っていうね、お出かけ旅行に行く時にワンピース着たり、男の子ジャケット着たりってやつだったかな、あれのねワンピースの柄というかデザインに対して女性の参加者が、ものすごい懐かしい母親が縫ってくれてねなんて言って、そういう回想が出てくるんだって。お出かけ、一張羅、おしゃれしたよっていう思い出が出てくるかと思ったら、お母さんがほとんどミシンで作ってもらったわって回想が飛び出したり、最後に男性参加者がですよ、それも同じ女性だったかな、後のほうで、お出かけて今と違いますよねっていうんです。つまり昔はお出かけて言ったらフォーマルウェアだった、今はラフっていうよりものすごいおしゃれをするっていう、なんていうんです、一人ひとりの好きなおしゃれをするじゃないですか、でも昔のお出かけというのは一張羅来るっていうのは、一張羅っていう言葉が表す通りフォーマルウェアだと、そういう時代考証、時代を分析してくださったそんな回想も飛び出したりですね、本当に思いがけない母親父親の思い出を語られて、これはねリアルな回想法やっていますが、思いがけないって思い出や回想を語られることは多いにしてあるんですけど、それがこの今回の写真の細かいディテールというか細かい部分に発見

されてね、ビビってくるんでしょうかね、参加者さんが思いがけない意外な思い出を思い出されて語ってくださったっていうのがですね、おもしろいな、深いなというふうに思いました。そういう意味では全部こちらが予習して、これはいつの時代のものだって、そこまでしなくてもいいのかなっていう、もっと気軽にたくさんある写真を気軽にパッパパッパ見ていただきながら何か感じて頂ければどうぞ自由にお話くださいっていうふうに、こちらも気楽に気負わずにやってもいいのかなっていうふうに思いました。以上です。

司会) ありがとうございます。では最後の質問です。この博物館資料を活用したデジタルコンテンツの回想を支援ツールの有効活用、今後こんなことにも使えるんじゃないかとか、こういう風になったらいんじゃないかなど、お考えとか提言とかそういったものがあれば是非参考にご意見を伺いたいということですが、いかがでしょう。

D) うちのメンバーで高齢者のサロンをやってらっしゃる方がいるんですけども、このコロナでこの一年ずっとお休みをしていたんですね。暖かくなってきたらお庭で高齢者の方とお茶飲みをしようというふうに考えていらっしゃるみたいなんですけど、その時にこのコンテンツを活用してそして駄菓子屋さんでよく食べたものを出してみようかなっていう、そんなお話がありました。

C) うちのほうは前橋市のほうなんで、毎年はつらつ事業ということで、うちの NPO の方でも思い出カフェっていうところで回想法やってたんですけども、このコロナで1年間できなくて、来年度に向けて市の方でもこのオンラインを使って何かできないかっていうところを先日会議の方でも話が出まして、ぜひうちのほうでもこの今回使ったツールを、いつもうちの方で行なっている思い出カフェの中、こんど自宅になるんですけども、そういうところにこのツールを使って回想法をやりたいよね、やっていけないかねっていうような、市の前橋はつらつカフェの方でもちょっとそんなオンラインを使った活動をしていきましょうっていう方向の中で、このツールをちょっと使わせていただくことはできないのかなっていうようなことを、この前話の中では出てましたので、是非またそんなことができればいいかなあなんというところですかね。

A) 私は先ほどもちらっと話はしたんですけど、この画像の中にちょっと音声だったりとか少しちょっとムービーが入るとか、そういったものが短時間であってもあった方がより鮮明に記憶に繋がりやすいような気がして、こちらは特養ですので特養の中での回想法の会としてすごく使いやすくなっている気はしますので、実際にお品でないものもあるので映像として見れるって言うのはすごくの有効的なものだと思うので、後は音的とか音楽とか歌みたいなものもあると、お手玉の時の歌だったりとか縄跳びの歌だったりとかそういうのがあるともっともっとこう楽しめるかなっていう気はしました。

B) 私もAさんと一緒にアンケートにも書かせていただいたんですけど、私の一緒にやった利用者さんの中で名古屋に長く住んでた方がいまして、移住して山梨に来た人なんですけど、あとはみんな旅行が好きだった方、名古屋に行ったことある人も結構いましたので、その昭和日常博物館に行ってみたいっていう感想がいっぱいあったんですね。こんなに珍しいものがいっぱい並んでるんじゃコロナは終息したら行ってみたいよ、でも結構みんな90歳ぐらいだから大変なものもあるので、行った気分させるような、博物館のドアからこう開いてじゃあ入りますよみたいな、パソコン回想法の、パソコン回想法の話していいのかな、最初茅葺屋根から入って、中に入りますかって聞いて入ったら台所になるような感じで、博物館も足音でトントントンって入って、2回ぐらい行ったことあるんですが、町並みをこう映して、ここに子供が走ってるとか、なんかそういうのだと楽しいのかなと思ってそういうのを作ってもらえたら、リアルに行った感じになるのかなと。あと北杜市の方も、私も地道に回想法の草の根運動してまして、ようやく来年度から事業で要支援とかまだ要支援にならない方の予防事業に組み込んでもらえるって話を取り付けたので、また先生がコロナが落ち着いたらちょっと話しに来てもらいたいですし、地域包括の方にもちょっとEさんとか事務局に許可取れば良かったんですけど、中身は見せてないんですけど、これ北名古屋市の博物館の収蔵物がいっぱい写真で入ってて、これは研究だからたまたまこちらにもらったんだけど、もし市の方でもそういうの使っていいよって言ってもらえたら、ぜひこれを見せて、まずは包括の方に見てもらって、来年度からそういうのやっていきたいね、いずれは北杜市にもすごい立派な郷土資料館がありまして、昭和初期のお

家がそのまま移築されてて、中にはいって家を見れる、厩があったりテレビがあったり、そういうのがあるのに全然一日の来館者が10人もいないみたいな、そんなもったいない博物館なので、こういうのを機に見せて市としても行政としてもやってもらえたらいいのかなみたいなそんな話をしています。ちょっと話も長くなるんですが、来月はちょっと北杜高校の方で、北杜高校に福祉科っていうのがありまして、そこの2年生が認知症のかたへのケアという授業があるんですけど、その2時間の中で市の方からこちらに声がかかって、私はケアマネジャーをしていますけどやっぱり認知症の方へのアセスメントだったりお話を聞くっていう本当に回想法はすごく有効だってことが自分の中ですごくあるので、ぜひ高校生の方たちにも回想法を知って、話すことで高齢者と仲良くなれる、お話いっぱい聞けるよって話して、このツールも見せてこうことやったんだよってお話させてもらいなと思うんですけど、使ってもいいですかね。

司会) 制作されたIさんに聞いてみます。使ってもいいと思いますけどね。後日ご連絡させていただきます。

E) 嬉しいコメント、感想を言ってくださって、Iさんに成り代わってお礼申し上げます。Iさんも喜ばれると思いますよ。だから今回のコンテンツは僕のグループの参加者も使わせて欲しいと言われました。地域でボランティアで回想法リーダーされてる方もいらっしゃるんで、このツールは使えるって言って、活用したいって声が上がりましたね、最終回に。ですから僕からもIさんをお願いしたいと思っていますので。ただまあ先ほど二つ目の質問のところで話しましたが、さらに工夫する点はあるだろうなと思いましたし、認知症の方に向けてもちろんそうですし、健康高齢者の方にとっても、ちょっとやっぱり品物がね1枚の写真でたくさんごちゃとあって、一つ一つが小さいという問題とか、文章が長くてまたそれを読むっていうのはまたかなり細かい文字になってっていう。これ僕のパソコンの解像度の問題かもしれませんが、事務局にも調整協力してもらったんだけど、クリックしたときに全画面に映らないんですよ、真ん中のほうにちっちゃい箱になってうつるものだから、結果的に最初のホーム画面は全画面なんだけど写真をクリックすると真ん中にちょっと小さくなっちゃう、それはなんか解決していただきたい

なと思いますし、今回 DVD でインストールして使うという、僕もよくわかんないんだけど、グーグルかなんですかそういうソフト、フォーマットに当てはまるような、一応ひとつのホームページを開いてるような感じにはなってるんですけど、それがいろんなユーザーの方に Web 上で解放されてもいいのかなというふうには当初から思っておりました。それから B さんがおっしゃった高校生にっていうのはね、これもいいですね。だから回想法を学ぶ、あるいは高齢者ケア、その基本のコミュニケーションを学ぶ初心者、高校生、もちろん小中のボランティア教育の中でも生かされるといいと思うんですけど、昔の暮らしを知るという学びのツールにもなり得て、これまさに博物館の生涯学習の大きな役割だろうと思いますので、すべての世代に活用できるコンテンツにして行かれるといいかなと思いますし、有料になるか僕は先行きは分かりませんが、回想法実践者に普及していかれるといいんじゃないかなっていうふうには思っております。あとは博物館に扉を開けて入っていくっていいアイデアで、まさに第 4 回目って北名古屋市歴史民俗資料館のいろんな展示ブースを遠景から見せていくっていう、部屋を見せたり展示コーナーを見せたり、そういうところがあったので、あれが動画になって歩いていくバーチャルリアリティのようなソフト、ツールになっても面白いな、最近テレビ番組でも旅行に行った気にリモート旅行みたいなね、そういうのも流行ってきてますから。1 つのツールとしてそういう使われ方も、もう 1 回作らなきゃいけないけど、そういう使い方もあっていいんじゃないかな。それが全国の博物館に広がったら、我々回想法実践者もいろんな全国のそれぞれ特色ある、まずは地元の博物館のそういったバーチャルソフトコンテンツを使ってみたい、利用者、参加者さんの故郷の博物館を活用してみたり、まあそんな時代が来たら面白いのになーっていうふうには思いましたね。ということで事務局に成り代わって、そのね博物館を動画で見せるっていうのはですね、明智回想センターで今作っております、昨日アップされましたので皆さん見てください。これは宣伝です。ユーチューブだからどうやって検索すればいいのかな。

事務局) 明智回想センターって入れれば出てくるんじゃないですかね。

E) 5 分の動画になってまして、まずはシリーズ 1 が完成しましてアップしま

したので、ぜひ見てみてください。あとディスカッションの中でいろいろデジタルコンテンツに向けて将来性とかいろいろな要望もそうだし提言ももう少し聞いてみてもらえますか。

司会) 私は使い方のところでちょっと聞いてみたいなと思ったのは、1、2 回目はテーマが決まっていて、テーマに合わせて写真を選ぶっていうようなやり方がされていたかなと思いますが、3 回目 4 回目っていうのは写真が先にあって、それから話を展開するっていうような違うやり方で行っていただいたと思うんです。本来の回想法の目的と言うか皆さんがこれが回想法っていう風に思ってもらえるものを展開するのには、どういったやり方が良かったかその辺のご感想を聞いてみたいなと思ったんですけれどもいかがでしょうか。回想法とツールの関係と言うか、そのあたりはいかがでしょうか

D) 一番最初の会の時にやり方を利用者さんに聞いたんですね。テーマがあってそのテーマに沿った写真を見ていく方法がいいか、それとも写真を見ながらどんどん進めていく方法がいいかっていう風にお聞きしたんですけれども、どっちでもいいよってお話でした。それで最後にセッションが終わった後にどっちがいいですかねって隣にいた方にお聞きしたんですけれども、その時にはやっぱりゆっくり一個一個の写真が見れる方がいいな一ってふうにその方はおっしゃっていました。私的には回想法っていうのはお年寄りが元気になって楽しめればいいのかと思ってますので、その方に焦点が当てられる写真があったりとか、その方にスポットライトが当たるような思い出に繋がるようなものということ考えると、やっぱりだーと流すよりはあらかじめアセスメントしておいて、その方に適した写真を何点か選んで提示していくっていう方向の方がいいのかな一って気がします。

C) 私も最初始める時に事務局に最初に 1 時間の中の 30 分を自由に話してもらって残りの 30 分写真を見せながらでもいいんですかって確認したんですけれども、実際になかなか自分がリーダーをやりながらその画像を出すっていうことが大変なので、1、2 回目に関してはホストという形で画像を出してくれる人を 1 名つけて、私は本当に話すだけっていう形でさせてもらって、参加者から出た回想に基づいてホストの方が写真を選んで出してくれるっていうよ

うな形で1、2回目はやってたんですね。それでやっぱりその写真を出すことでより一層思い出が深まってきてまた話が膨らむっていうのも1、2回目では見られました。3、4回目は写真を見ながら話をさせていただくっていうようなことだったので、また1、2回目とは違って最初に写真を見せることで、あーこれは懐かしいこんなの使ってたよねっていうようなことで話が盛り上がるってこともありましたので、結構うちのグループはどちらでも話が広がっていくっていう、最初に写真を見せるっていうのもあるし、あとから写真をつなげていくっていうのも結構話が膨らむのかなーっていうのは感じてました。

B) 回想法が終わった後すぐに、皆さん記述のアンケートが取れないので私が質問をして回答してもらってるんですけど、認知症の高齢者の方々は写真とか画像があった方がヒントがあるから思い出しやすいとか、忘れてたことを思い出せたよーとか、珍しい写真だったよかったって言うってくれるんですけど、それはそれを言われると私も良かったって思うんですけど、自分自身が1回目2回目のまずは高齢者認知症の方に自分で記憶を辿ってもらって、ご自身で思い出して回想を話してもらって、そこから実際写真を出すっていう方法が、なんとなくワクワクするといいますか、聞きたいので写真を我慢して出さないでいたりとか、いつもそうなんですけど、ものも出さないし、意地悪ですよ、先生に教わった通りにいつもやっているんで、まずは私の中での回想法はそんな感じで、認知症の方こそ自分の脳から思い出してもらえたらすごい嬉しい、ちょっと・・・ことかもしれないですけどそれが快感ですね。

A) 私も今のBさんの出し方に賛成です。一つのことでもわーと話が盛り上がったから、こんなんでしたか何でしたかって言って聞いてくほうが、より一層またの話もわーってなるので、それはすごく私もやってて楽しい手法だなーっていう風に感じてます。ただ今回写真が多かったっていうこともあって、わーって盛り上がってるので30分とかいってしまうとどうしようまだ他に写真がいっぱいあったのんじゃないかなーってちょっと反省する部分もあって、最初は話を待ってて写真を出してこうと思ってたのに、いつのまにかこれでどうでしたかって次の写真を出していったりすると、それでまたわーってなったりすると、どんどんどん

どん時間が短くなってしまって、なんか最後の最後が本当に利用者さん楽しんでいただけたんだらうかっていうところがすごく不安な回がありました。すごくたくさんお話ししてくださることはありがたいことなんですけれども、そのぶん時間の方が気になってしまって、なんか後半は本当に時計ばかりちらちら見ているような気がしてましたね。なので写真があるって事はすごくいいことなんですけれども、そのテーマによって使う写真っていうのをあらかじめ絞って関わってた方がゆっくりリーダーの方もゆっくりと会に参加できるのかなっていうのをちょっと今回は感じました。

E) ありがとうございます。いい視点の質問をしていただいて、ありがとうございます。この今回の第1回第2回と第3回第4回は意図的にコンテンツを変え、さらに我々リーダーの進め方も逆転させて変えたんですね。これはIさんにも了解のもと、ひとつの仕掛けだったわけです。それに対して皆さんどう思われたっていうことでお聞きしてまして、非常に興味深いですね。健康高齢者の方に行ったDさんCさんが写真が最初でもいいようなニュアンスのお話をされていたかなと思う一方で、認知症の方には最初じっくりテーマを伝えて回想していただく、特に認知症の方がご自身の力を使っただくこと、それがいいというか、それが職員としての快感とおっしゃってた、すごくよく分かるし、僕もリハビリテーションの専門職、作業療法士としてまったく同感なんです。意地悪って言われたけど意地悪もいいんじゃないすかね。まずはご自身の力で、実はこんな写真ありましたよって言ってさらに膨らませて回想していただく、そしてその時の発見もそれぞれってなりますからね。自分が回想した思い出したものがいきなり画面に登場する、これはその人の回想法でも後半に物を出す醍醐味と一緒にですね。

B) 2回喜べる

E) なんかねその方が効果的なような気がして、決して意地悪じゃなくてきて利用者さんのことを思っている、利用者さん本位に考えているという意味で、なるほどなーっていう風に思いました。ご存知の通り僕の回想法の研修で認知症の重い方ほど最初に物を出していった方が回想しやすくいいですよってこれまでずっと言ってきました。ただしそれは重い方でして、ご自身の力で

いきなりでどんな事して遊びましたで回想できない、そういう方がいらっしゃる場合は最初にも、写真、動画、テレビ回想法、そうしたものを活用してください。そんなつもりで話してきたつもりですけども、おそらく今回の A さんと B さんの担当された参加者さんはご自身の力で、またそういうリーダーぶり、力を発揮されていたからこそ、前半の第 1 回第 2 回目の方がしっくりいったのではないかなと思いました。一方で健康高齢者さんはいっぱい写真が見たいっていう気持ちは今回ね僕も発見しましたね。さらに僕のグループは回想法ボランティアされてる人なので、ご自身もリーダー体験のある方なので、その方にとってはこのコンテンツは使える、使いたいとおっしゃるわけですね。だから自分のこともそうですけど、これから回想法する時にこれは自分が使ってみたいリーダーとして使ってみたい、そういう意味で第 3 回第 4 回のインパクトが強かったようですね。ただし最後に、これが僕の一番の実感なんですけどね、A さんが写真が多くて全部クリックしていくと慌てながら見せていって楽しんでもらえただろうかというね。もちろん盛り上がる写真もあるわけですけどね。ただその写真というのも参加者さんによっては全然ピンとこない人もいらっしゃったかもしれない、だから一つの写真で一人の方が盛り上がるのはそれはその人にとってはいいことだけど、全体を見たときに果たして他の参加者がついてこれなくなって、特に認知症の方集中力途切れたり、そういう課題もあるかなーって思いますね。D さんのおっしゃった、リアルな回想法の中でも先に物を出すのか後で物を出すのかっていう、それは対象者に合わせてっていうことがありますのでね、まあ色々試してリーダーが試行錯誤、いい意味の試行錯誤ができて選択できるということが大事で、特に認知症の方に活用する場合は、その方の認知症の程度とか回想するお力、コミュニケーション能力、そうしたものを年代も大事ですけど、そうした基本的な障害や残存機能をアセスメントをじっくり行って、コンテンツがリーダーの裁量で選べる選択できる順番もその日その日で選べる、ということがこのコンテンツの活用のしどころかな、そういう意味ではツールだけ沢山広まればいいんじゃないなくて、このツールの使い勝手、使うリーダーの力量も上げていかなきゃいけないのかな、そのための研修や経験を積むことも重要なかなっていうふうに思いました。すみません、もう研修指導者みたいになっちゃった。最後は言ってしまいました。

司会) ありがとうございました。ちょうど時間となりましたのでこのフォーカスグループインタビューはここまでとさせていただきたいと思います。どうもありがとうございました。以上となります。(了)

5. 考察

今回のデジタルコンテンツを用いた回想法の試行には、地域在住の健康高齢者 20 名と、在宅サービス利用及び施設入所サービス利用の要介護高齢者 14 名に協力、参加をいただいた。全体の性別と年齢は男性 10 名 (29.4%)、女性 24 名 (70.6%)、年齢 67~95 歳までの平均 79.7 ± 8.7 歳であり、その内、健康高齢者の性別と年齢については男性 9 名 (45.0%)、女性 11 名 (55.0%)、年齢 67~82 歳までの平均 73.7 ± 4.4 歳であり、女性が多く年齢幅が大きい。健康高齢者は比較的男性の比率が高く、年齢は低いといえる。また健康高齢者は現在、ボランティア活動 (84.2%)、趣味活動と健康づくりのための運動 (47.4%)、サロンの世話役 (42.1%) などをされており、活動的な方が多いといえる。さらに、健康高齢者の回想法に関する知識と経験については、知っておりリーダーやコリーダーを経験したことがある割合は 66.7%、5 回以上リーダー経験のある割合は 33.3% (6 名) であり、ある程度回想法について慣れている方が多かったが、ことばは聞いたことがあるが内容はよくわからない、知らなかった方が 27.8% (5 名) あった。

一方、今回のデジタルコンテンツを用いた回想法の試行に協力いただいた回想法リーダー 5 名は、男性 1 名 (20%)、女性 4 名 (80%)、年齢 39~62 歳までの平均 54.2 ± 9.0 歳であった。また、これまでのリーダーとコリーダーの経験については、リーダー経験が 5 回でコリーダー経験が 3 回という 1 名を除き、4 名はコリーダー経験 10 回以上でリーダー経験 30 回以上と回想法に慣れたリーダーであった。なお、今回試行したオンラインによる回想法のリーダー経験は、1 名が 7 回、1 名が 1 回であり、3 名は未経験であった。

このような参加者とリーダーのアンケート調査結果を比較しながら、自由記述内容とともに、フォーカスグループインタビューの逐語録を踏まえて考察する。

まず一点目として、今回のデジタルコンテンツを用いた回想法に対する参加と実施の手ごたえは、参加者にとってもリーダーにとっても概ね満足のいくものであったといえる。ただ 3 回目に関しては、双方にとって課題を感じる回で

あったものと思われる。また、今後の参加意欲と実施意欲も概ね高く、双方にとって何らかの有効性と有用性を感じられる試行になったものとする。

次に二点目として、双方にとって初の体験となったオンラインで行う回想法は、参加者にとって、それほど難しいとは思われず回を重ねるごとに慣れていく様子がうかがえた。一方リーダーにとっては、同じように難しいと思わない割合の方が高かったとはいえ、リーダーによっては難しさを感じる方も4回を通して一定割合あった。このことはリーダーへのフォーカスグループインタビューから読み取れるように、パソコンやWi-Fiのトラブルにより音声途絶えたり、コンテンツ画像が小さく参加者に見えにくいと感じられたり、対面による回想法と比べて発言していただくタイミングのずれが生じたりすることで、参加者が回想法を十分楽しめず不満が生じないかといった心配やそのための配慮から、難しさを感じ取られたものとする。しかしながら、参加者、リーダー双方にとってオンラインで行う回想法は興味深く、便利だと受け取られ、一体感がない、違和感があると感じられる割合は低かったといえる。

三点目として、デジタルコンテンツの内容や使い勝手に関しては、参加者にとって概ね、画像は見やすく、わかりやすく、話題に合った画像が表示されており、画像の数は適当であり、画像により回想が深まった、と受け取られたといえる。ただ3回目に関しては「画像の内容はわかりやすかった」とする割合と、「話題に合った画像が表示されていた」とする割合が比較的低かった。リーダーにとっては概ね、コンテンツの操作は容易であり、使用する画像を探しやすく、画像は見やすく、テーマに合った画像が十分であり、画像の名称と内容が一致しており、画像の数は適当であり、画像により参加者の回想が深まり、進行がスムーズになった、と受け取られたといえる。一方で、「使用する画像を探しやすくなかった」と感じた方が3回目において見受けられ、「画像があまり見やすくなかった」と感じた方が毎回と4回目において複数見受けられた。また「テーマに合った画像が十分であった」とする割合と「画像の名称と内容が一致していた」とする割合、「画像の数は適当であった」とする割合が比較的3回目において低かった。特に「画像の数が適当ではなかった」と感じた方が3回目に見受けられた。さらに「画像により参加者の回想が深まった」とする割合が比較的3回目において低く、「コンテンツの使用により進行がスムーズになった」とする割合が比較的3回目と4回目において低かった。

このような、参加者にとって特に3回目に関して「画像の内容はわかりやす

かった」「話題に合った画像が表示されていた」とする割合が低かった理由としては、3回目の参加者アンケートの自由記述にある「もっと画像数があってもよい」、「初めて見るようなもの、平面画像ではわかりにくいものは立体画像の方がよくわかる」という意見や、「自分の子供の頃か子育ての頃か分からなかった」、「画面がもう少し大きければさらに良い」、「参加者の年齢、性別などに留意し資料を用意することが大切」、「(認知症高齢者にとって) もっと地元の風景や地元ならではの道具、写真を見れたらいい」、「(認知症高齢者にとって) 字を大きくしてほしい」などの要望から読み取ることができよう。また「画像があまり見やすくなかった」と感じた方が毎回と4回目において複数見受けられた理由としては、フォーカスグループインタビューの結果にあるように「画像の中で細かい品がいっぱい集まっているものとかを見ると今どれを見てるのかっていうのがわからない方が多く」といった、視覚認知の問題がある認知症高齢者にとって話題に挙がっている対象物の同定が困難なのではないかと考えられる。この指摘は、特に博物館資料をデジタルコンテンツ化する際の、認知症高齢者に利用してもらうための注意点であろうと思われる。

一方、リーダーにとって3回目と一部4回目に関して「デジタルコンテンツの内容や使い勝手が不十分」とする理由としては、3回目のリーダーアンケートの自由記述にある「事前に参加者の情報を得ていればそれに適した写真を準備できる」、「(認知症高齢者にとって) 解説が長めに書いてある」、「(認知症高齢者にとって) 解説の内容が難しい」、「質感やディテールが分かりにくいものがある」、「参加者の年代に幅がある場合に流行ったモノが違う」、「画像を見せながらであったがその時代の背景が分からずあまり回想を引き出せなかった」という意見から汲み取ることができよう。3回目と4回目は、それまでの、テーマを伝え回想を聴いた後に画像を選択してもらうという進め方から、テーマを伝えた後に順番に画像を映し解説があれば読みあげ、画像を示しながら回想していくという通常の回想法とは異なる進め方に変更したことが影響しているものと思われる。その進め方が、参加者の年代と時代背景に合った画像かどうか、また認知症高齢者にとっては画像や解説が理解できるかどうかということが、回想法を効果的に進めていくうえで大きなポイントとなったことがうかがえる。

四点目として、デジタルコンテンツの内容や使い方に関して、参加者にとっては「回想を話してから画像を見る」よりも「画像を順番に見ながら回想する」とよいとし、特に健康高齢者にとって顕著であった。また、「より多くの画像から

参加者が選んで回想する」とよいとした割合と「画像にそれぞれ解説があるとよい」、「いろんな角度から展示物を見たい」とした割合は低かったが、健康高齢者にとって4回目の「画像にそれぞれ解説があるとよい」とした割合は比較的高かった。このことは、4回目の自由記述に「資料が年代別になっているとより見やすい」とあり、特に4回目の「くらしの移り変わりを知る collection30」というテーマのコンテンツに関しては、健康高齢者の関心の高さを示している結果と考えられる。また3回目のその他の自由記述に「自分の子供の頃か子育ての頃か分からなかった」とあり、コンテンツ画像の選択に参加者の年代を考慮する必要があると思われた。

一方、リーダーにとっては参加者とは逆に「回想を話してもらってから画像を見せる」とよいとした割合は高く、「画像を順番に見せながら回想してもらう」とよいとした割合は1回目と2回目が低く、4回目が高かった。「より多くの画像から参加者に選んで回想してもらう」とよいとした割合は低かった。このことは、自由記述に「健常者であれば話が弾むので、さらに深めるために（画像を）1〜2点使用するのがよい」、認知症高齢者に対して「なるべく写真は見ずにどれだけ回想できるか確かめたい」、「テーマに沿ってまずご本人が思い浮かべる回想に期待を寄せながらじっくり聴くのがドキドキワクワクするひととき」とあり、先に述べた通常の回想法の「テーマを伝え回想を聴いた後に画像を選択してもらうという進め方」にこだわりがあるように思われた。しかしながら「参加者はどちらのやり方でもよいという評価もあった、事前に参加者の情報を得ていればそれに適した写真を準備できるので効果的に活用できる」とあり、画像を使わなくとも参加者の回想が可能であれば問題ないが、回想が困難であれば参加者に合わせた画像の活用は有効的である、とリーダーなりに考えているといえる。

さらに、「画像にそれぞれ解説があるとよい」とした割合は1回目と2回目が低く、4回目が高かった。このことは、4回目の自由記述に「蛍光灯が登場した年代」、「車の画像は社名と販売年代がわかると特に男性参加者のニーズに応えられる」とあるように、参加者と同様に特に「くらしの移り変わりを知る collection30」というテーマのコンテンツに関して、リーダーもわからない多様な時代の多様な物品に対する解説を求めているものと思われた。一方で「第4回目は解説が長めに書いてあるコマが多く認知症高齢者にとっては長い文章だと忘れてしまったり飽きてしまうので、解説はもう少しだけ端的で短め、内容も難

しくない方がよい」とするもっともな要望も示された。

加えて、「いろんな角度から展示物が見られるとよい」とした割合は1回目と2回目と4回目が高く、3回目が低かった。自由記述に「コマの軸が一体になっているか刺してあるのか話題になったから」、「奥行き大きさなどがわかればよりリアルだから」、「物の質感やディテールがわかりにくいものがある」、「参加者より二宮金次郎の正面が見たかったとの意見があった」、「水筒の蓋の方位磁石の話が出たため」、「家庭電化の画像は電化製品がたくさんあり一つ一つが小さいので一つにマウスをかざすと拡大されたり、ゆで卵機は蓋が開けられて中の卵型が見られたり、家庭雑誌がめくれたりすると面白い、特に女性参加者のニーズに応えられるから」、「どのくらいの大きさだっけ、裏側、後ろはどうなっていたっけ？と聞かれることもあるので」といった具体的な理由が多く示された。このことから、通常の回想法で取り扱う実物に適うよう、写真のような平面的な画像ではなく、デジタルコンテンツならではの3D化を求める意見が多く示されたといえる。

V 博物館資料を活用したデジタルコンテンツの利活用に向けた提言

NPO 法人シルバー総合研究所 理事 桑野康一

本モデル事業は、2020 年 12 月から 2021 年 2 月の終わり頃に行われた。2021 年 1 月 7 日に発表された新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の時期と重なっている。社会活動は制限されていたが、Zoom オンライン会議などのツールを使ったコミュニケーション手法は、ある程度一般の方にも理解が広がっていた時期だった。当法人では、2020 年の 9 月頃から Zoom を使った研修や、回想会などを行っていた。そのため、オンラインで事業を行うことには抵抗感はなかった。参加者も、Zoom に抵抗感はあまり示されずむしろ興味を示され、回想法セッションが始まれば問題なくコミュニケーションを取っておられた。しかし準備の段階では、予期せぬ PC トラブルなども起こり、戸惑う場面も見られた。

著者は本モデル事業において、全体運営や Zoom 回線準備等の事務等に携わった。その過程でのトラブル等に触れながら、運営事務局が果たすべき役割や機能について言及し、博物館資料を活用したデジタルコンテンツの利活用に向けた提言としたい。

グループ A～C は、回想法リーダーと高齢者が、それぞれ自宅や職場の PC やスマートフォンから Zoom 参加した。その際に起きたトラブルとしては、映像は互いに見えているが、音声が届かないということが数回発生した。その時は、リーダーが中心となって、Zoom の音声ミュートされていないか、PC のマイクのボリュームが下がっていないか等を確認した。結局原因がわからずに、何かの拍子でつながったりすることもあった。別のケースでは、同じ部屋の 2 台の PC で参加した際に、それぞれのスピーカーの音を別の PC のマイクが拾って、ハウリングを起こしたことがあった。同じ部屋の 2 名は、互いの声は PC を介さずに生で聞こえているためハウリングには気づいていなかった。このときは、運営事務局がハウリングに気づき対処した。マイクとスピーカーは 1 台の PC だけを活かし、もう 1 台のマイクとスピーカーはオフ（ミュート）して、カメラだけを使ってもらおうという方法で解決した。

これらの音声トラブルに予防的に対処するためには、①事前接続の練習を個別に十分行う、②紙のトラブル解決マニュアルを作成して、トラブルが起こった際には互いに、同じマニュアルを見ながら対処する、③スマートフォン等 Zoom 以外の連絡方法を確保しておく、④問題が起きた時に対処する人員を確保して

おく、等の必要性があると感じられた。

①事前接続の練習を個別に十分行うでは、Zoom の基本操作の確認、マイク、スピーカーを認識しているか、音量が大きすぎないか、ハウリングやノイズなどがないか、スピーカーで聞き取りにくければイヤホンを勧める、カメラの明るさが適当か、バーチャル背景の使い方、必要な回線速度があるかどうかインターネット回線の確認等を行うこと、などがあげられる。

②紙のトラブル解決マニュアルを作成して、トラブルが起こった際には互いに、同じマニュアルを見ながら対処するでは、トラブルが起こった際には、互いにその画面（トラブルが起きている参加者の PC の画面）を見ることができない。そのために、かゆいところに手が届かないような状態で、対処に焦り時間がかかった。「今どんな画面が見えていますか？」とか、「Zoom の下のバーの左から 3 番目には、どんなマークがありますか？」などの声掛けをして、参加者に対応してもらった。その際、PC の操作に慣れていない人の場合は、上手くコミュニケーションが成り立たない場合も多かった。そこで、同じ紙のマニュアルを見てその方法を試してもらい、といったやり方が良いのではないかと考える。「○ページの○を見て、同じようにやってみてください」などと声掛けをし、同じものを見ることができれば、互いに焦燥感を感じることも少なくなるのではないだろうか。

③スマートフォン等 Zoom 以外の連絡方法を確保しておく、④問題が起きた時に対処する人員を確保しておく、では、いくつかの連絡手段や人材を確保しておくことで、参加者の安心を担保しておくことが出来るのではないかと考える。今回の事業では①～④は十分に対応ができなかったが、今後の課題としたい。

博物館資料を活用したデジタルコンテンツの利活用で、当事業ではデジタルコンテンツを「回想法」という手法で活用した。そこで、言葉を使ったコミュニケーションが成立することが前提として求められた。リーダー、参加者が快適にコミュニケーションをし続けるためには、これまでに報告したようなサポートを、運営事務局が行うことが重要であると考えた。

また、実際の対面で行われる回想法では、ノンバーバル・コミュニケーション（言葉以外のコミュニケーション、目と目のコミュニケーション、頷きやボディータッチなどの体を使ったコミュニケーション）も重要視される。将来的にはそのようなコミュニケーション方法をオンラインでも行えるように模索することも必要だと思われた。

VI 回想法・学習支援ツールとしての博物館資料デジタルコンテンツの課題と有効性

北名古屋市歴史民俗資料館 学芸員 伊藤明良

本事業で作製、検証を行った回想法支援デジタルコンテンツについては、先に述べられたとおり、回想法リーダー、参加者の双方にとって有効、有用であることが明らかとなったが、同時にいくつかの課題も提示された。提示された課題は、コンテンツの仕様にかかわるものとコンテンツの内容にかかわるものとに大別できる。

コンテンツの仕様に関する課題については、主として画像の拡大機能、解説テキストの表示、資料画像の3D化等を求める意見が認められた。また、コンテンツの内容に関する課題については、量的・質的な充実、特に使用する年代や地域性に対応した資料写真構成、道具の使用状況の動画や関連する音楽や生活音等の音声データの追加を求める意見が認められた。

本事業では、デジタルコンテンツの仕様の最も重要な点として、オンラインでの回想法の支援ツールとしての汎用性を高めるため、特定のシステムに依存せず、一般的なWEBブラウザのみで使用できることを優先して設計している。これはさまざまな利用者のデジタル環境を想定し、多様な利用者に簡易な操作性で提供することを第一義とした仕様である。さらには、当館のような中小規模の博物館であっても作成や公開が比較的容易であるということにも重点を置いており、モデル事業として同規模館での実現性を保証する狙いがある。先述のコンテンツの仕様と内容についての意見や課題は、支援ツールとしてより回想を深め、有効性、有用性を大きく高めるものであるが、これらを反映するならばコンテンツの構造・構成に根本的な改変が必要となり、最も重視した点である汎用性、簡易な操作性、作製の容易性に大きな影響が生じることとなる。この両立を実現するためのコンテンツの改良・改変が今後の大きな検討課題であろう。

また、アンケートの自由記述のなかで注目されるのは、地域性に関連した資料を求める意見であった。本事業では、効果検証を地域を限定せず実施したため、当初から想定してはいたが、当館の収蔵資料によるコンテンツでは多様な地域性に対応できない部分も多いことが改めて確認できた。アンケート回答にあった行事や生業に関わる地域的な特性や特徴的な風景・景色に関する回想資源については、地域資源を豊富に収蔵する地元の博物館であれば充実したコンテンツを提供可能であるし、自然・地理的環境に関わる資料であれば、歴史・民俗系の博物館だけではなく、自然史系博物館や科学館においても回想法支援を射程に入れたコンテンツの提供が可能となると考えられる。地域の介護予防や高齢者ケアの現場からはそれぞれの地域に密着した、多

様な回想資源を求める声が上がっている。地域の博物館がそれぞれの特徴的収蔵資料を基に回想法への利活用が可能なコンテンツを作製し、発信すれば、地域の福祉・医療との新たなつながりを構築することが可能と考えられる。

加えて、地域的な特性を反映した博物館資料によるデジタルコンテンツは、回想法支援だけでなく、学校教育の現場でも地域学習において有用性の高いものとなる。コロナ禍の下、学校団体による見学学習での博物館利用は制限され、来館を前提としない学習支援を行うことが博物館にとって急務となっている。また、近年進展する教育現場の ICT 化に対応し、博物館が行う学習支援のなかでもデジタル教材の開発と提供は必須のものとなるであろう。地域の特徴を反映した博物館のデジタルコンテンツは、こうした状況下での学習支援には不可欠なものであり、新たな博学連携のスタイルの構築につながるものと考えられる。

現在、日本には多種多様な博物館が存在し、それぞれが個性豊かなコレクションを形成している。そのコレクションを回想法支援という視点で編集し、各館独自の特徴的なデジタルコンテンツを作製、または既存のコンテンツを再編集し、地域の高齢者ケアの現場に提供することで、独自のコレクションを軸とした支援と連携による福祉・医療との新たな関係性の構築が可能となる。また、これまで多くの博物館が培ってきた博学連携の場においても新たなスタイルの関係性の構築を促すものにもなるであろう。回想法支援という視点を付加することで、博物館のデジタルコンテンツの社会的利活用の範囲は新たな拡がりを得るとともに、そこに構築された関係性は博物館に新たな利用者と呼ぶことにもつながるであろう。

VII おわりに

日本福祉大学健康科学部リハビリテーション学科作業療法学専攻
助教 来島修志

今回、コロナ禍の博物館における回想法に関連するサービスを転換し、博物館外で行われる回想法への支援にも対応し、且つ感染拡大の状況に関わらず持続的に提供を可能にするため、収蔵資料や展覧会をデジタルデータ化したオンラインでの活用が可能なデジタルコンテンツの開発と提供を行い、地域の介護予防・高齢者ケアの現場での回想法支援ツールとしての有用性、有効性の検証を行った。また、博物館資料を活用したデジタルコンテンツの利活用に向けた提言を行い、回想法・学習支援ツールとしての課題と有用性、有効性について報告を行った。

本事業は、北名古屋市歴史民俗資料館と NPO 法人シルバー総合研究所とのコラボレーションにより、これまで地域の回想法事業に取り組んできた連携と実績のもとに実現することができたといえる。NPO 法人シルバー総合研究所では 2004 年度より地域回想法の普及・啓発事業を始め、2020 年 9 月から Zoom を使ったオンライン研修やオンライン回想会などを行っており、オンラインで事業を行うことには抵抗感はなかった。今回協力をいただいたリーダーと参加者も、地域回想法の普及・啓発事業を通して知り合った方々とその紹介による方々であった。

回想法はコミュニケーションである。今回のオンラインによるデジタルコンテンツを用いた回想法の試行において、コミュニケーションは成立した。確かに、視線や表情が伝わりにくかったり、話すタイミング、間合いをはかることが困難だったり、ノンバーバルコミュニケーションは十分発揮できたとはいいがたい。Zoom オンライン会議に慣れることや、オンラインによる回想法の適正な参加者数の検討も必要であろう。しかしながら、今回の回想法の試行では参加者をはじめ、各リーダーが手ごたえをつかみ、今後の参加意欲と実施意欲も概ね高く、新しい試みは満足のいくものであった。コミュニケーションを介在したものは間違いなく、博物館資料を活用したデジタルコンテンツであったといえる。

最後に、今回の回想法の試行に快くご協力いただき、多大なる調査結果を残していただいた参加者の皆様、各リーダーに感謝を申し上げたい。そして、コロナ禍により変容を求められ来館・対面という提供スタイルを転換しようとしている博物館にとって、また密集・密接を避けた新しい回想法を模索している地域の

リーダーや NPO 団体にとって、タイムリーに本事業に参画する機会を与えていただき、振り返りにより多くの気づきを得ることができたことを、文化庁と乃村工芸社様にお礼を申し上げます。

資料編

1. アンケート用紙
2. 回想法実施逐語録（別紙）
3. フォーカスグループインタビュー逐語録
4. 写真資料

アンケートご協力をお願い

本アンケートは、北名古屋市歴史民俗資料館「昭和日常博物館」と協働により、文化庁事業の「博物館資料を活用した回想法支援デジタルコンテンツの開発と効果検証」を目的として行います。

そこで、皆様方に簡単なプロフィールとともに、デジタルコンテンツを用いた回想法にご参加いただいたご感想、博物館資料画像の内容と使い方に関するご意見をおうかがいしたいと思います。

なお、成果を報告したり学会等で発表したりする際には、個人を特定されないよう配慮いたします。このような目的と趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

NPO 法人 シルバー総合研究所 主任研究者：来島修志

回想法実施日 2021 年 月 日 回目

問 1 あなたの性別をお答えください。【〇は 1 つ】

1. 男性 2. 女性

問 2 あなたの年齢をお答えください。※本日現在

_____ 歳

問 3 あなたは、どちらにお住まいですか。

_____ 県 _____ 市・町・村

問 4 あなたが現在していることはどのようなことですか。

【〇はいくつでも】 ※2 回目以降は省略して結構です。

1. 仕事	2. 趣味活動	3. 健康づくりのための運動
4. ボランティア活動	5. サロンの世話役などの活動	
6. 自治会や老人クラブなどの活動		
7. その他		
()		

問 5 あなたは、これまで回想法について知っていましたか。

【○は 1 つ】 ※2 回目以降は省略して結構です。

1. 知っており、リーダーやコリーダーを経験したことがある
リーダー経験： _____ 回 コリーダー経験： _____ 回
2. 知っており、参加者として経験したことがある
3. 知っていたが、リーダーやコリーダーを経験したことはない
4. 回想法ということばは聞いたことがあるが内容はよくわからない
5. 知らなかった

問 6 本日の回想法についてどう思いますか。【○は 1 つ】

1. よかったと思う
2. まあよかったと思う
3. どちらともいえない
4. あまりよかったと思わない
5. よかったと思わない

その理由

()

問7 オンラインによる回想法についてどう思いますか。

【1～ 5の項目ごとに○は1つ】

1. 難しかった	そう思う	ややそう 思う	どちらで もない	あまりそう 思わない	そう思わ ない
2. 興味深かった	そう思う	ややそう 思う	どちらで もない	あまりそう 思わない	そう思わ ない
3. 一体感がなかった	そう思う	ややそう 思う	どちらで もない	あまりそう 思わない	そう思わ ない
4. 違和感があった	そう思う	ややそう 思う	どちらで もない	あまりそう 思わない	そう思わ ない
5. 便利だと思った	そう思う	ややそう 思う	どちらで もない	あまりそう 思わない	そう思わ ない

問8 今回使用した回想法用デジタルコンテンツについてどう思
いますか。【1～ 5の項目ごとに○は1つ】

1. 画像が見やすかった	そう思う	ややそう 思う	どちらで もない	あまりそう 思わない	そう思わ ない
2. 画像の内容はわかり やすかった	そう思う	ややそう 思う	どちらで もない	あまりそう 思わない	そう思わ ない
3. 回想の話題に合った 画像が表示されていた	そう思う	ややそう 思う	どちらで もない	あまりそう 思わない	そう思わ ない
4. 画像の数は適当であ った	そう思う	ややそう 思う	どちらで もない	あまりそう 思わない	そう思わ ない
5. 画像により回想が深 まった	そう思う	ややそう 思う	どちらで もない	あまりそう 思わない	そう思わ ない

問9 あなたは、オンラインの回想法において博物館資料画像をど
のように使うとなおよいと思いますか。【○はいくつでも】

1. 回想を話してから画像を見る

その理由（ ）

2. 画像を順番に見ながら回想する

その理由（ ）

3. より多くの画像から参加者が選んで回想する

その理由（ ）

4. 画像にそれぞれ解説があるとよい

その理由（ ）

5. 平面的な画像ではなく、いろんな角度から展示物を見たい

その理由（ ）

6. その他（ ）

その理由（ ）

問 10 あなたは、博物館資料を活用したデジタルコンテンツを用いた回想法に今後も参加したいと思いますか。【○は 1 つ】

1. 参加したいと思う

2. まあ参加したいと思う

3. どちらともいえない

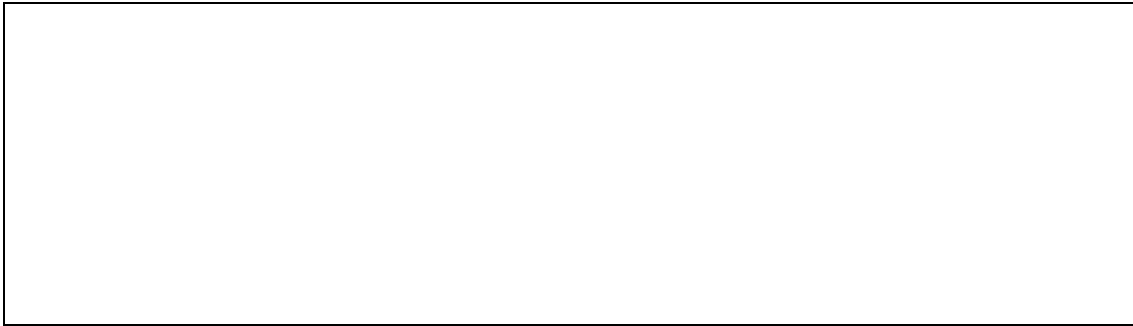
4. あまり参加したいと思わない

5. 参加したいと思わない

その理由

（ ）

問11 博物館資料を活用したデジタルコンテンツを用いた回想法について、ご感想、ご意見をお書きください。



ご協力いただき誠にありがとうございました。

ご記入くださいましたアンケートですが、下記のアドレスか
FAX までお送りください。お手数をおかけいたしますが、よろし
くお願い申し上げます。

E-Mail info@silver-soken.com

FAX 050-3737-4902

〒338-0812 さいたま市桜区神田 313-1 B105

特定非営利活動法人シルバー総合研究所

担当 桑野、田村

アンケートご協力をお願い

本アンケートは、北名古屋市歴史民俗資料館「昭和日常博物館」と協働により、文化庁事業の「博物館資料を活用した回想法支援デジタルコンテンツの開発と効果検証」を目的として行います。

そこで、皆様方に簡単なプロフィールとともに、デジタルコンテンツを用いた回想法にご参加いただいたご感想、博物館資料画像の内容と使い方に関するご意見をおうかがいしたいと思います。

なお、成果を報告したり学会等で発表したりする際には、個人を特定されないよう配慮いたします。このような目的と趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

NPO 法人 シルバー総合研究所 主任研究者：来島修志

回想法実施日 2021 年 月 日 回目

問 1 あなたの性別をお答えください。【〇は 1 つ】

1. 男性 2. 女性

問 2 あなたの年齢をお答えください。※本日現在

_____ 歳

問 3 あなたは、どちらにお住まいですか。

_____ 県 _____ 市・町・村

問 4 あなたがこれまで経験されたことはどのようなことですか。

【〇はいくつでも】 ※2 回目以降は省略して結構です。

1. 仕事	2. 趣味活動	3. 健康づくりのための運動
4. ボランティア活動	5. サロンの世話役などの活動	
6. 自治会や老人クラブなどの活動		
7. その他		
()		
8. 現在利用中のサービス (	要介護・要支援 :	)

問5 あなたは、これまで回想法について知っていましたか。

【○は1つ】 ※2回目以降は省略して結構です。

1. 知っており、リーダーやコリーダーを経験したことがある
リーダー経験： _____ 回 コリーダー経験： _____ 回
2. 知っており、参加者として経験したことがある
3. 知っていたが、リーダーやコリーダーを経験したことはない
4. 回想法ということばは聞いたことがあるが内容はよくわからない
5. 知らなかった

問6 本日の回想法についてどう思いますか。【○は1つ】

1. よかったと思う
2. まあよかったと思う
3. どちらともいえない
4. あまりよかったと思わない
5. よかったと思わない

その理由

()

問7 オンラインによる回想法についてどう思いますか。

【1～5の項目ごとに○は1つ】

1. 難しかった	そう思う	ややそう 思う	どちらで もない	あまりそう 思わない	そう思わ ない
2. 興味深かった	そう思う	ややそう 思う	どちらで もない	あまりそう 思わない	そう思わ ない
3. 一体感がなかった	そう思う	ややそう 思う	どちらで もない	あまりそう 思わない	そう思わ ない
4. 違和感があった	そう思う	ややそう 思う	どちらで もない	あまりそう 思わない	そう思わ ない
5. 便利だと思った	そう思う	ややそう 思う	どちらで もない	あまりそう 思わない	そう思わ ない

問8 今回使用した回想法用デジタルコンテンツについてどう思いますか。【1～5の項目ごとに○は1つ】

1. 画像が見やすかった	そう思う	ややそう 思う	どちらで もない	あまりそう 思わない	そう思わ ない
2. 画像の内容はわかり やすかった	そう思う	ややそう 思う	どちらで もない	あまりそう 思わない	そう思わ ない
3. 回想の話題に合った 画像が表示されていた	そう思う	ややそう 思う	どちらで もない	あまりそう 思わない	そう思わ ない
4. 画像の数は適当であ った	そう思う	ややそう 思う	どちらで もない	あまりそう 思わない	そう思わ ない
5. 画像により回想が深 まった	そう思う	ややそう 思う	どちらで もない	あまりそう 思わない	そう思わ ない

問9 あなたは、オンラインの回想法において博物館資料画像をどのように使うとなおよいと思いますか。【○はいくつでも】

1. 回想を話してから画像を見る

その理由（ ）

2. 画像を順番に見ながら回想する

その理由（ ）

3. より多くの画像から参加者が選んで回想する

その理由（ ）

4. 画像にそれぞれ解説があるとよい

その理由（ ）

5. 平面的な画像ではなく、いろんな角度から展示物を見たい

その理由（ ）

6. その他（ ）

その理由（ ）

問 10 あなたは、博物館資料を活用したデジタルコンテンツを用いた回想法に今後も参加したいと思いますか。【○は 1 つ】

1. 参加したいと思う

2. まあ参加したいと思う

3. どちらともいえない

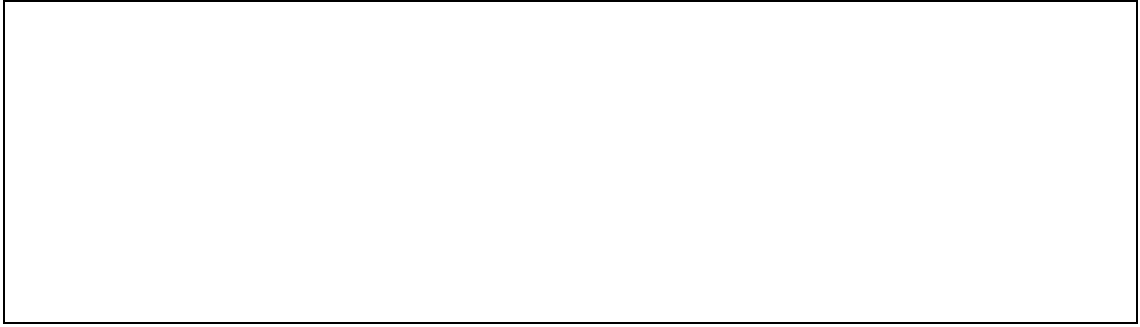
4. あまり参加したいと思わない

5. 参加したいと思わない

その理由

（ ）

問11 博物館資料を活用したデジタルコンテンツを用いた回想法について、ご感想、ご意見をお書きください。



ご協力いただき誠にありがとうございました。

アンケートご協力をお願い

本アンケートは、北名古屋市歴史民俗資料館「昭和日常博物館」と協働により、文化庁事業の「博物館資料を活用した回想法支援デジタルコンテンツの開発と効果検証」を目的として行います。そこで、皆様方に簡単なプロフィールとともに、デジタルコンテンツを用いた回想法を実施いただいたご感想、博物館資料画像の内容と使い方に関するご意見をおうかがいしたいと思います。

なお、成果を報告したり学会等で発表したりする際には、個人を特定されないよう配慮いたします。このような目的と趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

NPO 法人 シルバー総合研究所 主任研究者：来島修志

回想法実施日 2021 年 月 日 回目

問 1 あなたの性別をお答えください。【〇は 1 つ】

1. 男性 2. 女性

問 2 あなたの年齢をお答えください。※本日現在

_____ 歳

問 3 あなたは、どちらにお住まいですか。

_____ 県 _____ 市・町・村

問 4 あなたの職種は何ですか。

問 5 これまでの回想法リーダー、コリーダーの経験回数についてお答えください。

※2 回目以降は省略して結構です。

1. 通常の回想法のリーダーやコリーダーの経験回数

リーダー経験： _____ 回 コリーダー経験： _____ 回

2. オンラインの回想法のリーダーやコリーダーの経験回数

リーダー経験： _____ 回 コリーダー経験： _____ 回

問6 本日の回想法の実施について、手ごたえはどうでしたか。【〇は1つ】

1. よかったと思う
2. まあよかったと思う
3. どちらともいえない
4. あまりよかったと思わない
5. よかったと思わない

その理由（ ）

問7 オンラインによる回想法の実施について、どう思いますか。

【1～5の項目ごとに〇は1つ】

1. 実施が難しかった	そう思う	ややそう 思う	どちらで もない	あまりそう思 わない	そう思わ ない
2. 興味深かった	そう思う	ややそう 思う	どちらで もない	あまりそう思 わない	そう思わ ない
3. 一体感がなかった	そう思う	ややそう 思う	どちらで もない	あまりそう思 わない	そう思わ ない
4. 違和感があった	そう思う	ややそう 思う	どちらで もない	あまりそう思 わない	そう思わ ない
5. 便利だと思った	そう思う	ややそう 思う	どちらで もない	あまりそう思 わない	そう思わ ない

問8 今回使用した回想法用デジタルコンテンツについてどう思いますか。

【1～8の項目ごとに〇は1つ】

1. 操作は容易であった	そう思う	ややそう 思う	どちらで もない	あまりそう 思わない	そう思わ ない
2. 使用する画像を探しやすかった	そう思う	ややそう 思う	どちらで もない	あまりそう 思わない	そう思わ ない
3. 画像が見やすかった	そう思う	ややそう 思う	どちらで もない	あまりそう 思わない	そう思わ ない
4. 回想のテーマにあった画像が十分であった	そう思う	ややそう 思う	どちらで もない	あまりそう 思わない	そう思わ ない

5. 画像の名称と内容が一致していた	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	そう思わない
6. 画像の数は適当であった	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	そう思わない
7. 画像により参加者の回想が深まった	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	そう思わない
8. コンテンツを使用することで進行がスムーズになった	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	そう思わない

問 9 あなたは、オンラインの回想法を実施する際に博物館資料画像をどのように使うと
 なおよいと思いますか。【〇はいくつでも】

1. 回想を話してもらってから画像を見せる

その理由（ ）

2. 画像を順番に見せながら回想してもらう

その理由（ ）

3. より多くの画像から参加者を選んで回想してもらう

その理由（ ）

4. 画像にそれぞれ解説があるとよい

その理由（ ）

5. 平面的な画像ではなく、いろんな角度から展示物が見られるとよい

その理由（ ）

6. その他（ ）

その理由（ ）

問 10 あなたは、博物館資料を活用したデジタルコンテンツを用いた回想法を今後も実施

したいと思いますか。【〇は 1 つ】

1. 実施したいと思う
2. まあ実施したいと思う
3. どちらともいえない
4. あまり実施したいと思わない
5. 実施したいと思わない

その理由（）

問11 博物館資料を活用したデジタルコンテンツを用いた回想法について、ご感想、ご意見をお書きください。

ご協力いただき誠にありがとうございました。

日時：2021年1月20日（水）14:00～15:30

場所：グループA

回数：第1回

リーダー：リーダーD

参加者：5名

Sさんの声が聞こえないのでとっても残念なんですけども一緒にね皆さんと思い出を共有していただければと思います。またこれはですねあの調査研究事業ということで後で記録に残さないといけません。それで皆様の後の様子をですね録画をさせていただきたいと思います。そして記録に残していても皆さんの個人の名前とかが分からないようにしっかりと個人情報を保護させて頂いて研究事業に活用させていただきたいと思っております。嫌な方はあのいつでも嫌だとおっしゃっていただいて大丈夫でございますのでそれによる等の不利益はございませんのでよろしくお願いしたいと思います。また同意書とかですねそういったものもあの実はあるんですけどもそれも後でまたの皆様のところにお会いした時にお持ちできればと思っております。

今日は4回のうちの第1回目ということで皆さんの自己紹介を兼ねて子供の頃の遊びの思い出をお伺いできればと思っています。

まず私からお話をさせて頂いて、次にIさん、Mさん、Cさん、Tさんの順でお願いします。Sさん、お声がでなくてすみません。Tさんには自己紹介兼ねて子供の頃の遊びの思い出をお聞かせいただければと思います。

私はリーダーD、出身は宮城県の塩釜です。皆さんよりもかなり若い1961年、昭和36年生まれです。高度経済成長時代に生まれましたが、田舎ですからそんなににぎやかなところではないです。遊びはこの時期は特に雪だるまを作ったり、庭の斜面を利用してスキーの真似事とかをして遊んでました。寒いから手がしもやけみたいになって母親の首の辺りに手を当て、あったかい、怒られたことがあります。

Iと申します。山口県と島根県の県境のそのまた町村境で生まれました。ものすごい山奥で田んぼと山しかありません。お店も何もありませんでした。だから小さい頃の遊びは田んぼを駆け回るとか山で何かを取るといった感じで、ずっと生活していました。今、ここは天国です。

昭和何年生まれですか

1951年生まれです。

Cさんと同じくらいですか

同い年ですね。

Mです。私は香川県讃岐生まれです。1948年昭和23年生まれです。やっぱり I さんと同じで山奥ではないですが、山と川とそういうのんびりしたところで育っています。遊びといえば近所の子と山登りしたり木登りしたりといった遊びが多かったかなと思います。

それでは C さん、よろしくお願いします

C です。1951年生まれです。 I さんと一緒！

静岡県富士市で生まれ育ちました。東海道線の吉原駅の真ん前で生まれました。当時実家が駅前食堂やっていたので田舎生まれですけどそんなに田舎でもなく、何でもあり、コンクリートもありました。バスや電車が行ったり来たりしていて、人の出入りもいっぱいあったので、自然の中で遊ぶというよりも、お家の中でおままごとをしたり本読んだりでした。お友達とちょっと出て近くの田んぼで遊んだりもしました。富士市なので湧き水いっぱいあり、その湧き水で遊びました。

美味しいものを食べて田んぼを走り回って

昔の電車やバスはいくらぐらいだったのですか。

小学校に通うのにバスに乗っていました。ちょうど校区の外れだったので、駅前から、バスに乗って通っていました。バス通学ですね。高度経済成長時代はバス通学をしてました。

T 会長さんよろしくお願いします

T です。生まれは四国愛媛県の今はないんですけど伊予三島市です。今は四国中央市になっています。紙産業が盛んで村と町の混合したところです。私は1944年前生まれで、かろうじて戦前生まれです。野球したりかけっこしたり、神社とかお寺で遊んでいました。一番記憶にあるのは、ガキ大将に引き連れられて金物を拾いに行く。鉄とかの金物を拾っていました。その金属をガキ大将が売りに行ってそのお金でお菓子買いました。ガキ大将がやっているからよく知りません。10人ぐらい一緒でしたね。いじめっ子といじめられっ子といいますが、ガキ大将がいるから、いじめはないですね。

外遊びは野球とかビー玉とかパッチンというメンコ遊びとか、竹馬とか、いろいろ手作りのものは結構ありました。

今ちょっと写真を見てもらおうと思うんですけど、映ってないです。

見えまし

昔の野球帽とボールとグローブ

すごい昔っぽいですね。

それより古い手作りとか、

ベーゴマはやらないで普通の駒です。

そうですか。ベーゴマをしたことある人いますか

ベーゴマは関東じゃないですか。愛媛ではあんまりメジャーじゃないです。メンコはメジャーです。裏返しにしたものは自分のものです。

Mさんとか、やったことありますか

あるある男の子がよくやっていた。

繰り返して、ぱちんとやってひっくり返す。

ひっくり返ったら自分のところには戻ってこない。やりました

意外と子供は博打がすきだったんだよね

あとおはじき、ビー玉、ひごのかみ

昔の子供たちは竹とんぼを作っていましたか

鉛筆だって削っていましたよ。昔は鉛筆削りはなかったから。

チャンバラごっこ

白いのがあるけどこれトイレットペーパーじゃないよねこれ何だろう。ヒーローごっ

こ遊びで首に巻くのかな

Iさんの弟は山から木を切ってきて刀を作ってた

皆さんすごいですねみんな子供の頃ものがないから色々工夫して遊んでたんでしょう

山口県のIさんの田舎では、畑を掘ると刀の鏝でてきてた。長州だからか、理由はわからないけどいっぱいありました。刀を内緒でわら屋根の中に戦争で没収されるということで、突っ込んでた。

このなか、おうちで遊ぶもので、皆さんが知っている懐かしいものありますか

塗り絵とか着せ替え人形。野球盤。打って入ったところで、2塁打とか3塁打とか、アウトとか。ここがアウトで、野球ゲームですね。ボールがあってポッチで動かすんですか

そうです。弟が持っていたような…

Tさん、持っていました。

持っていましたよ。2~3人で遊びます。

鉛筆と紙がある。点数とかをかくの？

そうだよ。第九回とかね

Mさん知ってる？

知らない。田舎だからこんな高尚なのはなかった

Tさんところは紙産業が盛んだったので豊かでしたか

さて、どうでしょう？活気はあったですね。

遊ぶのは外と中、どちらが多い？

外遊びです。

駄菓子屋さんに行きましたか

行きました。

Mさん、駄菓子屋さんに行きましたか

ちっちゃいお店は近くにありました。駄菓子屋さんというか日用品もお菓子も一緒に売っていた。

昔のお店ってそうですね。何でも屋さんっていうのかしら、

日用雑貨全般、アイスクリームまで売っていた。

子供の頃お店に入っていくとき、なんて言っていましたか

「おばさん、ください」かな。おばさん・お姉さん？おばさんだよね

子供の頃、これくださいとかこれちょうだいとか、探して、顔見知りですから、

Iさんところ山中だけだった？

ありませんでした駄菓子なんて見たことない、ちょっと離れたところのお祭りのに行くとありましたが、普通にそういうのを目にすることはありませんでした。

皆さん好きな駄菓子はありましたか？

Cさんありましたか

あんこ玉とか好きでした。

Mさんは？

何が好きだっただろう 思い出さない 酢昆布が好きだった。あめとかありましたよね

酢漬けのいかとかありましたよね。今もありますよね。

ベビースターラーメンもありましたね

一番上の丸いの何だっけ？飴玉の隣のやつ

鈴カステラ！今は袋に入って売っているよね

これは舐める飴。水あめみたいな伸びる飴 水あめはくるくるとしてくれたね

今でも売ってそうなものもありますね

中にまめが入っていてスズメの卵っていう、今でもあるよ好き

お豆が入ってる。

当たり前だ乃クラッカー

さくまのドロップってありましたよね。缶から入ってありましたよね。

これが量り売り用のスコップだ。ごまかされてましたよね私たち

T会長、この中で懐かしいものってありますか

縁台。今こういうのあんまり見かけなくなったよね。子供もそうだね。この子可愛いね

縁台は昔は家にもあったのかしら

そうですねありましたよね。

これでいろいろやりましたよね。ピンポンやりましたよ。豆を干したり。

ここで何するんですか

座るんだよ。縁台将棋したり、花火したりなんかする。座りながらここにバケツ置いて、

夏には夕涼みもする。今のベンチよ。

Tさんが子供の頃お家にありましたか

ありました。

思い出に残っていることありますか

特にないけど、ピンポンやったくらいかな

地方によってはこの縁台の上で物を売ったりするとかするところもあるみたいですけどね

縁側の代わりに縁台があったのですね

私の家はものすごい山の奥だからこういうの無いのですよ

Iさんの家はいなかだから縁台はなくて、山から杉の葉をとってきて燃やして蚊よけにしていた。杉の葉って虫よけになるんですね。

縁台はないけど縁側はありました。そこで花火とかを見てました。

今回手賀沼の近くの方はいなくてびっくりしました。これは外遊びの道具です。生き物が好きな人はよく使ったのではないかと思うものがたくさんあります。特に男の子の遊びが多いのでしょうか？ T会長、これで遊んだ思い出はありますか

昆虫採集の虫かごとかは、昆虫採集して標本にするための道具が入っているのですか？

夏休みの学校の宿題で、甲虫採集してきてくださいと出たから、こんな感じで作るんですね

Cさんの弟さんもこういうのを作っていましたか

弟がやっていましたね。このセット、持っていました。

この虫かご素敵だなんて思いまいました。

見たことのない立派な虫かごですね

Tさんが使っていた虫かごはどのようなものでしたか

普通の四角いやつで、金物です。

魚釣りはしましたか？

しました。これはびくです。釣った魚を入れるやつ。あとはととか針とか色々と…

かんかんのなかにはいっているのですね

竿は竹で作りました。

川の魚を釣りに行ったのですか？

海とため池です。あの辺はため池がたくさんありました。

ため池ではどんな魚が釣れましたか

フナとかモロッコですね。ドジョウは川に行って漁連で掬う

こういうの見たことありますか？ 魚を釣りに行ったのですか？

最近ではテレビで見ますけど、実際には見たことないです。

これ見たことある人いますか　なんか魚とるやつ、うなぎとか

うなぎはもっと細いやつです。

そうなのですか

こういう細いやつ。これは魚！

うげ書いてあるがわからない。

これはたぶん魚取りの仕掛けですね。ドジョウとかうなぎとかそっち系の物じゃないですかねこちらでは、違う言い方をするのかしら

あと、海の近くの人達は潮干狩りに行きましたか

時々行った。駿河湾だから駄目だった。

これはどこだろうね　人がいっぱいいるけど潮干狩りです。

結構おもちゃもいっぱいありますね

やっぱり皆さんの時代子供時代ってブリキのおもちゃですか

そうですね

お人形さんとかはセルロイドのお面とか

そうですね

ミルク飲み人形

たしかにミルク飲み人形、ありましたね

そうそう、ミルク飲むと下からおしっこするの　やったー

もうちょっと口が開くんだよねそこに哺乳瓶を突っ込むの

やわらかいの

あと、髪の毛をカールさせて遊ぶやつかなあ

懐かしい

Cさんは持ってましたか

私は持ってました。

さすが都会っ子！

半分都会だから

どんなお人形？

ミルク飲み人形と寝かせると目をつぶるお人形。起こすと目が開いて、おむつ変えたり、着せ替えたりね。あと、洗濯機があった。

お～

人形の洗濯機！

さすが、駅前の食堂の娘！色々持ってましたね。商売人の娘だったから、

Mさんは持っていましたか

私は全然記憶ないんだけど

Iさんはありましたか

私は私よりも子供たちに目をつぶるお人形さんを買ったけど、私はセルロイドです。

そうですか、なるほどね

私の頃はリカちゃん人形です。

可愛らしいセルロイドのお面、これは何か皆さんお祭り行くと買ってもらってませんでしたか

お祭りで、熱に弱くてすぐふにゃふにゃにしちゃう。子供にねだられて、買わなかった。

子供はねだりますよね

娘が欲しいといったが買わない。結構高いですよ

高かったかな 今どれくらいするのでしょうか

500円とか

そんなん、買えない！1000円以上しますよね。結構高かったような気がします。

これはもうT家では成人になってますよね。

家にもあります

きっとこれはゴジラとかいろいろありますね

水遊びの時のものですね

Iさんの家にもあった。ブリキ製ですね

こういうので、砂場で遊んだりしたね

王冠がここにあるのがよく分からなくてこれって皆さん遊び道具として使っていましたか

何？

王冠！

洋服にくっつけて、遊んでた。何も遊ぶものがないとね

T会長ありますか

記憶にないです。

御菓子に変えてた方ですか

ないです。これじゃ売れないです。軽すぎ

昔のお写真を見ていただきましたが、川遊びとかしたことがありますか

私の家に川はなかった。

私の冬の思い出があった。

雪だるまはよく作った

皆さんは南の方だからきっと雪はなかったのでしょう

山口県は一晩で40 c mくらい降ったことがあった。島根県との境だから、私は坂の上に住んでた

東京にきて初めてみた。富士市は海の近くだから降らないです。海の近くは降らないですね

今日はトラブルだらけで面白かった

そろそろ時間になっちゃうけど

皆さん年齢が近いということが分かってよかったです

皆さんが小学校の頃は何が一番流行ってました

フラフープ。抱っこちゃん人形。黒いもの

T会長は多分お子さんの時代ですよ

そこまでいかないけど記憶にはあります。男性はあまり関係ないかな

女性は腕に巻いたりして歩いていた。ビニールの膨らませたやつ

男の子はやっぱり月光仮面で遊んでた月光仮面のお面かぶってビニールのマント羽織ってそんな感じ風呂敷背負って、サングラスをして多分これで月光仮面のマフラーでしょう白いのね

月光仮面の歌を歌えます。

♪どここの誰だか知らないけれどだれもがみんな知っている

みなさんにも可愛い時代があったんですね。今の頃よりも豊かな遊び方がいっぱいあった。

お話を聞いていると皆さんはやっぱりすごくお体を動かすような遊びを子どもの頃に沢山されてたんですね。野山を駆け回ったりガキ大将と一緒にいろいろカンカン集めたりとかそういうことで体を鍛えて今に至ってるわけですね

小さい頃にしっかりと体を動かさなければいけないことがわかりました。

Mさんは山猿ってあだ名

学校の木が一番上に登って運動するの得意だったから先生にあだ名を付けられた

Tさんのあだ名はなんですか

ラビットです。

かわいいあだなですね。

足速かった。運動はすべていい線いってて、家がうさぎやっていう洋服屋だったのでラビットです。仕立てと販売をしていました。母が仕立てました。

お母さんが仕立てたお洋服を着てらっしゃったんですか

多分そうなんですかね。これからラビット会長と呼びましょう

Cさんはどんなあだ名つけられてましたか

あだ名は特にありません。お家で遊ぶのが好きだったから本読むのがやっぱり好きでした。父が小学校の先生だったので文学全集を買ってくれて読んでましたね

Iさんのあだ名はかっぱです。髪の毛からかしら、好きじゃなかった。川には縁がないはずなのに

思い出を語るのはここまでにさせていただきたいと思います。

色々あったけれどもここにいらっしゃる方は何しろズームは大丈夫だってことが分かってCさん、もう一度見たほうがいいですね。パソコン持ってましたっけ
持ってないですごめんなさい
大丈夫です

こっからちょっと2、30分ですね今日の振り返りと言いますか皆様のご意見ご感想もお聞かせいただければと思います。

アンケート皆様のお手元にはないのですが何かちょっと聞いてみようかなと思います
今日どうでした回想法オンラインによる回想法は大変でしたか
これ何が目的何ですかね

お写真色んな写真がありましたよね
写真を用いて思い出話をするのが目的です。
楽しいことか嬉しいことか後どんな気持ちになったかそういう事を皆さんに確認してご意見を頂きたいというのが目的です
まずあのオンラインでするっての初めてなと思うんですけど大変でしたか
これはね楽しいねちょっとねスマホ教室で勧められたがやったことなかった
ちょっとお利口になったかな

なんかこれだけではなくってなんかやろうと思った時には何かまたあるんですかね
はいあの自分で会議を主催することもできます
慣れてくればね自分でどんどんできるようになると思いますので
この4回で慣れて、
内容はともかくね皆さんのサロンでもこれできると思うのでコンテンツ使ってね
あの写真自体はどうだったでしょうかね

どうだったかご意見があれば
楽しかった昔の写真は楽しかった
ありがとうございます
T会長どうでしたか
Mさんになにかありますか
結構田舎育ちだったんだなあ 野山を走り回って
違う側面を見れてよかったですね

私があのお見せした画像は見やすかったですか
会長が多分パソコンだからよく見えたと思うんですけど
あのスマホの方達どうでしたか
ちょっとあの大きくあのアップして見てたのでまあまあね見えましたよ
自分たちにはあんまり関係ないなっていう画像ってありましたか
そうでもないです。
そうですかありがとうございます
画像があったほうが話しやすいですか
そうですね やっぱりこう話が膨らむ感じがしますよね

ミルク飲み人形とかね

私も久しぶりに名前、人形の皆さんの記憶もよみがえってくるのかなと思って感慨深かったですね
皆さんがいつも関わっているお年寄りはどうも本当に脳の活性化につながるかもしれないですね
この後の進め方なんですけどあと3回残ってるんですがどんな風に進行していったらいいかなーと思って
いるんですね

まず今日みたいに自分の思い出を語ってから後で画像を見ていただくのがいいのかそれとも画像を順番
に見ながら思い出話を話したらいいのか

それかいろんな画像はといっぺんに見てもらってそこから自分でチョイスしてお話をするのがいいのか
どんな感じがいいですか

今日と同じがいいです。

Mさんとかどうですか

じゃあ今日みたいなやり方と画像を順番に見ながら話を進めていくやり方と半々にしてみましょうか

平面的な画像だったんだけど立体的にいろんな方向からそのものが見れた方がいいですか
見ることが大事なので判ればいい お話のきっかけになれば

今後4回行って地域のお年寄りとかとあるいはご自分たちで
こう言うた思い出話を続けて行ってもいいかなーって思ったりしますか
まだわかんないですね
全然まだわからない

一つ壁紙について教えてください～

(了)

日時：2021年1月28日（水）14:00～15:30

場所：グループA

回数：第2回

リーダー：リーダーD

参加者：5名

今日はこの5人で思い出の会を始めさせていただきますね。今日は学校の思い出っていうことで、いろいろお写真を持ってきております。またみなさん順番で思い出をひとつおしえていただきたいと思います。では私からです。

私の思い出からご紹介させていただきます。

昔は子供のお洋服はなくて全部仕立ててもらってたなあと思います。母が私と20歳しか違わなかったのでもいつもお揃いのお洋服を着せたりしました。一緒に作ったものを授業参観の日にこれ着てけて言われてきていくんですけど、お父さんお母さんたちが教室の後ろに集まっていて、振り向くとまったく同じ柄のものを着てる女の人を立てるといふ、非常にわかりやすい親子だったなあと思ひ、とつても嫌な気分になつたりしてちよつと恥づかしかったですね。

昔は他のお父さんお母さんはやっぱりお洒落をしてたかもしれないですね。紋付の羽織とか着て、着物でいらっしゃった方といらしやうた。私もちよつと嫌な思い出を紹介させていただきます。では次にすみません、Mさん、小学校の思い出いいですか

私も二つ違いの妹がいて、それでいつもあの父親がお揃いの洋服をいつも買ってきてくれて二人でいつもお揃いの洋服で学校行ったり出かけたりしました。結構リーダー的な存在だったんでしょ？ そうですね小学校の頃は妹は双子で片方は亡くなったんです。あの遅かったのかなで結構補習とかしてもらって小学校時代は結構大変だったみたいです。私の方はちよつとおしゃま過ぎたかなという感じでした。兄弟は3人で1人は早く、6ヶ月でなくなったのでふたりですね

結構大変な妹さんの面倒もよく見てらっしゃった。 そうでもないかな

Cさんいかがでしょうか

うちが食堂やってたんですね。小学校の時の授業参観はおじいちゃんが来てました。私は何も思わなかったが、後ろもを見るとわたしだけおじいちゃんがいる。おじいちゃんが、来たがって… 5年か6年生の時、母にお友達から「あんたが学校に来ないとまさこちゃんはお母さんがいないと思われてるよ」といわれたそう

お母さん忙しかったからおじいちゃんも頑張ったんでしょね

でたがりだったんです。ずっとそうだったから別に疑問には思つてませんでしたね、まるっきり

ありがとうございます次はじゃあ、T会長いかがでしょうか

1年生の時、給食があり脱脂粉乳の給食が美味しくなくて、食べられなかったことだけは覚えます。

脱脂粉乳は何年くらい飲んでましたか？

いやいや、1年生の時、1年間ぐらい飲んで美味しくなかったことだけは記憶があります。あまり定かではないんですが、多分短期的だったと思うんですよ。

ありがとうございます美味しくない給食の脱脂粉乳は覚えています。まずかったですよね。

では、Iさんよろしくお願いします

私の思い出は小学校2年生の時に、味噌汁給食があって各地域の親が来て味噌汁を作ってくれているのですが、小学校1年生の時にたまたま滑り台に登っていたら鶏をかけていて、鶏の首をちょんぎっちゃったのを見たんです。それはすごい嫌で鳥が食べれないということはないんですけど首がない鶏がココッコッこと逃げる光景が目に残ってすごく嫌だなと思って！

鶏のくびはどこにいったんでしょうね

味噌汁給食があったんですか

寒いからお弁当は持って行って、味噌汁だけ

ありがとうございます

味噌汁給食より、鶏のほうが強烈的な思い出、ありがとうございます

皆さん大丈夫ですかね聞こえてますか

では早速ですね思い出の色んな写真をお見せしていきたいと思います。

これは昔の廊下ですよ。木造校舎、皆さんの校舎もきっと木造だったんじゃないかと思いますけど。Mさんの所もこういう木造の校舎でしたか

木造でした。学校の校舎こんな感じでした。そうですね、もうちょっと古いけど木造でした

そうですか、ありがとうございます

長い廊下を雑巾がけとかした記憶がありますね。こんな感じで、固く絞らないでびしょびしょにしたりして、

冷たくて、

この時期なんか特にそうでしたでしょうね

これ見ると女の子ばかり掃除してませんか

そんなことはないでしょ。男の子ってやんちゃだから窓の方にお掃除とか担当してたのかしらねガラス吹いてんのかしらね。ガラス拭いてんでしょかね。こんなことしてたなあと思って、今の子こんな事するかしらね。こんなとこ登ったら怒られそうですね

T会長の苦い思いでこんなのに入ってませんでしたか？

どうでしょうこれ多分ミルクとか入れるやつですよ、給食のひしゃっかなんかで入れるんじゃないかな。左側のお鍋か何かにおかずが入ってくんですよ。

Cさんおかずでなんか記憶に残ってるものってありますか

給食は嫌いだったから、残すと叱られるよね。確かねパンだけは残してもよくて、コッペパンの中身だけ食べて、そこにおかずを入れて、家に持って帰って、庭に捨てて母に叱られた記憶がありますね

結構好き嫌いが多かったんですか。この当時、美味しくなかった。

Mさん、結構思い出に残ってる給食のメニューってありますか

給食って家って農家で田舎だったので、ハイカラな食事って知らなかったの、給食ってのカレー汁とかアルミの器にかっぺ汁ですよ。結構それがあってなんか美味しいなと思って食べましたけど毎日のように出るとやっぱ飽きちゃいますよね

Iさんは記憶に残っているメニューってありますか

鯨の竜田揚げとか食べさせられた様な気がします。

多分お弁当はこんなものに入れてもらってましたよね。遠足とかねアルミですよ

アルマイトですか、いろんな柄がありますけど、私の自分の子供の頃に使ってた柄、未だに覚えてますけど皆さん覚えてますか

覚えてない、使ってない。毎日食べに帰ってました。お坊ちゃまですね、お家でご飯召し上がったたそうですね

じゃあこういう日の丸弁当とかあんまり食べたことないですか

そうですね

T会長、こういうの着てましたか

着た記憶がない。普通半ズボンでしたね、後は何だろう 冬はセーター夏はシャツ

お母さんが仕立てしてるから結構いつも素敵なの着てたんでしょうね

どうかね、あまり記憶ないです。

おしゃれだったんでしょうね

後はこのランドセルなんて皆さんもこんなランドセルでしたか

Iさんこんな感じのランドセルでしたか

漫画みたいな書いてあるんですね、

Mさんもランドセルを使ってましたか

覚えてないんだけど、そのな気がします

意外と覚えてないんですね

皆さんでちょっと時期的に、今冬だけど、夏休みの思い出っていう写真もあってですね、

大体分かる？

これ何か皆さんわかりますか

それはつけたですね

Cさんもつけましたか

お風呂上がりにこれをつけました。

Mさんも付けました？

つけました。

これシッカロールって書いてあるけどね、天花粉って言うんだ。

そうです

私達天花粉と言ってましたけどね。私の時はもうシッカロールだったですけど、天花粉がいいですね、何かいいですね

小麦粉じゃないけどコーンスターチとか首は白くなるんですよ。あせもの予防になるんですよ。赤ちゃんのお尻とかにもつけたりしますよね。湯上りなんかバシバシつけられて真っ白になってましたね。

これは蚊帳、これ皆さんのお家にもありましたか

ありました。中に入って蚊よけにするんですよね。なんかTさんこういうのって、何人ぐらいで中にはいるんですか

うちは四人で入ってましたね。両親と二人、四人で、結構大きいから大きい部屋に一つ吊ってましたよ、ねちっちゃい頃はね

皆さんもそうでしたかいいですね、お父さんとお母さんと一緒に蚊帳に入って寝るっていいですね

熱いんだよね、これ 風は通らなさそうだそうだもんね。開け放して寝るからね

風が通るところだったらそこそこいいけど、風が通らないところで使うと結構暑い

そうですね、今だったらねエアコンがあるけど自然の風でとても素敵ですね。一家にこれって何個ぐらいあるもんなんですか。部屋のぶんだけあるのかしら

そんなことはない、普通は一個でしょう。

Iさんとは二つあったそうです、よないとダメだった。おばあちゃんと一緒に寝てて中に蚊が入ってくるんですよ。おばあちゃんがよくろうそくで蚊をつぶしてくれたそうです

皆さんおじいちゃんやおばあちゃんの記憶が結構あるんですね、何かいいですね

おじいちゃんやおばあちゃんにいっぱいお世話になったんでしょうね、皆さんの家にはこういうのありましたか

ありました。

こうゆうので水遊びとかしましたか

したかなあ

行水ってしたかなあ。

相当、この子供の頃かな

Iさん、たらいの行水とかしましたか

記憶にないないよね

これなんか私記憶がありますよ、盆踊り。女の子こうやっておしゃれして行きましたよね。

Iさん行きましたか

Cさんは盆踊りとかの会場があり、夏祭り山車を引いて、駅前でなので、

おじいちゃんが大きな山車をひいて歩いて、自分の家が駅前だったから家の前でやったよいいですね
特等席で見られた。おじいちゃんが先頭を切って山車の前を引いて歩いて。おじいちゃんが活躍してま
したね。

浴衣とか着て夏祭りとか見に行ったんですか

そうですね。白黒写真でもこんな感じ、ありますものね。

そうですかやっぱり、その時代のこれは流行だったんですね、

Mさん、お祭りとか盆踊りで、こういう格好してましたか？

頭はこんなには飾らなかったけれども、浴衣はいつも着て、お寺とかあの学校で盆踊り大会とかあった
ので、結構兄弟で着せてもらって行きましたね。

そうですか、やっぱりお寺とか学校ですよ、盆踊りというね。出店とか出てましたか

結構出てましたね、お寺にとか

これはもう、今ないよね、かき氷機！見たことないですね

これはないけど電動のがあるでしょ？

実家が食堂やってたから、それが出てきて！

かき氷って、昔いくらぐらいでしたか

一杯10円ぐらいですかね

しかもシロップがいちごとメロンとあと小豆くらいですかね

ミルクとかあったけど、ちっちゃい頃あったかどうかはわからん。途中であったけど 最初はいちごと
メロンですよ、食べるとペロが真っ赤っかたりとかしてましたよね。あと口の両脇とか跡がついたり
してね

あと、教科書なんですけど、ここにある教科書で懐かしい？

皆さん、使ったことあるの写ってますか？

これは皆さんの前の世代ですよ。

そうです、その前です。

この後です。皆さんの時は何という文章でしたか？

これが結構有名なやつみたいけど、こいこいしろこいとかでこれはサイタサイタの次のページかなんかですよ。それは戦争中でしょ、おそらく

これカタカナですよ、もう皆さん時はひらがなだったですか

そうひらがなだったような気がする

おそらくこういうのって皆さんのお父さんやお母さんの時代、親の世代ですよ

これなど、絶対親の世代、黒塗りの…

昭和20年代？

話しますね、

これ戦争が終わった後にいっぱい黒塗りさせられたっていう話を聞いたことがありますけど。これは皆さんの前の世代の人の話ですね

これは教科書を開くと書いてあるけど、よく見ると奥の方にお父さんとかお母さんがいますね。授業参観の風景ですね。授業参観は嫌ですね

運動会。ブルマーはきましたか

Cさん、ちょうちんブルマ懐かしいですね

Mさん、はいてた？

はいてた。でもギャザーだったような気がする。

もっとギャザーがよってた感じですか

これ折れてますよねこれ、

箱折りぽいですね

ギャザーだっような気がする。

ギャザーで下の方が詰まってる感じですか

そうそうそう、ゴムが入っててね。

ゴムなんだ！太もものところ、

そうそう、そうだよね

Iさんも言ってる これは箱型、こんなのもあるんですね このタイプもあるということ。

皆さんはギャザータイプだったですね。これハチマキと運動足袋なんですけど、運動足袋って履いてましたか

履いてないです。ズック履いてた。運動靴でしたよ。

IさんもMさん履いてない。これは世代がちょっと違うのかな

ラジオ体操は皆さんの子供の頃にはすでにあったですか

ありました。

夏休みになるとスタンプ押してもらいに。やってるところはお寺の境内とか、朝6時ぐらいに起こされて行くんですよ

嫌いだった。

Cさんは嫌いだった。でも駅前に住んでるから、ラジオ体操はどこまで行ってたんですか。

近くの公園公園。休みたかったけど仕方なく行きました。

NHKの放送が6時半にあって、それに合わせて公園とかね、そういうところに集まってみんなで体操したんでしょうね。なんか確かそうですね。NHKのラジオの放送がありましたね。あの歌が流れてくるんですよ。歌覚えてますか

なんだっけ？新しい朝が来たでしたっけ

今も同じですよ

そうですか今も同じ曲ですよ。今は流してないって言ってます。流してないみたい。

今NHKで9時55分ぐらいに体操の番組テレビで5分間くらいから、椅子の上でこうやったりして足の悪い人のための体操とかやって元気な人は立ったまま一緒にやる。学校は今、ラジオ体操はやらないんですよ、今の子供達はラジオ体操はしないそうです

これは組体操、今は事故が起こったりなんだから、でも皆さんの時は普通にやりましたよね。

ですね、やりましたね。私はいつも一番下のあの台になる子だったんですけど、会長はどこでしたか？多分、上のほうでした、多分上だと思ったんですけどね。

そうですかいいですね、Mさんも上でしょ？

女子はなかったですよ、その代わりに女子はダンスがありましたよね。

ダンスは覚えてるのはありますか

好きじゃなかったから覚えていない。

マイムマイムがありましたね

Cさんもラジオ体操嫌でいでした。走るの好きだったけど、ダンスは好きじゃない。

走るのMさん早そうですもんね

走るのすごく得意だったんで、今はほら景品をくれないじゃないですか、あのなんか差別するといけな
いとかって。昔は結構景品をくれたんですよね。鉛筆とかノートとか、だからすごく楽しみでね

それはみんな張り切りますよね

T会長が一人で盛り上がりずちょっと寂しいですね

組体操、今なかなか難しいみたいですけどね、

あの運動会もこうやって後ろに親御さん達がたくさん来てますけど、皆さんもやっぱりご家庭の方達が
応援に来てましたか

うん、ござ持って弁当持って

Mさんところもきてたでしょ

そうです。田舎だったからね。小学校の運動会なんだけれども、最初の方は村だったんですね。

まあ、町民運動会みたいな感じになって、大人のリレーとかそういうのもあったので、お弁当を持っ
て、家族全員で来てましたよね。

そうなんですね

Mさんは早かったからお家の人達は自慢だったでしょうね 一大イベントでしたよ

親御さん達もこの写真見るとみんな真剣ですもんね。

Cさんのおじいちゃんもやっぱりこんな感じで必ず来てました？

楽しんでましたよ。私はかけっこは嫌いでした。親によく言われました。見てもつまらないって

かけっこ嫌いだったから張り合いなかったか ね

Iさんは 私は小中一緒です。朝から場所取って、お昼はご近所さんでお弁当を分け合って貰って、も
うそれこそお祭りですねそうですね

Tさんところもすごかったですか

そうですね応援は、そういう時じゃないとごちそうも作ってくれないじゃないですか。

そうですね。会長も足が早かったから結構花形だったんじゃないですか

うん、まあ多分！あだ名がラビットですもの、すごい速そうですもんねいいですね

遠足のお弁当っていうお写真ですけど、皆さんの時はもうこんな感じ？

これ私の時なんかもこんな感じだったけど、おやつは300円までとかって決まってましたよね、バナナ含むんですかとか言って、バナナなんてのはこんな時ぐらいしか食べれなかったような気がします

遠足って言うと皆さんとのどの辺り

Mさん、香川県のどこでしたっけ？

家は香川県の78番と87番札所と88番札所の間かな。最後の札所、八十八ヶ所だから88番、ずっと山の上、それ終わったらの本庄の方に行くじゃないですか、で平賀源内の中のお墓がある所とかよしまの次の駅の近くなんですよ。高松と徳島のちょうど間ぐらいの駅ですね。最寄り駅です。遠足は歩いて行くところ、ちょっとした山があって、そこでキノコ採りしたり、結構ね松茸取りとか行ったんですよ。

いいですね。その頃はあったので、山登りとか歩いて行く、バスで行くっていうのはあんまりなかったような感じ。海が近かったので、海に行ったり、そうなのでね、そんなに記憶がないね

きっとどこかいってたんでしょね、遥か遠いのも、初めての遠足で歩いて行った場所、どこ行ったんでしょ。記憶があんまりないな～ たぶん子供の足だからそんなに遠くには行ってないですよ、どこ行ったんだろう。

私も言われてみれば覚えてない

行ったのは、桜の名所とかそういうところじゃないかな

なるほど桜の名所でいいですね

T会長は愛媛県だからみかんがみかん狩りとかですか

いえいえ、そんなのはないです。山へ行ったり、お寺行ったり、みんなそうですね

だいたいあの頃は 乗り物には乗らないで足で歩いたよね

Cさんは遠足は嫌いだったでしょ？

Cさんは町だからどっか、いいところ行ったんじゃないの

あんまり記憶にない。中学校とかは覚えているけど、行ったんだろうか？

Iさんはどっか行った？

私はだいたいバスで行きました。そして最初は近いから島根県の益田市とか、それから萩市とかと小学校6年生の時が北九州市で、中学3年の時は鹿児島、宮崎だった。

すごい全部覚えている

なかなか出る機会がないから

だから、やっぱり印象に残ってるんでしょうね なるほどね、皆さん面白いですね

リュックサックとか、水筒とか持ってね。リュックサック背負って！アップリケとかついててね

Iさんこれ買ってもらった？

買って貰った。嬉しかったですね。

運動会って、昔こうゆう仮装行列とかしたみたいですけど、皆さん、記憶にありますか

皆さんの運動会で仮装行列、結構凝ってますね。本格的にやってますね。大人がやっても昔は昔、後ろの校舎なんかみんな古いですもんね、木造の校舎みたいな感じですよもんね。それこそ本当に一大イベントだったんだろうなーって思いますね。結構いろんなお写真を今日も見ていただいたんですけど、なんか思い出に残る物って何かありますか

味噌汁給食っていうのがIさんさんのね故郷ではあったみたいですけど、変わった給食とか何かあれば

Cさん、一番嫌だったのはなんですか

嫌いだった、豆。全般、好きじゃなかったから、

給食に時間は地獄でしたね、

嫌だった。中学も給食だったんですよ

じゃあ、小学校6年間と中学校3年間、9年間は給食で苦しんだ！

苦しんだ！

さあどうでしょうか、学校の思い出、その他なんか、こんなの私知らないんですけど、みなさんどうですか？これわかります？奉安殿って、もうなかったかな

これ戦前だよ、きつとね。学校のそばについてるんです、この中に、なかに御真影、天皇陛下と皇后陛下の写真が収められてて、教育勅語かなんかも入ってるぽいですよ。もう私達の時代はこっとうですよ。皆さんの学校にはなかったですか

ありましたね。

これ二宮尊徳、ありました。

昔はみんなありましたよね。学校に行くところのものがありませんでしたね、でも I さん家はなかったそうです。

田舎だからなかった本当になかった！よその学校行った時、見たことある。うちの学校にはなかった。

薪をしょいながら勉強する姿としてね、学生さんの鏡ということで、今は認知症予防の鏡ですよ、認知症予防でウォーキングしながらクイズをやったりとかそういうのをすると良いみたい

そろそろ時間になりますかね。今日はこんな所でおひらきになりますが、写真の感想だとか思い出話の感想をちょっとずつ教えていただければと思います。

Mさん、この中で印象に残った写真はありますか

そうですね、一番は運動会とかそういうのが残り、楽しかったかなっていうのがあります。

ちょうちんブルマ！

小学校は給食があったんですけど、中学校はずっとお弁当だったんです。やっぱりちっちゃいころは親もあまり料理を知らないで、給食はすごく嬉しかった思い出があります。すごく、あの新しいのを食べてよかった。嬉しかったのを覚えてます。

T会長も言ってましたね、カレー汁とかね美味しかったって！

家でそんなの食べたことなかったのですね。脱脂粉乳、あれはあまり美味しくなかったですけどね

I さんは味噌汁給食以外なんか覚えてる？

給食って、弁当でしょう？家の台所、湿気があって4年生の時くらい、お弁当箱を開けたら5 cm ぐらいのナメクジが入ってて、伸びてて、さすがの私もその日はお弁当、食べれなかった

みんな嫌な思い出ばかりで覚えている。素敵な思い出よりも、むしろそっちのほうがたぶん強烈なんですよね、印象がね。ナメクジ5 c mがいるって凄いですね、なるほどCさん、思い出に残る、印象に残ることとか、懐かしく思い出した写真とか何かありますか

やっぱり給食とか、ありますね

I さんどうですか

運動会は運動会の前に校庭の石拾いをしなければいけない。

あぶないからね

全員で石拾い

そんなこともしたんですね。これは何やってんだろ、これドッチボール！昔、人にボールをぶつけて遊んでましたね

今回、2回目なんですけど、随分あのズームにも慣れてきて、接続も前回の半分ぐらいの時間でできたのが良かったと思います。これが2回目よりも3回目、3回目よりも4回目と、もっと慣れてこられてストレスが減るかなと思います。

Cさん、思い出話するってどうですか？こんな感じで

それはすごく懐かしいし楽しい！

久しぶりにおじいさんのこと思い出したんじゃないですか

うちのじいちゃん、長生きでしたけど、死んだときは96くらいでしたけど。話すと色々なエピソードがある。一応お店やっていたので。元々旅館業で、おじいちゃんはそこで板前というか、人に使われたことがないんですよね。やりたいほうだいでおばあちゃんよく泣かせたみたいでしたね。

豪快な方だったんですね。

思い出しましたね。あの血が混ざってるかと思うとゾゾッとする。

おじいちゃん飲む打つ買うの血が流れている。だから、Cさんもサバサバしてるんですよねきっと

Iさんどうですか、思い出話2回やってみて

もう忘れてたことなんとなく思い出してきますよね

なるほど、そうですね。特に今回、皆さんお忙しい毎日だから、過去を振り返るなんてことは滅多にしないんじゃないかと思うんです。たまにはいいかもしれないですよ、私、あの、こんなに覚えてないという人達と一緒に思い出話するの、はじめてなんですけど、なんでだろうと思う位くらい多分忙しいんだね、きっと

あと2回ありますからぜひ思い出してください。

T会長も、なんかたくさんね思い出があるんだと思うんですけど、今日はどうでしたか

何か、少しずつ思い出しますね。

そうですか

ほとんど記憶がないですものね。

本当、忙しくなると思いたすのかもしれませんが、まだご活躍ですから、それはそれでいいのかなと思いますけど。今日思い出した、とってもね素敵な思い出があったと思いますので、意外と私は皆さんのちょちょことお話しして下さった思い出が、とっても好きです。味噌汁給食もいいし、2つ違いの妹さんと一緒にお揃いの洋服を着てたとか、カレー汁、美味しかったとか、じいちゃんの授業参観は何とも思わなかったとか、脱脂粉乳嫌いだったとか、すごい面白かったです。ありがとうございます。この後、3回目一週間後になりますけど、今度は昭和時代の少年少女がワクワクドキドキしたような色んなグッズを集めた写真が使われる予定です。

こんなにあのなんだろう、すごい山口県香川県静岡県愛媛県ってね、みんなバラバラでよくここで待たって感じですよ。前回よりは色々思い出したのも多かったんじゃないかと思います。3回目はもっともっと色々思い出していただけるかなと思います。学校の、やっぱりいろんな思い出がありますけど、学校の怪談とかって、

かいだんはどのかいだん？

怖い怪談、怖い話とかありました？

トイレの花子さんとかあれはずっと、綿々と続くものなんですかね。怖い話とか大体トイレですよ。変わらず面白い話ですね。

トイレはね便器1個じゃないんですよ、でえっと長いコンクリート、2本あって、それぞれにドアがあってそこでおしっこするとか、分かりまか言ってること！

中国のあれじゃないの？

最初の頃ね、2本コンクリートの30cmくらいの長い溝が続いているの、2本足置くところがあってその間が溝で、ここに扉が一個ずつあったの。

一番前の人のうんちおしっこがダーと流れてきちゃうの？

そうそう

いやだー中国みたいですね。それって学校のトイレですか

そう、階段で思い出したんですけど、怪談どころではないわ、

もっと恐ろしい話ですね。皆さんのところは違いますよね。Iさんどんだけ田舎なんだって

だからすごい田舎なんです。

地方によってそんなに違うんですね。

きっと、山口県の一番最後の方に手をつけられてきた学校かもしれない。

そうなんだ、面白いですね。皆さんのところは普通のトイレでした？和式のトイレ

和式です。

木の扉とかでした？

カッチンってやつです。

木で作っているやつ

Cさんも同じでした？駅前でしたけど

やっぱ同じでした、和式ですね。

まだ洋式出てこないですね、分かりました

じゃあ、こういう回想法って言うんですけど、オンラインでするのはちょっと大変かなと思うんですけど、こういう写真とかを使って、地域のお年寄りと一緒に思い出話をするとかっていうことも出来るのかなと思うんですけど、どうでしょうか？Iさんはどう思いますか

皆乗ってくれるかなあ、もう私達より10から15ぐらい上でしょう？どうだろうね？私みたいな人でなければ出来るのかもしれない？

オンラインじゃなくって対面で対面

それなら、できるかもしれない。

コロナが収まってサロンが再開できて、そしたら対面で。こういう写真とかを使って、皆さんが司会進行しながらやるっていうのどうですか。できそうですか？Cさんどうですか

そうね話の糸口になるかな、例えばあのね、給食なんて言うと80代くらいになるとなくなるかもしれないけれど、同じぐらいの年代の中で昔の写真をお見せしたりすれば、なると思いますね。まるっきり違って来るから…

戦争の前と後とではだいぶ違うんだよなって実感したんですけど、教科書のところ、皆さん何も知らないっていうのが、このデジタルコンテンツのこの教科書って中で、11815

尋常小学校の人の教科書ですもんね。唯一あったのこれだけですもんね。この授業参観の風景ぐらいだったですね。それだけ、やっぱ世代間の違いがあるのでそこをなんとかね、皆さんと情報共有できるって言う物が何一つなくてそれだけね。整理してもらうのもいいかなって思いましたね。

教科書って、懐かしいと思うんですよ。

多分皆さんがいつもお相手している高齢者の方等は、絶対これだと一緒に、その方たちの思い出は、聞きやすくなるのかなと思いますね。だからといってじゃあ皆さんの時はどんなのでしたって聞いたら誰も覚えてない。

結構こういうの使えそうですかね、地域でお年寄りと話をする時にね。ちょっとしたこう媒介としてお使いいただけるかなと思います。教科書とか運動会とか給食とかそのあたりですかね。

サロンで結構あの集まって話してる時は昔話してる方がいるので、使えるんじゃないかなと思うズームでは無理だけど、絵を見せながら話しするのはできるかなと思いますけどね。

そうですね結構パソコン1台あって次々と写真ね見せてあげると

パソコンに入れてしまってるんですね。

CDみたいなのはないんですか

CDあります。みんなのパソコンに入れられるしいいと思います。

世代によって、色々違っていて、整理すると使えるかなあ

うちのサロンでは使えるかなーと思います。皆さん一通り経験していただいて、いろいろ意見を言っていて、それをこれに反映させて使いやすいものにしていけたらと思うので、多分これ世代によって興味のあるものないものがあるんだろうなと思うので、その辺り少し整理するといいのかなきっと

うちのサロンで手作りとかやっていたけどコロナが終わってもすぐそっちには行けないと思うのね。おしゃべりの方主体にやっていけばいいのかな。

そうですねこれだとね本当に画像を見ながらお話をしてね、楽しく過ごせると思うので、また色々模索しながら皆さんが経験して頂けたらいいのかなあと思います。後は大丈夫かな、T会長、何かありますか

すごい懐かしい感じがするんですけど、世代がもうちょっと前なのかなーっていう感じだね。

そうですね、やっぱり70代の方達がね、もっと興味をもって見れるものがあつた方がいいですねこれからの時代

もう少し後の時代ですよ。

これ認知症予防とか介護予防にもなっているので70代からこういったことに積極的に関わるといいと思うから、皆さんのご意見をいっぱい反映させた方がいいと思うので、ここは私達よりも前とかいっぱい教えてください。

今日だいぶでも色々情報を頂いたので、ちょっと整理しておきたいと思います。あと何かご要望ありますか。来週に向けて大丈夫ですか？何かあったらいつでもまたご連絡いただいて、Cさんは5日の日、

銀行でお会いしましょう。口座作りに行ってきますので、またあのひまわりっ子のお仕事もよろしくお願ひします。今日はこれで終了とさせていただきます。どうもお疲れ様でしたありがとうございました。

(了)

日時：2021年2月4日（木）14:00～15:30

場所：グループA

回数：第3回

リーダー：リーダーD

参加者：5名

始めましょうか。よろしくお願いしますね。

3回目になってしまいました。今日は博物館の中に貯蔵されている、昭和の少年少女ときめき図鑑というのでたくさんお写真があります。それをご覧いただきながら思い出話を聞かせていただきたいなと思います。昭和の暮らしあれこれということで、このまま博物館にあるみたいですね。昭和時代、かなり長かったですけれども、皆さんこんなものを使った記憶があるのではないかと思いますがいかがでしょうか？

ポットでしょう、これ！多分こんなやつがいっぱいあったんですよ、花柄、大流行だったですね。これジャーだ！これ、まだ炊飯できなかったんですよ。ジャーだけだったんじゃないですかね。ご飯を移して替えて、保存してたんですよ。

そうですね、これ、像印？

このポットも懐かしいですね、花柄の。こんなのうちもあったような気がします。

瓶ですね。魔法瓶です。落としたらジャラジャラする。今はステンレスだけど前はガラスだったでしょ？ガラスだから割れちゃうのよね、それでじゃらじゃらするんです。

こういうのって長持ちでしたよね。何かこういう物って、後生大事に皆さん使っていましたよね。

Cさんところ、食堂だからたくさんあったんじゃないですか。

あまり覚えてない。でも多分あったかな

これは何だか分かりますか？

ニュービーズとか、洗剤ですよ。

どんなタイトルがついてるかって言うと、「オイルショックで買い占め」って言うんです。

あと、トイレットペーパー、トイレの紙ですよ。

四角いやつね。そうだ、これトイレットペーパーの前に、トイレで使ってたやつですね。

ぽっとなトイレの紙、落とし紙って言っていました？

チリシ？

記憶なし！

今もあるみたいですね？

あるんじゃないかなあ。

今犬の散歩をする人が犬のフンを処理する時に使ったりするみたいですけどね。

使い方、人間様から犬に変わったみたい。オイルショックの時にトイレットペーパーが品薄になるとか言って、あの時にも、ちょっと注目されたみたいですよ。オイルショックって皆さん記憶にありますか？

あります。学生時代だった。41年から2年じゃない？

もっと先！

私、子供がいたころだから、

私も結婚してたような～

昭和50年ぐらい？私、36年生まれで中学校ぐらいだったので、48年ぐらいかな。

子供がいた頃だから、娘が47年生まれで、1歳だったから、49年ぐらいじゃない？

そっか私も結婚してたんだけど、Iさんも結婚しちゃってたって！

私も多分36年生まれで中学校に入るか入らないかぐらいの時だったから。

買い占めましたか？大変なパニックだったみたいですよ。

実家が富士市なんですよ。実家の親が東京ではトイレットペーパーがないだろうって、心配してトイレットペーパーを下宿に送ってくれた記憶がありますね。

なるほど、そうなんですね。富士市は紙がたくさん作られてるところなんですね。今でもそうですか？

今はもう…大王製紙っていう、日本でも有数の製紙会社があったんですよ。なくなっちゃったんですよ。紙っていうのは進化したことなかったんですよ。

あと、よくわかんないんだけど、名古屋城の建設なんですって、後ろに写ってるのが名古屋城。それよりも私、手前に写ってるこっちのお母さんの方が気になって。私の子供の頃の写真にもこういう姿のがあって、これ何て言うんでしたっけね、この人が着てるやつ。

ねんねこ半纏？

そう、ねんねこ半纏

羽織の大きいはんてん。

そっか皆さんもこれ覚えありますか？

私、これで子供を育てた。

T会長も見たことありますか

あります。やっぱり使ってました。

これと同じようなもので、かめのこ。

私も見たことないですけど、子供の背中のところだけ被されるような、亀の子ってのもあったよ。

これは太陽の塔、正式名称、覚えてますかぁ～？

万国博覧会？

これなんだ？

太陽の塔、「爆発だ！」といったおじさんですね。岡本太郎さんの太陽の塔！

この頃はもう皆さんお仕事されてましたか？

してました。

相当、人出が多かったみたいですけど、皆さん、どちらかと言うと西側のご出身の方が多いから行かれた方にもいるんじゃないですかね。

行ってない。私は行ってない。お土産を貰った。

Mさんはもう東京に来てましたか？

働いてきましたよ、これ見に行きましたよ。

何が印象に残ってましたか？

なんかすごい人ばかりで、大阪に父親の兄弟がいるんで、そこに泊まりながら行きましたね。あんまり覚えてないんですけど、すごく人がいたのだけは記憶に残っている。

人がたくさんいたってことですね。T会長はいきましたか

行きませんでした。

何か記憶に残っている万博の目玉商品とかってありますか？

月の石は？

これそうだったけ？つくばじゃなかったっけ？

つくばじゃないね。聞いたことがあります。月の石が初めて日本に来て、すごい行列が出来たっていうのは聞いたことがあります。

Mさんはそれを見たんですね？

はい、こんなのわかりますか？

宇宙少年ソラン、たぶんこの緑色のソノシートでだと思います。緑色の盤の方ですね。これなんか、本の付録とかについてくるやつですか？

そうですね

そうですか、やっぱりTさんはよく買ってました？

月刊誌を買ってましたね。「冒険王」とかね。

は一、冒険王？毎月楽しみに買いに行ってたんですね

そうです。

このソノシートってのは、お家にあるプレイヤーで聞けるんですかね。

聞いてます。

そうなんですね、ペラペラしてる感じですよ、ソノシートの中身っていうのは、この宇宙少年ソランの歌が中に入ってるんですか？

そうです。じゃ、少年たちはみんなこぞって買ってたんですね？女の子はこんなのがあんまりなかったですかね。

女の子、あったんでしょうかね、あまり聞かないですね

男の子の方が盛んだったのかもしれないですね

そしてこれは何でしょうか？さっきのオイルショックの時の落とし紙の話と関連してるものですけど、トイレで使うやつですね。

紙入れです。

皆さんのお家にありました？

あったでしょうね。

個室の片隅にあったんでしょうね。懐かしいですね。こういうのもあって、皆さん、携帯で見てる方は、ちっちゃく写ってると思うんですが、ちょっと引き伸ばしながら見ていただけると、昭和時代のいろんなちっちゃい欠片って書いてありますけどね。懐かしいなあと思われるようなものとかありますか。乾電池なんかは今と変わらないですよ。

これ、電化製品ですか？

電池とか延長コードの形とか、今と変わらないですね。

これ何ですかね。延長コード？

こたつの右上のコードはコタツのコードかしら？

コードを布で包んであるんですよ。今もあるのかな、布で包んだやつ。ヒューズとかヒューズ管とか書いてありますね。こういうの男の子の方がいろいろこう集めて部品を組み立てたりしてたかもしれないですね。もう1個はどうでしょうか？一番右上の方にある、今見ないなと思って、荷物とか運ぶ時に、そこに引っ掛けて使うやつですね。持ち手ですね。デパートとかでよくね、重たいものとかの時に紐に引っ掛けて持ちやすくしてるんですよ。

今は塩ビでありますよね。

塩ビですか、昔の方がなんかちょっと素敵ですね。

この手鉤無用というのは、荷物に付けてたんでしょうか？

T会長、知ってますか、手鉤無用って、知ってますか？

知ってます。荷物に付けと、手鉤で、とんがってるところが荷物事故になるから、それを使っちゃいけないって意味ね。

これ、色とりどりのショウノウが入ってたやつですかね。

そんな感じですね。

今ではあんまり見なくなりました。昔、出したばかりの衣類、ショウノウ臭かったですよ。

もう1個、これは何だろう。これまた分かりづらいけど、資生堂の包み紙、右下の方のこの瓶みたいなやつ、2本の瓶みたいなやつは目薬らしいですよ。

ロート製薬って書いてある。目薬じゃない？

昔の目薬の瓶、カッコいいですね。おしゃれですね、今より、後はなんか糸を巻くやつとかですか、空き缶とかこういうので缶蹴りとかしましたよね。資生堂は今でもこのロゴマーク変わらないですよ。

初めてのトキメキ体験ということで、学校に通う頃に揃えてもらったグッズがここにありますがね。T会長もこんなの全部揃えて学校に行きました？

うーん！弁当はらない、帽子もなかった。帽子は小学生くらいじゃなかったかな、雑誌はあったかなあ

雑誌は小学校1年生の、会長の子供の頃にはすでにあっただけですね？

結構古い、歴史のあるものなんですね。で、これはもう自分が使った時の記憶じゃないと思いますけど、これはお食い初めの時のお道具ですかね。

お食い初めってどこですか？

お子さんが初めてご飯を食べるときに使う。

立派ですね。

もしかして皆さんのお子さんに皆さんがして差し上げたんじゃないですか。

こんな立派なのはしない。ほんとだね。

Cさん、こういうのって、やってあげましたか？

こんな立派なのはしない、だって、鯛の柄で、すごく凝ってますね。これ本当の塗りなのかな、すごい、こんなのは恵まれた一部の上流階級ですかね、

これは歩き始めるというタイトルがついてる写真です。この丸いサークルの歩行器なんだろう、初めてよちよち歩いた頃の写真だと思いますが、こうなると皆さんの記憶より、皆さんがお子さんに買ってあげた記憶とか、そっちの方が強いかなと思うんですけど、どうでしょうか？買ってあげました？

子供を入れるのよ。

これに入れてやりましたね。子供に買いましたね。

なるほど、こういう風な使い方ではないんですね。本当は中に入って使うものなんですね、そうすると転ばないで済むのか。

そのかわり、思いもかけないところっちゃって、大泣きして…

ごろんとなっちゃったら、ただ転ぶより大変なことになるかもしれないですね。

ここにあるこれね、これカタカタって言うですよ、これも歩行器ですよ。赤い歩行器の、これうさぎですかね。三つぐらいあってこれが歩くとカタカタと動くという仕組みになってるみたい。後ろの通りのやつもそんな感じですね。

皆さんの子供の頃に使ったものですか？

この写真のタイトルは相棒って言うそうです。初めての相棒はお友達ができたりとか、それからこういうお人形さんを買ってもらって、いつも一緒にいるなんて言う記憶があるんじゃないかと思います。T会長はないでしょうね、お人形さんは、

お人形さんよりこの子の髪形、おかっぱで、

結構金持ちの子ですね、きっと。両サイドにパーマ、可愛いですね。この子と右側の下のこういうコロロンコロロンするお人形さんとか、必ず赤ちゃんのいるお家には一個ぐらいありましたよね。

これっておきあがりこぼしになってんのかな？

なんかそんな形、鈴みたいなのがはいって、鳴るんじゃないかな。初めての相棒、お友達もそうだけど女の子は必ずこういった人形を与えられました？

そのお人形さんは今でも売ってるよ。昔よりも音が良くなってるのかな。

次ははじめての自転車ですかね。Iさんさんが今補助付きねえっておっしゃってます。自転車に乗れるようになった時って皆さん覚えてますか？Mさんおてんばだっただろうから、結構早かったんじゃないですか。

私、左利きなんです。だのでやっぱり最初がちょっと大変だったかな。

そうなんですか。

自転車乗るのにみんなと違うでしょう。

乗り方がね。だから乗れるようになるまでは結構苦労があったんです。でも早く乗れたかな。

私は小さい自転車じゃなくて大人用の自転車で、田んぼで練習してたような気がする。

子供用の自転車、買ってもらえなくて！

大人用の自転車で横乗り、なんか三角法とかって言う、

三角乗りっていい方しませんか？

そうですね。三角形のところの真ん中に足をいれて、

T会長も三角乗りでしたか？

そうです。

子供用のいい自転車とか買ってもらったんじゃないですか？

いえいえ、ないです。

皆さんの時代は皆さん三角乗りだったんですね。

初めて乗れるようになった時って楽しいですよ。どこまででも行けそんな感じがしましたよね。これ、子供の頃、幼稚園っていう雑誌がありましたね。さっきの小学一年生とか、なんかあの私の所には毎月、前の本屋さんから届けてもらってた記憶があります。

毎月毎月ね。来てましたかね

あとこれは幼稚園の時の制服ですけど、そもそも皆さん、幼稚園に行きましたか

行きました。

こんな上っ張り着せられましたか？

いや、多分、着てなかったと思う。

Mさん、どうですか？

着てましたね、上っ張りだった。汚れても大丈夫なようにね。

Iさん、着ましたか

私ね小学校の制服がスモックだったの、幼稚園とか保育園は縁がないから。

Iさんところは近所に幼稚園とか保育園はなかったですかね？

ないです。威張って言います。

Sさんのところは幼稚園保育園はありましたか？

私は小学校で住居を変ったからか、小学校の時からしかないよね。小学校の近辺には幼稚園はありました。

そうですか、Sさんがお子さんの時は幼稚園とかは行ってないんですか？

行ってないですね。

Iさんと一緒ですね、ところでSさん、ご出身はどちらなんですか？

山形です。

初めて東北の人が参加、皆さん南の方と言うか山口県、香川県、静岡県、愛媛県西条市、東北は、私が宮城県ですけど、ちょっと暖かいところと寒いところで少しずつ違うことがあるかもしれないですね。これは初めての入学式という写真ですね。長ーい椅子、ベンチみたいな、みんな座ってますね。初めて小学校に入った、なんか記憶に残っていることってありますか？

入学よりもDDTって振りかけられたのは覚えてますね。

DDTってなんかすごいですね。

シラミ防止、校舎に入る前に頭から降りかけられて、小学校の頃の苦い思い出。

会長、記憶にあります？

記憶にはありますね。振りかけられたかどうかはわかりませんが…

この入学式の写真見て、お父さんやお母さんが後ろで見守ってくれたとあって記憶はありますか？これ見るとみんな着物ですね、昔は紋付の羽織とか着てきましたよね。

今度は可愛いを身にまとうということで、日本においては着物が主流であった時代から洋装が主流となる時代へと変化しました。特に昭和30年代に入るとテレビやファッションの本の普及とともに最新の流行ファッションがいち早く取り上げられ、人々の関心と呼ぶようになりましたと書いてあります。こんな可愛いを着たことない。普段の洋服ってこんな感じかなって思いますけど、女の子パンツが見えそうな感じですね。Iさんとかはこんな感じの大人が多かったんじゃないですか？

この着物の方だよね。野良仕事のお母さんって感じですね。

手ぬぐいを頭からかぶってね。

そしてこっちが一張羅です。可愛いですね、どこに行く時だったんだろう？遠足じゃない？

一張羅の記憶ってありますか？

ありますね、同じような感じみたいですね。襟がついてて可愛い、夏はワンピース、冬はカーディガンとブラウスでチョッキ、ジャンパースカートみたいな履いてたよね。

ジャンパースカート流行りましたよね、一時期ね。夏はやっぱりワンピース、冬はカーディガンとジャンパースカートとブラウスって感じですかね。

本当はもっと都会じゃない？ 一張羅で覚えているのはね、3歳くらいの時かなあ～母の作ってくれた。黒だったと思うんだよねあ～ つるつる感の素材でうさぎちゃんの刺繍があった。

お母さんの手作りですか？

私が作ったのよって言ってたから、そうかしら

そういうのって結構長く着たりしますよね。もう何年もね

そうあげを伸ばしたりしてね。裾とか広く取ってあってね、それをほどいてね。

Sさん一張羅の思い出って入れていますか？

近くに洋服の仕立て屋さんがあって、一張羅はそこのお家で作ってもらってましたね。一張羅は本当の
一張羅、どっかお出かけする時だけ、どこに行くんでもその一張羅！

それはワンピースですか？

ワンピースでしたね

何いろですか？

確か、緑です。家の者が緑が好きで、確かランドセルも緑の皮だったのを覚えてます。

おしゃれでしたね。

なんかレインコートも傘も、何もかも緑っていう感じですかね。

そうだったんですか。

緑のおばさんなら緑の女の子ですね。今も緑が好きです。

ありがとうございます。Iさんの一張羅はどんな一張羅でした？

何にも覚えてない！そんな服とか作ってくれたりしたことは多分ないと思うよ

山の奥は一張羅はいらない！かな？T会長はお仕立て屋さんだったからきっとおしゃれなのじゃないで
すか。一張羅も違ったんじゃないですか

覚えてないです。わかかわかりません。

覚えてないですか、お出かけに着なさいとか、新しいもの出してもらったんじゃないですか？

いつも半ズボン履いてシャツ着てって感じですか？

そうです。

だんだんT会長の子供の頃のイメージが出来上がりましたね。

Cさん、刺繍だったみたいだけど、こんなアップリケ、とても可愛いですね。手作り感が満載ですね。
こういうのいっぱい作ってもらった？アップリケってすごく記憶に残ってますけど、流行だったんでし
ょうかね。あとこんなのあったんですね、昔。子供のスタイルブックとか言って、これ見て子供の洋服
とか色々作ってくださったんでしょうかね？

小嶋くるみさんですね。

小嶋くるみさんですか？

すごいね、すごい覚えている。

あの。少女とかっていう雑誌を手を取ったりした時ですか、小嶋くるみさんとか松島トモ子さんとか
Sさん、すごいですね。ファンレターを出してらっしゃったそう、

懐かしいですよ。ほんと可愛らしい子ですね、これが型紙みたい。「子供スタイル」に入ってる昔の
型紙みたい。こういう「子供スタイル」にはいている、これでお母さんって、ちゃちゃっと縫っちゃう
んでしょうかね。編み物とか縫物とかって昔のお母さん、得意だったんですね。

懐かしい、ミシン。これブラザーって書いてありますけど、皆さんのお家にもありました？

ありました。これで指を縫いました。

Iさんはこれで指を縫ったことがあるそうです。

針が指の上から下まで突き抜けたそうです。痛いみたいです。父のバイクに乗ってお医者さん、診療所へ
行きました。

何でそんなことになったんでしょうか

きっとね動くとも知らなかったんでしょうね

Mさんのミシンは何ミシンでした？

小さい頃はなかったから、だいぶ大きくなってから買ったような気がします。ブラザーが多いですよ
ね。

ブラザーとかシンガーミシンとか聞きましたね。

シンガーミシンであつたような気がしますけど、T会長のお母さんは何に使ってましたか

どっちだろう？どちらかです。

Cさん家のお母さんは何を使ってたんでしょうかね？

やっぱそういうので足踏みね。

中に仕舞えるんですよ。確か。くるんと！Sさんちはこれですか？

いや～覚えてないですね。近くに洋裁屋さんがあったから、ブラザーミシンとかシンガーミシンをよく
見てましたね。我が家にはなかったですね。

これはアクセサリーみたい。子供の、見た記憶があるようなものもありますね。この輪っかのネックレスみたいなやつとか、だいたいこういうカンカンに入れて大事にしてた。

これ車ですね。最初の車って、皆さん覚えてます？私すごく覚えてるんですけど、隣の車が小さく見えますとかっていうコマーシャル、日産のハニーっていうの、よく覚えてます。初めて車乗った時とかに、お父さんが買って車に乗せてくれた時とか覚えてますね。

ウエスタンムービーみたいな、夕陽のガンマンとか、そういうの流行った時代にこうやって子供達も真似して遊んでたって。ありましたね。T会長の子供の時代は何に憧れてました？

仮面じゃなくて後のかな、アトム、鉄腕アトムですね。手塚治虫。もうそういう時代ですよ。

東京オリンピックの頃ですかね。これなんか記念切手みたいですよ。昭和39年、皆さん学生さんでしたか？

オリンピック音頭、踊ってた。

Iさん、オリンピック音頭、三波春夫のオリンピックの顔と顔というやつですか？

そうそう、

Sさんはオリンピックの時っておいくつぐらいだったですか

19歳くらいだったかしら？選手村みたいな所にちらっと行ったんですよ、友達と。英語で喋っても全然通じなくて恥ずかしい思いをした。

選手村に行って英語で一生懸命選手に話しかけてたんですね

全然通じなかったです。

本当にあのオリンピックはね、有名な選手がいっぱい来るから楽しかったでしょうね。当時の有名な選手ってどんな選手を思い出しますか

チェコスロバキアのチャスラフスカさん、

あとアベベ選手。裸足じゃない？

裸足のアベベって言っていましたものね。

そうでしたね、あと東洋の魔女、鬼の大松でしたっけ？

体操って誰でしたっけ？遠藤幸雄かな、遠藤実は作曲家ですね。

体操は遠藤幸雄さんが有名だったんですね、やっぱり色々ね、よく名前覚えてますね。

チャスラフスカなんてよく覚えてますね。

そうでしたね。

新幹線は東京オリンピックの時に合わせて出来て、すぐ乗った人います？

万博に行く時に乗った。大阪に行く時に！

どうでしたか、早かったですか。

早かったですね。綺麗だった。

経験したスピードじゃないと思うけど、早くて綺麗で、今はなんかいろんなものがあって時間が足りなくなるぐらいなんですけど。

今度は大好物の話です。これはカレーライスかな、皆さんどんなものが好きだったですかね。

カレーライスとお水が必ずついてましたね。昔は！

お水のコップの中に家のスプーンを入れられてね。インスタントカレー、何を使ってました？ I さんちはどれ？

家のね、最初の頃はカレーって美味しくなかったの、母が小麦粉から、作ってた。こういうのはもっと後です。

何歳ぐらいからこういうの？

わからないね～いつの間にか変わってる。

C さんは食堂の娘さんだから美味しいカレーをいっぱい食べてましたよねきっと。

でもね、覚えてない。

C さん、結婚してカレー作る時、何使ってましたか？

えーとねー、ハウスのバーモンド、

リンゴとハチミツがはいってたやつね、西城秀樹がコマーシャルやってた。

あれあれ！

I さんは何を使ってました？

インドカレーっていうのは覚えてます。

M さんは何を使ってました？

私は今でもそうなんですけど、バーモンドカレー、辛口と中辛を混ぜて、辛いダメなので。

バーモントカレー辛くないんですよ。あんまりね。うちの母もよく途中から混ぜてましたね、ちょっと足りなかったらカレー粉を入れたりして、

自分のオリジナルな味になるわけですね。

そうなんです。お醤油入れたりね、いろんなもん入れますね。

隠し味ですね。Sさんのところは何カレーでしたか？

私も子供達には甘口と中辛を混ぜてましたね。やっぱりバーモントカレー、安いのを買っていました。

安くなってる時にね、T会長は食べましたか

食べましたね。

奥様のカレーとお母さまのカレー、どっちが美味しいでしょうか？

家で小さいときは食べたことはなかったんですよ。一番最初が中学生か高校生ぐらいかな

高校生ぐらいの時に初めて食べた？

どうでした？

美味しかったです。

カレーはね、皆さんそれぞれの家庭の味があるでしょうからね。それぞれのお子さん達も記憶に残ってるかなと思いますね。

あとこんなのも懐かしいですよ。マーブルチョコレート、皆さんが子供の時にもあったかな？

10円だもんね。

子供の頃にね、何色が出てくるか楽しみがありました。

何色だーとか言って！

今日はいろんなお写真を見ていただきました。ありがとうございました。何か一番記憶に残ってるものってありますか。

やっぱりポットとかその辺？ポットとジャーはいいね。なんかすごい昭和って感じがしますよね。これね、ポットのガラがなんか懐かしいね。こんな柄のいっぱいありましたね。あと何かありますか？Cさんは何が印象に残りましたか

そうですね、万博の写真、太陽の塔とか。

人がいっぱいいた時の記憶とかが蘇りました。弟と両親と2泊かな？旅行に行ったのが初めてだったから、懐かしいなあって！

いろんな記憶が蘇ってくるでんしょうね。T会長はどの写真が記憶に残ってますか？

すぐわかったのはミシンかなあ

お母さんがよく踏んでらした。

そうですね、毎日やっていますから

お母さんはも長いこと、仕立てのお仕事をされてたんですか？

けっこうしてましたね。

お仕事に何歳ぐらいまでやってらっしゃったんですか。

私が高校大学までぐらいかな、高校生の最後、大学生ぐらいになった時にやめたのかな？

そうなんですね、お母さんって、長生きされたんですか？

うん、90近く、

お母さんが生きてた頃には、色々とお洋服の事もやってもらったのかな？

そうですね。

Sさん、興味深いお写真とかありましたか

ミシンですか！

やっぱり！Sさんも仕立ててもらってお洋服着てたから、印象に残るものがそうなんですね。

洋服だけは仕立ててもらってたのは覚えてます。

いいですね、緑色の洋服！

今日は前回と比べるとちょっとやり方を変えて、最初にお写真を見ながら皆さんでね、色々話してもらったんですけど、前回のやり方と今回のやり方と比べてどっちがやりやすい？

写真を使うんだったらこっちの方がいいなあとか、ご意見をいただければと思うんですが、Iさん？

どうだろう、前回の方が話しやすかった。と思ったんだけど、

何か1個テーマが決まっていれば、それに沿ってしゃべった方が話はしやすいかなあ～

自己紹介で順番に話しするのどちらがやりやすいですかね、Mさんはどうですか？

少し慣れたので、今日みたいなんでもいいかなと思うんですけどね

Cさん、どうですか。

見ながらというのでは同じだからどちらでも大丈夫。

T会長はどうですか？

どちらでも！

適応力が高いですね。

Sさんは、前回いらっしゃらなかったのですね、今回ご参加頂いてどうですか？初めての体験だと思うんですけども。

2回目は参加できなかったけど、1回目は皆さんの話は全部聞こえてました。でも皆さんとだいぶ違う、5～6歳も違うのかなって。

それはそれでいいと思います。今回参加していかがでしたか？

そうですね、やっぱり写真をみながらっていうのはいいかもしれません。話題が広がるかなあと。

Sさんの小嶋くるみにはびっくりしました。楽しかったです。ありがとうございます。

(了)

日時：2021年2月11日（木）14:00～15:30

場所：グループA

回数：第4回

リーダー：リーダーD

参加者：5名

今時間になりましたので最後のオンライン回想法を始めさせていただきます。今日は色々、写真がたくさんあるんですよ。皆さんの時代の懐かしいものがたくさんあって、自由にご発言いただくといいのかなと思います。暮らしの移り変わりを知るといことで、北名古屋市の昭和日常博物館の特別展の時のものだそうです。

これは何でしょうか？

テレビジョン・冷蔵庫・洗濯機、懐かしい形をしています、昔、人気だったんですかね。

そうですね、テレビ・冷蔵庫・洗濯機が三種の神器ということだったみたいですね。そしてこれ、Iさんが隣で腕を回す格好してたんだけど、皆さんの冷蔵庫・洗濯機もこんなでしたか？

最初はね

Mさんもこういうのを使ってました？

こうやって回して絞る、最初はこれでした。

そうですかCさんところも同じですね。Sさんはもっと明確に覚えてらっしゃるかな？

私の20歳過ぎ頃の洗濯機じゃないかなと思いますね。

私の子供頃、洋服をそこに入れすぎると回らなくなっちゃいました。欲張って何枚も入れると回らなくて怒られた。

これはテレビのつまみですか？

チャンネルですね。

そうですか。今はリモコンでけど、昔はこうやって、パチンパチンって！ 左のちっちゃいやつはなんでしょうね？

電源じゃない？

電源かー

なんですか、これ？

テレビのチャンネルって書いてありますよ。

テレビのチャンネルの左下のちっちゃいやつ

電源を入れてボリューム上げる！そんな感じがする。Iさんのところにテレビが来たのはいつですか？

オリンピックはテレビで見ました。それ以前はあまり覚えてない

昔はすごい高価なものだったんですよ。昭和20年代30年代の初任給の何倍もするって話、聞いたことがあります。皆さん、覚えてないですよ？値段なんか！

値段は無理です。

参考資料があって、一か月の平均収入が2万円ぐらいの時、54インチの白黒テレビが6万円から7万円、洗濯機は2万から3万円、冷蔵庫は6万から8万円ぐらいだったそうです。なので、2万円の収入ではなかなか手が届かない感じだったでしょうね。三種の神器でした。

次、家庭電化色々ですけど、この中で記憶にあるものありますか？

これなんだろうか？

プレイヤー！

そうですね。プレイヤー付きのステレオですね。

すごい立派な家具みたいですね。

電気炊飯器で、あーこれ、ガスストーブですね？そんなのもあったかな？

真ん中の一番下の！右から二つ目の

あっ、ガスストーブですね。

そんなのもあったんですね。結構前からあったんですね？　なんだか私のわかんないものが結構ありますよ。一番後ろの方のスタンドの右隣は、これは何でしょうか？

ラジオじゃない？

すごい大きかったです。面白いですね。電気炊飯器はわかる！あと掃除機なんかもありますね。右端の木箱みたいなやつ、こたつ？

こたつですね。これは布団かぶせて、それでテーブルみたいなのを置くんですかね？

多分、掘り炬燵にしてるんじゃないかな。

Mさんところ、掘り炬燵ありました？

炭を入れてた。大きな掘り炬燵で下に70 c m、80 c m、くらいの深いところに足を置いて、足を置く台があって、炭入れる！

Iさんのところは掘りごたつの中は炭だったらしいですけど、みなさんのところもおこたは掘り炬燵だったですかね？

子供の頃はあの練炭の掘り炬燵でしたね。

練炭の掘り炬燵ってのもあったんですね？会長ところはどんな炬燵でした？

記憶ないです。暖は何で取ってたんですか？

ストーブとか練炭火鉢とか…

Mさんところの暖は何で取ってました？

家は炬燵は豆炭だった。ケースがあって、豆炭を入れてましたね。

石綿みたいなケースが…

そうそうそうです。

豆炭炬燵で暖かいですか？

暖かいですよ。

それはちょっと1回、見てみたい。Cさんところは何で暖を取って見たか

掘り炬燵！

中は何？炭？練炭？

炭だったような気がする。

そうなんだ。いろいろあったんですね。昔ね、掘り炬燵とか言っても、練炭とか炭とか豆炭とかね。面白いですね。でもMさんところはなかったと！

七輪ですね、面白い。こんなもあります。あかりの移り変わり、皆さんお使いになった記憶のあるものってあります？

Iさん、笑っているけど、何か？

真ん中のガス灯。

白いぼんぼりみたいなやつ？

その隣のランタンみたいなやつ、ガス灯かな？

ガス灯じゃないよ！

アルコール？使った記憶はないんだけど、隅っこの方に置いてあったのがある。綺麗に磨かないと明るくない！

Mさん、こん中で使った記憶のあるもの、ありますか？

これスタンド！

一番右のあーはい、

ランプ、それは使ってないです。

なんかすごいですね、このランプとか、その左側の行灯とかろうそくもありますけど、Sさんはどういったものをお使いになってましたか？

このランタンみたいなのは、結婚してからキャンプとか行く時にアルコール入れて使いましたね。あとは全然わかんない。

でも、あの台風の時とか、ろうそくで、それを立てて、

昔はすぐに停電したでしょうね。そういう時にろうそくが活躍したんでしょうかね？今は懐中電灯とがありますからね。

これは何でしょうね？ぼんぼりみたいちょっとおしゃれですね。次、新しい生活様式ということで、ちゃぶ台からダイニングテーブルということで、ちゃぶ台は皆さんお使いになりましたか。

使いました。

左側の奥のほうのはダイニングテーブルですかね。昭和30年ぐらいから出てきたものかもしれない。T会長は右側の丸いやつですか？

そうですね。

Sさんも右側の丸い物ですか？

四角だったと思う。子供の頃、足折れ、してましたね。食べる時足を開いて、終わったら足をたたんで、また立てるんです。

なるほど、いいですね。昔は場所を上手に使ってたんでしょうね。これがT会長が使っていたちゃぶ台で、これがSさんが使ってた四角いテーブル。

でも木でこんなに真っ白な、おしゃれではなかった。

なるほど、Mさんはどっちでしたか

うちも四角ですね、長四角、足は折れなくて木だったような気がします。

Cさんところは？

丸だったような気がするなあ、大きいやつ！

そうですか。会長と一緒にだ。こんなやつ！

折れるの？

これなんか後ろにこう立てかけて… 丸いやつは何か折ってあるね、なんか色々なタイプのやつがあったんですね。どうですか皆さん、お使いになったことがありますか？

現代に近くなってきてますね。T会長が新婚さんぐらいじゃないですか？

小学生くらいかなあ

かなりハイカラじゃない？ Sさんとは？

なかったです、結婚してからですね

これは昔、団地が流行だった頃と思いますが、昔のお食事、手前のこの丸いおひつみたいなのはご飯を入れるやつ、おひつですね。昔のかまどで炊いたご飯を入れるんでしょう？おこげとかあるんでしょうね。T会長のところにも、かまど、ありましたか？

ありました。

ご飯はきっと美味しかったでしょうね。

どうですかねえ、もう記憶にないです。

なんか、現在的な感じにテレビがあったり、長細いテーブルがあったり、子供用の勉強机デスク、昔はこんな感じの、昭和時代のお茶の間だったんですかね。Iさんのお家もこんな感じ？

勉強する机は正座だったんです。

T会長のところも？正座の机でした？

ちゃぶ台じゃないかなあ、専用の机はない。

Mさんのところは？

中学に入った頃に椅子に座る机を買ってくれたような気がしますね。小さい頃はこのちゃぶ台の上でやってましたね。

Cさんところは駅前でハイカラだから座ってた？

自分の机がありましたね。やっぱりこう椅子に座ってお勉強するタイプの？

Sさんのところのお勉強机はどんなやつだったですか

やっぱり正座して、座ってじゃないとできないような

大変でしたね。今の子じゃ絶対無理！

無理だね～あと鉛筆は家族が毎日夜、包丁で削ってくれましたね。小学校の頃、包丁で削ってもらってました。

T会長は？

ナイフです。

私は包丁だったように思うけどナイフだったのかなあ

Mさんところはナイフ？包丁？

どうだったかな、何で削ってたかな、小刀みたいななかったですかね

あっ、小刀！だったかなあ、頑丈な小刀、

前に出てきたひごのかみみたいなやつかな、今はみんな電動の鉛筆削りですけど、親が綺麗に削ってくれたんでしょうね。愛情たっぷりの鉛筆でお勉強されてたのね。これは応接セット！

普通の日本式の居間から応接セットが見られるようになったのはいつ頃からでしょうかね

Cさんところは早くからあった？

なかった。

皆さん、なじみないですか？

なかったからかな、私は自分で買った。ちょっと違って、もうちょっとふっくらした感じ、椅子の手はなかった。

色々ありますがソファーとかね、こういうところでゴロンと横になって、テレビを見たりとかしてたかしら？

しなかった。

後ろのビクターのマークの犬の置物、懐かしいですね。これさっき映ってたプレーヤー付きの、ハイカラなお家だったね。

そうみたい

暮らしの移り変わりということで、これは炊飯器ですね。かまどで炊いてたのか！会長のところはこんなでしたか？この後ろの、羽釜と言うんですか

そうです。

これで炊いたご飯を後ろのおひつに入れて…編んである。

保温材！

炊いたご飯をさっきのおひつに入れて、尚且つ、この中に入れるんですかね。藁で編んであるのですかね、すごいですね。今は炊いたらそのまま保温してくれるから楽ですよ。なんか思い出したことがあったらどんどんおっしゃってくださいね。

これはさっきの羽釜。私、これを使った記憶があります。この右側の炊飯器、この真ん中の下の所のポッチ、下に降ろすんですよ。パンとあがってね、炊くときに釜が二重になっていて下の釜のところに水とか入れませんでした？お水入れてその上から肉とか蒸し焼きみたいな感じで、あったような気がします。

右の、これよりももっと大きくて、今でも！

そうなんです。Mさん家は今でもなんか大きいの使ってますけど、Mさんのとこいっぱい炊き込みご飯とか作るから…

大きいのは一升炊き、サロンときは使いますが、普段は5合炊きですね。ですがやっぱりないとね、5合じゃあちょっと少ないかなって感じ！

子供食堂も一升炊き買わないと、ですね。これは電話！懐かしいですね。今は皆さん携帯が主流になってしまってるから、家電もあまり使わなくなってますけど、一番左側のこの黒電話にお世話になったのが、丸いところをぐるぐるして使うやつ、後ろの公衆電話なんか懐かしいですね。ピンクの右側の公衆電話。当時、公衆電話って10円でした。

でも昔は無制限で10円だったような気がする。いつからか3分間10円ぐらいになったかな、黒電話とかね。T会長、仕事の時こういう黒電話でしたか

あったかな～プッシュホンになって…

プッシュホン、便利でしたよね、これはミシンと洋裁、懐かしく思い出される方も結構いらっしゃると思うんですけど、T会長、絶対これはお母さんとの記憶に結びつきますよね

そうですね。

当時こんなおしゃれなお洋服とか作ってらっしゃったんでしょうかね。

どんなの作ったかは分かりません。

Sさんはお母さんに仕立ててもらってたんですか？

と言うより、近所に洋裁の仕立て屋さんがあったからそこで、

Iさんは作ってもらってた？

作ってもらってない。

Mさん、作ってもらってました？

親には作ってもらってないけど、やっぱりおじちゃんがどこからか同じものを買ってきて、頼んで作ってもらってたんでしょうね。

どっかでお願ひして仕立ててもらってたんですね。

そうですね、サイズが違う同じ色の洋服、結構作ってもらいましたね。

Cさんはいかがですか？

母親が作ってましたね。

シンガーミシンでした？ブラザーミシンでした？

子供はあんまり興味なかったから

もう自分の子供ができた頃にはこんなの使ってませんでした？

私、お針が大嫌いだから、

どなたかお針が大好きだった方いらっしゃいますか？

私、好きでも嫌いでもなかったけど、この蓋があるミシンを使ってましたね。

だいふモダンになった感じのやつですね。電動で足踏みでやるんですかね。

そうですね。テーブルの上に置いて膝で押したり離したりしましたね。

私、家庭科の時にこの電動ミシンを使ってたような気がします。Iさんでしたっけ、ミシンの針で指を通してしまった、痛い思い出を持っている人。

今度はスタイル型紙ですね。このバスケットの形をしたお針箱。

懐かしいですね。

皆さんもこういったものに、いろんな道具を入れてしまっておられたんじゃないかと思いますがどうですか？Iさん、持っていました？

仕舞う時はコンパクトになって、広げるとバカッとなって、いろんなものが丸見えになる感じのそういうのを使っていました。

今はお菓子の箱。

お裁縫、だいぶやらなくなった感じですね！Mさんはどうですか？

お裁縫箱、このような使ってます、今も。

今も使ってる！

そうですね。あとミシンはさっきの上に出てたやつ、黒っぽい、箱にしまえるような物だったんですけど、これのもうちょっと今風なやつですね。中に仕舞えて足踏み式だったんです。けど少し経ってから電動に替えてもらったんですね。最近までこれが好きで使ってたんですけど、やっぱり壊れて部品もないので、そのまま置いてあります。台になって…

だって今、作るよりも買っちゃったほうが簡単だし、安いもんね。

そうなの、だから今は普通に置いてやれる、普通の電動ミシンですね

いやーでもこのバスケット、懐かしいですよ。家にもあった

これ、学校でも使っていたような気がします。

そうですね、家庭科の時とかね、お道具入れて使ってた記憶がありますね。セルロイドだ。

つのひらとかって言ったね。

このセルロイドの箱の中に入っているピンクのは印をつける物ですね。

なんて呼んだんですか？

つのひら！山形の言葉なのかなあ～

皆さんってつのひらって言ってました？

へらって言ってました。

山口では、へらだそうです。

香川はどうでした？

和裁の時、印つけるのに使いましたけどね。

色々、言い方があるんでしょうね。会長には分からない話ですね

次は洋食ね。皆さんがお子さんの時の洋食っていうと？

カレーは洋食じゃないね。

昔は洋食の内だったんでしょうね。他にどんなものをお母さん、作ってくださったですか？

コロッケは買ってくるでしょ？

だいたいのコロッケは買ってましたね。作ってくれる人もいたんでしょうけど、Cさんのお家は食堂屋さんですけど和食の方ですか？

いや、洋食ですね。お店で揚げていたし、オムライスとかね、ラーメンとか、お店が忙しいと私の夕食もお店の人と同じものになってしまう。別に作るのが大変なのでお客さんと同じもの食べさせられた

よく食べたものは何でした？

何を食べたんだろう？逆に煮物ってあまり食べなかったような気がする。

そうなんですね。オムライスとかコロッケとか結構食べた方ですか？

コロッケは手作りして出してた、お店だから当たり前ですね。

Mさんはやっぱ洋食ってなると、子供の頃何を一番思い出しますか

あまり食べた記憶がない。田舎なので煮物とか、そういうのが多かったんで、お店にコロッケぐらいは売ってたのかなあ～ あとソーセージとか、そんな感じが多かったかなあ。カレーとかは自分たちが学校で習ったりして作るようになったって感じで、あんまり親に作ってもらった記憶はないですね

Iさんのところも？

オムレツの中身がジャガイモ1cm5mm角ぐらいに切った人参を切ったりして、その卵の中に包んであったような、

それをオムレツと！じゃがいもの入ったオムレツって今ではねちょっと、ハイカラだけど、昔はなかなか考えられなかったかもね

Sさんどうです洋食で思い出すものって？

カレーライスはソーセージが入ってましたね。お肉でなくて、ソーセージを切って作ってくれました。あとルーを全部、いちから作って食べさせられて、甘くて美味しかったように思います。

カレーライスは子供が好きですもんね。ありがとうございます。

さっきから出てたコロケ、これは何？

トンカツですね。この後ろに並んでいる、これ調味料の瓶ですかね、キューピーさんのマークだからマヨネーズですね。

こんな調味料、皆さん使ったことありますか？

生協ではマヨネーズは、ついこの間まで瓶でしたよね。こっちはトマトケチャップ。

真ん中はソースですね。

そうか全然、今と雰囲気が違う、これは何ですか？味の素とか調味料？インスタント食品か、ハウスカレーとかインスタント食品がいっぱい並んでますけど皆さんが記憶にあるものはありますか？ちょっと画面が小さいから詳しく見れないかな？

Iさんはほとんど縁がないかなあ

こういったものって結構高かったんですかね、出初めの頃って！

お店屋さんがいないから、見る機会も買う機会もなかったんじゃないかなあ

カレーコーヒージュースなど沢山のインスタント食品が登場したそうです。

ジュースの粉、水入れて、あとまわして。あと味の素ってありましたね。味の素って瓶に入ってたね、少し使うとすごく味がやっぱり変わるような気がしたけど、でも体に悪いとかっていつのまにかなくなりましたもんね。

確かに！Mさん、味の素って使ってた？

昔はね。今はほとんど使わないですけど、だしの素ってあんまりなかったでしょう？だから味の素、皆さん使ったんじゃないかなと思うんですよ。今はだしの素、色々出てるから、

使う時がなくなっちゃったけど、小さい時、うちも普通の漬物の上にも味の素をかけてたような…

高血圧のも！

T会長、味の素を食べてました？

食べてたというよりかけてました。

どんなものにかけてました？

お醤油を使うものには大体全部。

あと、ハイミーって、なかったです？

ありましたよね。

母は両方、使い分けてましたね。この時にはハイミーこの時には味の素みたいな。

これはコーヒーとかココアとかのインスタントですか？

インスタントコーヒーとか、皆さん、いつ頃ぐらいから飲まれるようになったのでしょうか？

何頃でしょうかね。今は当たり前にありますけどね、ココアとかコーヒーとか、このカップの形もちょっと素敵ですね、レトロな感じで。そして何だか知らないけどこういう領収書、家計簿っていう題名がついてますけれど、今でも家計簿ってつけてますか

私はつけてます。毎日！でもいつも赤字だけどね、どんぶり勘定だから。

皆さん、多分、家計簿はつけなくても、地域のいろんな地区社協とかの家計簿はつけてるんじゃないって感じですかね。Iさん、もう見たくないぐらい家計簿つけてますよね、きっと！

自分のうちのは、つけないからね

自分ちのはほっといて、よそん家の計算ばかりしてますね。

Mさんもそうですよね。

そうですね、結婚して3年ぐらいは家計簿つけたんですけど、あとはどんぶり勘定。いろんなところの会計はいっぱいやってますけど…

そうですね。Cさんも来年度からですよ、家計はどんぶり勘定になるんでしょうね。

今でも家計はどんぶり勘定。社協の会計なので、今度ふるきょうも会計なので、1円も間違えないですけれど。

T会長も、お家の会計はお母さんにお任せしても色々ね、大変じゃないですよ。

もう決まってるからそんなでもない

そうですか。計算も、今は電卓があるからね、そろばんなんか使わないでしょうけどね。昔はそろばん弾きながらやったんでしょうね。Sさんは今でもちゃんと赤字だけでも

私も本当に大雑把な性格だから、本当に1円や2円なんていうのは四捨五入しちゃう。でも家計簿兼日記にしていますので、毎日のことは一応書いてますね。

いいですね、去年の今頃何してなんて。あとはこれかな、実際に北名古屋市の昭和日常博物館の中に常設で展示されているものらしいです。街並みの風景とか駄菓子屋さんのある街の一角ですか、懐かしい看板とかぶら下がってますけど、なんか記憶に残ってるような看板とか何かありますか？この書いてある、なんとか

仁丹

あー、アサヒビールに三ツ矢ソース。キリンジュース、キリンビールね

キリンビールはだいぶ有名ですから、真ん中のこの台は前にもあった。縁台？

みたいですね。自転車があって、右側に少しなんか大八車みたいなのがあって、

リヤカーですね、

懐かしい光景ですかね。私の子供の頃でもまだこんな風景ありましたね。Iさんのところはない？

縁がない

Mさんの所の故郷にはこんな風景はありましたか？

タバコ屋さんですよ。

そうですね

そうですねタバコって書いてあるもんね。

たばこ売って、ちょっとした日用品を売ってるお店ありましたよね。結構買いましたね、お魚は売りに来たので

そうなんですね。これも奥の方を見ると駄菓子とか売ってそうですよね。

そうですね。そしてこの公衆電話が赤かった。ポストの横の公衆電話、さっきピンクだったけどこの時代、赤！懐かしい！森永ドロップ、これもタバコ屋さんだ、手前にあるのはこれは駄菓子？

右側の飴じゃない？

なるほどね飴とか売ってましたよね。飴玉に紐がついてるやつ、なかった？

あったあった。

これ三輪自動車って言うんだそうですけど、原動機付自転車、手前がそうです。

ダットサンとか言っていました。

ミゼットじゃない？

ダットサンとかミゼットとか言っていました。

あーそうですか。

これって、バランス悪そうですね。

今でもありますよ。どこかでみたなあ。

今で言う軽トラみたいな感じですかね。ミュゼット、ダットサン。

お茶の間の再現、さっきと同じような感じがしますが、左側の、赤ちゃんをここに寝かせとくんですよね。新婚さんのお家みたいな感じで

ベビーダンスっていいです。

右側のこのカラフルなベビーダンスとかIさんは記憶にあるみたいですよ。

うちにはなかった。

ベビーベッドの上の方にぶら下がってる、メリーコランドって何て書いてある。ねじ巻いて！

そうそう、ワ〜と回る！

そんなのがありましたね。Mさんちにこういうのありました？

子供には買いましたがね、自分時はないよね。

私、買ってもらったような写真がありました。

これはもう皆さんどうですかね、こんな素敵な古いお家に住んでいらした方はいますか？

これはかまど、うちは同じようなのが土で、でっかく、作ってあって、もう当然ながら台所は土間だったです。

Iさんの家は土間の台所にでっかい土で作ったかまどがあったそうです。左奥の方に流しがありますが、これににたような流しがあって、あと大きな亀があって、そこに水が入ってたそうですね。Iさんの生活が今ひとつわからない。Mさんわかります？

わかります。大体こんなような、かまどがありましたよ。山に行って松葉を拾ってきてくべて、あと木をいれて、ご飯の炊きましたよ、真っ黒になりましたけど。結構毎日のように炊きましたよ、ご飯。

そうですか

途中からは土間がなくなって、ガスとかになったんです。プロパンガスになった。最初は薪で炊きましたよ

あーそうなんですね。

天井は板が張ってなくて、真っ黒よね、夏は蛇がいるのよね、

えー蛇は出ないけど…

すすが落ちて蛇が歩いてた。冬は藁屋根の上にもう一個小さい屋根みたいな、雪が入らないように被せていたの、そこからたまにチラチラッと雪が落ちる。

すごい世界だ！Iさんのところ

梁のところに蛇が、ネズミを捕るのだと思うのですが、すすの塊があって、それがポテッと落ちる蛇がいるから、たまにすすが落ちてくるそうです。

すごい、でもMさんもお存知だから、そういうおうち、多かったんでしょうかね

皆さん、こんなかまど、ありましたよね？

田舎はね、ありましたよね。

そういうおうち、多かったんでしょうね。Sさん、山形だから、きっとやっぱりね

そうですよ、こういう感じ！

かまどでご飯を炊いてましたね。

T会長はどうですか、こんなのありましたか？

いやなかったと思います。

したがって、Cさんもないですよ。

T会長、最初からガスでした？

いや、違います。

何を使ってましたか

薪ですけど、こういう感じはなかったです。

どんな感じだったですか？

記憶があるのは、ガスになったときの炊いているのしかないですね。

やっぱり男の方と違うんですね。私たちはこういうので手伝ってるから鮮明に覚えてるけど男の方達はあるからね、食べるだけの人だから、あんまり覚えてないのかもしれない。

覚えてない！

Cさんところは食堂だったから、きっと近代的ですよ

かまどを知らないから

都会だな～CさんとIさんの生活は30年ぐらい違いそうな感じね

当時はそうだったんでしょうね

Iさんと同い年よ。

同じ年のはずなんだけどね。Iさんは山口の田舎の方で暮らしてたから30年ぐらいの隔たりがあったんでしょうね。これが国産の車、大衆車って書いてありますね。

スバル360

こういったことは男の子の方が詳しい。前の方に360って書いてありますね、ナンバープレートのところに、スバルの360だそうですよ。右側にあるのがスクーターですかね。昔はスクーターってよく乗ってたのかなあ、バイクよりも！

そのうちにあれができたカブが

高級車、後ろの！これってなんか作って書いてあります。

トヨタ、向こうはプリンスだと思う。

セドリックと書いてあります。

じゃ、日産だ。

日産のセドリックとトヨタのクラウンって書いてあります。トヨペットクラウン。

こんなのが憧れの自動車だったんですかね。いろいろ今日は懐かしいのたくさん見ていただきました。ちょうど時間となりましたので、終わります。

思い出を語るオンライン回想法は終了となるんですけどもどうでしたか？この4回とおして、皆さんすごい4回やっていくうちにズームの使い方がめちゃめちゃ上手になったっていうのが私の印象です。最初の1回目の時は大変な感じでしたが、本当に上手に活用していただけて良かったです。T会長、この4回を体験してみてどうでした？

すごく昔を思い出したんですけど、ほとんど覚えてないですね、覚えているのは高校生くらいからかなあ、それまでの記憶はほとんどないですね。

やっぱり人によって様々ですよ、覚えてる年代って、今度T会長の高校生時代の思い出話をじっくりお聞きする機会を！でも皆さんの思い出話聞いてみてより近しい感じがしませんでしたか？身近に、そうですね。Mさんはただ怖いだけじゃないんだなあとかね。

本当に自分が認知症になってきてんじゃないかなって改めて思いましたね。何か思い出せないことが多い。

そうですね、でもこれやっていくうちにどんどんいろんなことが思い出されるんだろうなと思って、一人じゃ思い出せないけど、いろんな人の話を聞けばそれをきっかけにね、何か思い出していけるのかなあ。Cさん、4回やってみてどうでしたか？

ちっちゃい時の事ってそんなに覚えてないですね

むしろやっぱり中学校高校とかの方が記憶に残ってますか

残ってますねえ

この世代の人たちの特徴かしら？Sさんはどうでしたか？

あんまりね、参加できなくてすいませんでした。でも、私は本当に懐かしいなと思いつつ見ました。私は小さい頃の事って言ったら、自転車を中学校になってから買ってもらって、それまではよその家の自転車で、三角乗りして練習して、転んですごい大怪我した覚えがある。それを隠してご飯食べて、でもやっぱり畳に血がべっとりつくからわかるのにね、自分ではスカートで隠したつもりだったのに、後ですごい、人の家の自転車に乗ってって怒られたことがあります。そういう断片的にはいろんな子供の頃の思い出があります。

これから写真とかを使って思い出の会ってやってみたいなあと思われます？

回想法って、本当はいいんですよ、私たちみたいに歳取った人間には！

そうですね、みなさんはまだ現役なのでこれからいろいろまだやらなきゃいけないことあるけど、皆さんが向き合っているお年寄り、80代90代の方なんかは、もっともっとやっぱり効果があるのかなと思います。なんか多分つまんない毎日、特にこのコロナでね、毎日つまんない思いしてると思うので、子供の頃の話とかするだけでもワクワクすると思うし、皆さんが今回経験したように楽しい時間が過ごせるんじゃないかと思います。

Mさん、他に何かで活用できそうなところってありますか。

ズームで会議をしたりできるといいかなと、行かなくて済むしね。パソコンでやろうかなと、スマホでは画面が小さいでしょ？

それはいいと思います。Mさんがミーティングを主催して。

それって、難しいでしょう？

そんなことないですよ。無料だったら45分ぐらいまでの会議が出来るんですよ。教えに行きますので！

使える人が皆さん集まればいいんですけど全員ができるわけではないのでって、この前、その話が出たんですけど、まだ先の話かなあっ言っていましたけど

皆さんが先駆けになってね、こんな感じよって教えていただければと思います。まずはIさんを何とかして、今回、何回も経験されたので。あの全体を通してこの北名古屋市昭和日常博物館の画像なんですけども、何かご意見とか感想とかあったら是非お知らせいただきたいんですがどうでしょう？Mさんどうだったですか、この写真。特にこれはよかったとかこれは良くなかったとかあれば、

やっぱり画像が小さかったのですね、うまく見えなかった。ちょっと大きくしてみたりこうやっては見てたんですけども、思い出すで言うのにはすごく良かったなと思いますけど。

ちょっと年代が合わないのがいくつかありましたよね。

それはね80代90代の方だったら懐かしいものもあったかなと思います。

お年寄りに使って一緒になんかやるぶんにはいいかなと、すごく賑やかになるんじゃないかなと思いました。

T会長、画像使った感想とかどうですか？

良い方と思うんですけどね、皆さんが大きく見えないと思い出し切れないのかなって思った。

画像は大きい方がいい？

後は本物が近くあるといいのになと思いましたね。名古屋じゃなくて、千葉にもあるんですけど、こんなにないんです。屋外のものが多いんですよ。農業の物とか、近くにもあるといいですよ。みんなでバスで行けばね。

楽しい回想の旅になりますね。Sさんどうでしたか？

私も画像はもうちょっと大きくってもよかったかなと思うのと、これは何年頃からってというようなのがちょっと一言あるとよかったかなと思いますね。遠い昔のことだから、ちょっと年代がわからなくなっていて、

年代が分かるといいということですね。ほかに何かありますか

あとは本当にありがとうございました。楽しかったです。

ありがとうございます。Sさんの面白いお話、忘れられなくて。

すいませんCさんなんかどうでしょうコンテンツ画像について？

だいたい皆さんと同じですね。年代別に、いいのかなって物が一緒じゃないですか。昭和何年の時のその生活みたいな。その方が分かりやすいのかな。

それは皆さんの助けになりますね、ありがとうございます。他に何か、大丈夫ですか。Cさん？

大丈夫です。

Iさんどうでしたか？

家の実家なんか未だに、この生活を続けています。

バスで行って！みんなが懐かしく思い出せるかもしれない、Iさんちに行って！面白いですね、本当にあのあれですねいろんなコンテンツを活用したねサロンでの活動とかズーム自体を、皆さんが活躍なさっているところの打ち合わせに使うとか、これから色々なんかできそうな感じもするの、折に触れみなさんと色々なお話ができればなと思います。本当に3回4回と回を重ねるたびにズームが上手になる。可能性はかなりあるし、皆さんがずっとこれ使い続けることで回想法が必要になった80代90代にはインターネットをバリバリ使ってるような年寄りになってるかもしれないですね。ありがとうございました。

時間になったので、アンケートをお願いします。本当に4回にわたり色々楽しいお話をありがとうございました。

ありがとうございました。

これを機会に、またやりましょう。お疲れ様でした。ありがとうございました。

(了)

日時：2021年1月22日（土）13:30～15:00

場所：グループB

回数：第1回

リーダー：リーダーC

参加者：6人

皆さんお顔知ってますけれどもちょっと自己紹介しますね。慣れるために、話すってなかなか慣れないじゃないですか。私もオンラインの回想法初めてで、ちょっとリーダーということでとても緊張してるんですけども、不手際がありましたら皆さん協力して助けてください。よろしくお願いします。Sさん男性一人なのでまず自己紹介お願いできますか。

Sと申します。前橋市に住んでおります。やっぱり緊張しますね初めての試みということで。私は実務は何回も参加してるんだけど、それをほとんどがズーム飲み会ということでボランティアで繋がっている全国の人と飲み会をする時に自分の所に食べるものをつまみとお酒をおいてやるわけだけでも、やっぱり直接会って交流をするのと比べるとなんとなく味がないというかそんなふうに感じるがありますが、これもひとつの慣れということになりますか、今日は皆さんと楽しませていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

次Tさんどうぞ。

私も本当に機械ものがわからないって人にオンラインだなんて、2、3日前から眠れないで、今日は何言ってもいいかわかりませんが、皆さんと一緒にやっていきたいとおもいます。

Kさんどうでしょうか。私も1年ぐらい皆さんとお顔を合わせていなかったのでもうささんからお電話頂いた時は飛びつくようにOKサイン出したのですが後で考えたら大変なことだということで、日々頭の中で大丈夫だろうかと心配していましたが、皆さんの顔を拝見してこの際だから楽しもうと頑張ろうと思います。よろしくお願いします。

Aさん、お願いします。私も初めての経験なのでドキドキしてるんですけども、何事もチャレンジ精神で頑張ってみようと思いますので、皆さん宜しくお願い致します。

こちらこそお願いします。

Mさんよろしくお願いします。

お願いします。私も面白そうだったから新しい取り組みということでお受けしました。回想法も1年以上ですかね、関わってないので、でもリーダーさんがいらっしゃるのでも安心して参加させていただきました。宜しくお願いします。

Nさん宜しくお願いします。

Nと申します。よろしくお願いいたします。私もこういうこと初めてなのでちょっと心配もあるのですが興味のほうが強くてどうにかなるかなと思って参加しました。わからない点多々あるかと思うんですけど宜しくお願いします。

本日はお忙しい中ありがとうございます。久しぶりの回想法ましてオンラインということでドキドキしながら皆さんの話聞きましたけれど、始まってしまえば皆様きっと楽しく回想法ができるんじゃないかなと思いますので、よろしくお願いいたします。本日よりリーダーを務めさせていただきますので。よろしくお願いします。

それではこれからオンライン回想法を始めたいと思いますが、本日のテーマは遊びの思い出です。懐かしい話に花を咲かせましょうということで、皆さんが子供の頃の遊びの思い出について聞かせていただきたいと思います。皆さんどんなことをして子供の頃遊んだのでしょうか。どうですかSさん。

私にとっての子供の頃って幼稚園から小学校低学年くらいが中心になりますね。その時はやっぱり思い出があるのはね、映画、笛吹童子、紅孔雀、嵐勘十郎の鞍馬天狗とかね。そして家に帰ると、あの頃は子供がたくさんいて、風呂敷を頭から被って棒切れを削って「俺は二刀流だ」「僕は一刀流だ」とか言ってね、みんなでチャンバラをして遊んだ、それが思い出に浮かんできますね。

チャンバラごっこをしたんですね。チャンバラごっこは場所はどこでしたんでしょう？

あの頃は隣のご近所さんの庭は自由に歩き回れる、そういう雰囲気だったんですね。自分の家、庭、隣の自転車屋さんの庭、自由に走り回ってチャンバラごっこして、それでも叱られなかったですね、お母さんから、楽しい思い出です。

ここに今写真がでていますがこんなようなメガネとかもつけてみました？

うわー懐かしいじゃないですか、なんだっけこれ、幻探偵？なんだったかな？こんな立派じゃないですよ。刀はこんな刀じゃなくて棒切れをね、それぞれが小刀をもっていて、あっそんなときはね、今思い出したんだけど小刀をみんな持ってました。それでけがをしたり傷つけたりってことは一切なかったですね。鉛筆削りも持ってたし、小刀を持ってもお母さん何も言わなかったし、それで棒切れを削るんですよ。刀のようにしてそれで自分が映画の主人公になったようなかたちで近所さんの庭から庭へ走り回ってた、楽しい時代でしたね。

そうなんですね。女の方はどんな遊びをしたんですかね？Tさんどうですか？

私はゴム飛びとか縄跳びですね。ゴム飛びはスカートをゴムがある限り上にめくってそれでゴム飛びして遊んだの覚えてますけど。

Nさんうなずいてますけど、Nさんもゴム飛びとかなさいました？

縄跳びっていうんですかね、輪ゴムをつないで柱と柱にしばって飛ぶんですね。でもやはりスカートなんかだとひっかかちゃうので、パンツのところにはさんで飛んだの覚えてますね。あとはおはじきとか。昔は子供が多かったから5,6人すぐ集まるんですね、それでたまたまコンクリートの門のあるうちがあって、そのところにみんなでおはじきを持ち寄って遊んでましたね。

こんなようなきれいなおはじきありましたね。いろいろありますけど。

いろいろありますね。きしゃごって行って赤いのがすごく価値があって、それを一つと普通のおはじき二つとで取り替えっこしたりね。そんなこともしたりして遊んでましたね。

Kさんもおはじきとかなさいましたか？

小学校にあがるまで私が住んでいた家の周りには男の子しかなくて、家で母にくっついてお人形さんとかで遊んでたんですけど、小学校にあがってからは女の子のお友達もできたので、ちょっと自分で歩いて女の子のいる地域までいっておはじきとかゴム飛びとかしましたね。ほんとにさっきお話を聞いていてパンツの中にスカートを押し込んでとか、けっこう男の子は男の子、女の子は女の子で遊んでた気がしますね。あ、こんな感じのお人形です。でもセルロイドの顔じゃなくて布で覆った顔で、あまりにもいっぱい使いすぎたので母が白い木綿で顔を覆ってまた描きなおして、そのくらい一つのお人形を大事に使って遊んでました。懐かしいです。

Aさんはどうでしょうかね。

私は石けりですね。ガラスでできたいろんなかたちのものがあって、色もいろんな色なんですね、それが宝物でした。あとは缶蹴りなどもやりましたね。昔はね勉強はそっちのけでとにかく時間があれば外で遊んでました。

缶蹴りとかはどこでやったんですか？

缶蹴りはお庭でね、さっきもお話にでましたけど、すぐにお友達が7, 8人集まるんですね、ですからメンバーに事欠かないです。

そうなんですね。おはじきもしましたか？

おはじきもしましたね。男の子でしたらビー玉ですかね。けっこう遊び道具には事欠かなかったです。あとは竹馬を作ってね、自己流で作ってね。自分たちでなんとか作りましたね。

Mさんどうですかね、どんなことで遊びました？

やっぱり遊びっていうと小学生の頃なんですけどね、私の実家の前が小学校だったんですよ。だから私はいつも小学校の校庭で遊んでました。団塊の世代なもんですからもう友達っていうか仲間がごろごろいて、何人か集まるとさっきいったゴム飛びしたり、それから馬飛びもあった、一人が柱のところにたって、あと中腰になってつながるんですよ、で遠くから飛んでく、そういうのとか、あとは一番楽しかったのは自転車のタイヤの中にある輪っか、あれがちょうど実家のそばに自転車屋さんがあって自転車屋さんのおじさんがそれを貸してくれるんです、それでみんなで竹の棒を用意して、ちょうど間のところに竹の棒が押せるぐらいの隙間があって、それをリレーでやったりだとか、そういう思い出があります。そういうのは楽しかったです。冬でも鼻たらしながらやって、セーターでふいてね、ぴかぴかになるくらいまで、そんな遊び遊びの時代でした。

みなさんの話を聞いてまだこんな遊びがあったよって話ありますか？

お手玉をよくやりました。お手玉を作るのに母が少しボロになった着物の布っぱしで作ってくれて、私たちは小豆の食べられないカラのものをお手玉の中に入れるといい音がするしいんで、小豆を手伝うんですよみんなして、畑に取りに行行ってそれを日光に当ててはたいて小豆のいいのだけとって、カスはお手玉に入れるのでみんなして集めてそれでお手玉を作って、それでお手玉で遊びました。

中に小豆を入れたんですね。

そうなんです、小豆もいいのではなくて、食べられるのではなくて、虫食いの小豆を入れたんですよ。それがね早く小豆ができないかなんてみんなして待ってね、それで家中して小豆取りをしたらみんな近所の子供と集まって小豆を選別して悪いのいっぱい持ってきて、それでお手玉を作ってもらって遊んだ思い出があります。お金がないから買うとかそういうんじゃないね。

みんな手作りだったんですね

そうなんです。布の切れ端もあるわけじゃないのにみんなお年寄りの人が着物の古いのを持ってきてくれて一生懸命縫ったのを覚えてます。あの頃一番、母が私たちのためにお手玉を作ってくれたんでね楽しかったです、一番。

どうぞKさん

私はお手玉の中身はオシロイバナの硬い実がありますでしょう、種みたいなあれでお手玉作りました。小豆より大分大きくてガチャガチャしますけど。

はいMさん

私は数珠玉って言って、野原のところに生えてるような丸いような、そういうの集めてお手玉作った覚えがあります。だから、わーすごい高尚だなーと思って。小豆となると。

他にお手玉の中にいれるものって何かあったんですかね？どうですかNさん

さっきおっしゃったようなくさもみ?なんていうのかな、数珠玉っていうのかな、それを取ってきてね、小豆よりちょっと大きいんですけどね、それで作りましたね自分でもね、遊びながら、だから楽しかったですよ。

自分で作って見たんですね。Sさんはそんなようなことはなかったですか。お手玉とかおはじきとか。

あの頃はね女の子のグループと男の子のグループは別々だったですね。女の子のグループに、私記憶があるんだけど、一緒に入って遊んだりしてるとほかの男の友達が冷やかして「やーい女の中に男が一人、男が一人」なんて言って、それでなんとなく恥ずかしくなっちゃって困っちゃったとか。あの頃は男の子の遊びとか女の子の遊びとか分かれててね、

じゃあ一緒に遊ぶとかあんまりなかったんですかね。

なかったですね。

もう小学生の頃になると恥ずかしさが出てきますね、女の子と一緒になんてね

さっきお話でた缶蹴りなんて一緒にやることはないんですかね。

あ缶蹴りもやったしね、大きい釘でどーんと刺して刺したところに線を引いて陣地取りみたいなそんな遊びもありましたね。

そういうのはいっしょにやるんですか？それも別々にやるんですか

そう、みんな別々ですよ。あの頃はみんな別々。あれみなさんは男の子と遊んでいました？

Aさん男の子と遊んだ思い出ありますか？

そうですね、今思い出したのに、うちの方だけかもしれませんが、字隠しっていうので遊んだのね。土に硬いもので字を掘るんですね、しっかり何センチかね、それを砂で埋め戻すんですね、それで他の人にこれはなんて字を書いたか当ててもらうんですよ。やわらかい砂を取ると字が出てくるわけですね、字隠しみたいなそんな遊びもありました。

ほかにありますか。はいKさん

缶つながりで、かっこんも作りましたね。穴開けて紐通してつけて、。親指の股の間に一つの缶を両足入れて持ってばこばこって。

竹馬とは違うんですもんね。

そうなんですよ。

缶詰の缶はどうやって

缶詰の缶は、当時缶詰は今みたいに出回ってなかったと思うから缶まですべておもちゃにして、親からもらって、たぶんねみかんとかの大きい缶だったと思います、イワシじゃなかった、たぶん丸かったんですよ、なら私の記憶の中では。缶みかんの缶詰みたいなパイナップルの缶詰とか。

そうですか。Mさんどうですか。

私はね、もうちょっと楕円形みたいな、サバかなんかわかんないけど、サバの缶詰で楕円でちょうど小さい足にもちょうど乗っかるようなそんな思いがありましたね。缶詰も高くって買えない時代だったと思いますけど、今はサバもすごいですけど。品薄になったときもあったけども。

みなさんもかっこん作りました？

私も作りました。確か無理に買ってもらったことがあったのはイワシの缶詰っていうのは小判型をしていてけっこう大きい缶詰だったんですね、それを買ってもらって中身は父や母に食べてもらって、先のところに穴を開けて、紐をずーっと通して、足を乗せて歩いたりした、そんな遊びを覚えてますね。

缶詰もなかなか手に入らなかったみたいですよもんね。紐とかもやっぱりおうちにある紐を使ってですか？

縄紐使ってましたね。

下駄みたいな感じで歩いたことありましたね。

他にはどんなことをしました？Nさんどうぞ

男の子と一緒にだったんですけどね、竹馬って知ってます？竹ひこに木で挟んでくくってそこに乗るんですね、それで歩くんですけど、低いところは簡単なんだけどだんだん少しずつ高くしていくと難しくなって転びながらも痛いのを忘れてみんなで楽しく遊んだことが今思い出されましたね。そのときは男の子も一緒だったような気がします。

そうなんですね。さきほどはね男女別々なんて言ってたけど。

縄跳びとかそういうのは別々だったんですけど、竹馬に乗ったときにはなんか男の子が自分たちのほうがうまいっていうのを見せたいのか寄って来てね、ぱっと乗って見せるんですよね。女の子はやっぱりちょっと苦手だった、でも楽しかったですよ。

どうですかSさん、そんな気持ちありましたか？ちょっと自慢したいなあとか。

竹馬って言うところちょっと思い出したんですけど、自分で作ったことがありましてね、竹のところに木を2つ挟んで、竹馬のほうにはたすき掛けに縛るんですよ、そしてもう一つの先に縛るんですけど、たすき掛けにすることによって上に乗ってもだらんと下には来なかったんですよね、そんな工夫はけっこうしましたね。

足を乗せるところがね、落ちないようにしたわけですね。みなさん竹馬とかで遊びましたか？

それで細い竹の場合には、下駄を履くように足の親指の所にはめちゃってそれで安定して竹馬で歩けた、そんなこともありました。

竹馬を作る竹とかは取ってくるんですか

父にねだって用意してもらったんです。私の場合はね。

Nさんはどっから

私田舎だったので竹やぶがあって、そのところで親が切り出してくれて、人の高さに切ってくれて、あと下につける棒は薪みたいなのをこれくらいの長さに切ったのを挟んで、それでさっきみたいにたすきみたいに縛って落ちないようにして、それで下に向いちゃうんで上向きに作ってくれたような気がしますね。

Mさんも竹は竹やぶで採ったんですか

いや竹やぶで採ったっていう、普通のところだったから竹やぶないんですけど、近所のお兄さんが竹馬作ってくれて、作ってくれたのはいいんだけどもなかなか数がないから、さっきもいったけどみんなゴロゴロいるわけですよ 私ぐらいの子が、みんな借りるんです、一周くらいしてすぐ次の人になってなかなか番が回ってこなくて、竹馬ってほしいなという思いがありました。ないですよ竹がそんなに、いまでいう前橋駅の南の方、南町っていうところなんですけど、その辺だったから、田んぼはあったけど竹やぶとかはなかったから。

竹を手に入れるのが大変だった。

だから一つ竹馬もってたお兄さんに借りてみんな交代でね、あの頃はひとりでなにかものを持つっていうんじゃないくてみんなで貸したり借りたりっていう、そういうのがあったような気がします。

Kさんどうですか

私は高崎なんですけれども相沢ってところなんです実家が、竹やぶが屋敷の中にあったので、父がすごく器用な人なので父が作ってくれて、女の子だけ竹馬作ってくれて、で身長が私低いんですけど竹馬に乗ると違う景色が見えてすごく珍しいかったこと覚えてます。

Aさんもあれですか

うちもけっこう田舎だったんですね、ですからどこのお宅も竹やぶ持ってたんです。屋敷の一角にね。その下に防空壕作ったんですよ。竹やぶ地盤がしっかり固まりますので、その下にどこのお宅も防空壕掘って、そこに戦争のときは逃げ込んだんですね、ですからどこのお宅も竹やぶがあったので、七夕飾りとか竹馬とかそういうものは調達できたんだと思うんですね。

いいですね。Tさんも作りましたか

うちなんかも竹やぶあって親に作ってもらったんですけどね、私は運動音痴でどうしても平衡感覚にういせいかできなくていつでも泣いてました。みんなに泣き虫泣き虫って、乗れないんで泣き虫泣き虫ってみんなに言われたんでね、もう竹馬の話が出たら一番イヤなんです。ちゃんと平行に乗れないんですよおっかなくって、それに乗れないっていつも泣いてたんですよ、だからね泣き虫泣き虫ってあだ名なんです私。

でもそれも思い出ですね。

そうなんです一番イヤな思い出です。

何か色々な思い出がありますけれども、Sさんメンコとかもしましたか

もちろんメンコしましたよ、メンコとかビー玉、泥団子みんなやりましたよ。

四角いめんこがあったり丸いめんこがあったりするじゃないですか

四角いのですよ私のところは、よく遊びましたね。あのねこのメンコに蝋を塗るんですよ、蝋を垂らして・・・ったりすると強くなるんですよ。それで硬く強くなったメンコで思いっきり土のところへピシャ

ーンって強くあてるとそれだけ風が両脇により多く出るんじゃないかと思うんだけど、相手方のメンコがひっくり返ると私のものになるっていうね、そういうものとかたくさんありましたね、メンコね。

大きさも色々あったんですかね。

ねえこれちょうど目の前にあるのが東千代之介、それから中村錦之助、萬屋錦之介、その隣が三原裕次郎じゃないですか、東千代之介、萬屋錦之介、懐かしいねこういうのを見ると。

Nさんもしました？

私男の兄弟がいましたので、けっこうやりましたね。丸いめんこもあったし四角いのも大きさが色々あって、大きいのちっちゃいのありまして、さっきSさんおっしゃったように風を起こしてひっくり返すんですね、それが自分のものになるんですよ、だから上手い人はいっぱいたまってくし、ちょっと要領の悪い人はみんな取られちゃったりして、私は悪かったんでなんか悲しかったですね、みんな取られちゃってね。でも遊んでる時はもう負けずにとろうと思って頑張ってやったのが思い出されます。

あとあれですかね、他には、この前に回想法でベーゴマとかやったじゃないですか、そんなこともやりました？

ベーゴマって難しいんですよ。紐にね2つこぶを作るんですよ。それをベーゴマに巻きつけてタライとかね桶みたいな上に御座とか何かおいてその上に回してはじかれたものは負けなんですね。

どうですかね、女の方はベーゴマってやったことありますかKさん

してるのを見てそのカチーンで弾かせると小気味良い音がするんですよ、だけど輪には、遠目に見てるだけで中には混ぜてもらえないから紐も巻けないし、ただそのベーゴマとベーゴマがぶつかり合った時の音は今でもどっかの頭のどっかに入ってますよ、カチーンという音がして。

けっこう大きい音がするんですか

カチーンって音がする、ベーゴマをみんなねコンクリートの床にこすりつけて磨いたりねよくいましたよ。

そうですね、あとは皆さんのお話でませんでしたけれども、川遊びと違ってどうなんですか。昔は川で泳いだりお魚とったりとか、こんな今写真出てますが、川で遊ぶこともありましたか

近所の変わっていうのかな、昔はちっちゃ今考えると汚かったのかななんて思いますけども、その時は夢中でその中に入って水遊びしたり泳いだり色々しました。怖いとか全然考えずに夢中で遊びました

ね。ちょうど今写真が出てるんですけどもこんなにお水があったら怖いんですけど、お水がすくないところで水遊びしました。

他の方はどうですか、水遊びとか川遊び。Aさんなんか田舎だって言ってましたけどどうでした

うちの近く歩いて何分かのところに利根川があすんですね、利根川でメダカをよく捕りましたね

メダカがいかなですか

たくさんいました。小川でしたら小さなあぜ道のところの川ですとドジョウとかフナも結構捕れました。

普通の小川で

うん、たくさん。昔は結構小魚とかザリガニ、たくさん捕れて、ほんとに懐かしいですね。

こういうのに捕った魚いれるんですか？びく？

そうそうびくだよね。

みなさんこういうのを持って川遊びに行かれるんですかね？お魚はここにいれるんですか？

バケツ持っていったね。

バケツね。うなぎ捕ったりドジョウ捕ったりね。

これはなんですか？うげって書いてありますけどこれ見たことありますか

あります。この中お魚が入るとでられないんですよ、戻って出られなくて、お魚とかあとうなぎなんかも昔はね、ドジョウとか入りましたね。

これは川に仕掛けとくものなんですか

そうです。川に下ろしておいとく。懐かしいですね。

みなさん昆虫採集とかってしてました？それはもうちょっとあとなんですかね

夏休みの宿題とかで、休みの間にね、こういうのありましたね昆虫採集セットって、学習の付録とか科学の付録とかなんかあって、捕まえてきたチョウとかセミとかをなんか注射器みたいのでなんかを注入して、夏休みの宿題に標本作りとか。

こんなようなものですか

そうですね。こんな風にピンで刺してお菓子の箱に。

夏休みの宿題だったですよ

そう自由研究なんかで

針で刺してこういうふうな、宿題で出す。

こういう虫は自分で捕まえてくるんですか

捕まえてきたね。

ちょっとちょっとその辺すると夏は捕まえられたんですよ。

Mさんとかもやりました

トンボを捕りにいきました。ちょうど今で言う生涯学習センターとところがあるんですけど、まだ木とかいっぱいあってその辺に連れられて行ったことがあるんですよ、やっぱり夏休みの宿題で、なかなか捕れなくて、そして草むらでそのところで蛇が出てきたの、それでこういう草むらには絶対入らないぞというような怖いおもいも経験しました。

虫かご持って行ったんですかね皆さん、Sさんはどうですか、男性でやっぱりカブトムシとか捕まえに行きました？

私は僕って行ってましたけど、僕はね昆虫が嫌いだった。

そうなんですか

怖かった、だから昆虫採集とか僕は嫌い

じゃあカブトムシとか触れなかったんですかね

カブトムシも触れないしカナブンも触れないし、カマキリなんて見るだけで嫌だったし、蛇も嫌いだし、ミミズもきらいだったね。昆虫なんてのはあまり・・したことなかったですね。好きな子はいましたよ、僕の場合ですよ。そういうときにはね押し入れに入ってね猫と一緒に猫の毛をむしったりしていじめてたんです。

後は皆さん駄菓子屋さんとかも行きました、駄菓子屋さんとかありましたかね

ありました十円商いで学校帰りにね

駄菓子屋さんてねじじい焼きってみなさん知ってます？これこれ、子供の頃こんな立派な駄菓子屋さんじゃなかったけどね、5円もって十分なお菓子が買えた記憶がありますね。

これは大きな駄菓子屋さんですもんね。

大きいですね、駄菓子屋さんねまだ覚えてるんだけど、広瀬の近くの駄菓子屋さんでおばあさんが一人でお店をやっていて、そこいって買わなくても遊ばしてもらってね、楽しい思い出がたくさん、でもこんな立派な駄菓子屋さんじゃなかったですよ、

このぐらいかわいい

こんな椅子が外にあって、こんな感じでしたか

駄菓子屋さんじゃなくても大体こういう椅子がおいてあって、どっかのおじさんが夏なんかランニングシャツか上半身裸で将棋さしたりね、景色は思い出しますよ。

蚊取り線香も似合いそうですね

昔はよくこんなとこでね夕涼みみたいなものしてる絵がありましたしね、銭湯がありましたもんね昔はね、銭湯帰りの隣のおじさんが上半身裸でうちわでぱたぱた扇ぎながらね、将棋さしたりバットなんてタバコをふかしたりね、そんなことありましたね。

銭湯の帰りにね、こんなようなジュースとか

粉のねジュースありましたね

あー渡辺ジュースの素、美味しかった。

飲んだ思い出がありますか

あるある。

Aさんどうです

Kさんとかはどうですか

粉末ですよ、粉になってお水を入れるんですよ。そうだとするとメーカーは覚えてないけど飲んだ覚えはありますね。パイナップルの味は知らない、やっぱり普通のみかんかな。

ここにはココアなんてのもありますね。あとしるこなんて書いてあるけどおしるこなんてのもあったんですか

しるこは私は知らないなあ

このようなこともありますかね、あと駄菓子屋さんって昔はあれなんですか量り売りみたいなのをしてたんですかね

ひとつ売りですね。

こういうすくってね。ガラスのケースとか上にキャップのついた、そうですこんな感じで、飴でも一粒いくらって

これは懐かしいですよ。こういうお菓子を入れるガラスケース、そろばんだって懐かしいじゃないですか。

大玉の大きいそろばんで。

その後ろに三ツ矢サイダーってありますね

三ツ矢サイダーって書いてありますね、瓶ですかね

瓶でしょう当時は

今はこんなねちょっとお見せないですものね

それで買うとおばちゃんが新聞紙で作ってあってそれに入れて渡してくれたんですよ。

駄菓子屋さんではこんなおもちゃも売ってたんですか？

売ってた、毛糸で編むんだよねこれはリリアン

これこれ

女の子はやりましたよね

AさんとかMさんもやりましたリリアンとか

やりました。

これは何か作れるんですか

紐みたいに作れるんですよ。

紐を長く編んでるだけなんですかね

そうなんです。ひたすらね。何に使ったか覚えてないけど、長く続けて編んでいく作業が面白くてひたすら編んでました。

なんかいろいろ色が変わえられるわけですね

上手な人とそうじゃない人もいますよ。私は不器用だったから上手に作る子がいてね、一緒にやっても友達の方は上手にできる、私の方は目がきれいに揃わない、

これはきれいに揃ってますけどね

上手ですね。

Aさんどうしてるかな、皆さん聞こえてます、大丈夫ですよ、今ちょっとトラブルだそうです。なんかねあっという間であともうちょっとで1時間なんです、皆さん早くないですか。遊びの思い出でこれはちょっと話したいなとかってというのはあります

実家の後ろに池があったんです、冬になると氷がはるの。でなぜかわからないけど今で言うスケート、ズック靴履いてなんだけどズックで近所の子達とスーってやると滑るんですよ、スケートみたいな、スケートって言葉じゃなかったけども、そういう遊びをしてたんですね。そうすると池ノ端の方は氷が厚いんですよ、厚いから上手に滑れるんだけど、長く滑ろう滑ろうという間にどんどん内側の方に行って、内側の方は氷が薄いんですよ、それで落ちてしまう、真ん中の方に行くって薄いからおっこっちゃって、それで慌てて近所のおじさんが竹の棒みたいなのをどっかからもってきて、物干し竿かな、それ

でつかまって池から助けられた、という思いがあります。そういう楽しかったことと同時に失敗したこととかがけっこう面白い思い出でね、残ってますね。

そうですね。さっきTさんもね竹馬乗れなくて泣き虫だったなんて言ってましたものね。楽しいことだけじゃなくって苦い思い出もありますかね。Sさんはちょっとね昆虫が苦手だったとかね。

稲刈りのあとにイナゴって虫がいますよね、イナゴ取りに親たちと一緒にいったんですけども、イナゴが今と違っていっぱい捕れるんですよね、イナゴを捕るのは楽しみなんです、手ぬぐい縫った袋にいっぱい捕れて、そのあとうちに帰ってきて母が料理してくれるんですけど、それ食べるのが嫌でしたね。だから遊びと食べるものがつながってる感じで。

イナゴを炒ってくれるんですか

そうそう、イナゴを炒って煮て甘じょっぱく味付けしてね。いまイナゴってすごく高いじゃないですか。

長野のほうかどっかいくとソフトクリームの上にのっかってるとか、そんな絵を見たことある

えーソフトクリームにイナゴがのっかってるんですか、初めて聞きました。

どうですかイナゴ捕りとか、食べました？Tさん

食べました、捕りにも行きました。捕ってきたら手と足をみんなむいて、おおろくって言って昔はそれにみんな入れていてしたんですよね。それで佃煮を作って、でもそれが私たちのおかずでした。おかずがなかったから。

今はねNさんいった高いものなんですよ。

そうです、今高いです。

Sさん食べましたイナゴ、昆虫が嫌いだからやっぱり食べないですかね

怖がり屋さんだったんですね、私はね、いま苦い思い出っていうことで思い出したのね、あるとき小部低学年のときに夕食にお肉が出たんですよ、そのとき裏の庭のウサギ小屋で飼ってたウサギがいなくなってたんですよ、あのときのこと今でも思い出しますね、かわいそう、あのときの肉は食べられませんでした。

そうですね。

かわいがってたからね、ニワトリなんかはどっちかっていうと愛情が移らない情が移らない生き物だったんですよ、わたしにとってはね、ウサギちゃんっていうのは育てるとかわいいもん、食べようかっていうとその前に飼ったウサギ小屋が空っぽになっててね、それでわかるじゃないですか。

みなさんも何か飼ってたりしてました？おうちの中で、いまSさんウサギを飼っててかわいくて肉が食べられなかったって言ってましたけど。

ヤギを飼ってました。お乳を絞って。小さいころ、ほんとにまだ保育園にいてるくらいの時に、ヤギの温かいお乳を絞って。

飲むんですか？

煮沸させて。牛は飼ってなかったんですけど、ヤギを、ニワトリも飼ってましたし、すべて。先ほどどなたかが、生活と食べ物と遊びとすべてが繋がっていたっておっしゃってましたけど、まったくその通りで、もう家中で川原遊びに行けばお魚捕ってドジョウとか捕って、それをおかずにくれたりとか、すべてが生活と遊びがつながってるような、そんな感じがしました。

魚釣り

なつかしい自転車。釣り竿ですかね。自分で釣り竿とかも作ったんですかね。
みなさんあっという間に1時間が経ってしまっって。

早いですね。

多分お話は尽きないと思うんですけど、もう1時間ということでそろそろ時間となってしまいました。今日初めてオンライン回想法っていうのをしてみたんですけど、オンライン回想法を通してみなさんに遊びの思い出について語ってもらいましたが、オンライン回想法ってどうでしたか、Sさんいかがでしょう？

最初は話に介入するタイミングがわからなかったり、いつもなら集まってやるから呼吸を感じるじゃないですか、ここで話に介入するっていうタイミングが分かるんだけど、この方式だと最初はタイミングがわからなかったという部分がありましたけど、だんだんと慣れじゃないですかね、そう思いましたね。今日の収穫をひとつ言いますとね、子供のころの地べた、土地は区切られてなかったということを、改めて感じました。子供の私は土地が切られていない、どこにでも入っていける、自分の土地、他人様の土地、そういう区別なく自由に走り回ってたって、それを改めて感じましたね、それがよかったですね。

よかったです。このデジタルコンテンツ、絵が出てきましたよね、途中で、写真、それはどうでしたSさん

私は絵を見ながら例えば石原裕次郎のメンコだとか中村錦之助のメンコだとか、メンコ一つとってもその絵を通してそのとき流行っていた映画、笛吹童子だとか・ ・とか、そういうような思い出がバーっと浮かんで来てね、当時の私の姿が浮かんできました。

Tさんオンライン回想法いかがでしたでしょうか。初めてzoom、オンラインってものを体験したと思うんですけどどうでしたか。

一時間楽しかったです。昔の子供のころにまた戻りたいと思ったくらいです。自由奔放に遊べた時代が本当に楽しかったなあとと思っています今。

オンライン回想法は少しは慣れましたか。

いやあまだ緊張する、やっとなれ始めたところです。

次回はもうちょっと楽しめますかね。ありがとうございます。

Kさんどうだったでしょうか。

あっという間の一時間でした。お写真が回想法で使うお人形さんだとかメンコだとかぽっと出てきたときにみなさんが同じものをその時代にずっと、共通の意識にすぐ入れて、ああこれもなかなかだな、この時代にと感じました。間近に見ていつもみたいに直接見るのとパソコンだとこういうコンテンツだとほんとにすぐに飛んで出てくるわけじゃないですか、は一と感心しました。楽しい温かさを感じられた一時間でした。ありがとうございました。

ありがとうございました、Nさんいかがだったでしょうか。

さっきどなたかがおっしゃってたんですけど、遊びについてあれと思ってたものがすぐ目の前に現実のものがぽっと現れることによってより鮮明に思い出の中に引き込まれていくっていうんですかね、思い出が戻ってきて、こういう風にすると鮮明に戻るんだなってわかりましたね。それなのでやっぱり周りにおいてみるのもいいけどなにもないところで話の最中にパッとでてくる、それがすごく刺激的で楽しくて良かったです。どうも今日はありがとうございました。

Mさんどうでしたか

画面上でね、皆さんの表情が見られるからいつもと話すのは同じようなのかなと思いました。それから話すタイミングっていうのが、やっぱりちょっとここで加わりたいなと思ってなかなか入りづらいところがあって、リーダーがいろいろさしてくれたので、発言とかもよくできました。やっぱりオンラインならではの、先ほどみなさんおっしゃってたけども画像が出てそれでまたみんな共通して話題がもっ

てそして回想ができてっていうのはオンラインならではの感心しているところです。ありがとうございました。

こちらこそ。Aさん途中で不具合がおきてしまってすみませんでした。どうでしたオンライン回想法。

最初ちょっと慣れなかったんですけども、やっぱり時間がたつにつれて話に集中できて、いつもの回想法のような気分ができました。映像が時折入りますので非常に具体的で、またそこから新しい発想が回想が出てきますので、とってもいいなって思いますね。ありがとうございました。

こちらこそ。初めての回想法ということで、どんなふうになるのかなって思いましたが、次回はみなさん二回目で少しは慣れて、私自身リーダーもちょっとは慣れてもうちょっと上手にふれればいいなって思いますけども。次回は今度は学校の思い出ということでね、また皆さんと楽しい時間を過ごせたらなって思います。今日は初めての回想法ありがとうございました。

(了)

日時：2021年1月29日（金）13:30～15:00

場所：グループB

回数：第2回

リーダー：リーダーC

参加者：7人

Uさん前回いらっしゃらなかったけど皆さんご存知ですかね、今日の方。見たことありますかね。

私はKさんが初めてでしょうか。

まだちょっと時間がありますので、Uさんのために簡単に自己紹介をお願いしますかね。Sさんからよろしくお願いします。

Sです。前橋市に住んでいます。私は72歳です。仕事はもう昔卒業して今ボランティア活動で楽しんでいます。中心はないかんというのがありまして、ないかんの方のボランティアそういうようなことが中心ですけど感じですけども、あと初めてですよエミヤグラムとかそんなような関係のボランティアをやって楽しんでいます。

Mさんお願いします。

Mです、よろしくお願いします。皆さんの顔だいたい拝見して、また楽しくやっていきたいと思えます。

Kさんお願いします。

私は母が数年前にこちらでお世話になり、人生を全うさせていただきましたのをご縁に関わらせて頂いております。大友町に住んでいます。よろしくお願いします。

Nさんよろしくお願いします。

Nです、よろしくお願いいたします。最近ちょっと年を感じる年頃になりまして、ちょっとこもっておりますけども、でもいろんなことにチャレンジして頑張っていきたいと思えます。よろしくお願いします。

Tさんよろしくお願いいたします。

私はこのちょうど今私が来ているところの隣へ一週間に3回パートでお世話になっております。もう自分が年取っていずれば・・・ことでこちらで毎日みなさんに教わりながら楽しくパートを勤めていま

す。これからもみなさんのお話もいろいろと、またデイのほうのみなさんお年寄りに話ができればいいなと思ってます。今日もまたよろしく願いいたします。

Aさんお願いします。

総社町に住んでおります、71才、Aです。よろしくお願いします。回想法ですね、何回か本当に参加させていただいておりますけども、普段思っていないことがふわっと頭の中に浮かんできて、ほんとに楽しい時間が持てます。これからもよろしく願いいたします。

Uさんお願いします。

私も高崎から前橋へ越してきたんですけども、最初は家族4人もいたんですが、娘が結婚し、母が100才で亡くなり、主人が10年前に亡くなって、あっという間に一人になってしまったので、外部との接触がないっていうこともあって、なにかボランティアでできないかなって思ってたところで・・・もらってます。よろしくお願いします。

よろしくお願いします。今日もリーダーを務めさせていただきます、リーダーCです、よろしくお願いします。

ちょっと早いですけども皆さんも揃いましたし、また今日も楽しい1時間を過ごしたいと思いますのでよろしくお願いします。懐かしい話を咲かせましょうということで、今日は学校の思い出というところになります。皆さんの学校の思い出を今日は聞かせていただきたいと思います。皆さん学校の思い出というとなんが浮かんできますかね。どうでしょうか。どうですかSさん。

やっぱりね、学校の思い出っていうといくつもあるんだけど、なかでも運動会ですね。昔はねお店が出たり食べ物屋さんね、テントで。母親がお弁当をお重に入れて持ってきてくれるんですよ、お昼休みのところに。そこでみんなで食べる、それがね楽しかったですね。

運動会というところでなんかお店が出たということですけどもどんなお店が出たんでしょうか

お店っていうのはねどういうことかっていうと、PTAの人たちがテントとか教室を使ってお店を開いたことがあるんですよ、そこでねおでんとかお団子だとかそういうものを提供してくれた、というようなことがありますね。

Aさんどうですか、いまちょうど画面に運動会の応援の姿が映っていますけどね。

運動会の思い出ですと、お昼の時間ですね。みんな家族で集まって丸くなってねお弁当食べたのがすごく記憶に残ってますね。そのときにいつも時期的に青みかんですか、みかんの皮が青い、青みかんがあったようなのがすごく記憶に残ってます。それとあとは運動会っていうと町ていうか村のおまつりなん

ですね。ですから青年団や婦人会やいろんな団体の盆踊りですとかいろんな出し物があってほんと賑やかな行事でした。

学校だけではなくて色々な団体も一緒にやったってことなんですね。Uさんどうですか。

私は本当に田舎の学校だったんですけど、今のお話のように、家族というよりは地区の部落の人たちがみんな一緒に集まって食事、おにぎりもあればお稲荷さんもあればというような、どこどこのはちょっとしょっぱいだとかそんなこと言いながらわいわい食べた思い出がありますね。

やっぱりみなさんお母さんの手作りのお弁当なんですかね

そうですね、今みたいにお店でちょっととか、ましてや・・・の山奥の方でしたから、お店なんかとってもない、魚屋さんとお酒屋さんがあるだけみたいな部落ですから、当然お昼といえばみんな家庭で手作りして持ち寄って、そういうような状態でしたね、当時は。

みんなで一緒に食べるって良いですよ。Kさん他に何か学校の思い出とかってありますか。

私も一番に思い浮かんだのは運動会だったんですね。かけっこのピストルの音が怖かったりとか、お弁当はもちろんなんですけど、そんなことありました。たくさん応援合戦とか楽しい思い出ばかりです。それからあと運動系でいうとあとは小学校で初めてプール、プールが嫌だったので。私の所には町内に猪野川が流れてたんですけど、川遊びっていっても猪野川で遊ぶことは私はなかったんです、水遊びとか。それなので小学校で初めてのプールっていうのが水が怖くて。着替えるのも二クラス一緒に、プールの時間になって着替えは男の子と女の子でクラスが別々に集まりながら、教室で着替えをしてというのがすごく苦痛でした。

今プールの写真出てますけどもこんな感じのプールですかね。

こんな感じのプールです。腰まで塩素に浸かってそれから入るみたいな。

Nさんどうですか？

思い出はやはりさっきおっしゃったように運動会ですね。人数もすごくいて、親子共々楽しんだって感じですね。そしてその日は朝からお祭りじゃないですけどね、母親が一所懸命お弁当作ったり果物を用意してくれたりして、運動会自体も楽しかったんですけども、一緒に美味しいものを食べるっていうのがすごく印象的でした。

特にNさん何がお母さんの料理で美味しかった。

運動会って秋が多かったような気がするんですね。それで栗とか卵茹でたのとか、おむすびが意外と美味しかったですね。

Aさんどうですか。おむすび。

おやつがあったでしょ、そのときに、今はチョコレートっていろんな種類のチョコレートがあるんですけども、チューブ式のね絵の具みたいな容器のチューブの、それが懐かしいですね。

チューブ式のチョコレートね。

歯磨き粉みたいなんですね。押し出して。

Mさんどうですか。

遠足はね楽しかったですよね。小学校の1年生のときは2キロもなかったかな。ちょうど前橋駅の南側にあった小学校なんですけども、そこからリュック背負って、ひとクラス6クラスぐらいあったかな、今でいう生涯学習センターってところがあるんですけど、そのところに二子山っていうのがあってそこまで遠足に行ったんですよ。で母が作ってくれたのはおにぎり、梅干しの入ってるおにぎり。それとちょこっとお菓子を持っていったいいっていうんで、友達と駄菓子屋さんに行って買ったりとか、あとはちょうど街のほうに不二家っていうお菓子屋さんがあってそこに母と一緒に買って買ったりとか、あと場合によってはうちの父が今回は買わなくていいと、なんでかなあと思ってみんな明日の支度してるのにお菓子だけないと思ってたら、パチンコ屋さんで景品を取ってきたんですよ、チョコレートとか、それが本当に懐かしい思い出です。チョコレートもね板チョコ、そういうのとかあとは結構いろんな駄菓子みたいなのもパチンコ屋さんの景品であったようです。

お父さんが一所懸命とってくれたんですね。Tさん何かありますか。

私は学芸会が一番の楽しみより苦しみだったです。みんな近所の人家族の人がみんなが、学年が終わる頃に学芸会ってあって、みんな役を作ったりしたんですけども、みんな近所の人が見に来るんですよ。学校行ってる子がみんな学年ごとに学芸会をするから見に来るんですけどね、いやもうそれはねそれもみんな大変だったです。こういう紙でこういう衣装っていうかスカートみたいな作ったり、紙でこういう刀みたいな作ったりして、そういうこともしました。よくそうやって3学期になると学芸会が始まってその支度でいつも最後の学年は大変だったです。

学芸会の衣装は自分たちで作ったんですか

そうです。衣裳っていったって本当に紙で昔の新聞紙で作ってそれに色を塗ったりして、それから冠を作ったりして。でもみんな近所の人達とか学年の人たちが見に来るんで、1年生から6年生までの学年がするんで楽しみだったです。

学芸会あったり遠足あったり運動会ということでしたけれども、他に何か学校の思い出でなんか印象に残ってることとかがありますか。はいMさん。

私は小学校に入った時にランドセルの中に教科書を入れていくでしょう、国語とか算数とか。私にひとつ上に姉がいたんですよ、それで教科書は今みたいに全部無償配布じゃないんで買っていたわけなんですけども、みんな姉のお下がり、教科書の内容が変わった時だけ買ってもらって、あとは全部お下がりだったんですよ。唯一全部お古じゃ一年生がかわいそうだっていうので、父親が買ってくれたのが国語だったんですよ、それだけは新しかったんです、一冊だけは。そして嬉しくて自分で見てて、字もたいして読めなかったと思うんだけど、くまの絵かなにかが後ろの方にあって、でなんだかわかんないけど黒いクレヨンで色を塗ったんですよ、そして塗ったんだけど後でとんでもないことをしてしまったと、教科書にこんな書きちゃっていいんだろうかっていうので、その国語の時間になるとその辺を隠しておいて、そのページが来ないように来ないようにっていうので、先生に怒られるんじゃないかってハラハラしてたのを覚えてます。今思えばいわゆる予習だから褒められるべきかなって思うんだけど、なんか罪悪感みたいのがあって、教科書を汚してしまったっていう。

今ここにね国語の本なんて出てますけども。これはもうちょっと前なんですかね。こんな国語の教科書使ってたよってひといますか？これはもうちょっと前ですかね、みなさんにはね。他に何かありますか、小学校の思い出っていうことで。Aさんどうですか。

いまみたいにチャイム、キーンコーンカーンコーンっていうチャイムがあるじゃないですか、当時なかったと思うんですね。それで始業と終業の時間になると用務員さんが鐘をカランカランカランって鳴らしながら廊下を通ったのが、それが始業の合図、そんな記憶がありますね。

鐘で終わったり始まったりってことなんですね。

もうカランカランカランカラン鐘を鳴らしたような気がするんですよね。

ありもちさんどうでしょうかね。何か思い出ありますか。聞こえてますか。

皆さんのお話きいてるとだいぶ皆さんお若いんだなと。私、田舎だったせいもあるんでしょうけど、チョコレートやなんかの、遠足ですね、食べたような記憶はちょっとないですね。遠足というと酸っぱい夏みかんとゆで卵っていうのが副食というか、おにぎりのほかは持っていくことが多かった、ちょっとチョコレートっていう思い出はないですね、随分あとになってからなのかな、あんまり記憶がないですね。だから本当に田舎だったからそういうものがあまりなかったんでしょうかね。唯一お菓子っていう、キャラメルですか、20粒ぐらい個入ってるちょっとした四角い、明治でしょうかね、キャラメルを唯一お菓子を持っていかせてもらったっていう記憶が、チョコレートはちょっとないですね。

Sさんどうですか。

話聞いててね、急に思い出したことがひとつあったんですよ。それはお下がり話がさっきでたじゃない、私はね3人兄弟の一番末っ子なんです、だから一番上の兄がみんな買ってもらって、三輪車もそう、買ってもらって、2番目の兄はみんな兄の使ったもの、そして私は一番末っ子で可愛がられたんでしょうね、みんな新しく買ってもらったんだね。三輪車も新しく買ってもらったしみんな買ってもらった。すぐ上の兄はランドセルもその上の兄のものを使いなさいなんて言われてね、私しげみつっていうんだけど、しげはきたねーよなおまえはななんて言われたことを思い出しました。

男三人兄弟だったんですか

そうなんです。真ん中の兄が一番ぼくじん・・みたいな感じで、みんなお下がり。私はその下だから新しく買ってもらいました。だから楽しい思い出です、私はね。

Kさんどうでした。お下がりとかやっぱあったんですか。

私は長女で妹と私の二人姉妹だったので、周りに小さな女の子も親戚になくて、幸か不幸かお下がりはなく。父が長男のもんですから父の弟妹たちがみんな独身で都内で働いてたりなんかしたので、小学校のランドセルから何からみんな東京から送られてきたりとか、もう高校卒業して次の学校行く時のカバンまで全て父の弟妹たちが心配してくれたので、本当にちょっとこの辺にはないような、もう当時からオレンジっぽいカーキっぽいランドセルを使わせてもらって、真っ赤なランドセルじゃなかったんですよ。だから今思うと、あのときほんとに贅沢だったなって思っ

いま出てますけどランドセル。

そうなんです。赤じゃなかったんですよ、茶色でもなくてね、ちょっとおしゃれな色のランドセルが高島屋から届いて。

いまこのランドセルは絵が描いてありますけど、皆さんのランドセルもこんなような絵が書いてあったやつを使ってたんですか。

絵は描いてなかったです。

Tさんどうですか

いやー私これ初めてみました。こんなようなランドセルがあったんですね。初めてみました、羨ましいランドセルです。私のときはランドセルは布で作ったようなの、私は背負っていったような気がするんですよ。

布で作ったランドセルですか。

ランドセルっていうか背負かばんみたいなやつですね。ああいうかばんを背負って学校に行ったと思います。皆さんよりずっと上だからもっともっと昔の話かもしれません。こういうの背負えた人は羨ましいです。

Aさんはどうですか。こんなようなランドセルだったんですか。

私もTさんと同じで初めてみましたね。こういうのもあったんですね。昔、私達の頃は女の子は赤、男の子は黒、というパターンで、今みたいに紫やらグリーンやら、ほんとに色彩豊かな色はなかったですね。赤と男だけでした。

今のランドセルは華やかですもんね。このランドセルMさん見たことありますか。

私も見たことないです、こういう柄のは。さっきAさんが言ったように、やっぱり女の子は赤で男の子で。で皮が牛革と豚皮っていうのがあったんですって。ちょっと色の違うつやのいいのが牛革で、ちょっと白っぽいのが豚皮、そのぐらいの種類でしたかね。

Nさんはどうですかね、こんなランドセル見たことありました。

私のときはもっと前だったと思うんですよね。さっきお話があったように布のランドセル、布でできてるんですね。そこに刺繍がしてあったりして、こんなにいいランドセルじゃなかったですね。布のランドセルです、形はこんなランドセルの形してるんですけどね。それで学校に行くときにも、みなさん下駄なんか履いてませんでしたかね。

下駄履いてませんでしたかね、みなさんどうですか。

私のときは下駄を履いて1年生のときは学校に行ったような気がする。

Tさんどうですか

下駄を履いたり、昔は運動靴も配給で当たらないと履けなかったもんですから、下駄履いてったと思います。

Sさんはどうですか、男性の方。

私はズックでしたよ。幼稚園の時からずっとズックでしたね。布のズックでしたよ。今ねランドセルの絵が出てるでしょう。私は紺だったんですよ、ランドセルがね。でランドセルの思い出思い出が一つあるのはね、鞆の蓋を閉めて、そしてそれは開かないようにバンドで下を止めるようになってるはずなんですよ、二箇所ね。それ面倒だからいつもパターンと閉じただけで背中に背負っていることが多くて

ね、学校なんかで先生に会ったりすると、お辞儀することになってたのでね、こんにちはなんてお辞儀するでしょ、するとちゃんとバンドで閉めてないから蓋が開いて私の頭のところから前へズローってノートとか鉛筆入れが落っこって、困ったことが何度も何度もあったのを思い出しましたね。

中身が落ちちゃうんですね。

お辞儀するとね、頭越しに前へみんな落っこちゃうんですよ、この写真のように、そんなの思い出しました。

他にもそんな思い出ありますか。Uさんどうです。

ランドセルじゃないんですけど、先ほど下駄を履いて通学してる話がありましたよね、私の思い出もやっぱり集合写真今ちょっと探してるんですがどこかしまいこんでしまったんですけど、30人ないしくらいでも、洋服着てる人は1、2、3って数えるぐらいしかなくて、みんな着物モンペですかね、そういう支度で記念写真をとってあるんですよ。だから洋服なんてまだまだ着ないっていうか着られないっていうか、そんな田舎ですから昔からの着物みたいなものは、ものはあったんでしょうけど、なんかもちろん履物も下駄っていうか草履を履いてたような気がします。

じゃあ学校に行くときも着物だったんですか。

そうです。着物でモンベっていうんですか、を履いて行ってましたね。だいたい皆さんからすると時代が違う気がするんですけど、25,6年でしょうかね。

Kさんどうでしたかね。

まだ25,6年のとき影も形もなかったです。私のときはもう靴で、アスファルトだったかな塚原だったんですけど、砂利道のところも家からちょっとありましたけど、もう舗装された道になっていたような、一部、あります。だから雨の日は長靴で普通の日は、でもズックっていうか布のズックで通ったこともあるし、ビニールコーティングされたようなズックみたいな、そんな靴だったような気がします。小学校の時履いていたのは。

Tさんどうですか

砂利道とぬかり道です。そこへ下駄はいて学校に行ったのは覚えてます。でも着物ではなくて洋服で行ったと思いますたしか、2,3年生まではずっと洋服だったんですけど。

ここにね洋服出てますけど、これは制服なんですかね。皆さんの学校と違って制服と違ってあったんですか。

いやお下がりのお下がりを着てましから、こんな立派なの着たことないです。

Nさんはどうです制服とかありました

小学校の時は制服なかったですね。皆それぞれ個性のある洋服を着てましたね。手作りの母親が夜中に作ってくれた洋服とか、おさがりのズボンとか、それぞれ制服とは程遠い個性のある支度してましたね。

Mさんどうですかね、制服なんかありました。

小学校の時は私服で中学の時に、2年生のとき制服ができたんですね。それで制服を作るのに委員会みたいなのがあって、どういう形がいいのかそういうので、ちょうど厚生委員っていうのがクラスになって役員がいて相談するのがあるんですけども、そういうのに参加した覚えがあります。

で今一中なんですけども、一中のダブルのツートンっていうんですけど襟なしのそういうので、あとスカートがひだスカートとか、そういうのでその頃は生徒の意向よりも保護者の意向、PTAの役員さんの意向がよくとおって、今に近い形になったようです。

Sさん、男性はこんなような洋服着たんですか。半ズボンですよ

私の時はね制服なんてなかったもん。半ズボンでもなかったですね。半ズボン履いてくる子なんておしやれな子ですよ、おそらくね。制服なんかないから冬はセーター、普段着でみんな通ってましたよ。こういう制服がある学校なんか経済的にレベルの高い地域の学校。

そうなんですかね。Aさんところもやっぱりなかったですか。

制服はなかったですね。戦後で物資が少なかったのでセーターなどを母親がほぐして、今みたいに使い捨てじゃなくて、ほぐしてそれを湯気で縮みを伸ばして、それでまた編み返していたようなことがありましたね。

お母さんの手作りですね。

思い出したんだけどね、やかんの蛇口のところにね、何かパイプみたいなものスポンではめるんですよ、先に丁の字型にまたパイプになってる、そこに毛糸を通すんですよ、そうすると一度ほぐしてたまになったものが、そのところを通ることによって、ぐちゃぐちゃになってる毛糸が真っすぐになって出てきて、それをまた母親が丸くしてそれで保管してたっていうか、新しくセーター作る時にはそれとか、またそれだけでは足りない時には別の同じ事を行った色違いの毛糸でうまく柄みたいな形に組み合わせながらセーターを作っていたのを今思い出しましたね。

やっぱり皆さんお母さんが手作りをしてくれてたんですね。

懐かしいな。

Kさんうなずいてましたけどそうですか。

そうですね。忙しい母だったんですけども、縫い物で座る時は、私は母のそばにぴったりくっついて、ハサミと端切れをもらってお人形さんのお洋服作ったりとか、それこそ浴衣をほぐして私の下着まで作ってくれました。まだ小学校上がる前ぐらいのちっちゃい時の思い出ですけど、浴衣ほぐしてズロースを作ってくれたのを覚えてます。あとは毛糸のパンツだとか、みんな色々編んでくれて。温かかったですね。

お母さんの手作りっていいですね。

いいですね。あとはちょっと戻るんですけど、運動会の時とか体育の時間っていうのはちょうちんブルマだったんですよ。今みたいなジャージじゃなくて、グレーか紺なんかの提灯のようなブルマで、上は白の綿だったですね。最初は、小学校の時は、綿の白い体育着で、高学年になるとそうなんですよ、こんな感じ。高学年になるとちょうちんブルマが今の小さい子がスカート下に履くようなパンツみたいな感じになって、冬は白いコットンのトレーニングパンツ、それが伸び縮みしなくて動きづらくて、私なんてちょっと足が太いのでちょっと窮屈な思いがあります。

こんなような運動着ですか。

運動着です、体育の時間の。

Sさん、男性はどんなの履いてたんですか。

男は運動の体育の時間なんかトレーニングパンツ、トレパン買ってそれをずっと、膝なんか破けたら母が縫い合わせてくれて、そういうのをずっと履いてましたよ。女の子はねやっぱりこの写真のように、こんな感じでしたよね。

Uさんもこんな感じでしたか。

このことはあんまり覚えてないんですけど、運動会の時に、今だったらスニーカーですか、履いて走りますよね。当時地下足袋みたいなので靴がいろんな靴だったから、走りやすいように地下足袋みたいな感じの靴じゃないんでしょうけどね、

この写真も地下足袋っぽいですよ。

そんなによく徒競走のときは走ったような気がしますけどね。なんていったかちょっとど忘れしてでてこなかったけど。

いまでてきてる。こんな感じですか。

そう運動足袋っていうんでしょうね。そういう感じですね。それを履くというような感じで。後ろががたがたになって滑らないような感じになってましたね。それで運動会っていうと去年のは汚くなったから新しいのを買ってもらいたくて、もうだめだとかいって、よく運動会が近づいてくると新しいのを買ってもらいたくて、ちょっと親指のへんが破れたとか親に言って買ってもらったような気がしますね。

いまここにハチマキがありますけど、ハチマキって赤と白だけだったんですかね。

赤と白でしたねハチマキは。

Tさんどうですか。

うちの方は運動会は赤城榛名浅間妙義って4つに皆グループに分かれてました。だからハチマキは4色です。黄色と青です、それと赤と白の4色です。みんなクラスは別になっていろんなところでみんな集まったんです。それで最後の集計で一番どこが点数が高かったか校長先生が見てて、それでみんなして1番2番でバンザーイバンザーイってやってましたけど、運動会が終わるときは。だから4色ありました、ハチマキは。

Nさんどうでした。

私の時はハチマキは何色かありましたね。やっぱりさっきおっしゃってたように山の名前、赤城榛名妙義浅間なんか5つか6つあったような気がしますね。それはやっぱり手作りで、母に縫ってもらって、運動会に間に合わせたような気がします。やはり応援も団結っていうんですかね、お話に合ったようにみんなの合計点でね、優勝を決めましたね。

やっぱりみなさん赤城団、榛名団というようなかんじだったんですかね。Mさんそうでしたか。

私の所ではなかったですね、小学校は。それから地下足袋とかそれちょっと初めて見たんですけど、ほとんど裸足かズック靴でやってました、運動会は。こういう応援もなかったですよ。ただ学年、1年から6年生で人数が多いから、徒競走、それから騎馬戦だとかお遊戯とか、各学年にあって、そういうので本当に朝の3時ぐらいまでかかってやってたような、そんな感じがします。お昼はね、皆さん家族でとか言ってたんだけど、それはなくてただみんなで、それぞれお弁当を持ってって、そこでそれぞれが食べていたような気がします。それでほとんど日曜日だったから運動会の日が、給食が出ないんですよ、で給食が出ないから、あと親御さんとかいらっしゃらない子達とかね、何かの都合で来られなかったりとかってあったんですかね、だから家族が一緒にお昼を食べるっていうのはちょっと記憶にないですね。

みなさんこれはどうですか。お弁当出てますけど。

お弁当箱ね。

上のお弁当箱、バラの、あれ持ってましたよ。小学校の時は給食だったから、中学に行って、中学の時は給食がなかったのかな、そのときお弁当箱買ってもらった。こういうの。

いろんなお弁当箱出てますよね。Aさんどうでしょうか。こんなお弁当箱、使ってました？

小学校の途中まではお弁当持ってったような気がするんですよ。それで冬場は冷たくなっちゃうじゃないですか、だからストーブの周りにお弁当乗せる台があって、そこにお弁当乗せておくんですね、するとお昼の時間までに、結構ホカホカ温かくなるんです。そんなような記憶ありますね。

どうですSさん、こんなお弁当箱で、日の丸弁当が出てましたけど、

懐かしいですね。私はね幼稚園のときですよ、この小判型のお弁当箱、下の段の一番向かって右側の、ブルーの色で、蓋の所にヨットの絵が描かれていて、お箸が水色のプラスチックのお箸で、これ持つところの先がこけしが一つ付いていて、それをハンカチで包んでもらって、それを持って冬は幼稚園へ行って、幼稚園のストーブの周りが網で火傷しないように囲われていて、その網に引っ掛けるような針金で作った簡単な金具みたいな形に曲げたのがいくつもあって、そこへハンカチのお弁当をひっかけて、そして下げて、お昼になると温かいの食べた。蓋を開けるとね、湯気がフワーン上がってきて、卵焼きがあったり、色々あったね。懐かしいな。食いてえな。今ないでしょこんなの。

どうなんですかね。Nさんどうですか。

私はお弁当も学校の時あったような気もするし、給食も食べたような気もするんですよ。給食っていうのはいつごろから始まったんですかね。

どうですかみなさん。給食って。いま出てますけど。小学校みたいですよ。

小学校の頃は給食あったと思うんですよ。けどなにせ私偏食があったので給食はすごく苦手だったんです。食べられない、お魚は食べられない、お肉は食べられないで、もう本当に給食の時間っていうのは申し訳ないけど嫌な。

よく給食の時間が楽しみな方もいらっちゃったじゃないですか。

そうなんですよ。そういう人はうらやましかったですね。だから給食当番になるといろいろ運んだり自分で調節できるんで、給食当番をすすんでやりましたね。みんなで配るんですよ、お皿とかカッ

プの中にね。脱脂粉乳なんですけどもそれもおたまの大きいのでみんなに配ってあげるんですよ。自分のところはちょっと少なくして、みんなにいっぱい配ってやって、そういうあれができたので給食当番はすごく好きでした。

どうですかUさんこんなの使ってました。

こんな立派なのじゃなくてバケツみたいなので。給食っていっても牛乳、粉ミルクでしょうかね。お弁当自体は各自持ってきて、そのミルクが配られたような気がしますね。それでミルクがまずくて飲むのが嫌で、なるべく上の方少し飲んで、先生がみてないときに捨てちゃうようなそんな経験がありますね。だからあんまり給食が楽しかったっていう思い出はないですね。

Tさんどうですか。

私の時には給食はなかったです。卒業するまで給食はなくて、さっきのお弁当箱でみんなお弁当持っていきました。それで包むっていっても新聞紙で包んで。みんな隠れて食べてました。おかずを見せないようにして食べて、私なんかのときの人ほとんど農家の人だから、生姜ができれば生姜のおかず、梅の時期はみんな梅干しが入ってるんですよ。それでも卵焼きを一人だけ持ってくる子がいて、みんながうらやましがったんですよ。でかくなったら卵焼きを散々食べようってね、みんなして言ったことを思い出しました。

卵焼きも高級だったんですね。

そうなんです。もうね生姜のときは生姜だけ、梅ができるときは梅干しだけが入ってる、みんな新聞紙で隠してこうして食べてました。いやあうらやましい給食があったな。

やっぱり給食はあるところとないところとあったみたいですけども。

私は1年生から給食で、

・・・は自校給食だったので学校内に調理場があるんですよ。ですからもう3時間目4時間目ぐらいになるとぷんぷんという匂いが学校中漂って、給食も作ってる場所が見られるくらいな環境だったので、毎日私は楽しみだったんです。昭和35年ぐらいですかね、私が1年生の時は、28年生まれなので。そのくらいだったのでまだまだ食料事情としてはちょっと20年代に毛が生えたようなもんなんですけど、でもおかずは鯨の竜田揚げとか、それからシチューもありましたし、カレーもありましたし、ただ今みたいにご飯の給食はなくて毎日パンだったんですね。

カレーの時もパンなんですか。

カレーの時もパンなんです。ご飯ってのはまだ当時は給食でなかったんですよ。ずっと何でもパンで、おかずはカレーの時もシチューの時も全部パンだったんですけど、揚げパンというのもありまして、それがとってもみんな子供たちに児童に人気だったです。

MさんもKさんと同年代ぐらいですか。

私もちょっとお姉さんかなと思うんだけど。やっぱりご飯はなかったでね、コッペパン。シチューが出て、初めてシチューの存在を知った、給食で。そういう思い出があります。それで一番給食で思ってるのが、やっぱり学校で作ってたから残したら悪いっていうんで、小学4年生のとき担任の先生がポテトサラダが出た時が結構残るんですよ。残す人が多かったの。それでそれはいけないっていうんで言って順番に回って、残ってるのをすくいあげて、あと一口ずつ食べるようになっていって、回ってきたわけ。で私もあのサラダの匂いが、玉ねぎが入ってるから嫌いだったんだけど、パって先生がすくって、あのときは先生の言うことは絶対だったから、こりゃ食べなくっちゃっていうので、食べたのはいいんだけどそれが玉ねぎの塊だって。それでなんとかして食べて、もう金輪際こんなものは食べるもんかって思ったんだけど、またサラダが出てきた時があるわけですよ、やっぱりみんな残してるから先生が回ってきた、そのときは少し悪知恵がはたらいて、パンにマーガリンがついてたんだけど、マーガリンを包んだ包装紙、それをサラダの残ってる上にかけていた、そしたら先生がかけてあったから、もう食べなさいとは言わなかったですね。子供心に給食を作ってくれた人には申し訳ないような、けども玉ねぎは辛かったっていうそんな苦い思い出があります。他のはね美味しかったですね。

美味しかったですね。やはり母の作ってくれて、店屋物とかレストランとかそういう時代じゃなかったもので、家で作るお料理以外はやっぱり小学校に行って初めてちょっとおしゃれな味っていうのを経験した感じがします。

今言ったシチューとかね。そうなんでしょうね、きっとね。どうですかUさんのところはまだそんな田舎の方だからシチューなんて。

覚えてないし、中学校のときにはもう給食は全然なかったんですよ。だから小学校の時の貧しいミルクの思い出と、せいぜい汁でしょうかね。出たようなまずい感じはあるんですけど。ですからさっきも言ったように、本当に給食の思い出はあまりないです。そのミルクの不味かったという思い出しかない。

他に小学校の思い出ですかね、どんなのがあります。

廊下がありますね、長い廊下が。これでみんなして雑巾がけしたのを覚えてます。

昔はね木造の校舎でしたもんね。

男の子はねちっともしないんです。大体女の子がした。

Sさんそんなこと言われてますけど、どうでしたか。

いやまさにその通りです。改めて写真を見ると思い出すのはね、とにかく校舎が大きかったし、玄関も大きかったし、廊下も広かったし。何年か前になるんだけど、子供のころの記憶で家の近くの広い路地でよく遊んでたんだけど、その場所へ行ってみたらとっても細い道だったんですよ。そんなように小学校のころの記憶というとなりのものがみんな大きく見えたなって改めてそう思いますね。

こんなようにお掃除なんかもしたんですかね。

一生懸命やりましたね。

冷たいお水で雑巾がけやりましたね。

私の小学校は用務員のおじさんがお湯を沸かしてくれたんですよ。一クラスがね55名かける9クラスあったんだけど、大体一つのクラスに2杯から3杯バケツにお湯をくれたんですね。だから登板を作って二人一組になって用務員室のほうへお湯をもらいに行っていましたね、冬はね。その温かいお湯で雑巾を絞って、こうやってお掃除したのを今思い出しましたね。

昔はこんな木でしたからなんか雑巾がけしててトゲが刺さるみたいなことはなかったですか。

私の時はなかったね。光ってましたよ、木だけど黒光りしてましたよ。

どうですかUさん

私も雑巾がけは、いま女の子がお尻上げてやってるのがありますが、そういう思い出がありますし、・・・なんかもした思い出がありますね。でも掃除するのは当たり前みたいに当時はやってましたけど、自分の子供が学校に入った時にはガラス磨きは子供たちに危ないから父兄がでていってするって聞いてびっくりしました。

Aさんどうですか。

そうですね、懐かしいですよ。やっぱり棘さしたことがありますよ。ささくれだってますからね、結構棘さしましたね。あとブリキのバケツだったじゃないですか、いたずらの男の子なんかは水を入れて廊下に罰として立たされたことがありましたね。

立たされるようなことあったんですね。みなさんの学校でも立たされる子いましたか。Tさんどうです。

いました。

どんなことすると立たされてたんですかね。

宿題忘れた子は一番多かった、だから女子も男子も立たされてました、宿題忘れると。だけど農家の人が多かったから、うちを手伝う子がほとんどだから、宿題なんかしないんですよね、それでね学校で女の子もみんな立たされてました。私なんかもよく立ちました。

Tさんは立ったことありますか。

ありますよ。わかってるんだけど、うち手伝うと眠たくなっちゃって寝ちゃうんですよ。お蚕の時期になると産出になるとお蚕さんはすごくあったかい部屋に桑くれたりすると、そのまま寝ちゃうんですよね、あったかくて。宿題なんか忘れちゃって先生に私も何度も立たされました。でねみんな幾人も並んでるからワイワイしながら立ってるわけですよ。窓から教室の中見ると大体授業してるのがわかるからね、また真面目に立ったり、横向いて授業聞いたり、だから立ってるのもけっこう楽しかったです。

Sさん立ったことあります。

私は立たされたことはなかったですね。宿題忘れていったことはあるけど、立たされたことはなかったな。だから要領がよかったのかもね。どっかでいい子ぶってんだと思いますよ。大人しくてね、ニコニコしてる小学生だったから。

今ここに黒板でてますけど、Nさんこんなような黒板でしたか。

その通りです。

懐かしいね、このガリ版印刷。

こんなのも使ってましたか。

使ってました。

先生方が使ってたの。私たちは使わなかったですね。

真っ黒になってやったよね。

学級新聞なんか作るのに、薄い蠟引きの原稿用紙にガリガリ切って、なんか懐かしいです、腕のところ真っ黒にインクで染めちゃったりして。

みなさんこれを使った経験あるんですかね。

あるでしょ。学校の先生テストなんかみんなこれで作ってくれましたよね。

そうですね、ガリガリで切って。蠟引きの原稿用紙で。

テスト用紙もこれで作ってたんですね。

鉛筆でカリカリカリって。

鉄筆でかく。

そうです。尖った目通しみたいな感じの。時代は変わるんですね。

こんなの使ったことありました。

使ったことがあります。蠟引きの下が盤みみたいなやつに書くんですけど、違ってしまったときには修正する蠟みみたいなものがあるんですけど、一度失敗するとなかなか消えないというか、書いたとき切れちゃったりするんで、もう大変だった思いがあります。学校で配るお知らせみたいなのを、先生が忙しかったら手伝ってくれてって言って、書いたりとか、高学年になったころですけど、ありますね。

紙に書くんですね。

そうです。

Nさんも使ったことがあります。

学級通信をクラスで出したときに、・・・を書いたんですけど、刷るのは先生にやっていただいたような気がするんですよね。けっこう難しいんですよね、真っ黒になっちゃうんですよね。

みなさんこれなんだかわかりますか

奉安殿ですね。天皇陛下の写真。

学校にあったんですか。

ありました。

だけど私のころはもうなくなってましたね。なくなったというかもうそこには飾ってなくて、戦争で壊れたのかよくわかりませんが、校長室にそういう写真がありましたけど、でもこれは聞いたことあります、土台があってここは昔奉安殿があったんだって話は聞いてます。

Tさんの学校はありましたか。

ありました。ここを開ける時にはちゃんと校長先生が白い手袋して、開けてなにかって巻物みたいな板に持ってきて、一度だけ開けたのを見たことがあります。扉が30センチぐらい厚いんですよね。開けるときみんな敬礼して見てるんですけどね、そんなことありましたよ。

Nさんどうです。

わたしこれ初めてみました、お墓かなと思いました。

天皇皇后の写真とかがあったんですか。

そうです。実際は跡地しかなかったんですけど、そこに納めてあったんだって話を聞いたことがありました。

Kさんの学校はどうです。

今初めて見てびっくりしました。こんなすごいのが学校の中にあったのかな。二宮金次郎はいたんですけど。

Sさんのところは

二宮金次郎さんは正門のところに立ってましたよ。さっきの奉安殿は知りません。

Aさんどうですか。

奉安殿はあることはあるんですけども、何に使うのかは全然知りませんでしたね。二宮金次郎はありました。これは印象深いです。

Mさんどうですか。

私も奉安殿は知らないです。二宮金次郎は正面玄関の入り口付近にあったようなそんな記憶がありますけど。

昔はね二宮金次郎さん学校にあるイメージですけどね。

二宮金次郎もこんなに薪背負ってましたっけ。もっと少なかったような。いろいろあるんですかね。

みなさんの学校の二宮金次郎ってこんな感じですか。

はいそうでした。

Sさんどうですか。

こんなにたくさん薪背負ってたかどうかまでは覚えてないけど、いつも正面からしか見た記憶がないので、横から見た記憶は薄れてるので、こんなに背負ってかどうかまではわからないけど、二宮金次郎の石像は玄関の前、あるいは正門のうしろっていうんですか、そこにはあったのははっきり覚えてます。

よく見えるところにあったんですね。

二宮金次郎さん薪の数まで覚えてないですよ。

あれでしょ、今の学校にはないんでしょうもう。

どうなんですかね。

いまないみたいですね。みんな撤去したみたいです。

そうなんですか。いま夏休みの日誌なんてでてましたけど、みなさん夏休みの時に宿題なんてあったんですか。

ありました。

日記帳なんてあったんですかね。

ドリルとかねみんな入ったのが夏休み明けに提出するのにありましたね。

夏休みの宿題ってどんなのがあったんですか。Aさん。

が必ずあったのが絵日記です。半分うえがなくってそこに絵をかいて、下に出来事をかくような絵日記がありましたね。あとは昆虫採集とか植物集めたりとかやりました。

Nさんどんなのがありましたか。覚えてます。

夏休みの友みたいな本が一冊渡されて、あとは絵を書いて出したり、押し花なんかを作ってね、貼り付けて出したような事もあったような気がしますね。でも夏休みはとてもよく遊んだ記憶がありますね。

昔夏休みって今みたいにラジオ体操ってあったんですか。

なかったかな。

夏休みありましたよ。毎朝だいたい6時ぐらいから近くの神社に集まって、一回出るとはんこを一つ押しもらって、町内のお年寄りの人が2人いつも出て前でこうやってくれてましたね。はんこを全部集めるとなにかもらえたんですよ。パンとかお菓子。毎日ありましたよ。

毎朝早起きたわけですね。ここに盆踊りの写真が出てますけどやっぱり夏休みの時になんか地域でお祭りとかありましたかね、Mさん。

盆踊りは記憶にないんだけど夏休みに学校の校庭に映画の幕をかけるんですよ。それで映画を上映したのを覚えてます。スクリーンを作るんですよ、丈夫な布みたいなのかな。夕方から作って、そうするとみんな御座みたいの持ってきて並んで座って、みんな見るんですよ。子供向きのじゃなくって大人向き。あんまりよく覚えてないんだけど。ひとつ覚えてるのが・・・がいました。そういうのがかかったの覚えてます。ようするに夏休みの娯楽で家族で楽しめるのでそういう、有料だったか無料だったか覚えてないんですけどね。何回か見にいった覚えがあります。

Aさん盆踊りありました。

盆踊りありました。食べ物に執着がありまして、お祭りの時必ず屋台がでますでしょ、みずあめをおじさんが割り箸に絡めてくださるのね。それを練るんですよ。みずあめをね、白くなるんです。それが誰が一番早く白くなるかって一生懸命練った覚えがありますね。

白くなると何かもらえるんですか。

もらえないんだけど誰が一番白くなるかってね。一生懸命練った覚えがありますね。

そうなんですね。みなさまもう時間なんですよ。

早いですね。

あっという間に一時間経ってしまいました。今ここに写真がでてますけども、どうしてもこの学校の思い出を話したいってことがありますか。ここに蚊帳がでてますけども、みなさん蚊帳なんて使ったか。

私ね蚊帳思い出あるんですよ。母にものすごく怒られた。蚊帳の上に猫を放り投げるんですよ。そうするとね猫が動き回るでしょ、そうすると蚊帳に穴が開いちゃって、ずいぶん怒られた。

昔はどこのおうちにもあったんですかね。

ありましたね。

蚊帳の思い出とかありますか。Uさんどうですか。

私も田舎ですから蚊がたくさんいるので、蚊帳をつって、今の話猫じゃないですけど子供たちが面白いんでそこで遊んで勢いあまって穴があいて怒られた覚えがあります。

穴が開いたのはどうするんですか。縫うんですか。

母親がしてたんでしょうね、繕って、穴が空いてたら蚊が入ってきちゃうので、やってみましたね。だから大変で怒られました。

Tさんもありましたか。

ありました。夕立がくるっていうと蚊帳つって、その中に隠れてました。音がして鳴り始めると蚊帳つってこの中に隠れてました。

蚊帳の中に逃げると怖くなくなるとかあるんですかね。

なんだか昔はよく蚊帳の中へ、雷が落ちないんだか落ちるんだか、蚊帳の中に逃げてろってよくいわれました。それでこの写真とおなじように、夏でもこんなに開けてる蚊も寄ってくるんですよ。それでかなって思ってるんですけど。懐かしいです、すごく。

Nさんどうでした。

やはりうちも蚊帳つってましたね。蚊帳の中に入ると雷が落ちないと言われてまして、雷が鳴ると蚊帳つって中に子供達が潜り込んでた記憶を思い出しますね。

蚊帳はいつも、お昼もつってあるわけじゃないんですね。

雷が鳴るとそれーって感じでつったんですね。

蚊帳はすぐにつれるものなんですか。

子供がつるのは高いところにつったりするので大変なんですけども、昔は母親が常に、ほとんど一緒にいてくれたので、お手伝いするっていうかたちでつったような気がしますね。

そうなんです。今はこんな見たいですもんね。Sさんは猫にあれしたって言ってましたけど、やっぱり穴が空いたところは繕ってもらってたんですか。

母がね文句言いながらね。「いつもこんなことばかりしてるんだからおまえは」なんて怒られながらね。だけど蚊帳って中にはいると不思議に落ち着きますね。子供の頃ね夕方とか夜になると必ず各家庭に蚊帳があったから蚊帳つるでしょ、で中に入るとなんか落ち着く感じですよ。

私のところでも蚊帳をつると雷よけになるってこと母とかおばあちゃんが言ってましたね。

Mさんも蚊帳の思い出とかありますか。

蚊帳もやっぱりありましたよね。釣るときお手伝いするんだけど重いんですよ。けっこうがさがあるっていうか、夏場だけなんだろうけど、畳んで押し入れか何かにしまってあるんでしょうけども、ちょっと気を利かせて手伝ってやろうかなと思って、押し入れの方からおっこってきて体の上に乗った思い出がありますけど。思いです、この蚊帳は。蚊帳自体があまり見ないけども、ものもねよくなってるんでしょうけど、重くってつるのも大変ですが、お手伝いするのも、踏み台みたいのがあって、踏み台で少し小学校の高学年になったぐらいに手を伸ばして、釘みたいのところに引っ掛けるんだけど、そういうのをちょっと手伝ったことがあったかななんて思ってますけども。

そうなんです。

私は蚊帳自体は押し入れに入ってるのは見たことあるんですけど、もうね蚊帳をつった思い出って本当に本当に小さい頃で多分小学校の時には蚊帳をつった思い出はないんですよ。

見たことはあったんですね。

ありました。輪っかがついてて緑で、赤いふちのところに金属の輪っかかなんかがついてて、それをどっかに引っ掛けるような風にして使ったってなんか覚えてるんです、きっとどっかで入った、使った覚えはあるんですけど、小学校になって記憶が定かになってからはほとんど使ってなくて、蚊の退治は蚊取り線香とそれからハエのくるくるくるっていう、ハエのくっつけるやつとかね、そのぐらいで蚊の退治をしたっていうのはちょっと。

皆さんに学校の思い出いろいろ語っていただきまして、今日ちょっと早めに始めて1時間10分ぐらいも皆さんと楽しい時間を過ごすことができました。Uさん今回初めてこのオンラインの回想法ということに参加していただいたんですけども、どうでしたでしょうか。

みなさんほとんど顔なじみとかお知り合いの方だったので安心してお話しできることがあって大変良かったです。楽しく昔のことを思い出させていただきました。

いつもなら実物なんだけれど、今回は映像ということで見ていただきましたけれど、映像が出ることはどうでした。

そうですね、やっぱり映像があると、そういうこともあったな、こういうこともあったなあとかって、さっき運動会であの運動足袋ですか忘れてましたけど、そういえばそういうものは履いて走ったなあとかずいぶん思い出すことが多かったです。やっぱり映像があると違いますね。

組体操・・・に出てきましたけどね、Mさん2回目の回想法どうだったでしょうか

面白かったです。やっぱり映像を見ると記憶が少し蘇ってきたりだとかあるので、いいきっかけになると思います。みなさんのお顔だけじゃなくて、自分の顔がずっとあるっていうのが気恥ずかしいようなね、そんな気もしましたが、私の顔こんなんだったけずいぶん年取ったなって思いました。楽しい時間をありがとうございました。

こちらこそ。Tさんどうですか。緊張してたなんて言ってましたけど。

みなさんの話聞いてると私なんかよりやっぱり年代が若いんだなって思います。私なんかこれよりちょっと上の方のあれなんかと思うけど、でも皆さんの言うことだいたい思い出して懐かしいみんなもこんな事やったんだって懐かしく思い出してます。そんなこともあったんだ、何十年前のはなしだろうと思いつながりながら聞いてました、みなさんのこと。

少しは慣れましたかね、2回目で。

はい慣れました。

Kさんどうだったでしょうか。

前回初めてパソコンでリモートで画面を集中して1時間なり見続けるっていうのを、帰宅した後ちょっとやっぱり目が疲れたりとか、本当にこういう世界にはいなかったんで疲れたりしたんですけど、今日はなんか画面を皆さんの顔を見ながら出てきたもの頭の中でトライアングルで話を聞いて楽しんでいくっていう手がかりができたかなと。前はだいたいぶちょっと疲れたなって感じだったんですけど、今日はそんなところに近寄れたかなって感じがします。

Sさんどうだったでしょうか。

写真がとてもいいなと思いましたのはね、例えば遠足の写真があったじゃないですか、遠足の写真を見ていたら、足元の所に丸い水筒が写ってる、リュックサックも写ってるし、そうするとそれを手がかりにして記憶が広がって、私が持っていた丸い水筒のキャップに磁石っていうんですか方角決める、方位磁石がついていたんですよ私が持っていた水筒にね。そういうことも思い出してくるし。直接のテーマになっていなくても写真のどこかに、まだ1週間前のことを思い出してるんだけど、めんこの写真を見ていたら力道山がでてきたり映画俳優中村錦之助がでてきたり、別の情報というか物がさりげなく見つかるんですね、そうするとそれを手がかりにしてどんどんどんどん記憶が広がっていくっていう、そういうことを改めて今感じましたね。

Aさんどうですか

映像をみますとね記憶がですね深まるし広がるし、また皆さんとお話するとまたさらに深まっているんですね。とっても楽しい時間を過ごせました、ありがとうございました。

ちょっとね前回ねトラブルがありましたけど今日はね全部繋がってたのでよかった。Nさんどうでしょうか。

写真見てて、昔のことが鮮明に思い出されて懐かしかったですね。それであんなことがあった、こんなことがあったってことが色々浮かんで来て、学校も楽しかったんだなーってつくづく感じました。今日はどうもありがとうございました。

いいえこちらこそお世話さまです。ではみなさま次回は写真を見ながらの回想法になります。1回目、2回目は皆さんにお話を聞きながら、写真をねところどころ出したんですけども、3回目と4回目に関しては、今度は先に写真を出させて頂いて、そのことについて皆さんと思い出を語っていききたいなあと思いますので、またよろしく願いいたします、今回もお手元にアンケート用紙があると思うんですけども、アンケート用紙記入していただいて書けた方からお帰りになっていただいて大丈夫です。アンケート用紙は職員に預けておくかそこに置いといていただければ、後で回収いたします。また次回ですけども今日と同じ23時15分に各自の場所に集合していただけたらと思います。今日も1時間ありがとうございました。アンケートの方よろしく願いいたします。

(了)

日時：2021年2月5日（金）13:30～15:00

場所：グループB

回数：第3回

リーダー：リーダーC

参加者：6人

みなさんこんにちは。ちょっと早いんですけど始めたいと思いますのでよろしくお願いします。前は皆さんに最初にお話をさせていただいたんですけども、今日はちょっと写真を見ながらということで。今日は幼い頃の初めてときめき体験っていうところでお話を皆さんとしていきたいと思います。幼い頃です、することなすこと初めて、初体験、初めて食べるもの飲むもの初めて発した言葉、歩く走る三輪車に乗る、自転車に乗れるようになる、学校へ行く、子供の時のドキドキの体験であったり、またね親にとってもドキメキの積み重ねになっています。ここではちょっと昭和時代の少年少女の初めてのあんなことやこんなことを振り返ってみたいと思います。みなさんどうですかね。初めての体験とかときめきのこととか何かありますか。初めて食べたとか飲んだとか、どうですか、Kさん。

初めて食べたっていうのが保育園のお弁当、私は保育園に通ってましてお弁当は卵焼きとかおかずまで全て持って、今は白飯だけ持って行っておかずは保育園から出るみたいな形式をとってるみたいですけど、私の時はすべておかずも全て持って、お弁当持って保育園通ってたんですね。その時に多分私は卵焼きなんか1個のっかって、梅干しぐらい、そんなようなお弁当だったんですけど、すぐ近くにお母さんが美容院をしてらっしゃる同級の女の子がいたんですね。その子が持ってくるお弁当の中のおかずがたらこだったんです。私たらこっていうのをその時初めてみてびっくりして、家に帰って、お母さんね今日ね隣の何々ちゃんがベロみたいなね、白いご飯の上にベロみたいなおかずが乗ってたんだけどあれはなんだろうって母に聞いて、食べてみたいってせがんだんです。それを今でも忘れられなくて、お弁当っていうとその友達のお弁当に入ってたたらこ、まるまる半本、一腹のってたんですよ、保育園の園児のお弁当に、もう衝撃で。私そのときたらこってらなかったんですね。

それが初めてたらこを見た時だったんですね。

たらこを見た時。それで母に言った形容がベロみたいなのがあったって。

どうですか、Sさんは。

今の話笑っちゃいますね、面白いね。私はね今ぱっと思いつかんできたのは幼稚園の時なんですね。幼稚園の時お昼休みに担当の先生を囲んで何人かでお弁当を食べたんだけど、先生の食べ方がとても不思議なのですね。ご飯だけを口に運んで食べて、その次におかずを口に運んで食べて、その繰り返しで食べていたんですね。私はその時はご飯とおかずと一緒に混ぜてそしてスプーンで食べたり、それからお箸もちゃんと使えなくて二本のお箸を握って口にかっこむような感じで食べてたので、幼稚園の先生の食べ方がとてもその時不思議だなそんな感覚で見えていたのを思い出しました。

初めてのときめきとあってありますけど、皆さんこれお食い初めなんて覚えてますか、Aさん。
お食い初めの器はありましたけど、ちょっと記憶にありませんね。

Tさんどうですか。

農家だからなかったです。こんな素敵なのがそんな昔からあったんでしょうかね。今驚いてます。

Mさんどうですかお食い初めなんて。TさんSさんAさんどうですか。

知らないしこんな豪華なのは見たことがないですね。自分の子供のときもこんなに豪華じゃなかった。
プラスチックでできてる初めて子供用の食べられるようにトレイとそれからご飯入れるのとスープ飲む
のとあとスプーンとフォーク、そういうものでお食い初めのかわりをしたような気がしますけど。

そうですね。自分のは覚えてないですね。みなさんこんなのはどうですか。Uさん歩行器は思い出
ありますか。

自分のときには田舎ですから全然覚えてないですけど、自分の子供の時にはよく使いましたね。入れて
おくとか静かにとか自由が利くので、ちょっとの間は他のことに手が回せるというので、でもけっこ
う女の子だったんですけど通り抜けようとしてガーンででんぐり返すこともあったりして、けっこ危
ないようなこともありましたね。

歩行器のまんま転がっちゃうんですか。

そうそう。通り抜けようとして反動つけて、知恵がついて。よくありました。Nさんどうですか。

2135

自分は覚えてないですね。歩行器あったのかしらって感じですね。子供には使ってたんですけど、危な
かったですね、止まらないですねこれね。ずーっと行っちゃって何回かケガさせたりとかもあった、苦
い思い出がありますね。

歩行器と一緒にこんなのも使ったんですかね。Kさんどうです。

私もあの自分で使った覚えはないんですけど、弟が2歳違いなんですけども、今の歩行器もこのカタカタ
も家にあって弟が使ってるのをなにか記憶にあるんですね。だからきっと私も使ったお下がりやを弟が使
ったんだと思いますよ。

カタカタとか歩行器で思い出がある方いらっしゃいますか。Mさんどうですか。

何にも覚えてない。2, 3くらいまでの記憶があんまりないんですよ私。歩き出すところだから一歳から2歳ぐらいでしょう。だから全然使った記憶がなくて、やっぱり自分の子供の時は一番左側のにちかいようなプラスチック製みたいなのを買って、早く歩かせたいっていうのがあって、さっきの歩行器じゃないけど一生懸命乗せたりとかあります。自分自身は全然覚えてない。

そうですね。小さいときですもんね。Sさんどうですか。歩行器とか。

記憶に全然ないですね。幼稚園の前でしょう。なにしてたんだろうな。全然わかんない。
Aさん思い出ありますか。

こんな文字遊びなんてのもありましたかね。これ積み木ですかね。どうですかTさん。

全然したことないですね。今初めてみました。

Aさんどうですか。見たことがあります。

カタカタとか歩行器は、自分の記憶はないんですけど多分使ったんじゃないかなって思いますね。懐かしくて子供達には使わせました。木の感触がね、文字遊びも木でできたものですので、すごく音もいいし感触もいいし、文字遊びも木だと思うんですね。木製なので子供達にはいい材料だと思いますね。

こんなの使ったよって人いますか。みなさん首をかしげてらっしゃるからいいですね。

これはやっぱり私の子供の時に字を覚えさせるために木でできたのがあるんですよ、しかもこれテレビでしょ。私がちっちゃいころまずテレビがなかった。高学年ぐらいかなテレビっていうものが現れたのは。だからこれかなり昭和30年代でしょう。それくらいかなって思うんですけど。

初めての相棒ということでここに出てますけど、こんな自分が大事にしたものとかありますか。寺さんどうですか。

ちょっと思いつきませんね。この写真から見ると幼稚園くらいですか。人形は持ってないしなあ。なんだろうね。

どうですUさん。

私は田舎で貧しい家庭でしたのであんまりお人形買ってもらった小さいときですねないですね。お人形で遊んだっていう記憶はほとんどないです、小さいときは。

Kさんはこの前お母さんがお人形を作ってくれたとかおっしゃってましたけど。

こんな人形でフリフリの頭のところに赤ちゃんのお帽子みたいなヒラヒラのついてて、本当に布で包んであった、顔もプリントみたいな感じで。本当に懐かしいです。

どうですNさん覚えてます。

ちゃんとしたお人形じゃなくてやっぱり手作りのお人形作ってもらって、胴体に首と手と足がのっかってるって人形なんですけど、それを母親の真似して背中に負ぶったり、抱いたりして、遊んだ思い出があります。

だいたい小学校の頃からですかね思い出がよみがえってくるのが。これは初めての自転車なんていうことですけども思い出とかありますか。

自転車があったんですけど、それは父の自転車で、おっきい自転車なんですね。乗るところが三角になってまして、跨いで何回かそれで大けがまではいかなかったんですけどケガを重ねてやっと乗れるようになったときにはすごく嬉しかったですね。

他にはどうですか。自転車とか。

私の時の自転車は三角乗りって言って座るところがなくって、ハンドルと座るところ持ってこぐんですね。みなさん三角乗りってご存じないですかね。

ここにね、大人の自転車に乗るときは三角乗りって書いてある。

三角乗りでこいで、座るところなくて乗ってました。お金持ちの子が一台買ってあとはみんな順番待って10人ぐらい並んで回ってくるとまた次の人が回るんですけど、ここがまっすぐになってここで片方の手と7片方の手で持って、三角乗りっていうんですけど乗ってました。

真ん中に棒があったやつですかね。

そうです。ほんとに昔の自転車ですよ。

Sさんどうですか。

思い出ありますよ、まずね、いま二つ思い出したんだけど、一つは三角乗りっていうのはね、このころは女乗りって言ってたんですよ。女性ってか女の子がよく乗ってたのが思い出しました。もう一つはすぐに子供用の自転車買ってもらったんだけど乗れなくて補助輪をつけてたんですよ。後ろのタイヤのところへね。ところがね低学年だったと思うんだけど一生懸命一生懸命こいだら急に一人で補助輪なしで乗れるようになったんですよ。その瞬間というのは今でも覚えてますね、あーっと思った。嬉しかったですよ。

Mさんどうですか。Mさん走り回ってたっていった。

大地主の子は子供用の補助輪のついてる自転車でそれから始めたんですよ。うちなんか貧乏だから、子供用の自転車買ってほしいっていても買ってもらえなかった。中学校2年生のときに父が買ってもらったんだ中古の自転車をどっからか買ってきてくれて、それで練習したんですよ。前にもお話ししたかと思うんだけど、私の住んでた家のすぐ前が小学校だったから、小学校の校庭で、自転車初めて乗るので、後ろを持ってもらってそして跨いでこぐわけですよ。何回かするうちにこげるようになる、上手に乘れるんだけど今度は止め方を知らなくて、どうしようどうしようっていうんでブレーキを踏んだら、昇降口があってそのところに大きいゴミ箱があって、そこにぶつかってゴミ箱の中に落ちてそれで止まったっていう記憶があります。それが自転車で楽しい思い出。大変だったけど面白かった。なかなか足がつかないんですよ。大人用の自転車ぐらいの感じだったから、だから乗るときはなんとか乗れるんだけど、止まる時は足がつかないから止めようがない。結局ぶつかってゴミ箱の中に落ちてとまったっていう。楽しい面白い思い出で、何かあると話したくなる。

Aさんどうですか、自転車の思い出とかありますか。

うちは4人姉妹だったので自転車は赤でしたね。みんなでお古を乗り継いだんですね。最初は乗れないときは後ろを持ってもらって、練習するんですけど、そのときに初めてこいだときに感触、一人で自転車に乗れた時の感触っていうのは忘れられないですね。

Uさんどうですか。

私も貧しい農家の子供だったので、子供用自転車なんて買ってもらえなかったもので、おじいさんがよく乗ってた大人用の自転車を、おじいさんたちが畑に行ってる間に、内緒で道路で、さっき言ってた三角乗りをして、よく道路の端なんかにはぶつけて、そっに行くんだけどまた自転車乗ったろうって怒られた、そんな記憶しかありませんね。

Nさんどうですかね。

やっぱり三角乗りでしたよね、やはり子供の自転車なんてなくて父の自転車を借りて練習しましたね。乗れた時はとても嬉しかったですね。

こんな本もありましたか。

ありました。

初めての幼稚園、幼稚園っていう本なんか思い出ありますか。

私はねキンダーブックっていうの覚えてますよ。あれ幼稚園ぐらいのときじゃなかったかな。

・本でね、保育園や幼稚園で毎月キンダーブックとかありましたよね。

ありましたよね。

みなさんキンダーブック知ってますか。Aさん聞いたことありますか。

Sさんのおっしゃるようにキンダーブックとかとってました。懐かしいですね。

Mさんに時代はどうですか。

幼稚園は覚えてない。私そのときは保育所って行ってたんだけど、そこでないから。本って言うと幼稚園というよりキンダーブックって名前はいつ聞いたのかわからないけど、どこかで聞いた覚えはある。あと小学校一年生とかそういうのがあったような気がするんですけど。

幼稚園というよりかみなさんの記憶の中ではキンダーブックってほうですね。キンダーブックも絵本なんですか。

絵本だと思いますよ。私の記憶では絵本に簡単な文章が載ってあって、それを母が読んでくれたのを覚えてますよ。読み聞かせてくれた。

そうですか。Kさんもやっぱりそうですか。

そうですね。お話とちょっとした子供のしつけみたいなのがあったりして、内容的にはそんな感じで2、3の单元って言うかあったような気がしますね。季節のお話とかで。

みなさん入学式ってどうです。覚えている人います。Nさん

私は4人兄弟の一番上で初めて兄弟の中で学校に行ったんですね。いつも母親にべったりしていたんですけど入学式のときに離れて、自分がちょっと偉くなったというか一人でもできるんだなということを感じましたね。いつも親につきっきりでいたんですけど、なんかさみしいような、ちょっとなんとなく自分になったような感じがしましたね、入学式のときには。

この写真でいくと、お母さんが着物の方もいらっしゃるし、洋服の方もいますけど、Nさんのお母さんはどちらでした。

着物ですね。ほとんど着物のかたが、入学式の時は近所のお母さんも多分着物をきてたような気がしますね。お洋服ってのはまだあまりなかったような気がするんですよ。私一番古いかしらね。さっきの幼稚園の話も弟が3つ下なんですけどそのときぐらいから幼稚園始まったような気がするんですよ。

だから幼稚園がなくて初めての学校だったので、さっきも申しましたようにちょっとこわいようなちよっと偉くなったような、なんか不思議な気がしました。

Uさんどうですか。

どうですかTさんSさんAさん思い出ありますか。
知ってますね。

私は入学式あったんでしょけど、幼いときは病気がちで入学式に出席したのかもあんまり覚えてない。私の記憶があるのは小学校2年くらいまで、ずっと病床ってことないけど、今のように入院ってことはなかったんですけど、ずっと水枕をして布団に入っていたっていう思い出しかないんですよね。おかげさまで、小学校1年生のときの担任の先生が高校生になったときにお会いしたら、よくこんなに大きくなったねって、そんなに生きられないだろうって感じだったらしいです。だから病気がちだったから思い出っていうのがあんまりないですね。

Tさんどうですか。

親が農家の合間に入学式でも連れてったと思うんです。近所の人もみんなそうなんですよ。明日入学式だよっていうと農家の人が手を休めて行ったってぐらいで、みんなその頃は農家は手作業だったから、入学式っていった時間つぶす余裕が母親なんかなかったと思います、私なんかの時代の時には。みんな農業が忙しくて。ちょうど4月頃っていうと春・・・お蚕が出るころなんですよ、そうするとちょうど忙しかったから学校に任せて、ちょっと行ってちょっと帰ってくると親がそうだったしか記憶がありません。

Aさんどうですかね。

入学式の思い出はあんまり記憶にされてないですけど、いろんな行事とか母親が着物を着るわけですよ。朝ね、着物着て帯をきゅっと絞めておめかしするわけです。ですから行事とかお出かけの時は必ず着物を着るので、それが派手やかで楽しかった思い出がありますね。

Mさん入学式覚えてますか。

あまり覚えてないんだけど、やっぱり私もずっと地元で、中学2年くらいまでは学校の行事とかでは着物着てたような、小学校の入学式覚えてないですけど、いつもお古だったから、たぶんその時だけランドセルは買ってもらった。手作りのワンピース、母がそのころミシンなんかなくて手縫いのワンピースを作ってもらったような、かすかな記憶ですけど、そんながありますけども。

学校が目の前だったら。

にぎやかに行くわけですよ。すごいたくさんいるのがね、その中に正式に入れるようになったってことがうーんと嬉しかったってことがあります。

Sさんどうです。

入学式って言うんじゃないんだけど、私が初めて小学校に母に連れて行ってもらった時のことは鮮明に覚えてます。母が羽織を着て、私は召した制服みたいな感じで紺の着て、そしてね学校の玄関がものすごく広く感じて、下駄箱がたくさんあって、廊下が凄く広く感じて、廊下の板が黒光りをしていて、教室に入ったら教室の後ろ側の黒板、先生の立つ方と後ろ側に両方大きな黒板があったんだけど、後ろ側の黒板にはランドセルを背負った男の子と女の子がスキップしながら笑ってる絵がチョークで書かれていて、その時のことを鮮明に思い出しましたね。

入学おめでとうなんてことが書かれてたんですかね。

入学おめでとうって書いてあった。その通りですよ。見たような。

Kさんどうです。

本当にね入学式の思い出がまったくなくて。だけど学校はもう楽しくてみんなと会えるので、学校には一生懸命通ったんですけど、授業参観の時などはやはり母が着物を着てきた思い出がありますね。そんな時にしか母の綺麗な姿を見てなかったのもそういう時母がちょっとおめかしをすると嬉しかったような気がします。

そうですね。他に何か思い出ある人いらっしゃいます。どうでしょうか。今日はいっぱい写真があるんですよ。みなさんが幼い頃に憧れたもの、どうですかね、これはちょっと車があるんですけど、手にするもの目にするものわくわくしたこと、何かワクワクしたものとかありますか、どうでしょうか。

今思い出したけどね、小学校の何年生の時だったか忘れたけどフラフープっていうのがものすごく流行ったんですよ。何かどこ行っても売ってない、水道管屋さんまでに探しにいったって人がいたんだけど手に入らなくて、それを母が夕方勝手口からフラフープ持ってきてくれた時、あの時は嬉しかったですね。嬉しかった、水色のフラフープだった。

フラフープね、腰のところで回すやつですよ。

そうそう。

どうですかみなさん、フラフープしましたか。

やりました。最初はね出来なかったけどやっぱり小学校の何年生ぐらいなんだろう、3、4年生ぐらいかな、いろんな種類の材質が色々なのがあったんだけど、何でできたんだろう、軽いフラフープそれが注文がする人がいっぱいいてなかなか手に入らなかったんですよ、で街中の所にどっかに注文してそしてようやく手に入れて、それで回した。その時が普通の運動神経、ちょいよかったぐらいだから何回か練習するうちに出来ました。それを大人になってから、何年か前に流行ったんですよフラフープ、それでやったら全然回らない。若いときのほうがもう何回も何回も回って、友達と一緒に何回回せるかっていうので競争した覚えがあります。

Kさんも手を挙げてましたけど、どうですかフラフープ。

しましたよ。私は叔父が買ってくれたんだと思うんですけど、ほんとに今思うとあんなによくできたなと思うぐらいもうずっと、あれを競うんですね、どれくらい長く回してられるかっていうの。何人もいなかったんで次の人に貸してあげるのにまだ落ちないとかって言われながらもみんなで貸し合ってやってましたね。

こんなのはどうですSさん、ガンマン。なんかチャンバラごっこしたなんて言ってましたけどこういう西部劇の真似とかもしたんですか。

西部劇はあまりしなかったですね、私のときは。西部劇っていえば一つ思い出したのね、生まれて初めてだと思うんだけどアメリカ映画を見に行ったことがあったんですよ。たしか西部劇だったと思う。そしたらねみんな顔が同じに見えた。あれ不思議だなあと思って、でも何回か見てたら違う顔になったんだけど、一番最初画面見た時にみんな同じ顔に見えたの、思い出しましたよ。

他の女性の方はあんまり西部劇なんて言うのはしなかったですかね。皆さんどうです。こんなのもあんまりなかったですかね。

ありました、ありました、パンパンパンパンなるのね。持ってた。

巻き玉の火薬で連発って書いてありますけど。これが火薬になってるんですかね。

火薬になってるんですよ。パチンで撃鉄のところがパーンてなるとねパチンてなるんですよ。2つも3つも持ってたね。

大きい音で怖かったですよね、なんかすごく大きい音で。

Kさんは弟さんがいたから持っていました。

近所に男の子がたくさんいたので鳴らして遊んでて、追っかけられるとか、すごく大きい音なので怖くて、泣き叫んでたんじゃないかと思うくらい。

男の子が遊んでたっていったけど、こんなのは覚えてますMさん。

私は覚えてないけど男の子がこういうので遊んでたんじゃないかな。

これとかね、なんかこんな火薬の匂いなんてのもありますけど、これは火薬を使った玩具なんて書いてありますけど。

花火じゃないですかね。

花火はこんなすごいんじゃないくて線香花火みたいな、そういうのは夏にしたような覚えがあるけど。こんな太いのは覚えている限り。

あまりないですかね。なんかこれがよくわかんない未来なんて宇宙ステーションに未来を感じたなんて書いてある、こんなような事ってありました。これは何ですかね、宇宙ステーションって書いてありますけど、写真ですかね。

あれじゃないですか、私の小学校の高学年ぐらいの時あたりから鉄腕アトムじゃないかな。

鉄腕アトムですよ。

鉄腕アトムとかってみなさん見てたんですかね、どうですかUさん。

皆さんの話を聞いてると、ずいぶん遅くなってから遊びやなんか入ったんだなって、今のピストルの話なんか聞いてて思ったのは田舎ですから・・・みたいなのがあってそれに杉の実を入れてついて、杉鉄砲っていうので男の子はよく遊んでたなあと思って、ずいぶん時代が遅れてるんだなと思って、みなさんの話を聞いてました。

自分で作ったってことですか。

そうですね。それで男の子はよく遊んでました。こういう近代的なおもちゃじゃなかったですね。

手作りですものね。

大体おもちゃ屋さんが村にはなかったですしね。売ってる今でいえば沼田市の方まで行くのにはバスが一日のうちに2本か3本しか通らないような、そういう田舎の生活ですから、当然そういう近代的なおもちゃはあまり見かけなかったですね。

こんなのはどうです。って書いてありますよ。Aさん思い出ありますか、こんなロボット見たことあったり、なかなか女の子はあれですかね。

うちはみんな女兄弟ですのでロボットはなかったですけど、さっきのフラフープですとかね、やっぱり懐かしいですね。みんなで集まって遊びましたし、あとだっちゃんてあったんですよね、黒くて目がパッチリした、だっちゃんってすごく流行して、腕に着けたりして遊んだような気がします。

Nさん頷いてますけど。

やはりねだっちゃん人気がありましてね、なかなか手に入らなかったんですね。急に人気でちゃっておもちゃ屋さんに行ってもなくて、親に頼んで並んで買ってもらった覚えがありますね。手にとめたりね、他のところにとめたりして。ビニールかなにかでできてるんですよね、真っ黒なんですけどかわいいんですよね、目がクリっとしててね。なんであんなに人気があったのかなって思いますと感ずるんですけど。なんででしょうかね。すごい人気があったんですよ。手に入らなかったんですよ。

だっちゃん買ってもらってました。

うちは農家だからそういうのはいっさい、買ってもらったことないし、貧乏や生活。そういうのなかったです。フラフープも聞いてはいたけど、村の人たちも、遊んではいなかったから。話はずっと後になって聞いたことありますけど、まだまだ私たちの時代はみなさんからいうと遅れてたみたいで。

Mさんだっちゃんの思い出とかありますか。

せがんで買ってもらいました。やっぱり人気でなかなか売ってなかったんですよ。当時ね前橋の街中に今井の人形店ていうのがあって、そこで注文かなんかしといたのかな、それで買ってもらった覚えがあります。人形じゃないけども布でできた人形を小学校上がるか上がらないかぐらいの時に自分のものとして買ってもらった、あの布でできた。その時父が言うにはそんな大事じゃないんだけど、今井のお人形屋さんで一番大きいの買ってきてやったよって言われた。それが本当に大きかったのか分かんないけども、それを覚えてます。かわいくって。さっきのNさんじゃないけど おんぶしてね、自分が母親になったつもりで、子供なのにお母さんごっこじゃないけどもした覚えがあります。ロボットは覚えがないですね。

後はどうでしょうお母さんのちょっと借りてお化粧したなんていうのはどうです、か思い出とかってのはKさんないですか。

私子供3人男の子なんですけど、やっぱり男の子のお母さんだになってくうちに昔から化粧気がなくて、興味がなくて、でも母の鏡台ありましたよね、こういうのがね、母の嫁入り道具だったんだろうなと思うんですけど。

ちょっと口紅をいたずらことがあるようなって方は。

私ありますよ。お祭りの時にみなさんしませんでした、鼻のところに白いの、おしろいすーっと鼻のところに塗って、目のへんピンクにしたり、それでお神輿だとか屋台とかそういうものが出て、そんなことしませんでした。

どうですかみなさん。お祭りとかお神輿なんか担がなかったんですかね。地域にお祭りとかだってTさん田舎でも農家でもお祭りとかって。

家の方はその近くの神社なんかは・・・とか・・・の人たちがお祭りの踊りていうのは・・・神楽とか決まってるんですよね。だから一般の人は見るだけで、そういう人はお化粧したりお面被ったりしますけど、一般の人はしなかったと思います。

Nさんどうですか。

前橋市に住んでたんですけど昔は山車がすごくでたお祭りっていうと各地区ででてその時に鼻を白く塗って口紅をつけておしろいの法被みたいなのにピンクのハチマキを頭にしめて、それで子供たちがずらっと並んで山車を引いた覚えがありますね。山車が10台20台ぐらいでたのかしらね。ものすごいお祭りでしたね。一時期そういう時期もありましたね、前橋にね。今は全然ないですけどね。

みなさん真面目ですね、いたずらはしなかったみたいですね。

あとこれはもうちょっと先ですかね、東京オリンピックって何か思い出ありますか。Uさん。その思い出っていうのは私はもう高校卒業したのかな。村役場にお勤めしてたんですけど、そこで今でいえばそんなこととっても新聞沙汰になるようなことかもしれないんですけど、議会事務局の方と前橋の昔の商工会議所のところで入場券を売るので、夜通し並んで買って帰ってその議員さんたちが見に行くのをサポートしたっていうかそういう思い出。自分が見に行くんじゃないかって、東京オリンピックってチケット買いに夜通し並んだって思い出しかないです、変な思い出なんですけど。

どうですか、オリンピック何か思い出とかありますか。

私見に行きましたよ。高校を入学したばかりの年だったと思うんだけど、その時の体育の先生が東京オリンピックの審判をしてたんですよ。そんな関係で私のクラスの人が十数人、別の先生に引率してもらって観てきましたよ。

なかなかこのチケットが手に入らないみたいですけどよくあれですね。それはおそらく学校の体育の先生が審判やってたからその関係で手に入れてくれたんじゃないのかな、推測ですけど。

どうですか、オリンピック何か思い出とかありますか。

私この切手持ってるんですよ。この切手と百円銀貨かな、それがセットになってるの。私もSさんと同じに高校1年生のときかな、学校でオリンピックに行きたい人を希望して、クラスからみんなでじゃんけんで決めたんだけど、各クラス二人ずつくらい行けたんですよ。バスで2台ぐらいかな、じゃんけんに勝って。ようするに人気のある競技とそうじゃない競技があって、人気のない競技のとき、決勝とかじゃなくて予選とか、そういうの見せようっていいので、今の文部科学省、昔は文部省だけど、そういうところで動員させたんじゃないかなって思ってるんですけど。陸上競技でホーガン投げだったんですよ。そのときはソ連の選手がタマラプレスとかそういう名前だったと思うんですけど、その人たちが出て、がたいがすごいんですよ、女性でも。それで覚えてます。東京オリンピック昭和39年。今度も行けるかなって楽しみに。この切手価値がでますかね。

あるんじゃないですか、持ってる方いらっしゃいますかね。Kさんどうです。

私は小学校5年生だったんです、で聖火リレーが学校のすぐ裏の高崎前橋の芝塚経由のバスが通っている道があったんです、今も通ってるんですけど、そのちょうど学校の裏の道を聖火リレーが通るというので授業時間中にみんなで沿道に並んで旗を振った覚えがあります。

聖火リレーが通ったんですか、いいですね。

今年聖火リレーが。

どうなんですかね。

それが一番、後はもう本当にテレビでよく観戦して、すごいなあ世界の選手は、東洋の魔女とか。

この頃はもうテレビがカラーテレビだったんですか、まだ白黒ですか。今年はまたオリンピックの年ですもんね。

皆さんこれを新幹線なんてどうです。今この新幹線の形はないですけども。

修学旅行の時に初めてだったかな、東海道新幹線は。

修学旅行の時ですね。

高校の修学旅行が東海道新幹線だったんですね、その時初めて東海道新幹線には乗りました。まだ上越新幹線もなかったし。

初めて新幹線乗った時の思い出なんて何かありますか。

ありますよ。その新幹線乗るのに時間が短いから、東京駅からなんですけど、停車時間が短いから乗る順番を、体育館で全て並んで練習させて、先生が。体育館で練習してから新幹線に乗ったっていうのを覚えてます。

Mさん新幹線の思い出なんてあります。

新幹線はねやっぱりね高校2年生の時の修学旅行、京都とか奈良とかだったんですよ。そのときに初めて乗りましたあ。あのときはひかりとかなくってこだまだけだったのかな。本当にすごい早かったそんな覚えがあります。

早かったって覚えてあるんですね。

あっという間。

Uさん新幹線初めて乗った時なんて。

初めて乗ったときというのは社会人になってからですからちょっとないですが、私は電車というか汽車という時代ですかね。小学3年生ぐらいのときかな、それこそ沼田っていうところから渋川ってところまでしか乗ったことないんですけど、そのころは汽車ですからトンネルに入ると煙が出るってトンネルに入るときは窓を閉めるんだっていわれて、初めて乗って汽車ってこうするのかって思った思い出があるだけで、新幹線の思い出ってずーと後、社会人になってからしかないですね。すみません、田舎で育ったのでみなさんから遅れててついていけなくてすみません。

いえいえ。Aさんどうです新幹線思い出何かありますか。

そうですね、あまり新幹線の思い出ないんですけどね。ただ子供が小さいときは新しい型がでたときには高崎駅に行って見せたくて写真を記念に撮ったりとかそんなことしてましたね。

Sさん男性は新幹線なんて。

私はあんまりないですね。新幹線に乗ったのはだいぶ年が上になってからですから、子供の頃の思い出には繋がらないですね、新幹線はね。

子供の頃の好きな物ってどんなものがありましたか。ここにはカレーライス、オムライスなんてありますけど。何か好きなものとかありました。子供の頃の大好物なものどうですか。

カレーライスはごちそうですね。カレーライス。エースコックじゃなくってどこのメーカーでしょうか、あの帽子のコックさんみたいな帽子をかぶったカレーラー。

これですかね。

こんな固形の近代的じゃなくってもっと昔のがあったんですよ。お肉も野菜も色々食べられる食べられるから子供の成長にはいいですよみたいな感じで普及されたみたいで、母がお肉が買えない時はちくわを入れたりとか魚肉ソーセージのカレーライスだったりとかそんな思い出があります。お肉の代わりに。

Nさん子供の頃の好きなもの。

卵焼きが好きでした。

ここには巨人大鵬卵焼きってかいてありますよ。

お弁当に卵焼き入れてもらったりしてたので、卵焼きは美味しかったのを覚えてますね。

Nさんちの卵焼きは甘いんですかねしょっぱいんですかね。

甘いんです。お砂糖がいっぱい入ってとっても甘い卵焼きなんですけどね。結婚したらね、しょっぱい卵焼きが好きな人と結婚しちゃったんですね。最初ちょっと面喰いましたね。それからふりかけが流行ってましたね。のりたまみたいなふりかけ。食べたことないですかね。今もありますけど、あれが流行ってて、お弁当なんかにつけて持っていくのが楽しみでした。

Tさんどうです、なにが好物でした。

私なんか田舎者ですからね、おっきりこみが一番よかったです。おっきりこみになると次の日なんか冷めてもご飯のおかずにもなったし、カレーなんてめったに食べなかった、カレー粉が買えなかったせいだかなんだか、そういうのは食べなかったです。自分のうちで採れたものいっぱい野菜を入れて、おっきりこみにして、それで母親手打ちだから、それが一番よかったみたいで、私たちおかずがないご飯よりもおっきりこみをいっぱい食べました。

おいしいですね。

今でもその味を母親の味を覚えてて、たまにはおっきりこみます。

Sさんどうですか。

まずカレーが画面が出てるけども、母はもなかカレーてのをねよく使ってカレーを作ってくれたの。もなかカレーて昔あったんですよ。好きだったものいうとオムライス。写真にあったでしょう。ケチャップがちょっとかかっているのがありましたよね。オムライス、それが好きだったですね。

ケチャップがかかっているやつですよ。

中がケチャップご飯みたいな感じになってて卵でくるんであって、その上にケチャップがちょっと垂れてる、そんな感じでしたよね。それからね、この鍋の下、鍋敷きっていう、懐かしいね、うちにそっくりなのがうちにありましたよ、小学校のときね。鍋敷きね。

Uさんなにが好物でしたか。

カレーを食べた記憶はあるんですけども、美味しいと思ったんですけど、お肉が入ってたかどうか記憶がないんですけど。カレーていうのがあるんだなと思った記憶があります。それから今はあんまり聞かないんですけど、オリエンタルカレーっていうのがあって、コマーシャルソングがあったんですよ。私下手で歌えないんですけど、オリエンタルカレーっていうのがあるんですけど、こんなカレーがあるんだ、おいしそうだな、今はSBとかハウスとかあるんですけど、当時オリエンタルカレーていうのがコマーシャルでよく聞いたんですけどね。

Mさんどうですか。

私ね太巻き、海苔巻き、その当時はいいものとかないから、巻く中のがかんぴょう、かんぴょう煮たのとでんぷと卵焼き、そんなもんだったかな、あとシイタケとかごぼうとか入ってたかもしれないけど、母が巻くわけですよ、作っているのを見て、ご飯をすし飯にするでしょう、うちわでパタパタあおいで熱を冷ます、その係だった、そうすると母が作ったあと切るわけですよ、端っこがでますよね、その端っこをもらえるの。それがねおいしい。メインのより端っこをもらった時のうれしさ、そういうのがね。今でも自分で作っても端っこが好きなんですよ。

太巻きおいしそうですね。やっぱりそのときの卵焼きは甘いんですか？

Kさんどうですか。

私も太巻き大好きでね。ごぼうを芯に入れたりとか、ちくわを入れたりとかほんとにねごちそうですよね、もう太巻きとお稲荷さんは運動会でもお祭りごとがあると、そういう時にしか作ってもらえないので、とっても楽しみでした。

Aさんはどんなものが好きでした。

私もみなさんと同じで太巻きですね。とにかく太巻きを作るのは3月3日の一年に一回だけなんです。他は全然作らない、その日だけなんです。お雛様も全部出して段飾りを作って、太巻きとお稲荷さんを作ってもらるのがおいしくて、母が太巻きを作るのをみてるね、ほんとに手際がいいんですよ。くるって巻いてトントンて叩いて、素早く作るんですよ。とにかくおいしかったなと思います。

皆さん今日は写真を見ながらのことだったんですが、今キャラメルなんて出てますけどどうですか、キャラメルの思い出なんかもありますか。どれが好きでした。

私はかば焼きキャラメルが大好きだった。それからグリコはグリコのキャラメルじゃなくって付録のほうを集めてました。

おまけがついてたんですね。

そうそう。

どうですMさんどんなキャラメルが好きでした。

私グリコの手を挙げてないほう。アーモンドチョコか何かが入ってたんじゃないかな。それから明治は甘さ控えめだった、森永が一番普通の。・・のほうはおまけが楽しみで、いくらぐらいしたんだろ、おこずかいもらって、なかなかおこずかいももらえないから、貯めて買ったような気がします。あときれいなのはあんまり覚えてない。

ドロップ。どうですUさん見たことありますか。

サクマ式ドロップをよく遠足って言うって買ってもらって、缶に入ってるんでどれくらいまだあるかなって、まだあるからみんなにあげるとか、そんな記憶がありますね。

こっちですかね、サクマ式。

そうそう真ん中の。

どうですNさんもサクマ式とか。

父がパチンコしてて、パチンコのおみやげにドロップとさっきのキャラメル、あとビスケット、3つほどとって帰ってくるんですよ。帰りが遅くなって母なんかはご機嫌斜めだったんですけど、子供たちは父が持って帰ってくるを楽しくって嬉しくって、明治のクリームキャラメルとか見ると、ああお父さんにもらったのだからっていうのを思い出しました。

こんなのもありますよ、マーブルチョコレート。

これはかなり後かな。

後になってからですね。

30円なんて書いてありますね。こっちは20円で。どうですか、食べた思い出ありますか。

あります。マーブルチョコね。色がいろいろあってとってもきれいなチョコレートでしたね。

今もありますもんね。

今もありますね、テレビで宣伝してた女の子、名前忘れちゃったんですけど、テレビ見てマーブルチョコっておいしそうだなて思ってたような気がします。

Tさんどうです、マーブルチョコだったり、ドロップだったり。

サクマ式ドロップは缶の中に入ってるのは食べたことがあります。もらって、1つ1つ大事に食べました。めったに飴も買ってもらえなかったから。今も大事に食べました。マーブルチョコは食べたことないです。ずっと先の大人になってからこういうのがあるんだなって思ったけど、子供の時なんかこういう贅沢品は食べたことないです。ほんと懐かしいね。

あとみなさんアイスクャンディ、自転車にうしろに積んで。

これを鳴らしながら来るんですよね。自転車に乗って。アイス屋さんが来るとどっか人が集まりそうなところに止まって、鳴らすんですよね、鐘を。こうゆうに振るとみんなが集まってくるんです。あのころ5円かね。

5円でしたね。

でこっちからペロペロペロペロするんですよね、アイスクャンディは。棒に。

どうですかねSさん。

覚えてますよ。箱のところに旗がたってたんですよ。小さな旗が。

アイスクャンディではなくアイスクャンデーで書いてありますよ。Uさんどうです。

さっきも言ったようにうちのほうはお店なんかほとんどないような村なんです。沼田からバスで1時間とかかるようなとこなので、自転車でキャンディを売りにくるんですけど、うちに部落まで来るまでにな

くなっちゃうときがあるようで、今日はキャンディ屋さんが来なかった、来てたんでしょうけど奥のほうまで来ない、今日はキャンディが買えなかったとか思った記憶がありますね。

やっぱりこういうふうに来るんですね。

田舎道をベルっていうんですか、あんなような鳴らしながら、来るんですね。今日はこっちまで来てくれてよかったって買ったような思いがありますね。お店がないんですから、田舎で。

でもこれは来てくれたんですね。

そうそう。商売になってたんでしょうね。

Mさんのほうもアイスクャンディなんて来てました。

あんまり。買ってもらえなかったのかなくて感じ。小学生のころにはお店がいくつかあって、駄菓子屋さんとかいろいろな文房具扱ったりとかアイスクリーム扱ったり、アイスクリームだから四角いんですけど、そういうの扱ってるお店があったから、そこにいって買ったような。冷たいし多分買ってもらえなかったような。

今日は写真を見ながらの回想法ということで、お話をさせていただいたんですけども、前回の1回目2回目と違って写真を見ながらの回想法ということでね、また次回4回目もそうなんですけども、今日の回想法家に帰ってちょっと感想を伺ってきたいかなあと思うので、Kさんよろしくお願いいたします。

みんな共通なものを見ながら考えるって言うことは、話の筋がみんなそこに考え方が集中してできるので、あっちこっち行かないで、自分も思い出しやすいし、よかったかなと思います。

Kさんありがとうございます。Tさんどうですか。

私ももう懐かしく思い出して、本当に、あー昔の同級生にいきあってこんなような話、昔はそうだったななんて、なんだかしてみたいような気持ちになって来ました。ほんとに懐かしかったです、今日のお話みなさんに聞けて、私なんかと少し年代が上だからみなさんと違うこともあったかもしれませんが、でも懐かしくって、私大変ありがたかったです。今日は一日ありがとうございました。

3回目でだいぶ慣れてきましたか。

はい。

Aさんどうですか。

ほんとに1枚の映像がぱっと出ると、日頃忘れてたことがずっと出てくるんですよね、不思議だなと思いますね。懐かしくて、それでみなさんと共有できるってことはとっても楽しかったです。ありがとうございました。

いえこちらこそ。ありがとうございます。Mさんどうでしたかね。

私も目で見たほうが記憶が早くよみがえってくるかなていうのがあるんで、みんなで共通したのを見てね、それぞれの回想するのが効果的ではないかなあと思いました。今日も色々ちょっと出しちゃばってで喋ってしまいました。ありがとうございました。

そんなことない。ありがとうございました。Uさんどうですか。

私の思い出はちょっと古すぎるというか、みなさんの・・話するのがずいぶんあったんですけど、でも新しいこともそういうこともあったなて思い出せたのでよかったと思います。ありがとうございます。

ありがとうございます。Nさんどうですか。

参加者が全員同じ画面を見ることによって、同じものを見ても育った時期によって、あの人と同じぐらいの年かなと思ってた人もちょっと違うかなというのもわかりますし、やっぱりその時々によって物に対する思い出っていうのは変わっていくんだなて気がしましたね。でもとても懐かしくて楽しかったです。ありがとうございました。

お疲れ様でした。Sさんどうですかです。

私が今感じていることというのは、写真というのはとても情報量が多いなと改めて思ったんですね。例えばひとつの写真を見ても、ラムネとその後ろにあるかき氷の機械、それだけでもラムネを通しての思い出と、かき氷を通しての夏のあの日の思い出と、そのようなものが自分の中で一つのストーリーみたいなかたちで浮かんでくるんですね。会話として参加していなくても自分自身の記憶と自分自身が写真をキーワードにしてつながって、とても昔の思い出というものが私の記憶の中で動き始めてるっていう感じが、言葉をとってもワクワクした感じが、表現しなくてもエピソードが浮かんでくるという、そんな体験を今回特にしましたね。とても良かったです。

ほんとはまだ50枚ぐらい写真があるんですよ。ただ時間がなくて、全部がお見せできなかったんですけど、また機会がありましたら、また残りの写真見せられたらなあと思います。それで皆さんに協力していただいて、4回の回想法があと残り1回になってしまっていて、次回12日なんですけども、12日は最後ということもありますので、皆さんに1時に始まる前に集まっていたいただいた牛池縁結びの所に集まっていたいて、最後のご挨拶をさせて頂いてから最後の回想法に入りたいと思いますので次回は1時に牛池に集合ということで、今近江のほうでやっていただいている方、お手数ですが1時に牛池のほうにお願いしたいと思いますので、よろしく願いいたします。また今日もお手元にアンケート用紙があると思うので、ア

ンケート用紙を書いていただいて書きあがった方から職員に渡してして頂いてお帰りいただくということ
とでよろしく願いいたします。今日もありがとうございました。

(了)

日時：2021年2月12日（金）13:30～15:00

場所：グループB

回数：第4回

リーダー：リーダーC

参加者：6人

高度経済成長

三種の神器

今日はね先ほどもありましたけども最後の回想法、オンライン回想法になりますので、よろしくお願いいたします。

よろしくお願いいたします。

Nさんが体調不良ということで欠席なんですけれども、またみなさんと始めて行きたいと思いますのでよろしくお願いいたします。今日は第3回目と同じで、まず画像を見ながら皆さんにちょっと思い出を振り返っていただくというような進め方でいきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。今日もお時間早いですけど、懐かしい話に花を咲かせていきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

まず今日は皆さんの画面に映っていると思いますけれども、一番最後のこの特別展暮らしの移り変わりを知るところで、ちょっと写真を見ながら振り返ってきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。一番最初にあるの電化と暮らしの変化ということで、皆さん三種の神器っていう言葉聞いたことがありますかね。

あります。

ありますか。昭和30年代、戦後の高度経済成長を背景に日本の暮らしの中に様々な電化製品が急速に普及してきました。中でもテレビ、電気冷蔵庫、電気洗濯機は簡単には手の届かない高額な製品であったため、憧れを込めて三種の神器と呼ばれ、新しく便利な電化製品のある豊かな暮らしを象徴するものとなりました。昭和28年に本格的な放送が開始されると、テレビは家庭に新しい娯楽をもたらしました。電気洗濯機は家事の中でも一種の重労働であった洗濯板での洗濯の時間と労力を大幅に削減しました。電気冷蔵庫は家庭での生鮮食品の一定期間の保存を可能にし、調理や買い物といった食に関わる生活スタイルを大きく変えていきました。こうした三種の神器の当時の価格はいかほどのものであったのか、昭和34年の電化製品のカタログでは、14インチの白黒テレビが6万から7万円台、電気洗濯機が2万円から3万円ほど、電気冷蔵庫は家庭用で容量により6万から8万前後となっています。同年の勤労世帯の1か月の定期収入の平均が2万円程度であり、この三種の神器がいかに高嶺の花であったかということがうかがえますというようなことなんですけれども、この三種の一はテレビですね。昭和30年代皆さんのお

家にあったテレビ、洗濯機、冷蔵庫の写真が写っていますけども、こんなようなものでしたかね。Sさんどうでしたか。

そうですね。テレビはまったくこんな感じですね。

テレビなんか足がついてますよね。

そうですね。

このちっちゃなテレビのところでこれは何ですかね、チャンネルで回すんですかね。

私の子供の頃、テレビの前に何か下敷きみたいなものをおくと画像が大きく見えたり、あカラーになるようになってカラーじゃないんですけども、上中下で色が青赤黄色みたいに薄く色が付いてて、それを介してみるとテレビの画像に色がついてるようなそんな感じになるようなそんなことを楽しめましたね。

Mさんどうですか。

私もテレビはこのアンテナじゃなくって、これ、真ん中の、画面自体はブラウン管だからちっちゃいんですよね、全体から見るとね。で白黒でチャンネルは回すの。なかなか映像が悪くなくて、白黒で時々こう横ジワが出たりとかね、なかなか今みたいないい映像じゃないんだけども、スタジオかどっかで撮ってるのがそのまま流れる、生放送だからほとんど、それですごい娯楽だなんて覚えてます。

テレビね。Uさんどうですか。

そうですね、私がこのテレビが自宅にあっているのは、結婚する前の年だったんだろうか、そんなぐらいで、前回もお話したように田舎ですから、テレビは町のお医者さんのお宅にあるぐらいで、プロレスでしようかね、流行ってて、今日プロレスがあるから見せてもらいに行くって庭から眺めた覚えがありますね。

こんなようなやっぱりテレビでしたか。

そうでした。

Kさんはどうですか。

私も最初のテレビはそんな感じ、真ん中のですね。プロレス、野球、西部劇。よく祖父や祖母と膝に座って見ていました。

こういうのでチャンネルを奪い合うようなことはなかったんですかね、Aさんどうですか。

テレビで思い出すのはですね、さっきも話しましたように高嶺の花だったんですね。なかなか出の家庭も手に入したので、みんな子供たちがテレビを見に行った覚えがあります。特に力道山がよくみんなで応援しましたね。

結構あれですね皆さんの話を聞くとプロレスが結構やってたんですかね、Tさんどうですか。

お相撲をやりました。

そうですか。

相撲を見に行って、・・・もったいないって話を覚えてます。それで電気を消してこのテレビだけをつけるんですよ。近所のお金持ちの家に一台あって、そこへみんなして夕方になるとぞろぞろ見に行って、電気を真っ暗に・・・だけつけて、相撲の時間になると相撲だけ観てまた帰る、近所の家にはテレビは入ってなかったんですね。このテレビの時代は。オリンピックが始まった頃がちょぼりちょぼりとみんなテレビがどの家でもはじめてきたぐらいだったです。

テレビの思い出で皆さんこれはあるよーなんてことがありますか、どうですか。Mさん。

やっぱりさっき家で見たと言ったけども、最初はなかなか全部の家にテレビはなかったんですよ。それでやっぱりお店だとかお店やってる家だとか、ちょっと大臣の家がテレビを買って、そうすると夕方になると近所の子がみんなその家に集まってそれでテレビを見させてもらった、そういう覚えがあります。テレビで、プロレスが出たけど力道山とかいうのも見たりとか、子供だと名犬ラッシーとかね、そういうのちょっと記憶にあります。うちが買ったのは私が中学になってからかな。近所で流行りだしたのがちょうど今の上皇様、前の平成天皇の結婚式の時に、ぶわーって買ううちが増えたんですって。その時に買えなかったんだけど、そのちょっと後を買ったんですけど、そうするとだんだん今まで夜行ってたうちにも他にもどんどん増えたんで、日曜日はどこのうち火曜日はどこのうちって順番に見させてもらって、そんな覚えがあります。

他にはどうですか、テレビの思い出とかは、何か、大丈夫ですかね。

私ね、何軒かとなりにはマツダランプっていう会社、東芝ですよ、マツダランプって会社があって、その前に大人の背よりもっともう少し高い塔が立っていて、その上に大きな白黒テレビが乗っていたんですね。プロレス力道山対決なんていうことになるともう黒山の人だかりで、私小学生だから見えないんですよ、テレビが。ぴょんぴょんぴょんぴょん飛び上がった時ようやく画面が見えるような感じでね、本当に見るのも苦労したことを思い出しましたね。

みんなテレビの前に集まってくるのでね。

だからどんどん後ろになっちゃうんですよ。

子供でも前に行けなかったんですね。

行けなかった、行けなかった。大人のお尻見てました。

そうですか。みなさんこれはどうですか、洗濯機。今のとだいぶ形が違いますけれども、なんだろう、ローラー式の絞り器がついた洗濯機なんて書いてありますけど、Aさんどうですか、洗濯機の思い出とあってあります。

洗濯機の思い出で一番思い出すのはですね、絞る時に濡れたものをローラーに入れるわけですよね、それで絞るんですけども、ボタンがですね、うまく平らに入らないとボタンがプツンと取れてしまうんですよ。ボタンの部分を上手にローラーに入れるように工夫したのを覚えてますね。

この部分にはさむということですね。Uさんどうですか、洗濯機。

私はこの洗濯機使ってました。いま言うように平らに洗濯物を通さないとうまく絞れないという感じでしたね。

このハンドルで絞るんですか。

そうそう。ハンドルを、厚い物だったら力を入れてよいしょよいしょと回すような感じでしたね。だからその間に通るようにうまくたたんでというか、平らになるようにして通して絞って。一度洗剤を入れたのを洗って通して一度絞って、またお水を入れて中でゆすいでまた通して、二回やらなきゃならない感じでした。

けっこう手間がかかったんですね。

そうです。今みたいに入れとけば時間にできたっていうじゃなくて、もうしょっちゅうしょっちゅう見に、10分たったら行くってそんな感じで、ずいぶんこの洗濯機は使いました。

Tさんどうですか。

同じようにこの洗濯機使いました。本当に水の中に手を入れて、この絞るところへ平らにしないとならないんで、冬の寒い時は、洗濯機ってね外にあったんですよ、うちは外にあったからほんとに寒かったです。もう寒くって洗濯したこと覚えてますけど。それでね、ほんと手がしびれちゃうぐらいなんですよ。この回す力とそれから水の中に手を入れる洗濯物とでね、大変でした。

Mさんこんなの使ったことありますか。

ありますよ。ローラーのところにに入れて外に出てくると平らになるの。平らになって面白かった。私がこの洗濯機で覚えているのは、歯磨きがあったでしょ、歯磨き、チューブに入った、それを最後になると出てこなくて、このローラーの間に入れて回して、そうすると後ろの方がずっと上がってくるわけ、でまた何回か使えた。私は切ったりするんだけど、昔は切るってことをしなかったから、洗濯機のこれで利用して、それを覚えています。

違う方法にも利用できたんですね。

これ回すんですよ、間に入れてね、ちょうど真ん中の内側に入るようになってんのね、ローラーがね、そうするとやるとべったんこになってくる、手前のところに入れるんだけど、端っこの方のチューブ、お尻の方のチューブがぐぐーって上に上がってくる。

・・・ですね。

そうそう。

Sさん男性ですけどどうですかこんな洗濯機。

おふくろの洗濯手伝いましたよ。お話出てるように、このハンドルを回すとのしかみたいになって出てくるんですよ。そうするとね回すの面白くて面白くてね、手伝ったという感覚じゃなくて、遊ばせてもらったというね。それでたくさん入れちゃうと途中で動かなくなっちゃうのでね、逆回転して引っ張り出して、少し折りたたんで薄くして、また入れて絞ったとかね、そんなことたくさん今思い出しました。

これっていっぺんに何枚かできるんですか。

いっぺんにできるけれども、ついつい入れすぎちゃうんですよね、そうすると止まっちゃう、力でやろうとしても子供だから動かなくなっちゃってね。

Kさんどうですかこの洗濯機は。

私も両親が働いていたので手伝い、女の子だからということで、多分中学生ぐらいだったと思うんですけど、洗濯機は私の当番みたいな感じで家の仕事でした。で私中学の時セーラー服が制服だったんですけど、夏のセーラー服なんてちょくちょく洗うじゃないですか、特に丁寧にきちんと畳んでそのローラーのところを通してベラーとアイロンかけなくてもいいくらいに綺麗に畳んで通した思い出があります。特に自分のは丁寧に。

Aさんどうですか。

洗剤の箱いますごくコンパクトじゃないですか。こんな小さな箱ですよ。当時はもっと大きなような洗剤の箱だったような気がするんですよ。いまちょっと思い出して、昔はもっと大きな箱だったような気がします。

今だいぶコンパクトになりましたもんね。

コップで入れてましたよね、中に。量がコップで測って、今みたいに少なくなってる。

脱水もできないからさっきUさんも言ってたように、1回絞ってまた脱水をかけるみたいなことだったんですかね。

そうですね。

洗濯機の思い出は皆さん、のしかになったりおせんべいになったり、Mさんみたいに違うことに使うなんてこともありましたけれども、そのようなことで大丈夫ですかね。これがこんなスイッチだったんですけどテレビのチャンネルですかね。

テレビのチャンネルですね。

テレビのチャンネルこんな感じだったんですか。

ガチャガチャって。

これをガチャガチャと回すわけですね。次に、今度は昭和31年ナショナルの製品カタログ、家庭電化のしおりには新しい暮らしへのガイドとして衣食住の各部門に関係する電化製品が値段別で掲載されていると。衣の部分のアイロンに始まり、食の部分をミキサーや冷蔵庫、住の部分の蛍光灯などの照明器具、ラジオやテレビ、電気コタツや電気ストーブなどの暖房器具まで、既に暮らしの様々な場面で活躍する多彩な電化製品が登場していたことが窺われます。経済、能率、衛生、感覚を満たした機能とデザイン性を備えた電化製品は、新しい時代の生活にマッチするものと謳われ、家庭電化によって理想的な新しい生活様式を手に入れたという、当時の人々の願いが表されていますっていうようなんですけども、家庭の電化製品ってことで、ここに色々出てますけども、これなんだ。炊飯器、ミキサー、電気ストーブ、何かこのね、家庭の電化製品の中で自分の家でこんな思い出があるよなんて方いらっしゃると思いますか、どうですかMさん、なんかいっぱいありますけれども。

扇風機、でもそういうんじゃなくて丸かった。羽根が4枚だった。羽根が4枚だったような。

これは3枚ですもんね。

普通3枚でしょう。4枚だったような覚えがあるんだけど。ちょっと緑色っぽい色をしてたんですけど、もしかしたら古いの、中古かなんかで塗り直したのをうちの父親が買ってきたのかもしれないけど、4枚、それでも風は来る、これが扇風機って言うんだっていうのは覚えてますね。

他にはなにかありますか。いろいろ電化製品ありますけど、どうですかUさん。

私の家で一番先にあったのは真ん中の電気釜ですね。それまでは田舎ですからお釜でご飯炊いてたんですよね。それでおひつにあけてっていう生活でした。それが電気釜っていうものがあるっていうことでご飯が炊けるっていうんで、ずいぶん便利になったなって子供心に思った思い出があります。

電気でねご飯が炊けて、これ保温もできるんですよ、きっと。

これはまだ保温はできないかもしれませんが、とにかくご飯を薪をくべて炊かなくてもいい、といでスイッチさえ入れれば炊けてる、そういう感覚でしたね。私は田舎だったから、今扇風機の話でましたけど、田舎で涼しいから夏でも、今でも本当に扇風機なんか使わなくてもいいって夕方になったらうちをちょっと扇ぐぐらいな生活レベルでしたね。だから一番先に見たのはお釜でしたね、自宅で。

Tさんどうですか。

もう全然、後からこれ出たもので、私は農家に生まれたもんですから、電気製品っていうのもずっと後です。もし火でいろんなご飯も炊きましたし、お湯も沸かしましたし、電気製品もうずっともともとと年数が経ってから揃えたと思いますけど。もう本当にお蚕を飼ってたんで、桑手っていう棒があったんで、それがいっぱいあって、全部むし火だったです、何をするにも。電気製品ってめったに使わなかったから、もうこれ見て、今はもうこれ全部ありますけど、こたつはあったけど、これ電気炬燵じゃなくてこれやぐらだけなんですよ。下にはもし火の炭みたいなの入れて、それかけてこたつに使ったぐらいで電気炬燵もなかったし、もうここら辺のものは昭和何年でいわれたぐらいのときはうちはなんにもなかったです。電気釜なんてもちろなかったです。みんなもし火でご飯からお湯から、何から何まで全部やってましたから、電気製品なんにもなかったです。

Aさんどうですか。

私ラジオがすごく思い出があるんですよ。テレビが入る前は音源はラジオだけだったんですね。それで祖父がすごく浪曲が好きで、浪曲ってみなさん知らないかもしれないけど、名前忘れちゃったんですけど、

広沢虎造

そうそう虎造さんの浪曲を飽きずに聴くんですね。それが今でも耳に染みついて、あの独特の浪曲の節回しがね、耳についてますね。懐かしいですね。

ラジオでね。Sさんどうですか。

今ね思い出してたんだけど、昔ラジオ放送でね、浪曲天狗道場っていう番組があって、それを父親が、佐渡情話、米若ですよ、それから虎造、そういうのは聞いてたから私も一緒になって聞いてたんだけど、それが浪曲天狗道場が終わると次は銭形平次捕り物帖っていう番組があるんですよ。夜何時頃だったのかな、あれ8時から9時ぐらいじゃなかったかな、布団に入りながら聞いてたのを今ほんとありありと思い出しましたね。

テレビじゃなくてラジオで聞いてた。

テレビなんてなかったからね、そのころ。父親がね、お前は勉強ができないから高校入学式まで買ってやらんなんて怒られてましたからね。それからね、また思い出したんだけどね、父親が母親に言っている言葉を今思い出したんですよ。それはね、うちは商売をやってるから母親も働いて掃除をして洗濯をして大変だという意味なんですけれども、人を一人雇うことを考えれば掃除機だとか洗濯機とかそういうのを買うぐらいは当然のことだって、父親が母親に話をしていた言葉を今思い出しまして、その近くにいて別に聞いているわけじゃないんだけど不思議にその言葉を思い出したですね。人を雇うことを考えればこんなの掃除機だとか洗濯機なんて安いもんなんだなんていうのをね、思い出してなんかじわっときましたよね。

ここに掃除機でてますけどね。

そうそう。ずんどうだったんですよ、昔は。お尻の方からブーブー空気を出して、その反対側にホースを差し込んで、それでこうやってましたよね。掃除機で飼ってる猫を追かけましたよ。

Kさんどうですか。

私28年生まれなので30年代にほぼこんなのと触れ合ってたんですけど、ひとつ思い出があるのは、祖父が脳溢血、高血圧が高くて倒れて、家庭で最後まで看取ったんですけど、そのときに食事が出来なくなったのでミキサーを買ったとき、ご飯でもなんでも全部牛乳とガーッと回して、入れてあげるんですね、鼻から、チューブが通ってて、当時でも。その時にミキサーが家に来た時にすごい道具だなと思って。

みんな細かくしてくれますもんね。

そうなんですよ、びっくりしました。初め母が一生懸命すりこ木ですり鉢で潰してあれしてたんですけど、父がこれを持って来た時は本当にびっくりしました。

結構ね昔からあったんですね、ミキサー。他に何か電化製品で今思い出しましたよーなんて人いますか。どうですか、大丈夫ですかね。結構画像もあるのでこちらの方も、今のがちょっと写ってますけど、ちょっと向きを変えてみた、ここにゆで卵器なんていうがありますけど、こんなの使った、どれどれ、これかね。

それゆで卵器ですよ。

これですか。みなさんこれ知ってますか。

私ありましたけど、それは随分後になってからです。30年代というときでなく、買いましたね。買ったかもらったかかな、ちょっと覚えがないんですけど。

これでゆで卵ができるんですか。

はい。時間を7分とか何分てセットできて、でもあんまり上手にできなくて普通にゆでたほうが上手にできた。

こんなの使ったよなんて人います、ゆで卵器。Sさん使ったような。

いや使ったんじゃないくて、見たっていうことですね。

おうちにあったんですか。

そうそう。これねこの写真に電気釜あるじゃないですか、これはねたしか東芝製ですよ。うち使ってましたよこれ。

これね。この隣のは何ですか、これ。

これなんだ、お鍋かな、何だろう。

何かありますけどね。

次が今度は明かりですね。電灯が登場する以前は、室内の照明には油で火を灯す行燈やろうそくを立てて灯す燭台が使われていました。これらの照明の灯は弱く周囲をほのかに明るくする程度で、部屋の隅まで明るくすることはできませんでした。明治時代に入ると石油ランプが使われるようになり行燈や燭台よりもはるかに明るくなりましたが、それでもまだ部屋全体を照らすことが出来ませんでした。トーマスエンジンが1879年に発明した白熱電球が日本へ入ってきたのが明治の中頃で、大正時代に入ると石油ランプに変わって電気を使う電球が家庭の明かりとなります。当時はまだ明るさも弱く、家庭に一つか二つ程度しか取り付けられず、現在の感覚からすればまだまだ薄暗いものでした。昭和30年代になる

と蛍光灯が登場し、白熱電球よりも明るく電気代も安かったため急速に普及していきました。蛍光灯の普及により、夜であっても家全体が真昼のように明るく照らされるようになってきました、ということですね、今度は明かりの移り変わりというところでちょっと皆さんに思い出して頂きたいんですけども、どうでしょうか、これ明かり、炎の明かりから電気の明かりへということで、一番最初にでたのはこれですかね、行燈。

さすがに使ってない。

そうですね。この辺なら使ったことがありますかね。Tさん田舎のほうで農家だって言ってましたけど、電気なんかはどんな感じだったんですか。

裸電球っていうんですか、そうです。これがワットが大きいほど60ワットとか40ワットとかあって、大きければ明るいんで、この電気ほとんど裸電球でした。

このまんま使うってことですかね。

番号がね玄関は暗くていいんですけど、なんだか居間とかあういうところはみんな明るい60ワットとかでね、この電気の球いくつもいくつも部屋にありました。それだけで他のはなかったけど。裸電球だけです。

特に傘みたいなのもなかったんですか。

なかったです。

Uさんはどうですか。

私は電球ですけど、今いったように傘みたいなのが上に付いて使ってたね。それでしばらくしてから蛍光灯がでてきたんですけど、丸い蛍光灯でサークルラインていうんだって、へーと思った覚えがありますね。だから電球はもちろん小さい時はあったんですけどそんなに意識なかったんですけど、すこし大きくなってからは裸電球じゃなくて、上にその傘みたいなのが付いてその下に電球があるっていう、そういう感じでしたよね。間もなくサークルラインていう蛍光灯の丸いのを、棒のじゃなくて丸い、今でいえば普通のなんですけど、その頃はサークルラインていうんだって、ずいぶんハイカラな名前だなんて思った記憶がありますね。

長いよりは丸。

そうそう。長いんじゃなくて、今でいう普通の蛍光灯なんですけど、丸いのがありましたね。

Mさんどうですか。

小学校の低学年ぐらいは電球だったのかな。やっぱり傘がついててプチって捻るスイッチがあるんですよ。スイッチを捻るとつく、消すときはまたスイッチで消すってそういうのだったの。

これ豆電球だけど。

うんスイッチでね。そのあと蛍光灯に変わったんだけど、その蛍光灯は今みたいに長いんじゃないくてもっと短かったような、でもそれも傘がついてたような覚えがあるんだけど。いつも夜遅くなるまで学校の庭で遊んでるわけですよ、ある日突然帰ろうと思ったら、家がすごい、ほんと、さっき出てたけど、あの昼間のように明るいついていうのが合ってる表現が、それが家が本当に明るかったの。これは何事かって行ったら、電球から蛍光灯に変わっていたわけ。すごい明るいんですよ。本当にその時は驚きました。紐を引っ張って、今みたいに壁にスイッチがあるわけじゃないから、紐を引っ張ってつけて、消すときもやる。それとあとちょっとちっちゃい電球みたいのがついてて、夜はちょっと暗くなるような、そんな蛍光灯だったような。これは画期的で家の中が本当に明るくなって、ボロ屋だったけど隅から隅までゴミが見えるようだった。そんな覚えがあります。

そうなんですね。Kさんどうですか。

私も電球から蛍光灯に変わった時っていうのは覚えがあって、本当に家中が明るくなって気持ちまで明るくなったような気がしました。

そんなに変化があったんですね、明るさにね。

電球は横のところでスイッチ、だから子供にはちょっと手が届かないんですよ。豆電球の横ところにポチポチってスイッチがあったので、電球の時は、だからずいぶん自分でつけられたりするのには下に紐があってカチャカチャとできるようになってからは。

じゃあ蛍光灯になってから自分でも操作ができるようになったんですね。

そうですね。

Sさんどうですか。

こうやってね、今思い出してたんですけどもね、小学校の低学年の時に夕飯が終わって少したって寝る前に、家族がこたつに集まって、みかんを山のように積んで、落花生、そしてね、お茶をしたっていうかね、60 W 電球に白いガラスの傘がついてたんですよ。その情景を、父親がこたつにごろって横になって落語を聞いてたり、そういう情景を今思い出しましたね。それとね電球よく切れたな。それとヒューズが飛んだ。父親が何回もヒューズを付け替えてるところをいま思い出しましたよ。

じゃあ蛍光灯になってみなさん明るくなったって言ってましたけれども、ここにあるですかね、丸い蛍光灯てのは。これですかねナショナルなんて書いてありますけどね。

1本のほうでしょ、しばらく。

そうですね、これひとつですね。Mさんのいった短いのってこんな感じなんですかね。

そうそうそう。いやまだけっこう長いでしょ、こんなに長くなかったような。

みなさんの家は電気スタンドを何ていうのもあったんですかね。どうですかAさん。

電気スタンドありましたね。古いの今でも使ってますけど。昔裸電球はよく使ってたよね。裸電球はいま・先生おっしゃったようによく切れるんですよ、中のフィラメントですか、あれが結構ね切れちゃうんですよ。電球がすりガラスなので、見えないので耳のところで振ってみるんですね、するとカラカラカラって音がするとこれは切れたなど。

音がすることで切れたのがわかるんですね。

中が見えないですからね。二股ソケット、それが出てきてちょっと便利ですけどね、ひとつは100ワットで、ひとつは40ワットぐらいで使って、二股のソケットが出てきて、便利だったと思いますね。

これで明かりの移り変わりなんてのでね見ていただきましたけれども。

今度はちょっと暮らしの移り変わりですね皆さん。皆さんがさっき言ってた炊飯。米の調理方法も時代によって変化してきたんですけれども、昭和30年には直火に変わって電気でご飯を炊く電気炊飯器が登場しました。指先ひとつでスイッチ押すだけで途中で火加減の調整することなく、自動的にご飯が炊けるようになりました。この便利な電気炊飯器は値段の手頃さもあり発売から5年ほどの間で旧率が40%に達し、それまでの台所の主張でもあったかまどは徐々に姿を消して行きました。1950年代では電気炊飯器であれ、かまであって、炊き上がったご飯はおひつに移し替えていましたが、お櫃ではご飯がすぐに冷めてしまうため、泉におひつを入れて保温したり、ジャーを利用して少しでも長く温かいご飯が食べられるように工夫していました。そしていつでも炊きたての暖かさを求めて炊飯器も改良されていきました。昭和35年の炊飯器に短時間の保温が可能な自動保温式電気釜、昭和40年の電気で保温する電子ジャー、そして昭和47年の電子ジャー炊飯器の登場により、炊きたての味がいつでも楽しめるように炊飯器は進歩していきましてということで、炊飯器の移り変わりということで、Uさんお釜で、これですかね。

そうですね。

これですか。こんな感じでこれで炊いたのをこれ。

おひつ、真ん中ですね。スイッチだから時代が下がってその右側のジャーですね、保温の。それが出ましたよね。それにあけて入れとくと保温されてる。

保温だけなんですね。

そうそう。そうでしたね。

ご飯を炊いてここに保温するってかたちなんですね。

最初はおひつだったけども、そっちができてきたのでそれって感じでしたね。もっと時代が進むと電気釜でそのまま保温ができるってなったんですけど、ずいぶん昔ですね。

Tさんの所もなんかこの。

うちはこういうんでなくて、ひつついでご飯炊いて、これへつついって言わないんです私なんかは、ちゃんにご飯炊くの2つあってそこへ火をくべてひつついで、この釜で煮えたら母屋へ持っていくんですけど、こういうのは全然なかったです、うちは、へつついが作ってあって、昔壁が泥であったでしょ、壁を泥で塗ったのと同じで、泥でへつついが作ってあったんですよ。それを燃して釜でご飯を炊いてましたね。だからおひつに入れるとかそういうんじゃないで、そのまんま居間にもって行って、みんなしてちゃぶ台の囲んだところで食べたんです。

特に保温とかなくですね。

全然なにもないです。あったかいときに食べないでしょうがない。でもご飯は私なんかの時代は麦飯です。白米なんかそんな食べたことないから、温かいご飯っていったら麦が上に浮かんで白いご飯が下なんで、それをかんわして母親が分けてくれるんですけど、子供なんで白いご飯が食べたいって泣きながら下をほじって白いご飯食べました。麦飯が嫌で。

Mさんどうですか

私もこの一番左のお釜を知ってますよ。下がやっぱりTさんがいったように四角っぽい、その中に薪で炊くような感じ。でご飯は大体ほとんどすぐその時食べちゃって、保温とかはしなかったかな。でこのお釜のあとは、うちは東京ガスが入ったんでガスでご飯を炊いたのが最初。後ろにあるジャーで入れておいて、電気釜になったのはもうちょっと後になってからかな。

この間にガス釜があったってことですね。Aさんどうですか。ガス釜とか。

子供のころはお釜でご飯炊きましたね。よく言われるなんでしたっけ。

始めちょろちょろでしたっけ。

そうそう。中ぱっぱ、赤子泣いても蓋とるな。それ教わって炊いた覚えあります。だんだん時代が進んで電気釜でジャーですね。ただジャーに時間長く保温しとくとお米がバリバリになったの覚えてますね。

ここで保温しとくとお米がバリバリに硬くなっちゃうってことですね。

そうですね、硬くなっちゃって。

Kさんどうですかね。

私もお釜でかまどで炊いたのは覚えてるんですが、でもすぐにガス釜で、調理も全てガスになったので、炊飯器もガスの炊飯器だった覚えがあります。

ここはね電気釜しかありませんけどね。

裏にかまどのある小屋があって、今Tさんがおっしゃったように、何か大きな法事とか、人寄席のときにはそこでたくさんかまどで大きなので炊いていた覚えがありますね。

Sさんどうですか。男の方でも手伝いとかしたんですかね。

懐かしい、だって私小学校までは毎日ご飯炊きは私の役目でしたから。商売やってたからね、父も母も忙しいってんでいつも。強制されてていうんじゃなくて火を燃やすのも楽しくってね、火を見るのが。それでね特殊な釜を使ってたんですよ。父親のこだわりがあって圧力釜っていうのを使ってたの。どういことかっていうとね、蓋をしてネジを締めるんですよ六箇所ぐらい。それでご飯炊くとね、しばらく炊いてるとシューっとものすごい圧力で蒸気が噴出するんですよ。そうするともうご飯が炊けたってことで、薪をどんどんけしつぶのほうへ炭を移動するんですけども、そういう釜を使ってたね、圧力釜っての。

薪式なんだけでも圧力鍋だったんですね。

そうなんですよ。

何かいろいろなのがあるんですね。ちょっと大きくなった形ですけどもね。この電子ジャーお花の柄のきれいな柄で。次は通信ですねみなさん。電話とかですかね。電話が日本で本格的に使われるやったのは明治23年のことで、東京横浜間で電話が開通しました。当時の電話はデルビル磁石式壁掛け電話機、クランクハンドルを手で回すことで電話局の交換手呼び出し、交換手に相手の番号を伝え、交換手が相手呼び出して回線を繋げることで通話することができました。ハンドルを回すことなく、受話

器を取ることで自動的に電話局の交換手を呼び出すことのできる、共電式電話機は明治36年から使われるようになり、現在のように受話器を取り上げて、相手方の電話番号回すようになった、つながるダイヤル式という方式は昭和元年に始まったそうです。ダイヤル式電話の代表的な黒電話は正式には4号A自動式電話機といい、昭和27年から本格的に導入されています。その後昭和44年には電話番号をボタンで押してかけるプッシュフォンが登場し、ダイヤルを回すダイヤル式電話よりも早く電話をかけることができるようになりました。その後留守番電話、FAX機能、コードレス子機などを備えた多機能電話機も登場しました。また昭和62年に始まった携帯電話サービスが普及すると、電話は場所に固定されるものではなく、どこでも自由に電話による通信が行えるようになりました、ということで通信もいろいろ移り変わってきたみたいですけども、どうでしょうかみなさん、こんな電話、Uさんどうですか。

またあんまり古くて恥ずかしいんですけど、一番左の上のそれ、自宅じゃないですよ、私が小学生のころ、電話っていうものがあるんだって、そのときは村ですので郵便局ですか社会科見学みたいなので行って、それで話して、どこへ通じてたんだか小さい時のことでよく覚えてないんですけど、話し声が聞こえるっていう体験をした覚えがあります。

ここになんか。

真ん中のところで声が出て、横にある何かが受話器みたいなの。そうそれ。で、あったと思います。小学校の時に社会科見学で郵便局へ行って、どこかのところへ同じ局内だったんでしょう、かけさせてもらった覚えがあります。自宅にはもちろん電話はない時代でした、私のところは。

一番最初に自宅に来たのはこんなような感じの黒電話。

そうですね。

黒電話って言うかこのなんか。

一番最初は一番左のだと思います。形が変わった、はい。

Tさんどうです。

始めは有線だったんですよね、・・のほうは。やっぱり一番上のこの電話だったんですけど。それから農協から有線が・・に変わりますっていうんで一番左のこの電話になったんです。電話が入ったときはやっぱりこれだったですね。耳にあててしゃべったですね。それからダイヤル式になりました。けっこう長くダイヤル式は使ってましたけど。

Mさんどうですか

私もうちで一番最初がもう10代の終わり頃だから、左から2番目くらいのダイヤル式の、それまでは音声とかだったら電話があったんだけど、連絡先で電話番号を書く欄があって、いつも呼び出し電話っていうので2軒隣に自転車屋さんであって、その家の電話番号を借りて、連絡先にした覚えがあります。それが十代の終わり頃。まだ家には入ってなかったような、でそのあと入ったのがこの黒電話で、これは本当にしばらくずっと使ってた。よく電話でチケットなんか取るのに、今ないんだけど高崎音響とかいろいろあったんだけど、そこでチケット取るのに電話番号かけるわけですよ、何時から受付開始っていうと、そうすると指が痛くなるの。一回かけても繋がらないから、今だったらもう一回再ダイヤルってんでプッシュすればまたピピピピって出るでしょ、それが無いから、いちいち高崎だから027ずーっと回してって、それで指がうーんと疲れた。これもしかしたら価値がでるかなと思って、新しくなった電話は置いといてまだとってあります、この電話。

これを。

そう。何でも価値がでるかなと思って、かけないんだけどね。

電話の思い出はAさんどうですか。

黒電話結構・・・ましたけど、その前はうちのほうは有線放送だったんです。有線放送で。姉が有線の局ですか、局に勤めてたりしてましたし、あとはうちの有線放送の番号は61の10番でした。

よく覚えてますね。

今ちょっとふと思い出しました。

Kさんはどうですか。

私も最初から黒電話、それだったんですね。でも皆で使う電話だからなかなかお友達なんかもね、家にも出ても誰が出るかなとか、友達の家で電話しても。怖いお父さんがでたらどうしようとか、ありましたね。今思うと本当嘘のようなあれですよ、1人1台なんて。

今こっちですもんね。

Sさんどうですか。

昔は局番なんてなかったものね。

そうなんですか。

小学校低学年の頃はまだ家に電話が入ってなくて、向かい側の魚屋さんまで必要な時には電話借りに行ったんだけど、たしか記憶では局番はなかったはずですよ。それから今思い出した、歌、カステラ一番電話は二番三時のおやつは文明堂。そんなのありましたよね。だからうちで電話が入ったのは一番下の一番左側の電話機かな、黒い。そうそう。これぐらいから入ったと思いますね、小学校のそうね上の方になってから入ったかな。そんな感じ。

これがちょっとコンパクトになったのがこれなんですかね。ちょっと形が違うようなね。

形違いますよ。そう最初の電話機は少しやせてたんですよ。やせてた。二番目のは少しふっくらした形。

皆さんこの公衆電話なんてのはどうなんですか。たぶんこれ公衆電話ですよ。こんなのも使いましたか。Tさん何に使ったんですか。

この電話するとき500円ぐらいの券を買って、カードを入れて、ここの上からカードを入れるんです、すると自動的にお金がおちて、500円が終わればもう通話できないので、またカードを買って、上から入れて、よく電話しました。

テレフォンカードですか。

そうです。一時期流行りましたよね。

それを買って、上から入れて、用事あるときは電話したことを覚えてます。

みなさん今までのお話の中で洋装を前ちょっと思い出した時にお洋服をお母さんが作ってくれたなんてありますけども、ミシンも普及してきたと、明治時代に洋服を着る習慣が日本の暮らしの中に取り入れてから、昭和初期までは清掃としても普段着としても着られていた和装がよく着られていた。洋服は仕事場や学校など出かける際に来られていましたが、家に帰ると和服に着替えることも多かったようです。洋服が急速に広がったのは戦後のことで、アメリカ文化の流入と特に女性は店長のもんぺやズボンの着用による洋服の活動性の高さを経験的に知ったことが要因とされています。しかし当時は既製品、既製服は少なく、洋服は自分で縫うか洋裁店で仕立ててもらうしかなく、洋服を整える洋裁学校が数多く開かれ、ミシンの需要も急激に増大してきました。ミシンの普及は昭和35年では69.5%、昭和40年には77.4%まで上昇し、昭和52年では85.3%とピークを迎えました。昭和30から50年代にかけて家庭でミシンが必需品だったことが伺えます。また流行のファッションやその型紙を掲載した服飾関係の雑誌も多数出版され、女性の最新のファッションだけでなく、子供服から男性の洋服まで雑誌の型紙を基に各家庭で縫い上げられてきました。っていうことなんですかね。皆さんのお家どうですかミシン。Kさんありましたか。

ありました。母が使っていたのがその足踏み式のミシンで、母は前橋市のドレマーかなんか行って勉強したんだよって言って私の洋服とか作ってくれましたけど。

作ったような洋服。

文化式ドレマー式っていうの製図の仕方があって、よくそんなことも母が話してくれました。

Mさんどうです。こんな足踏み式のミシン。

うちのミシンはねこれよりちょっと後なのかな、ちょうどその頃ミシンで毎月いくらずつかけて、それで満期になるとミシンが入ってきて残りをまた払ってっていう、月掛けみたいのがあったのかな。それは母がかけてて、フクスケだったかなジャノメだったかな、そのミシンが入ってきて、母はちょっと手ではできるんだけどミシンがなかなか足踏みが出来なくて、それで私が縫うようになって、もう二十歳過ぎてからかな洋裁学校に行ったんですよ。洋裁学校に行ってやっぱり型紙から何から全部自分で作って、スーツとかそういうのはできるまでに習ったんだけど、もうすっかり忘れちゃった。これよりもちょっとおしゃれだったような気がするけど、スーツも。スーツも救縫ったんですよ、ちゃんと肩に芯入れて、パットみたいに入れて、ボタンホールもその当時のミシンは、今のミシンはボタンホールもみんなできるようになってるんだけど、そうじゃなくて途中までミシンでやって後は手でやって綺麗にボタン穴作ったりとかね。そういうのはやりましたけどね。

ここに本がありますけれども、こんなような本が、あれですかね型紙が付いてたんですかね。全部作り方付きなんてありますけどね。Uさんなんか作りましたか。

それこそ田舎でしたからあんまり洋服を作ったっていうような覚えはないですけど、この足踏みミシンはありましたね。

これですかね。

やっぱり最初の時話したようにあんまり洋服を小さい時ですよ、着てるっていう人はいないような時代でしたので、あんまりそれで縫って着たっていう覚えはないですね。中学生ぐらいになってから叔母がブラウスを縫うってどこかで習ってもちろん型紙かなんかでしょうけど、作ってくれたっていう記憶があるんですけど、母が作ってくれたっていう思い出はちょっとないですね。

これはあったけどね。Aさんどうですか。

足踏みミシンは使いましたね。母親がとっても手先が器用で、和裁もちろん布団も作ったし、あとかいまき、いろんなもの作ったんですね。ただ洋裁が習ってなかったの、ご近所の先生に習いに行って洋裁を勉強して、それで子供たち私たちによくねスカート、遠足のたびに新調してくれたんですね。それ

がとっても懐かしいと手前の月謝費用で本当に伐採伐採町の後どうも作ったし色んな映画それがとっても懐かしいですね。

Sさんどうですかお母さんとかが。

ありましたよ。ミシンの上にカバーをかけて大事においてありましたよね。この写真でねそこ矢印ミシンが立ってるでしょう。それはこの下のボックスの中にくるっとうしまうんですよね。

このミシンが中にしまわれるんですね。

蓋が開いてっていうか、畳めるようなかたちになっていてね。それで近くには母親が使っていた洋裁箱がおいてあってね。

こんな感じですかね。

そうそう。糸だとかハサミだとかそれから、なんていうんだろね、母親が正座して、これはミシンじゃ人だけど、棒がたって、上に丸い布でできたもの、そこへ針がいくつも刺さってるて、そんなの母親使ってたって今思い出したんだけど、なにかな。

なんていうかわかりますか。Kさん。

くけ台じゃないですよ。くけ台とかって引っ張るピンチみたいなのが付いて、糸がついて、うまく運針がすーっといくようにくけ台みたいのがありましたよね。針ぼうずがついてね。

こんなですかねSさん、くけ台みたいなかたちですか。

そうかもしれないね。

Sさんくけ台というそうです。

私は知ってます。くけ台も知ってます。そういうんでしたよね。丸っこいところ針さしてね。やってるの私知ってます。

新しいね生活様式なんていうのもありますけれども、ちゃぶ台なんて知ってますかね。ちゃぶ台から今度ダイニングテーブルになったのが昭和30年代だそうです。テーブルと椅子で食事をするのが一般的になったと、床に直接座るちゃぶ台にくらべて、テーブルと椅子では楽に座れ、食事の準備や片付けの際も立ったりかがんだりしなくてもいいため、多くの家庭で使われるようになっていきました。またこの頃には居室の空間と生活習慣の洋風化が進んだことにより、椅子に座って食事をするだけでなく、ソファに座ってくつろぎ、ベッドで寝起きをするという生活が徐々に広まっていき、畳や床に身を接して生活を営むという従来の生活様式は大きく変わってきましたってありますけれども、ちゃぶ台、ちゃ

ぶ台からテーブルっていう風になりますけれども、皆さんどうですか、この辺の時ちゃぶ台、これですかねちゃぶ台って言うのは。

そうですね。

この丸い。

はい。それで壁際に立ってるみたいな足がたためたんですよね。それで片づけといて、食事やお茶になるとときには出して台になる。

普段からでてるわけではないんですね。

そうそう。まあ常時出してるうちもあったかもしれないけども、住宅事情と狭いお部屋でそれを片づけとけばなんでも他のことができるってそんな感じでしたね。

どうですかTさん。

もちろん大きいちゃぶ台で・・・してご飯食べた、昔は家中してちゃぶ台でご飯食べたんですよね、だからこれはなくてはならない、私らが子供のころはご飯というところへ集まるもんだと思ってました。だからご飯だってみんなここへ持ってきてね、おみおつけからご飯から持ってきて、ここでみんな母親がよそってくれるんですよね。

昔は家族が多いけどこんなちっちゃいじゃなくて。

ずっと大きいやつです。

さっきの丸いですけど四角い。

これはずいぶん後になってからだと思います、私の感覚では。

そうなんですか。どうですかSさんちゃぶ台なんて。

懐かしいですよ。私が10才ぐらいのときは母親はまだ40才になってなかったんだもんね。父親だって50才になってなかったんだもんね、若かったんですよ、父も。いやー懐かしい。

でもやっぱこんなちゃぶ台だったんですか。

あのね今私が現実に毎日使っているのはこういう丸いのじゃないんだけど、昭和38年に父が作ったものを使ってるんだけど。

手作りですね。

手作りのね立派なの使ってるんだけど、昔の人はものを大事にしたんですね。つくづくそう思いますよ。

ちゃぶ台こんな感じですかね。

そうそう。

なんていうんですか、水屋っていいませんか。戸棚っていった。後ろ。こういうのとか、さっきの食べるものしまとくところなんていう。

それうちの方ではなんかはいちょうとかって言って、かみが・・・でしたね。

これは何を入れるんですか。

食べ物の残ったものじゃないですけど、お茶碗やなんかきれいなものじゃなくって、お惣菜みたいなのが残ったりすると入れとく、結局冷蔵庫がまだ普及してないときで、食事を作ったものを入れとく、そういうものでしたね。

Mさんどうですちゃぶ台なんてもうテーブルになってましたか。

いやまだちゃぶ台でしたよ。子供は何人かで食べるんだけど、あと親だけは特別で一人用のちっちゃいちゃぶ台があるんですよ、そこで食べて。おしゃべりすると怒られる、そんな感じ。けども私の父親は早く亡くなったんですけど、納豆を作るのが上手で。糸を引くまで、今100回とかって言うけど、それぐらいかき混ぜた。そういう姿はなぜだか覚えてるんですね。おしゃべりすると怒られる。ご飯は黙って食べるんですって。でもそれが学校に行って、学校の先生とか給食とか楽しく食べましょうって言ってたんで、家と学校は違うんだろってね、幼心に、覚えてます。怖かった父親が。

昔はなんかやっぱり厳格なイメージありますよね。Aさんもやっぱりちゃぶ台でしたか。

家は祖父母と両親と子供で8人家族だったのでもうちょっと長方形のちゃぶ台でしたね。それでそれぞれが座る席はちゃんと決まってて、場所が決まってるんですね。今のお話で納豆売りがね、今スーパーみたいに売ってなくて、納豆売りが来るんですね。それで朝お金を持たされて納豆売りが来るのを待ってるんです。それでおじさんだかお兄さんにですね、ネギ多めにだとかね。

ネギも売ってるんですか。

ネギも付けてくれる、からしも付けてくれる。ネギ多めにお願いしますって頼んだりして。ちょっとおまけしてもらいましたね。

四角いのってこんな感じなんですかね。木でできた四角いやつだったんですか。四角のテーブルなんて言っていましたけど。

こういうのでなくて、これデコラでできた足が折りたたみできる簡易的なテーブルだけど、もっと私持ってたのはどっしりしたやつです。

今納豆の話が出たんですけど、私は家で作るんじゃなくて、私沼田の方なんですけども、朝小学生低学年みたいな子供が、納豆納豆って言って納豆を毎朝売りに来るのを買った覚えがありますね。

子供さんが売りに来るんですか。

そうです。当時10円ぐらいだったでしょうね。朝納豆屋さんがきたから納豆買ってっていうようなおもいがあります。納豆売りの声が聞こえましたね。

Sさん外で納豆買いに。

あのね昔小学生のアルバイトっていうのは新聞配達か納豆売りなんですよ。だから私のクラスメイトも納豆売りしてましたよ。そういう子けっこういましたよ。

そうなんですね。

そのときはAさんが言ったようにネギも。

で昔納豆ってひえって木を薄くスライスしたものに包んであって、その場でからしを黄色いからしを木のスプーンみたいなので塗ってくれるんですよ。そうそう。懐かしいなあ。

納豆を買いに行く時は何か持ってくる。

なにも持って行かないよね。

そのへぎに包んであるから大丈夫なんです。

三角形のでへぎに入ってるの。

そうなんですね。みなさん買った思い出があるんですね、Mさん。

朝ね売りに来るの。納豆納豆まるだい納豆なんていって売りに来るの。それを買いに行くのは子供の役目。三角のねへぎの中に入ってる。

そうそう三角形のね。

たまにスーパーに今も三角のありますよね。

そうそう。それと同じようなの。

あるかもしれないですね。

あんなかたちで売ってたんですね。

みなさんこんな応接室なんてどうですか。立派な応接室がありますけど。

とんでもない。

とんでもないですか。

とんでもない。

テレビがあって、これはステレオですかね。

ステレオですね。

ありますけども、こんな応接室は皆さんはまだまだでしたかね。

夢のまた夢でしたね。

ちょっと食のほうに、お時間なりますけど食のほうちょっと見てみたいと思います。皆さん洋食でね、大体日本食から洋食に変わった、ライスカレーやコロッケに代表される洋食はレストランなどで食べる特別な料理で、一般家庭の食卓に定着するには至らなかったと。昭和時代になると一般家庭の食卓にも洋食が徐々に広がってきます。昭和初期の婦人雑誌やその付録には様々な料理のレシピが掲載されており、新しい調理方法や食材を使った洋食のレシピも数多く紹介されています。普通の家庭では揃えることが難しい食材や調理器具を使わず日本風の食材でのアレンジや、どここの家庭でも再現可能な調理法に工夫が凝らされたレシピなどが数多く考案され、洋食はより身近なものとして家庭の食卓へ浸透していききました。こうした流れは戦争の激化により一時停滞しますが、戦後にはカレーやインスタント食品の登場に代表されるような、調理法の簡素化が進み食材調味料の流通も広がったことにより、様々な洋食が一般家庭の食卓の献立の中に定着していききましたという事で、どうでしょう皆さん洋食。ちょっ

とこれちっちゃいかな写真が、どうですか、これはなんだろう、これなんですかね。みなさん洋食の思い出ってなにかありますか、Aさんどうですか。

そうですね、洋食っていうと当時カレーライスですかね。カレーの時はもうやっぱり美味しかったですね。今みたいにカレールーがあるわけじゃなくって、小麦粉にカレー粉を混ぜたようなですね、簡単なカレーだったんですけど、でもやっぱり美味しかったですね。

カレー粉こんな感じででてますけどね。

味はそんなによくなかったと思います。

どうですかSさん、洋食。

そうね小学校のころの洋食っていえばやっぱりオムライスですよ。卵でくるっと巻いてあって、上にケチャップがのってる、あれはね洋食って感じがしましたよね。

この前行ってましたよね、ケチャップご飯とかってね。

そうそう。懐かしい。

Tさんどうですか。

いやとんでもない、農家だから洋食どころじゃない、その時期に採れたものしか私たち食べなかったから、夏はきゅうりとなすとインゲンで、秋はサンマだとかかぼちゃで、それをみんな自分の家のところでできたもの以外はあんまり買って、だからコロッケなんて全然私は30年来食べたことなかったです。カレーもカレー粉をかけて食べたぐらいで、こんな食事はずっと後です。分からないもその時期に取れた者しか後からでも何かそれぐらいでも本当です今こそ自分の家でも作れる農家はほんと採れたものしか食べたことなかった。

それが一番贅沢ですけどね。Uさんどうですか。

私も洋食って名前がつけられるとすればカレーライスぐらいですね。今のようなルーがあるわけじゃなく、フライパンで一生懸命炒めて、粉とカレーのパウダーですか、炒めて作って、その都度焦げちゃったりなんたり上手にできなくて、そういう思い出がありますね。だから洋食といえるほどのものじゃないですけども、カレーですね、初めてだった洋食は。

Mさんどうですか。

私は今思い出したのはね、コロッケじゃなくてハンバーグ。ハンバーグの思い出が。今でこそ自分の家でも作るけど、10代の終わり頃かな今の街中に・・・ってレストランができたんですよ。そのところで結

構高かったの。高かったの、お金がないから自分ではいけないわけ。でいつか働いたら絶対このお店に来てハンバーグを食べようと思ったのを、今はお店自体ないんだけど、半分お菓子屋さんで半分お菓子屋さんの一部、二階を使ってレストラをやって、今はないんだけど、その自分で働くようになって、働くようになって今思えばもう40何年前なんだけど、二階に上がって行って自分のお金で注文して食べたハンバーグの美味しかったこと。おソースがデミグラスソースだったのかな。結構大きくなってナイフとフォークをつかって食べて、ほんとに美味しかった覚えがあります。やっぱり自分のお金で目標を見つけて、どうしても自分でお金を貯めて食べに行くんだっていう思いで、一生懸命働いたかな、そんな覚えがあります。ハンバーグの思い出。

余計美味しかったですよね。

美味しかったです。

Kさんどうですか。

私はのカレーライスもう以前にも話したんですけども、大好きな洋食の第一位なんですけども、我が家にマヨネーズっていうのがやってきたときに、我が家の一大事がありまして、父がこんなものは食べられない、気持ち悪いものは食べられないと、マヨネーズを母が買ってきて、なにかお野菜にかけていただいたんでしょね夕食のときに、その幾日も立たない後に父が高崎の柳川町の接待のあるお店に行って、お友達と遊びに行き帰ってきたんですよ。でその次の時にお父さんには出さないけどマヨネーズをかけてみんなでいただくって夕食のメニューになったときに、父がこれは美味しいって食べ始めたんですよ。どうしてあのとき食べられなかったのっていったら、父が白状して、その接待のある女性のいるお店で出されたものにマヨネーズがあって、食べてみると美味しいよって一生懸命すすめられていただいたら美味しかったと。それが我が家のマヨネーズの一大事件だったんです、小さいときの。今思い出しました。マヨネーズが出て映ってるのを見て。

みなさんがいっていただいたハンバーグとかねマヨネーズとかって、雑誌の方がねちょっと見当たらずなくてあれだったんですけども、こんなようなかたちで名古屋の方にはこんなかたちの常設がされていますので、また皆さんが名古屋に行く機会があったら是非寄っていただけると、こんなようなお店が名古屋のほうでは常設されてるんですね、こんな懐かしい車とかも。

ミュゼットじゃない。

そうなんです、これもあるんですよ。あとこんなお茶の間が再現されてたり、こんなさっき言ってたかまどね、こんなのもね常設されていますので、是非コロナが落ち着いたら名古屋の昭和日常博物館っていうところにこんな風に飾られていますので、是非ちょっと訪れてみていただけたらなーって思います。こんな感じですね。

全4回にわたってのオンラインの回想法が今日で終了で、1回目2回目はね皆さんにお話をしてもらいながらそれに関連する写真を出させていただき、3回目4回目はね写真を見ながら回想をしていただきました

けれども、今日の4回目、暮らしの移り変わりを知るといことで電化製品や暮らしのうつりかわりですね、ミシンとかね、ちょっとそんなようなことを写真を見ながら振り返っていただきましたけれども、どうだったでしょうか、Kさん一言お願いします。

そうですね。今までのと比べて今日は生活に関わってくることなので、私の中ではとっても身近に、どなたの話を聞いてもうんうんと頷ける話で、皆さんが話している間にも私なりの過去の経験が頭の中をよぎったりして、とっても楽しい時間が過ごせました。ありがとうございました。

4回またありがとうございました。Mさんどうですか。

私も本当にコロナでね人とのおしゃべりがなかったから、本当にチャンスを与えて頂いてありがたく思ってます。自分で回想法とかっていうんだと小学校ぐらいのことかなと思ったけども、今日のなんかもう本当に二十歳、大人になってからも関係するようになって、なんて私は知らないうちに年を重ねてきたのかなーってつくづく感じています。これからも健康でまた色々思い出しながら楽しく過ごしたいと思います。お世話になりました。ありがとうございました。

Uさんどうでしたか。

ずいぶん長生きしたんだなって回です。昭和を生きてきたって言えばあれのようですが平成にも令和にも生きてるのでずいぶん長生きしたんだなって感じで、ちょっと写真を見せていただくと、あっそうだこういうこともあったって、ずいぶんいろいろ思い出させていただきました。ありがとうございました。

お疲れ様でした。Sさんどうでしょうか。

懐かしいですね。物を通してその後ろ側に父がいたり母がいたり、おばあちゃんおじいちゃんそして私が一生懸命洗濯機を絞ってたり。今の写真を見た時にかちょうの上に削り節器が置いてあったんだけど、それ昔はね鯉節を削ったりね、いろいろそういうことしたんだなーって親や兄弟や親戚やみんな顔が浮かんできますね。懐かしかった。

また機会があったらよろしくお願いします。Aさんどうですか。

どのお写真も一つ一つ懐しくてそれだけでも充分ですね。ほんとに思い出に浸れますけども、さらにメンバーでみんなで回想しますともっともっと思い出が広がるし楽しいし、本当に貴重な時間を頂いてありがとうございました。

またよろしく願いいたします。Tさんどうですか。

私も皆さんがおっしゃる通り、私が一番年齢が上かもしれないです、ほんとに懐かしい。それでみなさんがみんなフォローしてくれて、懐かしい思い出に浸ることができました。もうこんなこと他の人に誰に言っても通じないんです、今の若い人に言っても、だけどみなさんとお話できる機会を与えてくださってありがとうございました。ほんとに楽しかったです。

ありがとうございました。ほんとにみなさんと4回、1時間があったという間に過ぎてしまってね。今日なんかもうあと10分で3時になってしまいます。最後のお手元にあるアンケート用紙記入して頂き、ほんと4回ねなんか名残惜しくて来週また会えないんだなと思うと寂しいような気がしますけれども、また今日最初に理事長の方からお話があったように、何か機会がありましたら是非皆さん今回オンラインを体験しましたのでまたこれを生かした何かができればと思うのでその時はまた協力よろしく願いいたします。アンケート書いていただいてお帰りに時には職員に渡すなり、いない場合にはテーブルの上に置いていただければと思います。お疲れ様でした。ありがとうございました。

(了)

日時：2021年1月23日（土）9:30～11:00

場所：グループC

回数：第1回

リーダー：リーダーE

参加者：8名

じゃあ、Oさんからよろしくお願いします。

その今言われてる、北名古屋市の民俗資料館まで歩いて10分ぐらいの所に住んでます、北名古屋市のいきいき隊、Oです。よろしくお願いします。
お願いします。Iさんお願いします。

同じく北名古屋市に住んでおります、いきいき隊のIです。よろしくお願いします。

Cさんお願いします。

こんにちは。岐阜県の恵那の方から今接続しております。恵那市にも北名古屋市と同じようにですね、明智回想法センターがございます。そちらの方の元気会に所属しておりますCと申します。よろしくお願いします。

よろしくお願いします。

Hさんお願いします。

おはようございます。愛知県の知多市に住んでいますHと言います。えーっと、数年前から日々の記憶という高齢者施設で回想法を行うボランティア団体を立ち上げて、残念ながら去年はコロナで一回も出来ませんでしたけども、そういう活動しています。よろしくお願いいたします。

よろしくお願いいたします。Mさんお願いします。

おはようございます。京都府精華町の方で回想法のお勉強をさせていただいております。よろしくお願いします。

Sさんお願いします。

わたくしも京都府精華町に住んでいまして、今、回想法の勉強させてもらってます。その他地元の老人会83名ほどなんですが会長をしてまして、それから地域福祉のボランティア団体のさわやかウエスト、最近1月にえんぴょうかしたんですが、病院への送迎とか見守りとか買い物支援とか、そういうものをや

っております。それからのKさんなんかと一緒に、地域のふるさと案内人というのも会員になっております。以上です、よろしくお願いします。

Sさんよろしくお願いします。Kさんよろしくお願いします。

京都の精華町のKでございます。先ほどSさんがみな紹介されましたのでありがとうございます。どうぞよろしくお願いいたします。

Fさんは名古屋市在住で名古屋市の認知症予防リーダーさん。認知症予防活動をなさるリーダーさんとして、回想法の研修を受けていただいて地域で回想法を実践、特に施設に行かれて回想法の実践をされています。はいどうぞ、よろしくお願いいたします。

はい、そういうことですね今日は第1回目ですけども、遊びの思い出を皆さん聞かせていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。願います。いかがでしょう。どうぞ言い出しっぺ。どなたでも。子どもの頃の遊びの思い出を聞かせてください。

小学生の頃はやはり色々たくさん遊んでたんですけども、女の子はやっぱりおはじきをよくしました。その頃は学校に持ってきて良かったので、おはじきを学校で持ってきてみんなでやったり、竹の細いえんぴつぐらいの、竹を半分に薄く、1センチ、2センチぐらいに細く切ったのを4、5本持ちまして、表返しとか裏返しとか、そういう形を作って遊ぶみたいなことをよくやりました。それからゴム飛びですね。昔、長いゴムがありましたんでそれを友達と持って、どの腰の位置は飛べるとか、肩の位置は飛べるとか足掛けられるとか、そういう風な遊びをしたことを覚えています。

竹の遊びは僕も時々聞きますけど、皆様ご存知でした？男性群はご存知ですか。

竹のは知らないなあ。

知ってますけど正式な名前は知らないですけど、手でぱっと取ったりなんかするのはね。

竹に色が塗ってあるんですかね。Mさん。

私のところではもう本当にシンプルな竹を切っただけの木の色でした。

そしたら表と裏を合わせて。

そうです。裏は木を切っておりますから木の一面が見えますね。外は昔は緑、緑の色になってます。表面裏面はそのような形で見てました。

なるほど。で4、5本を…

一緒に、4、5本を持ってどんと重ねて手の上に乗せて、それをずっとずらしていくんです。で、表返しとか、なんかいろいろそれは本数がありますから、本数で変わっていくんですけども、なんかそういう風にやっていました。

技があるんですね。

2本やっていくとか○○○とか。

以前、竹おじゃみって聞いたことあるんですけどね。みたいに竹を使って遊ぶから竹おじゃみっていう方がいらっしやいましたけどね。呼び方はいろんな呼び方があったんでしょうけど。Oさんもご存知で。

そういうのは知ってますね。名前はよくわかんないんですけども、あの裏向けたり、だんだんずらして手をゆすってずらしたり、ぺっと裏向けたりしてましたね。なんかそんなことやった覚えがありますね。それを今度なんか手の甲の上に何本か乗せてそれを掴み取る、上へ投げて掴み取る。そんなのはありましたね。

Mさんは何が一番好きでした？おはじき、竹…

みんな好きでしたね。竹もなかなか…名前は竹おじゃみ言わなかったと思いますが「竹で遊ぼう」で、それでよく遊んでました。それがすごく面白かったのと、おはじきですね、おはじきで誰が何個持っていると、色の綺麗なおはじきがあったりするのがあるって、それがすごい楽しかったように覚えています。

おはじきはどっかで買ってもらったり。

昔、駄菓子屋さんがありまして、駄菓子屋さんに売ってたり、何かで当たるとちょっともらえるだったかなあ、駄菓子屋さんで買ったような覚えがあるような気がします。

はい。ガラス製ですね？

ガラス製です。シマシマ。中にいろいろ色があったり黄色や赤だったり、色、模様が一つ一つ違ってましたんでとても綺麗だった。

それを取り合いするんですね。

そうですね。端にあけて指を突っ込んでとんと当てて、当たったらそれは自分のものになる。順番にこう、外れたら交代。

当て続けたらずっとやれる。

そうです。そうです。

はい、ありがとうございました。全部好きでした（笑）はい、いいかがですか。どなたでも。Hさんどうぞ。

見える？（馬乗りだ）去年一年間コロナで回想法がほとんどできなくて、今までは色んな昔の道具やなんかを使って回想法やってたんだけど、昔の遊びだとか流行したものなんかでやりたいなと思ってこういういろんな写真を画像に撮って、A3ぐらいの大きさにしてこういうのを使って昔の遊びみたいなことを、今言われたゴム飛びなんかもある。こういうものを使ってやってます。私はこの馬飛びが子供の遊びの、私が子供の時の遊びで結構よくやってたかなという気がします。馬になる方は潰れたら負けで、上に乗る方は落っこたら負けたってことで、結構近所の子供たちみんながよくこの遊びをやってました。

何人ぐらいで遊びました？対抗戦ですよ。

当時は子供がいっぱいいたんで、それこそ10人以上の子供でやってたような気がします。

10対10ぐらい？

そうですね。学校でもやっていましたしね。

学校でもやりましたね。

休み時間にね。

校舎に背中つけて。

そうそうそう。

1人1人股に頭入れてくるんですね。潰しあいと落としあいというか、駆け引きがありますよね。懐かしいですね。

狙ってやってました。誰かを狙って潰してやろう。

ありましたよね。誰かの上にみんな乗ろうとか。

集中攻撃ね。弱いところにね。Iさんもやりましたか？

思い出しましたね、順番。何にしても屋外で遊ぶことばかりでね、よその家も入れないし、子供は家の中じゃダメだ、てそういう時代でしたから。缶蹴り、かくれんぼとかね。とにかくしょうやとか何をやっても、とにかく表ばかりでした。今だとね寒い時は…（外に行って遊びなさいって）そうですね。遊んでましたな。

今の馬飛びでね、私たちはやっぱり5人ぐらいずつだってやるんですけど、上に乗ったのは全部乗ったから乗ったら無花果~人参~ってゆっくり数えてね、10まで数えてその間にゆするんですよね。上で。○○だったら負けだということで、いちじくにんじんさんまのしっぽちってやりましたね。そんな歌も覚えてますね。

その、いちじくにんじんさんましいたけですか。

さんまのしっぽ。

これを歌い終わってまだ潰れなかったら交代。

今度乗った方が交代ですね。

ジャンケンはず？

ジャンケンはしない。

順番に前にいったんじゃないかな。順番に前になんかいったみたいな気がする。1人ずつ馬になってる人が。

今、Oさんが言われた歌は歌ってた。だけどその歌を歌ってる間に潰しあいだとか落としあいをして、それで崩れなかったりとか落ちなかったらそこで次交代したような気がしますわ。

じゃあHさんとOさんは歌が共通ですね。どこまで歌います。いちじくにんじん…

女性も見えますけど、いちじくにんじんさんまのしっぽゴリラのむけちんちんって（笑）なにこくやろうくにじゅっせん、て歌ってたんですけどね。10は十銭と。

また全部教えてくださいね。詳しく。ありがとうございます。他にいかがですか。

先ほど出てたしょうやですね。めんこですね。この尾張地区ではしょうやと言うと思いますけど、めんこなんかはやってましたね。それも一枚ずつひっくり返すまどろっこしいもんじゃなくて、みんな5枚出

し10枚出して、集まったら人間がみんなそれだけ出して積んで、それを崩すっていう当てて潰すっていうやつですね。そんなやつで、大量に取れる時は本当に1回に何十枚っていっぺんに取れちゃうんで、そんな大賭け事をやりましたね。

何枚出すかも勝負になりますものね。

だから何枚置こう、とか言っちゃって、どんと積んで…。昔、学芸会があって学芸会で出演する前の幕間が楽しかったね。みんなはバーッと積んで取り合いになっていましたね。学校で。親が見に来る日がありましてね、その時役者は暇なもので自分の出番でない時は、やりましたしょうや。がっぽりといただけたりね全部取られたり。今でも　　や吸盤を思い出したり。

講堂の舞台の裏でやるんですか。

まだ自分の教室。そこまで行ったらやりませんから。控室というか教室でやっていました。

学芸会の思い出かと思いきや学芸会の幕間にやったしょうやを思い出して。

そっちの方が楽しかったですね。

ちょっとした隙間時間で子供達って遊び出しますからね。

普通の時にだったら先生に叱られちゃうんですけどね、親が来てそういう晴れ舞台の時は先生は教室にいないもんだからやり放題にやっていましたね。

だから学芸会の日なんですね。Kさんどうぞ。

友達が多い時には今の馬乗りとか。馬乗りは僕らはじゃんけんで変わったと思うんですよ。

僕もそうでした。ジャンケンしました。先頭同士。

10人とかねいろいろ集まればその加重かけて潰しあいとかいうのはあったんですけども、大体4、5人で集まると後ろに変わっていくジャンケンで勝ったもんがだんだん台になるというようなやり方ですね。

ジャンケンで負けたら馬から降りて繋がっていくと。

繋がっていくという入れ替わっていくやり方だったと思うんですよ。人が少なかったらね、やっぱりビー玉とかそうかめんとか、よく覚えているのは釘刺し陣取りですね。五寸釘の太いやつで陣取りをしていく。元の起点を決めといて囲んでいくやつですね。相手がその中から逃げられなかったらその釘をもらうとかよくやってた、人が少ない時には友達が少ない時にそういうのをやってたと思うんですよ。

2、3人とか。

そうですね。今でいうベーゴマですか。あの火鉢の反対側向けて、要らなくなった火鉢とか、それであるコマを回して弾き飛ばしたらもらうとかね。

ちょっと欠けた、捨てられた火鉢をひっくり返して、その上で勝負するわけですね。

友達が多い時と少ない時でやっぱり遊び方が全然違ったと思うんですよ。

Kさんは何が良かったですか。何が強かったですか。

釘刺しですね。

あれは頭脳プレーなんですかね。あの囲み方というか打つ場所を決めるのが。

そうですね。やはり自分の線の近くに釘を刺すということで、囲んでしまって逃げ口がないようにしてしまうのが常套手段ですね。上手く刺せたら嬉しいしね。

狙ったところに刺さるとね。

狙ったところに挿す技術が必要ですね。僕はこの釘刺しって、ギリギリで地面に刺した記憶はあるんですよ。陣取りした記憶があまりなくてですね。

刺したところずっと線で結んでいって。

そこまではなんとなく分かるんですけど、陣取りのルールが今ひとつピンと来ない世代なんだろうね、おそらく。でも多分ね、僕の次の世代は釘刺し経験ないと思うんですよ。

そうでしょうね。もう危ないものになってしまっているから。

それもあるんですが、刺すところって土じゃないですか。コンクリート、アスファルトの世代になっていくと思うんですよ。高度経済成長をみると。Kさんがその釘刺しやった場所っていうのはどんな場所でどんな土でした。

お寺の境内です。前も言ったことあるんですけど、お寺の境内の中に家がありましたんで。お寺の中も遊び場所でしたんで。

お寺の境内って結構固いじゃないですか、地面。

いや、そうでもないですよ。それぐらいなかったら釘が倒れてしまうんで。

逆に柔らかすぎてもダメで、ちょうどいい、砂地じゃなくて土なんですね。黒い土。今日ご参加の皆さん釘刺しの経験はありますか？ちょっと手を挙げて。

こま回しを思い出してね。左手になんか瓶のキャップを持ってね、右手でこまの…長いこと回すのが優越感を感じる。小さいやつは入らない。ちっちゃい瓶のふた。缶のふた。

あの姉うえなんかの化粧品かの…初めはうまくいきませんから大きなふたに乗せてますけど、順番順番上達していくと、小さいやつにひやって。こまはなるべく鉄製の重いやつが良かった。安定してましたね、投げるときも乗せるときも。

引かなきゃ回らないじゃないですか。そのタイミングでコントロールするんですか。今もいきいき隊にこまがあるんですけど、木のこまが。軽すぎてね、回すのが難しい。どこかに飛んでっちゃう。引きすぎると後ろに行っちゃうし。

重いのがいい。

勝てたのは鋳物か真鍮だったよね。

重いやつがよかった。芯棒を叩くと下を長くしたり短くしたり、動く芯棒。

芯棒の長さを変えて。

足を長くしたり短くしたりしてましたね。

技を競い合って優越感に浸った。上手だったんですね。Sさんはいかがですか。

皆さんがやってたのは少しづつはやってましたけども、皆さんとちょっと違うこともやってましたのでその点を中心に話をしたいと思います。なぜか知らないんですけど小学校の頃は学芸会が嫌いでした、それからお祭りで神輿を担げと言われてあれでも嫌いでした、だから学芸会の時いつもその学校へ行かずに、先生が呼び出しに来たりたりして、押入れの中に隠れたりして非常に人前に出るということが嫌だったんですね。小さい頃は福井は爆撃を受けて全部福井市内がやられましたし、それからまた3年後にですねせっかく家を建てたのに福井地震で壊滅的な打撃を受けまして、その俺の近所町内でも37名が亡くなっているというような状況でした。その中でよくやったのは安いまだ舗装もされてないし、家も建てたばっかなんでよくくず鉄がよく落ちてまして、そのくず鉄をですね大きな磁石をどこからか手に入れて、それに紐をつけてですね、数名でころころとそれを地面に這わせながらしょっちゅうして、そ

してそのくず鉄をくず鉄屋さんに持って行ってお金に変えて、駄菓子屋さんで1円とか50銭とかでいただいた餡とかですね、そういうものを買って皆で山分けして遊んでたと、それが遊びだったというようなことがよくやってましたし、また小学校3、4年の時はよくパチンコ屋さんに行きましたですね。よく学校に怒られへんかったなと思うんですけども、それは一人で友達を誘って行ったんじゃなくて、学校サボったりあるいは学校終わってから行ったのかもしれませんが、親にも見つからず先生にも見つからずかなりパチンコ屋さんに行っていましたね。玉が買えないのでよくパチンコ屋さん行くと床に落ちてるんですね。それをばっかり拾って入れてたんですけども、たまに見つかって怒られて飛び出したりそういう遊びをしました。それから運動的には中学校になると力道山のファンでしてですね、よく学校で和室でレスリングごっこをしたり、あるいは素人的に柔道をしたりそれから相撲ですね、相撲をよくやりましたね。鉄棒とか相撲とかよくやって遊んでたという思い出がありますね。お祭りとか学芸会は嫌いで人前に出るのが恥ずかしいて、それがずっと克服するのに相当やっぱ70年ほど時間がかかってます。以上です

今は8名参加者の中で目立ってますよ。

だから変わったことをちょっとお話させていただきました。

学芸会は不得意だったけど、パチンコや相撲やレスリングは得意だったんですか。あの鉄くず拾いの話はね、がばいばあちゃんでしたっけ、佐賀県の島田洋七さんのがばいばあちゃんっていう本になったり映画になったりもしましたけど、あの鉄くずをやっぱり集めたそんな時代があってちょっとお聞きしたいのは、鉄くずを拾ってリアカーに乗せてなんか入れ物に拾い集めればいいのかと思うんですけど、磁石を必ず何か引っ張っていくっていうのは鉄かどうかを確かめるためなんですか。

いやいちいち拾うよりも磁石だったら必ず引っ付いてくれますんで、それほど地震でやって後、立て直したからそういうものがよく落ちてたんですね。家が全壊してますから道路はまだ舗装されてませんし、そういうところではよく鉄くずが落ちてたんですね。針金とか釘とか。

がれきまではいかないけども、そうした工事のあとの鉄くずが結構細かいものも結構落ちてる。そうですそうですね。

それを磁石で集めれば効率も良いしてことですまね。

そうです。銅なんかは高く、鋼線とかなんかは高く売れましたけども、それでも我々子供にとっては良いお小遣いになりました。

今の話で銅を、電気工事はやったその電柱の下に銅の切れ端がいっぱい、線の切れ端がちょこちょこをしてましたんで、やっぱ工事をやった後拾いに行った覚えはありますね。銅は高く売れるんでね。

赤って言ってましたね。

赤ですね。

銅線が赤いものですから、赤、赤って。それを拾ってこいて。

我々小学校でも、貧乏というか戦災でお父さんを失ったりする比率がかなり多かったですから、だから昼でもお弁当持ってこれない子供がおりましたですね。だから週1回か2回ほど粉粉乳ですかあれ支給された時なんか美味しくいただきましたね。

脱脂粉乳？

そう、脱脂粉乳。あれがおいしかったですね。喜んで…懐かしい。

福井ご出身でらっしゃいましたね。はい、ありがとうございます。

Cさん最後をお願いします。

私は今もずっと田舎なんですけど道路も自分の家の庭もね、ずっと土なんですよね。ですから先ほどの釘刺しもよくやりましたね。あと釘刺しとよく似たのでかちん玉。ビー玉の地域によっていろいろと名前が違うかもしれませんが、ラムネの中に小さな玉が入ってますよね。あの球を地面にです、十字架みたいな形でそれぞれ10 CM ぐらいの穴を開けてですね、スタートラインから順番にその掘った穴へ入れてくとそんなようことをやりましたね。それやるときに、あのスタート地点が一番最初はラインが引いてあるんですけど、穴のところにいった後は確か手でこうやって少し先からスタートしたみたいな、そんなのちょっと覚えてますがみなさんどうですか。

陣取りなんかもこうやってね。

こうやってね。他の遊びとこんがらがっているのかもしれませんが。

こうやって伸ばしてもいいよってありましたね。

指の長さをどんな風にしても確かよかったかなと思いますけど。そんな遊びもしたような覚えがちょっとありますね。

地面の上で遊んだってことですね。

あと、山の中ですので木がいっぱいありまして木に登ってね、枝から落ちるとかですね、そのようなことをしょっちゅう小さいときに経験しました。それから、あと鬼ごっこですね。例えばあの向こうの電柱こっちの電柱と、二つのチームに分けて相手をタッチすると捕虜になって自分のところに捕虜を連れてきて、捕虜は捕虜でずっと手を繋ぎまして、向こうが来てタッチすると捕虜がみんな逃げていくそんな

の遊びを道路道路、グラウンドですわそんなことをして 小学校入る前から6年生ぐらいまで近所隣の子がみんな毎日一緒に遊んだ覚えがありますね。小学校の本当に入った頃は。みんなで近所の子供たちがみんなで集まりましたね。団体戦ですからね。

学校にまだ入っていない6歳7歳ぐらいの子なんかは、お兄ちゃんお姉ちゃんが学校から帰ってくるのが楽しみやったね。（ ）と一緒に遊べるもんだから。もちろん体力の差は相当あるものだから、上級生が上手に組み分けなんかしたりしてね、そうやって仲良く遊んだものですね。そんな思い出があります。

道路が子供たちのグラウンドだったという。

あと冬は寒いもんですから学校なんかですとおしくらまんじゅう、地面に印ね丸い印打って、みんなあのお尻で押し合って出ていったらアウトって言われる、そんなおしくらまんじゅうも寒い時はよくやりましたね。

寒いときにやるんですね。体が温まるし。♪おしくらまんじゅう押されて泣くな♪なんかこんな歌を歌いながらね。

ちょっと私の方は歌の記憶はあまりないのですか。

円を書いて押し出されたら負けなんですね。

なんかそんな記憶がありますね。たいてい外でやりましたけどね。道具はいらないというか、体が道具。

しかも冬でも温かくなれる遊びですね。自然とそういう遊びを見つけだすんでしょうかね。考えだすでしょうかね。Fさん聞いていらっしゃって、頷いていらっしゃいますけど、共感していただけました。ありがとうございます。肝心のデジタルコンテンツをちょっとご覧頂こうと思います。今日は遊びの思い出ということで、「そとあそび」「うちあそび」「生き物大好き」「駄菓子屋」「玩具」なんてのがあります。ちょっとで見てみましょうかね。そとあそびからちょっと写しましょうか。はいこれ見ましょう。チャンバラはこんなのです。

変装ごっこ？チャンバラか。

これは風呂敷ですね。

手裏剣。手裏剣はよく自分で作って遊びました。

手裏剣は2枚の折り紙か何かで作りましたかね。

こちらもいきましよう。めんこですね。名古屋ではしょうやといいます。丸いのと長方形のがありますね。こうやって束ねて沢山稼いだ。札束のように。ガキ大将もいましたけど。これはいわゆるペイごまで、鋳物ですか。Iさんが仰った芯の長さを変えられるっていうのは、それまた違うんですね。

上の真ん中みたいな形で芯がありましたね。芯が調整できましたね。

これもそうなのかな。

違うみたい。

木のこまでしょ。おそらく。

ビー玉。中になんか入っているやつが良かったですけどね。

こっちの方が大きいけど、こっちの模様の入ったやつの方が。

みんなが持っていないやつがよかったなあ。

綺麗ですもんね。本当にね。なんかときめきますよね。こうゆうのを見ると。

アルミの棒、（ ）ボール箱にいっぱい貯めて地面に埋めたことがあります。保管場所なくて。

なんで埋めるんですか。

取られないように、弟らに。

駄菓子屋さんちょっと見てみましょうか。

大きな駄菓子屋さんですね。小さい駄菓子さんが多かった。

カバヤキャラメルが好きやったね。

リリアン。リリアン、それに糸を編んでいくんです。

やりました、やりました。何ができるんですか、リリアン。

たんなるきれいな紐みたいな、真ん中から下にずーっと出てくるような。

わたし最近、リリアンを一宮の博物館で昔のそういう古い懐かしい展示があって、そこに駄菓子屋さんのお店が出てこのリリアン買いました。

懐かしいなあ、と。

クジね。当たりハズレのクジはよくありましたね。当たったらもう一つお菓子がもらえる。
渡辺のジュースの素ね。渡辺のジュースの素ですもう一杯ね。

全部渡辺だ。汁粉もジュースもココアも全部渡辺製菓って書いてあります。コマーシャルもあったんですか。

渡辺のジュースの素ですもう一杯ってね。

シトロンソーダがありますね。泡の出るやつね。

おはじきだね。色のついているのがやっぱりいい。透明のより。

透明の中に色の付いてるのがあったり、赤いそんな色が付いているのとか。

そんないびつてわけではないですけど、一個一個形が、綺麗な丸じゃないですね。

今でも使っていますよ。実用的に、お抹茶を缶に入れてねそのままにしておくのだまになるんです。それを裏ごしするというか缶の中に網があってその上において缶を蓋するとふるいの代わりになって、ふるいはあるんですけどそれにおはじきを入れてすると（ ）今も使っています。

拡販しやすい。

リリアン。これは木ですね。

昔は木でしたよ。

こんな紐ができるわけですね。

今はプラスチックですよ。

ちゃんと本格的な釘が刺してあって。順番があるんですね。こう引っかけて引っかけて。

リリアンで思い出しましたが、家の子供、こんなことをやっていました。

I さんが見せてくれています。コースターのような。

そうそうそう、竹返し。

なんか番号、なんか書いてあるんだよね。

出てきました、竹返し。Mさん懐かしいですか。

懐かしいです。これ面白かったです。着せ替えもよくしましたね。女の子の定番の遊びだと思いますね。昔付録によくありましたので女の子が一人いて折り返して、ズボンの折り返し、折り返しをはめると、女の子のところにはめるんですね。そうしたらズボンを穿いたように見える。これはとっても優秀で手が動くようになってますけど、これはなかなか無かったです。

高級な、結構厚みのある。しかもこれは首に通すんですかね。これ顔を外して。

前からペタンとはめて、あっ、これは、でもそうですね。首に通すんですね。普通はペタンと後ろにはめるだけのが多かったように思います。

私このあいだ、この着せ替えもリリアンと一緒に買ってきました。

今はありますけど、今は孫なんかは持っていて良くなってて、マグネットでペタッとくっつける。

いろいろ写っておりますが、これ結構新しいですかね。

この日光写真ってなんかやった記憶があるんだけど、どんな感じだったのかなあ。

これをなんかかんこうしに当てて。

日光に当てていくとそこにかんこうし、かんこうするんで白黒の逆になるな、てことも。これは最近、2年ぐらい前に民俗資料館でやりました。色んなは民俗資料館にフィルム持ってますんで、それで使ってやりました。

ロケットとひかり号ですね。超特急ひかり号で書いてある。十円…

これはきっと当たりなんだね。十円でのは。

最後、これが生き物大好きという。昆虫採集だとか。これはIさんが得意な。

うげでよくドジョウを取りました。()

うげで？それでドジョウが取れる？こんなうげもある。

これは中に匂いの強いものを入れてね、大きな川に放り込んでおくと白ハエとかフナとか、ここの口から下の平べったいところに穴から入ってくれる、魚が中に入ってよう逃げないと、夕方（ ）あたりに紐を付けて川の中に沈めていくんですよ。朝、取りに行くんですよ。夜のうちに入ってる。

白ハエが入ってくるんですね。

そこにいる魚ね。そこに入れるだけの大きさの魚がよく入りましたね。

瓶だけど瓶って言ったんでしょうか。

栓を抜いて、なんか煮て食べたと。ご馳走でした。

これなんだろうな。これ白ハエじゃないけど。

いや違うんですね。白ハエじゃないですね。（ナマズ…トウサイ…）

2年ナマズ、3年ナマズでだんだん大きくなってくんでね。これはトウサイ。生まれたばかりの年のやつですね。

釣るときは、このトウサイの方が引きは良かったですよ。（ ）は餌を食べることが上手なので、パクッ、キュッといかないもので。

賢いわけですね。

と思います。トウサイの引きは良かったですよ。

トウサイってどういう字を書きます？当てるという字に歳三の歳？

今年生まれた歳て意味で。

当年の歳てことですか。ありがとうございました。

これに魚を入れて、死んじゃうのでこれを川の中に沈めておいて、釣った魚をここに入れて新鮮な水を、家に帰ってくる時だけ引き上げて。

一応、一通り見させていただきまして、写真は全部は使わなかったんですけどもお時間となりました。いかがだったでしょうか。どうぞご自由に、もう1時間回りましたけどご感想をちょっとまた、お一人ずつ聞かせていただけたらと思うんですけど。Oさんいかがでしたか。

さっきの写真の中にね、外遊びだったかの所にナイフがあったと思うんですけど、それは肥後守、こういうナイフがありましたけど、こういう物は私たち全部誰もが持ってましたんで、これで竹細工なんかして。今、写真を見て懐かしい物ばかり「あー、あったあった」て思いながら見てましたけど、色々そういうものを見るとねどんどん、やっぱあったらこれをこういう風に使ったんだとか色々考えが、懐かしい思い出が広がってきますんで。

先ほど肥後守が写ってましたけど、クリックはしませんでしたでしたがしませんでした気づかれました。びっくりしたのはなんで今、持ってらっしゃるんですか。

これはね古いやつ昔からのやつが一本家にあったんですけど、切れないんでこれ最近最近購入したんですよ。

懐かしくて購入したんですか。

使えるやつが欲しいなと思ってね。日常的に使っています。竹細工を色々やりますんで、いきいき隊で。子供の時から使っていたやつが家にもう1本あるんです。それはもう使えないんで。

でも懐かしい宝物ですね。

これ2、3000円しましたんですけど。

Iさんいかがでしたか。

色々思い出しまして懐かしいですね。さらにねあのノコギリ、やっぱりあの昔お金がないもんで全部自分でおもちゃ作らなアカンですね、遊ぶ道具を。おやじが盆栽をやっているんでね、盆栽の道具を持ち出しましてね、のこぎりなんかよく怒られました。縦引きも横引きもわからないもんだから何でもない切るもんだから、叱られたことを思い出します。

盆栽ののこぎりを使って怒られた。

縦も横もむちゃくちゃに。

Hさんいかがですか。

皆さんもやっぱり昔のことを忘れてたことがどんどん思い出せると、やっぱりこの回想法の醍醐味ですよ。もうこれも本当に自分もそうだし、自分が高齢者施設でやってるとお年寄りの生き生きしてニコ

ニコして、お話が止まらない。もうそういう場面に出くわすことが私にとっても最高の幸せです。とても楽しかったです。

今日の写真はいかがでしたか。

最近、パソコンやなんかで昔の写真を一生懸命見て、コピー取れるものは取って先ほどお見せしたような格好で、また今年どこかでやれたらいいなと思って、そういうものを準備をしてるんですけども、とってもやっぱり昔の写真を見ると遠いところが思い出されるから、とっても懐かしいですね。

Mさんいかがですか。

私も同じで色々思い出させていただきました。外遊びではのフラフープを良くしたのもふっと思い出します。こういう機会に思い出せるっていうのが楽しいな、と味合わせていただきました。写真はいかがでしたか。

そうですね。あの一魚とかは全くやっぱり男の子の遊びだとまったく分からない所があったりしましたが、なんか懐かしいという感じは受けました。

Sさんお願いします。

懐かしいおもちゃというか遊び道具ばかりで、やはり僕らも小さい頃はそれほど買ってもらえないというんですか、それよりも今と比べてですね我々が親は必ずその付いてなかったと、今の子どもたちは常に子供がいたら親が必ず居る。だから我々は自由にそのもう暗くなるまで遊べたと言いますか、自由に遊べた仲間を作りながら遊べたというような思い出で、こういう工夫もしたし怪我もしたし悪いこともしましたし、まあそういうことで色々あるのは、自由に我々子供だけで遊べたというのがよかったのかなという風に思います。今の子供達は本当に束縛されて、親がおって家での遊びというのが、家の中での遊びというのが非常に多くて外での遊びが少ない、これは大きな我々との世代の違いかな、と思いました。ありがとうございました。

仰るとおりだと思いますね。ちっちゃい就学前の子どもたちでさえ、子供集団に入っていたわけですよ。Kさんお願いします。

私が思うのやっぱし一つのものを見て、それから連想してくるものがたくさんあるということだね。やはり今さっきフラフープも出たらこのダッコちゃん頭に浮かんで、ずっと離れないんですよ。今最近古いものが良くなってきて、その町のイオンとかそういうところに駄菓子屋ができれば、その中に最近売ってるものがたくさんあるので、昔あったなこんなあったな、とたまに駄菓子屋に行くのも楽しみの一つになってます。誰かもよく買われてるらしいですけども、私も買いだめする方で。昔を思い出しながら買うのは楽しいですね。

回想法の活動にも活用できる、と。

やっぱり連想の繋がりですので、楽しさがね一つのものを連想するともう一つ連想して、もっと楽しくなるんで。

最近思うんですけど回想法にかこつけて自分が結構懐かしく楽しんでいるような気がします。Cさんいかがでしょう。

皆さんが仰ったこととまったく同じなんですけど、やっぱり実物のカラーでね見れるもんですから、やっぱりそっからいろんなこんな風に使ったとかあの連想が広がっていくっていうのが、良かったかなと思いますね。今日はあれが出なかったんですけど、あの一私もあのレコード盤なんか貴重だったんですけどまだ未だに捨てずに置いてあるんですけど、昔北名古屋市のとこね行った時にレコードのあの展覧会へ行ったのが最初の思い出でして、ジャケットを見ながら歌を思い出しながら、なんかそんなのお年寄りすごく喜ぶかな、てちょっと思い出しました。ありがとうございました。

ソノシートなんてありましたよね。

東京オリンピックのソノシート、まだ持ってます。

この回想法の3回目4回目後半にはですね北名古屋市歴史民俗資料館の展示コーナーの写真も出てきますので、多分出てくるかと思いますソノシートは。Fさんの回想法が聞けなくて残念でしたけど、良かった？ほとんど共感していただきました。

(了)

日時：2021年1月30日（土）9:30～11:00

場所：グループC

回数：第2回

リーダー：リーダーE

参加者：7名

おはようございます今日大丈夫ですかなと思いました今日ですねIさんがあの急遽欠席ということで先ほど車に入って来られてんで連絡いただきましたあの了解ということで一人ちょっとしたら入って来られるかなと思いますけども弾きたいと思います父さんがいいですね

皆様方、本当にデジタルコンテンツのこの回想法にご協力頂きましてありがとうございます。先週は遊びの思い出ということで後半に画像を見ていただきました。画像を後半に見ながらまた回想していくという、こういうスタイルのですね回想法をご体験いただいています。アンケートの協力もいただきましてありがとうございました。今日は第2回目ということで全く同じアンケート用紙になりますけど、

本日は第2回目、学校の思い出というテーマで今から1時間回想法をさせていただきたいと思います。懐かしい話に花を咲かせましょう。

小学校の思い出ですけど田舎の小さい学校で、1クラスが30人から40人ぐらいで1年生から6年生、200人ちょっとぐらいの田舎の学校でした。冬は今よりもうちちょっと寒くて、朝学校に行くときには長靴を履いて行くわけですけど、道路の横の土に冬は霜柱がだあっと上がりまして、それを崩しながら行った思い出があります。道は今みんなアスファルトコンクリートになってしましまして、霜柱を見ようとすると畑に行かないと見れないような状況ですけど、霜柱が白く氷がこう上に上がって崩していくと、なんとなく音も聞こえまして懐かしい。学校がですね、給食なんて私たちなかったものですから、自分たちの弁当をアルマイトの四角い弁当箱にご飯入れて持ってって、ダルマストーブで暖房はだるまストーブで学校の真ん中に、クラスの真ん中に置いてあって、そこに薪を入れてね、うまく火が付かないと教室中がタヌキの蒸したような状態になって、そんな中で冬はトラホームになる人も多かったですね。休み時間に保健室へ行って、目の裏へパッと薬入れてもらってね脱脂綿で目に薬を入れるていうそんな思い出が冬にありますね。

トラホームっていうのはだるまストーブと関係があるんですか。

たぶん水の問題も、やっぱり水が貴重でしたし手を洗うっていうのがやっぱり少なかったんじゃないかなと思いますけど、

乾燥するから、てことですか。

なぜか冬はあの多かったように記憶していますが。

ダルマストーブの燃えたものが影響するから。

煙突から煙がうまく出ていかないと、早くやろうとすると上の蓋を取って火を入れますので、そうするとやっぱりバアッと部屋中に煙が回っちゃう、そうするとこうやって目をこすってなんかね、そういうこともひょっとしたら影響してるんじゃないか。あと給食がなかったもんですから私どもの方はあの当番制になってましてね、家で採れた大根だとか芋とか白菜なんかもね持ってって、それを冬場だけですけど大きな鍋で煮て味噌汁ですね、味噌汁を作る当番てのは父兄がずっと順番に部落の中を回ってってことでね唯一温かい。弁当はダルマストーブの上に置いたり下に置いたりしてね温めたんですけど、そんなのが私の小学校の頃の思い出です。

霜柱の音が懐かしいっておっしゃったけど、どんな音でしたか。

ジャリジャリていうような、サリサリかジャリジャリかそんな音でしたけどね。

足で踏む、てことですね。

足で踏みながら崩していくその音が楽しみだった。今の子供は車で学校行っちゃいますので、道遊びをしながら学校行くっていう思い出もひょっとしたらないでしょうけどね。私たちはそんなふうに遊んでました朝から。

舗装されていない道路の脇に。

脇なんかはそうですね。土が盛り上がったこういう側面なんかね。そういう所も本当にたくさんできましたね、道なんか真ん中は人が通るから硬いもので出来にくいんですけど、ちょっと横なんか出たりして。もちろん田んぼの畦なんかはどんどん盛り上がってたんですけど、やっぱり今より気温がもう少し低かったのですね、よくそういうのが出ましたね。

氷とはまた違った、土の中の水分が盛り上がって尖ったような。

5センチとか7センチ ぐらいギュウっと上がっていくんですね。自然の力はすごいな、と思うんですけど田んぼに張る氷とはまたちょっと違った、氷もこう割りましてこうやってこう太陽を見たり、氷って透き通ってますもんね。そんな遊びもしましたね。

光景が思い浮かんできましたよ。はい、いかがでしょう。

霜柱はこんな7センチのもの長いやつはなかったけど、2センチか3センチぐらい、やっぱりザクザクってやって足でけて潰したりやっていましたね。思い出しましたね。さっきお弁当を温めるやつがねあの弁当の保温器が廊下にありまして、横幅1メートルぐらい奥行きが4、50センチあってその中に何段か段があって、一番下に炭を置いてその上にお弁当箱を置いて温める、一番下だと焦げるというか上の方は

まだ温まていないというか、順番を入れ替えるのがいかんとかいろいろやってみましたけどね。そんな弁当の思い出もありますし、1年生か2年生のころはまだストーブは無かったと思うんですけど、やっぱり何年生かの時には入りましてダルマストーブでコークスだったりしましたね私たちは。コークスを坊主頭のところにシュッてやると間に毛が入って痛いんですね。そういういたずらもよくやりまして。

コークスを頭にどうするんですか。

頭をそれですっとなでるんですね。それに毛が入って引っ張るんで痛いんです。

先生が罰でやるんですか。

自分たちで、遊びです。遊びですね。コークスでやられた人いないですか。

ありますね。私は鍛冶屋さんに行きますとね、コークスの小さなのが落ちてまして当時は坊主頭ですの
で痛かったですね。

お弁当は温めるそういう棚が専用であったんですね。

そうですね。そういう箱っていうかそんなのが廊下にずらっと並んでましてね、組ごとに組の廊下の前に並んでましてそこに入れておくんですけどね。

匂ってきませんでしたか。

やっぱり近くに行くと匂ってたんですけど、教室の中まで匂うことはなかったですね。

わたしのところは教室の中に弁当保温器があったから匂ってきましたよ。何とも言えないいろんなおかずの匂いが混ざりあって。

いかがですか、連想ゲームのようにいろいろ。

始めはねみんな弁当だったんですけども、何年ぐらいですかね、3年ぐらい経ったら給食が出るようになりまして、給食も鯨の肉がよくおかずで出てきてましたね。カチカチのコッペパンとあのクジラの真っ黒な肉と言うんですかね、そういうものが給食で食べさせてもらって、先週もどなたかお話をしていた脱脂粉乳がついてましてね、変な臭いをしてそれでもない何もない時代ですから、それでも美味しく食べるということと、米軍の奉仕物資が給食で出てきたことが何回かありまして、それがまた本当にこれまで食べたことのないような味だったので、高さが30センチ ぐらい直径が25センチぐらいの缶詰なんですよ。その缶詰から温めてあるやつを教室に持ってきて配ってくれてそれ食べたていう。肉だとかそういうのも食べました。

アメリカの支給物資でおっしゃった？

アメリカの（ ）はなんとかっていう日本がですね栄養失調にかかっているんで、連合軍が子供達に食事を与えてくれたということらしいんですけどね。

GHQ。脱脂粉乳もそうだそうですね。

そうですね。本当に缶詰の入ってるのが毎日、毎日ではないんですけどもたまにそういうのがあってそれが楽しみで美味しかったです。本当に我々が戦後の食べるものは何もない時にそういうものを頂くわけですから。

家庭ではまだなかなか。

まだ、それこそ芋のつるを食べるような時代でしたから、本当に代用食ってのがあったということを皆さんご存じだったんですけどもさつまいもだとか、主食となるものがご飯じゃなくて芋だとかいろんな穀物になる、それを代用食といって食べてたんですけどね。そういう時代ですから給食は本当に楽しみで家では食べれないようなものが食べれたので。そういう思い出がありますね、給食では。

学校の思い出。給食が楽しみだった。いかがですか。

私らの時代は給食なんですけれども、脱脂粉乳をおいしくておっしゃったんですけど脱脂粉乳が嫌で嫌で、一番少ない脱脂粉乳を選んでみんな入れてあるのを自分で取ってくんですけど、どれが少ない脱脂粉乳を取ろうかっていう、毎日毎日していた思い出があります。おいしいと思った思い出があまり、給食の場合はあまり無かったですね。地域差もあるかもしれませんが、大阪の守口市ってところにいたんでその頃は街のはずれみたいなところですけど、学校自体はその田んぼの中に大きくあったっていうイメージがあるんですが、校舎は100年じゃないですけどあの何十年も50年も経った木の校舎で、卒業する何年か前にコンクリートの校舎が一つ出来て1年か2年は卒業する前にその新しい校舎に入れてもらえて、踏みしめるとギシギシと階段になった古い校舎もその木の校舎っていうのも初めはなんか怖いような気がしたのが、とってもしなったら面白くなって鳴ってたっていうのが今にして思う思い出みたいな感じになりましたね。階段必ず鳴ってましたね。ギシギシと鳴ってましたね。ミシミシミシミ、木のきしむ音になってて最初は壊れるのかなと思ったことが、ふと思ったことがありました。それが慣れて今となっては面白かった、懐かしいな。あんな木のきしむ音なんて聞かないなあと思って。

2階建てだったんですか。

2階建てだったんです。

この辺の学校はみんな平屋の建物ばかりだったんですけど。

そうですね、2階建てだったですね。わたし2階のクラスになったこともあったし、下のクラスになったこともありましたね。

築50年ぐらいということは戦前から建ってる。

そうだと思います。戦前の建物だと思います。

大阪守口は空襲で焼けてなかった。

焼けてなかったんでしょうね。私たち戦後ちょっとしてから守口にきましたので、もうその頃には焼けたとかそんな記憶は全くないので、その辺は焼けなかったのじゃないかと。小学校に入ったのは昭和30年ぐらいで30何年ですので、あんまり焼け跡はなかったですね。

守口ってちょっと田舎になるんですか。

そうでした、田舎でした。守口のパナソニック、守口市って南北に広くって東西にもちょっと広くて、パナソニックは西側にあって私が住んでいたのは東の端にあったもんですからで、東西で地域が違うので東の方が田舎でした。周りが田んぼでした。パナソニックの昔のところも田んぼでしたけれども、今は全く何もないですけども。

木造校舎のミシミシっていう音が懐かしい。

懐かしいですね。

木造校舎で思い出したんですけど、窓ですね窓がみんなガラスだったんですけど昔のガラスって厚さが均一じゃなくて、でこぼこで外が歪んで見えるようなね。それとあと一枚の大きなガラスでなくて結構切って集めたようなガラスも思い出しますね。

外の窓枠に2枚入ってるとか。

割れてるからそうやって大事にね、割れたらまっすぐ切って取っというてまた次のやつ割れたらこんな感じでやってたかなと思いますけど。

ガラスを私たちなんかやって、いたずらじゃなくてなんかの関係でガラスが割れるといくらかは何かお金を弁償してたような覚えがある。全額じゃないだろうけども多分半額かなんか弁償って置き値を持って行った覚えがあるけどね。

罰則しないと横着するから。

Oさんはよく学校のガラスを…

1回ぐらいはあるかもわかんないですけど、そんなにしょっちゅうはやってない。

昔の強化ガラスの時代じゃないですもんね。安かったかもしれませんね。

掃除の時間っていうのは学校にはありましたね。バケツに水汲んで雑巾にね絞って、みんな並んで廊下をびゅーっとね。机も全部拭きましたよね。

机だとか棚とか、そういうところも全部掃除しました。1列に並んでザーって走る。

いかがでした。Kさんどうぞ。

私は三重県の松阪の第一小学校というところを出てるんですけども、学校の校庭の真ん中に50 M ぐらいのポプラの木が植わってんですよ。一番最初に思い出したのがそれで、校舎は全部今の洋館建て、板張りの洋館作りで確かに5年か6年ぐらいその卒業前にはコンクリートに変わってきたと思うんですよ、私らの時代は。弁当のご飯はほとんど給食で今の脱脂粉乳とコッペパンですね。そのコッペパンが揚げパンが出てくる時ものすごく嬉しかったですね。揚げパンだけが美味しかったですからよく食べましたね。それとあと掃除、今も皆さんに言っておられましたけども、僕らは土曜日になると灰を床に塗らされたような気がするんですよ。床がピカピカに光るんですよ。

ワックスの代わりですね。

代わりですね。長持ちするんだと思いますけど。そういう思い出とか、あと6年生ぐらいになると窓際に座ると日当たりがよくてうとうとしますよね。私の担任が伊藤先生がいたんですけども、うとうととしだすとチョークが飛んでくるんですよ。本当に寝ると今度は首根っこを掴まれて立たされるんですよ。そういうことが何回かありましたね。よく寝たりとかそういうとこしか思い出さないですね。

学校に、校庭に木があったってのは同じなんですよね。ものすごく大きな、子供の両手では回りきれないもっともって何人も抱えないと繋がないといけないような、ものすごい太い木が校庭にあったというのは私も思い出がありますね。運動会の時はその学校（の木）のその周りに線を引いて走ったみたいな。

友達と野球するとね邪魔になって仕方ない。だからポプラを中心にして校庭があるというような感じでしたので。

Mさんの大きな木は 1 本？

1本。たった一本なんですけど何の木かな、全然わかんない常緑なんです。常に緑の葉っぱがあったんですけど、ものすごく大きくて何人も、子供では何人ぐらいだろう、5人以上はやっぱり繋がないと手が届かないぐらいの直径の大きなきでした。

小学校が建つ前からあった木。

あったんだと思いますね。だからその木のあるところに小学校が建ったんでしょうね。校庭を作ったんじゃないかと思うんですけども。

校庭の隅っこでした？

意外と真ん中にありましたね。不思議な所にあったような気がします。

たぶん最初は端にあったと思うんですけど、生徒数が増えてきてだんだんだんだん学校が大きくなって、真ん中になったと思うんですけどね。

Kさんのはポプラ並木？

いえ、1本のポプラです。

ポプラは私たちのところは10本ぐらい周りにねありましたね、ポプラは。

並木、やっぱり間隔を開けてね、境を作るような。でもKさんのポプラは1本の大きな。

1本で50 M ぐらいあったんちゃうかなと思うんですけどね。そうとう昔ですけど。

どうしてそのポプラの木を思い出されたんですか。一番に。

やっぱりよじ登ろうとしたりとか、それからそこでこの前やったお遊びがありますね、馬跳びとかそういう遊びをした覚えがあるのと、やっぱり野球の時に邪魔になったりとか、運動会をするとそれがどうしても中心になるから、写真を撮ると必ずそれは入るんですよ。

やっぱり邪魔なところに立ってた。

真ん中ですからね。

じゃあそのポプラだと落葉しましたね。

あんまり落ちてなかったような気がしますけど、結構青々としてましたけど。

小学校の思い出いろいろ出てきましたよね。

小学校に昔はどこでも、二宮金次郎の像がどこにでもあったようなイメージが。私の小学校も校門を入ったら必ずあるので、その横を通らないと校舎に行けないように、そういう作りになってたような。

金次郎さんの像に挨拶されたりしました？

すいません。全然しませんでした。見上げるところに石の像が、とても高いところにあったんですね。見上げるときはありますが、まっすぐ行くとだいたい子供の目の上にあったものですから、いつも通ってるというのはあったんですが、挨拶をするということはほとんど無かったですね。

私の小学校は田舎で山ばかりなところなので、校庭の隅っこには桜の木がありましたね。それと私たちの地域は草冠の藤、藤の花のふじっていうところなんです。ですから学校にも藤棚がありまして結構太い藤でしたけど、しこしこ上がっていけるように棚になってて、ずーっと横へ伸びて春になると紫色とか白の花がこう垂れ下がって、そんなのちょっと思い出しました。学校はもうすでに無くなって更地になってしまいました。学校の半分の敷地はの老人ホームで藤棚だけはまだ残ってます。

藤の花が終わると実がなるでしょ。長いやつ。あれで頭をパーンと叩くと痛いんです。固いやつなんです。

コークスといい、藤の実といい、（頭を…）が多いですね。

学校の掃除のごみはですね、学校の校庭の淵の方に大きな穴が掘ってあってごみはそこへ捨ててたんですよ。ごみ収集も無いものですから、焼却炉もなく全部そこへやって、いっぱいになると埋めるというふうな、ごみ処理はそういうふうにしてましたね。校庭を埋めると。

紙もですか？紙屑がいっぱい出ると思いますけど。

紙もそれも全部持ってて、ばあんと開けてたんで。

焼却炉はなかったんですか？

無かったですね。全部埋めてました。

そんなにもたくさんのごみが出たわけじゃないんでしょうね。

教室の掃除ぐらいですからそんなには出ないと思うんですけど、でもチリ紙とかそんな鼻をかんだやつとか、そんなのあったと思うんですけどね。

学校といえば私はの小学校5年までは鳥取の方にいたんですね。5年の3学期から名古屋に来たんですね。でも全然その風景が名古屋の中区だったんですけどね、風景が全然違うんですね。今皆さんお話しされているように田舎で学校で、校舎だとか校庭だとかってというのは本当に土の校庭だとか石がゴロゴロしてるとか、というのが田舎の学校ですよ。ところが名古屋に来ると校庭がアスファルトなんですよ。そのうえ鉄筋の校舎ですから全然違うし、今の給食にしても弁当を持ってもいくにしても全然、温め方だとか全然違うわけですよ。全然違うと同時にその田舎から都会に出てくるとまず言葉遣いが違いますから、方言が。それで随分いじめられたっていうのか、半年ぐらいは。鳥取では戸を閉めておけるということを「たっとけ」で言うんですね。戸は立ってるんですよ始めから。そんなことを言うとみんなが揚げ足を取って、「たっとけ君、たっとけ君」と言われてそういうようなことも。転勤というのは子供のころ、本当に環境が全然違うと大変だったなっていう風に思ってるんですけどね。半年もすれば親しいのができたりとか先生もいろいろと配慮してくれて、仲間に入っていくことができたんですけども。習慣も違う風景も違いますから、我々は例えば昔鳥取のところ(?)でしたら田んぼの中に遊んだりすることは別にどうってことないんですけども、名古屋の場合はそんな田んぼなんてないわけですから、名古屋城のお堀のところには昔水たまりみたいのがあって、そこにザリガニとかいろいろといたんですね。それがみんなの都会の人間からしてみると冒険みたいな形で出かけていくっていう風なことでしたので、平生の遊びとそれからそういう風な草むらだとか水たまりのところで遊ぶというのが、名古屋の人たちにしてみると本当にレクリエーションみたいだったんでしょうね。環境の違いというのが都会と田舎というのですか地方とは全然違うんだなっていうことで、いろいろと迷ったということがありました。

Fさんにとってはそれは冒険ではなくて。

それは当たり前で貝を取ろうと何をしようとそれはもう日常の遊びの中で一つでしたから。環境が全然名古屋にはなかったの。()して名古屋の人は出かけていくんですね。

Fさんの本領発揮できたわけですね。

我々は裸足で行くんですけど、名古屋の人は皆、長靴を履いて行きますでしょ。水際のような所に行く時には。環境っていうとか風景が違ったのを思い出しました。

今ちょうどですね、今日は学校の思い出を皆さん一通りお話しいただいたんですが、どうぞSさん出番です。

私は小学校5年の夏までは福井の市内の小学校、本当に田んぼの中にある小学校に行っまして、それから夏休みに京都へ引っ越ししまして、京都市内の小学校へ5年の9月から6年生の卒業までですね行っただんですが、随分と小学校でタイプが福井から京都という差もあるんでしょうけど、随分と下がって言葉もその当時は福井弁と京都では大分違ってまして、そういう意味でのいじめを受けたことがあります。体力的には負けなかったんですけども、やはり(体格のよい)同じ同級生によく殴られたんですねそう

いうこともしましたし、あまりにもいじめるからこちらも意地で殴り返して、そういうことがあってからその男はおとなしくなりましたけど。弱いと思ってたらいつまでたってもかかってくるんで、1回殴り返してやったというのか後は何も関係もなくなりましたけど、ちょっかいを出してこなくなった。小学校の中ではいたずらをしたり、前の女の子がちょっと気に入ってたんか知りませんが長い髪の毛を後ろから引っ張るんです。そうするとその女の子はすぐ

その先生のところに言いに行って「髪の毛を引っ張るんですよ」と言って。こちらはちょっと気があったんでしょね。今同窓会なんかで会うとだいたいおばちゃんになって、こんな人に惚れていたのかという思い出ですけど。はいそのぐらいにしときます

ちょうど今Sさんがお話しされた、引っ越してね本当にいじめがあったりっていうお話をFしてくださっていたんです。Fさんの思い出と繋がりましたね。Fさんいかがですか。

殴り合いはしなかったんですけども、子供の頃からずっと小学校の友達もみんな仲間、田舎の時はね。気心はわかってますからいいんですけども、都会に来ると本当に色々な職業の親が、子供がいますから、職業のあれによって全然違うんですね。同時に私の住んでいる頃は中小企業の人が多かったものですから、着るものも（生計も）身なりも良いものばかり着てるんですよ。そこに田舎から行った時には、（ズボン）も色々で生地を当てたりだとか、そういうのがあったりするとやっぱりそれはいじめ対象になったってことはありましたね。田舎と比較するとこちらの方が逆に今思うと、その頃もそう思ったんですけど、都会に来ると人は違うなと思っちゃうと同時に、いじけみたいなものがあったのかなっていう風に思いますけどね。

子供心にいじけたような気持ちになる。なんだか分かるような気がします。実は僕も小学校4年生の時の3学期に富山からの愛知県の尾西市に転校したんですよ。方言や言葉遣いのいろんなことでいじめられましたね。小学校の時に転校するもんじゃないなあなんて思って、そのような気持ちが芽生えていたような気がしますね。そのまま中学生に上がってっちゃえばもうそんな過去が。

いろんな校区から来ますから本当に新しい友達同士になっていく。

先生が変わってしまいますからね。福井ではかなりいつでも廊下に立たされたり怒られたりして、バケツに水をいっぱい張らされて、それを廊下ですずっと持って立たされたですね。こちらは悪いことをしたことがないのに厳しかったんだろうと思いますが、京都へ来たら非常に先生が、前は女の先生だったんですけど、今度は京都へ来たら担任が男の先生で優しい先生でして、勉強することが好きになってよく勉強したように思います。先生によってがらりと変わるというか学校によって変わるというのか、勉強が少し面白くて中学校も良い中学に入れた。附属中学校なんですけども一生において随分と人生が変わったなというふうな感じはしています。

人生の転機を感じられる、ということですね。本当に学校の思い出、深いお話になってきたかなっていう。後半ですね写真を色々見てみたいと思いますのでちょっと画面を切り替えます。ここに見えます？

二宮金次郎。

弁当箱もこういう弁当箱だったよね。アルマイトみたいな。

木造校舎っていうのから見てみましょうか。いかがでしょう。ここにありましたね、二宮金次郎。
これは回想法センターの二宮金次郎ですね。

他校から転校してきたんでしょうね、恐らく。Mさんがおっしゃってたちょっと高い台に乗ってるんですね。

なんでか知らないけど、もっと高かったですね。下の石積みがとても高くって子供の目線にはなかったです。ちょうど石台が目線ぐらいでした。
こういう廊下だったよね。

結構立派な学校ですね。

Kさんが言ってみられたみたいに、廊下だとかなんかに油を塗った記憶があります。こういう廊下だったか机にね。

そしてこんな風に。

やりました。掃除…

やっぱりガラスを拭いてますよ。下が摺りガラスで上が透明なんですね。一生懸命磨いて割ってしまうこともあったかもしれませんね。競争しました？雑巾がけ競争。

廊下で競争はやりましたね。

二人掛けだったよね。

席替えなんかもね一年に2回ぐらいあったんじゃないかな。

隣が誰になるかですよ。女の子にちょっかい出したこともありますよね。他はいかがですか。

給食…弁当やね。あれみんな食器ですもんね。

あれ（ ）だよね。

（ ）ですよ。

これが脱脂粉乳ですか。

脱脂粉乳だよね。

Mさんが少ないの選んだって。

男の子はみんな丸坊主で女の子はみんなおかっぱで、同じようなヘアスタイルで。

みんな同じような髪型ですね。1人長髪もいますね。制服なんですかね。

制服は無かったですね。

これが給食の食器。

ミルクの容器がこれでした。

膳写版があったね。先生のお手伝いしましたね、これで。

みんなで使うというよりも一部の生徒が、先生に手伝ってて言われて、教室の壁新聞を作ろう、なんか作ったかな。お手伝いは大変ですけどなんかちょっと得意になったような気分だね。夏休みというのを見てみましょうか。これはあまり話題には出てきませんでしたけど。

プールに夏期講習会がありました。夏だけでプールが、25 M 泳げるようになりました。

学校にプールなんてありました？わたしは高校に入るまでプールってなかった、小学校、中学校までプールは無かった。高校に入って初めてのプールを見て、泳げるようになったのは高校生になってから。それまでは海で泳いでましたから。

海とプールは全然違う？

全然違う。

ちょっと浮かびますからね。

林間学校とか海浜学校とかいうのがあって、学校からそういうところへ行っていましたよね。先生が引率していく。一泊ぐらいしたんですか。

そこで泳ぎも覚えたし、木登りとか団体の遊びを覚えたりして。

ちょっとまた違うの学用品だそうです。

左下のやつ〈お弁当箱〉持っていましたね。

だいたいこんな形でしたね。中におかず入れがあって。

真ん中に梅干しを入れておくとそこが蓋に穴が開いてしまう。

アルミが溶けるわけですか。

印刷してあるのは随分新しいかな。

こんな可愛いものなかったもんね。

こんな色でしたよね。

これですね。真ん中に梅干しと紫蘇。

結構な量ですね、ご飯。

飯修学旅行なんかでこのお弁当を昔持ってったことがある。伊勢参りにした時ですね。お弁当を持って夜に遊んで、この中に蟹を、空の弁当箱入れてたんですよ。夜中にごそごそ蓋を持ち上げて蟹がゾロゾロ出てきて大騒ぎになったことがある。お弁当箱がもう2、3日したら本当に痛んでましたね。海水というのはすごいなと思って。だから梅干しぐらいならかわいらしいものだと思います。海水の方がすごいですよ。

なんで輪ゴムで止めておかなかった
ですか。

輪ゴムなんて無かったですもん。修学旅行に持って行かないですよ。

生きた蟹でしょう。カリカリカリカリ音がしたんじゃないんですか。

したと思いますよ。まさか蓋を開けて出てくるとは思わなかったですよ。それだけたくさん入れていたんでしょうね。

セルロイドのえんぴつ箱。真ん中がよく破れたんですね。割れちゃうと使えなくなるので割れたあの真ん中の所に、線香で順番に穴を開けましてね糸を通して繋いで使って、覚えがありますね。それ初めて聞きました。

大事に大事に使ってるんだけど、何故かよくペキンと折れてしまって割れてしまって、割れたところを糸でつなぐために線香の燃えたのやるとすぐそこ穴が空くんですね。ジグザグにね、針通して縫うわけですね。そうするとまた使えるという。

縫い合わせにしたんですね。

縦にやってから横も糸が欲しいですね。

このナイフは鉛筆削る時に使いましたね。

こんな小さくなってね。

これにカラーで〈えんぴつに〉差し込むやつがあった。短くても使える。

上から2番目の銀色のやつが挿すやつ。短いから長いまで。

これ付け足してる。

付け足してる。えんぴつを挿してる。

大事に大事に使ってましたね。

これ真ん中割れてます。割れてるね。セロテープかなんかで貼ってますね。

あと鉛筆削りね。

これ出てきました？肥後守のあそこの方が楽。

買って欲しかったね。

鉛筆削りあります。

現役で使ってるんですね。

そうです。使ってます。

憧れの文房具だったんでしょうか。話はつきませんが、後は運動会、遠足というのがあります。今の水筒には上にキャップに磁石がついていたんですよ。

方位磁石が付いてましたか。

そうですね。方位磁石があって。

やっぱり野外というかキャンプに行ったり大事なんでしょうね、ここに方位磁石がついてるのは。

あまり使わなかったですね。正確かどうかわかんないし。

遠足だね。おにぎり食べているとこ。

いかがだったでしょうか。お時間が参りまして、1時間あっという間に経ちましたけど、後半はですね今日の回想法を振り返っていただきまして、ご感想をお話しいただけたらと思いますが。ぜひですね今見ていただいたデジタルコンテンツ、写真を見て写真を使っの回想法のご感想もお話いただけたらと思います。いかがでしょうか。

毎回皆さんとこうやってお話をしていると、今まで忘れてたことが皆さんのお話の中から思い出すというのが、この回想法のとっても素敵なことだなあと毎回思います。今日の話なんかでも小学校の廊下に油を塗ったなんていうのは今まで全然きつと思ひもよらなかったけども、Kさんのお話からそう言えば自分も床に油塗ったなあということを思い出したしね、こういうのはすごいことだなという風に思ひます。それから写真なんかを使うのは、私は今までは道具を持って行ってそこで施設の中でやってたんだけども、写真、一番いいのは手に触れるという意味ではね道具が一番いいのかもわからないけども、やろうとしては結構手軽に色んな写真を揃えてという意味では、とっても写真だとか映像というのはそれはそれでとっても便利だなという風に私は思ひています。最近そういう写真やなんかを一生懸命揃えようという努力をしてるんですけども、とっても今日も楽しかったです。

ありがとうございます。Hさんもインターネットから画像をラミネートかなんかでね、ご披露いただきましたけども、そういう写真を手渡ししながら使う回想法ももちろんできるかと思ひますけどね。こうしたオンラインでの写真の使い方はいかがでしょうね。

私がやってる高齢者施設サロンみたいな所だと、その会場だとか相手の方にこういうネットの環境があるのかどうかって言うと、やっぱりなかなかお年を召した方だとネットの環境がないだとか、ズームが分からないだとかって言うことがあるので、ちょっとそこら辺はこれから私が、例えば地域の中でやる時にそういうことは実際できるのかどうかってのは、今から少し自分としても探らなくちゃいけないなという風に思ひてます。ただ今こういうコロナの時代で人がなかなか集まれないところで人と人が話し合える、映像上ではあっても顔が見えてお話だけできるという意味では、とっても良いツールだなという風に思ひてます。

顔が見えるって言うのは本当に大事ですものね。じゃあ順番にいかがですか。

私は老人施設を訪問しながらやってた時はですね、農協が毎年のカレンダーを1月から12月までの大きなカレンダーを配ってくれまして、そのカレンダーの内容っていうのは一般の方の写真を公募されて、その中の毎月の季節感が見えるような風景でそれを毎年溜めておきまして、1月の回想法をやるときには1月のページを4年分ぐらい持って行きまして、どこの風景かというのを当てたりそのようなことでお年寄りと話した。もう一つは田舎ですので田舎の暮らしがわかるような、例えば秋ですと大根が取れて大根を干してある風景、その次は漬物を作るための準備があるなっていう生活の匂いのするようなことをやってまして、そういった写真とかなんか私は月ごとにずっとファイリングしてるんですけど、こうなっちゃったら今度はそれをデジタル化スキャナーで読み込ませなきゃいけないのかなって思ってるんですけど、Hさんのお話を聞きながらそんなことを思いました。

研修なんかで回想法のテーマというのがありますよね、色々と、季節だとか色々と。それは一つのテーマだけで回想法を進めてそれなりに広がりはあるんですけども、さらにこういうコンテンツを使ってやればさらに回想が深められるんじゃないか、広げられるんじゃないかっていう意味では、これを実際に使ってみないとわからないですけど、結構使い方によっては回想の広がりだとか、みんなからは話が出やすいんじゃないのかなという風に思いますので、これからこういう物を使って、コンテンツを使って回想法をやっていくというのも、一つの大きな方法だと思います。やってみたいと思います。

できれば映像を使うんだったら映像の種類、例えば二宮金次郎の横姿がありましたけど正面だったり、違う地域にある、例えば小さいのから大きいのから色々あったと思うんです。ちょっと何種類かあるとか種類が豊富な方が「ああ、それぞれ」という共感の写真が多いほうがいいかな、と。バリエーションがあってもいいな、と。特に今日の金次郎さんは横向きだったし、Mさんにとってはもっと高い金次郎さん。

正面の顔の印象があったので、遠くから正面を見たイメージが。金次郎さんの正面の顔が見たかった。

こういう博物館、しかも日常的な使ってた博物館ですので、ここにある写真なんかは昔のことがすぐ思い出せて、やはり昔のことで写真があるとそれを思い出しますよね。やっぱり実際に使ってたものとか日常頻繁にあったものを思い起こしてくれるというんですか、そういう面では話題になりやすいなという風に思いますね。

写真の選択、写真のチョイスも良かったですか。

我々が頻繁に使ってたものばかりですのでね、身近にあったものばかりですので、思い出しやすいですね。広く共通してわかりやすいという意味でよかったなというふうに思います。

わたしの個人的なことですが、9月に目の手術をしてから本当に見えなくなっちゃいまして、今の画面も小さくてなかなかわからないと。もう少し大きく、しかも立体的になればなおさら良いのですがそこまでは難しいかもしれませんが、もうちょっと大きい方が私は見やすいなと、個人的な話ですけど。今日、お話をお聞きしてて校舎が2階建てだったという話を、この辺は土地が平らで広く取れるんで、この

辺りの北名古屋市だけじゃなくて周りのところはほとんど、名古屋市内はちょっとわかんないですけども、平屋の長い校舎が何棟か建ってるという風だったんでね、そういえば山の方へ行くと2階建てが多いなという感じがしたんですけど、土地が取れないせいなのかな、という感じがしたんですけど。写真で言うならもうちょっと大きくしてもらった方がいいですね。利用しやすいと思います。本当に身近なものばかりでね懐かしい昔使ったっていう、誰も使ったっていうようなばかりだと思うんでいいと思うんですけどね。

私は今までの回想法で、道具お手玉とかそういうビー玉とか道具的なものしかあんまり使ってなかったんですけども、今日もお話しになったあの弁当箱一つですね、あれを見て蟹を入れたとかそれから梅干し入れとったけど溶けてなくなってくるとか、色々この思い出をその写真ひとつで皆さが連想できたら素晴らしいなと思うんですよ。みんな一人一人感じ方も今までしてきた行動も、住んだ環境も全部違うから、皆さんが全部違うんで僕が聞いてても聞いているだけで面白いですね。これが最高だと思うんですよ。聞いているだけで楽しいというのが、それと自分がそういうこともあったそういうこともあったと、つられて連想していく、一つ一つがその楽しいゲームみたいで、非常にアイテムとしてこれから色々やっていきたいと思います。

貴重なご意見ご感想ありがとうございました。

(了)

日時：2021年2月6日（土）9:30～11:00

場所：グループC

回数：第3回

リーダー：リーダーE

参加者：7名

今日が昭和少年少女ときめき図鑑。幼い頃の初めてときめき体験ということで、これらの写真を順番に見ていきたいと思います。

自転車の思い出があります。初めての自転車。もうちょっと大きい自転車で、姉上のお下がりでした、タイヤもチューブも付いていませんでした。お金がないんでしょうね。タイヤもチューブも無くて私には付けてくれませんでした。普通の砂利道で練習して、すごい音ですごい振動で、走って歩いた覚えがあります。

リムだけっていう金属の形だけでことですか。

タイヤもチューブも付いてませんでした。ちょうど私より11上の姉ですから、経年劣化で減っちゃってタイヤもチューブもなしだったんだですね。

重いでしょう？

比較する物が無くて…。思い出いっぱいありますね、この自転車に。大きくなって三角乗りしたり、大人の自転車を持ち出していろんなことをやりましたね。親父の自転車を持ち出して三角乗りやりました。

私も横乗り、家の方では横乗りって言い方したんですけど、大人用の自転車のサドルを取ってような覚えがあるんですが。最初のやっぱりうまく漕げませんので、下り坂を上から下り坂を曲がり切れずに田んぼに飛んでちゃった覚えが今でもあります。自転車は歩くよりスピードが速いので楽しかった思い出がいっぱいありますね。

サドルを取って少しでも邪魔にならないようにして。

そこに座った覚えもあるんですが、若干低くなるもんですから布団のようなものをつけて。自転車は面白かったですね。

初めのうちはがっちゃん乗りって言まして、三角から足を突っ込んで、ペダルが大人の自転車になりましたら回せないですね。いつもガッチャンガッチャンで片足を向側に突っ込みまして、ガッチャン乗

りでペダルを漕ぐんじゃなくガッチャンガッチャン、ギコタンギコタンやりながら走り回りましたね。とにかくペダルは回せませんでしたね、大人の自転車になってから。

子供の自転車はそんなの買ってもらえなかったですね。自転車の前は三輪車がありましたね、小さい子供用の。田舎の方ですと（お大臣）の家の子供さんしか乗れなかったですね。前側にペダルが付いていてこういうのを三輪車って。

これはカタカタと書いてあります。

2歳とか3歳の子供のやつですね。歩き始めの。

ちょっと記憶にないですよ。自分がこれで遊んだっていう。

無いですけど、使ったのがずっと置いてあったので、使ったんだという思い出はあります。歩いた

覚えはないけども使ったんだなという感じですね。

わたしは使った覚えがない。

これも記憶にないかなあ。

木でできてるんですよ。裏側に、例えばテレビなら大きな字で「て」と書いてあったんじゃないかな。

文字を覚える頃の子供のおもちゃですね。勉強おもちゃと言いますか。

これは字を覚えるのと同時にこれを使って、積み木をすとかいろいろ組み立てて何かを作るとかやってましたよね。厚さが1センチあるかないかわかりませんが5センチ角の1センチぐらいの厚さです。

これなんかも、こういう風習は儀礼はあったんだなあと思う。上等なお茶碗ですよ。

さっきのカタカタと同じようなことじゃないですかね。

中に入って座ってるというやつもありましたね。

これは初めての相棒。お人形を手放さなかった時代。そういう友達もいましたね。おきあがりこぼし、これはセルロイドかなんかですね。

セルロイドすぐ燃えるやつですね。一気に燃えだして。

溶けるように燃える。

私達の子供の頃は、女の子の遊びは着せ替え人形だとかお人形さんだとかありましたけど、男の子は木で作った鉄砲だとか刀だとか、女の子のようにお人形さんをいつまでも持っていくというのはなかったですね。

これは幼稚園保育園ですか。スモック。

ボタンがしっかり付いているから制服じゃないかなあ。スモッグというのは首だけゴムになってる、かぶれるようなものをスモッグって。ボタンなしでかぶる。

小学校の入学式だと思うんです。

昔は壇上に必ず花が飾ってありましたね。

花があったんだけど、花は誰がいけてたんだろう。必ず花は大きな花はあったなあ。先生がやったのか業者がやったのか。花屋さんですかね。

ベンチのような椅子。背もたれのあるパイプ椅子でなくて。

() か覚えがないなあ。こういう椅子だったのかなあ。

教室から椅子を並べて座ったような気持ち。そんな記憶もありますね。いろいろまた違うところに。今度は少年少女の憧れの的。少年少女だった頃にはお小遣いが限られていた。また新しいものが次々発売され手にするもの目にするものにワクワク感をそそられてきた。手に入らない手の届かないことに強い憧れを抱いていた。

これは乗用車ですね。子供の頃はオート三輪しかなかったね。よくエンジンがかからなくて() を押せって。それでエンジンがかかったらちょっと乗せたるわて。楽しかったですね。うちに2台ぐらいありました。押してエンジンがかかると荷台に乗せてもらって100 M ぐらい。楽しかったですね。今でも覚えています。

(とうはつ) 号とか(くろがね) 号とか。

ジャイアントとかね。[ジャイアント、くろがね、みずしま…]

みずしまは三菱の前身でしょうね。

よくエンジンがかかりませんでしたね、昔。

足で踏んでかけて、パワーハンドルで。

（けっち）くらうと足の足が折れるよて。

これはエンジンの性能がもともと悪いのか、中古の古くなってくるとエンジンのかかりが悪くなるていうことですか。

古い車しか買えないんじゃないかな。

ガソリンが悪かったというのもあるんじゃないですか。すぐ（ ）が真っ黒になっちゃって、エンジンがかからなくなっちゃうんですね。

昔の車ってみんなチョークが付いてて、チョークを引っ張ってその引っ張り方がなかなか大変だったんじゃないかったけ。

チョークを引っ張らないとなかなか、冬場なんかとくにかからないからね。

チョークてひもが付いててグリーンとやるような。

ボタンの引っ張って…なんですかね、吸気のガソリンのもうちょっと濃くするんでしょうね。

今はいいですね、自動チョークですから。

ガソリンの発動機だと、今でもチョークは付いてますね。

ガソリンの、草刈り機やなんかには今付いてます。

ああいう機械関係ね、チョーク付いてます。

ウィーンてやるやつ。

少し引くだけです。そうしたらガソリンの濃度が高くなってエンジンがかかりやすくなる。空気とガソリンの（吸い込み）の量を調節する。

これはなんですかね。パブリカじゃないな。わたしが最初に乗った車はパブリカだったんで。

ドアが前から開くやつ。こんな車はあまり無かったね。

ガンマン。ピストルとか。

今うちの孫が持ってますよ、ガンマン。

夕陽のガンマンでしょうか。ここにありますよ。今とは違う。

煙が出ませんでした。パンで打ったら白い煙が出ませんでした。
火薬が入ってましたね。

玉を入れるところもあるもんね。長い（ロール）に火薬がついてて自動送りでやったんですよね。打ちましたね。これが順番に伸びていくんですよね。パンパンで。

煙も出ました。懐かしいですよ、匂いが。火薬の匂いがね。

これは皆さんどうやって手に入れました？

駄菓子屋で売ってましたね。

これは姉上にもらいました。良い姉上でしたな。年が離れてるけど。

お姉ちゃん買ってもらったってことですかね。お姉ちゃん使ってなかったでしょうね。

一番上とは私と15離れてるものですから。

15離れた弟さんに色々遊ばせたり、買って喜ばせたかったんでしょうかね。

火薬だけでもちゃんと売ってましたもんね。

別で買ってね。

このくるっと巻いたやつは売ってましたね。

女の子の間では、こんなのを打ってるのは悪ガキだというイメージで、睨んでましたけど。

誰でも持ってたよ。

うるさいというか、なんかそんなイメージ。怖かったですね。

女の子の中で使ってる子は悪ガキだったんですか。それとも。

男の子が女の子が遊んでても周りでパンパンパンパンやるので、遊びが女の子のなかで出来なくなってしまうのか、男の子ばかりが元気に打ち合いしてたりすると怖くなるというのか。

音も結構な音でした。

大きかったですね。音も匂いも。音が本当に大きかったと思います。

中には不発の玉があったりしましてね、カスのやつは後で石の上に置いて（ ）叩いてバーンやったり。

やった、やった。

石で叩くとバーンというんですね。

靴じゃダメですもんね、石じゃないと。

ねずみ花火ってあったね。

これは打ち上げ花火かな。手に持ってたか。

近未来。宇宙ステーション。高度経済成長の時代にこんな絵本というのか、子供の憧れの未来の（印象）でしょうね。今は本当に宇宙ステーションが出来ましたけど。

わたしらの頃はこんなのはなくて、親父が説明してくれたんですけど、川があって川は船がいるだろう、陸があって陸は自動車が走るだろう、そこにまた二階建ての道を作るだろう、そこに走るよ車が。空は飛行機が飛ぶだろう、絵とかなんかで教えてくれました。嘘みたいだなあと思ってましたら今はそれを過ぎちゃった。ここまでいっちゃたですね、宇宙まで。

高速道路が上下になるような時代なことをIさんに親が話されて、Iさんが目を丸くしながらびっくりしながら聞いていた。それが当たり前になって。

もっと超えちゃったですね。夢なんですね。

想像をはるかに超えた今現在。

まだわたしは親父の話の段階ぐらいだ。

サングラス…

これ僕ちょっと分かるんですけど、探偵ごっこかなんかでサングラスをつけるって言うのがちょっと流行った頃があったように。ハリマオっていうのはこんなサングラスしてませんでした。

怪傑ハリマオ。

テレビが始まったころに月光仮面とか少年ジェットとか、ああいうの全部サングラスかけてたんですよ。

そうですね、そう言われれば。

結構色メガネというか、メガネに色のついたセルロイドみたいなやつがよく売ってて、恰好をつけてそれをよく買ってつけてましたよね。

紙でつるが出来てセルロイドを目のところにだけ貼るだけのやつとか。

色付きセロハンとか貼ってある。

紙で作りましたか。

その頃ですよ、ヒーローが流行りだしたのは。

結構悪役っぽいけどヒーローなんですね。

鏡台だよね。

これMさんいかがですか。

小さい頃はそんなに興味がなかったのかもしれないんですけど、あまり思い出がないんですよね。母もしてたんだと思うんですけど、あまり記憶がないです。

三面鏡とかありませんでした。

三面鏡は…あんまり。

三面鏡はありましたよね。

こういう合板なんかにはデコレーション、なんか貼り付けて。こういう家具も結構ありまして。ちょっと剥がれてくるんですよ、こういうとこ。僕は叔母が何人かいて、年が10ぐらい上の叔母かな、口紅つけてるのよく見てましたけど。つけたこともありますけど。ちょっと僕にとっては懐かしい。

母なんかは縦型の鏡で、それに覆いを上から被せて。

思い出しました。わたしも母親がそうでしたね。

両脇に小さなポケットみたいな引き出しがあって、そこにいろいろと化粧品が入ってた。

切れを被せてあってそれを上にめくって。

角度が変わったんですよ。角度が変わる。上向けたり下向けたり。

男性の方の方がよく覚えてらっしゃる。

オリンピック…。東京オリンピック。

記念切手ですかね。日の丸デザインになってる。もちろん日本だから。めちゃくちゃシンプルなデザイン。

新幹線ね。

みなさん新幹線初めて見た初めて乗ったとか、初めてニュースで見たとか覚えはありますか。初めて乗ったの大阪万博。あれぐらいかなあ。

万博があった時はまだ国鉄ですよ。

全部指定席で自由席がなくてね、帰ってくるときなんか空いてる席に座って「俺の席だ」という人が来たら除けて、そういう（ ）あるしね。

やっぱり速かったですか。

画期的な速さだったんでしょうね、あの頃には。名鉄電車の中から名古屋へ行く途中で新幹線が見えると「あっ、新幹線だ」と電車の中から見てた。

今でも新幹線走るの見ますけど、子供の頃は新幹線に見つけたら嬉しかったですもんね。

その日1日良かったです。その日1日楽しかったですね。

一番古い初代の形でしょうか。

0系です。

東京名古屋間を2時間半じゃなかったですかね。

3時間以上、4時間近くじゃなかったですかね。その頃はまだ。

でも東海号とか急行とかだいたい6時間で走ってましたからね。

倍以上の速さですね。

画期的だったんですよね。

初め、名古屋飛ばしての話ありましたよね。名古屋は止まらないっていう。東京・京都・大阪に行っちゃう。

京都は飛ばさないんですね。

観光客がいるもんね。

東京・京都・大阪でした、そういう計画が最初あったってことですか。名古屋を飛ばすな、ていう運動があったんでしょうか。でもこの新幹線が本当に全国を走るようになって、これも画期的ですよ。東海道線、山陽新幹線だけじゃなくて九州や東北だ、今札幌まで行くんですか。だから寝台列車がなくなったんですよね。半日、1日がかりの出張がなくなったということですかね。

出張が昔は1泊で行けたところが日帰り。さみしいですよ。

1泊の方が良かったんですね。

そりゃそうじゃないですか。

今はリニアですから40分で行けちゃう。

少女のときめきジャンル。かわいいを身にまとう。

日本において着物が主流であった時代から、洋服洋装が主流となる時代へと変化した。とくに昭和30年代に入ると、テレビやファッション誌の普及とともに最新の流行ファッションがいち早く取り上げられ、人々の関心を呼ぶようになった。

母が洋裁と一緒に編み物よくやってまして、日ごろ着る服をほとんど編んでもらって、冬ですけど編んでもらって、市販が無かったぐらい、手作りだったのを覚えています。機械編みと手編みと両方していたので、昔は細長い編み機、毛糸を機械に通して左右に動かすとちょっとずつ編んでいって。それを見てずっと眺めていて、目を外してピッグていうのを引っかけて、機械にある目を1個外して、ピッグていうのをかけていくと模様が、あひるの模様が一つずつできるんですね。それを何段目に外してどうか、ずっと見てた思い出があります。自分もやりたいと思ってて、結局できなかったですね。機械がなくなってしまいまして。洋服っていうとすぐに思い出します。編み機を思い出します。

デザインを描いた紙を見ながらやっていくんですか。

そうでしたね。横に立てかけて、それを見ながら何段目かをどうするこうする。編み機の音はどんな音がしてた。

シャーッ、シャーッと音がするんで、ふと音を思い出しますね。

洋服が編み上がったら嬉しかったんじゃ。

嬉しかったですね。一つだけでしたから、誰も着ていないものですから、ずっと着ていた思い出があります。何枚も何枚も作ってもらったような。

私の母の時代は洋裁ができるというのはだいたい普通、洋服も夏物は作ってもらったような、ワンピースぐらいまでは。

左のおばさんが頭に、手ぬぐいですかね。ほおかむり。これ、普通でしたね。

モンペふうですね。こっちの女の子はブラウスのえりの可愛い。吊りスカートにね。ひだやプリーツもはいったスカート。こちらは一張羅。ちょっとデパートで買ったような。一張羅に水筒。

遠足ですね。

女の子は水筒とハンドバッグみたいなのが二人。

遠足ではなさそうですね。どっか旅行に行くかデパートに買い物行くか、どうなのか。

左から2人目の女の子も手にハンドバックみたいなのを持って。

本当に一張羅、て感じですよ。

男の子もなんか背広風。おしゃれな背広を着てる。

派手な恰好ですね。

アップリケだ。

これはスモックって言う。アップリケをいろいろとその子に応じてお家でしてもらっていた。

これ大きい模様、ぞうさんですね。アップリケがあると嬉しい？

フェルトって言って柔らかい布地で、アップリケていうのはよくやっていた。

周りをまつり縫いか。

これがフェルトでしてあるね。ベストね。

アップリケではなかったけど、子供の頃ズボンやなんかに穴が開くと、お袋がそこにあて布を。そういうズボンをよく履いていました。

今はおしゃれでやりますよね。女の子、小鳩くるみ。

このモデルの子は小鳩くるみですか。

多分、そうじゃないかな。

この目の雰囲気とか。Mさんのお母様はこういうスタイルブックを見ながら、型紙も参考にしながら作られたんでしょうか。

記憶に本はないんですけどいろいろ見てた。新聞だったりね、家庭欄の方を見て。

婦人クラブの付録とかあってね。

型紙…。下はズボンの型紙ですね。上はブラウスっていうか、左は袖ですね。前身ごろと、もう一枚同じものを2枚、ボタンの（え）のところを輪にして布を断つと、1枚ものの前ができます。型紙は半身だけなんですね。布を輪にしてその上に半身の型紙を置いてきれを断つと、輪になっているから1枚ものに

なるわけです。それで前身ごろができて、脇を縫う。後身ごろと前身ごろがあって、これは前後身ごろって書いてあるんですね、肩のところと脇のところを縫うんです。前身ごろと後身ごろを2枚取るんです。大きいのを2枚作るんです。前身ごろの場合は半身ずつかもしれない。だから脇で縫うんです。これは袖口ですね。（ ）て書いてある右側に付けるんです。

これは半袖か長袖かちょっとわかりませんが。

たぶん長袖です。これは襟ですね。前身ごろに縫いつけたら襟ができる。

ミシン…。ブラザー…。

家にありました。これ型紙だ。

足踏みミシンだね。踏んで踏んで。

コツがいるんですね。バアンと踏むと踏めなくて、最初はゆっくり踏んで勢いをつけていく。ベルトがあって足に動力を回す、勢いよく最初から出来なかった。

電動ができたのは35年ぐらいなんですよ。電動の回転するやつがね。それまではずっと足踏みだったから、このミシンはうちの母洋裁をやったから、家に2台ほどありましたね。それから電動がもう1台と、個人で背広をずっと作ってました。型紙はほとんど取らないで現地で仕上げてたから、お袋に前聞いたのは元洋裁の先生だったというのは聞いたことあるんです。だから僕もしょっちゅうミシンとかいうのはちょっと使ったり、遊んでましたね。簡単なズボンぐらいは自分で作ってましたよ。電機ミシンに変わってからはブラザーで教室があるんですよ。電機ミシンの講習会に僕も行ってたと思います。

電動ミシンが出た頃の電動ミシンの教室が。

ボビンケース。上からと下から糸とボビンケースが入ってました。ミシンの針が動くところ。

前はリリアンを見ましたけど。こんなのもありました。ちょっと切れ目があってカチンと止めてつなげていく。

飴の缶に物を溜めたって。

リリアンもありますね。こんな宝物を持ってませんでしたか。

ビーズを小さい…

この時計はちょっとゴムがついてて、おもちゃですね。お祭りの時に売っていたやつな気がします。

懐かしいねこれ。渡辺のジュース。「渡辺のジュースの元です、もう一杯」てよく歌ったよね。アイスクャンディー、チリンチリンってやってた。買いましたね。自転車でチリンチリンチリンで鳴らして、ベルを鳴らして。

結構溶けた、溶けなかった？

溶けて、終わりの方だと溶けて半分ぐらいしかない。

守口の方なんですけど、アイスクャンディじゃなくてわらび餅を売りに来たっていう覚えがあるんです。頬被りしたおばさんが屋台に氷があって、隣にわらび餅を作って、小さい子にわらび餅を売りに来るんです。きな粉と青のりとお砂糖と3色あって、好きなのを幾らだったか忘れましたが、買ってまぶしてもらって、自転車で売りに来る。

その時にトッピングして作ってくれる。

わらび餅を舟、たこ焼きの舟みたいなのに乗せて、それにトッピングできな粉をまぶして。違う違う。きな粉の箱、青のりの箱、砂糖の箱があって、水切りしたわらび餅をそこへ入れてまぶして、その舟に入れてもらう。

わらび餅屋さんはチリンチリンでしたか。

わらび餅屋さんは何だったんでしょう。なんか音がありました。

「わらび〜もち」

おばさんが「わらび餅」って言ってたか、カランカランて学校の「始まりますよ」てベルみたいなのを鳴らしながら。

アイスクャンディーと一緒にですね、きっと。

話はつきませんが、全部は見れませんでしたがいかがでしたでしょうか。今日はここまでとさせていただきますが。じゃあちょっと最後にお一人ずつ感想をお話しいただけたらありがたいな、と思います。回想をされた感想とデジタルコンテンツ写真の方はいかがだったでしょうか。

今日のようなテーマは映像を見ながらの方が、回想が進むんじゃないかと思いますので、今日は良かったと思います。最近の地域回想法などやりますと、出席する人がほとんど昭和、戦後生まれの方が多いので今日の映像は比較的新しい昭和20年代30年代からの映像が多いので、今の60、70以上の人にはこういう映像は、回想法の対象になると思います。我々の世代80前後の人たちは、もうちょっと古い生活

道具だとか遊びだとか、戦前戦後のちょうど境のところで変化をした時代ですのでそういう人たちにはそういう映像があればいいんじゃないかと思います。

同感です。

ちょっと新しい？

子供のころ車なんて乗ったことが無いからですね。家にも無いですし。自転車も家にはあったか無かったかっていうぐらいの記憶ですからね。

だから大人になってからの経験はもちろんあるけど、子供の頃に憧れたとかときめいたとか、そういうのではちょっとピントが合ってなかった。

最近の地域回想法で出てらっしゃる方は戦後生まれの方が多いので、今日のツールは使えると思います。

やっぱり映像を見てやるというのはいいですね、思い出しますから。（ ）皆さんのお話を聞いて思い出さなきゃならんですけど。今おっしゃてましたように、ちょっと私ら80で古いですから、もうちょっと後の絵が多いものですから（ ）

今日は接続が悪くてあんまり発言できなかったんですけど、やっぱり絵の方が圧倒的に情報が多いので、やっぱり回想が少し深堀できる、そんな印象を受けました。今日のコンテンツは田舎で暮らしていると、もう少し生活に密着したものの方が響きやすいかな、て感じはしました。個人的にはラジオでテレビの無い頃、小学校1年生から3年生の間だと思うんですけど、南極船宗谷が南極に行きまして、毎日のように6時頃子供同士で向こうからのニュースを聞いた覚えがありましたね。それが一つと、あともう一つはソビエトが犬を乗せて人工衛星の（ ）。

何をきっかけに思い出されました？

宇宙ステーション、あの宇宙ステーションがもっと新しいのかな、と思いましたけど私のころは月がこのアバターじゃないけれど、クレーターが大きく見えると人工衛星が上がったところから、そういうことに少し関心を持ちましたね。望遠鏡はありませんでしたけど。

南極船宗谷が南極に行った、そういうニュースを思い出された。それが少年時代のときめきながら、すごいなあと。

地面の上にしか立ってなかったのに、遠いところの話が聞けまして小さい時に楽しみでしたね。毎日そういう、だんだん南極に近づいてるとかなんかそういう実況のニュースが流れたってことですか。

確か通信手段は無線ですよ。無線でおそらく放送局か南極のコントロールして、色んな先生見えましたが、確か映画も作られまして、大変な思いで向こう行かれて物資を輸送しながらなんのデータも何の情報もないのに、プレハブの住宅を建てながら…そんな映画を見た覚えがありますね。海は暴風圏を命がけで宗谷が粉々のように揺れて行くのを、そんな映画を見た覚えがありますね。あと犬のタロジロがもっと後の話かなと思ってんですけど、ちょっとそんなのを思い出しました。

私は写真を見させえいいただいて、年代的にはだいたい昭和20年から30年ぐらいのやつがほとんどで、皆さんの年代で合わせて相対的にわかるもので良かったかと、昭和の初期とか出てきたら思い出もないし、写真を使う時に相手の年代とか工夫しながら見ていくと、もっと盛り上がるような気がします。私もさっきのミシンなんかは偶然母親の顔を思い出してしまったりとか、車を見て父親が一番最初買ったのが中古のキャロルやったとか、そういうのを思い出してきますので。私は三重県の松阪なので新幹線は社会人になってからしか乗ったことないですよ。映像でたまに見るだけですけどいいのがあるなと思ってたけど、あんなに速いとは思わなかったですね。映像が、イメージが残ってるんですよ。写真を見ても昔の映像の写真だけでも映像が残ってるということは、やはりそれが転化されて思い出してくると、それがみんなで共有できるのがやっぱりすごいですね。

Kさんにとっては、今日見た写真はほぼお分かりになった、ということですね。

一つの映像、例えば宇宙ステーションの映像から、色々今の社会タロージローの話とか派生された。一つのテーマの中の写真として使われる方が、派生して思い出されるんじゃないか。例えばミシンがあって洋服があって子供の時の遠足があって、つなげていった写真を持っていくと「ああ、そう言えば」と自分の中でも派生していくんじゃないかなあと、ランダムにこの写真この写真で見るんじゃなく、繋げていけるような写真を持っていくともっと自分の中で思い出すかなあ、と思ったりしました。

Mさんそういうお仕事されてた？発想がびっくりしましたけど。確かにそれぞれの全部で四つのテーマがあったんですけど、関連したのが別々のテーマのところに入っていて、おっしゃる通りにミシン、洋服、遠足というふうにつながって連続して映れば、なお良い。

今日見た写真の中で一番思い出、ああと思ったのはおもちゃのピストルと輪っかになったバンバンという火薬。あれはよく遊んだな、石に向かって打ち付けて鳴らしたのもよくやってましたので、写真がとっても印象に残りました。私は基本的に実物を持って皆さんに見ていただいて、その中で思い出あおうという形でやってただけど、写真もとっても沢山の種類が見ることができるという意味ではとても良いなと思いますし、世代によって思い出のものが違うなというのも今日のやつは私の世代にぴったりでみんなとても懐かしかったので、回想法をやる時はそういうことも考えてものを選ばなくちゃいけないなということを感じました。

やっぱり写真を見ながらやっていくと、主のテーマより、例えば持ってるものがこういうものだったとか、Mさんが言われましたハンドバッグが持ってるねとか、いろんなところが細かいところまで分かっ

て写真を見ながらやってるのはいいんじゃないかなって思います。ただやっぱり一つはストーリー性でいうのか、そういうのがもうちょっとあった方がいいのかなというような気がするんですけどね。バラバラで時代もバラバラというようなのではなくて、ストーリー性があったほうがもう少し入りやすいかなと。年代が色々ありますから、そこらへんは難しいかもわからないですけどそんな感じを受けました。ただ本当に写真を見ながらというのは広がりはやっぱすごいなと思います。これがあったあれがあったってそこに写ってるちっちゃいのもそれを取り上げてまた広がってくということではねいいんじゃないかなって思います。

〇さんのおっしゃったストーリーとは、例えばどんなストーリー、思いつかれることはあります。

時代はいろいろあるんでどうかなと思うんですけど、やっぱり私達の時代に合ったものというか、新幹線は確かに子供の頃よりもだいぶ大きくなってからだし、東京オリンピックもそうですし、そういう意味で時代がバラバラかなという感じは受けました。時代なのかなあ、やっぱりちょっとちょっと違う感じが受けたんで。

例えば蒸気機関車、ディーゼル、電車、新幹線とかそういう乗り物の時代変遷のストーリーっていうのは。

そういうとり方もありますけどね。でもそれだと興味がある人ない人の別れちゃうんじゃないかなと思うんですけどね。

小学校の4年生や5年生にこの回想法ではなくて、今のお年寄りが昔の時代いろいろ大変でお年寄りが頑張ってきたから今の時代があるんだよというような中で、よく使うのが炭火アイロン、昔子供の頃にあったアイロン、今はスチームアイロン、そういうものを見せてやってる。私だって炭火アイロンなんて使ったこともないし、回想法を始めて初めて見たんだけど、お年寄りもほとんど使ったこと、見たことあるけど使ったことないよというような方が多いんだけど、同じものがとアイロンが時代の変遷によってこうだていうのは、子供にとってみるとへーということになるけどもなかなか思い出に伝わらないし、お年寄りも炭火アイロンを見て思いだと言われても、昔こんな中という感じでなかなか思い出繋がってこないんで、それもストーリーというのがもう一つの物の流れというものを考えないと、なかなか回想に繋がらないのかなという思いがしました。

リーダーとしての振り返り、ご意見を頂いてるなあということをつくづく思います。皆さんがこれまで回想法を経験されて、しかもボランティアでいろんな地域で活躍なさって、そういう経験を踏まえて今回このデジタルコンテンツの回想法を拝見いただいて、本当に貴重なご感想ご意見を頂きありがたいなあと思っております。ありがとうございました。

(了)

日時：2021年2月13日（土）9:30～11:00

場所：グループC

回数：第4回

リーダー：リーダーE

参加者：3名

今日は最初に画面共有をさせていただきまして、このようなデジタルコンテンツ写真を見ながら思い出を振り返りたいと思います。暮らしの移り変わりを知るコレクション30。テーマが電化と暮らしの変化、暮らしのうつりかわり、新しい生活様式の広がり、食文化の変化、常設展示アラカルト、北名古屋市歴史民族資料館の資料がたっぷりここにあります。順番に見ていきたいと思います。まずは暮らしの移り変わりを知る、電化と暮らしの変化がいくつかありますが、文字で説明もありますけど、どうでしょうあの見てみたいものがありますでしょうか。順番に三種の神器。ちょっと読ませて頂きます。[三種の神器解説] こういう解説が書かれてあります。

上にこういうアンテナが乗っていましたね。アンテナが乗っててつかむチャンネル。

映りが悪いんですよ。角度を変えてね、アンテナの。あっち向けたりこっち向けたり。

チャンネルのつまみがよく壊れちゃって、カチカチっとやるやつで。

がちゃがちゃ、結構と音がしましたね。

この頃の大学の初任給は多分12000円前後だったと思うんですよね。昭和30年のちょっと初めの頃は、34、5年まで。それがもう4万5万ですからね。なかなか一般では手に入らないんですよね。家に入ったらもう本当に随分、今の上皇の結婚式に家で初めてテレビを見ましたね。パレードを。昭和34でしたか、その時初めて家にテレビが入りました。

私はご近所に1台だけあって、よく見せてもらいに。あんまり毎日行くからよく母に怒られる。

ご近所さんていうと、おじさんおばさんおじいちゃんおばあちゃんがいらっしたり。

お店屋さんで、果物屋さんやったような気がするんですが、お店屋さんでやったのかどうか覚えてませんけど、そこに行くのとテレビがあったのでその果物屋さんによく行ってたように思います。小さかったのでよく覚えてないんですけど。

そしたらお母さんお父さんが迷惑かけるからそんなに何回も行くんじゃないと。

毎日毎日行ってたと思うんです。あんまり毎日行くんじゃないよて怒られたような。

でもその果物屋さんもおおらかに、いいよいいよってちっちゃい猫ちゃんを迎えてくれたんですか。

子供さんがいたと思うので、多分同じようにどのくらいの子供さんか忘れましたけど。同じように子供同士だったんで見せてもらえてたんじゃなかったかな。

何を見たか覚えてます？

それが覚えてないんです。

よく電気屋に行ってね、お店の前でテレビ見て。あの時はプロレスをやり始めたころじゃなかったかと思うんですよね。

力道山の時代ですね。

私が覚えているのは、（バス通り村）っていつ頃だったのかな、NHKの連続ドラマ久岡？娘の（ ）が出てた。

民放でコマーシャルがね、例えばてなもんや三度笠だとかそういう。

俺が強いのは当たりまえだのクラッカー。

そういうコマーシャルがあて、それをみんな覚えてましたから。

てなもんや三度笠の時代劇の間にコマーシャルがあって、主人公が出てきて俺が一番…俺が強いのは当たり前だのクラッカーって。前田製菓の宣伝を。ちんねんがいまして、白木みのるさんのちんねん。

藤田まことが大きい方で、小さい方は白木みのる。

若いのによくご存知ですね。

コマーシャルも耳に残りますね。

一度NHKのテレビでゼスチャーをやって、会社の宴会の時にゼスチャーをやって遊んだりしましたね。

お仕事されている時代にゼスチャーを真似て、盛り上げられたんですね。テレビの後ろには、冷蔵庫と洗濯機。

回して絞りを、脱水をするのを手で回して、ベルトの中を通して、ハンドルを回して。回すのを覚えてますね。よく（ ）を使うと脱水力が弱くなってくるんですね。ゴムなのか、ベルトの間が弱ってきて、回して脱水した後でもぎゅって漏れるぐらい使い込んでしまっただけ。

でも画期的ですよ。

便利でした。お手伝いでよく絞りをさせられた。

回して絞りを子どものお手伝いとして。

ローラーの間にボタンが縦に入ると、ボタンが飛ぶんですよ。

いろいろ不具合もあったけど。こちらは冷蔵庫ですよ。これは持ち手。

この丸いところを手前に引くと、ドアが開くんです。中は1つになってて。

〔洗濯機の写真を見ながら〕回すのに大変だったを覚えてます。ハンドルを回すのが。

厚いやつはローラーがガタンて回りにくくて、厚手のものと。

薄手のものは絞れないし、厚いと回らないし。出てきた。面白かったです。その間に洗濯ものが入ってぐるぐる回ったらべちゃんこになって出てきたんですよ。

うまくいくと平になる。

平になって薄くなって。水でいっぱいなのがピタッと薄くなって出てくる。

以前お聞きしたんですけどこの圧力を調節できる、これかな。なんかネジの…記憶はないんですけど、話で聞いたところここで切り替えられるような、歯車が変わって微妙な距離が変わる。

それはだいぶ発達して。

薄手用と厚手用があったんですね。

先ほどお話にも出ましたが、テレビのチャンネル。よく外れました。ポーンとね。またはめ直せばいいんでしょうけど、そうすればズレるんですよ。この数字が適当になっちゃう。

昔チャンネルって、写真は12までありますけど放送局そんなに無かったですね。

NHKと民放が1つあったかそんなもんですね。

今みたいにたくさん無かったですね。

色んな家庭電化製品を。いろいろありますが。

ゆで卵器があります。ゆで卵だけを作る。ありました家に。6個いっぺんにできるんですけど、その帽子みたいなのを取ると、中に水を入れてその上に台座があって、それが穴が空いてて卵をのつけられるようになって、6個だったと思うんです。蓋をして手前の電気を入れるゆで卵ができる。蒸し茹でみたいな、下にお水が入ってるから蒸気でなったと思うんですけど。

下半分はちゃんと茹でて、上半分はちょっと空気に触れてる。

蒸気が回るんじゃないかな。だから蒸して結局ゆで卵になってました。

よく茹でながら少し菜箸であのころころって、これは大丈夫なんですか。

放っておいてゆで卵ができてたんで、その時本当に面白くてびっくりしたというか、今まで鍋で湯がくじゃないですか、それが水入れて卵入れてスイッチ入れといたらゆで卵がぱっと出来てるので、面白かったです。

すぐに見つけられましたね。

それが記憶に。ステレオがそんな形だった。

ステレオっていうのがね、（ ）スピーカーでね。

スピーカーが二つあるから立体的におとが聞こえるとか。

電気こたつですかね。電熱なんですね。

いわゆるやぐらこたつの上についでるやつが中に入れる。

形だけを見ると昔のこたつみたいな感じ。その中に電熱入ってるんです。

これが今度こたつの上にくつつくんでしょうね。その前にのセパレートタイプというか。

その上に布団を被せたんじゃないんですかね。

これは灯りの移り変わり。

電球が二つ付くようになってるね。二股ソケットって言ってね。

二股ソケットって結局明るくするためなんですか。

ということじゃないですか。スイッチ自身は一つしか付いてないんです。私の記憶だと二つ電球を付けても一つはゆるめちゃうんですよ。蛍光灯はいつ頃一般の家庭に入ったのかな、と思って思い出そうとしてるんですけど。

[解説]

昭和30年にならないと。皆さん方これは覚えてらっしゃる？

無いですね。

僕が回想法をやって聞いたことがあるのは、フラスコのような瓶状になってますね。そこにすすがたまりますって。このすすを掃除するのは子供の手伝いだったっていう。どうしてかわかります？子供の手しか入らないから。もう今だと100歳くらいの方の思い出かもしれませんね。こういうのは山小屋とかそういうイメージになっちゃいます。

縦から丸型のが出てくる。

サークルラインで言っていましたね。

わざわざ丸型蛍光灯って書いてありますよ。

最初の蛍光灯というのはグロースターターで、グロー球がないと点かない。小さいグロー球がないと。

頭の回転の悪い人のことを「蛍光灯、蛍光灯」で。

なかなか点かないんで。

今ではちょっと通じないかもしれませんが。

まずグロースターターがぽわっと点いて、それから灯りが明るくなるので頭の回転の悪い人は「蛍光灯」なんて言っていましたね。

そんな時間かかりました？何秒か。

2、3秒ぐらいかかったのかな。

グロー電球っていうのは今でも売ってますけど、カチカチカチッて鳴るやつのことですか？
ちっちゃい豆球みたいなやつ。今の蛍光灯ラピットスターターって言って、（豆）はないですけども。

今はLED ですからね。

電化製品をちょっと見てきましたが、また順番に見ていきます。

花柄でしたね。ジャー、ご飯を炊いてそっちに移して、温める保温器です。保温専用だったと思います。

でもここに中入れておくと、やっぱり1日ぐらい入れておくと臭くなるんですね。

おひつって言ってましたね、真ん中のはね。これはご飯を入れておくやつですよ。

左側のはひずみですか。

これは保温ですよ。この中に入れて。

ひずみ良いですね。

このおひつは意味があったんですよ。お釜からご飯を移す。

ヒノキ作りですよ。

香りがいいですよ。

適度に水分を吸ってくれて。でも1日持つかどうか。朝炊いて夜は全部（ ）える。宵越しはしないんでしょうかね。

ヒノキだから若干の除菌効果はあるのかもわからんけど。

左の大きなおかまはガスですか？コンロですか、緑色の。お釜には輪っかがついてますね。それは持ち上げるための。

これは下へ落ちないために引っかけるためですね。

お釜の蓋が結構重い。

今の圧力釜みたいなものです。

やっぱり圧力がかかるんでしょうね。

釜より重いつていう話を聞きました。はじめちょろちょろ、でしたっけ。

なかばっぱ。赤子泣いても蓋取るな。

ある程度蒸気が出ないようにしてるんですかね。中で対流するように。この原理を使って色んな電気炊飯器が開発されてますから。だから電気になってもやっぱりこの蓋を止める工夫がちゃんとされている。

でも昔から羽釜で炊いたご飯は美味しいといいますよね。おいしかったですね。子供の頃は本当に水の方が多くおかゆですから、ご飯というのがね美味しかったですね。

()はおこげができるので。

おこげはね。子供は争って釜の底をおこげ。

毎回おこげはできるものなんですか？

できましたね。

たくさんできる時と少ない時があるんでしょうね。パリパリとおいしんでしょうね。香ばしい。

今は逆に焼きおにぎりみたいのがある。

お釜から電気釜になります。東芝のマーク。

そうですね。東芝が最初に作った。

ジャーですか？保温器の方ですね。

はいちょっとまた違う移り変わり。

電話ですなあ。黒電話ですね。

ダイヤルの無かった電話は記憶にはない。

ありますよ。

掛けたことはないけど親戚にありました。縦型の横をくるくると回して。

「何番何番お願いします」て。時間かかるもんですから待ってるだとか。電話が家に入ったのは昭和40年近くなってからでもんね。それまで自宅には電話ありませんでしたからね だから電話をつけるのも債権を買わなきゃいけないので、20万近く。なかなかつけれないですよ。

ダイヤル式は回想法センターへ小学3年生が昔の暮らしっていう授業の一環で最近の小学生来るんですけどね、黒電話を見せてもダイヤルを「これどうやって使うんだ」って言っても、ダイヤルの数字のところを押すんですね。回せないんですね。「回すんだよ」って言っても回せない、うまく。バ回すことを教えても指を離すのがわからない。

スムーズに回せないですよ。

子供ながらによくいたずらしてませんでした？ ダイヤルかけないで回して。

受話器を取らないで回す。

ピンク電話ですね。外で電話をかける時に。

公衆電話がありましたよね。

今は公衆電話はあんまり見ないですね。

電話も画期的だったんじゃないですか。

小さい時には家に電話があるって事は無かったんで、それが今は一人一台も持ってるからものすごい早い進歩ですよ。びっくりします。なんかおもちゃみたいに回したら、受話器を外さないで本当に回して遊ぶみたいな、おもちゃみたいな。便利なものというよりおもちゃみたいな。かけるところがないから。

結構、受話器重かったですよね。

重かったですね。電信電話公社のマークが入ってる。

こちらはいかがでしょう。

小学生の頃にお出かけの時に、今で言うスーツ紺色みたいなスーツを着て写真を撮ってるのがあって、今まで考えられないよね小学校6年ぐらいの時にスーツを着てるんですね。どっか旅行行くのに。今の一つの捉え方が全く違うかなっていう気がするんですけども、お出かけにおしゃれがあったなあ。一張羅ですね。

フォーマルな感じですね。

そういうのが多かったというか、ちょっとどこか行くのにフォーマルな形っていうのが多かったような。

ミシンはこのシンガーのようなのは、戦前からありましたけども。電動になってくるとうちの姉なんかは積み立てて36回とかですね、花嫁道具になるんですよ。昔はそれ持っていくという。分割払いで積み立てをして。

ミシンを買うための積み立て、ご結婚の時に。

花嫁道具として持っていく。

左の方に緑色のあります？セルロイドでできた針箱です。小学校の時に洋裁の時は個人で持つのはそんな格好の。セルロイドの針箱だったような気がします。

おいくつぐらいの時にこういうのは。

中学校で最後の家庭科っていうのがありましたので、その時に持って行ったと思う。浴衣をまず作らされたんです。浴衣って着物ですよ。パジャマを作って浴衣だったのかな。すごい苦労したのを覚えています。難しい課題だった。みんなでするんですけどね、家庭科。女性は家庭科、男性は技術科で木工とか工作をして、女の子は洋裁と別れてやったような。

男は縫針って、布を、針を動かす。針を、例えば次の段階で雑巾を作るんですね。昔の日本手ぬぐいみたいなもので、針を進めていくわけですね。それができるようになると雑巾を作って、ということをも男もやっていましたよ。

まっすぐ針が進んでいなくて、ぼこぼこの。

ぼこぼこになっちゃう。針幅が全然違っちゃいます。

ミシンですか、手縫いですか。

手縫いです。針に糸を通して縫って。

宿題でしたか。

学校でやりましたよ。戦後すぐ間もなかったかな。中（小？）学生ぐらいだったんですかね。

戦前では考えられなかった。

男はそういうことをやらなかったですよ。教育がやっぱちょっと変わってきたんですね。

針箱。へらが入ってますね。赤いのはへらですね。これは針が入ってる。影になってるのは針山が。

青いのは線を引くチャコですか。

中学校ぐらいの時は男女一緒に事されましたか？家庭科みたいな。

小学校はそんな感じですね。縫針はやりましたね。中学校から農業になった。（ ）運びもやりましたし。

こちらも行きましょうかね。ちゃぶ台からダイニングテーブルへ。ちゃぶ台ですね。ちょっと四角くなって。皆さん方もこういう風が変わってきました？テーブルになりました？

変わってましたね。昭和40年代ですね。床もフローリング。

昔はクッションフロア、なんかウレタンみたいな。

ちゃぶ台で真ん中がコンロが置けるようになってる。そこにコンロを置いて鍋をかけて。七輪です。そこに七輪がすぽっと入る。

七輪は床の上に乗せるわけですか。ちょうどこの高さで鍋が乗る。

高さが合ってるんです。

折りたたみ式の、脚が折れる。

応接セットがある。

玉すだれみたいな、のれん、はありましたね。結構重たいので、当たると結構痛い。木で出来てますよね。そこ通り抜けると反動でカチャカチャと音がなんかしたそんなのあったような。

ありましたね。

飾りというか、のれんの代わり。仕切りってというか、通るところにのれんの代わり。

のれんの代わりだったでしょうけど、あまり意味がないですね。

見えますしね。風も通りますけど（ ）だったのかなあ。

洋室と和室を仕切ったり。これステレオですね。

41年かな。家を建てたときこんな感じだった。

なんかちょっと高級な感じしますね。でも障子ですよ。和洋折衷の時代もあったんでしょうか。だいぶ、スタンドもついて。

ビクターの犬もいますね。

電気屋さんの前に座ってましたね。

懐かしいですね。懐かしいですね、この風景は。今のステレオだとかソファだったり、サラリーマンになってからは、それは目標ですからね買うのが。一つずつ揃えていったけど、懐かしいですね。憧れですね。

テレビの上に敷物してましたね。ちょっと豪華めというか。上に掛けていたような。

まだこの頃のステレオは真空管だったかもしれませんね。だからテレビの音って真空管でしたから。

これは洋食に変わっていきますよ。時間の関係でザッザッと映して行きますが、何か思い出されたら。

昔はデパート、でデパートの食堂行って食べるっていうのがね。憧れみたいなものがありまして。お子様ランチとか。カレーのルーもあるけど、こっちは粉ですか。カレーフレークの時代。これだけ色々沢山種類があるわけですが。

名古屋の人はレンタルカレーですね。

僕はレンタルカレー。ハヤシもあるでよ、てやつ。

家計簿。家計簿ですか。

そろそろ時間が来まして最後はですねこれが北名古屋市歴史民俗資料館。〔資料館の写真、お話〕本日はいかがだったでしょうか。順番にご感想をお願いします。

前はわかりにくかったですけど、今回は画面も大きくなってよくわかりましたし、言葉には出さなかったんですけど、ミシンでお袋がやってたとかね、そんなことを懐かしく覚えてますし、シンガーミシンが昭和40年代ぐらいまでお袋がそれを使って、近所の人の服を作ったりやってましたので、そういうことを思い出して廊下にシンガーミシンがあってやってたな、姿も出てきましたので非常に懐かしく思い出しました。

廊下に置いてミシンの仕事をなさってた。重いですもんね。

畳の上だと型がいくんですよ。

今日のツールは写真も結構たくさんありましたし、日常生活の移り変わりですから身近なものが多かったので、回想するには楽しかったですね。思い出して、あるいはその頃の憧れのテレビだな、壊れのステレオだな、てことを思い出しましてね結構楽しかったです。

時代もピッタリでしたか。

ちょうどその頃は苦しみも楽しみも、の時代ですから、サラリーマンとして憧れのものが手に入りやすくなってくる、ていう。今から考えるとあんな大きなもの、ほとんどコンパクトになっちゃってますからね。ステレオにしたって何したって。移り変わりが凄いな、早くなって。とくに戦後はものの発達っていうのか、移り変わりは激しいなと思いましたね。

テレビやステレオも大きいですから、部屋もそれなりの確保できないと。

今のテレビなんて壁掛けですからね。場所も取りませんし。

さっき映ってた洋間は結構な広さですよ。

昔の生活は2LDKですから、家族が昔はその親と私達と5、6人が住んでたんですから。今は違いますもんね。部屋も広がってますしね。大体スタンダードで1500でしたら、団地でしたら6畳ですもんね。

さっきの洋間は豪邸です。六畳一間で全部完結してます、生活が。あまり身近ではなかったような。憧れです。本当に懐かしく拝見しました。女性なんか服を知っていただくと、その時の着てる人の写真があるともっとなんか懐かしいだろうなと思ったり、お洋服の写真を四つほど見せていただきましたけど、雑誌がありましたけども、その時の着てた方の写真があったりすると、また話が盛り上がるし、女

性向きは具体性があると盛り上がるかな、と思ったりはしましたね。女性の場合はファッションだったら。みんなそれぞれ方は服とか思い入れが色々あると思う。

先ほどは雑誌の表紙だけ写ってましたけど、中の写真をもっとバリエーション豊かに見れたら更に盛り上がるかもしれない？

有名な方が見えたその時着てらしたのが、どんと見えたら「あー、知ってる」とか盛り上がるかな。男の方だと車とかね、年代で違いますよね、それぞれ。車は詳しくないですけど、今見てもカッコいいなと。そういうのも年代で違ってくると、「あの時代はこんなで」とか。

先週もそうでしたけど今日も男性参加者さんは、車を本当によく知ってらっしゃいますよね。

スバル360というのは、格好ももちろんいいわけですけど乗用車的なタイプで出てきたのは、以前はハムトラックですから、マツダにしてもダイハツにしてもまずはトラック、軽のトラックから出てますから乗用車で出てきたって、やっぱり若い男性にしてみるといづれはああいう車が欲しいなっていう憧れもあったわけですね。昭和何年ですか、パブリカって大衆車として1000 c c で40万出すとか出さないとか、ありましたよね。

最初パブリカを買われたんですした？

パブリカ乗ってました。42年にパブリカの中古を買ってまして。

新車はなかなか買えないですね。

車ひとつでかなり話が盛り上がりますよね。

乗用車がOさん、Fさんにとってドンピシャ。働き始めていかに格好いい乗用車を中古でもいいから買って。

家族でドライブっていうのが憧れだから。そんな遠くは行けませんけど、軽から1000 c c ぐらいまでですと空冷でも良かったですから。

空冷というのは？

水冷ですね、普通エンジンを冷やすのは。水冷で水がなくなっちゃうとエンジン焼けちゃうところですね。そういうことがあったりします。いわゆる風でエンジンを冷やすという。パブリカも空冷ですね。

空冷の方が高級なんですか？

空冷の方が安い。ラジエータが無いので。私もトヨタの関係の会社におりましたので。
昔はエアコンなんてありませんから。

三角窓があって。

働き始めてのドンピシャ、車の。面白いですね、Mさんのおっしゃる通り女性はファッション誌の色々なバリエーション、洋服をモデルが着てるのを見てみたい。男性はいろんな乗用車をカタログのように見てみたい。

オートバイでカブてのが、スーパーカブ。

もうひとつ聞いていいですか。男性の方が乗用車に憧れるっていう気持ちは、Fさんは家族でのドライブっておっしゃてましたけど、まだ家族がおできになる前つまり独身の頃からするとモテたいっていうのはあったんですか？

最初は自分の車を持ってませんから、会社には仕事用としてあるわけですので職帰りだとか言って車をそのまま乗ってって、会社の女の子をとなり乗せて。東山公園にドライブコースってのが昔ありましたので、今は（ ）コースに並行してできてますから今は車は入れないんですけど、ドライブコースがありました。

ちょっとくねくねした。

そこを走るとかっこいいですね。

Oさんのパブリカももてましたか？

そうですね、結構。あちこち行きましたね。ただヒーターが無かったんで冬は本当に大変でしたけど。冬は今度は寒くて、なかのウインドウが凍っちゃって爪で引っ搔いて前が見えるように、山のほう行くとね。

そういうご苦勞があったけど。先週、Oさんがストーリー性があった方がいいと。Mさんもおっしゃたし、Fさんは時代の移り変わりがわかるといい、と非常に貴重なご意見をいただいたんですけど、今日はいかがでしたか？

今日は私が感じたのは、先週は気分がよくなかったのか辛辣な意見も書いちゃいましたが、今日は本当にスムーズに流れて頭の中にすっと入ったりして、私の気分次第で変わっちゃいますが今日は本当に分かりやすく入りやすかったですね。ストーリー性はあったんですかね。入りやすかったですね。

私は今日、実際の戦後の電化製品だとかそういうのが中心でしたから、その以前の例えばランプだとかそういうものはあまり私生活には無かったけれども、今日の映像は見るとその実際に生活してる中での実体感の中で懐かしさを感じましたので。あれも使ったこれも買った、あれは憧れだったとかって思い出がどんどん出てきましたから、今日の映像は大変楽しかったです。

人数が4人っていうのは喋りやすい。緊張します、5人6人になると。導入の時に雑談をさせてもらって、ちょっと入りやすかった。おしゃべりをしたのがよかったかなと思った。生活のストーリー性はあった。映像ってすごい大変だけど大事だなと。これは本当に映像の重要性を全回を通じて感じました。

4人ということで遠慮なくしゃべれた？ 前回までは遠慮してね。

ようやく慣れたという部分も。このシステム、画像を見ながらみなさんと生で喋るということに少し慣れた。慣れるということが、本当に自分の今の気持ちを表すのには必要なのかもしれない。

確かに4人っていうこともあって、僕もちょっとたくさんしゃべりすぎました。

4、5人っていうのは人が話をしても合いの手をポツと入れることができる。大人数になるとどなたかがしゃべるまで待つてようとか、多少遠慮がありますね。

しゃべっても重なっても別に4人だったら平気って。合いの手が入れやすい。4回にわたってこの事業にご協力いただきまして本当に有難うございました。

(了)

日時：2021年1月23日（日）14:00～15:30

場所：グループD

回数：第1回

リーダー：リーダーB

参加者：4人

皆さんこんにちは。今日は明野のわが家の中でこの四人にね、ちょっとねここに集まってもらいまして、これから毎週土曜4回に渡って、昔の懐かしいお話をみんなにも聞かせてもらってね、思い出を語ってもらいたいと思います。

無いよ私そんなの。

無いかな出てくる、みんなの話を聞いてるとね 思い出すかもしれない。話聞くのもいいよ。思いで語ろう会ってという名前しました。今日はこの4人と職員の私とみっちゃん、みんなここについてるのは子供の頃呼ばれてたあだ名。私はさきっちよ。さきっちよって呼ばれてたんだって。みんなでこうやってねお話ができて私嬉しいです。またねあのみんなの話を聞けるのも楽しみです。ぜひね今日はよろしくお願いします。

では今日のテーマは子供の頃の遊びの思い出です。

遊びの思い出。戦争があったから。

そうだよね。すぐ防空壕に隠れろって言われた。

防空壕の話も後で聞きたい。

じゃあね子供の頃の遊びの思い出に入る前にみんなねどこの誰かわからないかもしれないので、今日はね自分の本名は言わなくてもいいけどね。言ってもいいけどね。小さい頃の呼び名とご出身と子供の頃の遊び、覚えてることあれば言ってください。じゃあ最初に言ってもらえる方いますか？小さい頃の呼び名？じゃYちゃんからいく？じゃあYちゃん小さい頃の呼び名を。

私Y子なんですけどYちゃん。

お父さんやお母さんに言われてたの？お父さんやお母さんにYちゃんって言われた？

言われてた。

じゃあみんなもYちゃんて呼んであげてね。Yちゃんの生まれたところはどこですか？

八王子市。

東京だね。じゃあＹちゃんさっき今防空壕の話してくれましたけど、子供の頃の遊びの思い出なんか覚えてる？

ほとんどない。

すいませんけど、何年生まれか聞きたい。

あっ聞きたい？

そっかそっかＹちゃん何年生まれだっけ？

10年生まれ。

昭和10年だって。あの空襲警報発令なんて言うともう防空壕へ潜ったの。ちょうど小学生くらいだね。

小学生1，2年の頃。

私さあ18年生まれなんだけど。大丈夫。

いくつ違うのかな？って。上か下かとか。

8つ上です。

そうだね昭和10年だから8歳お姉さん。お姉さん8歳お姉さんだって。

8歳も違うの？うそだ。

Ｙちゃんの方がね。Ｙちゃんごめんねいいよいいよ、知りたかったら聞いて、せっかくの仲間だから。

Ｙちゃん子供の頃何かどんなことして遊んでました？子供の頃、何か兄弟とかお友達とかどんなことして遊んでた？

私達のちょうど小さい頃は空襲警報発令とかでほとんどそういう友達との遊びはあんまりしなかった。

そっかあ。

だって空襲警報発令すぐ防空壕へ潜ったんです。八王子でね。

じゃあ遊びの思い出よりちょっとそういう急いで隠れなきゃっていうことのが、遊びの思い出よりも隠れたり防空壕に入ったりそのほうが多いです。

何回もありました。怖かった。

怖かったね。

じゃあＹちゃんはとりあえずみんなの遊びの思い出聞いてもしかしたらみんなと同じことしてるかもしれないのでちょっとまた聞いてみてくださいね。ありがとう。Ｙちゃんでした。

ろくな話じゃなくてごめんね。

そんなことないよ。

では次のらくろさん。

のらくろだって。

小さいときの漫画にこれが出てきて。漫画ね。知ってる？

連隊長はブルドックでのらくろは使い走りでした。

のらくろあった。

覚えてる。

見たことありますか？のらくろの漫画の本を。

見たことあるって。いくつも変わらないかな？

のらくろさんは何年生まれでしたっけ？

2年生まれ。

2年だった。ちょっとお兄さん。じゃあのらくろくんの生まれたところはどこですか？

のらくろってどこで生まれたの？

上戸。上戸ってわかる？

浅上、上戸、小笠原。それが3つ合わさって明野村だって。

じゃあこの地元のご出身だね。はい。のらくろはね。のらくろさんの子供の頃の遊びの思い出何か思い出せるかな？

今の時期だとたこあげ、竹馬。この竹馬なんかもね俺が当時高等1年頃ね、130センチくらいね、4、5年の子供のそれこそは、なんていうか、竹馬でねまたいで男だ女の子をね、おっころんだ拍子に相手に傷をつけておふくろと謝りにいったこと思い出しました。

お母さんも一緒についていってくれたの？

謝るの。だってむこうでそれこそ親を連れてきなさい。生傷は俺自体が無いなんてことはほとんどなかった。傷だらけだった、遊んで。でもね親にはそういうことは言わないで、生傷は消えないし、まあ学校行っても先生が担当の子供でないような取り扱いをしてもらった。それが記憶だった。職員室でバケツに水を入れて校長先生はいわゆる担当の学年がないでしょ、校長先生が隣りにいてバケツを吊るして、そんなこんな8年も終わりました。頭がいいわけないよね。そんなことないよね。そんなとこです。

はい、じゃあ生傷が絶えなかったのらくろくんです。竹馬とかねたこあげとか男の子はやったかな。高さが高いってこと？130センチくらいって高い竹馬？だよ。どうやって乗るの？

田んぼの段地のあるところへ行ってみる。段々の田んぼのところで。高い石崖のところで乗る。

田んぼの段違いのところから乗ったんだって。運動神経がいいですね。運動が上手だったってこと。

ちょうど今ね竹馬やたこあげの写真があるかな？って。これね名古屋のね。名古屋の博物館にある展示物の写真なんです。たけうま、たこあげあるかな？って。この中にはないね。

じゃあねちょっとまた写真が、あとでみんなが話したもので写真があるかもしれないから。

今、二人お話してくれたので。じゃあちょっとつづけてOちゃん。

なんでOちゃんなんだろう？

名字から。

じゃあOちゃん。

出身は中国のチンタオってところ。父親がね中国語の通訳だったのよね。嫁さん連れて中国行ってそれで私が生まれた。チンタオってところで生まれて帰ってきた。

帰ってきたところはどこですか？

あさひ町。

あさひ町っ何県？

戸塚。戸塚だからね神奈川県。

チンタオの生まれで戸塚のそのあとに来た。引き上げでね。

じゃあOちゃんの子供の頃の遊びの思い出聞いてみましょうか。

カシヨウ川ってあんのよね。

カシヨウ川？

川と戸塚小学校の校庭と。

こんな感じ？戸塚の川。

こんなに水はなかった。

どのくらいの深さ？

見せて。水泳とかじゃないただの水遊び。

今ねこれね名古屋の博物館のお写真なんです。みんなで見るようにねって見せてくれたんだけど。くるぶしくらいの深さの川で。それでたんぼがあったんですよ。戸塚小学校と川と反対側にたんぼがあったじゃないですか、Yちゃんも川で遊んだ？

こんなに深くはない。

のらくろはこんなくらいの深さだったかな？こんなに深い川だった？

うんそう。みんなこれくらい。

泳いで遊ぶ感じなんだ友達と。

うん。

今魚っていったよ。大きい石の下に手を入れると魚がいたんだって。魚をとった人いますか？

あっ、のらくろさん。

男の人は取るのよ。

男の子はみんなやってたよ。

なんの魚が取れるんですか？

ハヤとかねカジカとか。

カジカのことをね、ほうてんほうてんて言ってね。このへんの呼名かな？食べるの？それ。

うん。食べる食べる。

Oちゃんカジカって知ってる？見たことある？

あんまり知らない。

Eちゃんカジカ知ってる？

知らない。知らないね。

この写真はさすがにカジカはないか。この魚はなんだろう。フナとかそのくらいじゃない？その下のはナマズ？

ナマズっぽいね。田んぼだったらどじょうだよ。どじょうね。上がフナ。あのちっちゃいのはなんだろう？のらくろくんが見た魚や釣った魚がこの辺かな？このくらいの大きさ？大きいのもありました？

うん。ナマズなんかは自分の手のひら入らなかった。

ナマズも取ったんだ。すごいね。

うなぎは？

見たことはあるけど、食べたことはなかった。

ナマズやウナギやカジカがいたって。

普通の魚は食べたけども私はナマズは食べたことない。

みんな食べたことあるだろうか？

川魚だねそうだね。

じゃあさ、ちょっともうひとりだけね。Eちゃんが残ってる。Eちゃんは生まれたところはどこですか？

神奈川県。伊勢原。

神奈川に大山って人気の山なんですけど、その近くで生まれたって。でEちゃんがさっきねこれ川の魚だねって言ってたんだけど。Eちゃんはお魚を見たり釣ったりはしてないの？

してない。

してないか。

Eちゃんは子供の頃どういうことして遊んだの？

今ね、Eちゃんは鬼ごっこしたりあとはママゴトシたんだって。まりつきね。

まりつきはこの中には。

まりつきもしたよ。長縄だっけやったよね。

あ長縄だって。縄跳びした？

しました。

ひとりずつ入るんだって。ふたりで回して一人が入る。ひとりで飛ぶのもあったし。上手でしたか？みなさん。

えたくそついここが引っかかっちゃう。

そうなの。なんか合図とか歌とかあった？

あった？縄跳びするのに。縄跳びの歌がありましたか？

覚えてない。

縄跳びをしましたか？掛け声かけたりとかない？

1から10まであったね。

1から10まであった。

とうで東京の？もしかしてこれかな？一番はじめは一宮、2は日光の東照宮、3は桜のそうごろう、4はまたしがののぜんこうじ、5・・・、6つむらむらちんじゅさま、7つなりたのぶどうさま、8つやはたののはちまんさん、9つこんやはこうごさま、10で東京しょうこんしゃ。

よく覚えてる。のらくろくん今の知ってる？女の子たちがみんなで歌ってたうたあそび知ってます？聞いたことなかった？

Eちゃんよく覚えてた。10で東京なんだったかな最後。明治神宮って人もいるね。

10で東京しょうこんしゃ。

へー勉強になった。しょうこんしゃっていう建物か何か。

わからない私。

縄跳びしながらそういう歌を歌ったり、なんか。お手玉ね。みんなお寺の名前になってる。

お寺の名前。

日光東照宮とか成田山とか、いまのうたあそびは女性陣がね。そんな感じであそんでみたい。

Eちゃんがそのあと名古屋に行ったんだよね。伊勢原からね。だから名古屋の博物館の写真だから面白いかもしれない。この中で遊んだものありますかね。

さっき川遊びの写真があったよね。

どれどれビー玉？雪だるま。雪だるまね。まずビー玉見てみましょう。これはどうやって遊ぶの？ちょっとやってみて。

ころがしてね相手にぶつければぶつけたやつは自分がいただく。こう立っててねぶつける。

立ってやるの？

点数をつけといてね。いわゆる三角形に玉がおいてあって、1 mくらい離れたところで、三角の一番頂点これが10点。

ビー玉が10もらえるの？すごいね。

ビー玉の中に模様が入ってるね、このビー玉はほとんど手にできなかった。

こういうのをお大臣の子供。お大臣の子供はね、模様のこういうの。これを持ってたんだって。こっちがのらくろくんが遊んでたやつ？

そういう玉だけ。

これもきれいですけどね。Oちゃんはこれ両方見たことある？

見たことあるけどあんまビー玉遊びはしなかった。

Eちゃんは？

見たことある。

男の子のほうがするのかな？ Yちゃんもした？ ビー玉。

こんなのやったわ。

上から落とすの？ 落としてぶつけるの？ あーゆうのはあった？

あった。

ちょっと私ビー玉の遊び知らないから質問していいですか？

さっきのらくろさんがもし当てたら十個もらえとか言ってたじゃないですか。これビー玉はみんな最初どこから手に入れるの？ 店屋で買った？ 普通の人だと小物売り屋へ行って、こういう駄菓子屋さんで売ってる？

でもこれは私達よりずっと年の若い人だよ。

若い人たちなんだ。

戦争のさなかだからそれどころじゃなかった。

じゃあ最初みんな遊ぶ時はお店で買うんだね。

こんな大きなお店じゃなかった。

こういう駄菓子屋さんに行けば駄菓子とか遊ぶものとか、子供が行けば欲しい物ばっか。

花火売ってた。

花火。これかな？火薬。Eちゃんこれ？

こういうのではなくて。

下の方に薬品が入っててそこへ火を付けると。こういうのはどこで遊ぶのかな？花火は。

庭先でね。

駄菓子屋さんではさっきのらくろさんが言ってたけどおもちゃを買ったりお菓子ももちろんかったのかな？

お菓子も売ってた。

この中にお菓子が入ってて、そこから出してくれるの？
何をいくつくださいって言うの？これ手でとっていいの？

シャベルみたいので。

あ、これ？これだね。どんなものを食べました？

駄菓子屋さんに行けばね食べるものから遊ぶものから一通りのものがどんな駄菓子屋さん行ってもあった。

今でも駄菓子屋さんありますよ。

無いと思います。

今どうして無いと思いますか？

でも子供はこれが昔は楽しみだったよね。

こんどこういうお店行きたいね。お金ちょっと持ってね。好きな取ってね。5せん、5せん持っていけば色んなものが買えたよって。

5 せん見たことない。

E ちゃんがこの中ではね大正生まれ。E ちゃん一番お姉さん。大正 15 年。

あら、すごい。

10 せんのおまんじゅうと、5 せんのおまんじゅうがあったんだって。大きさが違うんですか？

大きさも違うしあんこも違う。

10 せんのおまんじゅうのあんこはどんな感じなの？

小豆がいっぱい入ってたって。食べたいね。おまんじゅうどれくらいの大きさでした？10 せん
の、みんなにみせてあげて。

これくらい。

おまんじゅうやおせんべいを買ったって。

ビスケットとかも売ってたって今言ったね。

桜餅も売ってた。

おかしわって柏餅のこと？駄菓子屋さんでそういうもの買ったって。ちょっと年代が違うけど18
年位違うけど、O ちゃんは駄菓子屋さんでどんなもの買いました？駄菓子屋さんでどんな物売って
たか覚えてる？

割り箸に餡がついてるもの。白くなるの。

それは何？どうして白くなるの？

空気すって。

餡が柔らかいんですか？

そう柔らかかった。餡を食べたの。美味しかった。

水飴。それは1せん、2せんなんだ。おまんじゅうより安いんだ。

おまんじゅうは5せん。

そうだね年代だね。のらくろさんは1せん、2せん分かる？

1せん2せんはわかるけど5せんなんて高価なもの見たことがない。

1せんが5枚も持ってなかった。

じゃあ1せん持って駄菓子屋さんに言ったんですか？

6年までが義務教育、あと高等1年、2年までがこれは月謝払わなくては。高等は月謝を払う。自分で役場へ行って払うんだけど、これをみんな食べ物に変えて怒られて、逃げ場を失ってケツを叩かれてね。ずしって行ってね、ずしって言ったて分からないでしょ、馬屋の上にね、馬が食べるわらを積み込んだところへ潜り込んで。

そのことをずしって言うの？

うん。馬屋のわら積んであるところをずしって言う。お母さんが心配でおにぎりを持ってきてくれたんだ。

優しいね。

お母さん思い出した？

うん。おれのお袋はその当時はさKって言ってそこから嫁いできてね、今は言わないけど地方病、兄弟が4人いてあとの3人は72かな去ったわけ、俺だけが腹違いの兄弟なの。おやじに怒られて飯を持ってきてくれたお袋は天下一品。

よくそんなこと思い出したね。

他になにかあるかな遊びの思い出。

さっきYちゃんまりつきのこと言ってた。

せっかくだから博物館のお写真も色々あって、ここに虫かごなんてあるけど。虫なんて女の子は取った？男の子はせみを取ったよって。

こういうのでなくて麦わらで編んで虫かご作った。

Yちゃんは虫とったことある？しない。

せみはいたけど取らなかった。男の子はやってたけど。

じゃあこの中で知ってるのはありますか？リリアン？

これしってるリリアン。やった。

これのらくろくん女の子の遊びかな？やったことある？

分かんない。

お友達とかえっこして。つるつるしてた。

ビー玉とは違うみたいおはじきって書いてある。どういうふうにするの？

今えっちゃん手が、こう？さっきのビー玉と遊び方は同じですか？おはじきとビー玉は遊び方は一緒？

ちょっと違う。

これは女の子の遊びだね。俺たちはこういう遊びはしてない。

Yちゃんはおはじき知ってる？

おはじきやった。

こうやって当てるの？

当てっこ。

じゃあ弱い子はもらえないの？

もらえない。私不器用だから。

取られちゃったらどうするんですか？また買うの？

買うしかない。

遊びが難しいね。弱いと取られちゃうんだ。

これは？風船？

薬屋さんでくれた。

薬を買うとサービスで、今で言う。おまけ？

おまけっていうか薬を買わんでもその店を訪問すればねこういうおもちゃを置いてった。いわゆる看板だね。だから

何か書いてありますね。本当だ、宣伝が書いてある。かぜ、ねつに高級とんぶく。宣伝だね。でも子供はこれをもらうのは楽しみだったの？

これがぺちゃんこにたたんであるの膨らますの。

穴が開いてるところがあるから。うたが書いてある。待ちぼうけ待ちぼうけって。よく覚えてる。

じゃあ歌いながら遊んだのかな？今Eちゃんがここにあるコマ、これもおまけで男の子はもらう。コマはもらいました？

コマはもらってない。ほとんど風船。

明野村はあまりコマはもらえなかったのね。

さっきコマの話しで思い出したんだけど、ここにコマの写真があるの。これは鉄のコマ。のらくろくんこのコマ知ってる？

知ってるよ。コマで強いのは芯のあるのでなくて、芯がなくて下の方の。丸や四角の中でぶつけて外に出せば。

勝ちってこと？

外に出せばもらえる。そういうのが多いね。

コマも勝った人がもらえるんですよね？

そうそう。男の子がやってた。

黒いコマ4つは知ってるけどね、赤いのは知らない。

赤いのはプラスチックですか？

あととなりの写真だとこれ。竹とんぼ。ナイフたしかにありますね。作ったのかな？竹とんぼは作りました？

あっ作ったって。誰が教えてくれました？

見様見真似で自分で作る。

俺たちはこういうのでなくて糸を巻いて飛ばす。竹とんぼが高く跳ぶように。

〇ちゃんはこれ知ってる？

そのひものは見たことない。

さっきYちゃんが写真並べたときに、雪だるま。やった。作った？みんな。
これ教えて下さい。目とか鼻とか口はどうやって作るの？

これ炭。たいがい炭だね。

炭なんだ。

鼻は豆炭。炭にも消し炭って言って普通の薪を炊いて黒で炭になったのと、炭焼小屋で商売に使う炭と。

私は作らないよ男じゃないから。

何雪だるまは男の子が作るの？

男の子でも女の子でも作れるよ。

こんなに大きくできればいいよね。だって八王子にあんなに大きな雪だるま作れた？

作れなかったの。

そうだよね。戸塚とか伊勢原の子どもたちもあんなに大きいをつくれた？そうだよね。

のらくろさんだねあんなに大きい。

明野の人だったらあのくらい大きい作れるけど。

せつとうってなに？すずめと同じくらいの大きさだけど、

すずめのほうが賢い。すずめと同じくらいの鳥でね。それをえさは稲の穂を、こういう弓でつくってねそのぼったんぼったんは縄で・・・

すずめ取りのことかな？みんなすずめ取りは分かるかもしれないけど。今せつとうっていう鳥のとり方を教えてくれた。いま鳥を取る道具はここにはなかった。

これは魚だね。これは魚を取る瓶ぶせってやつ。

ここから魚が入るの？きっと誘導されるように入っていくのかしら？だけどこっちは出られないのかな？

出られないんだよね。

こういうのも使った？

使ったよ。こぬかを油で炒めて、えさを入れとくんだ。こぬかがえさだって。油で炒めて瓶の中に入れてとく。

それで魚は来るの？

うん。俺たちが子供の頃は魚が群れで泳いでいるから。

群れで泳いでいたんだって。

じゃあこれと同じ仕組みなのかしら？これも魚を取るの？

これやなっていうんだけど、これはウナギを取る専門。

名古屋のほうじゃうげって書いてあるけど、山梨ではやな。知ってる？東京でもやなっていうの？

よく河原でこれがあった。

魚取るのこれもそうかな？びくってかいてある。聞いたことありますか？

聞いたことある。

魚取る道具も色々あるんですね。

じゃあ今度のらくろさんが言ってたすずめ取りっていうか、せつとうっていう鳥を取ってたその写真があればね、見たい。それ取った鳥はどうするんですか？

焼いて食べるの。

美味しかった？

まあなんていうか、一匹の鳥を三人も四人もで。ほんのちょっとだね。

すずめと同じくらいの大きさって言ってたもんね。みんなで食べたらちょっとだね。

すずめは賢い鳥よ。せつとうはねおらとおんなじで餌があれば。

結構取れたんですか？

取れた取れた。俺たちが子供の頃は降った雪が3日も4日も積もっているんだから鳥だって胃袋の中空っぽだよ。だから仕掛けたのへ来て。まあなんていうか一匹の鳥を5人も6人もで手を出すんだから。そうやって遊んでたんだからね。

じゃあみなさんいっぱい写真を見たりね色々思い出してもらってね、あっという間に1時間以上たっちゃったので、だからこれでね今日一回目の思い出語ろう会は終わりになりますけど、お茶を飲みながら今日の感想を語ってもらって終わりにしたいと思います。

今回北名古屋市の博物館の写真を見ながらやったんです、遊びの思い出とかね。全部博物館に展示されてる写真なんです。写真を見ながら思い出を語ってもらったり思い出してもらったんですけど、この写真見やすかったですか？見やすいつてどういうこと？見やすいか、見にくいかな。

これ見ると思い出す、見ないと思い出せないけど。こういうものを見るとあれも遊んだこれもあそんだって浮かんでくる。こういう写真があると思出しやすいつて。そうですよねなにもないより。竹とんぼをつくりましようっていうんだったらいい。実際のをみせてもらったらこうやって作るんだわって、写真じゃなくて物を見てもいい。

あと3回博物館の写真を見ながら昔を思い出してもらってことをやってもらうんです。今日は第1回目でしたけど、この思い出語ろう会はいかがでしたか？いいことだと思った。

昔話してどうだったYちゃん、懐かしいです。いろんなこと思い出したかな？

のらくろさんは写真を見ながらだと昔を思出しやすいつて言ってくれたけど、他には何か感想ありますか？こういうものをみせてもらってねあれもしたこれもしたって、ただここでいきなり小さい頃のことを思い出せって言われても。良いヒントよ。

いまね、ときちゃんがね私はここの土地で生まれた人間じゃないから、おとなになってから来たんだよね。のらくろさんだけだこの土地で生まれて。

それでも昔の遊びの思い出はみんな生まれは違いますが写真を見れば、あっこれやったな。

こんなことあったなって同じだね。日本全国ところ違えど。のらくろくんはこの写真により、回想が深まりましたか？はい。この写真の数はどうだったかな？多かったかな？少なかったかな？

いいんじゃないですか、いろいろあって。私はすずめ取りやせつとうの写真が見たい。すずめとね同じくらいだけどね、羽の色が違うだけでね。すずめは賢い。せつとうは空腹に耐えないで餌を取りにくる。せつとうは空腹に負けちゃってとりにくる。すずめはなかなかかからない。

こういうヒントがあればね色々思い出がね深まっていく、いきなり小さい頃のっていつてもなかなか思い出せない。

Yちゃんいっぱい教えてくれた。歌一番覚えていてくれた。もうなんの歌うたったか忘れちゃったかもしれないけどまたねだれかがふっと歌えばね思い出すよね。

来週はね学校の思い出、また写真もあるからお話しましょう。

今日はありがとうございました。

(了)

日時：2021年1月30日（土）14:00～13:30

場所：グループD

参加者：5名

リーダー：リーダーB

コリーダー

今日のお話のテーマですけれどもね、学校の思い出,思い出してみてくださいね。

名古屋の博物館の写真もありますが、その写真を見る前になるべく

自分の頭の中にある小学校の思い出を思い出してもらって。

私なんか戦争中だからね。そうだね。

もしみなさんのお話の中でこんなことあったよっていうのお写真を出します。

のらくろさんが言ってたの、写真を出すとヒントになって色々思い浮かぶんだよって、
言ってくれたから。

そんな時はまた写真をいっぱい出しますからね。みなさん教えてくださいね。

学校の思い出を話す前に、子供の頃の呼び名をここに付いてますけどねまた教えてください。

それから全員生まれた町が違うんです。あとでみんなに紹介してください。

生まれたところ、ふるさと、教えてください。

最後に自分が思い出せる学校の思い出お話し教えてくださいね。

Yちゃんからいいかな、子供の頃の呼び名はYちゃんでもいいね。

そうです。

生まれたところはどこですか？八王子市

小学校の頃の思い出でもいいし。小学校のころの思い出はね、学校にに登校するでしょ
警戒警報発令発令で返された。そんな時代でした。

昼間なのに。行ったりきたり、そんな思い出。

Yちゃんが真っ先に思い出す思い出はそんな感じだって。

大変な子供時代でしたね。

またあとで色々教えてくださいね。

続きまして、お隣ね、子供の頃の呼び名を教えてください。

私普通にRちゃん

Rちゃんのふるさとはどこですか？

新潟県新潟市、海の近く。

東京の人、新潟の人、みんな違いますね。

Rちゃんの学校の思い出何かありますか？

あんまり勉強しなかったから。
みんなは勉強した？あんまりしなかった？
のらくろさんはしてそうだね。
勉強より遊びだね、小学校は。勉強してそうだけど。
Rちゃんは勉強よりも遊びが忙しかったって。
どんな事してたのかな 学校で遊んでたのかな？
学校の放課後でも遊んでたけど、
ご近所の子供と輪投げじゃなくて、地面にこうやってこうやってこう、まるかいて（動作）
一つ飛んで2つトン、一つ飛んで2つとん、
掛け声はありました？忘れちゃったな。
ただ丸の中をみんなで飛んでくの？
歌ありました。どんな歌だった？
よく覚えてないけどね。あったような気もする。

私達の子供の頃はケンケンパ、ケンケンパだった。
やった。そんな感じでした？
また後で思い出した時教えてくださいね。
新潟生まれのRちゃんでした。

じゃあお隣の。
生まれたのが中国のチンタオ。Oちゃん。
通訳だったから、向こうで生まれた。私自身は中国での思い出がない。
ちっちゃいころだったかね。
引き上げてきて中国に行ったことないから。
戸塚で育ってる感じだね。
マスクをしてもらってもいい？
ごめんね話しにくいね。

Oちゃんね、学校の思い出何か思い浮かぶのありますか？
威張ってた。
3年生からクラスで選ぶでしょう。
何を？学級委員。全部やった。
女の子にも男の子にも、学校の級長を3年生からずっとやってたって。
すごいね。みんなを引っ張ってくれる人かな。
すぐに先生に言いつけられる。
どんなことを先生に言いつけてたの？
いじめられた記憶はない。いじめられている子を教えてあげた。
そうすると学級委員になりやすいよね。
正義の味方だったんだ。そのつもりですけど。本当のことはわからない。

〇ちゃんはクラスをまとめてたんだね。
男の人も慕ってくださったから、まあまあだったかもしれないね。
子供のころもそうだからしっかり者なんだね、〇ちゃんは。
クラスをまとめてくれた〇ちゃんです。

小さい頃の名前を教えてください。
のらくろです。このあだ名はね誰がつけたか分からない。
きっと体格が良かったんじゃない。
のらくろってあったじゃない？漫画のね。
みんな知ってるんだね。のらくろ。
なんていうかね、連隊長っていうのが、犬でブルドック。これの使い走りをしています。
気が利くんだね。すぐ動いてくれる。
学校はうえて小学校。ここが地元です。地元の小学校だね
のらくろさんの学校の思い出なにかありますか？
先生に怒られたことしかないね。褒められたのは、跳び箱で誰も飛べない10段を飛んでね、
その高さは分かりませんがね、褒められました。
そのくらいが俺の思い出かな。
今はだめ？
今はもう足がね。
あたしは10段ていったら飛びつくだけで登れないよね。
今けがしたら、。。。。
体も大きいしね。
学校卒業してから成長ホルモンがでた。
学校当時は6年生の時まではね1メートル36センチ。
男だけで22人、女でまぜて31人。
前から時によっては一番前。
学校当時はね、一番チビの方だった。
社会人になってから同級生と体を並べるようになった。
跳び箱は小さくても飛べた。先生にもみんなにも褒められた。
勉強は一切できなかった。そこまでできてればね。
色々教えてもらいながらね、体育が得意だったのらくろさんです。

Eちゃんね、子供のころの呼び名はEちゃんでもいいね。
生まれたところはどこですか？
神奈川県伊勢原。そばに大山。
大山って知ってます？修学旅行かなんか遠足で行きますね。
地元の人達が行くの？

田園都市線とか小田急線の周りの近いところに住んでたから。

大人になったら川崎でしたっけ？

伊勢原生まれただって神奈川のね。

伊勢原の小学校の思い出でもいいんだけど何かありますか？

あんまりないけども、30～40人が1クラスでね、運動会でとびっ子したけどね。

とびっこって・・・走り？走るのね。かけっこ。

運動着の写真、こんな感じでしたか？ブルマはいて。これは女の子だね。

男の子はどんなカッコしていましたか？

運動会で？普通のパンツに白足袋ね。

これですか？みんな足袋を履いたの？

運動足袋。

うち足袋屋さんだったんだよ。

足袋を履くと早く走れるんですか？

俺たちは一回も足袋を履いたことはない。裸足。

男の子は裸足だった。

痛くない？

ほとんど裸足。

裸足で遊んでた。

いろいろだね、場所によって。

組体操。

人の上に人が乗ってるの？

Oちゃんはやらなかった。

戸塚小はやらなかった。

新潟県は？やった覚えはない。

うえて小は？やった。ただし六年生だけね。

上の子は怖いよね。

もしかしてのろくらは一番上？

一番下だよ。

赤と白の帽子で運動会。この一番上のこの帽子を取れば、そこで勝負が決まる。

結構取るの大変ですね。

Yちゃんの学校あった？組体操。

ありました。八王子なんです。運動会の時やりました。女の人はやらないの。

女の子はなにしてんの？違うこと。

踊りをしました。

これはちょっと違うこれ何？（仮装行列）

こんなことしました？

これ着物姿でしょう。これお侍？なんだろうね

大人ですよ。

こんなの運動会の競技？

運動会の催し？

結構大人っぽいことやったんですね。

芸者さんの真似だとかね。

伊勢原の小学校では運動会の競技の間にこういうのありました？

あったって。

どこでもあるんだね。

運動会で他になにかやりましたか？

お遊戯。

手上げたり、跳んだりね。

Rちゃんは？

びりっこだったから、運動会あんまり好きじゃなかった。

水筒。

これも運動会でみんな持ってたのかしら？

遠足で持ってた。

金属製の物だったけどね

うえて小学校はクラス30人のうち、水筒持ってたのは2人だって。

ほかの子は何を飲んでたの？川の水を飲んでた。天然水。

水筒なんかなかった。

水筒はアルミニウムじゃないですか？

錆びんようにアルミでしょうね。

水道の蛇口からいきなり飲んだような覚えがあるわ。

のらくろさんは遠足でもってったよ、って言ってました。

遠足どこに行きましたか？

近くだった。

八王子の八日町の方の野球場に行った。

Rちゃんは遠足覚えてますか？

遠足行かなかったかな。

江ノ島。海に行くしかない。

いやいや行ってない。

海は危ないからって、学校では行かなかった。どこ行ったんだろう。

川っぷちにいったかな、先生が連れて行ってきて。

それか行くとしたら海岸かな？

Oちゃんと、Eちゃんは江ノ島ですって。

野毛山かな？動物園あるもんね。

のらくろさんの地元の遠足はどこ？

このみなさんも、馬込のたきはさみ、須玉ですね。江草の地区だね、江草は

もうちょっと行ったところ、なんていう川か橋が掛かってて、その橋から奥が江草。

地名は馬込。たにはたきは大きな木。けやきかな。天然記念物。

ここからは歩いていくんですか？そこまで。結構遠いんですよ。

3里ちょっとある。子供の足で3里もあったら大変だね。

往復だって6里、7里なっちゃう

お大臣の子供は、お母さんが作った寿司の中にはちくわが入っていたり、

卵焼きが入っていたり。

おらは握りずしこんな大きいやつを二つつそれ以外にはなんにもない。

だけどお大臣の子供はおやつでキャラメル持ってきたり、いろんなおやつを持ってきた。

俺たちにはおやつはなかった。

Eちゃんはキャラメルをみんなに分けて上げたって。お大臣だね。

真ん中の男の子が何か食べてる。

今のらくろくんのお弁当教えてくれたけどね、

皆さん思い出せる？何か遠足のお弁当持っていったかな？

おにぎりの中身はなんですか？

梅干し。

梅が入ってればいいほう。

Yちゃんは？

遠足なんてなかった。

お弁当もっていかなかった？いけない。

何年生まれ？10年生まれ。何年？14年

でけど地方だからね。東京八王子

Eちゃんは大正生まれだもんね。

真ん中の子が手前の子を羨ましそうに見てるよって。
今Rちゃんが教えてくれた。
人によってお弁当に持っていくもの違うんだ。

俺たちの頃はね麦が入っているから、麦ごはん。竹の皮に包んでね。そっと広げないと、ばらばらになってた。ポロポロするんだ。竹の皮に包んでって言ったから高級だって思ったけどね。
今だったら竹の皮に包んでれば高級ですよ。
私のころはね、竹の皮か木を薄く削った経木。
経木はなんの木？
竹の皮っていうのは魚屋さんか肉屋さん。
Oちゃん経木って知ってる？知ってます。
白っぽい薄い。

真ん中の子、リュックサック。これはかわいいね。
リュックサック欲しかったな。
のらくろさんはリュックサックしょってなかったんだ。
腰に巻いてた。
腰におにぎりを2つけてね。
塩味。のりを巻く。のりをまいてあるのは高級だね

のらくろくんは持ってなかったって。

真ん中に金造のがついてるでしょ。そこにはコップをつるすんだよ。
それをもってる子がいたんだ。リュック持ってる子は31人のうち、6人くらいはいた。
俺たちはおにぎり2つだから。
そういう子がね、ポッケにおやつにキャラメルが入ってた。

分けてくれる？
分けてなんかくれない。
男二人だけリュックもってた。
お菓子をもらった子は大事にする。
ご飯を食べてるときに横を通る時、足で蹴っていたずらした

男の子の家も、女の子の家も、お菓子はそんなにはなかった。
遠足はそういう思い出があるんだね。

ほかに何か学校の思い出あるかな？今話してくれたのが運動会と遠足の話。

建物と建物の間をすのこみたいな、廊下があった。
学校の建物と建物のあいだに、板があった。そこを飛んで行っていた。
雨の日はどうしてた？
戸塚小学校はこんな長い廊下はなかった。
昔の学校はお掃除が大変だね。
俺たちの時は組でわけてあった。
金曜日は廊下の掃除。
よく覚えてるね。
浜田先生が校長先生だった。
長田先生。その先生は校長を6年やっていた。
皆先生の名前覚えてるんだね。
覚えてない。覚えてないYちゃんは。
内倉校長。担任は和田先生。
宮本先生。
その先生は1年から4年まで。よう覚えてる。
先生は覚えやすかったね。
こっちがひどく叱られたとか、褒められたとか。

机と椅子だって。みんなこんな感じだった？
掃除の時に持ち上げてるんだね。
長くなって二人掛けもあったね。これは二人がけ。
4年制からはひとりずつになる。低学年はふたりずつ。
私はそうじゃなかった。

博物館の写真の中で思い出せるものある？
そろばんがある。
4つだま、5つだま。

Rちゃんは4つだま？
学校で習ったのは4つだまだったような気がする
4つ玉はちょっとお兄さん、お姉さんですね。

給食はありましたか？
ない。お弁当。
アルミのは自分が持ってて、これがアルミのお弁当箱。懐かしい。
これかなアルミのお弁当って。
のらくろクンのはおおきいのかな？
6年間弁当を持っていったことはない。

給食でした？全部。給食じゃないよね。
うちに食べに帰ってた。

人の弁当を半分食べて、1時間位前にストーブの側で温めて食べた。
ストーブの上にはいくらかも乗らないよ。

みんな暖かくして食べたんだ。
一番左のお弁当は懐かしいね。
ホカホカでいいですね。

学校に持っていくお弁当は何が入ってましたか？
覚えてない。
Rちゃんのお弁当は玉子としゃけが入ってたって。
すごい。
新潟は鮭が取れる。塩鮭を焼いたのを兄弟で三つに分けてそれぞれに入れるとかね。
Eちゃんのご飯の上にのりがのってた。
どうYちゃんものり弁当だった？
のりなんて最後のほうだよ。
いいときはね、ごはんのり、ごはんのり、一番上にそばろがのってた。
それはいいときね。

のらくろクンのお友達はこんなかんじ？
たくあんを温めると、教室中が匂いがしてた。

弁当箱のふたに穴が空いていくる。
蓋がダメになる。
なんか他にもあるかな？

教科書。これは？
咲いた咲いた、やった。
この世代は、Yちゃん、Eちゃん、のらくろさん。
これは1級か2級上。戦争のにおいがする。

尋常じゃないよね。
修身の勉強をしたのは、3人だけ。RちゃんとOちゃんは修身の勉強をしてない。
修身は何に変わった？社会？
道徳とかかな？今の子供は。
ラジオのコトバ。知ってますかこの教科書。見たことない
俺たちの子供の頃は、鉄塔じゃなくて、木だった。

日本のラジオは日本の言葉をはなします、正しい言葉がきれいな言葉が日本中に聞こえます。
ラジオのことですね。でも最後の3行は消していある。
なんで消したんだろう？

ラジオってのはね、支那事変が昭和12年だよね。
ラジオは大本営発表が流れていた。戦争の成り行きを大本営で発表してた。
よその家行ってラジオで聞いたことがある。
部屋の高いところにラジオを置いて、大人が正座して聞いてた。
子供は聞いたって分からなかった。

支那事変は勝ち戦だったけど、大東亜になってね負け戦だったから、
連合艦隊の陸軍海軍あと機動部隊これを連合艦隊って言ったけど、連合艦隊の
指令長官が山本五十六、この人が大本営で陸軍と海軍合わせて大將が5人いた。
そのうちの海軍が2人いた、あと陸軍が3人。この3人の中の大本営の一番は、
東条英機じゃない。勝ち戦だって言うわけね。
この時にね山本五十六大將は死を覚悟して。

これ知ってます。奉安殿。
みんなの学校に奉安殿なかった？あったね。校門のそばにあった。
あの前を通るときは最敬礼をした。
何が入ってたか。
何も入ってない。
何が入っていたか知ってる？
天皇陛下のお写真が入っていた。

各学校によって違うかもしれないけど、三角のところに菊の紋が入っていた。
奉安殿の中には、教育勅語が入っていた。
教育勅語と、陸軍の五箇条の御誓文が入っていると耳にしたけど、
国のお祭り、その時に教育勅語それを校長が
先生が5人ついて・・・
御名御璽。教育勅語の一番最後。
Rちゃんたち御名御璽知ってる？御名御璽は聞いたことあるけど、
一番最後の言葉、御名御璽。
どんな学校にもあるはず。

学校の思い出いろいろみなさんに話していただきましたけど、今日はどうでした？
面白い。
勉強になった。
右から左へ残らないで流れるんだと思います。

ああ、こうゆう時代があったなって。
今の世の中で良かったな、と思いました

色々お写真あったんですけど。
今日はどうでしたか？お写真見やすかったですか？
わかんない。
ああ、こういう事があったな、というのはインプットされました。
咲いた、咲いた、さくらが咲いたって私たちから始まったよって。
教科書見て思い出したんだよね。

お時ちゃんはどうだったかな？お写真見してお話して。
子供のころこと思い出せたかな？
戦争のこの話は聞いたことがなかった。担任の宮本先生
学校の先生の名前はみんな思い出してくれたね。
自分が子供のころの学校の思い出が少しは思い出せましたかね。
のらくろさんなんかいっぱい思い出してくれたけど。おにぎりの話も。
どうでした写真見ながら何か思い出が出てきましたか？
いくつかだね。

サイレンの音と空襲警報発令っていう掛け声で、私は新潟にいたんですけど、
新潟の松林の中へみんなが防空壕作ったんですよ、そこへ逃げ込んだりしたことを
思い出した。やっぱり戦争は忘れちゃいけない。
楽しかった思い出も思い出してくれたけど、戦争時代のこともちょっとね。
子どもたちにそんな事思わせないように。
みんなが体験してきた出来事を若い子たちに伝えていきたいね。
戦争はよくないって。私達も勉強になりましたね。

あと2回で思いで語ろう会は終わりになります。
3回目はね、昭和少年少女ときめき図鑑です。
これだけじゃよくわからないかもしれないけど、それはまた来週のお楽しみに。
また写真をみながら色々教えてもらいたいと思います。
いろいろ教えてくださいね。
ひばりのことしか覚えてない。
ひばりとともにある。
祖父母に泣いてすがって、ひばりの映画が来ると映画館なんて子供が行けないでしょ。

今日は本当に勉強になりました。
ありがとうございました。
自分もほぐれていくし。

(了)

日時：2021年2月6日（土）14:00～13:30

場所：グループD

参加者：5名

リーダー：リーダーB

コリーダー

今日は思い出語ろう会第3回になります。

今日もね、懐かしいお話聞かせてください。

今日は昭和少年少女ときめき図鑑だって。

名古屋の博物館から貴重な昭和時代の写真をお借りしていますというか、
見れるようになってます。

まずね、紹介からね。あの、覚えてないかもしれないけど、
まず初めに自分の小さい頃の呼び名とふるさと教えて下さい。
故郷って・・・生まれたところでいいです。

じゃあYちゃんから。

私は八王子で生まれました。

あだ名は？

Yちゃん。

じゃあよろしくお願いします。

私はMちゃん。生まれは六郷町。山梨県。聞いたことあるけどどこかわからない。

美里町合併されて。判子で有名。六郷町は判子で有名。

日本で一番判子を作っている町じゃないかな。

山梨って判子が有名って聞いたことある。駅のところにはんこ町ってある。

甲斐岩間駅っていうんですけどね。大きい判子が飾ってある。見に行きましょう。身延線を通ったこと
あるんだって。よく身延線なんて知ってるね。甲府からでてる。

六郷町生まれのMちゃんです。

小さい頃の呼び名教えてください。

小さい頃の呼び名はのろくろ。

漫画の。なんていうか、俺の上が連隊長で、これがブルドック。これの使い走りをして、
そんなに俺は悪じゃなかったけどね。悪いことは連隊長はみんな俺に、学校じゃ悪者で。

卒業するまでは。出身地はこの明野村。浅上、上手、小笠原この3村がよって明野村になりました。の
らくろくんは、上手の出身。字。本当に明野のわが家の地元で生まれた方です。

のらくろさんです。

私は小さいことの呼び名、Rちゃんと呼ばれていた。

Rちゃんのふるさは？新潟県新潟市。佐渡を前にした本州の海岸線にね。

だから新潟の方は松林がずっとあって、砂丘を越えて海に出た。今はどんどん浸食されて松林も狭くなったし。海岸までの波打ち際がもう削られていくもんだから護岸工事をして、コンクリートで固めちゃてる。子供の頃はスカートを巻き上げて、パンツ丸出しで波打ち際で遊んだ。今はできないけど。

子供の頃は海と一緒に遊んだ。松林では一人で行くと人さらいが来るから、大勢で行ってください。一人では行かないようにと言われていた。

新潟生まれのRちゃんでした。

ではOちゃん。生まれたのは中国青島。自分では記憶がありません。

お父さんが中国語の通訳だったから、兵隊さんの団体と同行していた。

お父さんは横浜の中華街で中国語を勉強して。

Oちゃんです。お願いします。

マスクしたままでいいですよ。

Eちゃんは小さい頃の呼び名はEちゃんでもいいね。

故郷はどちらですか？神奈川県伊勢原。平塚から中に入る。遠山の麓。

神奈川から名古屋に来て山梨に来たんだよね。

自己紹介もう少しだけ聞いてね。

神奈川の生まれのEちゃんです。お願いします。

私の名前はSだから、Sタッチョってからかわれてた。ふるさは、今は南アルプス市って言われていますけど、旧甲西町、武田信玄の奥さんの生れたところ。甲西町、甲府の西にあるから甲西町って言います。今は南アルプス市になっちゃって町の名前はなくなっちゃいました。

早速ですが名古屋の博物館の写真を見れるように借りてきましたので、

幼い頃の初めてときめき体験。少年少女のあこがれ・羨望の的。かわいいを身にまとう。大好物はどんなもの？コラム昭和の暮らしあれこれ。

Yちゃん大好物、なにが好きだったんだろう？

大好物はどんなもの？子供の頃の大好物って何だったろう？昭和30年代ではカレーライスがトップでオムライス、ハンバーグ、卵焼き、ラーメン、コロケ、すき焼きなどがあがっている。

よく使われたフレーズが巨人、大鵬、卵焼きである。

これは昭和30年代の食卓なんですけど。

みなさんの大好物はなんだった？

カレー。カレーだね。

Yちゃんもカレー

のらくろさんは？オムレツ。

オムレツ。オシャレ。食べ物にはねこれって嫌いなものは一つ也没有せん。
国民食ともいわれるカレーライスって書いてある。

私の家の前は肉屋さんだった。揚げ物は肉屋さん。

コロッケとかカツとか、揚げたてを買ってきた。親が
うちにはそんな美味しいものなかったからみんな自分のうちで作った。親がね。

まだね、オムレツの写真はないけど、これはみんな見覚えありますか？

ハウスカレー、エスビーカレーなんて知ってる。

粉末や固形タイプのインスタントカレー。この登場で国民食となった。

よく買ってきた？作った。

何が入ってるみなさんのおうちは。何を入れてた？カレーの中身。

当時はね、子供の頃は、じゃがいも、人参が入っていたのは覚えています。お肉はいれたくもいれられない。お肉は高くて。

肉屋さんだったから、ずっと売ってました。

お二人はカレーライスにお肉が入ってたんだ。ちゃんとEちゃんは
うちも入ってた。

Yちゃんと、のらくろさんはお肉が入ってなかったって。

だから、あんまり美味しくなかった。

お肉といえば自分たちが覚えてるので、まずうさぎ、とり、やぎ。

ほとんどのうちで飼っていました。正月とかお客さんがきた時に締める。

お金を出して肉を求めるなんていう身分じゃなかった。

お金を出して肉を買ってたんじゃないんだ。

豚はお金にしている。ウサギとヤギは飼っていてヤギは兄弟姉妹みんなその乳で育って。

ヤギのお乳だって。今ね、Eちゃんもヤギのお乳とパンで育ったって。

うさぎの肉を食べた人いますか？のらくろさんだけだ。ほとんどのうちでウサギやヤギや鳥

・・・うちで切るの？ウサギはね俺たちが6年のころはウサギを自分で頭から逆さにして

そっくり剥げた。それは見て覚えたの？よそのうさぎなんかは、よってやった。

お肉といえば、うさぎ、やぎ、とりだって。

肉屋さんではそういうのは売ってなかったよね。

グリコ。前回のお話覚えてるかな。10銭と5銭があって。キャラメルにも遠足にもっていった子がいたって。のらくろさんは欲しかったんだよね。

遠足といえばこの箱をね、俺達のは粒で、おれはせいぜい森永のあの箱を今でも覚えてます。

お時ちゃんはどれか覚えてるのがある？森永の。

食べたい。

キャラメルの色々。こんなに種類がある。

渡辺なんて知らない。やっぱりグリコだね。明治、グリコ、森永くらい。

カバヤは見たことがある。キャンデー。キャンディでなく、キャンデー。

ここにサクマドロップスって書いてあるけど知ってる？

これは色々色がありますね。味が色々あるんですか？だからきれいだよね。

白いのは何味？ハッカじゃないかな。ハッカか。

みんな覚えてる？もう忘れちゃった。これは？サイダー？ラムネだって。炭酸入りの飲み物の定番。中のビー玉が欲しかった。

どうやって取るの？取れない。

のらくろさんはビー玉のとり方知っている？

取れないようになってる。

自分で買ってもらったことはない。もっとグリーンぽい。この中にビー玉が入っていた。

誰が一番年上なの？Eちゃん。

これ知ってますか？粉末ジュースだって。水に溶かしてね。

知っている、美味しかった。

当時粉末物がよく出た。瓶に入れるようなのが高いから、粉末を自分で二杯とか入れて、お水を入れて。シュワシュワツとする感じ。

味がついてるから。

こんなのがあります。アイスクャンデー日の丸

棒についでるアイスクャンデー。棒についたアイス。

このくらいの棒になってね、色々味がついて。新潟にはこなかった。

1本いくら？覚えがない。

ただね、この箱はものすごく重い。キャンデーが溶けないように

この箱は氷を入れていわゆる冷蔵庫になってる。

アイスボックス。

これなんか知ってますか？これは知ってる。値段が書いてある30円

今もあるかも。（マーブル）小さいのもあったの？いくらも入ってないね。

のらくろクンしてってますか？知っているよ。食べたい。

小銭をもってっ買いに行けるような。

幼い頃の初めてときめきの体験。

これ何？ランドセルね。
初めて食べるもの飲むもの、初めて発した言葉。
歩く、走る、三輪車に乗る。子供たちの初めての体験。
これ帽子？お弁当箱。雑誌だね。

これ知ってますか？
お正月の漆の食器。
お食い初めだって。
お食い初めって知っている？
そんなのしてもらえなかった。貧乏だったから。

自分の子供にはやってあげた？

これ見たことある？懐かしいね。歩行器だって。
うちの子供はこれで育った。この丸の中に腰かけて。三本足でね、自分でこいで。
この子は外にいるけど、中に入るやつもあったね。歩く練習が始まるだって。

これ知ってますか？カタカタ。
歩行器。押してねカタカタいう。子供に買ってあげた。跳ね上がる動物に興味津々。
これなんですかね。カード、テレビジョン、天狗。文字遊びを使って言葉を学び始める。
絵柄はね時代を表してる。
これ何、鉄兜だって。ヘルメットじゃないんだね。この時代とテレビジョンは違うね。
アルファベットで天狗って。ローマ字？これ戦争時代のじゃないかも。

テレビは何年頃普及したのかね。戦後であることは確かだよな。
テレビっていつ頃からあった？
25, 6年からかな。
大鵬とか映ってた時代。昭和30年くらいですか？もっと前かな？
東京オリンピックは何年？
31, 2年頃じゃなかったかな？

一般家庭にはない。街頭テレビとかね。喫茶店にあったね。
今なんてね個室にあるもんね。各部屋にあるもんね。今の時代は子供の部屋ごとにあるんだ。
昔は一つの部屋に集まってテレビを見たんだよね。
テレビがいつ始まったかは次の回で教えますね。

次のお写真です。初めての相棒ってかいてある。皆に相棒いました？

ぬいぐるみ、人形持ってたかな？なかった。
みんな兄弟で遊んだのかな？

これは何ですか？自転車。補助輪がついてます。時代が見えますね。
自転車は買ってもらえました？よそからもらった。お古をね。
最初は乗れない。倒れたりした。Oちゃんは自転車乗った？おじいさん自転車屋だから。
のらくろさんは自転車乗れた？跳び箱は得意だけど、自転車は乗らなかった。
Eちゃんも自転車あった？すぐ乗れるようになった。

これは？
あったね。入園の喜びとドキドキだって。買ってもらえなかった。
本屋さんにはあったけど。

初めての制服だったって。この子嬉しそう。
弟が保育園でこういうの着た記憶がある。
私も幼稚園の時着たよ。八王子だけど。
この子大きいね。
Rちゃんの幼稚園は制服ありました？私ねキリスト教の幼稚園だった。自由だった。
Eちゃんもキリスト教だったよね？お父さん牧師だもんね。
帽子ね格好いいね。

初めての入学式。
保護者の服装は洋服と着物が半々。だそうです。
皆さんは子供の入学式の時、着物？洋服？
のらくろさんは入学式はどんな？
俺たちの頃の時代は、着物と洋服で着物のほうが多かった。

少年少女の憧れ羨望の的。
車。乗用車。車はいつ頃から乗り出したのかな？
我々が手に入ったのは昭和40年頃かね。それまでは、耕運機って田を耕す機械ね、
それに牽引車を付けて。
その前は牛、馬だった。
昭和45年くらいだったかな。

ガンマンに憧れるだって。西部劇のヒーロー。すごいねこの子ね。
それからこれ、巻玉の火薬。子供の頃にお祭りで売ってた。
周りびっくりする。音が凄いですか？すごいってほどじゃない。
その引き金で一発一発音が出て、これは子供の頃に売ってた。

花火？火薬の匂い、破裂音。Ｏちゃん見覚えがある？
花火は銀行の庭でやった。

これ何？宇宙ステーションに未来を感じたって。
見たことある？なんだろう？
後これです、ロボット。ゼンマイで巻いててカタカタカタカタって。
男の子は対決させて倒すみたいな。頑丈な作りになってそうですね。

あとねこれ。サングラスをかけてカッコつける。

机だ。
母親の化粧品を使ってみたって、書いてある。
使わない。
Ｒちゃんお母さんのお化粧つかったことある？
Ｏちゃんは？バレるもんね。
どうやって使っていいかわからなかったって。
母親も化粧しなかったから。
使いたかったけど使い方が分からない。
のらくろさんちにもあった？お母さん。
お化粧してるより働かなきゃって時代だもん。
奥さんには買ったんじゃない？

出てきましたよ、東京オリンピック。昭和39年10月10日～24日まで
東京を中心として開催される。記念切手、そばまで見ていいよ。
記念切手が出たのね。
記念切手も10円とか30円とか。駒沢体育館が50円、日本武道館が30円、
10円切手が国立競技場。29歳そんなになってたんだ。
結婚してた？してたよ。もう子供がいた。

1964年って書いてありますが。55年前。
調べてみよう。一枚がいくらになってるか。あるかもね。

紀元でいうと、今は2681年かな。日本では紀元。紀元でいうと2681年。
西暦と昭和しか書いてない。紀元は出てないよ。
万博の歌だ。万博はオリンピックのあと。
大阪でやったでしょう。太陽の塔。通称大阪万博が開催されてあ。行ったよ。行ったって。
私も行ったわ。労災組合で行った。
どうだった大阪万博は？
こういうのはひときわ高かったから。ちょっと奇抜な形だった。

私も3年前初めて見た。夜は目が光ってた。
日本中から人が集まった。

この二人は大阪万博に行ったって。Eちゃん行かなかった？テレビで見てた。
これは？ジャーだ。電気釜。花柄で、きれいだね。レトロだね。
どこのうちにもあったのかな？あったね。今はむしろ真っ白。ポット。
台所が花柄で占領される。そうでしょ。

あとね。これ。洗剤だね。
オイルショックで買い占め。みなさん買占めました？オイルショックの時。
忘れちゃった。覚えてない。48年？47年とかかな？
その時代こんなことありました？トイレトペーパーや洗剤を各家庭が買い占めた。
人間っておかしいね。あれがなくなるっていうと、必要なくても求めちゃう。
最近ではマスクがなくなるなんてね。
人間ておかしい。そうか。なるほどのらくろさんの言う通り。

これは凄いよ。
名古屋城建設。燃えちゃったんだよね。知ってる？
なんで名古屋城は燃えちゃったんですか？なんで？
オイルショックと名古屋城建設いつかね？Rちゃん調べよう。
大阪万博ね。調べることが一杯になっちゃった。

これはなに？薄っぺらくてカラフルなソノシート。
あれじゃないの。音が出る。レコード。ぺらぺらした。
そうなんだ。持ってました？赤とかあったよね。レコード盤。

これ知っている？かご？便所紙入れ。
便所にはこの便所紙入れとそのなかに長方形の便所紙が常備されていた。
束になって。
俺たちはね、ほとんど新聞紙。ちょっと硬いですね。こうやってこすってから。
硬いから。
これなに？これは暮らしの小片。
これは電気関係みたいだね。電池、ヒューズ。
乾電池の四角いの。これ乾電池なんだって。今見ないねこの形。丸いのが多いけど。
全く知らなかった。
あと画鋏だって。あまり使わないね画鋏も。

あとこれなに？にもつの札？手かぎ無用って何？

荷物にあれして、乱暴な扱いしないでねっていう札だと思う。
セロハンみたいなやつは。タンスに入れとくのかな？樟脳。中がもうないのね。
生活のちっちゃなこまごましたもの。
資生堂って書いてある。これは洗濯ばさみか。
よくさぁトイレの紙をここに入れて。
なかなか今は見ないものが多いね。

これ。着た？昭和30年代だって。テレビとかファッション誌の普及。
テレビは昭和30年代。
このころから人間も贅沢になってきた。昭和30年代から贅沢になってきた。
これは普段着だって。昭和30年代の普段着。俺たちの盛りの時期。
そうだね。忙しくしてたね。ちょうどたつおさんが30歳くらい。
これがね、一張羅。かわいいね。水筒をかけてるね。男の子もすごいオシャレしてる。

これ知ってますか？幼稚園の。アップリケ。
かわいい。
子供のスタイルブック。婦人クラブ。昔は母親が作ってたもん。各家にミシンがあって。
これ型紙。型紙を使ってシャツやズボンも縫っていた。作ったことはありますか？
みんなない？Eちゃん作ったって。難しいね。
このミシンはあったと思う。

これは昭和30年代。
おじいちゃんたちが足袋屋やってたから。足袋を縫ってた。

これ知ってますか？コンパクト？大人の女性の必須アイテム。
なんか柄がすごい、べっこうの。

これは子供の。駄菓子屋さんで買ったって。見たことある。買ったことあるかな？
忘れた。

新幹線だ。この形。懐かしいね。
記念写真だって。珍しかったね。今はこんなん形じゃないですね新幹線。
50枚くらい写真全部見ました。たくさん見ました。
アイスクャンデー。よく売りにきてた。食べたいね。
あれ溶けないもんですかね。だっていろんな町を回るわけだから。

一応ね、もうあっという間に1時間。終わりの時間になっちゃった。
楽しかった。いっぱい写真見て懐かしかった？どうでした？お写真見てみなさん、

久しぶりにいろんな写真見たけど、
歩行器の中に子供入れる。じゃないと危ないよね。後ろに倒れちゃったりね。

じゃあ今日はこれで終わりにするんですけど、
1時間たっぷり写真見たけどいかがでしたか？今日は。
いろんな写真見て楽しかった。懐かしいね。
Oちゃんどうだった？知ってる写真あった？
ありました。一人じゃなかなか見ない。みんなで見るから色々思い出したりね。
一人じゃ、はあって見てるだけ。みんなでそうだそうだって思い出すから楽しいんだね。
のらくろさんに宿題もらった。みんなも調べたら調べて。
オイルショックがいつかと、万博と名古屋城がなんで火事になったか。
オリンピックは1964年、昭和39年で書いてあった。
私も調べてね皆に伝えるね。

この思い出語ろう会は、
来週のこの時間で一応最後になります。また楽しければまた違う男性ももっと入れて、
地元の人も入れたりしてみんなで写真見てワイワイしたいですけど、
この思いで語ろう会は来週が最後になります。

これは何年代から何年代？これ？今回は昭和。
来週はね、暮らしの移り変わりを知るです。昭和のね。
昭和のはじめと昭和の終わりじゃえらい違う。昭和だけで60年以上だもんね。
またみなさんで写真見てもらって、あーこうだったねっていうのを
来週また語ってもらいたいと思います。
今日はこれで終わります。勉強になりました。ありがとうございました。
みなさんじゃあこれで終わりにしましょうかね。

時代を超えてきたのね、私達。
Eちゃんなんて大正からだから。大正女ね。あらー。
私なんて昭和10年だからね。まだ妹だよ。
昨日、明野のわが家に来た人は99才。大正12年だったかな。
ぜんぜんお元気よ。白寿のお祝い。
皆さんはまだ若いほうよ。頑張らなくちゃ。
大正、昭和、平成、令和4つも。まだまだお元気だね。
来週もここで会いましょう。
(了)

日時：2021年2月13日（土）14:00～13:30

場所：グループD

回数：4回目

参加者：5名

リーダー：リーダーB

コリーダー

今日も思い出語ろう会、今日初めての利用者さん、メンバーの方がいますのでまたみんなで、自己紹介をしながらやりたいと思います。

こちら見てください。

思い出語ろう会、この会も最終回となりました。最終回はみんなでお話しをすることは、暮らしの移り変わりを知る。なんか難しいけど、懐かしい写真を見ながら思い出してもらえればと思いますが、いつものようにここに自己紹介がありましてね、自分の子供の頃の呼び名と生まれたところを皆さんに教えて差し上げてください。

私の名前はSといいます。男の子からSっちょと言われてからかわれていました。

私のあだ名はS ッちょです。私の生まれたところは、山梨県の甲西町です。今は南アルプス市という名前に変わってしまいました。そこが故郷です。よろしくお願いします。

お隣ね。私は神奈川県伊勢原というところに生まれました。25年に名古屋へ越してきました。

Eですよろしくお願いします。

伊勢原生まれのそのあと名古屋へ行ってまた山梨に行きましたけどね。

Eちゃんといいます。みんなEちゃんと呼んであげてください。

名前はT、Tちゃんと言われていました。生まれは山梨県の甲斐市です。

合併して甲斐市になって。

私は、入澤というところで生まれました。長坂町だって、北杜市の長坂町。いま北杜市になったね。広陵高校の近くです。

ミサワホームの裏なんだよね。おうちがね。

Aちゃんは生まれが長坂で今も長坂に住んでるんですよね。

今日初めてなのでね、よろしくお願いいたします。

Kと申します。

子供の頃の呼び名を教えてください。

苗字がOだったので、さOさんと呼ばれていました。生まれたのは、戦争前親が中国に引っ越ししていたので、そこで生まれたので、中国の青島で生まれました。あおしまって書くんだっけ。

中国生まれだもんね。

記憶は何にもありません。帰ってきたのは戸塚です。学校は戸塚小学校でした。

チンタオ生まれのOちゃんです。

子供の頃の呼び名教えてください。子供の頃は、誰がつけたか知らないけど、のらくろ。

連隊長がブルドック。この人の使い走りをしていた。

生まれたところは3部落が寄って明野になりました、南の方で生まれて。

子供の頃はよたものでした。よろしく。

私は子供の頃、みさと呼ばれてました。名前がMです。

生まれたところは穴山町で生まれました。実家が桃の農家でねそこで生まれました。

よろしくお願いします。葦崎市穴山生まれのMちゃん。

私は生まれは八王子市で生まれました。名前はYちゃんでした。よろしくおねがいします。

みんなね今日は童心に返ってね、子供の頃の呼び名で言い合いましょう。

最終回は暮らしの移り変わりを知るということで、写真は50枚ほどあります。名古屋の博物館のお写真で見てもらいます。

三種の神器

読む・・・

先週のらくろ君が私に宿題くれたんだけど、テレビね昭和28年。本格的な放送が開始されるとテレビは家庭に新しい娯楽をもたらしました。

白黒テレビは当時6～7万円。三種の神器ってのはよっぽど高価だよ。当時の1か月の収入の平均は2万円だって。だからテレビは6～7万円。洗濯機は2～3万、冷蔵庫は6万～8万だって。

給料の何倍？高かったね。だから三種の神器っていうのかな。

そうだよ、三種の神器って言われるだけにね。

これちょっと見てください。おうちにありましたか？

こんなんだった？Eちゃんちにあったテレビは？真ん中のテレビがあった。

アンテナのないやつ？アンテナなのかな？あれ乗ってるのはアンテナなんですね。

Eちゃん家はアンテナのないテレビがあったよって。

みなさんのおうちは？憶えてません。

アンテナが外にあった。おれたちのは室内でなくて外にあった。

屋根の上にね。これがいわゆる三種に神器だって。テレビと冷蔵庫と洗濯機ね。

じゃあ次の写真見ましょうか。

これなあに？しぼりき？どういう風に使うんですか？教えて下さい。

絞り機だね。回すの？これで回すんだ。木の棒がついててね、間ってどこに挟むの？

そうやってミズを切るのね。

Aちゃんちょっと教えて私見たことない。ここに挟むの？じゃあ、Oちゃんちょっと来て。

ここに挟んで回すとローラーが・・・へえ〜。よく考えたね。

これ見てなにか分かりますか？ラジオ？テレビのチャンネル。

見るたびにチャンネルをかえる。違うチャンネルにしたいときは、いちいちこれを回すの？

これはカチカチ音は鳴るんですか？音はならないと思う。上手く合わせて、そのチャンネルに合った放送が・・・

Yちゃんこのチャンネル思い出した？使ったことある。

家族皆で1つのテレビを見たよってこの前教えてくれたよね。

鉄板でできてたよ。

この写真じゃ大きすぎるから、

この辺？家族で取り合いにはならなかった？チャンネル争い。

あった。女の人と男の人でね、男はプロレスが見たい。

子供は何が見たかったのかな？NHKで子供番組やってた。

夕方の子供番組がやってた。マンガだったかな。

このチャンネルが取れちゃうとかって本当？私のところは取れてね、簡単に取れちゃうの？

やっぱり本当の話だったんですね。

家庭電化ね、これちょっと見ていきましょう。

ちょっと写真が小さいかな。

何か知ってるものがありますか？

四角いの扇風機なんだ。

これなんだろう、スピーカーなんだ。

音楽聞くレコード盤。レコードを聴くんだって。

これは昭和30年代。

手前の掃除機？掃除機なんだ。あるうちにはあった。こっちは電気ストーブ。炊飯器とあって

上はパン焼く。その右がポット。一番右のこたつ、こたつだって。あんか。あったじゃない。

うちにもあったよ。のらくろさんちにはなかったみたい。

今は当たり前にあるけど明かり、明かりの移り変わり

最初はあるどんやろうそく立てて燭台が使われていました。

昭和30年代になると蛍光灯が登場。白熱電球よりも明るくなった。

30年代から蛍光灯だって。これ見たことありますか？

これ使ってた？石油ランプはこれですか？子供の頃掃除をした。
こんな今みたいに明るくはないよね。
この右の下は蛍光灯かしら。丸い蛍光灯。ナショナルって書いてある。
電気メーカーの名前ね。

暮らしの移り変わりです。

炊飯。

今から70年ほど前はかまど。皆かまどでごはん食べた？
下で火を燃してね。燃し木はどうやって集めたの？こんなのがあってね。割って。
山に行って拾いに行った人もいませんか？行った。

お湯がでないように、さんほうから
大豆を煮たら大豆の皮が穴をふさいで、爆発した。
この後がいわゆる蒸し釜って言ってね。蒸気が一か所からピューっと出るようになってね。
・・・びっくりした。そんな思いでもあるんだ。

かまどだったりジャーもありますね。
これはおひつだ。ごはんを入れておくんだね。
使ったことはないけど、見たことはある。

おはちって言った。八王子ではおはちって言うの？冷めないように。
ちゃんはおひつでいい？おひつと言う人と、おはちって言う人がいる。

私が生まれたころはもうあったね。電気釜っていうのはなくて。かまどで炊いて
冷めないように。こっちへ移して。こたつかどっかへ端っこを入れとく。冬は。
そしてこれ、羽釜と電気釜。
電気釜懐かしい。羽釜はあんまり使わなかった。Eちゃんは使ってたって。
羽釜からだんだん変わったんだね。懐かしい。
毎日毎日見てました。毎日ごはんの支度してたもんね。
電子保温ジャーの登場だって。
これが移り変わりですね。

31：54

通信の移り変わりだって。
電話が日本で使われるようになったのは明治23年ですって。
東京から横浜間で電話が開通しました。じゃあ一般的にはね、
今Eちゃんが教えてくれました。今は一軒一軒電話があるけど、昔はお店とか

大きなおうちにあった、それを使わせてもらった。

手で回すの？手で回して・・・

今、のらくろ君が言ったお話、クラックハンドルを手で回すことで電話局の交換手呼び出して、交換手に相手の番号を伝えて、交換手が相手呼び出して回線を繋げてくれるんだって。

そうだった？

携帯電話は昭和62年から。昭和は64年までだもんね。

それでも皆はまだ持ってなかったですね。

一番左のだって。隣のピンクの電話は？公共の電話じゃないですか？

家庭用の電話は下のじゃないですか？俺たちが使ってたのは黒い電話。

今ね、Eちゃんが皆これも知ってるって言ったし一番古い電話ね、交換手の。

この隣はね、Eちゃんが郵便局とかにあったよって。

この下の電話はこっちから古いみたいよ。

のらくろさんが言ってたね。黒電話、俺んちにあったよって。

これは回すんでしょ？自然に戻る、手を離せば戻る。

じゃあみんな使ってきてますね。回すのは。

このピッポッパはYちゃん覚えてる？

その赤いのは通常赤電話って言って、お店だとかにある電話だったかな。

お店の横っちょに維持してるのか分からんけど、赤電話ってね自分の思うことを相手に伝えるんだけども。街中にはあちこちにあって赤電話って言ったよ。

Yちゃんの家にもあったって言ってたね。

ボタン押す電話。おうちにあった？外にあった。

今度はね洋装の広がり。洋装、洋裁。ミシンの普及だって。

家庭用にあった。

ミシンはね昭和35年にはね普及率が69.5%、昭和52年は85%。

ほとんどの家にあった。うちのかみさん持ってきた。嫁入りにね。

ミシンねうちも同じの持ってきた。下の方にね帝国ミシンで、

引き出しを引っこ抜いたら、製作所が東京武蔵小金井っていうところでジャノメミシン。

武蔵小金井は中央線でね、立川、国立、国分寺そして武蔵小金井。桜の名所。

うちのおっかさんが持ってきたよ。

ジャノメミシンあったよ。足袋屋やってたでしょ。足袋作ってたから。

Yちゃんの家は足袋屋さんだったんだって。だからねミシンは商売道具。

私は作れないよ。おじいさん、おばあさん、父親。

ミシンの音が思い出せそうだね。

42：15

じゃあこれ。知ってますか？

スタイルブックだって。覚えがある人。

原節子さんに似てるって。これを使ったり持ったりする人はいますか？
お裁縫箱ね。学校に持って行ったり。
続きましては。ちゃぶ台からダイニングテーブルへだって。
ちゃぶ台って何ですか？ちゃぶ台ってこれですか？
ちゃぶ台っていうのはご飯食べる。四角と丸があるの？皆の家はちゃぶ台は丸？
ちゃぶ台っていうのはねご飯を食べるときに出す。うちにあるのは丸じゃなかった。
丸いおうちと四角いおうちがあるね。ご飯を食べるときに出してくるんだ。
使わないときは脚をたたんでかたづけられた。

今度これは？ごく最近。椅子になってますね。
これは古いですか？これもあったね。
あとこれ。こんな感じでした？みなさんのおうちも。テレビもあんなような。
あんなきれいじゃないよ。
それからね。応接間という洋間。応接間がおうちにあった人いますか？
Eちゃんちあった。Aちゃんちにもあった。
のらくろさんちには洋間はなかった。応接間なんていのはねこれは贅沢。
お客さんを招待する。田舎にもあるはあったけどお大臣のおうち。
今のらくろ君が言ってる応接セットですもてなす。もてなすってことはお客さんが
来るってことだもんね。田舎のおうちでも何軒かはあったかもしれないけど、
この辺はあんまりなかったかもしれない。
あると便利だけどね。お客さんすぐ呼べるもんね。お昼寝部屋にもなるんだ。

48：30

それからね。今度洋食が定着してくるんだって。
みんな洋食っていうと何思い出すかな？コロッケ、カレーライス。
最初はレストランで食べてたんだって。ライスカレーやコロッケはレストランで食べてて
特別な料理だったって。それが段々家庭でも食べれるようになった。
ちょっと見てみましょうね。どんなものかな？
なになにみんなに教えてあげて。もう一回言って。最初のカレー粉の話です。
カレー粉はね、じゃがいもに玉ねぎに、にんじんに具を作っというて沸騰したら缶のカレー粉がある
粉でね、その缶を封切ってスプーンで煮立った具の中に入れる。今固形でね、二つでも三つでも入れり
ゃいいけど。昔は粉だった。
写真はあったかな。
ベルカレー。ちょっと違う？
手前はカレー粉かな。メーカーはね、二つの商品を合わせて入れてたって。
例えば、ハウスカレーとSB混ぜてたって。美味しいんだそうすると。
このカレーの発祥は日本じゃないよね？どっかインドの方だよね？
カレー自体はインドだね。でもカレーライスは日本の国民食って、先週みんなで言ってたから。

日本の料理かもね。

あとこれは？美味しそう。

ここにマヨネーズ、ケチャップ、ソースなどの洋風の調味料も定着。

どれがマヨネーズ？本当だキューピーだ。キューピーお洒落だね。

瓶だった。ケチャップも瓶だよ。

それからこれ、

インスタント食品の登場。インスタントコーヒーやティーパックの登場で、くつろぎの一杯を手軽に楽しめるようになった。

みなさんもこういうコーヒー飲みました？あんまり？思い出せない？

のらくろさん飲みました？いただきもんじゃ飲んだけど自分で買ってなんて。

お歳暮とか？そうそう。自分で買ったことはない。

54：15

家計簿をつけたりしてました？つけてない。

〇ちゃんもつけてた？昔からつけてました？

1日の締めくくりに家計簿をつける。

えらいね。こちらのご婦人たちはつけてたみたい

レシートを見て、その数字を書き写してた。

あとね最後にね、

北名古屋市の昭和日常博物館に展示されているものです。みんなも行った気になって。

昔の時代タイムスリップできるかな。実際に展示されているです。

食料品店とホーロー看板だって。こんなのが街並みにあったかな？

食料品のお店だって。あった。

田舎の店やはね、なんというか、専門ていうのは魚屋さんくらいかな。

あとは雑貨屋で何でも置いてあった。田舎のお店はそうですね。

萬屋さんてね。

駄菓子屋。あったね。買いに行った？なつかしいね。旭町にもあった。

これはなんだろう。アイスクャンデーって書いてあった。

オート3輪だから。

赤電話だ。オート3輪だって。見覚えありますか？

うちの部落でね、肉屋さんをしているうちで払い下げになってね、

兄貴のところへもらった主のうちには免許がなくてね、俺は昭和34年伊勢湾台風の時に免許をとった。これがくろがねっていうオート三輪でね。俺に車があるでないから車のある家行って

ことわって貸してくれるって俺に。患者を運ぶのに。何回かこの車に乗ったことがある。

俺が一番最初に乗った車。懐かしいね。

これは？お茶の間だって。これが一般の居間だよ。
家庭の茶の間の様子ですって。赤ちゃんがいたのかな？
さっきみんなこの話してくれたね。かまどだ。台所の中心。

これは小さくて見にくいかもしれないけど。冷蔵庫、洗濯機、お釜もありますね。
だんだん新しくなっている道具を並べて比べてるそうです。

これもちょっとみんなに見えるかな？
くらしの中の道具か。日々の暮らしの物を飾ってあります。
大衆車とスクーター。車はお家にありましたか？お医者さんが乗ってたって。
Yちゃんのうちにはなかったって。のらくろさんも免許はあったもんね。
免許はあったけど、車はない。
当時はね、百姓で使ってる耕運機って言葉知ってるかね、これにリアカーをつけた
経由車で。その前が馬か牛。そうだよ。馬か牛が荷物を運ぶ道具になってたんだよね。
こんな車、皆の家にはないんだね。
これは高級車。これは高そうだね。クラウンだ。
車も変わりましたね。こういう車に乗ってた人も一部いた。
今お医者さんが乗ってたよって。

一時間たってしまいました。
今日で思い出語ろうかいは最終回ですが、みなさん色々お話してみてどうだったかね、
感想を一言もらいたいと、
Yちゃん今日はどうでしたか？
昔のことをみなさんで語り合うっていいことだなんて思った。
いいこと言ってくれた。ありがとう。
のらくろさんはどうでした？
なんていうかね、こういう画面を見ていろんな思い出が出てきて、
今まで頭の中になかったことがいくつか思い出しました。
いいこと言ってくれた。頭になかったことを思い出した。
Oちゃんどうでしたか？
戸塚デパートの隣の隣くらいに住んでたから、とっても懐かしかった。
戸塚の懐かしい景色とか思い出したんだね。
親とかおじいさんが商売してましたから、楽しい、懐かしい感じでした。
おじいちゃんとかお父さん思い出して今ホロホロってね。
なかなかみんなが集まらないと、お父さんやおじいちゃんの事思い出さないもんね。

昔は、お米を供出してたんです。結婚して来たころは、お米は作っていないから

実家行ってはもらって、・・・ごはんの中に入れて食べたんです。

今で言う食器戸棚っていうのがなかった・・・

今日は色々写真を見て昔のこと思い出したね。ありがとうございました。

Eちゃんどうでしたか？

昔のことを思い出してね、今とはぜんぜん違うのね、買い物に行けば何でもある。

今は便利になったね。

いろいろ写真見てみなさんと話ができてよかったね。

今日は私たち3人一応昭和生まれですけどね、昭和も64年あったけどね。

私は大正生まれ。大正15年。最高高齢者でしょう。

一番お姉さん。

こうやってみんなで集まって私たち職員も勉強になりました。

昔の物とか見て今と全然違う、昔の人は大変だったなて話を聞いて、
楽しかったです。Tちゃんも楽しかったって。

Mちゃんどうでした？

楽しかったです。良かったです。

みんな表情が生き生きして思い出して話してくれて良かったです。

とても勉強になった。

また隣の部屋のみんなにまたこの映像を見て思い出お話ししたいですね。

今日で思い出語ろう会は最後になります。

なんか寂しいね。終わりだから。

またやろっか。来週も。

先週のらくろさんが、こういう会はいいいねって言ってくれたね。

頭がおりこうになったって。本当は知ってることでも忘れちゃうもんね。

聞いても忘れちゃう。でもここに来れば思い出すね。

終りというと寂しくなるから、終わりって言わないでまたやりましょうね。

みなさんありがとうございました。

(了)

日時：2021年1月26日（火）

グループ：グループE

リーダー：リーダーA

参加者：8人

今日のテーマとしては遊びの思い出です。
子供の頃どういう遊びをしたかなっていう
懐かしい思い出話を聞かせてください。
どんなことして子供の時遊びました？

縄跳び。
縄跳び懐かしいですね。
竹馬。
かくれんぼ。
鬼ごっこ。
ひとりで跳びました？
ひとりで跳んでるときに声かけたの？
声かける。
歌とか歌ったり？
自分ひとりでやるかたもいるしね。
友達同士でやる。

みなさん外遊びで縄跳びって教えてくださったんですけど。
コマで遊びました？
コマではあまり遊ばなかったですかね、女の子は。
ビー玉で遊びました？ビー玉で遊んだね。
女の子でも遊んだ？女の子でも遊んだ。
ビー玉は男の子の遊びなんだ。
女の子はおはじきで、男の子はビー玉。
ビー玉は自分たちで買ったの？まあ買うしかないね。売ってたんだ。
おはじき売ってるところに売ってる。
ぶつけるんだ。それをぶつけて当たったらもらえる。
当てるのが上手な子はもらえるけど、当てれない子はどんどん減ってっちゃうね。
ビー玉やって楽しかったですか？面白い？面白いよ。
楽しいよりも面白い。

竹とんぼとかどうですか？
女の子はやらないかな？やらないよね。

みなさんこうやって手をそえてやるんですね。
何回くらいこうやるの？2, 3回くらい。
竹とんぼも買ったの？お父さんが作るの？大体そうだよ。
子供じゃ難しいですか？危ない。

砂場遊びとか。どんな遊びしました？
お山を作ってね。掘って。
じゃあIさんや山つくるの上手だったのかな？
川遊びとかどうですか？

Sさんは？川で泳いだ？すごいね。

私が生まれたのは長野県の山の中だから、小さい山を3つ越えないと学校がなかった。

みなさん雪だるま作りしました？雪だるま作ったよ。大きいの作った？
兄ちゃんたちがおるから。目とかお鼻はどうしたんですか？
墨？墨塗るの？
火を燃す。あれを入れるの。炭でね。
雪降るのって楽しみでした？楽しかったね。

ブランコってどう？
お兄ちゃんが作ってくれる。そんなに簡単に作れるんですか？
簡単じゃないけど。
怖くなかったですか？怖くない。しっかりしてるよ。
みんなが遊びに来るの？
それで友達になっちゃって

家の中でどんな遊びをしましたか？
ままごと。
リリアンとかおはじき。
おはじきかお手玉か
すごろくってやったことある？あれはねお正月にやるのよ。楽しいね。
お正月は子供たちが集まって。そう集まって。楽しかったね。

かるたやってた。強かったですか？強かったね。取るのが上手。
犬も歩けば棒に当たる。手がパチン手ならなかったですか？取らしゃへん。
お手付きはなかったですか？私いっぱいあったよ。

Iさんはリリアンをよく作ったんですって。

リリアン知ってますか？知ってますよ。
こうやって編むんですよ。星形ね。
Eさんリリアン編みました？はい。いろんな色があってきれいだったね。
羽織の紐にね。手つきがいいですね。星形にね。
Mさん、すごい記憶力ですね。私もう忘れちゃった。

着せ替えはみなさんやったことありますか？
着せ替え人形。やったことある。お金がかかるもんね。
せいぜいリリアン。着せ替え人形はなかなか買ってもらえない。
自分たちじゃ作らなかったですか？

好きな絵本とかありました？
ひかりのくについていう本
Eさんはよく絵本読まれてましたか？絵本は買ってもらえなかった。教科書しかね。

生き物で何か遊んだことはありますか？
生き物捕まえたりとかね、お魚とか虫とか。
ちょうちょは捕まえました？
竹に・・・おもちゃじゃないですよ？
張り付くと取れないのがあるじゃん。何でしょう？
張り付くと取れないものってなんでしょう？それを竹につけて
こうやって竹を振ってるの、ちょうちょがとまるじゃん
そのちょうちょどうするですか？
つけたまま持って歩いて。かわいそうだよ。今思うとね。
でもその時はどうでしたか？うれしかったね。
虫かごとがありますね。虫かごには入れなかったですか？入れた。
入れるとき難しくないですか？入れるときはね、
さつま芋の葉っぱを濡らして虫かごの中に入れる。

Eさんは虫取りしました。
うげはお魚ですね。刺してね。
うげって知ってる？
海の近くの人知ってるかもしれない。
じゃあ魚釣りはしないですね。女だからね。
男の子が釣ったあとのを借りていく
釣れました？釣れるの案外。それはお上手ですね。
やったこのないことをやるのは楽しい。心臓ドキドキ。楽しいよ。

潮干狩りってやったことありますか？あさりとかね

取ったことあるよ。難しいですか？難しくないよ。子供みんなやっとする。
沢山取れましたか？取れるときはとれるんだよ。
自分の家持ってって、海の水も持って帰って一緒に入れて、一晩寝かしておく。
そうするとどうなりますか？元気だよ。砂を吐くじゃん
海の水忘れずに持って帰らないと。
美味しかったですか？結構おいしい。
次の日はアサリご飯にした。美味しかった。
子供心にいっぱい取るのも楽しいですね。
母がもういいよって言いに来てね、もうちょっと取らなきゃって欲が出ちゃって
子供心に欲が出ちゃった。

今度は駄菓子屋さんてみなさん行ったことありますか？
駄菓子屋さんあるよ。なにが売ってました？
バラバラのパン。
飴だとかラムネだとか。安かった。
おこづかいもらってたんですか？親にもらってた。お小遣いをためて。
くれへん。貧乏人の子は。
お手伝いしてお駄賃もらわなかった？
色々お仕事するとね。町に行ったときに買いに行ってた。
長野県で山だったから。お駄賃をためて買った。なかなか買えなかった。
駄菓子屋さんでどれ買いました？
おかしとかおもちゃとか、くじもあったのかな？
くじ引きもあったけど、はずれくじもあった。
自転車で紙芝居のおじさんがおって始まる前におせんべいを買う、
おせんべいとおせんべいの間に飴をつけてくれる。
食べながら紙芝居を見てた。
毎日紙芝居がきた。
どんな気持ち？楽しい。
今は紙芝居ないもんね。
綿菓子は高級なお菓子。お祭りの時にいっぱい売る。
砂糖が高級。
Iさん、綿菓子高級なお菓子でした？すぐとけちゃう。
子供のころの憧れのおやつでしたね。
だいたいがおせんべいだった。飴玉もだいぶ遅かったよ。
私昭和1年だからね

さっき、Kさんがね紙芝居屋さんがきておせんべいを買うと中に飴をくっつけてくれて
おせんべいを挟んで割り箸を刺して食べてたって。

背中にしょって売りに来た
手で押す車ができたのは大正より遅かったかもしれない。
みんな背中にしょってきた。

駄菓子屋さんでくじ引いたことありますか？
くじ引きで何が当たるんですか？餡が当たるの？餡だとかおせんべい
子供たちが喜びそうなもの。
Sさんくじ引き引いたことありますか？何が当たりましたか？色々あった。えびせんべい。
その日のためにみんながお金貯めて。楽しみでしたね。
Aさんはくじ引きしました？よう当たった。何が当たったの？運がいいんだね。
自分が当たったら分けてあげる。今度私が当たったらあげるわねって。
ぱんは昭和になってから。だから餡とかが多かったのかな？
私は長野県の山の中だったからこれがないの。
Aさんくじで当たったときはどんな気持ちでしたか？
みんながちょうだいちょうだいて。みんなうらやましいよね。
なんでも高いもんね。
みんな近所の人に分けてね、自分だけもらってるのはあれだもんね。
もらったものもおいしいよね。

今度はね,おもちゃの写真なんですけど。みなさんどんなおもちゃで遊びました？
おもちゃなんかそんな高いものなかった。買ってくれなかった。なかった
お人形とかもなかったですか？お人形はあったよ。自分では買えなかった。
お人形は遊んだことある？抱っこしたり？寝るときも布団の中に入れて。かわいい。
名前つけてたりもしたんですか？リカ。リカちゃんにしたんだ。
長野県の山の中でなかなかおもちゃは買ってもらえなかった。
農協でお駄賃をためといてもらって、買ってもらった。

瓶のふたが、一番右のところにあるんですけど、ああゆう缶とか集めてました？
瓶のふた集めてたんですか？
サイダー知ってる。
瓶のキャップをね。ジュースの瓶のふた。あれはよく遊びとかに使った？
結構集めた？
あの写真の中でよく遊んだものはありますか？
Cさんサイダーの蓋とか集めてたの？
積み木とか車のおもちゃとか
ブリキのバケツ？

ブリキって鉄？鉄だよ。今はない。あまり見たことない。今はプラスチックが多いからブリキのバケツを持って遊びに行ったりしましたか？
行ったよ。どんなことに使ったんですか？うちにあるものを入れて。
だから少し入れて持って行くのね。
お買い物に行くときに持って行ったんですか？持って行ったよ。子供心に哀れだった。
お友達には優しかったしね。

新幹線のブリキのおもちゃって見たことあるんですか？
だいぶ大きくなってから。そして見るとほとんどブリキのおもちゃなんですね。

左下にお面ていうのがあるんですけど、お面見えますか？セルロイド製のお面。
お友達持ってた？持っていない。高いもん。せいぜい紙で作ってね。紙で作った。
作ったよ。みなさん工夫されてたんですね。羨ましかった。
みんな子供心に考えながら

みなさん沢山の思い出話を聞かせて頂いてありがとうございました。
そろそろお開きの時間になってきました。
いっぱい懐かしい思い出を聞かせていただいて、
子供心に物がなかった時代に子供でも工夫しながらお面を自分たちで作ったとか、
頑張ってお手伝いしてお駄賃ためてたとか、くじ引きで当たったらみんなで分け合って
あげたとか、優しい子供さんたちだったんだなって思いました。
すごく素敵なお話を聞かせていただいて。
親御さんたちも心苦しかったのかな。お金がなかったからね。
みなさん心が美しい時代でしたよね。
あれをやったらこれを買ってあげるよ。

一言ずつ感想があれば教えてください。
凄くうれしかった。
難しくて、難しくて。瓶だって昭和になってからできたんだから。
昔のこと思い出して楽しかったです。
リリアンでよく遊んだ。星形に編んでいく
いろんなこと思い出した。
思い出しちゃうね。結構楽しかった。
食べて、仕事をして。
子供でもみんな小さいことでもお手伝いして、家のこと。電話もないし。
ありがとうございました。

この写真見てどうだった？

懐かしいと思った。色々思い出す。

自転車なんかとんでもなかった。

昭和2年の学校行ってから服を着た子供さん見たよね。田舎だったから。

お兄ちゃんたちが肩で背負って下に手を引っ張って学校へ連れてった。

私昭和2年生まれ。

咲いた、咲いた桜が咲いた

この話を聞いてもピンときません。分かりません。

でもNさんが最初に教えてくれたんですよ。

こうゆう仕事を2回してもらったらこんなものを買ってあげる。そんな約束があった。

子供の頃は親との約束で頑張ろうって思えたのかな？

うちお姉ちゃんなんか3つ年上だから指くわえて、私のほうが何でも知ってたから。

親から教えてもらったことは一生懸命こうやって目をさらにして聞いているからね。

明日もお話の会があります。

明日は学校の思い出になります。みなさんお願いします。

みなさんにアンケートをお聞きしたいなっています。

(了)

日時：2021年1月27日（水）15:00～16:30

グループ：グループE

リーダー：リーダーA

参加者：8人

今日も懐かしお話を沢山聞かせてください。
話に花を咲かせましょう。宜しくお願いしますね。
今日は学校の思い出です。

皆さん学校の思い出はどんな思い出がありますか？
戦争当時だもんね。
歩いて行きましたか？歩いて行った。
遠かったですね。

その時なにか持ち物とか、どう？
学校には何をもっていきましたか？
本だとか、帳面だとか、鉛筆、消しゴム。

何にも分かりません。
今からお話しますね。
こずえさんね、学校に行く時に帳面とか教科書とか鞆を持っていかれたそうですけど、
Nさん何もって行きました？
私の時代はね、小学校1年の時に大きな真四角の大風呂敷、それで包んでもらって
近所のね村長さんの孫、私を送っていく人がそれを持って学校へ行きました。
山を三つ超えて。
Nさんは教科書を風呂敷に包んで持って行ったそうです。
重かったですね。それはちょっぴりだから重いことはないけどね。
私のところは村長さんの孫だから持ってくれる人がいました。
村長さんのお孫さんだったんですか？だから小さい山を三つ越えていく。
途中で泣き出すわけ私が、足が痛いってその送ってきた村の係の人がおんぶしてくれた。
途中でおんぶしてくださったんですね。

一番最初に学んだのが咲いた咲いた桜が咲いた
今ね教科書の文章が出てきましたね。
初めての小学校でね、子供たちはみんな指くわえてみてた。

皆さん小学生の頃どんな小学生でしたか？

Iさんどんな子供でした？

普通の子供でした。

Nさんから教科書のお話ができました。見えますか？（教科書）

咲いた咲いた桜が咲いた

皆さんも教科書こうでした？これでしたか？

小学校一年生の時の教科書

小学校ができて一番最初。これだった。

その次はなんですか？

弟さんがこの本をもらってきたらしい

教科書かいましたか？学校からもらいました？

咲いた咲いた桜が咲いた、最初聞いた時どう思いました？

びっくりした。この文章なんだ？

この教科書はなんだろうって思った。

みなさん学校を卒業されて何十年たっても覚えてるんですね。

凄いですよね。

卒業するときに本がたくさんあった。立派な弟さんだった。

お姉さんが弟さんを認めてあげるっていうのはすごいですね。

これは知っていますか？

こいこいしろこい、すずめすずめ、兵隊すずめ

スズメって知っとる。すずめは分かる。

修身書って見たことありますか？

修身ていう授業あった？

修身ってどんな事習うんですか？

修身って本だけど

私達の時代はね、兵隊さんができた年でね

一番最初に先生が話したのは兵隊さんができましたと言っていた
それはなんですか？と聞いたら、お国を守るおじさんたちです。

おじさんて言ったけど、お兄さん。20歳になると兵隊さんになる。
支那事変が始まって、すすめすすめ兵隊すすめ
皇祖皇祖
一番最後は覚えていますか？
ちんというのはえらいさんのこと。懐かしい。

こういったものって、奉安殿って学校にありました？
小学校の3年生のときにできた。
天皇陛下をおまつりするところね。

こういった建物って小学校の中にありましたか？
奉安殿の前を歩くときは頭を下げていた。
手を合わせてね。
なんで下げるんですか？
神様がいるから。
今はないですね。

頭を下げて
拝殿の前を通るときは頭を下げましようと言われた。
とっても尊い場所だったんですね。
天皇陛下は神様みたいなもんだった。

こんにちは、こんばんはと言わなかったら、兵隊さんが牢屋に入れるぞ、といていた
ちんは平民のこと
I さんその最後の言葉
御名御璽（ぎょめいぎょじ）と言ってませんでした？
天皇陛下の言葉です、という意味。この話は終わりという意味

学校の先生が読み上げて、最後に御名御璽と言っていた。

天皇陛下様っていったんですね。

算数の教科書、こんな柄でしたか？
めいこさん、こんなかんじでした？
どんな教科書覚えています？
桜の花だった。教科書の前のページと最後のページに花がついてた。

国語の本って書いてあります。
動物の絵が出てきますね、犬だったりクマだったり。
咲いた咲いた桜が咲いた、よく覚えていますね。

皆さんのお好きな、咲いた咲いた桜が咲いた。
一番最初はカタカナ習うんですか？
カタカナからだったんですね。
凄いですね、みなさんこういった言葉を覚えていますね。

学校の授業で楽しかったことありますか？
学校の授業で楽しい思い出ありますか？
楽しくなかった。なんで楽しくなかった？
勉強が嫌いだった。
嫌いってこともないけど。
好きってことはないけど嫌いでもなかった。

Yさんは勉強は好きでしたか？
なんでカタカナを最初に習うんですか？

学校の先生ってどんな先生でした？
Kさん学校の先生どんな先生だった？
女の先生だった。やさしい先生？ああ優しい先生。

男の先生は、・・・ピリッとするね。
怒られるの？怒られた。そこに立っておきなさいと言われた。怖いときあったよ
学校の先生はすごく優しくかったと言っていました。

Iさんは、学校の先生はどんな先生でしたか？
袴はいていた。女の先生はきれいな着物の上に、紺色の袴を履いていた。

その時皆さんはどんな格好で学校に行っていたんですか？
どんな格好で学校に行っていましたか？

着物着て学校に行っていた。
制服はなかった。みんなバラバラの格好で行っていた。

カタカナ習う理由は
アメリカから入ってきた手紙を読むためにならった。
はがきに書いてある文字を読むために

学校の先生は男の先生が多くて、横向いだけでチョークが飛んできた。

男の子にね

怖かったですね

黒板にね、大きい字でね さくらさくらさくらがさいたって書いていた

昭和何年生まれ？ 11年。私5年。

Mさん昭和3年生まれ。

授業で宿題を忘れた子とかいませんでしたか？

ありましたよ。

先生に怒られてませんでした？怒られたよ。厳しい先生がいた。お尻をたたかれた。怖い。

立たされたこともある。廊下でね。

皆さんこんな教科書みたことありますか？理科と社会の教科書です。

理科は何を習った？

いろんな事。

先生が怖かった。

理科は習ってないです。

今は優しい先生が多いんじゃないかな。

社会なんてなかった。修身はあったけど

芋の苗をね、百姓やってる子にもらって、畑に植えた

学校で？そう。学校で植えた。自由学校でね。

自由学校ってなんですか？なんでもいいの。自分で決めてやっていい。

何年生の時？4年か5年の時。そういったお芋の種を植えてたんだね。

（話がそこそこで盛り上がっていた）

子供の頃からいろんなことを学んでたんですね。

自由学校は1年間？

選べた。

Kさん、自由学校っていうのがあったそうです。

数学が好きなら数学をやっていい。国語が好きなら国語をやっていい。

って授業が決まっていなかったんですって。

Kさんはさつまいもの苗を植えて育てたそうです。

長野県もね、田んぼがないから、お野菜がないから

さつまいもはごちそうだった。子どもたちも苗を植えていた。太いところに土をかけた。

苗は根っこもないところに植えておくと、一週間たつとそこに根が生えてくる。

庭のところに山を砕いた、山畑ってところがあるんだけど、穴を掘ってそこに苗を置いて土かけて置いておくと、一週間たつとだんだん根が伸びて横になっていく。長野県には田んぼがありません。山畑しかないからね。Nさんはね長野県生まれでね。田んぼがなかったから畑でさつまいも作ってたんですって。

土は黒土と赤土があった。
山にだんだんをつくって、横にさつまいもとかを植えた。
仕切っていないのは畑ですか？
みなさん子供の頃からいっぱいお手伝いしていたんですね。

みなさんこの写真を見てください。教科書を開くときの写真なんですって。
教科書を開いた時の思い出。
Yさん教科書開いた時どんな気持ちでしたか？
緊張した？嬉しかった。何も知らないから楽しかった。

Iさん、新しい教科書開いたときってどんな気持ちでした？
私のときは、咲いた咲いた桜が咲いただった。

Sさん？教科書開いた時どんな気持ちでした？
何を書いてあるのかなと思ったって

学用品って何をもっていきました？教科書以外。
袋を作ってその中に入れてった。日の丸弁当もってった？お昼ごはんはどうしてたんですか？

（話がそこそこで盛り上がっていた）

お母さんが作った布のかばんだった。
どんなかばんで学校に行きましたか？

ランドセルとかかばん使いましたか？
そんなのないよ。
風呂敷に包んだり、男の子たちは。斜めにかけて
ランドセルもなかったですかね？なかった。
どんなかばんでしたか？
小学校3年生のときにランドセルを買ってもらった。
じゃあこんなランドセルだったのかな？

これはみなさんどうですか？学生帽
男の子はみんな帽子かぶっていた。
女の子はかぶってない。
かぶりたいと思いましたか？
思わない。

これは学生服です。
着たことない。いいところの人しか買えなかった。お金がないから買えない。
貧乏人は着なかった。
着ているこのほうが珍しかった

これはなにか分かりますか？筆箱
こんな筆箱にいらていきました？
なかった。何に入れていった？バラバラ
鉛筆削りってありましたか？
筆箱に万年筆とか、色鉛筆とか入るだけ沢山入れていった。
開ける時楽しそうですね。たのしかないよ。くしゃくしゃだった。
筆箱入れてね。

何を入れてたか教えて下さい。
色鉛筆と、普通の鉛筆2, 3本と。三角定規。ものさし

(そこここで話をされていて聞き取れない)

筆箱にいれすぎると、先生に怒られた。

これは何でしょうか？弁当箱
お弁当箱は四角でしたか？
小学校は4年で終わったそうです。
お弁当何持って行ってました？
何は行ってた？アルミでできてた。
おかずは何を入れていきましたか？
真ん中の梅だね。
玉子焼いてもらったり。みんなそんな感じでしたかね。

(そこここで話をされていて盛り上がっていた。聞き取れない)

お弁当って何がはっていましたか？

卵焼きが多かった。

I さん、おかずは何が入っていました？小さいときは野菜は食べなかったもんな。

お野菜のつけたやつ。菜っ葉とか大根とか細かく刻んで入っていた。

お弁当箱が買えないから私はおにぎり。村の村長さんの孫だけど、

おにぎりの中に梅干しが入っていた。おたくわん二切れ。そした戦争になっちゃった。

4 年戦争。大変な時代だったんですね。

A さん？弁当何がはっていました？玉子焼きが入ってた。

卵焼きは皆さん入ってましたね。

卵焼きはいいとこの家。

味噌漬けのたくあん。

普通のたくあんをいれると、お弁当が臭くなっちゃう。くさくありません。

日の丸弁当です。

ご飯の中に梅干しが入っています。

おかずは無しです。梅干しがおかずです。

結構美味しかった。

これしか入ってないんです。

梅干し結構ご飯が進みますよね。

ちょっと新しいかな？木琴って知っていますか？

（手つきでやってみる）

M さん凄い音が鳴ってる。

お勉強のできるいいところの子は、お駄賃で東京とか名古屋とかでお父さんが買ってくれた。

大阪に行ったときに買ってきてくれる。できる子に親戚中でお駄賃あげるでしょ、

お父さんが東京とか大阪行ったときに買って来てくれた。

お土産に？

田舎はなかなかないから。

学校の校舎の中こんな風景でした？学校の廊下。

あんなきれいな校舎じゃない。こんな広い廊下じゃない。

みなさんこんな椅子を使ってました？木でできてる。

横にバケツも置いてありますね。バケツは雑巾がけ。

この時代にバケツができた。昔は木の桶。

支那事変が始まってから。いいところの学校しかない。

給食ってありました？

給食はまだない。

Sさん何々？

Sさんは叱られると、バケツをもって立たされたって。先生に。

私はしません。

給食は皆さん食べられてないですね。

これは皆さんご存じですか？

なんでしょう？

二宮金次郎。

ご存知ですか？学校にありましたか？

ありました。

立派な先生。この人が初めて銅像になった。

歌もあるんですって？

うちのおじいちゃんもこの頭だった。

運動会ありました？運動会やった。

どんな事やりました？

綱引き

玉入れ

玉投げ

はちまきとか巻きましたか？

赤色だった。

赤と白しかない。

足袋はなかった。

裸足だった。走るときは裸足だった。

けがしませんでした？

運動会のときの応援です。こうやって頑張れって応援しませんでしたか？

みんな丸坊主だったね。

男の子はみんな坊主。

仮装行列、覚えてますか？

旅役者があんなカッコで村を回った。

女の人があれ男の人だよ。男の人がやってるんだ。女の人になっとるけど、男の人が女の姿してた。私は長野県の田舎で生まれました。ああいう人は田舎の学校に見せに来た。

ドッチボールはありましたか？ドッチボールはよくあったよ。
強かったですか？
強くなかった。
加藤さんはドッチボール得意だったそうですよ。

私の時代は高等課になるとバレーボール。
Nさんはバレーボール。
ドッチボールは六年生まで。高等課はバレーボール。

夏休みの思い出
夏休みってありました？あった。
日誌ってありましたか？日記帳があった。
これ宿題だったんですね。
皆さんありましたか？

うちで仕事があったからね。

海水浴いきましたか？
長野県だからね。

学校のプールはどうですか？泳いだりしました？
ないよ。昔なんかプールはないよ。

あったけど苦手だった。
犬かき。平泳ぎ。平泳ぎどうやって習ったんですか？
自分で考えたんじゃない？
Aさん泳ぎはどうやって覚えたんですか？
田んぼで泳いだ。

プールがなくて川とか海に行っていた。
パンツ一丁で入ったらヒルにかまれて、大変だった。
泳ぐときはドボン。怖くなかったですか？怖かったよ。

Aさんも泳いでたら沈んで怖かったって。

みなさんこれは見たことありますか？
かき氷機。食べた？美味しかった。
作りましたか？お父さんが回してくれた。
重いよ、鉄だから。
砂糖をね、かけた。蜜がないから。

これは見たことありますか？
かや。
今はかやなんてないよ。
蚊が来ないようにつっていた。その中に入ってた。
かやに入るときは、揺すって入っていた。
かやの入り方はね、一番下の方を開けてね、滑り込む。
すそをもってあおるの、さっと入る。忙しいですね。
かがはいるといかんもんで。
こんな事して暮らしてきたんだね。

この辺から志那事変が始まった。
たらいで水遊び。
たらいに水くんで、夏の暑いときは体ごと入った。
男の子がのぞいていたから竹の棒をもって行ってね、叩いてコラって怒ってた。
その間に入る。

天花粉ってしてます？粉でパタパタする。
なんでパタパタするんですか？
汗疹ができないように。首とかね
こうやって叩きます。
たらいに水を汲んで、

子供のおしめを替えるとき
赤ちゃんの股がただれるから

これは盆踊り。子供の頃やってました？やったことある。
面白かった。
踊りはどうやって覚えた？
婦人科の先生がいて後ろからついて行って覚えた
子供たちが先生の後ついて行って。いっぱいいる。
浴衣着て。楽しかった。

楽しみはなかったもんね、田舎だから。
こういったことが楽しみだった。

今日もたくさんお話を聞かせていただきまして、今日は学校の思い出ってことで。
教科書が咲いた咲いた桜が咲いた。

お弁当ね、アルミみたいなお弁当にね、たくあんとか持っていくと臭っちゃう
っていう話もありましたし、ご飯の中に梅干しが多かったかな。

かばんとかお母さんが布で作ってくれてそれを使って学校にいかれたとか、
風呂敷に包んでったよっていうかたもみえたしね。

楽しい話を聞かせていただきました。

田舎には楽しみがなかったから、盆踊りとか楽しみだったよっていう声も聞けて
すごくよかったなって思います。

お弁当は金の弁当箱の外側に瀬戸引きしているのは御飯が傷まない、

いいところの子は高いからそれを買ってお弁当に持ってきてた。

お弁当箱もいろんなのがあるんですね。

たくさんお話を聞かせていただき、ありがとうございました。

また教えて下さい。

それではアンケートを聞かせていただきたいと思います。

(了)

日時：2021年1月28日（木）15:00～16:30

グループ：グループE

リーダー：リーダーA

参加者：7人

今日もお集まりいただきましてありがとうございます。

昔懐かしい話、思い出話を聞かせてくださいね

今日のテーマなんですけど、昭和時代の少年少女ときめき図鑑。

どんなことでときめいたのかなっていうこと、ドキドキしたこと、
ワクワクしたこと教えて下さいね。

今から写真をみていただくんですけど、北名古屋市にある歴史民俗資料館でね

お品を写真にして館長さんが送ってくださったので、

展示会に見に行っているようなつもりでね、見ていただけるといいかなと思います。

幼い頃の初めてときめき体験です。

文章読めますよ。幼い頃することなすことが初体験である。

初めて食べるもの、飲むもの、初めて発した言葉

歩く、走る、三輪車に乗る、自転車に乗れるようになる、

学校に行く、子供にとってドキドキの体験であり親にとってもときめきの積み重ねである。

ここでは昭和時代の少年少女の初めてのあんなことやこんなことを振り返ってみるという風に
説明書きがあります。

この写真どうですか？わからん。細かいのがいっぱい載ってますね。

ランドセルとかね、昨日ねお話ししましたね。学校の思い出でね。

教科書とかね、学生帽、お弁当箱もありますね。

初めて使った時どうだったですかね。

これはどうですかねお食い初め。赤ちゃんが初めてご飯を食べる時にお祝いごとしたと
思いますけど。お食い初めっていう。

食器が並んでますね、赤ちゃんはなかなかね今の大人のみなさんみたいに食べ物は食べれないけど、初
めてのときはお祝いしたんじゃないでしょうか。

なにかお祝いした時の思い出ってありますか？

どうですか？ご自分の赤ちゃん、お孫さんかもしれないですけど

昔は茶碗だった。お椀ではなかった。お茶碗の中に御飯入れてみたりとかしたんですかね。

お椀は上流家庭だった。

お椀で食べとった？いいとこの子だね。

これはどうですか？あるきはじめる歩行器です。

歩き始めのころ子供さんとかお孫さん歩行器つかったりとかしませんでした？

みなさんが子供の頃の歩行器は覚えてないと思うんですけど。

歩く時ありましたか？

8ヶ月ぐらいで歩けるようになる

歩行器使った。

子供さんが歩いているのを見ると、どんな気持ちでした？

嬉しいけどね。

歩行器使ってた？

Bさん、歩行器を使って初めて歩く姿見た時どうでした？

回ったり歩いたり。

そんな姿を見た時どうでした？

喜んでくるくる回って、転んだりしていた。

そんな姿を見ると親御さんの立場としてもドキドキしたり、ハラハラしたり、
うれしいよかったって喜んだりしたと思います。

歩き始めのカタカタ。カタカタってなんですか？

持って歩く。うさぎが乗ってた。

カタカタいう。だからカタカタっていうんだ。

自分が歩いている、それもって。

パタンパタン音がする。

そんな姿見てどんな気持ちになりましたか？

そら嬉しいね。

次は、文字を学び始める、文字を覚えるときこういう物を使いませんでしたか？

これは積み木ではないかな。文字遊びを使って言葉を学び始める。

絵柄はその時の時代を表しているそうです。

あぁいったおもちゃ使いませんでした？

てんとう虫。

文字を覚える時、どうやって覚えたんですかね？

あぁいった物を使いました？

おもちゃみたいなものを使って覚えてんでしょうね。

かるたみたいなもの。

初めての相棒

ぬいぐるみとか人形など物心つくかつかないかのころから一緒。キューピー
子供ができた時どんな玩具をあたえていました？どんな玩具がお気に入りでした？
くまさんのぬいぐるみ。
あんな贅沢もん買ってもらえなかった。
Kさんの子供さんがねいつも一緒にいるお友達っていました？

Iさん？子供が小さいときいつも一緒に持っていたものってありましたか？

Aさんはどうですか？

キューピーちゃんを買って、みんなで使ったそうです。
キューピーちゃんお気にいりでした？邪魔くさかった。
セルロイドの人形だったよね。

Iさんが、キューピーちゃんセルロイドになっててこうやって揺れるんですよね、
押すと横に傾くんですよね。そんなこと教えてくれました。
なかなかみんな買ってもらえなかった

これは初めての自転車。補助輪。

自転車初めて乗る時

自転車は買わない。乗ったことない。

最初から二輪で乗れました？ちっちゃい輪っかもついてたよね。

三輪車から乗り始めますね。

三輪車は乗ったことがありますか？三輪車は乗ったことあるよ。

三輪車こいで。

ありゃ楽しかったね。初めて乗った

三輪車は転ぶことはないね。

兄ちゃんたち乗ってた。

男の人は大きい自転車

自転車の思い出はありますか？

昔はブレーキかけずによく転んでた。

自転車もスピードが出ますよね。

初めての通園。

入園の喜びとドキドキ

幼稚園のこと覚えていますか？

幼稚園はなかった。

幼稚園は行ってないね。

せいぜい行って1年だった。

自分がお母さんになった時。まだ行ってないよ

これは制服の写真です。

子供さん、お孫さん初めて制服をきた姿を見た時、どんな気持ちになりました？

制服ないで。

子供さんは？お孫さんとか

そら嬉しいわね。

昔制服ありましたか？

これは初めての入学式です。

緊張の入学式。保護者の服装は洋服、着物半分くらいだった。

私のお母さんの時は着物だった。

洋服のときは戦争が終わったときじゃない？

着物きません

Iさんは、お友達のお母さんは着物着ていました？

親は参加しなかった。親が学校の門まで送ってくれて。

教室はまだ決まっていなかった。

Aさんはどうですか？

どんなかっこして行きました？

洋服を来ていった。

少年少女の憧れ、羨望の的

お小遣いが限られていた。新しいものが次々と発売され、手にするものも目にするものにワクワク感をそそられていました。手に届かないものに強いあこがれを抱いていた。

子供の頃憧れているものありましたか？

この男の子は車に憧れていたんじゃないかな。車は乗らない。車はなかった。

ガンマンに憧れる。ピストルですね。西部劇のヒーローに憧れる
知らんて。

男の子じゃないと興味ないかもしれないね。

ピストル。しらん。

火薬のにおい、破裂音、火薬を使ったおもちゃあった？

そんなもんはしらん。

近未来。こんなロボットありましたか？
ロボットのおもちゃ。見たことない。
こんな立派なものはありません。
みんな持ってなかった。

サングラスをつけてかっこつける
つけたことがない。

お母さんの化粧品を使ってみた。
鏡台ですね。
使ったことありますか？
子供さんたちが使われてたかもしれないですね。

東京オリンピックご存知ですか？
見に行ったことありますか？
忘れました。
日本中が湧いたみたいですよ
テレビを買ったとかあったみたいですよ
Aさんは見たことありますか？東京オリンピック
東京までいけへんよ。ちょっと遠いかね。

テレビで大騒ぎ
家に隣の子とかいっぱい見に来ていた。テレビもってた？Aさんのおうちは、お父さんが頑張ってテレビを買ってくれたそうです。東京オリンピックのために。近所の子がたくさん来て立って。当時テレビを持っているいるうちはすくなかったですもんね。

憧れの新幹線と記念写真。
新幹線を始めてみた時。
駅まで遠いもの
新幹線乗ったことありますか？
君さんは乗ったことありますか？ないよ。
新幹線乗る用事がないよ。
どこに行ったんですか？名古屋から東京まで。
新幹線に乗ったことがある人？
速いだけ。あっという間に着いちゃった。
初めて乗った時どんな気持ちでしたか？
外からお友達がバイバイって言っているうちにずっと行っちゃった。
それだけ速いってことですね。

かわいいを身にまとう。

日本において、衣は着物が主流であった時代から洋服、洋装が主流となる時代へ変化した。

とくに昭和30年代に入るとテレビやファッション誌の普及とともに最新の流行ファッションがいち早く取り上げられ人々の関心を呼ぶようになりました。

洋服なんて大分あと。

Iさん大分あとのこと聞かせてほしいんですけど。こういった服装ができたころ。

会社に行く時着てました？こんなもんだいぶ後。

服は自分でほとんど作ります。Tさんご自分で服を作ってたみたいですよ。

昔はね自分で作ったね。一日もかからないで作る。それ着てどこか行く。楽しいよ自分で作ると。

こんな洒落た服じゃないけど。

服を見るのは楽しみ？自分で真似しようと思うから。女の子の憧れだったんですかね。

普段着と書いてあります。

昭和30年代の普段着。みなさんの頃もこうでしたか？

ホッカムリしてね。

Bさんが、お母さんがもんぺはいて、タオルをホッカムリしてる姿を見て懐かしいそうです。

今思うと、おかしいね。

皆さんはしてましたか？昔はみんなああやってたね。

ちょっと洒落た恰好すると、あんたどこ行くんだ？って言われちゃう。

Eさんもあんな格好してました？モンペ履いて、ホッカムリしてね。

姉さんかぶりはやったことない。

Iさんあれって姉さんかぶりっていうの？姉さんかぶり知ってますか？

一張羅といいます。一張羅という言葉ご存じですか？

一番いい服。

その人の服で一番いい服だよね。

持ってた人いますか？

一張羅っていうのは一番新しいいい服。

お出かけのときは着て出ていた。

Eさんもそうですか？そうですね。

Bさんは？遠足に行ってた。遠足なんか行かないよ。

一張羅着てどこに行きましたか？

近くのお店しか行かない。

アップリケ

皆さんアップリケご存知ですか？

知ってますか？知らない。

衣服にちょこっとつける、マークになるんですね。

Tさんは子供さんの服につけてあげました？ありますよ。
子どもたちも喜ぶから。よけいやる気がでちゃう。
うれしいよね喜んでくれると。

これもアップリケですね。ひよこが付いてたりお花があったりね。
いろんな形のアップリケがあったんですね。
これは子供のスタイルブック。なんですか？
子供用のブックじゃない？自分で作ってやろうと思うと。
この本には型紙が付いてたんですって。そうだよ。
服の型紙がついてて、その型紙を元に服を作ってたみたいですよ。
楽しみでしたか？楽しみ。上手だったんですね。

Tさんこれは何でしょう。服の型紙。
半返して縫った。ミシンがないでしょ。
気の長い仕事ですね。
それが当たり前だったからね。
ミシンはしんしょの良い人しかない。
Kさんも縫った？服。縫わないよ。
Eさん自分で作りました？服。はい。
Bさんも手で縫ってた？
ミシンは見たことないよ。
ミシンは高級品だったんですね。

これは何でしょうか？ミシン出てきました。
難しくないですか？子供の服作って着せた。格好が良くても悪くても。
難しなかったですか？自分でやり始めれば簡単。
ミシンはどうやって動かすんですか？足動かして回すの？
足で踏んで
Iさん器用ですね
足つきと手つきがよかったですね。回しながらね。
難しいもんね。慣れるまでが大変。
使い方はどうやって勉強したの？
自分でなんべんでもやるの。なんべんでもやって覚えた。
やらなしょうがないもんね。
あんまり上手じゃなかった。

これはコンパクトです。
大人の女性の必須アイテム。

Tさんもやりました？パタパタパタって。やったよ。

初めてお化粧した時どんな気分でした？

ウキウキした

立派になったなと思った。

お化粧した時どんな気持ちでした？はずかしかった。

恥ずかしいけど、やらなしょうがないからね。

きれいだなって思った。

これはアクセサリーだそうですよ。

駄菓子屋さんでも売ってたアクセサリー。身につけて着飾った。

つけたことありますか？

そんなこととでもじゃない、恥ずかしくてできない。

安物買って身に着けたりしていた。憧れはありましたか？ない。

つけてみたことある。どんな気持ちでしたか？立派になったなって思った。

大好物はどんなもの？カレーライス。

子供のころの好物ってなんだろう。

昭和30年代ではカレーライスがトップです。

オムライス、ハンバーグ、玉子焼き、ラーメン、コロッケ、すき焼きなどが上がっている。

よく使われたフレーズが巨人大砲卵焼きである。

皆さん知ってますか？巨人大鵬玉子焼き。知りません。

一番人気があったんでしょうね。巨人野球のチームね。

せいぜいお味噌汁でご飯を食べた。

働きに行った時も玉子なかった？

朝ごはんを食べてなかった。

好物はなんっでしたか？肉。肉は高いから。

Aさんが好物は？

カレーライスだった。

Kさんカレーライスは好きでしたか？好きじゃない。

何が好物でしたか？玉子。

好きなもの？何でも食べる。

ラーメンも食べます。

Eさんはオムライスが好きだった。

これはインスタントカレー。

カレー嫌い。

キャラメルはどうですか？

贅沢だから

グリコのキャラメル

初めて食べた時どうだった？

美味しかった。

キャラメルはどうですか？

キャラメル食べたことありますか？グリコのキャラメルだったのかな。

グリコのキャラメルは贅沢な食べ物でした？

自分では初めて買ったときありますか？あるよこづかいで。

どう？初めて食べた時。美味しかったね。

エビせんべいはよく食べたけど。

いろんなキャラメルがあります。

あれみんなキャラメルですよ。森永もありますね。

初めて食べた時どうでした？

甘いなーと思った。甘くておいしい。

ドロップはいつまでもお口の中にありますね。

ドロップは途中でポイした。

ラムネ飲んだことありますか？

初めて飲んだ時どうでしたか？

スカーっとした。

Tさんはラムネ飲んだことありますか？嫌い。

Iさんも嫌いだった？嫌いではなかったが、きつい。

こんな粉末ジュースありましたか？水に溶かして飲むジュース。

オレンジジュース。

アイスキャンディー。よく売りに着ていた。瓶鳴らしてね。

皆さん買いました？食べたよ。どうでした？甘くておいしい。

どうやって運んできた？自転車で売りに来るじゃん。

アイスキャンディだよと言ってた？白いキャンディーだよ、ピンクのキャンディーだよって言ってた。

どのくらいの大きさですか？このくらい。

これでいくらするんですか？子供の時50円だったね。

ある程度働いてからじゃないと買ってもらえなかった。

お手伝いをしてから買ってもらう。

一本50円だった。高いよ。

これは？マーブルチョコ。
マーブルは見たことある？よう食べた。
小さいのがいっぱい入っている。
それだから安いんだ。
美味しかったですか？
子供は喜んで食べる。

コラム昭和の暮らしあれこれ。
昭和時代を振り返ってみれば様々なイベント、流行がありました。
華やかで記録に残るものもあれば気に留めることもなく、消えていったものもあります。
こんな台所の風景でしたかね？テーブルがあったり炊飯ジャーがあったり。
ポット、エプロンだったり。こういった時代もあったんじゃないですかね。
いろんな暮らしのものがいっぱいあったと思います。
例えば保温ジャーとかポット、花柄が流行ったみたいですね。
保温ジャー。ご飯を温めておくもの。みなさんが使ってましたか？嫌いだった。
オイルショックのときに買い占めましたか？そんなことはしません。
粉せっけんやトイレットペーパーなくなるからって買い占めることがあったみたいですよ。
Eさん買い占めた？何個か買いましたか。
大変な時がありましたよね

これは日本万博博覧会。万博ってみなさん記憶にありますか？
これは大阪の？大阪万博ね。
大阪に行きました？
汽車に乗って行った？
Iさん見に行ってどうでした？はっきりは覚えてないけどこれは覚えてるよ。
大きいんですか？大きい。
日本中の人が見に行った。

ソノシートって知ってますか？これはレコード盤かな。
ソーラン、ソーランの？それとは違う。
プラスチックのレコード盤じゃないかな。ペラペラのレコード盤
知らない。
歌はソーラン、ソーラン

便所の紙入れ。
今みたいにトイレットペーパーなかったですね。
トイレに四角い紙がありましたよね、トイレットペーパーなくて。

樟脳って皆さん知ってます？虫が食わないように。
銀色のショーケースの中にいれたじゃないですか。
虫除け。そんなのは誰でも知っている。
どんな匂いでした？変な匂い。
Eさん樟脳使いました？使いましたよ。
どんな時に使いました？着物に入れて虫が食わないように。

洗濯バサミとか、目薬とか

今日はこうやって、少年少女の頃を含めて皆さんが初めての頃、
ときめき図鑑ということで、昭和からいろんなときめくようなお品がいっぱいあったのでね、
これを写真にして見ていただきました。
どうでしたか？今日昔のこういったお品を見ていただきましたけど。
よかった。思い出しましたか？
字がわかんない。羨望の的。
字が小さいかな。
色々思い出しましたかね。思い出しました。

みなさんが縫い物を上手にされて服を作っていたことに感心しました。
Iさんのミシンの手の動きと足の動きが上手でしたね。

懐かしい話聞かせていただきました。ありがとうございました。
字がちょっと大きいといいかな。読めんじゃないよ、見えん。
ありがとうございます。
(了)

日時：2021年2月1日（月）15:00～16:30

グループ：グループE

リーダー：リーダーA

参加者：8人

まずね写真を見ながら色々うかがっていきたいと思います。

いっぱい写真が入ってますからね、たくさん見て教えて下さいね。

じゃあSさん、今日は電化製品ができた頃、洗濯機、炊飯器、テレビ

それができた時代の頃について教えて下さい。皆さんの思い出を語ってください。

Aさんよろしく願いいたします。

写真を見ながら少しずつ思い出していきましょうね。

一番最初左側からお話をしていきたいなと思います。

三種の神器って言葉聞いたことがありますか？

聞いたことない。

三種の神器？

昭和30年代戦後の高度経済成長を背景に日本の暮らしの中にさまざまな電化製品が急速に普及していきました。中でもテレビ、電気冷蔵庫、電気洗濯機は簡単には手の届かない高額な製品であったため憧れを込めて、三種の神器と呼ばれ、新しく便利な電化製品のある豊かな暮らしを象徴するものとなっていました。昭和28年に本格的な放送が開始されるとテレビは家庭に新しい娯楽をもたらしました。

電気洗濯機は家事の中でも一番の重労働であった洗濯板での洗濯の時間と労力を大幅に削減しました。

電気冷蔵庫は家庭での生鮮食品の一定期間の保存を可能にし調理や買い物といった食に関する生活スタイルを大きく変えていった。

こうした三種の神器の当時の価格はいかほどのものであったのか。

昭和34年の電化製品カタログでは、

14インチの白黒テレビ6万～7万円、

電気洗濯機は2万～3万円ほど

電気冷蔵庫は家庭で容量により6～7万円前後となっています。

同年の勤労世帯の1ヶ月の定期収入の平均は2万円程度であり、三種の神器がいかに高嶺の花であったかをうかがうことができます。

当時のお給料2万円だったんですね。

結構洗濯機にしてもテレビにしても高かったんだね。

お給料が2万円ということはなかなか買えなかったよね。

みなさんはいつ頃洗濯機とかテレビとか買いましたか？

Sさんどうでしたか？

教えて下さい。

働き始めてからかな？

これその当時のテレビです。あんなテレビでしたか？

四本脚がついていてダイヤルを回すような感じだったのかな？ダイヤル回してた。

放送とチャンネルとダイヤルが分かれてるんですか？

Aさんあんなテレビでした？

全然違います、私の時代は。長野の山の中から来たからね、あんな立派ものは見ていません。

Nさんがテレビを始めてみたのはいつくらいでしたか？

忘れちゃった。私昭和の人間ですからね。

これなんでしょうか？

洗濯機です。

あんな洗濯機でした？手で絞ってね。

布を持ってぐるぐる回すの？外に出す？

そうだったんですか。

かごを洗濯機に引っ掛けますか？横にね。

ぐるぐる回すと、かごの中にはいる。出るようになってる。

皆さんどうでしょうか？

あれ絞り機。

洗濯をするのと絞り機は分かれている？分かれてる。

洗濯ができると、あそこへ持ってって手で回すとあれが回る。

手で回すとぐるぐる回る。

回すのって、大変じゃなかったですか？そんな力はいらない。

女性の力でも大丈夫だったんですね。

Aさんもそんなでした？

聞こえません

思い出した時でいいですよ

全部あれで洗う

新しくなる時期に倒れました

そうだったんですね

次の写真も見ていきたいと思います。

これは何でしょうか

これはテレビのチャンネルみたいです。

今テレビボタンで押してチャンネル変えますけど、昔のテレビはどうやってチャンネル変えました？
チャンネル回す。

どうですか？いまテレビと洗濯機の写真を見てきましたが、初めて見た時どう思いました？
どんな気持ちでした？

わからん
難しくなかった。

私は自分ではやらなかった
昔は洗濯板？

やらなかった
私はやったよ

初めて洗濯機きた時どうでした？
びっくりしたよ

洗濯機はくるくる回るよね

びっくりするね、なんの機械かなと思って
なんかちょっとした
それまでは洗ってたんでしょう。
それがこれに変わった。物足りないのかな、女の人にとっては
それまでが大変だったてすもんね。

じゃあ次ちょっとお話をしてみたいと思います。

家庭電化についてね。

テレビ、電気冷蔵庫、電気洗濯機があこがれをこめて3種の神器と呼ばれた昭和30年代。

高度経済成長を背景に日常の暮らしの中に多くの電化製品が浸透していきました。

昭和31年のナショナルの製品カタログ家庭電化の葉には、新しい暮らしへのガイドとして
衣食住の各部門に関する電化製品が値段で掲載されています。

衣（服）部門のアイロンに始まって、食（食事）部門ミキサーや冷蔵庫

それから住まいの部の蛍光灯などの照明器具、ラジオやテレビ電気こたつや電気ストーブなど
暖房器具まですでに暮らしの様々な場面で活躍する多彩な電化製品が登場していたことがうかがわれます。

たくさんの電化製品ができたんですね。

経済、能率、衛生、感覚を満たした機能と

デザイン性を備えた電化用品は新しい時代の生活にマッチするものとうたわれ

家庭電化によって理想的な新しい生活様式を手に入れたいという当時の人々の願いが表されています。

ミキサーがここにあります。みきちゃん？ミキサー。
ミキサーはずーと後から新しくできたものだから、私達は見たことはありません。
何もかも苦勞がいっぱい、新しいものがどんどん出てくるから、頭の中がごちゃごちゃでした。
そりゃほんとだよね。
人を使ったことがない人が女中さんに来て、どうしたらいいんだって。Mちゃんみんな聞いてくださいって。機械のこと教えに来るとみんな聞かされた。
そのうち必死になって覚えた。
機械のこと説明されてもわからないですよ
Nさんはね、新しい機械を見たときに使い方とか色々説明してくれるんだけど、
分からなくて、必死で覚えたって。
必死で覚えたな。

田舎の田舎の田んぼの中で生まれてね、学校に上がって、高等課っていうのができたの
2年間高等課。

電気製品がどんどんできてね、こんなモノ嫌だ。電気のもの嫌い。
電気のもの嫌いだったんですか？便利じゃないですか。
覚えなきゃお客さんのものも洗えないでしょう。70歳のおばあさんだった。
おじいさんはお仕事に出て行って・・・
アメリカの字なんてわからない。
そうねアメリカの文字が書いてあったからね。
電化製品には日本の文字が書いてあるのはよっぽどいいところの・・・なかった
田舎には電気製品そのまんまで売りに来るから。
電化製品にはアメリカの文字が書いてあったから分からなかったって。
Sさんはどうでしたか？
電気釜がありますよ

こちらには扇風機がありますね。
これ掃除機ですよ。
扇風機、アレの下に掃除機があります。
掃除機最初使った時、すぐ使えましたか？
廊下をね。便利だなんて。
それまでホウキ。それ思うと違うね。

食パン
これが食パンを焼くやつでしょうかね

食パン焼くやつ、

次行きましょうかね。

ここに炊飯器があつて、これなんでしょうね、トースター？パン焼き機ですかね。

パン焼いても焦げました？焦げた。

白いやつがパン焼き機？

アイロンはありました？

アイロンね、Iさんこれ。見えますか？

こんなに大きいじゃない

私の時代に職業安定所っていうのができたの。しばらく立ってから

Mちゃん、

使い方は電気屋さんに行って聞いたんですか？

旅館のおにいちゃんに外で働いてたから、帰ってきたときにおにいちゃんに言って
電気製品全部ならって来いっていいなっていってね。

電化製品で覚えるの大変だったんですか？

私の時代なんか1からだもの。

一番先に電気の掃除機が入ってきた。

電気ね。このあとかな。明かりの移り変わりっていうのでちょっと文章があるので、
見ますね。

伝統が登場する以前、室内の証明には油で火を灯す行燈やろうそくを立てて灯す燭台が
使われていました。これらの証明の明かりは弱く周囲をほのかに明るくする程度で
部屋の隅々まで明るくすることはできませんでした。

明治時代に入ると石油ランプが使われるようになり、行燈や燭台よりもはるかに
明るくなりましたがそれでもまだ部屋全体を照らすことは出来ませんでした。

トーマス・エジソンが1879年発明した白熱電球が日本に入ってきたのが、

明治時代の中頃で大正時代に入ると石油ランプに代わって電気を使う電球が
家庭の明かりとなります。

当時はまだ明るさも弱く家庭に1つか2つ程度しか取り付けられず。現在の感覚からすれば
まだ薄暗いものだった。

昭和30年代になると、蛍光灯が登場し白熱電球よりも明るく電気代も安かったため
急速に普及していきました。

蛍光灯の普及により夜であっても、家全体が真昼のように明るく照らされるようになって
いきました。

こんな蛍光灯ありました？

蛍光灯はあったね。

昔の田舎の、屋根の、玄関のね、横につけた。

明るかったですか？明るいのは明るかった。

昔はろうそくつけてたから。

それを思うと明るかったですね。

お金持ちのいいところの奥さんから始まった

駅前の旅館でしたが、若旦那さんが電気製品を買ってた

お兄ちゃんが買って来たものを私が全部使いこなしました。

難しかった

捨てて踏んづけて壊しちゃおうかと思った。

そうやって思うくらい難しかったのね

電化製品の使い方覚えるのが大変だったんですね。

No.4 って書いてあってもわからない。ナンバーってなあにとって。

皆さんあんな大きな。。

どうですか？最初蛍光灯がうちに着いた時どう思いました？

びっくりしたね。明るかった。見てびっくり、目玉まんまるで。

じゃあ次

炊飯の移り変わりっていうのが出てきました。

米の調理方法も時代によって変化してきましたが、

70年ほど前まではかまど、おくどで羽釜をかけて直火でご飯を炊くことが一般的でした。

釜戸での飯炊きは火をおこす時間がかかること、火加減の調整と火事を防ぐための火元のそばを離れられないことなど、毎日行う作業ですが大変な手間と時間がかかるものでした。

昭和30年に直火に変わり、電気でご飯を炊く電気炊飯器が登場すると指先一つでスイッチを押すことで途中で火加減の調整をする必要もなく、自動的にご飯が炊けるようになりました。

この便利な電気炊飯器は値段の手頃さもあり発売から5年ほどの間で普及率40%に達し、それまでの台所の象徴でもあった釜戸は徐々に姿を消していきました。

1950年代では電気炊飯器であれ釜であっても炊きあがったご飯は

おひつに移し替えていましたがおひつではすぐにご飯が冷めてしまうため藁で編んだいずめに

おひつごと入れて保温をしたり、ジャーを利用して少しでも長く暖かいご飯が食べられるようにし工夫していました。

そしていつでも炊きたての暖かさをもとめて炊飯器も改良されていきました。

昭和35年の炊飯後に3時間の保温が可能な電気保温式電気ガマ、
昭和40年の電気で保温する電子ジャー、昭和47年の電子ジャー炊飯器の登場により、
炊きたての味がいつでも楽しめるように炊飯器は進歩してきました。

おくどさんでご飯炊かれましたね。

ご飯の炊き方も色々変わりました。昔は釜で火をおこしたり、火加減もたいへんでした。

Sさんは子供の頃はこうやってできました？

お手伝いしたことありますか？はいあります。

それが時代で電気炊飯器ができました。

こげつきが好きだった。結構美味しいじゃん。香ばしくてね。

釜戸のほう。

Iさんどう？ごはんがあまり好きじゃなかった。

とみこさんはどうですか？面倒くさかった。お米炊くのが。

指一本で炊けるようになりました。慣れるまで大変だった。

どうですか？初めて使ったときどう思いました？

焦げ付きがなかった。そうだったんですね

Yさん、子供の頃はこうやって、おくどさんでご飯炊いてたと思いますが、

指一本でご飯を初めて炊いたときはどうだった？

おこげができなくなったのね。おこげが好きな人には残念だったね。

の釜のほうが美味しかった。電気は美味しくない。ふっくらしてたんですね。

こんな感じでしたか炊飯ジャー。このスイッチを押すの？こんな感じだったんですか。

簡単に炊けるようになったから良かったですね。

おかってやらんほうだった。

おひつから電子ジャーに変わった。

美味しかった？美味しかったんですね。

次、今度ね通信について、変わりましたという案内を読み上げたいと思います。

通信の移り変わり。電話が日本で本格的に使われるようになったのは、明治23年のことで、
東京、横浜間で電話が開通しました。

当時の電話はテルビル磁石式壁掛け電話機というもので

クラックハンドル手で回すことで電話局の交換師を呼び出して交換師に相手の番号を伝えて、交換手が相手呼び出して回線をつなげていたと、ハンドルを回すことなく受話器を取ることで、自動的に電話局の交換師を呼び出すことができるきょうでん式電話機は明治36年から使われるようになり、現在のように受話器を取り上げて相手方の電話番号を回すことで直接相手につながるダイヤル式という方法は昭和元年にはじまりました。

ダイヤル式電話の代表が黒電話は正式には4号A自動式電話機といい、昭和27年から本格的に導入されていきます。

そのあと昭和44年には電話番号でボタンで押してかけるプッシュホンが登場し、ダイヤルを回すダイヤル式電話よりも早く電話をかけることができるようになりました。

そのあと留守番電話、FAX機能コードレス子機などを備えた多機能電話機も登場しました。

また昭和62年に始まった携帯電話サービスが普及すると、電話は場所に固定されるものではなくどこでも自由による通信がおこなえるようになりました。

こんな電話皆さん見たことありませんか？あるよ。

黒電話どうやってかけました？Iさん。こっちで持ってくるくるくる。

わたしより年配の人。

どの電話使ってました？

どれが一番最初ですか？

Nさん、電話ね、どんな電話使ってました

旅館で使ってた電話は？

これが黒電話です。

電話機が7回変わりました。

電話で苦労しました

他の方はお話続けましょうかね。

今度はミシンです。

さあ出てきましたよIさん。

Iさんのお好きなミシンです。

どうでしたか？

Iさん足を踏んでます。

両方で踏んで、難しいですね。

Aさんミシンこんな動き？

ここにね足で踏まないミシンがあるんですよ。

電気ミシンでしょ。ずっとあとだ。
ボタンなのかな、スイッチなのかな
触ったことがあります？ありません。
昭和の時代の人は足でね。

電気のミシンが出来たときどうでした？
前か足でね、こうやって回してたよね。足離すと止まるんじゃないかな。
電気のミシンができたのね。
私洋裁の方はあんまりだった。

じゃあ次を見ようかな。
生活のね、生活空間が変わりました。ちゃぶ台からダイニングテーブルへ。
変わってきた。
思い出した時に教えていただければ。
ちゃぶ台がありましたか？ちゃぶ台はあったよ。
使わないときは立ててたの？脚をたたんで。折りたたみ式なんですね。
ああいうふうに横におけるの
昭和7年にできました。
こういったちゃぶ台もありました？脚が違いますね。

こういったテーブルができてきた。これは折りたたみできないですね。

どこにテーブル置いてたんですか？昔は高いテーブルだった。
Aさんちもああゆうテーブルでした？
あんないい椅子じゃなかった。
ちゃぶ台からテーブルに変わってどうでした？

ちゃぶ台からこういうテーブルに変わって座りやすかった？
昭和2年に変わった
いいところの家しか
初めて使った時どうでしたか？
このテーブルは昭和になってから
これだと椅子に座らないとですね。今までは正座していたけどね。

足が短いのが好きでした？座敷だからね。
これでしたね。丸くない、四角だった。床で食べる。わからんでしょうね、あんたたちには
白い枠に入れているでしょう、あれ昭和7年くらい、いいとこのうちのおじさんが
長野県の山の中の村では男の人が一番偉かったから。

応接間ってきいたことある？

少しずつ応接間が登場してきました。こんな光景もありましたか？

私ら、お客間。

Sさんのところはどうでしたか？こういう応接間がありましたか？

あったよ。

こんな感じで長い椅子もあったんですね。

その頃の話をかかせてください。なかなか難しい。

座り心地はいかがでしたか？この椅子は

良かったよ。

Sさん、座り心地はどうでしたか？良かった。ほわほわしていたの？

クッションがあったのかな？

一番昔の椅子はね、わらだった。

いいとこの人しか椅子に座れなかった。

今度ですね洋食の食べ物の話になります。

洋食の食べ物が広がってきました。

食べ物の調理方法も変わってきました。明治時代かな。西洋文化が入ってきたことで、調理方法、食材、食器、調理器具が変わってきました。

日本の伝統的な食文化も大きく変化していくことになりました。

しかしまだ当時はライスカレーやコロッケに代表される洋食はレストランなどで食べられる特別な料理であり、一般家庭に定着するには至りませんでした。

昭和時代に入ると、一般家庭にも洋食が徐々に広がっていきます。

昭和初期の婦人雑誌やその付録にはさまざまな料理のレシピが掲載されており新しい料理法や食材を使った洋食のレシピも数多く紹介されています。

普通の家庭では揃えることが難しい食材や、調理器具を使わず日本風の食材でのアレンジやどこ家庭でも再現可能な調理法に工夫が凝らされたレシピなどが数多く考案され考えられて洋食はより身近なものとして皆さんの家庭の食卓へ浸透していきました。

和食から洋食に変わってきましたね。コロッケとかカレーライスとかかな？

どうですか？当時のこと覚えてる？インスタントカレーもあったのかな？

食べたときのことで覚えてますか？美味しかった。

こんな美味しいものがあるかと思った。やっぱり美味しい。

そうだったんだ。美味しかったらみんな買いたくなりますよね。

Aさんコロッケ食べましたかね？コロッケ食べたときの事覚えてますか？

美味しかった？やっぱり美味しいものですね。

コロケは人気だったんですね。

味の素、料理した時味の素使ってましたか？

使ってた。

ハウスカレーってのが載ってます。

ハヤシライス、ベルカレー、とか、ハウスカレー、いろんなインスタントのカレーがいっぱいあったそうですね。インスタントカレー。

インスタントのカレー覚えてますか？

自分ではつくったことがありますか？

これがベルカレーです。こんなカレーだったんですね。

カレーライスがよそわれてるていますね。美味しかった。

これはなんだろう、コーヒーとか、ティーパックの紅茶が登場。

くつろぎの一杯を手軽に楽しめるようになりました。

みなさんインスタントコーヒー飲まれたことありますか？

誰でも飲んでた。新しいものはなんでも美味しく感じた。

Aさんどうですかコーヒー飲まれましたか？

Nさん、インスタントコーヒーを飲んだことありますか？

初めて飲んだ時どんな味がありましたか？こんなまずいものなんで飲むんだ。

飲むと癖になる。

インスタントカレーを食べたときは？高等課の人の部屋をに掃除をしに行った時にお駄賃に食べさせてもらった。

どうでした食べた感想は。

食べたときは珍しいものを食べたから子供ながらね、ひげが生えた。楽しかったね。

1年もしないうちに村中食べるようになった。日曜日の昼はカレーの日だった。

貴重で大切な思い出を聞かせていただいてありがとうございました。

今日どうでしたか？昔のこと語って思い出していただきましたけど、どうでしたか？

楽しいのは半分、辛かったことを思い出したのが半分。

私の時代には支那事変が始まりました。

名前を覚えるのが一生懸命だった。

Bさん、今日のおはなし会はどうでしたか？わからん。

楽しかったけど、嫌な思い出もあった。

どうでしたか？うれしかった、よかったよ。いっぱい思い出して、脳が発達した。

Bさんはね昔の思い出いっぱい思い出して脳が発達したって。

ごめんね、ごめんね。わたしも脳が発達した。

Aさん、昔のね、こういった写真を見てね思い出のお話を聞いてどうでしたか？

どうでしたか今日お話の会に参加して。楽しかった。Aさんはどうでした？

つらかったことがあった。子供でも辛かったよ。戦争時代は辛い。

Iさんはどうでしたか？ポストは、あれより低かった。かまどは見たことがない。

おかまはみ見たことあるな。Iさん今日ね、いっぱいね、電気炊飯器とかテレビとか

写真をいっぱい見てね、お話を色々教えていただきましたけど、

今日のお話会どうでしたか？懐かしいね。

また是非機会があったら教えて下さい。Iさんのミシンの足の踏み方が上手なのでね。

また教えていただかないとね。

Sさんはどうでしたか？

インスタントカレーとか出てきましたけど、洗濯機の話とか電話とかもありましたけど、

どうでした？いい思い出がいっぱい出てきた。

Kさんはどうでしたか？いっぱいいろんな写真が出てきましたね。

Tさんはどうでした？わかりません。

どんどん変わってきましたからね。

楽しい思い出もあれば、辛かった思い出もあってね、大変だったと思います。

そんな大切な思い出を聞かせていただいてありがとうございました。

こういった写真を見て昔を思い出すってどうですか？

この写真いかがでしたか？かまどがね。写真を見ると思い出しやすいですか？

嬉しいことはあまりありません。悲しいことも思い出しちゃいますね。

志那事変、太平洋戦争、そんな事がありましたね。

かなり時間がオーバーしてしまいましたが、

申し訳ない気持ちでいっぱいです。

ありがとうございました。

なかなか普段では聞けないのでね。

こうやってみんなで話し合うとね、

貴重なお話をありがとうございました。

(了)

フォーカス・グループインタビュー逐語録

2021年2月20日 9:00～10:30

形式：Zoom ミーティング

司会：シルバー総合研究所事務局

参加者：回想法リーダー5名（A,B：高齢者介護施設で認知症をもつ方への回想法をおこなったリーダー、C,D,E：健康高齢者への回想法をおこなったリーダー）

司会）3つ質問があるのですが、最初の質問からさせていただきます。オンライン回想法と普通のリアルな回想ですね、その違いについてご意見を伺いたいですけど。今回4回に渡ってオンラインによる回想法実施してみて、これまでの対面による回想法と比較して何かお気づきになりましたか。

A）私が感じたのは通常の回想法ですと、やはり近くに、手元にお品があったりとかするので、触感だったりとか目の前で一つのものを見ることができるんですけども。オンラインの回想法ですと画面をまず見るというところに到達するまでに、ちょっと個人差があったりとか、見にくい方がみえたりとか、画像の中であの細いお品がいっぱい集まっているものとかを見ると、今どれを見てるのかっていうのがわからない方が多くてですね、あその黒いものの横ですよとかそういう風な話し方をすると、やっぱりあのどんどんテンポが遅れていってしまったりとかするのをちょっと感じました。ですので、あのーこの一つの画面の中に細かいものが入るよりは、ちょっと大きめのものでドンってあった方が、特に私のその特養の利用者の方ですと、分かりにくいってようなことは感じました。

司会）ありがとうございます。他の方いかがでしょうか？

B）私も在宅の認知症高齢者の方たちの回想法をしたんですがやはり同じように細かなのベンチだとか、いっぱいなんですかね、家庭の細かな博物館で並んでるあれは本当に見づらくて、大きなテレビに映して説明はしてるんですけども、見にくいなって言ってた方もいました。後は面白かったのが、なんかこんだけ色んなものがあるなら私も博物館に行ってみたいよ。とか名古屋に行きたいなんてことが何回かそんな話がありましたね。それがリアルな回想法とは違って、こ

こにはないものなのがそちらの画面の写真を通じて見れたので、それはすごく喜んで見てましたね。やっぱり写真に映るところにもちゃんとその本物はないの？って言われることもあったりとか、そういったことがありましたけれども。比較的写真を大きく写せば、ハイ注目してくださいって形でなるべく見てもらうように意識的にやるように心がけました。ちょっと進行がもうちょっと上手ければね、まとめられたんでしょうけれど。はい以上です。

司会) はい、ありがとうございました。いかがでしょうか？

C) 私の所のはあの元気な高齢者の方だったってということもありまして、写真を見ていただくことで、改めてまたは何か色んな事を思い出すっていう、写真なかなか現物を用意するっていうことが難しい中で、映像でもなんかすごい皆さん思い出をより深くできるっていうので、普段の回想法だと用意できないものが映像ではパッとみんなで共有できるっていうところが、なんか参加した方々からもとても良かったってということがあったので、そういう部分でもオンライン回想法っていうのはとても良かったかなって思います。

司会) ありがとうございます。

D) 私の所はだいたいあの対象の方が 69 歳から 70 歳半ばぐらいの方だったんですね、全員で 5 名様ぐらいだったんですが。無謀にも全員オンラインで回想法をやったんですね。ご自宅からあの皆さんスマホとかタブレットかパソコンで参加してくださって。私自身も初めての経験だったんですけども。まず一番感じたのは、対面でやる時にはこんなにも相手の呼吸を気にしてたんだなっていうのがあって、相手が話すタイミングがこちらが取れないので、今こっちの人が喋ろうとしてるのに私はこっちの人に質問しちゃったとか、そういったことが多々あって。話してる時のリーダーさんのその呼吸のなんだろう感じ方ってのがずいぶん違うんだなっていうのはまず第一印象でした。それから写真を見ていただくんですが、何しろあのいろんな写真を見ていただくと思って、いろいろとほとんど全部見てもらったんですけど、まず 70 台とかの方たちが懐かしいと思うものと、それからあのオンライン解消法のあの DVD の中に入っているもののギャップが結構あったなっていうのが、例えば教科書とかなんかはほと

んども知らないんですね、その時代を今回 70 代以上の方とか 80 代以上のかと
かってそういうカテゴライズされているといいのかなと思ったり。それからの
参加者の方からは、この道具がいつ頃使われているのかっても、だいたい年代教
えてくれるととっても分かりやすいかもっていうご意見も頂きました。それと写
真を見てるんだけど、その他に実物が目の前にあればもっといいのになー
っていう、そうするとすごくもっと回想が深まるんじゃないかってご意見もあ
りました。私の所からは以上でした。

E) まず僕の感想はですね、あの今日もそうですけど A さんがね、パソコントラ
ブルと言うかいつもはできてるのに今日はできないってことだね。4 回中やっ
ぱり 2 回ほど二人一人ずつですけどね、別々の方ですけど、音声のトラブルで
すね。顔は映ってるけど音が聞こえない。向こうからの話がこっちに聞こえな
いっていうトラブルがあって。ただ見てるだけ参加になった方もいらっしやい
ました。途中から繋がったという人もいたんですけどね。オンライン回想法のや
っぱりウィークポイント、課題はこのまず音声ですね。映像がつながらなかった
らそもそも欠席になるわけですよ。音声だけだともうなんかね申し訳ない、申
し訳ない。だから必死にねスピーカー大丈夫ですかとか、もう 1 回入り直して
くださいとか。こっちが色々気を使ってしまうわけですよ。今日 A さんに気を
使ったように。とにかく申し訳ないって一番大きいですね。お相手の方がやっぱ
り高齢の方だからプレッシャーをかけ過ぎてもいけないし、今回ご無理な願
いをしてるなていうそんな申し訳なさもあってですね。安定してアクセスが成
立しない、つまりオンライン回想法が成立しない方がいらっしやるところが大
きな壁です。それから先程おっしゃったようにタイミングですよ。どなたが話
し始めるのかなって、一応待つんですけどね、待つんですけど皆さん躊躇されて
やっぱり最初は指名しないと、なかなか発言が出ない。本来のリアル回想法だっ
たら自発的に私からなんて、私からなんて言わずにめんこやったよ。なんて言葉
が出るわけですけども。オンライン回想法の場合は必ず参加者が待ちます。気を
使うってことです。結果的にどうなるかって言うとリーダーが指名する。
あるいは時間ちょっと待ってから手を上げて、昔の小学校の教室のように手を
上げて、だれだれくんなんて。今 6 人写ってるわけですけども、この 6 人の時
でも最初 A さんかな？手を上げて発言されましたよね。だから誰がどのタイミ
ングで話したらいいかという、慣れるまでに、慣れてもかもしれませんけど、お

互い気を使うっていうことがありましたね。それは悪いことではないんでしょうけどね。本来であれば自由闊達に回想発言あたりができるところ、ちょっとブレーキがかかってしまうっていうことがあったなと思います。私のグループはですね 8 人参加者だったんです。マックス最大 8 人。最後がですね 3 人だったんです。まああの突然の欠席もあったりしてね。それはオンラインだからとかそういうことじゃなくて、急用ができて皆さんご自宅の方なので急用ができて不参加で、3 人だった。そしたら 3 人だったら気楽に話せましたっていうんですよ。そうか。僕なんで 8 人選んだかって言うと、ちょうど 9 画面で私を入れてね。9 画面。実は事務局は邪魔で、裏ページに行きたくったんで、そこは僕の誤算で。あの中じゃなくて 10 画面になっちゃったんだけど。ちょうど 9 がいいな一って思ってたんですね。最初から。それでもねやっぱり参加 4 がちょうどいいなっていうのは、偶然なんですけど、参加者にとって人数が少ない方が気楽に話せるようですね。このオンライン回想法っていうのは。と思いましたけど。このオンライン回想法これまで 6 月から毎月やってきた経験を踏まえてみますと。リーダーとしては気楽です。移動しなくていいので自宅からこんなにね全国の方とアクセスできるっていうのは、夢が広がりますね限られた地域の方に対して、しかも僕は北名古屋市、愛知県北名古屋市の回想法スクールのお手伝いを毎年しますが、やっぱり現地に行くのに 1 時間半はかかるんですよ。それを考えると時間の調整がしやすい。ちょうど今リモートワークの最中だからそれもスムーズにいったんだろうと思いますけど。こういう方式もありだなあということを実感しています。はい、長くなりましたけど以上です。

司会) ありがとうございます。ディスカッションということで今の皆さんの発言を聞かれてちょっと思い出したこととか、そういうことも言っておきたいっていうことがあったらどうぞ自由にご発言ください。

D) 実際にその初めてオンラインで回想法をやって、参加者の方も初めて ZOOM を使って ZOOM の導入からものすごい大変な苦労したんですけど。最初の 1 回目がもう本当に先生がおっしゃる通り、あの本当あの電話かけに行ったりとかのもう 1 回入り直しとか、色々やって汗だくになってやったんですけど。それがやっぱり 2 回目、3 回目と続けていくにつれて利用者さんの方がすごく ZOOM に慣れてきて最後の 4 回目には実はその方たちって地区でいろんなボランティ

ア活動とか社協の役員さんとかやってらっしゃる方なんですが、社協の役員会を ZOOM で回想法の前にやっちゃったりとか、そういう適応力っていうのがすごかったですね。なので 70 代の方たちが今から ZOOM で回想法とやっていくとたぶん 10 年後には普通に 80 代では楽しめるかなってちょっと思いました。

司会) ありがとうございます。他の方はですか？パソコンのトラブルっていうところではいかがでしょうか。

C) ありました。途中で映像が切れちゃったパソコンが 1 台あって、すぐに復旧したんですけども、やっぱりそのところがなかなか無線でやってたので次からは有線にするっていうのがあったり。毎回事務局の方にはうちは 12 時から入れるようにして頂いてやったんですけど、本当に毎回毎回なんか違うトラブルが発生して、繋がらなかったり結構時間がぎりぎり。全部で 11 台のパソコンをセッティングしてたので、時間がかかってしまってその辺のところはちょっと E さんが言ったように、オンライン回想法しての課題かなってのはやっぱり感じますね。途中で声が聞こえなくなっちゃったりとかっていうのがやっぱりありましたので。職員フリーで一人つけてその職員がちょっと対応してくれるって事で、ちょっと早めな改善はできたんですけど、トラブルっていうのはちょっとなかなか機械に疎い私とかちょっと大変かなとオンラインでは感じましたね。

司会) ありがとうございます。

E) 全体に僕から質問したいんですけど。D さんがあの対面の時はねリアル回想法は結構無意識だけど呼吸を合わせていてたと、なるほどと思いました。オンラインの場合にそのタイミングがずれてしまうというか、僕もお互い気を使うなって事を言いましたけども。それは 4 回行って多少慣れてきました？先ほど僕は手を挙げるとか人数が少ないとスムーズだという違いを感じたっていうことを指摘したんですけど、D さんや他の方は、発言するタイミング、指名する、あるいは話を聞くっていうそのずれみたいなのが変化していったかどうか教えていただけたら。

D) うちはやっぱりあのだんだん慣れてくると、お互いに気を使い始めたかなって思います。

E) 逆に？

D) 逆に。そのギャップがあるんだとか、ズレがあるんだとかってことをお互いに気付き始めるのかなと思いますね。それでタイムラグを自分で自覚しながら喋り始める方が出てきました。頭しっかりしてらっしゃる方で、そういう気遣いとかものすごくできる方たちなんですけども、自分たちの中で、今スマホどうなってる？かそういうサポートをしあったりとか、今一人だったらマスク外した方が聞こえやすいようにとか、そういうこと言ったりとか。お互いにちょっと間を置いて誰も喋らなかったら喋り出す。そういうことができるようになりつつあったかなと。あと 4 回ぐらいやったら結構いいところまで行ったかもしれないですね。

E) ごめんなさい D さん。確認ですけど、最初はなんか一斉に話すことが、四六時中でした。同時に話していて。逆にだんだん回重ねると遠慮する、配慮する。私は最初が配慮するっていうことでスムーズにいかないところがあるなって思ったんですけど。ZOOM 初心者にとっては最初はお構いなし。でも経験積むと逆に消極的ってわけじゃないけど遠慮しちゃう部分もある。

D) そうですね。多分グループがお互いに知ってくると、一人の人としての認め方ってのがまた変わってくるのかも分からないんですけど、尊重するとか、自分の話以外にこの人の話を聞いてみたいとか、そういうこう心理的なものがあるのかなーっていうふうに思いました。だんだん交通整理ができてくるみたいないところが感じられました。

E) それはいいことなんですね。

D) と思います。

E) なるほど。他の方ごめんなさいもしお気づきの点があればお願いします。

C) 私たちのグループはみなさん回想法の指導者の経験がある人なので、それもリーダーっていう役も分かってるっていうのもあると思うんですけど。最初はEさんが言ったみたいに、こちらが指名して発言をしていく、遠慮があるんですね皆さんね。顔しか見えないのでちょっとその雰囲気ってのがわからないので、自分が今しゃべっていいのかどうかっていう遠慮があって、こちらが指名してたんですけれども。やっぱり回を重ねたりすることによって手を上げてくれるみたいなのところが見えてきたのかなっていうような感じがします。ただ本当に皆さん指導者の経験があってリーダーの経験もあるので、ちょっと自分が喋るの遠慮するっていう場面も見られました。

B) 私はさっきのAさんと一緒なので、一つの大きなテレビの画面に向かって、こう円形に座って利用者様が見る形なんで、あの皆さんのように一つ一つのZOOMでやるって事ではないので、凝集性も高まりましたし、パソコンのトラブルも特にネット環境もまあなんとか整ってるので、毎回スムーズに入出することができまして、最初の一回は事務局に教わったりだったんですけど、段々階を重ねるにつれて自分に自身がついてきたじゃないですけど、ちゃんとスムーズに接続ができるようになりました。みなさん 認知症があるんですけども、いつも本当に30分前のことがご飯食べたことも忘れちゃうんですけども、いつもいる部屋から隣のこの部屋に集まって、じゃあ座ってください。って言う。この前やったねーなんて、ちょっと思い出してもらえたのとかがすごくなんとなく覚えてる、楽しかったっていう感じが思い出させてもらえたのが良かったですね。オンラインの回想法の感想とは違うかもしれないですけど。トラブルはなく楽しくできて良かったです。ありがとうございます。

E) 確認ですけど。あのデジタルコンテンツが認知症の利用者さんにとっても印象に残ったかもしれないってことですかね？回想法そのものよりも、リアル回想法だったんですけどね。まあ画像を使ったっていうことがちょっと特殊なやりかただったかと思うんですけど。

利用者さんにとっては印象に残って楽しいというそういう場所になっていかれたかもしれない。

B) はい、テレビを見て、しかもこの辺の地域にもこの事業所にもない収蔵物が見れたっていうのが、いつもと違うっていう感じがわかったみたいで、毎回楽しみに来てくれました。それも良かったです。

E) はい、ありがとうございました。

司会) 先ほどお話が出た中では、参加者の人数について Eさんから3人とか4人の方がオンライン回想法は合ってるんじゃないかっていうような話があったんですけど、その辺はいかがですか？何か感じられたところがございましたでしょうか？

C) やっぱりうちも7名だったのでリーダー入れると8名、次に誰に会話を振るのかっていうのと、しゃべるタイミングっていうのがあったので、ちょっと7名は多かったかなっていうのが私自身も感じてたので、先ほど Eさんが言ったように3名から4名多くても5名ぐらいだったらもうちょっと皆さんが活発的にお話ができたのかなと思います。

D) 私の所は4名から5名だったんですけども、最初4名一人あのどうしてもパソコンが繋がらなくて4名になっちゃったんですが。非常にあのやりやすかったですね。あの誰にどれぐらいの分量で質問したかったの自分の中で把握できるので、それが今度5名になるとちょっと難しくなってくる。あのちょっと偏りが出てきたりとかそういったことが自分で気が付いたので、やっぱり4, 5名マックスで5名ぐらいがちょうどいいのかもしれないですね。

司会) リーダーは気楽だったっていう話もちょっと出てましたね、先ほど移動時間だとか、例えば何ですかねそのものを用意したりとか、部屋を用意したりとかっていうようなことでしょうか。そういったものがオンラインやるとそんなに労力がかかからないっていうようなメリットも話がありましたけど、その辺はいかがでしょう？

C) うちは先ほど話したようにパソコンをつなぐあれが多かったんで、なんかす

ごいリーダーとしてなんかバタバタバタバタ走り回ってたなーっていうような印象があるので。Eさんが言ったみたいに、リーダー楽だなんて感じたわけじゃなくて、大変だったな。初めてやったのは楽しかったんですけど、その準備までが結構色々繋がるのが。本当4回やって4回何もトラブルなくってのがなかったんで、結構そこは会場準備が大変だったなっていうのは感じました。

D) はい、多分Eさんみたいになるには、あと何年もかかるのかなと思いますけど。リアル回想法の時とまた違う苦労がいっぱいあって、オンラインで開催に行くまでの間の準備が大変でしたね。あの例えばZOOMのインストールの仕方どうするかとか、それから繋がらなかった時にはどうするかとか、そっちの気遣いすごく大変で。だったらまだ会場探した方がいいわみたいな。まだそういうレベルです。多分これが慣れてきたら、多分Eさんみたいに楽だわって言えるようになると思うんですけど。今は大変です。

司会) Aさんと、Bさんのところはいつもの回想法と似たような・・・あと見ていただくものがちょっとインターネットを使って出てきたっていうことだったと思うんですけども。その辺の違い、リーダーとしての違いとかそういうのはございましたでしょうか？

A) 私の方は参加者の方8名で、モニターが映るように半円状でやってたんですけれども。

皆さんがこう、人数が多いとどうしてもこう画面からちょっと離れてしまう部分もあったので、なかなかそこのお品を分かっていたくのに、うまく伝わる時もあるんですけど、人それぞれに、見るポイントっていますか画面の中の見るところが違ったりとかすると、そこを共通の方の情報に持って行くまでにちょっと時間かかるときもあったりとかして、それは良かったのかもしれないんですけども。あちこちで話が違うところで、わーてなっちゃう時もありました。実際当初コリーダーさん一人の予定だったんですけど、皆さんがあちこちでお話をそれぞれ違うことを話しをされたので、コリーダーさん二人つけたりとか、急遽あの最初の予定とはだいぶ変わりがながら回想法したなということはありませんでした。また、お一人の方がどうしても長く話をされてしまうこともあってなかなか全員の方に聞くっていうことが、ちょっと毎回難しかったなっていうのは反省

なんですけれども。それでも画面を見て誰かが何とかだと言って、その言葉で他の方たちもその話題に入っていけたりとかしたので、すごく分かりやすかったと思います。ただ先ほど意見で、70代の方だとこれはちょっとあの時代が昔すぎて話がなかなか合わなかったっていうご意見もあったんですけど、逆にこの参加者の方だと、どうしても80代半ばが平均でしたので、これはもっとさんの新しい時代のこととか、私たちは知らないわ、みたいな逆に違う時代のことと言われてしまったので、拾えないところもありました。でもすごくみんな写真っていうのが、画像で目にポンポン入ってくるので、すごくそれが新鮮って言うかあのすごくもの珍しく、皆さんがどんどんいろんな場面を見られてたなっていうのは印象に残ってます。

司会) ありがとうございます。

B) 私もAさんと一緒に、80代半ばから後半ぐらい一番歳の方大正15年の方で、全4回全部出してもらえたんですけども、写真は結構自分の子供の頃にリンクすることが多くて、懐かしいねって言ってましたね。ただちょっとアンケートに書いたこと言っちゃうかもしれないんですが、1回目2回目は自分が子供の頃の回想で、割と3回目4回目になると対象者が大人になってくるんで、俺たちの盛りの時代だねなんてニコニコしながらは言ってるんですけども、私の印象だと1回目2回目の子供の頃のお話の方がすごく目がキラキラしてたと言うか、盛り上がった感じがあります。あと3回目4回目は写真を出してから回想してもらうので、なんか私もこっだけコンテンツていうか写真がいっぱいあるから、どんどん出さなきゃ1時間終わっちゃうじゃないけども、見たい人も確かにいましたので、ぽんぽんぽんぽん出してくと、ひとつひとつの回想を聞く時間が短くなってしまったりして、ちょっともったいないというか、やりにくさも正直ありました。特に4回目は一番、自分も社会は得意な方だったんですけども、やっぱりそこでこれは昭和何年の出来事とかそういうのは、それは間違ってもいいんだよってEさんも研修の時おっしゃってくれましたけれども、何かこうなんていうのかな4回目の回想はそんなにこうちょっと展開があまりしなかったかな、利用者さんたち、そんな印象がありました。

司会) ありがとうございます。そうしましたら次の質問に行ってもよろしいでしょうか。ここから二つ目の質問なんですけれども、博物館資料を活用したデジタルコンテンツの内容と使い勝手について、今回使用した博物館資料を活用したデジタルコンテンツ、昭和日常博物館デジタル回想法の内容と使い勝手はいかがでしたかということで、先ほどの話の中にもだいぶ出てきたところではありますが、ここに焦点を当ててご意見を伺えればと思います。いかがでしょう。繰り返しのことでも大丈夫です。

D) すいません、先ほども言ったんですけど、70 代の前半の方が多かったということもあって、写真をこれは私たちはよく分からないわとか、ということが結構あったですね。で、遊びの思い出でヒットしたのがおはじきと野球盤。おはじきはまあ鉄板ですけども、野球盤で意外と盛り上がったとか。あと外遊びはチャンバラセットあれなのかなと思ったら、意外と盛り上がったり。それからベーゴマは知らないけどメンコは知ってるとか。そのグループの人たちの生活の背景とか、それによっても違うんだろと思うんですけども、そういった私も予想ができないような盛り上がりの道具なんかもありました。ただマニアックな例えば名古屋城建設とかいうと、関東の人とか分からないだろうし、地方にいったらうともっと分からない、それよりも名古屋城を背景にちゃんちゃんこを着て子供をおんぶした女の人の方に焦点があたりたりとか、そういったことがあったりしました。やっぱり年代がもうちょっとまとまると私たちが使いやすいのかなって気がしました。以上です。

E) ディスカッションだからせっかくなので質問させてほしいんですけども、Dさんが今言った年代がまとまった方がいいっていうのは、参加者が年代が広がってたら逆ですね。

D) そうですね、一確かにそれはあるんですけど、例えばある程度事前に参加者の年代が分かっている時には、検索しやすいかな道具を。

E) 例えば 60 代から 90 代までの参加者がいるときに幅広い写真のほうがいいわけですね。

D) そうですね。そういうときにはそうですね。

E) おそらくね D さんがおっしゃりたかったことは、先ほどの質問の時にあったね、カテゴライズされてたらいいのってことですね。

D) そうですね。

E) カテゴリー別になってたら選べるってことですね。全くその通りと思いました。そういう意味ではその続きで先に言わせてもらおうと、第 3 回目だったかな、いや第 4 回目かな、ごめんなさい記憶が曖昧だけど、時代の移り変わりによって電化製品が変わってくっていう変化を見せる、多分第 4 回だったかな、ありませんでした、あれは面白かったようです、うちの参加者にとっては。つまり一枚の写真、例えば電気、電球なんか見せられてもこれは古すぎるってなるんだけど、電球から、裸電球ね、それから蛍光灯になっていくっていうその移り変わりが示されてるとヒットする、なるほど私たちはこの時代だっというような回想やお話もでてきて、第 3 回目の画像よりも第 4 回目の画像の方がどうやらよかったようです。あそこは移り変わりがテーマだったというのが僕は一つよかったかな。そういう意味で D さんが最初におっしゃったカテゴライズされてると比較しながら見れて、我々リーダーも検索しやすいってことが言えますよね。

D) そうですね。実は私の所のグループもこの暮らしの移り変わりを知るコレクションのところで、年代がわかるともっといいよねっていうお話を頂いています。

E) 実際に説明で何年頃っていうのが画像の中に示されているといいということですね。

D) そうですね。そうすると自分の記憶がより鮮明になって自分の生活の記憶と結びついていくのかなーという感じだったみたいです。

E) 全くその通りと思います。

C) やっぱり先ほど言ったように、結構マッチするものは話が盛り上がるんですけども、やっぱり全然そのところにマッチングしないと話が全然、ああ私の時代でないですねみたいな感じで、私も前もってその画像でだいたい年代を把握しとけばよかったのかなと思うんですけど、そこも全然ないので、話の画像を見せた時に話が広がらないっていうのが結構 2 回目だったかの画像かな、例えば制服とか、なんかそのへんのとこだとなかったとかそれで終わっちゃったりして、話題が広がらないっていうようなところがあったりして。あと反対に先ほど誰かおっしゃったと思うんですけど、メインの映像ではなくてその裏に写っている映像を、ちっちゃい映像なんですけれどもそちらの方が懐かしくて、そちらの方を話題にしてくる方がいらっしゃったりして、もうちょっと写真も結構多かったんですけども、その年代のところの所々での年代がわかるとこちらも振りやすかったのかなっていうのはやっぱり感じました。なかなか結構話が広がらないところの振り方が結構自分の中では難しかったなっていうのはあったので、写真の使い方がちょっともうちょっと自分の中で上手にできればよかったかなっていうのは感じています。すいません。

E) これもちょっと続けて意見言わせてもらおうと、D さんがおっしゃったのと同じように、写真に何時頃の品物だっているのがやっぱり明記されてた方がリーダーとしては助かるということですね。それから年代が参加者によってやっぱり幅がありますから、なんていうかな調べておいても結局全部見せることになるじゃないですか。

C) なんか全然関係ない年代のが出てきちゃうと誰も知らないっていうのがあったりして。

E) それを削除しておいてもいいわけですね。

C) けっこううち 70 代から 80 代の人だったので。

E) だから全員が関心示さない、知らないっていう写真は、いちいち、まあこっ

ちもね下調べできないからクリックして見せちゃうわけですけども、もしそれが明確にわかってればその写真は映さないし、外しておいても使い勝手としてはうまくいくっていうことになりますね。なるほどなるほど、すごくよくわかります。

B) 私のとこなんですけど、うちは逆に E さんにも第 2 回見てもらったんですけど、1 回目 2 回目が結構盛り上がりました。写真が水筒とかリュックサックとか欲しかったなあとか、何人中何人がリュック持ってたんだよ水筒持ってたんだよなんて思い出したりとか、またみんながお話を合わせてきたりとか、そんな感じで、一体感があってよかったですね。4 回目のかな暮らしの移り変わりで、例えば三種の神器とかわーっと解説が書いてあるじゃないですかね、私も毎回回想法臨む前に一枚の写真を全部見て下調べ 1 時間ぐらいを使用するんですけども、やっぱりこれを全部読んでると たぶん認知症の方は飽きちゃう、最初わーって読んでてもきっと最初のところは忘れちゃうから、その文をさらに端折って、印象に残るところだけ言って、みんなの思い出せそうな言葉を言ってもらえるようにちょっと黙ってみたりとかして、文章が多すぎると飽きたり言葉自体忘れてしまったりそんな感じがあったので、少し自分で編集したりしました。でも例えば大阪万博とかの写真が、ここは山梨なんですけども、でも 5 人中 2 人は行ってたよとか、・・組合の旅行で行ったんだとか、そういったことを思い出してくれたりだとか、そういうのは面白かったですね。あとチャンネルですね、5 人全員いたんですが、あのチャンネルだけボンってあっても、なんかみんなわからなかったみたいで、洗濯機のここかなとか言ったりだとか、逆にクリックして写真が大きく出てくれるんだけど、その写真自体がやっぱり小さかったり、ポットとか炊飯器とか花柄でいっぱいあの写真もやっぱりみんながテレビの画面が寄ってたかってああこれかみたいな感じなので、一個の写真がもうちょっと大きいとよかったかなとそんな感じがありました。以上です。

A) 私も先ほどの B さんと一緒に、写真がやはりちょっと小さいっていうところではなかなか目を細めて見られる方もいたりとか、そうするとなかなか情報が同じもので入っていないので、他の方の発した言葉にそれは私も使ったことあるよとか、そういった反応で回想はしてっただんですけども、やはりちょっとパッと見の第一印象ですぐに情報が入ってくるともうちょっといろんな言葉から思

い出が出てきたのかなっていう気はしました。その中で写真が先ほどもちょっと小さくてっていう意見があって、クリックするとその一つ一つが大きくバンって出てくるともうちょっと見やすかったのかなっていうような気もしましたし、私のグループの参加者の方は皆さん女性でしたので、やはり家電だったりとかいろんな思い出があって、洗濯機とかだと実際に手を回すハンドルのついてる写真を見て回し始められた方もみえたので、やはりそういった部分っていうのは女性に馴染みがあるものだなーっていうのをやはり感じたので、そういった部分だけで大きくガンと 1 枚で出てくるともっと良かったのかなっていう気がしました。以上です。

司会) アンケートの中では、デジタルコンテンツということで写真だけじゃなくて例えば動く映像があったりとかあるいは CG とか、デジタルを活用したようなコンテンツもあればよかったという意見もありましたけど、そういうのはお感じになりましたでしょうか。

B) ありました。音とか、ちょっと動いたりとか、立体で平面じゃなくてちょっと斜めから撮ってもらったりだとか、そのぐらいの大きさだっけって言ってたのがあったので、なにか物と置いて比較して写真撮っていただくとか、よりリアルに博物館の収蔵物がこっちに伝わるとよかったかな、ショート動画でもいいんで 2,3 秒 4 秒ぐらいのあるといいなって思いました。

A) 私も同じで、ちょっとした音だったりとか、あと学校の思い出のなかだと二宮金次郎の歌があったよねとか、そういったこともあったんですけど、ちょっと歌が私も最後の一言しか覚えていなかったのが歌が出せなかったんですけど、ちょこっとでも歌がありますよってポンってやると少しメロディーが流れるとかあると皆さんが更に思い出しやすいきっかけになったのかなっていうのは感じました。

司会) ありがとうございます。その辺り E さんどうでしょう。

E) 全く同感で、アンケートにもたくさんコメント書いたんですけどね、具体的にはゆで卵器、ゆで卵電気で温めて半熟卵になるんだろうと思うんですけどね、

お湯が半分ぐらいしかつかからないから、でも上半分は蒸し上がって普通のゆで卵だったよって話でしたけどね。あれはね蓋が剥がれるとまさにゆで卵って分かるんですよ。だからそういう一つの物だけでも、いろんな角度上から下からそして蓋が空いて、そういうちょっとしたね工夫ができると思うんですよ、博物館実物があるんだから。そういう工夫はぜひあるといいかなと思いました。説明の話ですね。おそらく認知症の方に長い説明文を読んでくと集中力途切れるだろうなと思って心配はしてたんです。そこを B さんも上手に端折ってというかポイントだけそれでも律儀にね、説明の所を紹介してくださったな、上手に工夫されてたなと思ったんですけどね、あそこは僕も一考の余地ある、ちょっとあれは長すぎて読んでる時間がもったいないな一っというには思いました、健康高齢者でもね。そこで工夫としては、これは提案になるんだけど、さきほど年代がそれぞれの品物にわかるようにちょっと何年代の物ってついている、その意見もよくわかるんですけど、それを解説してくださる方も中にはいらっしゃったりするので、ポップアップ式っていうんですかね、マウスを近づけたらその解説が出る、そうするとリーダーがこそっと見て、話の流れでそれを引用させてもらうとか、もちろんオンラインだからみなさんにも写るわけなんですけど、そんなに長い文章ではなくて、文章は博物館に展示するときの一番最初の案内文なんですね、だからやたら詳しい、また上手に書かれてあるんですよ、文章的にもね。さすが博物館だと思う、I さんが作られたんでしょうね、北名古屋市の歴史民俗資料館ね。だからここが一工夫あってもいいかなというふうには思いますね。僕もうひとつだけ質問があるんですけど続けていいですか。今のポップアップ式っていうか、近づけたら見えるっていうのは皆さん同意して頂きました？ありがとうございます。はいもう一つなんですけどね、やっぱり興味のない写真も結構あるんですよ。時代がマッチしてない、これ知らないとかね。これを一枚一枚見せてくのがね、リーダーとしては、僕せっかちだから余計なんですけど申し訳ないな一っというね、早く次の写真にいっちゃえっていうふうになるんですよ。そこの葛藤というかジレンマというかですね、今回はモデル事業だから一通り見て頂いてね、結果的には全部見せることはできなかったんですけど、それでも一通り見せなきゃなっていう気持ちのもと、クリックしながら順番に映して行って、反応がないなって思ったら次いきますっていったんですよ。それは参加者の方の反応がわかんないから。懐かしそうな表情をされてた方も中にはいらっしゃったかもしれない。あらちょっと写真さきにいっちゃったの

って不満に思われた方もいたかもしれないんだけど、これがオンライン回想法の限界で、実物が真ん中に画面共有で映っていると参加者の表情が全く映らないんです。声を少しでも、あーとか懐かしいとか一言言ってくだされば止まります。でもそれも先ほど言ったように遠慮しますよね。静かに写真を見るわけですよ。で思い出した方はもちろんそこで話してくださるんですけど、思い出していらっしゃるのか全然知らないわからない写真なのか、その判断もわからないまま、まあどうでしょう 10 秒待てなかったかな、僕は。5 秒、7、8 秒ぐらいになったら次行きまーすって、そういうふうにやりました。そこらへんのリーダーさんたちのジレンマというか、気になったことはいかがですか。皆さんに聞いてみたいんですけど。

D) 学校の思い出の時に教科書が全滅だったですね。これ咲いた咲いたでもうだめだなと思ったんですけど。誰々さんこれなにか思い出すこととかありますって一人聞いて、反応が薄かったので、ここは殆ど飛ばして、最後の教科書を開くこのところで、後ろに多分これ授業参観かなんかのお写真だと思うんですけど、授業参観で後ろに立っている親御さんのちゃんと一張羅着て写っているほうに焦点を当てて、ここは次に行かせて頂いたっていうのがあります。それぞれやっぱりヒットして 2、3 個ぐらいだったのかなあと思うんですけど、私は必ず一人聞いて反応が薄かったら次に行くっていうことを繰り返してました。

E) 一人だけ？

D) はい、ひとり聞いてそこで反応がないとほぼ次にいきますみたいになって感じで。

E) 誰か選んで指定してどうですかって、一人が知らんなって言ったら次？

D) そうですね。でなんかちょっとキーワードになりそうなことをおっしゃったらもう一人いってみるとか。そんな感じで進めました。

E) ありがとうございます。

C) 私の方は D さんと違いまして、反応が薄くても一応全員に声をかけてみて、ってような形で全員の方の意見をなるべく聞くようにしたんですけど、やっぱり 7 名だと、さっき E さんがおっしゃったように画面に映らないので、自分が誰に問いかけたのか分からなくなっちゃうっていうのがあって、ちょっとそのところで意見を触れなかった人がいると、次の画面に行った時に話をした時に、先ほどの話なんですけどって反対に言われて、また前の画面に戻るってこともあったので、そこら辺のところが相手の表情が見えないので、なかなか反応を拾うのが難しかったなーっていうのがあります。でもとりあえず反応が薄くっても皆さんの話を聞くような形で心がけて次に進むの形だったので、なかなか写真全部を使うってことができなかったですね。

B) 私の方は第 3 回と第 4 回は全部で 50 枚あるんですけど、ちょうどうまく 60 分見せることができ、写真によっては長く回想することもあるんですけど、第 3 回のなんだっけな宇宙ステーションに未来を感じるでしたっけ、あれ全く反応してくれなくって、私もわからないし、困った、見たことある、なんだろうね、それで終わっちゃったんですよ。だからこのへんが誰も知らなかったので利用者さんに期待してたんですけども。あとは写真を見せても違う回想にいく、それはそれでいいんでしょうけども、カレーの話インスタントカレーのお話をして、お肉を入れた入れないって話をしたら、こっちは田舎ですのでね、肉と言ったらうさぎ、やぎ、とりって言い出して、うさぎは皮を子供だけ自分で剥けたとかね、そういう話になったりとか、ちょっと回想からずれるんですよ。よかったのかな本人が楽しそうに話してたので。車のお話も車の写真を見せても俺んところは耕運機だったとか、牛や馬だったとか、その写真から違うふうに、もっと一昔前にリンクして回想してくれるからよかったんですけども、写真が違っても違うことを思い出してくれたのが利用者さんたちに感謝かなってそんな感じですね。

A) 私の方も目の前に参加者さんたちが見えたので、まあ反応はの見やすかったっていうのはとてもありがたかったんですけども、先ほどのその教科書の咲いた咲いた桜が咲いたで盛り上がってしまって、そこからなかなか、すごく時間取っちゃったので最後までいくのがすごく、時間ちょっと正直オーバーしちゃったっていうのがすごく申し訳ないなって思っちゃったんですけど、奉安殿の

話とかもすごく盛り上がりましてし、授業参観のお母さん達の服っていうのはあまりそんなそれはなかったなあみたいな感じで、やはりそこが時代によって違ったのしょうけれども、すごく学校の話は皆さん苦労されたことをたくさんお話をされて、田舎に住まれてた方だと聞いてもいないんですけど山を2つ超えてとか、いろんな懐かしかった大変だったんだよってことをわーっと話をされた方が見えたので、すごくここはその人にとっては引っかけたんだなーっていうのが感じれて、私はありがたかったんですが、写真が多かったのがなかなか時間内に見せれるかなーって思いながら、所々反応見て、これは都会の子の話だねっていうふうに一言言われたら、はいじゃあ次いきますってな感じで、もう一人の人の反応で次に次になって切り替えてたっていう事実がありまして、沢山の映像で一人一人に丁寧に向き合ってたのかなっていうとなかなか時間制限があって、正直難しかったっていうのは私の感想でした。

E) ありがとうございます。リーダーとしてのいろんな気持ちとか工夫されたことがよく伝わってきて参考になりましたし、全く同感です、全く同感。Bさんが宇宙ステーション誰も知らなかったっていう話で、実はうちのグループも皆さん知らんがこれ、まませっかくだから今ね本当に宇宙ステーションできてきましたよねなんて言って、お茶を濁して次の写真にいったわけですけどね。でもそれでもですよ、後のほうで出てきた回想で、私達の時代はアポロが月面着陸、ただ大人になってからだと思いますね、僕の子供の頃なのにね、月面着陸のニュース、ラジオだったかな、逐一放送があった、それをワクワクしながら聞いたっていう、それはねおそらくですよ、宇宙ステーションを見た後だからそういう回想が出てきてるんじゃないかと思うんです、宇宙繋がりね。だから全然時代にヒットしてない、マッチしてない、知らないっていう写真でも、なんかそこから連想されて違う回想が出ることもあるなーってことは思いましたね。先ほどこれもDさんがおっしゃった名古屋城背景に、名古屋城はどうでも良くてその人物の服装でしたっけ、それに関心を向けられるっていうこと、これがね本当に意外な細かいところに参加者さんは気づかれる、焦点が当たるんですね。これはね通常の、デジタルコンテンツ、写真を使った回想法じゃない場合は出ないですよ。僕もね一張羅っていうね、お出かけ旅行に行く時にワンピース着たり、男の子ジャケット着たりってやつだったかな、あれのねワンピースの柄というかデザインに対して女性の参加者が、ものすごい懐かしい母親が縫ってくれてね

なんて言って、そういう回想が出てくるんだって。お出かけ、一張羅、おしゃれしたよってという思い出が出てくるかと思ったら、お母さんがほとんどミシンで作ってもらったわって回想が飛び出したり、最後に男性参加者がですよ、それも同じ女性だったかな、後のほうで、お出かけて今と違いますよねって言うんです。つまり昔はお出かけて言ったらフォーマルウェアだった、今はラフっていうよりもものすごいおしゃれをするっていう、なんていうんです、一人ひとりの好きなおしゃれをするじゃないですか、でも昔のお出かけというのは一張羅来るといっては、一張羅っていう言葉が表す通りフォーマルウェアだと、そういう時代考証、時代を分析してくださったそんな回想も飛び出したりですね、本当に思いがけない母親父親の思い出を語られて、これはねリアルな回想法やっても、思いがけないって思い出や回想を語られることは多いにしてあるんですけど、それがこの今回の写真の細かいディテールという細かい部分に発見されてね、ビビってくるんでしょうかね、参加者さんが思いがけない意外な思い出を思い出されて語ってくださったっていうのがですね、おもしろいな、深いなというふうに思いました。そういう意味では全部こちらが予習して、これはいつの時代のものだって、そこまでしなくてもいいのかなっていう、もっと気軽にたくさんある写真を気軽にパッパパッパ見ていただきながら何か感じて頂ければどうぞ自由にお話くださいっていうふうに、こちらも気楽に気負わずにやってもいいのかなっていうふうに思いました。以上です。

司会) ありがとうございます。では最後の質問です。この博物館資料を活用したデジタルコンテンツの回想を支援ツールの有効活用、今後こんなことにも使えるんじゃないかとか、こういう風になったらいいんじゃないかなど、お考えとか提言とかそういったものがあれば是非参考にご意見を伺いたいということです、いかがでしょう。

D) うちのメンバーで高齢者のサロンをやってらっしゃる方がいるんですけども、このコロナでこの一年ずっとお休みをしていたんですね。暖かくなってきたらお庭で高齢者の方とお茶飲みをしようというふうに考えていらっしゃるみたいなんです、その時にこのコンテンツを活用してそして駄菓子屋さんでよく食べたものを出してみようかなっていう、そんなお話がありました。

だと楽しいのかなと思ってそういうのを作ってもらえたら、リアルに行った感じになるのかなと。あと北杜市の方も、私も地道に回想法の草の根運動してまして、ようやく来年度から事業で要支援とかまだ要支援にならない方の予防事業に組み込んでもらえるって話を取り付けたので、また先生がコロナが落ち着いたらちょっと話しに来てもらいたいですし、地域包括の方にもちょっと E さんとか事務局に許可取れば良かったんですけど、中身は見せてないんですけど、これ北名古屋市の博物館の収蔵物がいっぱい写真で入ってて、これは研究だからたまたまこちらにもらったんだけど、もし市の方でもそういうの使っていいよって言うってもらえたら、ぜひこれを見せて、まずは包括の方に見てもらって、来年度からそういうのやっていきたいね、いずれは北杜市にもすごい立派な郷土資料館がありまして、昭和初期のお家がそのまま移築されてて、中にはいって家を見れる、厩があったりテレビがあったり、そういうのがあるのに全然一日の来館者が 10 人もいないみたいな、そんなもったいない博物館なので、こういうのを機に見せて市としても行政としてもやってもらえたらいいのかなみたいなそんな話をしています。ちょっと話も長くなるんですが、来月はちょっと北杜高校の方で、北杜高校に福祉科っていうのがありまして、その 2 年生が認知症のかたへのケアという授業があるんですけど、その 2 時間の中で市の方からこちらに声がかかって、私はケアマネジャーをしていますけどやっぱり認知症の方へのアセスメントだったりお話を聞くっていう本当に回想法はすごく有効だってことが自分の中ですごくあるので、ぜひ高校生の方たちにも回想法を知って、話すことで高齢者と仲良くなれる、お話いっぱい聞けるよって話して、このツールも見せてこうことやったんだよってお話させてもらいなと思うんですけど、使ってもいいですかね。

司会) 制作された I さんに聞いてみます。使ってもいいと思いますけどね。後日ご連絡させていただきます。

E) 嬉しいコメント、感想を言ってくださって、I さんに成り代わってお礼申し上げます。I さんも喜ばれると思いますよ。だから今回のコンテンツは僕のグループの参加者も使わせて欲しいと言われました。地域でボランティアで回想法リーダーされてる方もいらっしゃるので、このツールは使えるって言って、活用したいって声が上がりましたね、最終回に。ですから僕からも I さんにお願

たいと思っておりますので。ただまあ先ほど二つ目の質問のところで話しましたが、さらに工夫する点はあるだろうなと思いましたし、認知症の方に向けてももちろんそうですし、健康高齢者の方にとっても、ちょっとやっぱり品物がね 1 枚の写真でたくさんごちゃとあって、一つ一つが小さいという問題とか、文章が長くてまたそれを読むっていうのはまたかなり細かい文字になってっていう。これ僕のパソコンの解像度の問題かもしれませんが、事務局にも調整協力してもらったんだけど、クリックしたときに全画面に映らないんですよね、真ん中のほうにちっちゃい箱になってうつるもんだから、結果的に最初のホーム画面は全画面なんだけど写真をクリックすると真ん中にちょっと小さくなっちゃう、それはなんか解決していただきたいなと思いますし、今回 DVD でインストールして使うという、僕もよくわかんないんだけど、グーグルかなんですかそういうソフト、フォーマットに当てはまるような、一応ひとつのホームページを開いてるような感じにはなってるんですけど、それがいろんなユーザーの方に Web 上で解放されてもいいのかなというふうには当初から思っておりました。それから B さんがおっしゃった高校生にっていうのはね、これもいいですね。だから回想法を学ぶ、あるいは高齢者ケア、その基本のコミュニケーションを学ぶ初心者、高校生、もちろん小中のボランティア教育の中でも生かされるといいと思うんですけど、昔の暮らしを知るという学びのツールにもなり得て、これまさに博物館の生涯学習の大きな役割だろうと思いますので、すべての世代に活用できるコンテンツにして行かれるといいかなと思いますし、有料になるか僕は先行きは分かりませんが、回想法実践者に普及していかれるといいんじゃないかなっていうふうには思っております。あとは博物館に扉を開けて入っていくっていいアイデアで、まさに第 4 回目って北名古屋市歴史民俗資料館のいろんな展示ブースを遠景から見せていくっていう、部屋を見せたり展示コーナーを見せたり、そういうところがあったので、あれが動画になって歩いていくバーチャルリアリティのようなソフト、ツールになっても面白いな、最近テレビ番組でも旅行に行った気にリモート旅行みたいなね、そういうのも流行ってきてますから。1 つのツールとしてそういう使われ方も、もう 1 回作らなきゃいけないけど、そういう使い方もあるっていいんじゃないかな。それが全国の博物館に広がったら、我々回想法実践者もいろんな全国のそれぞれ特色ある、まずは地元の博物館のそういったバーチャルソフトコンテンツを使ってみたり、利用者、参加者さんの故郷の博物館を活用してみたり、まあそんな時代が来たら面白

いのになーって言うふうには思いましたね。ということで事務局に成り代わって、そのね博物館を動画で見せるって言うのはですね、明智回想センターで今作っておりまして、昨日アップされましたので皆さん見てください。これは宣伝です。ユーチューブだからどうやって検索すればいいのかな。

事務局) 明智回想センターって入れれば出てくるんじゃないですかね。

E) 5分の動画になってまして、まずはシリーズ1が完成しましてアップしましたので、ぜひ見てみてください。あとディスカッションの中でいろいろデジタルコンテンツに向けて将来性というかいろんな要望もそうだし提言ももう少し聞いてみてもらえますか。

司会) 私は使い方のところでちょっと聞いてみたいと思ったのは、1、2回目はテーマが決まっていて、テーマに合わせて写真を選ぶってようなやり方がされていたかなと思いますが、3回目4回目っていうのは写真が先にあって、それから話を展開するってような違うやり方で行っていただいたと思うんです。本来の回想法の目的と言うか皆さんがこれが回想法っていう風に思ってもらえるものを展開するのには、どういったやり方が良かったかその辺のご感想を聞いてみたいと思ったんですけれどもいかがでしょうか。回想法とツールの関係と言うか、そのあたりはいかがでしょうか

D) 一番最初の会の時にやり方を利用者さんに聞いたんですね。テーマがあってそのテーマに沿った写真を見ていく方法がいいか、それとも写真を見ながらどんどん進めていく方法がいいかっていう風にお聞きしたんですけれども、どちらでもいいよってお話でした。それで最後にセッションが終わった後にどちらがいいですかねって隣にいた方にお聞きしたんですけれども、その時にはやっぱりゆっくり一個一個の写真が見れる方がいいなーってふうにその方はおっしゃっていました。私的には回想法っていうのはお年寄りが元気になって楽しめればいいのかと思ってますので、その方に焦点が当てられる写真があったりとか、その方にスポットライトが当たるような思い出に繋がるようなものということ考えると、やっぱりだーと流すよりはあらかじめアセスメントしておいて、その方に適した写真を何点か選んで提示していくっていう方向の方がいい

のかなーって気がします。

C) 私も最初始める時に事務局に最初に 1 時間の中の 30 分を自由に話してもらって残りの 30 分写真を見せながらでもいいんですかって確認したんですけど、実際になかなか自分がリーダーをやりながらその画像を出すっていうことが大変なので、1, 2 回目に関してはホストという形で画像を出してくれる人を 1 名つけて、私は本当に話すだけっていう形でさせてもらって、参加者から出た回想に基づいてホストの方が写真を選んで出してくれるって言うような形で 1, 2 回目はやってたんですね。それでやっぱりその写真を出すことでより一層思い出が深まってきてまた話が膨らむって言うのも 1, 2 回目では見られました。3, 4 回目は写真を見ながら話をさせていただくって言うようなことだったので、また 1, 2 回目とは違って最初に写真を見せることで、あーこれは懐かしいこんなの使ってたよねって言うようなことで話が盛り上がるってこともありましたので、結構うちのグループはどちらでも話が広がっていくって言う、最初に写真を見せるって言うのでもあるし、あとから写真をつなげていくって言うのでも結構話が膨らむのかなーって言うのは感じてました。

B) 回想法が終わった後すぐに、皆さん記述のアンケートが取れないので私が質問をして回答してもらってるんですけど、認知症の高齢者の方々自身は写真とか画像があった方がヒントがあるから思い出しやすいとか、忘れてたことを思い出せたよーとか、珍しい写真だったよかったって言うってくれるんですけど、それはそれを言われると私も良かったって思うんですけど、自分自身が 1 回目 2 回目のまずは高齢者認知症の方に自分で記憶を辿ってもらって、ご自身で思い出して回想を話してもらって、そこから実際写真を出すって言う方法が、なんとなくワクワクするといえますか、聞きたいので写真を我慢して出さないでいたりとか、いつもそうなんですけど、ものも出さないし、意地悪ですよ、先生に教わった通りにいつもやっているの、まずは私の中での回想法はそんな感じで、認知症の方こそ自分の脳から思い出してもらえたらすごい嬉しい、ちょっと・・・ことかもしれないですけどそれが快感ですね。

A) 私も今の B さんの出し方に賛成です。一つのことであーと話が盛り上がってから、こんなんでしたか何でしたかって言うて聞いてくほうが、より一層またの

話もわーってなるので、それはすごく私もやって楽しい手法だなーっていう風に感じてます。ただ今回写真が多かったっていうこともあって、わーって盛り上がってるので30分とかいってしまうとどうしようまだ他に写真がいっぱいあったのんじゃないかなってちょっと反省する部分もあって、最初は話を待ってて写真を出してこう思ってたのに、いつのまにかこれでどうでしたかって次の写真を出していったらすると、それでまたわーってなったりすると、どんどんどんどん時間が短くなってしまって、なんか最後の最後が本当に利用者さん楽しんでいただけたんだろうかっていうところがすごく不安な回がありました。すごくたくさんお話ししてくださることはありがたいことなんですけれども、そのぶん時間の方が気になってしまって、なんか後半は本当に時計ばかりちらちら見ているような気がしてましたね。なので写真があるって事はすごくいいことなんですけれども、そのテーマによって使う写真っていうのをあらかじめ絞って関わってた方がゆっくりリーダーの方もゆっくりと会に参加できるのかなっていうのをちょっと今回は感じました。

E) ありがとうございます。いい視点の質問をしていただいて、ありがとうございます。この今回の第1回第2回と第3回第4回は意図的にコンテンツを変え、さらに我々リーダーの進め方も逆転させて変えたんですね。これはIさんにも了解のもと、ひとつの仕掛けだったわけです。それに対して皆さんどう思われたってということでお聞きしてまして、非常に興味深いですね。健康高齢者の方に行ったDさんCさんが写真が最初でもいいようなニュアンスのお話をされていたかなと思う一方で、認知症の方には最初じっくりテーマを伝えて回想していただく、特に認知症の方がご自身の力を使っていただくこと、それがいいというか、それが職員としての快感とおっしゃってた、すごくよく分かるし、僕もリハビリテーションの専門職、作業療法士としてまったく同感なんです。意地悪って言われたけど意地悪もいいんじゃないすかね。まずはご自身の力で、実はこんな写真ありましたよって言ってさらに膨らませて回想していただく、そしてその時の発見もそれぞれってなりますからね。自分が回想した思い出したものがいきなり画面に登場する、これはその人の回想法でも後半に物を出す醍醐味と一緒にですね。

B) 2 回喜べる

E) なんかねその方が効果的なような気がして、決して意地悪じゃなくてきて利用者さんのことを思っている、利用者さん本位に考えているという意味で、なるほどなーっていう風に思いました。ご存知の通り僕の回想法の研修で認知症の重い方ほど最初に物を出していった方が回想しやすくいいですよってこれまでずっと言ってきました。ただしそれは重い方でして、ご自身の力でいきなりでどんな事して遊びましたで回想できない、そういう方がいらっしゃる場合は最初にも、写真、動画、テレビ回想法、そうしたものを活用してください。そんなつもりで話してきたつもりですけども、おそらく今回の A さんと B さんの担当された参加者さんはご自身の力で、またそういうリーダーぶり、力を発揮されていたからこそ、前半の第 1 回第 2 回目の方がしっくりいったのではないかなと思いました。一方で健康高齢者さんはいっぱい写真が見たいっていう気持ちは今回ね僕も発見しましたね。さらに僕のグループは回想法ボランティアされてる人なので、ご自身もリーダー体験のある方なので、その方にとってはこのコンテンツは使える、使いたいとおっしゃるわけですね。だから自分のこともそうですけど、これから回想法する時にこれは自分が使ってみたいリーダーとして使ってみたい、そういう意味で第 3 回第 4 回のインパクトが強かったようですね。ただし最後に、これが僕が一番の実感なんですけどね、A さんが写真が多くて全部クリックしていくと慌てながら見せていって楽しんでもらえただろうかというね。もちろん盛り上がる写真もあるわけですけどね。ただその写真というのも参加者さんによっては全然ピンとこない人もいらっしゃるかもしれない、だから一つの写真で一人の方が盛り上がるのはそれはその人にとってはいいことだけど、全体を見たときに果たして他の参加者がついてこれなくなつて、特に認知症の方集中力途切れたり、そういう課題もあるかなーって思いますね。D さんのおっしゃった、リアルな回想法の中でも先に物を出すのか後で物を出すのかっていう、それは対象者に合わせてっていうことがありますのでね、まあ色々試してリーダーが試行錯誤、いい意味の試行錯誤ができて選択できるということが大事で、特に認知症の方に活用する場合は、その方の認知症の程度とか回想するお力、コミュニケーション能力、そうしたものを年代も大事ですけど、そうした基本的な障害や残存機能をアセスメントをじっくり行って、コンテンツがリーダーの裁量で選べる選択できる順番もその日その日で選べる、とい

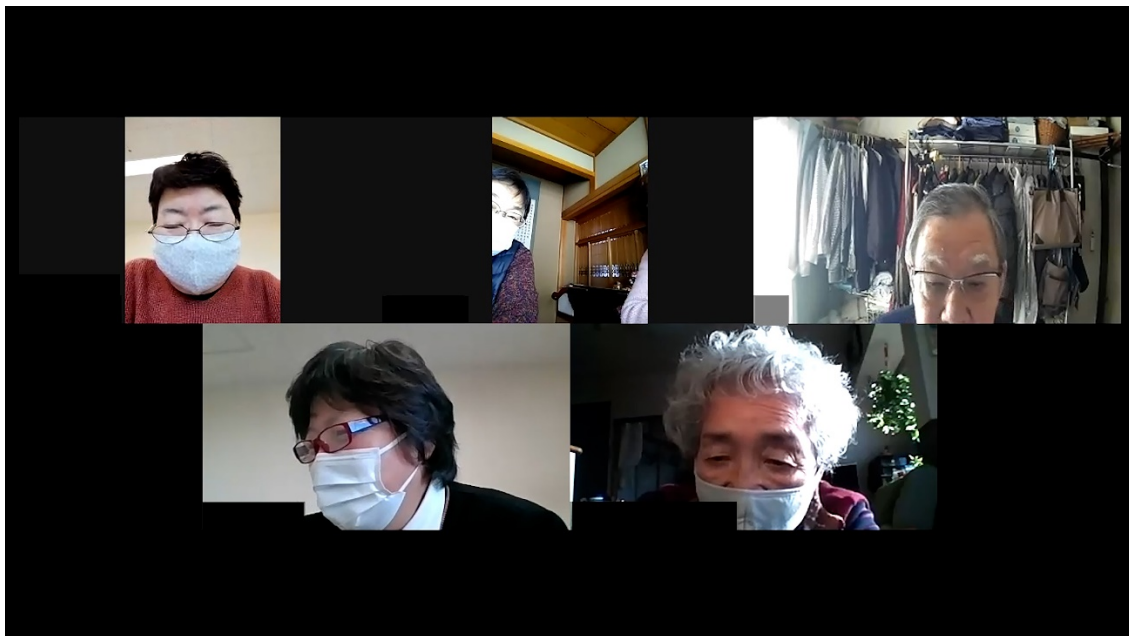
うことがこのコンテンツの活用のしどころかな、そういう意味ではツールだけ
沢山広まればいいんじゃないなくて、このツールの使い勝手、使うリーダーの力量も
上げていかなきゃいけないのかな、そのための研修や経験を積むことも重要な
のかなっていうふうに思いました。すみません、もう研修指導者みたいになっ
ちゃった。最後は言ってしまいました。

司会) ありがとうございました。ちょうど時間となりましたのでこのフォーカス
グループインタビューはここまでとさせていただきたいと思います。どうもあ
りがとうございました。以上となります。(了)

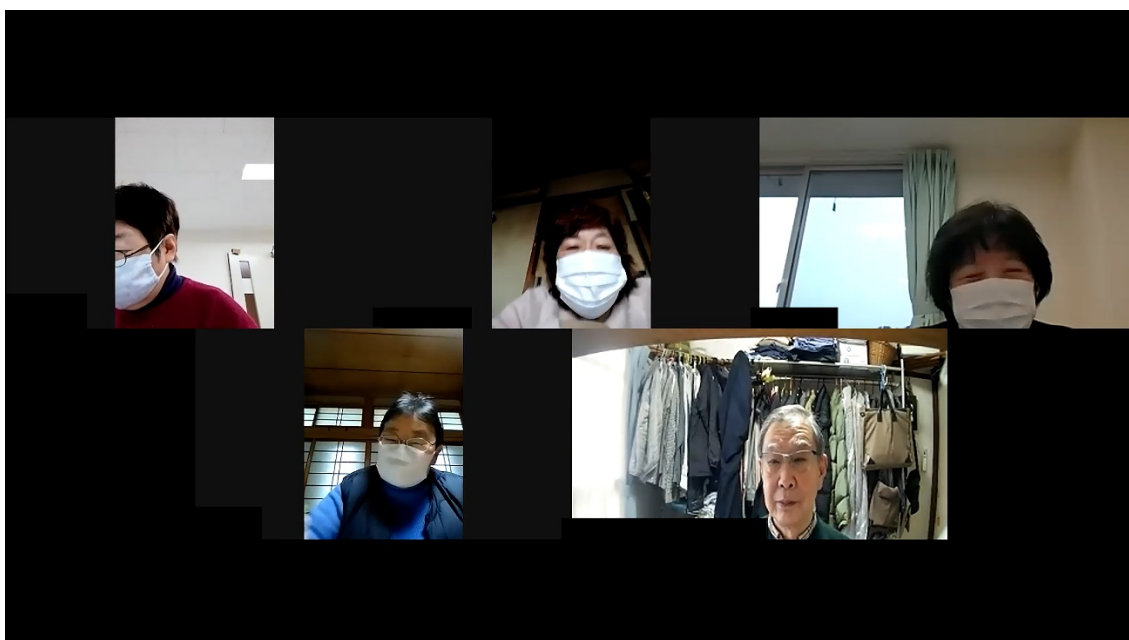
写真資料

1) 回想法モデル事例

A グループ



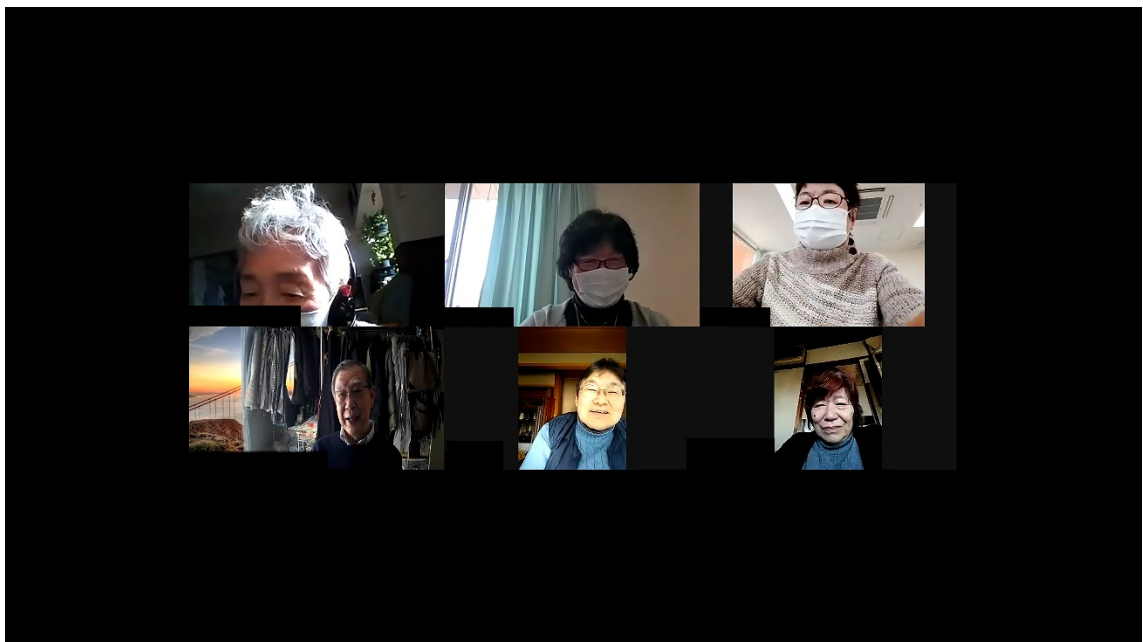
1 回目 2021 年 1 月 20 日



2 回目 2021 年 1 月 28 日



3回目 2021年2月4日



4回目 2021年2月11日

B グループ



1 回目 2021 年 1 月 22 日



2 回目 2021 年 1 月 29 日



3回目 2021年2月5日

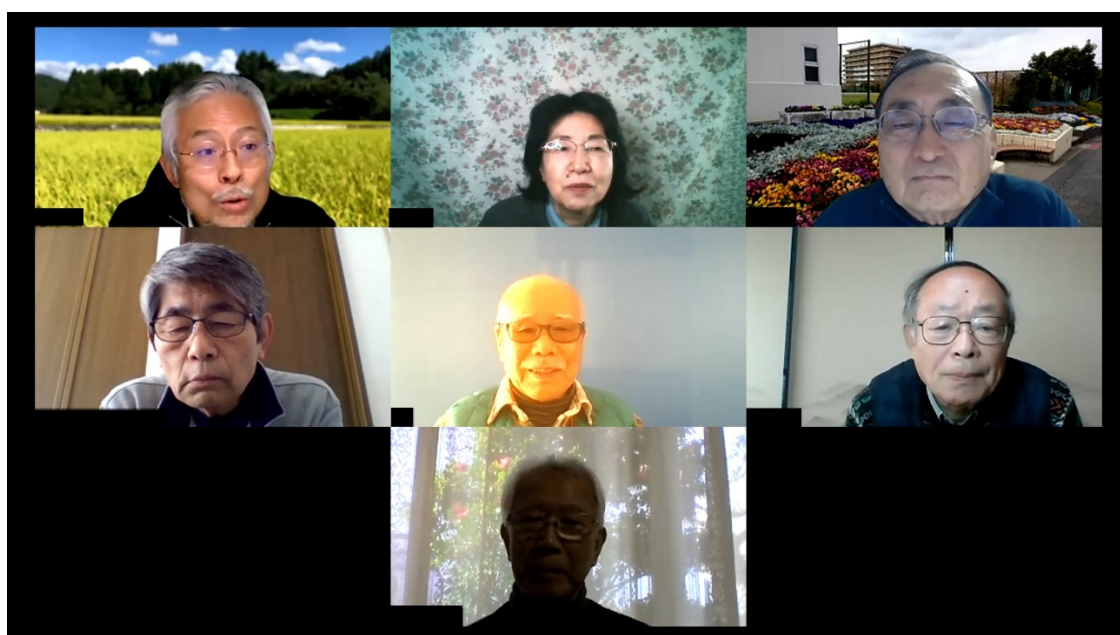


4回目 2021年2月12日

C グループ



1回目 2021年1月23日



2回目 2021年1月30日



3回目 2021年2月4日



4回目 2021年2月13日

D グループ



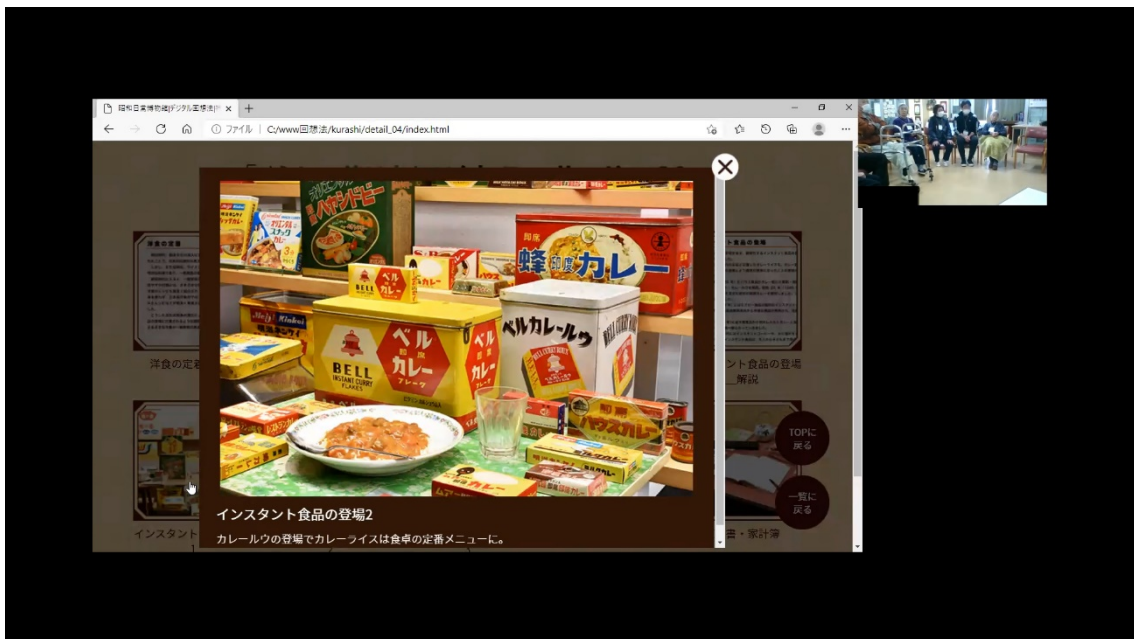
1 回目 2021 年 1 月 23 日



2 回目 2021 年 1 月 30 日



3回目 2021年2月6日



4回目 2021年2月13日

E グループ



1回目 2021年1月26日



2回目 2021年1月27日



3回目 2021年1月28日



4回目 2021年2月1日

事業実施体制

事業実施

株式会社乃村工藝社

協力

北名古屋市歴史民俗資料館「昭和日常博物館」

NPO 法人シルバー総合研究所

デジタルコンテンツ作成

ジーピーセンター

オンライン回想法実施

社会福祉法人 沼風会 沼風苑 指定居宅介護支援事業所

NPO 法人ながいき コンシェルジュ

社会福祉法人 緑樹会 明山荘 小規模多機能「明野のわが家」

社会福祉法人 昭徳会 特別養護老人ホーム高浜安立荘

NPO 法人シルバー総合研究所（実施事務局）

回想法リーダー

佐久間 尚実 沼風苑 指定居宅介護支援事業所

田角 真由美 NPO 法人ながいき コンシェルジュ

横森 咲希 明山荘 小規模多機能「明野のわが家」

山下 明美 特別養護老人ホーム高浜安立荘

来島 修志 日本福祉大学健康科学部

回想法参加者・協力者

高橋 朝彦 酒井 市子 室井 三千代 下大澤 雅子 板井 敏子

井上 好章 大口 勝由 市川 義和 日比野 徳男

福永 保孝 阪本 憲司 島原 令子 齋藤 恵彦

NPO 法人ながいき コンシェルジュの皆さま

明山荘 小規模多機能「明野のわが家」の皆さま

特別養護老人ホーム高浜安立荘の皆さま

関口 清貴 NPO 法人ながいき コンシェルジュ

牛田 篤 同朋大学社会福祉学部

永森 敏子 アルカディア氷見 ほっこり回想クラブひみ

報告書執筆

市橋 芳則 北名古屋市歴史民俗資料館「昭和日常博物館」

伊藤 明良 北名古屋市歴史民俗資料館「昭和日常博物館」

遠藤 英俊 NPO 法人シルバー総合研究所

来島 修志 NPO 法人シルバー総合研究所

桑野 康一 NPO 法人シルバー総合研究所

「博物館資料を活用した回想法支援デジタルコンテンツの開発と効果検証－多様な博物館コレクションを軸とした高齢者ケア・学習支援による新たな関係性の構築－」報告書

2021 年 3 月 31 日

令和 2 年度戦略的芸術文化創造推進事業「文化芸術収益力強化事業」
《博物館等における「新しい関係性の構築」による収益確保・強化事業》

